W42H
by HITACHI
取扱説明書

CDMA 1X WIN
au by KDDI

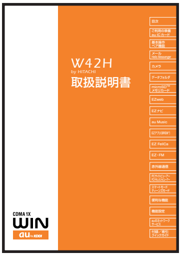
ごあいさつ

このたびは、W42Hをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、W42H『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
W42H『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』を紛失されたときは、auショップもしくはau お客様センターまでご連絡ください。

W42Hのマニュアル

W42Hには、この『取扱説明書』と『かんたんマニュアル』が付属しています。

各機能の詳しい使いかたを知りたい場合



このW42H『取扱説明書』をお読みください。

基本的な使いかたを知りたい場合



付属のW42H『かんたんマニュアル』をお読みください。

なお、auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。

・『取扱説明書』『かんたんマニュアル』のダウンロード
(http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)

・キーワード検索ができるauオンラインマニュアル
(http://www.au.kddi.com/manual/index.html)

auオンラインマニュアルはEZwebからもご利用いただけます。
＜アクセス方法＞EZトップメニュー→料金・申込・インフォ→auオンラインマニュアル

英語版・中国語版の取扱説明書が必要な方へ

For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual

かんたんマニュアルの英語版をauホームページからダウンロードすることができます(発売後約1ヶ月後から)。
You can download the English version of the Basic Manual from the au website (from approximately one month after the product is released).
(http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)

簡易英語版/中国語版はかんたんマニュアルの巻末でご覧いただけます。
English/Chinese Simple Manual can be read at the end of the Basic Instruction Manual.

安全上のご注意

W42Hをご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、以下の株式会社 日立製作所のホームページで症状をご確認ください。
・W42Hからは→　http://www.hitachi.co.jp/ez/faq/　(日立携帯電話Q&A)
・パソコンからは→　http://www.hitachi.co.jp/mobilephone/faq/　(日立携帯電話Q&A)

お知らせ

- 本書では、実際のキーや画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通話できません。
  また、電波状況の悪い場所では通話できないこともあります。
  なお、通話中に電波状況の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）
- W42Hは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 公共の場でのご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
  大切な電話番号などは控えておかれることをお勧めします。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをお勧めします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

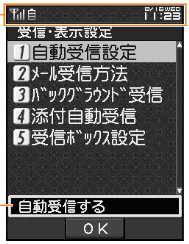
本書の表記方法について

掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。
下記のような簡略化した画面表記をしているほか、画面の上下、または中間部分を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

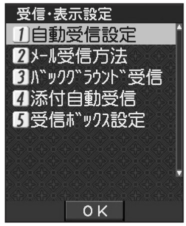
実際の画面の表記例

取扱説明書の表記では、画面上部のアイコン類などは、省略されています。



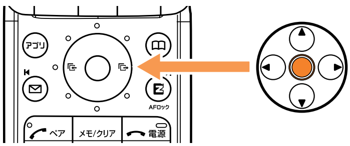
現在設定表示エリア・ガイド表示エリアは省略して表記しています。

取扱説明書の表記例



掲載されているキー表示について

本書では、カーソルキーの図を下記のように簡略化していますので、あらかじめご了承ください。



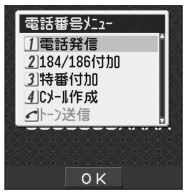
- (▲)または(▼)を押すとき ………… (▲▼)
- (◀)または(▶)を押すとき ………… (◀▶)
- (▲)、(▼)、(◀)、(▶)を押すとき …. (✥)

項目を選択する操作の表記方法について

本書では選択画面で項目を選択する操作を、[項目名]と表記しています。
例: 電話番号メニューから「184／186付加」を選択する場合

1 電話番号を入力する→●（発信）→[184／186付加]

「184／186付加」を(▲▼)で選択して●（OK）を押す操作を表しています。



2 [186付加]

「186付加」を(▲▼)で選択して●（OK）を押す操作を表しています。

■ **お知らせ**

- 画面最下行に表示された内容を●／(ｱﾌﾟﾘ)／(📖)を押して実行する場合、●（発信）のようにカッコ内に内容を表記します。
  ※ただし、●（OK）の場合は省略して●のみ表記しています。
- 各機能のお買い上げ時の設定については、「付録」の「リセット一覧」（▶P.345）の各表をご参照ください。
- 本書では「microSD™メモリカード（市販品）」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と略しています。
  また、本文中は「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と表記します。

安全上のご注意

■ **安全にお使いいただくために必ずお読みください。**

● この「安全上のご注意」にはW42Hを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。

● 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

表示の説明

⚠危険	⚠警告	⚠注意
この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。	**この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容」を示しています。**	**この表示は「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容や物的損害(※3)の発生が想定される内容」を示しています。**

※1重傷　：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2傷害　：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

図記号の説明

禁止	分解禁止	水濡れ禁止	強制	電源プラグを抜く
行ってはいけない（禁止）内容を示しています。	**分解してはいけない（禁止）内容を示しています。**	**水に濡らしてはいけない（禁止）内容を示しています。**	**必ず実行していただく（強制）内容を示しています。**	**電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。**

W42H本体、au ICカード、電池パック、充電用機器、カシオ平型ステレオイヤホン03共通

⚠危険 **必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

W42H専用および共通周辺機器
電池パック（42HIUAA）、卓上ホルダ（42HIPUA）、共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）、カシオ平型ステレオイヤホン03（03CAQPA）、共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

共通ACアダプタ01（別売）をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

引火性ガスが発生する場所で使用しないでください。ガスに引火する恐れがあり、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所ではau電話の電源を切り、充電もしないでください。

⚠警告 **必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。

分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

水などの液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。
感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。(雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。)
万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグ、電池パックを抜いてください。水濡れや湿気による故障は保証の対象外となり、修理ができません。

通電状態で充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

au電話が落下などにより破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所(自動車内など)や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息したり、傷害などの原因となる場合があります。

湿気の多い場所で使用しないでください。身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

使用中に煙が出たり、異臭がする、異常な音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたときは使用しないでください。
異常が起きた場合、充電中であれば、充電用機器の共通ACアダプタ01(別売)または共通DCアダプタ01(別売)をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、冷えたのを確認してから電源を切り電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水に濡れたりなどして破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。

外部から電源が供給されている状態のW42H本体・電池パック・充電用機器に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

金属製のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

W42H本体について

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。
※ アラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。

植え込み型心臓ペースメーカーや医用電気機器の近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次のことを守ってください。
1. 植え込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーから22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。アラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源を切ってください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカー以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

高精度な電子機器の近くではW42Hの電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与える恐れがある機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

通話・メール・撮影・ゲーム・インターネットなどをするときや、EZ・FMや音楽を聴くときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

撮影ライト(待受ライト)を目に近付けて点灯させないでください。
また、撮影ライト(待受ライト)点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様に撮影ライト(待受ライト)を他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

自動車などの運転者に向けて撮影ライト（待受ライト）を点灯させないでください。目がくらんで運転不可能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

注意 **必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

皮膚に異常を感じたときには直ちに使用をやめ、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（外側部）	ABS-PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
外装ケース（内表示側部）	ABS-PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
外装ケース（内操作側部）	ガラスフィラー入りPC樹脂	アクリル系UV硬化処理
ヒンジカバー	ABS-PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
電池パックカバー	ABS-PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
カメラレンズ部、ＬＥＤランプ部の飾りカバー	ABS-PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
メインディスプレイのパネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
サブディスプレイのパネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
カメラレンズ部	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
ＬＥＤランプ	アクリル樹脂	－
赤外線ポート	アクリル樹脂	－
光センサー	アクリル樹脂	－
センターキー／カーソルキー／ソフトキー／ダイヤルキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
ライトキー／マナーキー／シャッターキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
カーソルキー周囲の飾りパーツ	ABS樹脂	クロムメッキ
外部接続端子キャップ	PC樹脂（キャップ部）	アクリル系UV硬化塗装処理
	ポリエステルエラストマー樹脂（ヒンジ部）	－
microSDメモリカードスロットキャップ	PC樹脂（キャップ部）	アクリル系UV硬化塗装処理
	ポリエステルエラストマー樹脂（ヒンジ部）	－
スライド式イヤホンカバー	PC樹脂	－
底面バンパー	シリコンゴム	－
ネジキャップ（メインディスプレイ上部）	シリコンゴム	－
ネジキャップ（メインディスプレイ下部）	ABS-PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
ネジキャップ（電池上部）	PET樹脂	－
カスタムバングル		
オニキスブラック用　ツインゴールドブラック	ABS-PC樹脂／ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
オニキスブラック用　ツインシルバーブラック	ABS-PC樹脂／ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
オニキスブラック用　レリーフダーク	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
マイカホワイト用　ツインシルバーホワイト	ABS-PC樹脂／ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
マイカホワイト用　レリーフシルバー	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
マイカホワイト用　レリーフホワイト	ABS-PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
クォーツオレンジ用　ツインゴールドオレンジ	ABS-PC樹脂／ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
クォーツオレンジ用　ツインシルバーオレンジ	ABS-PC樹脂／ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
クォーツオレンジ用　レリーフダーク	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
電池パック	PC樹脂	－

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近付けたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

通常はスライド式イヤホンカバー、外部接続端子キャップ、microSDメモリカードスロットキャップなどをはめた状態で使用してください。カバー／キャップをはめずに使用していると、ほこり、水などが入り、故障の原因となります。

ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因になることがあります。また、ヒモが傷ついているなど、傷んだストラップは取り付けないでください。

本体を閉じるときには物を挟まないようにご注意ください。ディスプレイなどの破損の原因となります。また開くときはヒンジ部（つなぎめ）に指を挟まないようご注意ください。傷害の原因となります。

受話口部の吸着物にご注意ください。
受話口部には磁石を使用しているため、画鋲やピンなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口部に異物がないかを必ず確かめてください。

心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

電池パックについて

Li-ion

（W42Hの電池パックはリチウムイオン電池です）
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。なお、リチウムイオン電池の取り扱いについては、W42H取扱説明書または電池パック（42HIUAA）（別売）の取扱説明書をご参照ください。

⚠危険 **誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂の恐れがあり危険です。必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

電池パックのプラス（+）とマイナス（−）をショートさせないでください。

電池パックをW42H本体や充電機器に接続するときはプラス（+）マイナス（−）を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレス・ヘアピン）などと接続端子が触れないように専用ケースに入れてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。（専用ケースは予備電池パックに付属しています。）

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

電池パックを水や海水などで濡らさないでください。電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を負う恐れがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。

漏液したり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

充電用機器について

⚠警告 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。
共通ACアダプタ01（別売）はAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は、行わないでください。また、共通DCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車で使用してください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ共通ACアダプタ01（別売）やゆるんだコンセントは使用しないでください。

共通DCアダプタ01（別売）はヒューズを使用しています。万一ヒューズが切れたときは、必ず指定のヒューズ（1.0A、250V）と交換してください。発熱・発火の原因となります。（共通DCアダプタ01（別売）のヒューズの交換は、取扱説明書をよくご確認ください。）

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

通電状態で充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

お手入れをするときには、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電やショートの原因となります。また、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバックなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

充電用機器のご使用につきまして、皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質、体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
上ケース	ABS樹脂	–
下ケース	ABS樹脂	–
背面板	ABS樹脂	–
ゴム足	ウレタンゴム	–

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

卓上ホルダを車内で使用しないでください。落下・運転の妨げにより故障の原因となります。卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提としています。

注意 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。必ず、下記の注意事項をお読みになってからお使いください。**

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。

共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電の原因となります。

濡れた電池パックを充電しないでください。

au電話本体から電池パックを外した状態で共通ACアダプタ01（別売）や共通DCアダプタ01（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

カシオ平型ステレオイヤホン03について

警告 **必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

自動車などの運転中に使用しないでください。安全走行を損ない、事故の原因となります。

注意 **必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

歩行中は音量を上げすぎないようにしてください。音量を上げすぎると、外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道で、交通事故の原因となることがあります。

接続端子にゴミが付着しないように注意してください。故障の原因になります。

カシオ平型ステレオイヤホン03のコネクタは、au電話本体の平型ステレオイヤホン端子に対して平行になるように抜き差ししてください。

カシオ平型ステレオイヤホン03をW42H電話本体に装着し、ゲームや音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。音量が大きすぎると、耳に悪い影響を与える恐れがあります。また、周囲の音が聞こえにくいと事故の原因となります。

カシオ平型ステレオイヤホン03のご使用につきまして、皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医にご相談ください。長時間使用した場合やお客様の体質、体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
イヤホン外装	ABS樹脂	–
ケーブル・中継部	エラストマー樹脂	–
プラグ	ABS樹脂 エラストマー樹脂 PP樹脂 真鍮	Au Flash
ジャック	PP樹脂 TPE樹脂 真鍮	Au Flash
平型コネクタ部	PP樹脂 エラストマー樹脂 ABS樹脂 SUS りん青銅	Au Flash

USBケーブル（試供品）について

注意 **必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

USBケーブル（試供品）のご使用につきまして、皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質、体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
18芯コネクタハウジング	PA樹脂	–
18芯コネクタケース	PC樹脂	–
USBコネクタハウジング	PBT樹脂	–
USBコネクタケース	PVC樹脂	–
シース(ケーブル)	PVC樹脂	–

au ICカードについて

警告

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau ICカードを入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意

- au ICカード（IC部分）を取り付け取り外す際にご注意ください。手や指を傷つける可能性があります。
- au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- au ICカードを分解、改造しないでください。
データの消失・故障の原因となります。
- au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
- au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
- au ICカードのIC部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
データの消失・故障の原因となります。
- au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- au ICカードを折ったり、曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
故障の原因となります。
- au ICカードを濡らさないでください。
水やペットの尿などの液体が付着すると故障の原因となります。
- au ICカードのIC部分を傷つけないでください。
故障の原因となります。
- au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。
故障の原因となります。
- au ICカード保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。
故障の原因となります。
- au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。

取扱上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ W42H本体・au ICカード・電池パック・充電用機器・カシオ平型ステレオイヤホン03共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。
特に開いた状態でかばんの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。（周囲温度 5℃〜35℃、湿度35%〜85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。
汚れていると接触不良の原因となる場合があります。掃除の際は電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中および充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。
また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。

■ W42H本体について

- 強く押す、叩くなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- W42Hはメインディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- ディスプレイの開閉の際に指などの挟み込みにご注意ください。
- 同梱されたカスタムバングル以外は使用しないでください。
- 移動機はカスタムバングルを取り付けた状態で使用してください。
- カスタムバングルでの危険行為（W42Hに取り付ける以外の用途）は絶対に行わないでください。
- カスタムバングルを折ったり、曲げたり、重いものをのせたりしないでください。故障の原因となります。
- カスタムバングルは乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害の原因となります。

- ポケットおよびかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- メインディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。W42Hを閉じたときにキーを押したままの状態になり、キー操作ができなくなるなど、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、W42H本体が損傷する恐れがあります。
- au電話本体(電池パックを取り外した側面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- W42Hで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子および平型ステレオイヤホン端子に機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影・EZwebを繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本体の開閉時やご使用中はヒンジ部(つなぎめ)に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したり反らしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、W42H内部に水滴がつくことがあります。(結露といいます。)このような条件下での使用は故障の原因になりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 水をかけないでください。W42Hは、防水仕様になっておりません。
- 撮影などしたフォト/ムービーデータや着メロなどの音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをお勧めします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。
- W42Hは不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは法律で禁止されています。
- 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能(メール、カメラなど)の使用は交通事故の原因となり、法律で禁止されています。
- 心臓の弱い方はバイブレータや着信音量の設定に気をつけてください。心臓に影響を与える可能性があります。
- この移動機は、盗難・紛失防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられています。ご利用になる方が変更になる場合には、新しくご利用者になる方が、このau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、W42H本体から外し専用ケースに入れて高温多湿を避けて保管してください。(専用ケースは予備電池パックに付属しています。)
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
(充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。)
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどに使用済み電池パック回収箱を設置しております。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、電源プラグや共通DCアダプタ01(別売)プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 本体画面の「(電池アイコン)」が点灯するときは、周囲の温度が高いため、保護機能がはたらき、充電できない場合があります。周囲温度が5℃~35℃の場所に置いてください。充電を開始します。
- 共通ACアダプタ01(別売)・共通DCアダプタ01(別売)の電源コードを、プラグおよび卓上ホルダに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。

■ カシオ平型ステレオイヤホン03について

- 指定のau電話本体以外には使用しないでください。
- コードをau電話に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて通話がとぎれたり、雑音が入ることがあります。
- カシオ平型ステレオイヤホン03は防水仕様ではありません。雨の中や水に濡れるような場所では、使用しないでください。
- 騒音のひどい所や強風下でのご使用は避けてください。
- 耳に刺激を与えすぎないように、適度な音量でご使用ください。イヤホンは開放型のため音が外にもれますので、周囲の人の迷惑にならないようにご注意ください。
- 強い衝撃（落とす、ぶつけるなど）を与えないでください。また、コードを強く引っ張らないでください。
- 直射日光の当たる所や、高温多湿の所には保管しないでください。
- 携帯するときは同梱されている袋に入れて持ち運ぶなど、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変形にご注意ください。

■ カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けをおこすことがあります。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、その場合、当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となる恐れがありますので、ご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない文字情報の記録には、使用しないでください。

※ W42Hには、お買い上げ時にディスプレイ部に傷防止のためのシートが貼り付けられています。必ずはがしてからお使いください。はがさずにお使いになると画面の確認などのご使用に支障があります。

■ 音楽／ラジオ機能について

- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、音楽やEZ・FMを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホンからの音もれにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様がW42Hで撮影・録音したものを複製・改変・編集などをする行為は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
  なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。
- 本製品はMPEG LA, LLC社とのMPEG-4特許ライセンス契約に基づき、お客様個人による非営利目的を条件に下記使用が許可されております。
  - ・MPEG-4規格に準拠して映像（以下、MPEG-4映像）を録画すること
  - ・個人による非営利目的で録画されたMPEG-4映像を再生すること
  - ・MPEG LA, LLC社よりライセンスを許諾されている提供者から得たMPEG-4映像を再生すること

  上記以外で使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLC社にお問い合わせください。
  （HTTP://WWW.MPEGLA.COM参照）

■ au ICカードについて

- au ICカードの取り付け、取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
  ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- au ICカードの取り付け、取り外しでは、ソケットの端子部分に触れないようにご注意ください。
- 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- 他のICカードリーダーなどにau ICカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
  お手入れは乾いた布などで拭いてください。
- au ICカードはauからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
  不要になったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- au ICカードにラベルなどを貼り付けないでください。

<本機の記憶内容の控え作成のお願い>

● ご自分で本機に登録された内容や、本機外から本機に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。本機のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記憶内容が消えたり変化することがあります。

※ 控え作成の手段
- アドレス帳など文字情報はノートに控えてください。
- 撮影などしたフォト／ムービーデータや着メロなどの音楽データは、メール添付やau Music Portを利用して個別にパソコンに転送しておいてください。
またはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。
ただし「著作権が有効なデータ」など、上記の手段でも控えが作成できないものがあります。あらかじめご了承ください。

■ お知らせ
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

ご利用いただく各種暗証番号について

W42Hをご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	② auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合
	③ Eメールの「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234

● PINコード

使用例	• PIN1コード • セキュリティPINコード
初期値	1234

● 認証パスワード

使用例	赤外線通信でデータを送受信する場合
初期値	通信相手と取り決めた任意の4桁の番号

● ティーンズロックNo.

使用例	ティーンズモード中に電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234

● EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツを契約・解除する場合
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定(4桁)

● プレミアムEZパスワード

使用例	① まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツを契約・解除する場合
	② まとめてau支払いを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	初回まとめてau支払いをご利用時に設定(4～8桁)

● ナビパスワード

使用例	① いつでも位置確認の起動、au電話からの登録依頼の許可
	② 位置確認メールの起動
	③ 安心ナビエリア通知の起動
初期値	安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知の初回起動時に設定(4桁)

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、W42Hには次のような機能が用意されています。

機能	設定方法
「遠隔オートロック(M414)」	設定方法は、「遠隔オートロック(M414)」をご参照ください。
「FeliCaロック(M415)」	設定方法は、「FeliCaロック(M415)」をご参照ください。
「シークレット(M431)」	設定方法は、「シークレット(M431)」をご参照ください。
プロフィールの簡易ロック	設定方法は、「プロフィールの編集」(▶P.46)をご参照ください。
データフォルダの「ロックフォルダ」	ロックフォルダの詳細は、「■ ロックフォルダについて」(▶P.131)をご参照ください。
Eメールのフォルダロック	設定方法は、「フォルダロック」(▶P.75)をご参照ください。
「着信表示(M315)」 「着信表示(M321)」	設定方法は、「着信表示(M315)」「サブディスプレイ設定(M32)」をご参照ください。(ただし、通話中の割込着信は除きます。)

ロックNo.／ティーンズロックNo.について

■ ロックNo.／ティーンズロックNo.をご確認ください

●お買い上げ時は「1234」に設定されていますが、お客様の必要に応じて4桁～8桁の任意の番号に変更することができます(▶「ロックNo.変更(M411)」「ティーンズロックNo.変更(M412)」)。

●ロックNo.／ティーンズロックNo.は、秘密保持および誤操作防止のために使用される大切な番号です。
ロックNo.／ティーンズロックNo.をお忘れになりませんよう、十分ご注意ください。ロックNo.は控えておいてください。
ロックNo.／ティーンズロックNo.はそれぞれ次の機能をご利用いただく際に必要となります。

■ ロックNo.／ティーンズロックNo.の入力が必要な機能

機能の内容		参照先
定型文No.00／No.01の入力		P.52
メモ制限		P.267
Eメールのフォルダロック		P.75
Cメールの受信フィルター設定		P.98
データフォルダのロックフォルダ		P.131
本体内データフォルダからmicroSDメモリカードへの全件移動		P.142
microSDメモリカードのバックアップデータの保存／読み込み／削除		P.159
ナビパスワードのリセット		P.207
EZナビ設定のプライバシーフィルター設定		P.207
赤外線全件受信の上書登録／全件送信		P.233 P.234
ホットブザー解除		P.307
M0	プロフィール簡易ロック	P.47
M12	時間／料金目安の通話時間／通話料金の目安／累積通話時間／累積通話料金の目安のリセット	P.288
M14	通話料金レートの変更	P.289
M15	PCサイトビューアー通信量目安のリセット	P.289
M411	ロックNo.変更	P.296
M412	ティーンズロックNo.変更	P.257
M413	オートロック	P.296
M414	遠隔オートロック	P.297
M415	FeliCaロック	P.228
M43	アクセス制限	P.298
M44	着信制限	P.299
M45	ハロー着信制限	P.301
M46	リセット	P.301
M51	設定状況	P.303
M522	定型文(No.00／No.01の表示)	P.304
M533	モード設定(ティーンズモード)	P.252
M535	ホットキー設定	P.306

機能の内容			参照先
データを全件削除する場合			P.34
	待受ショートカット		P.31
	発信履歴／着信履歴		P.45
	貼り付けリスト		P.51
	アドレス帳のグループ設定		P.55
	アドレス帳		P.59
	メモ帳		P.267
	通話録音リスト		P.264
	簡易留守メモリスト		P.263
	データフォルダ／ユーザーフォルダ		P.146
	データフォルダ／microSDメモリカードのフォルダ削除		P.146 P.154
	microSDメモリカードの初期化		P.152
	お気に入りリスト		P.171
	お気に入りフォルダの削除		P.171
	画面メモ		P.243
	Myスポット		P.195
	遠隔オートロックに登録した発信元番号一覧		P.297
	M44	着信制限の指定番号一覧	P.299
	M521	単語登録	P.304
	M522	定型文	P.304
	M523	顔文字	P.304
	ダウンロード辞書		P.305
	スケジュール／記念日／タスクリスト		P.276
	スケジュールの期間指定削除		P.276
シークレット設定			P.298
	アドレス帳		P.54
	通話録音		P.264
	簡易留守メモ		P.263
	スケジュール／記念日		P.273 P.274
	タスクリスト		P.275

PINコードについて

au ICカードには、PINコード、セキュリティPINコード、署名PINコードの3つのPINコードがあります。PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除することができます。

■ PIN 1 コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます(▶ **P.302**「■ 入力要否設定」)。また、PIN1コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて4〜8桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。

▶「PINコード設定(M47)」

■ セキュリティPINコード

EZweb、EZアプリ(BREW ®)の利用において、データの盗聴や改ざん、なりすましを防ぐために電子証明書(au証明書など)を送出する必要がある場合があります。これらの証明書をダウンロード/更新/送出する際に、セキュリティPINコードの入力を必要にすることができます(▶ **P.302**「■ 入力要否設定」)。また、セキュリティPINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて4〜8桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。

▶「PINコード設定(M47)」

■ 署名PINコード

デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。

- 署名PINコードは証明書によって異なりますが、お客様の必要に応じて4〜8桁のお好きな番号に変更できます。

▶「PINコード設定(M47)」

- 署名PINコードの初期設定値については、署名用証明書発行元へお問い合わせください。

■ PINロック解除コード(PIN1コード/セキュリティPINコード共通)

PIN1コード/セキュリティPINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除することができます。

- 解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードまたはセキュリティPINコードを設定してください(▶ P.302)。
- 解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■ PINロック解除コード(署名PINコード用)

署名PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除することができます。

- PINロック解除コード(署名PINコード用)を入力した場合は、新しく署名PINコードを設定してください(▶ P.302)。
- 解除コードを10回連続で間違えると、デジタル署名ができなくなります。その場合は、署名用証明書の発行元へお問い合わせください。
- 解除コードは、証明書によって異なります。

お知らせ

- 「PIN1コード」「セキュリティPINコード」「署名PINコード」は「リセット(M46)」(▶ P.301)を行ってもリセットされません。

目次

Cメール 91

Hello Messenger 100

カメラ 107

データフォルダ 129

microSDメモリカード 150

EZweb 162

EZナビでできること 186

EZナビ 190

au Music 209

EZアプリ(BREW®) 218

EZ FeliCa 226

EZ・FM 230

赤外線通信 233

PCサイトビューアー 235

PCドキュメントビューアー 248

スマートモード 252

ティーンズモード 256

便利な機能 259

機能設定 288

auのネットワークサービス 313

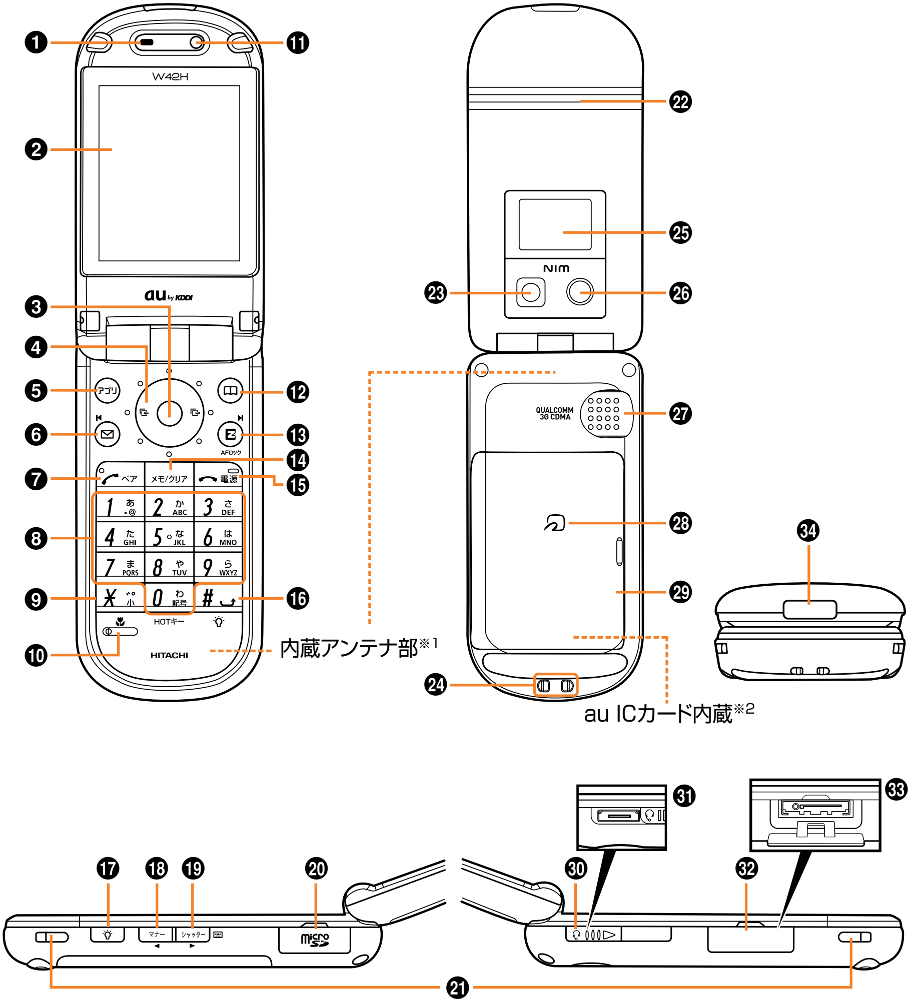
付録 334

索引 357

クイックガイド 383

ご利用の準備

各部の名称と機能



※1：通話時、EZweb利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。
※2：au ICカードの取り扱いについては、「au ICカードについて」（▶ P.37）をご参照ください。

❶ **受話口（レシーバー）**
通話中に相手の声が聞こえます。簡易留守メモの再生音などもここから聞こえます。

❷ **メインディスプレイ**
ご利用時のガイドとなる部分です。W42Hの状態や、入力した電話番号を表示します。

❸ **● センターキー**
画面最下行の中央に表示される内容を実行します。メインメニューの呼び出しも行います。

❹ **カーソルキー**
画面上のカーソル移動または音量の調節、漢字変換などに使用します。

着信履歴／左キー
着信履歴を呼び出します。
画面上のカーソルを左に移動します。

発信履歴／右キー
発信履歴を呼び出します。
画面上のカーソルを右に移動します。

上キー
画面上のカーソルを上に移動します。
音量の調節などでは音を大きくします。
待受画面にカレンダーを表示します。

下キー
画面上のカーソルを下に移動します。
音量の調節などでは音を小さくします。
待受ショートカットを表示します。

❺ **アプリキー**
EZアプリメニューを呼び出します。画面最下行の左端に表示される内容を実行します。

❻ **メールキー**
Eメールを呼び出します。待受中に1秒以上長押しするとCメールを呼び出します。

❼ **発信／ペアキー**
電話をかけるときや受けるときに使用します。
待受中に押すとペアメニューを表示します。

❽ **0～9 ダイヤルキー**
電話番号や文字、記号を入力するときに使用します。
待受中、0 を1秒以上長押しすると、「ホットキー設定（M535）」を設定／解除します。

❾ **＊キー**
＊、濁点、半濁点の入力や小文字／大文字の切り替えを行います。待受中に1秒以上長押しすると、Wシーン機能を切り替えます。

❿ **送話口（マイク）**
通話中に自分の声を伝えます。ムービーの撮影時の音声やアフレコを録音するときにも使用します。

⓫ **光センサー**
「照明（M316）」の「明るさ設定」で「光センサー」設定時に明るさを感知します。

⓬ **アドレス帳キー**
アドレス帳を呼び出します。画面最下行の右端に表示される内容を実行します。

⓭ **EZ／AFロックキー**
EZwebの呼び出しを行います。
フォト撮影時のオートフォーカスロックをします。

⓮ **メモ／クリアキー**
メモ機能を起動します。待受中に1秒以上長押しすると、簡易留守メモを設定／解除します。
入力した電話番号や文字を削除します。

⓯ **電源／終了キー**
電源ON／OFFに使用します。他に通話の終了や各機能を中断して待受画面に戻ります。

⓰ **#／撮影ライトキー**
文字入力時に#の入力や1つ前の文字を表示します。フォト･ムービーの撮影時に撮影ライトを点灯します。

⓱ **ライトキー**
1秒以上長押しすると、待受ライトを点灯します。
フォト･ムービーの撮影時に撮影ライトを点灯します。

⓲ **マナーキー**
マナーメニューを呼び出します。待受中に1秒以上長押しすると、マナーを設定／解除します。
着信時に着信音を消音にしバイブレータを停止します。

⓳ **シャッターキー**
待受中、1秒以上長押しすると、フォト機能を呼び出します。フォト･ムービーの撮影時はシャッターとして使用します。

⓴ **microSDメモリカードスロット**
市販品のmicroSDメモリカードをセットします。

㉑ **充電端子**
卓上ホルダを使用して充電するときの端子です。

㉒ **カスタムバングル**
3種類のカスタムバングルを取り付け、取り外しできます。同梱されているカスタムバングルは本体色によって異なります。

㉓ **レンズ部（カメラ）**

㉔ **ストラップ取付口**

㉕ **サブディスプレイ**
本体を閉じると、時刻や現在の設定を表示します。

㉖ **LEDランプ**
着信時、メール受信時、アラーム時には設定内容に従って点灯、点滅を行います。充電中は赤く点灯します。
カメラ、ムービー起動時、セルフタイマー撮影時に点灯･点滅します。
撮影ライト、待受ライト使用時に明るく点灯します。

㉗ **スピーカー**
着信音やアラーム音などが聞こえます。

㉘ **FeliCaマーク**
非接触ICを搭載。EZ FeliCa 利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。

㉙ **電池パック／カバー**

㉚ **スライド式イヤホンカバー**

㉛ **平型ステレオイヤホン端子**
付属のカシオ平型ステレオイヤホン03および平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）、平型ステレオイヤホンマイク（別売）との接続に使用します。

㉜ **外部接続端子キャップ**

㉝ **外部接続端子**
共通ACアダプタ01（別売）、USBケーブル（試供品）などの接続に使用します。

㉞ **赤外線ポート**
赤外線通信中、データの送受信を行います。

電話をかけるまでの準備

準備1.　電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったら充電してご使用ください。

〈ご利用可能時間〉

連続待受時間	約270時間
連続通話時間	約200分

お知らせ

- 充電中、W42H本体と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
- アラームが鳴りディスプレイに「充電してください。約30秒後に電源がOFFします」が表示されたら、電池切れです。充電するか、充電済みの電池パックと交換してください。
- 通話時間が長くなると、ご利用時間は短くなります。
- W42Hの電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
- 共通ACアダプタ01（別売）を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返します。電池のもちが悪くなりますので、電池残量がになりましたら充電することをお勧めします。
- 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
- 「圏外」が表示される場所での使用が多い場合、ご利用可能時間は短くなります。
- メール機能･EZweb機能･EZアプリ（BREW®）･カメラ機能などを使用すると、ご利用可能時間は短くなります。
- 電池パックは、「安全上のご注意」（▶P.3）をよくお読みになってお取り扱いください。
- 電池パックが取り付けられていないと充電できません。電池パックを装着した状態で充電してください。
- W42HのLEDランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグとコンセント、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタとW42Hの接続などが正しいかご確認ください。
  それでも点滅する場合は、電池パックまたは共通ACアダプタ01（別売）の不良が考えられます。
  充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
- W42Hの接続端子に対して平行になるように、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを抜き差ししてください。
- 充電中の電池レベルアイコンは、実際の電池残量にかかわらず、ディスプレイでは→→→と繰り返し表示されます。
- 充電端子は、ときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。（掃除の際は充電端子が変形しないようご注意ください。）
- 外部接続端子キャップは、充電後しっかり閉めてください。
- 外部接続端子キャップを強くひっぱったり、ねじったりしないでください。

■ 共通ACアダプタ01（別売）を直接W42Hに接続して充電する

別途、共通ACアダプタ01（別売）が必要です。（お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。）

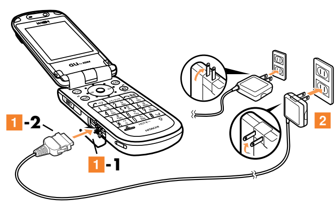
充電時間は約150分です

1 **W42Hに共通ACアダプタ01（別売）を接続する**

W42Hを開いて側面にある外部接続端子キャップ（1-1）を開け、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます（1-2）。

2 **共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む**

W42HのLEDランプが赤色に点灯し、充電開始音が鳴り、電池レベルアイコンが→→→と繰り返し表示されます。
充電が完了すると、充電終了音が鳴り、が表示されます。
赤色に点灯していたLEDランプが消灯します。



3 **充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながら引き抜く**

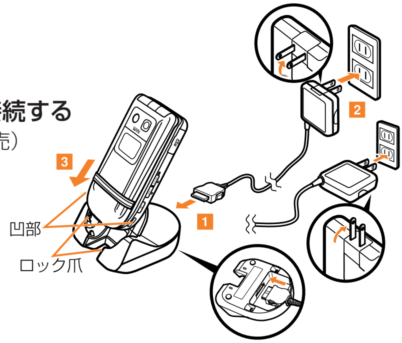
4 W42Hの外部接続端子キャップを閉じる

5 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

充電中でも、以下の場合は充電を示すLEDランプは点灯しません。以下のそれぞれの状態を示すLEDランプが点灯します。

・「LED設定（M20）」の設定に従って点灯している場合
・カメラ・ムービー起動時
・待受ライト使用時

■ 卓上ホルダを使用して充電する



1 卓上ホルダに共通ACアダプタ01（別売）を接続する

卓上ホルダ底面にある端子に、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます。

2 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

3 W42Hを卓上ホルダに差し込む

卓上ホルダのロック爪と本体下部の凹部を合わせて差し込みます。

4 充電が終わったら、卓上ホルダを押さえながらW42Hを3と逆の手順で取り出す

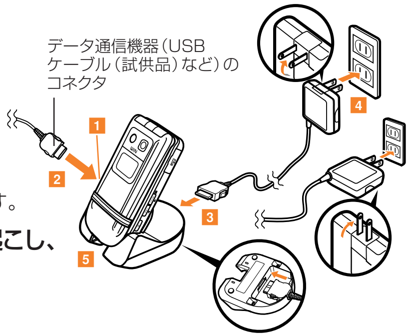
5 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

6 卓上ホルダから共通ACアダプタ01（別売）を外す場合は、コネクタの両側面にある取り外しボタンを押しながら、引き抜く

■ お知らせ

- W42Hは、LEDランプが点灯するように、卓上ホルダにしっかり差し込んでください。
- 卓上ホルダの端子に指定のACアダプタ以外のコネクタを差し込むと、外れなくなるなど、破損の原因となります。
- 卓上ホルダの接続端子に対して平行になるように共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを抜き差ししてください。

■ マスストレージ接続／データ通信しながら充電する



1 W42Hの外部接続端子キャップを開ける

2 W42Hにデータ通信機器（USBケーブル（試供品）など）を接続する

データ通信機器（USBケーブル（試供品）など）のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます。

3 卓上ホルダに共通ACアダプタ01（別売）を接続する

卓上ホルダ底面にある端子に、共通ACアダプタ01（別売）コネクタを、先端の形状を確認して差し込みます。

4 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

5 W42Hを卓上ホルダに差し込む

▶ **P.24**「■ 卓上ホルダを使用して充電する」の操作3

準備2.　電源を入れる／切る

[電源]を1.5秒以上長押しします。

起動音が鳴り、待受状態になります。
電源を切るときは、[電源]を1秒以上長押ししてください。

■ お知らせ

- 電源がONになったときにau ICカードを読み込むため、待受画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。この間、キーがきかなくなることがありますが故障ではありません。

準備3.　画面状態を確認する

画面に、電波の強さと電池残量の目安が表示され、正常に使用することができます。

電波の強さ　電池残量



■ お知らせ

- お買い上げ時の設定では、約10秒間キー操作を行わないと画面は低めの明るさに変わります。照明の設定については、「照明（M316）」をご参照ください。
- 約30秒間キー操作を行わないと、画面が消灯します。
  画面が消灯した状態で、いずれかのキーを押すと点灯します。
  ※ 消灯した状態でのキー操作は、画面を点灯させるだけで、操作中の機能には影響しません。

準備4.　Eメール・EZwebの初期設定を行う

Eメール、EZwebは、ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
お買い上げ時に、待受画面で[✉]／[E]／[アプリ]を押した場合、または次のサービスをご利用になる場合には、EZwebの初期設定の開始または初期設定することを促すメッセージが表示されます。

初期設定が必要なサービス	参照先	初期設定が必要なサービス	参照先	初期設定が必要なサービス	参照先
Eメール	P.61	EZムービー	P.184	EZ FeliCa	P.226
EZweb	P.162	EZナビ	P.186	EZ･FM	P.230
EZ「着うたフル®」	P.174	au Music	P.209	PCサイトビューアー	P.235
EZチャンネル	P.178	EZアプリ（BREW®）	P.218		

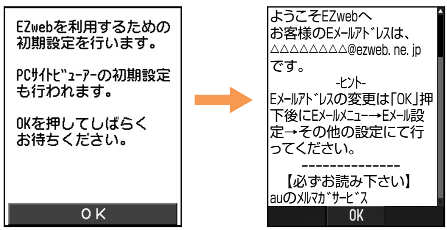
■ お知らせ

- 初期設定は、電波状況の良い場所で行ってください。
  電波状況の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。
  特に機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、前機種の「お気に入りリスト」（▶P.169）の登録件数が多いお客様は、時間を要する場合がありますのでご注意ください。

1 待受中に[✉]／[E]／[アプリ]→●

初期設定のためサーバに接続します。
しばらくお待ちください。

2 ●



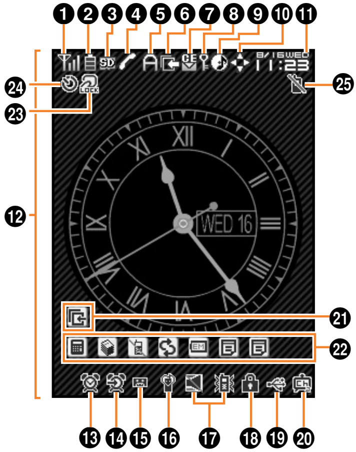
待受画面の見かた

待受画面では、W42Hの状態や現在の設定を確認できます。

お知らせ

- ❶〜⓫の情報は、待受中以外でも表示されます。

待受画面



❶ ／：受信電界アイコン※

サービスエリア外や電波が届かない場所のときは、圏外表示になります。

表示					
電波の強さ	強	中	弱	微弱	圏外

※ au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、表示されません。

❷ ：電池レベルアイコン

(残量なし)になると警告音が鳴り、電源が切れます。

表示						
電池残量	満充電	十分	中位	要充電	残量なし	エクステンションモード中

充電中は→→→と繰り返し表示されます。
：充電中のみ表示されます。

❸ ：microSDメモリカードアイコン

microSDメモリカードが本体にセットされている場合に表示されます。

❹ ：通話中アイコン

通話中に表示されます。

❺ ：EZアプリ（BREW®）起動中アイコン

起動中のEZアプリ（BREW®）がある場合に表示されます。
：Hello Messenger
：PCサイトビューアー

❻ ：不在着信アイコン

通常着信があり電話に出なかった場合や、お留守番着信お知らせを着信した場合に表示されます。簡易留守メモで応答した場合にも表示されます。

❼ ／／：メールアイコン

：Eメールを受信中に表示されます。
：Eメールをバックグラウンドで受信中に表示されます。
：未読のEメールやCメールがある場合に表示されます。

❽ ：シークレットアイコン

「シークレット（M431）」を「表示する」に設定すると表示されます。

❾ ／／：au Music Player／SDオーディオプレイヤーアイコン／EZ･FMアイコン

「au Music Player」（▶ P.209）、「SDオーディオプレイヤー」（▶ P.268）、「EZ･FM」（▶ P.230）起動中に表示されます。

❿ ：矢印アイコン

EZweb中のブラウジング画面やEZチャンネルの番組再生画面などでキーガイドとして表示されます。

⓫ ：日付･曜日･時刻

「ピクト日付表示（M37）」を「表示しない」に設定すると時刻のみ表示します。

⓬ 壁紙

「待受画面（M311）」で設定した壁紙が表示されます。

⑬ :アラームアイコン

「アラーム」(▶ P.278)が設定されている場合に表示されます。
スヌーズが設定され、起動しているときは、が表示されます。

⑭ :スケジュール/タスクリストアラームアイコン

「カレンダー/スケジュール」(▶ P.272)/「タスクリスト」(▶ P.275)のアラームが設定されている場合に表示されます。

⑮ / / :簡易留守メモアイコン/ドライブアイコン/公共アイコン

簡易留守メモ設定中に表示されます。
「簡易留守メモ設定」(▶ P.261)が「固定応答[車]」の場合にはが表示されます。「固定応答[公共]」に設定されている場合は、(公共アイコン)が表示されます。

※ 簡易留守メモは、最大4件まで録音できます。録音された4件の簡易留守メモがすべて未再生の簡易留守メモまたは保護された簡易留守メモのため、簡易留守メモで応答できない場合は、アイコンが赤色に変わります。
※「着信制限(M44)」の「アドレス帳登録外」が「簡易留守メモ」に設定されている場合は / / (簡易留守メモ設定中)や(簡易留守メモ解除中)のように表示されます。

⑯ / :マナーアイコン/アウトドアアイコン

「マナーモード」(▶ P.259)の設定により次のアイコンが表示されます。

:通常マナー　:サイレントマナー　:アウトドア

「マナーモード」(▶ P.259)が「オリジナル」に設定されている場合は、オリジナルの通常着信の設定に従って、と着信音量アイコンやバイブアイコンが表示されます。

⑰ / :着信音量アイコン/バイブレータアイコン

「通常着信(M21)」の音量やバイブレータの設定により次のアイコンが表示されます。

:音量が1~5
:音量が「ステップアップ」
:音量が「ステップダウン」
:バイブレータが「V+音」
:バイブレータが「V→V+音」
:バイブレータが「メロディ同期」
:「消音」

⑱ :オートロックアイコン

「オートロック(M413)」設定中に表示されます。

⑲ :18芯USBインターフェース有効アイコン

パソコンなどに接続されてUSBインターフェースが有効な場合に表示されます。

⑳ / / ( ):EZチャンネルアイコン

EZチャンネル(▶ P.178)ご利用時に表示されます。

:自動更新チェック設定が設定されている状態
:自動更新チェック設定が設定されていない状態
:未読の番組がある状態
(:サブディスプレイ時に表示)

㉑ など:通知アイコン

不在着信やメール受信などをお知らせするアイコンです。

㉒ など:ユーザー設定アイコン

待受ショートカットにユーザー設定アイコンを追加すると表示されます。

㉓ :FeliCaロックアイコン

「FeliCaロック(M415)」設定中に表示されます。

㉔ :カウントダウンタイマーアイコン

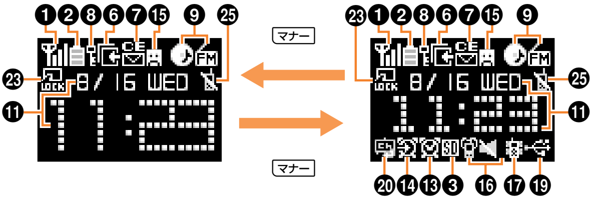
カウントダウンタイマー(▶ P.280)計測中または一時停止中に、を押すと待受画面に表示されます。

㉕ :電波OFFモードアイコン

「電波OFFモード(M55)」を「電波OFFする」に設定すると表示されます。

サブディスプレイの見かた

待受中に本体を閉じると、サブディスプレイに現在の設定や新着情報などが表示されます。
サブディスプレイに表示されるアイコンの説明については「待受画面の見かた」（▶ P.26）をご参照ください。

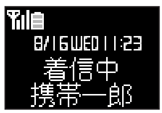


■ お知らせ

- 本体を閉じると、サブディスプレイは約2秒間（固定）点灯し、表示されます。
- お買い上げ時の設定では、本体を閉じた状態でサイドキーを操作すると、サブディスプレイは約5秒間点灯し、表示されます。
  点灯時間は、「点灯時間設定（M322）」で設定します。
- 本体を開いた時と閉じた時で、サブディスプレイの表示は、上下が逆になります。
- 本体を閉じているとき電池残量がほとんどなくなると、サブディスプレイに「電池が切れます」と表示され、約30秒後に自動的に電源が切れます。
  充電するか、充電された電池パックと交換してください（▶ P.23、▶ P.335）。
- アドレス帳などの機能を表示中に本体を閉じた場合は、「操作中」と表示されます。
- 本体を閉じた状態のサイドキーのキー操作が無効に設定されている場合、本体を閉じたまま[シャッター][マナー][☼]を押すと、サブディスプレイに「サイドキー操作無効」と表示されます。
  本体を開いて●を1秒以上長押しして、設定を解除してください。
- オートロック中の場合、本体を閉じたまま[シャッター][マナー][☼]を押すと、サブディスプレイに「オートロック設定中」と表示されます。「オートロック（M413）」を解除してください。
- 本体を閉じたままでも、[マナー]を1秒以上長押しすると、マナーモードを設定／解除できます。
  ※アドレス帳などの機能を表示中に本体を閉じた場合は、マナーモードを設定／解除できません。
- 直射日光などのあたる明るい場所では表示が見えにくい場合があります。

■ 本体を閉じているとき着信すると

電話番号が通知された場合は、電話番号が表示されます。
相手から電話番号の通知がなかった場合は、電話番号の代わりに非通知理由が表示されます。
通知された電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、電話番号か名前が表示されます。



■ お知らせ

- Eメールを受信したときは、「Eメール受信 Eメールアドレス（アドレス帳に登録されている場合は、名前）」が表示されます。
- 複数のEメールを受信した場合は、次の順番で優先して情報が表示されます。
  ① アドレス帳で「個別Eメール受信音」が設定されているアドレス
  ② アドレス帳で「グループ受信音」が設定されているグループのアドレス
  ③ その他のアドレス
  ※ 同じ優先順位のEメールを複数着信した場合は、新しく着信したEメールの情報が表示されます。
- 「着信表示（M321）」を「表示しない」に設定すると、着信時やEメール受信時、通知された電話番号（通知がなかった場合は非通知理由）、アドレス帳に登録されている名前を非表示にすることができます。

■ 本体を閉じたまま着信したときのサイドキー操作について

本体を閉じたまま着信し、着信中に[マナー]を押すと、着信音を消音にします。
[シャッター]を押すと、伝言メモで応答します。
※ 伝言メモの録音件数がいっぱいの場合は、「録音件数FULL」と表示されて伝言メモで応答できません。

■ 通話中に本体を閉じると

通話中に本体を閉じると「通話中」と表示されます。

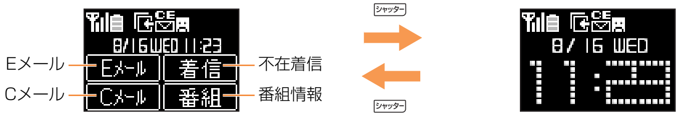
■ お知らせ

- 通話中に本体を閉じた状態でシャッターを押すと、「録音中通話録音」と表示され、通話録音することができます。
  ※ 録音件数がいっぱいで録音できなかった場合は、「録音件数FULL」と表示されます。
- 応答保留中に本体を閉じると「応答保留中」と表示されます。
- 「クローズ終話(M536)」が「終話する」に設定されている場合、通話中に本体を閉じると通話を終了します。

■ 新着の情報があるときのサブディスプレイの表示

新着のEメール/新着のCメール/不在着信がある場合は、サブディスプレイに新着情報の一覧が表示されます。また、EZチャンネルの番組更新/番組お知らせ/更新失敗のいずれか1件でもある場合は、「番組」と表示されます。

シャッターを押すと、新着一覧の表示/非表示を切り替えることができます。



■ 本体を閉じているときアラームが鳴ると

時刻アラーム(▶ P.278)が鳴ると右の画面が表示されます。



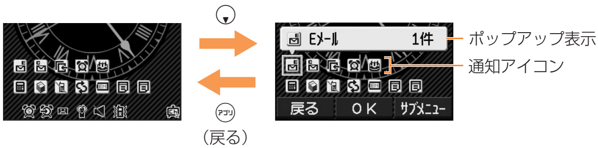
■ お知らせ

- スケジュールアラーム(▶ P.272)の場合は、「SCHEDULE」と表示されます。
- タスクリストアラーム(▶ P.275)の場合は、「TASK」と表示されます。

待受ショートカット

通知アイコン

待受画面には、次の10種類の通知アイコンのうち、最大で8件まで待受ショートカットとして表示されます。通知アイコンを選択すると、ポップアップ情報が表示されます。



■ 通知アイコンの種類

アイコン	説明
Eメール受信アイコン	Eメール/インフォボックスのメッセージを受信したことをアイコンでお知らせします。ポップアップ表示に、「Eメール　X件」と表示されます。 ●を押すとEメールの受信ボックスのフォルダ一覧画面/インフォボックスが表示されます。
Cメール受信アイコン	Cメールを受信したことをアイコンでお知らせします。ポップアップ表示に、「Cメール　X件」と表示されます。 ●を押すとCメールの受信ボックスが表示されます。

不在着信／簡易留守メモアイコン	通常着信、お留守番着信お知らせの着信、簡易留守メモに伝言が録音された着信があったことをお知らせします。 ポップアップ表示に、不在着信の合計件数が「着信あり　X件」と表示され、未聴の簡易留守メモがある場合はその件数が「簡易留守メモ　X件」と表示されます。 ● を押すと着信履歴／簡易留守メモリスト画面が表示されます。
(EZチャンネル)番組更新アイコン	EZチャンネルの登録番組の更新が完了したときにお知らせします。 ポップアップ表示に、「更新番組あり　X件」と表示されます。 ● を押すと登録番組一覧画面が表示されます。
(EZチャンネル)番組お知らせアイコン	ダウンロードされた番組に番組お知らせの設定がある場合、指定の時間になると登録番組からのお知らせと共に表示されます。 ポップアップ表示に、「番組お知らせ　X件」と表示されます。 ● を押すと登録番組一覧画面が表示されます。
(EZチャンネル)更新チェック失敗アイコン	登録番組の更新チェックが失敗したときに表示されます。 ポップアップ表示に、「更新チェック失敗」と表示されます。 ● を押すとEZチャンネルメニューが表示されます。
Ｅメールお知らせアイコン	未受信のＥメールがあることをお知らせします。 ポップアップ表示に、「センターにＥメールあり」と表示されます。 ●(問合せ)を押すと「新着メール問合せ」で新着メールを受信します。 ▶ **P.68**「新着メール問合せ」
スヌーズお知らせアイコン	「アラーム」(▶ P.278)がスヌーズ起動中であることをお知らせします。 ポップアップ表示時に、「スヌーズ解除」と表示されます。 ●(解除)を押すとスヌーズ設定が解除されます。
誕生日お知らせアイコン	アドレス帳に本日誕生日の人が登録されていることをお知らせします。 ポップアップ表示に、「Today' s Birthday」と表示されます。 ● を押すと誕生日一覧画面が表示されます。 名前を選択して●を押すと、誕生日が登録されたアドレス帳が表示されます。

お 知 ら せ

- カレンダーの「記念日･誕生日」を「表示しない」に設定すると、誕生日お知らせアイコンは、表示されません(▶ P.277)。
- 誕生日が登録されているアドレス帳にシークレットが設定されていて、「シークレット(M431)」を「表示しない」に設定している場合、誕生日お知らせアイコンは表示されません。

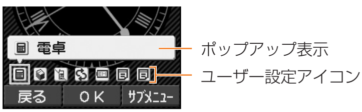
ユーザー設定アイコンの登録／1件削除／並び替え

ユーザー設定アイコンは待受ショートカットとして利用できます。ユーザー設定アイコンを選択して●を押すと、登録してある各機能を呼び出すことができます。ユーザー設定アイコンには、最大8件の機能を登録できます。

お 知 ら せ

- お買い上げ時は、「電卓」「モバイル辞典」「電波OFFモード(M55)」「モード設定(M533)」「エクステンションモード(M534)」「メモ帳01(日立製作所からのご案内)」「メモ帳02(auからのご案内)」が登録されています。
  ※日立ケータイFanサイトへの接続には、パケット通信料がかかります。
- お買い上げ時に登録されているユーザー設定アイコンは削除できますが、「メモリリセット(M462)」「オールリセット(M464)」を実行すると、もう一度待受画面に表示されます。

1 待受中に▽



2 ⓜ（サブメニュー）

3

新規登録	新しく機能を登録 大項目を選択→ⓜ(詳細) 中項目を選択して●(登録)を押すと、中項目を登録できます。 中項目を選択→ⓜ(詳細) 小項目の一覧が表示されます。 小項目を選択→●(登録)
1件削除	現在、選択中の登録項目を削除 ●→[削除する]
並び替え	登録項目を並び替え ◎で項目を選択→●(選択)→◎で位置を移動→●→ⓜ(確定)

お知らせ

- ユーザー設定アイコンに登録されているデータを削除すると、ユーザー設定アイコンも表示されなくなります。
- EZアプリ中断中、エクステンションモード中、ティーンズモード中などの理由により、実行できない機能のユーザー設定アイコンは選択できません。
- 待受中に●→[アクセサリ]→[待受ショートカット]→ⓜ（サブメニュー）と操作しても、待受ショートカットを上書登録／削除（1件削除／選択削除／全件削除）／並び替えできます。

■ 大項目／中項目／小項目の一覧

機能を登録すると表中のアイコンが表示されます。

大項目	中項目	小項目
アドレス帳	1件データ	－
	各項目	電話番号
		Eメールアドレス
データフォルダ	フォルダ	データ
アクセサリ	EZテレビ番組ガイド	－
	モバイル辞典	－
	ICレコーダー	－
	フォトミキサー	－
	壁紙エディター	－
	ムービーファクトリー	－
	電卓	－
	待受ショートカット	－
時計／カレンダー	アラーム	－
	カウントダウンタイマー	－
	ストップウォッチ	－
	カレンダー／スケジュール	－
	タスクリスト	－

大項目	中項目	小項目
その他	カメラ	フォト
		ムービー
		バーコードリーダー
	メモ帳	1件データ
	簡易留守メモ	簡易留守メモ設定
		簡易留守メモリスト
		自作応答
		応答時間設定
	マナーモード	－
	microSD	データフォルダ
		PCフォルダ
		SDオーディオフォルダ
		SDビデオフォルダ
		バックアップ
		プリント指定
	音楽／ラジオ	au Music Player
		SDオーディオプレイヤー
		EZ・FM
	Hello Messenger	－
	EZ FeliCa	－
	PCサイトビューアー	－
	Wシーン設定	－

大項目	中項目	小項目
EZサービス	EZweb	お気に入りリスト ※ここで(詳細)を押すと、各お気に入りを1件データとして登録できる。
	au Music	au Music Player
		EZ Music!へ接続
		ミュージックフォルダ
	EZナビ	EZナビウォーク
		EZ助手席ナビ
		安心ナビ位置確認
		安心ナビエリア通知
		EZナビサイトへ接続
	EZチャンネル	お知らせ
		登録番組一覧
		番組ガイドへ接続
		更新チェック
		マルチフォルダ
	ショッピング&オークション	ショッピング&オークションへ接続
		au ShoppingMallへ接続
		auオークションへ接続
		au Recordsへ接続
		au Booksへ接続

大項目	中項目	小項目
EZサービス	EZブック	EZ Book Land!へ接続
		EZブック一覧へ接続
		ブックフォルダ
	EZアプリ	EZ Game Street!
		EZアプリを探そう!へ接続
		EZアプリフォルダ
メール	Eメール	新規作成
		受信ボックス
		送信ボックス
		新着メール問合せ
		メール作成ナビ
		なかよしボックス
		インフォボックス
	Cメール	新規作成
		受信ボックス
		送信ボックス
機能設定	M1～M6、およびM0、M#の機能を登録 ※「プロフィール(M0)」を登録すると、「モード設定(M533)」を登録すると、「エクステンションモード(M534)」を登録すると、「電波OFFモード(M55)」を登録するとが表示される。	

メインメニュー

メインメニューから各機能メニューを呼び出す

1 待受中に◉

メインメニューが表示されます。



2

microSD	▶P.150	PCサイトビューアー	▶P.235
データフォルダ	▶P.129	EZ FeliCa	▶P.226
機能設定	▶P.288	Hello Messenger	▶P.100
時計/カレンダー	—	EZサービス	—
カメラ	—	Wシーン設定	▶P.267
音楽/ラジオ	▶P.209 ▶P.230 ▶P.268	アクセサリ	▶P.281

お知らせ

- メインメニュー表示中に(赤外線受信)を押すと、赤外線通信の接続画面を表示します。
  ▶**P.233**「赤外線通信」
- 通話中に◉(メニュー)を押すと、メインメニューは表示されず、通話中メニューとして次の機能を選択できます。
  ・履歴(発信履歴/着信履歴)　・カレンダー/スケジュール　・タスクリスト　・電卓　・プロフィール

メインメニューの変更

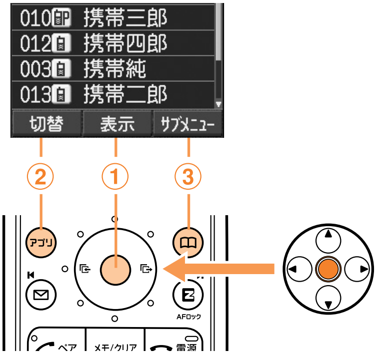
1 待受中に●→Ⓜ(設定)

2

固定メニュー	お買い上げ時に用意されている4種類のメニューから選択 メニューデータを選択→● • メニューデータを選択中にⓐ(表示)を押すと選択中のメニューデータを表示して確認できます。
データフォルダ	データフォルダ内のメニューデータから選択 フォルダを選択→●(詳細)→メニューデータを選択→● • メニューデータを選択中にⓐ(表示)を押すと選択中のメニューデータを表示して確認できます。
日立Fanサイトで探す	EZwebで専用サイトのページが表示され、メニューデータをダウンロード • ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶ P.165)をご参照ください。

基本的なキー操作

画面の最下行に表示された内容を実行するには



画面の最下行に表示された内容を実行するには、対応するキーを押します。

① ●センターキー
② ⓐアプリキー
③ Ⓜアドレス帳キー

項目を選択するには

表示された項目を選択するには、Ⓒや◈で項目を選択して●を押します。
メニューに1〜#などが表示されている場合は、そのキーを押しても選択できます。

• ⓡを押しても、項目を選択できる場合があります。

サブメニューを利用するには

Ⓜ(サブメニュー)を押すと、各機能に用意されているサブメニューを表示できます。

• 選択できない項目は、薄い文字で表示されます。
• Ⓜ(閉じる)を押すと、サブメニューを閉じることができます。

1つ前の画面に戻るには

メモ/クリアを押すと、1つ前の画面に戻ることができます。

• ⓛを押しても、戻ることができる場合があります。

待受画面に戻るには

各機能から待受画面に戻るには、電源を押します。

• 一定時間キー操作をしないと、自動的に待受画面に戻る場合があります。
• 通話中に各機能を呼び出している場合は、通話が切れる場合があります。

数字を入力するには

0〜9を押すと、数字を入力できます。
数字を入力する欄の上下に「▲」と「▼」が表示されている場合は、Ⓒを押すことで、数を増減できます。

• 設定できる数が制限されている場合、制限を超えた数字を入力して●を押すと、自動的に制限内の数に補正され、もう一度●を押すと設定されます。
(例：01〜30秒まで設定できる項目に「31」と入力すると、●を押した時点で「30」に補正されます。)

前後のデータへ移動するには

データの表示／再生中、メール表示中などに Ⓔ／✉ を押すと、前後のデータへ移動できます。
Ⓔ：次のデータ
✉：前のデータ

キー操作のガイドを表示するには

カメラの操作中やデータの再生中／編集中など、0ｶﾞｲﾄﾞ（キー操作ガイドアイコン）が表示されている画面で 0 を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。
ガイドが表示された状態でも、通常通り操作できます。
もう一度 0 を押すと、ガイドが非表示になります。

ページスクロールするには

一覧の表示中やメールなどの内容表示中に シャッター／マナー を押すと、ページスクロールできます。
シャッター：上にページスクロールする
マナー：下にページスクロールする

確認のため再生するには

設定中に アプリ（確認）を押すと、確認のため再生できます。メモ/クリア を押すと、停止画面を表示し、もう一度 メモ/クリア を押すと、設定中の画面に戻ります。

共通の操作

データの削除

■ お知らせ
- 削除したデータは、削除前の状態に戻すことができません。
- データによっては、削除するまで時間がかかることがあります。
- 選択した発信履歴／着信履歴／簡易留守メモ／Eメール／Cメールが保護されたデータの場合、または保護されたデータを含んでいた場合、削除しようとすると、確認メッセージが表示されます。「削除する」を選択すると、保護されたデータが削除されます。
- 本体内のデータフォルダに保存されている他の機能で利用中のデータを削除すると、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。

■ 1件削除

1 各機能の画面で 📖（サブメニュー）

2 ［削除］→［1件削除］→［削除する］

■ 選択削除

1 各機能の画面で 📖（サブメニュー）→［削除］→［選択削除］

2 データを選択→●（選択）

選択したデータには、✓ が表示されます。
別のデータを選択して●（選択）を押すと、複数のデータを選択できます。
選択されたデータを選択して●（解除）を押すと、解除できます。



3 📖（削除）→［削除する］

■ 全件削除

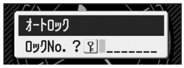
■ お知らせ
- シークレットが設定されているデータも、すべて削除されます。
- アドレス帳を全件削除すると、ペア機能に登録したデータもすべて削除されます。

1 各機能の画面で 📖（サブメニュー）→［削除］→［全件削除］

2 ［削除する］→ロックNo.を入力→●

ロックNo.の入力

「アクセス制限（M43）」で制限した機能を利用するときや、データを全件削除するとき、データにシークレットを設定するときなど、重要な操作を行うときは、ロックNo.の入力を求められます。
例: オートロック設定中の場合



1 いずれかのキーを押す

ロックNo.入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力→●



間違ったロックNo.を入力した場合

右のようなエラーメッセージが表示されます。正しいロックNo.を入力してください。

データの複数選択

データを移動／コピー／保存などする際に、「選択移動」や「選択コピー」「選択保存」などを選択すると、複数のデータを選択できます。

1 ◎または◎でデータを選択→●（選択）

選択したデータには✓が表示されます。
別のデータを選択して●（選択）を押すと、複数のデータを選択できます。
選択済みのデータを選択して●（解除）を押すと、解除できます。

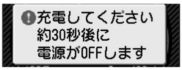
画面にこんな表示が出たら

「圏外」が表示された場合



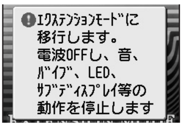
サービスエリア外か電波の弱い場所にいるため、ご利用になれません。
「圏外」が消える所まで移動してください。

「充電してください　約30秒後に電源がOFFします」が表示された場合



「エクステンションモード（M534）」の設定が解除のときで電池残量がほとんどないときに表示されます。充電するか、充電された電池パックと交換してください。

「エクステンションモードに移行します。」が表示された場合



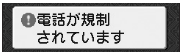
「エクステンションモード（M534）」が設定されていて、電池残量がほとんどないときに表示されます。表示が消えると、電波OFF状態になり、音の鳴動が停止します。
通話中の場合は、約30秒後に自動的に終了しますが、その後の使用は可能です。
充電するか、充電された電池パックと交換してください。

「EXTENSION MODE」が表示された場合



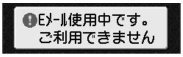
「エクステンションモード（M534）」が設定されていて、電池残量がほとんどないときに待受画面に表示されます。
充電するか、充電された電池パックと交換してください。

「電話が規制されています」が表示された場合



回線が非常に混みあっているなどで、電話がかかりにくくなっています。
しばらくたってからおかけ直しください。

機能をご利用できない場合



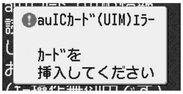
機能を利用したとき、W42Hの状態によっては、左記のようなメッセージが表示され、起動できないことがあります。このときは、一度、待受画面に戻ってから起動の操作をしてください。
待受画面に戻ることで起動の操作が可能な状態となり、以後の操作も支障なく行えます。例えば、Eメール起動中に着信があり、その通話中にEメールを起動すると表示されます。

「FeliCaマーク」が表示された場合



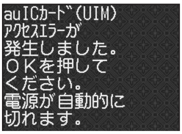
「FeliCaロック（M415）」が設定されているためFeliCaが利用できません。
FeliCaロックを解除してください。

「au ICカード（UIM）エラー」が表示された場合



- 「au ICカードを挿入してください」と表示されているときは、お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。
- 「カードが異なるためご利用いただけません(0051)」／「このカードはご利用いただけません(××××)」と表示されているときは、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

「au ICカード（UIM）アクセスエラーが発生しました。」が表示された場合



- 落下などの衝撃が加わると、表示される場合がありますが、故障ではありません。
- もう一度電源を入れ直してください。

au ICカード

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。

■ au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外が挿入されると･･･

au ICカードを挿入しない、もしくはお客様のau ICカード以外のカードを挿入された場合は、次の操作を行うことができません。また、電波レベルのアイコン（▶P.26）が表示されません。

電話をかける／受ける※1	PINコード設定（M47）
メールの送受信	証明書設定（M48）
EZweb契約が必要な機能	料金照会
プロフィールの利用	各種申込
著作権のあるデータの利用※2	EZアプリ（BREW®）の利用※3

※1 警察･消防･救急･海上保安本部への緊急通報も発信できません。
※2 データ転送で取得したデータや辞書データなどは利用できます。それ以外のデータも削除や並び替えは行うことができます。
待受画面やアラーム音、アドレス帳などに著作権のあるデータを設定している場合は、お買い上げ時の状態に戻ります。
※3 EZアプリ（BREW®）によっては一部起動できるものもあります。

■ PINコードによる制限設定

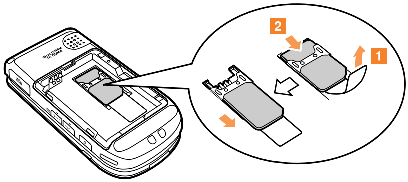
au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により他人の使用を制限することができます（▶「PINコード設定（M47）」）。

au ICカードの取り外しかた・取り付けかた

au ICカードは、電源を切り電池パックを取り出してから取り外し･取り付けを行います。

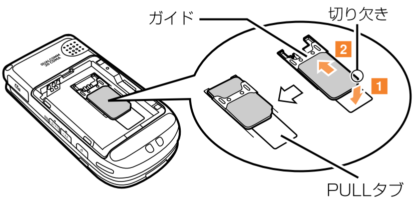
■ 取り外しかた

1. PULLタブを矢印の方向へ軽く引き上げる
2. 矢印の方向へau ICカードをスライドさせまっすぐ静かに取り出す



■ 取り付けかた

1. PULLタブを巻き込まないように指で押さえる
2. au ICカードのIC面を下にして矢印の向きでガイドの下に挿入し、軽く上から押しながらゆっくりスライドさせ、押し込む



■ お知らせ

- au ICカードを本体に取り付けるときにIC部分に触れると、汚れたり静電気などで破損の原因となる場合があります。
- au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージ（▶P.36）が表示されます。
- 無理に取り付けようとしたり、無理に取り外そうとすると、au ICカードが壊れることがありますので、ご注意ください。
- 爪の割れなどのけがに注意して取り外してください。
- 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
- au ICカードのIC部分や端子部分に触れたり、傷を付けたりしないようにご注意ください。
- ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。
- au ICカード着脱時は、必ず共通ACアダプタ（別売）などのプラグをW42H本体から抜いてください。
- au ICカードを取り外すときは、PULLタブを無理に持ち上げたり、引っ張ったりしないでください。
機器の破損の原因となりますのでご注意ください。

GLOBAL EXPERT（グローバルエキスパート）について

グローバルエキスパートとは、au ICカードを海外用GSM※1携帯電話※2に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービス※3です。

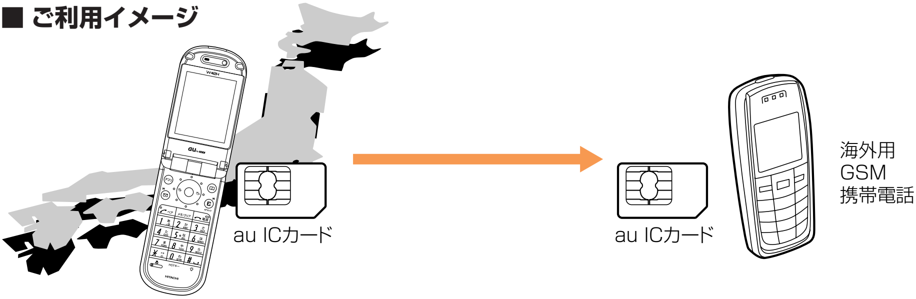
- au ICカード対応機種をお持ちの方ならご利用いただけます。いつもの電話番号のまま世界のGSMネットワークで話せます。
- 特別な申込手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。ご利用可能国、料金、GSM電話機、その他サービス内容につきましては、端末セット内の「グローバルエキスパートご利用ガイド」にてご確認ください。

※1　GSMとは、Global System for Mobile Communications の略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。

※2　GSM携帯電話とは、GSM方式のもとで使える携帯電話本体のことで、機種によりますが、異なった周波数(GSM900MHz、1800MHz、1900MHz) のもとでの使用が可能です。

※3　国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

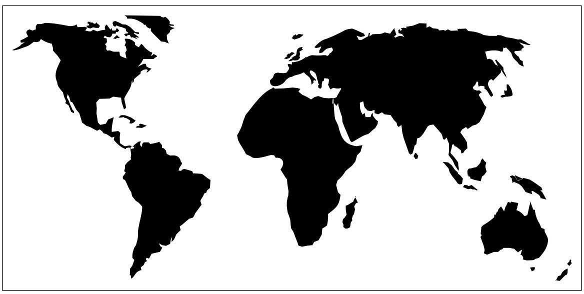
■ ご利用イメージ



1 国内でau ICカード対応携帯電話として普通にご利用ください。
※新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。

2 au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えます。
※ここでのGSM携帯電話は、海外利用シーンのみを想定しています。

3 世界のGSMネットワークでいつもの番号で話せます。

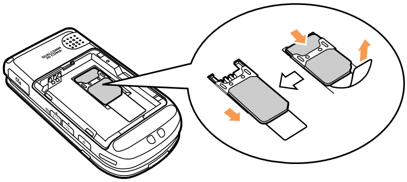


4 帰国したら「au ICカード」をいつもの携帯電話へ
★ 国内モードへの変更などの手続きは不要です。

海外でご利用になるときは

ご利用前に必ず「au ICカード」を海外用GSM携帯電話に差し替えてください。

1 W42Hの電源を切り、電池パックを取り出し、au ICカードを抜き取る



■ お知らせ

- 取り外しかたについては「au ICカードの取り外しかた・取り付けかた」(▶ P.37)をよくお読みください。

2 海外用GSM携帯電話の電源を切った状態で、GSM携帯電話の取扱説明書に従って au ICカードを差し込む


海外用GSM携帯電話

- 設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その取扱説明書をご確認ください。なお、渡航前に設定の確認をされることをお勧めします。
- 以後、GSM携帯電話の取扱説明書に従いご利用ください。
- 「グローバルエキスパートご利用ガイド」に記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損などにより、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI(株)、沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 国内でお客様がPINコード入力の必要な設定をしている場合、GSM携帯電話でも同様の入力が必要になります。
  詳しくは、「PINコード設定(M47)」をご参照ください。

■ ご利用上のご注意

- 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
- 海外でau ICカードを紛失・盗難された場合には、速やかに「グローバルエキスパートご利用ガイド」巻末のお問い合わせ先までご連絡のうえ、通話停止の手続きをお取りください。
- グローバルエキスパートは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。
- au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定されることをお勧めいたします。設定方法については、「PINコード設定(M47)」をご参照ください。

電話の基本操作

電話をかける

1 電話番号を入力

[メモ/クリア]：1桁削除

[メモ/クリア]（1秒以上長押し）：すべて削除

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

2 [ペア]→通話→[電源]

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

■ **お知らせ**

- 相手の方の携帯電話・PHSの電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいるときには、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
- 「1401」を追加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。
- 送話口（マイク）は本体の下部にあります。通話中は指などで送話口をおおわないようにしてください。
- 通話中に[上下キー]を押すと、受話音量（相手の声の大きさ）を6段階で調節できます。最大音量時には[音量アイコン]が表示されます。
- 通話中に番号キーを押すと、入力した番号のプッシュ信号を送信できます。
  ※送信するプッシュ信号の音は、W42Hの側では鳴りません。
- au電話からご利用いただけるダイヤルサービス
  - ・全国の一般電話との通話
  - ・全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
  - ・au国際電話サービス（005345：お申し込みは不要です）
  - ・171（NTT災害用伝言ダイヤル）
  - ・177（天気予報：市外局番が必要です）
  - ・117（時報）
  - ・104（NTT電話番号案内）
  - ・110（警察への緊急通報）★
  - ・119（消防・救急への緊急通報）★
  - ・118（海上保安本部への緊急通報）★
  - ・船舶電話

  ※次のNTTサービスはご利用になれません。
  コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT 営業案内）
  ★警察・消防・救急・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地をご確認ください。
  なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

P（ポーズ）ダイヤル

送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に[ペア]を押すと、プッシュ信号を送信できます。各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

「03－0001－XXXX（銀行の電話番号）」に電話をかけて、店番号「22X」口座番号「123XX」を送信する場合

1 電話番号を入力→[アプリ]（2回）

[アプリ]（2回）でP（ポーズ）を入力できます。

P（ポーズ）を含めて36桁まで入力できます。

2 送信するプッシュ信号を入力

P（ポーズ）を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

店番号	P（ポーズ）	口座番号
22X	[アプリ]（2回）	123XX

3 [ペア]

電話番号「030001XXXX」が点滅して電話がかかり、最初のP（店番号の前）が点滅します。

4 [ペア]

店番号「22X」が点滅して、プッシュ信号が送信され、2番目のP（口座番号の前）が点滅します。

5 [発信キー]

口座番号「123XX」が点滅して、プッシュ信号が送信されます。

お知らせ

- 電波の状態が悪いと、正しく送信できないことがあります。
- 送信されている番号が点滅しているときに[発信キー]を押すと、次の番号もプッシュ信号で送信されます。

W42Hから海外へかける（au国際電話サービス）

W42Hからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例：au電話からアメリカの「212ー123ーXXXX」にかける場合

1 アクセスコード、国番号、市外局番、相手の電話番号を入力

アクセスコード		国番号（アメリカ）		市外局番※		相手の電話番号
005345	―	1	―	212	―	123 ーXXXX

※市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いて入力してください。

お知らせ

- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。
  各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。
  また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
- 通話料は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを不取り扱いにすることもできます。
  au国際電話サービスに関するお問い合わせ：au電話から（局番なしの）157番（通話料無料）
- 海外へ電話を転送できます。
  ▶ **P.321**「海外の電話への転送」

海外からW42Hへかける

例：アメリカからau電話「090ー0001ーXXXX」にかける場合

1 国際アクセス番号、日本の国番号、相手のW42Hの電話番号を入力

国際アクセス番号（アメリカ）		日本の国番号		相手のW42Hの電話番号（最初の0は省略する）
011	―	81	―	90ー0001ーXXXX

お知らせ

- 国際アクセス番号は国によって異なります。
- 相手の方のW42Hの電話番号は、最初の「0」を省略して入力してください。

電話番号メニュー

1 電話番号を入力→●（発信）

2

電話発信	電話をかける
184／186付加	184付加：「184（発信者番号非通知）」を付加 186付加：「186（発信者番号通知）」を付加 • 特番（「184」／「186」）があらかじめ入力されている場合、「184取消」／「186取消」と表示されます。選択すると、特番が削除されます。
特番付加	ぷりペイド付加：「1401（ぷりペイド特番）」を付加 分計付加：「131」を付加 ▶ **P.329**「通話明細分計サービス」 ボイスメール付加：「1612」を付加 ▶ **P.318**「W42Hからのボイスメールの送信」 • 該当する特番があらかじめ入力されている場合、「ぷりペイド取消」／「分計取消」／「ボイスメール取消」と表示されます。 選択すると、特番が削除されます。 • 「1401」を追加して電話をかけた場合の通話料は、auぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。

Cメール作成	選択した電話番号を宛先にしたCメールを作成 ▶ **P.92**「新規作成」の操作 4 以降
トーン送信	プッシュ信号を送信（通話中のみ利用できる） ※送信するプッシュ信号の音は、W42Hの側では鳴りません。

■ お知らせ

- 電話番号には、同時に複数の特番を付加できます。ただし、次の番号は、同時に付加できません。
「184」と「186」、「1401」と「131」、「1401」と「1612」、「131」と「1612」

電話番号入力時のサブメニュー

1 電話番号／特番／アドレス帳のメモリNo.／サイトナンバーを入力 →（サブメニュー）

2

アドレス帳へ登録	入力した電話番号をアドレス帳に登録 ▶ **P.54**「他の機能からのアドレス帳登録」
アドレス帳呼出	アドレス帳の電話番号に電話をかける でアドレス帳を選択→●（選択）→電話番号を選択→●（発信）
発信履歴呼出／着信履歴呼出	発信履歴／着信履歴の電話番号に電話をかける 発信履歴／着信履歴を選択→●（発信）
Eメール	アドレス帳のメモリNo.の下1桁（0～9）または下2桁（00～99）を入力した場合に、Eメールを作成 ▶ **P.61**「新規作成」の操作 4 以降 • アドレス帳の「通常Eメールアドレス」で選択されているEメールアドレスが宛先となります。
EZカンタンアクセス	サイトナンバーを入力した場合に、該当したサイトを表示 [接続する]→アクセス方法を選択→●

■ お知らせ

- 「アドレス帳呼出」「発信履歴呼出」「着信履歴呼出」は、あらかじめ「184」「186」「1452」「1401」「131」「1612」だけを入力した場合のみ利用できます。

電話を受ける

1 着信→

2 通話→

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

■ 電話がかかってきた場合の表示について



「着信表示（M315）」が「表示する」に設定されている場合は、相手から電話番号の通知があると、電話番号が表示されます。さらにその電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合は、電話番号に加えて、名前などの情報が表示されます。また、アドレス帳の着信画像が「着信表示する」に設定されているときは、画像がディスプレイに表示されます。

- 「着信表示（M315）」が「表示する」に設定されている場合は、相手から電話番号の通知がないと、電話番号の代わりにその理由が表示されます。
「非通知設定」：相手が電話番号の通知を拒否している場合
「公衆電話」：相手が公衆電話からかけている場合
「通知不可能」：相手が通知できない電話からかけている場合
- 「着信表示（M315）」が「表示しない」に設定されていても、着信中に（表示）を押すと電話番号やアドレス帳に登録されている名前などを表示できます。
- サブディスプレイの表示は、「着信表示（M321）」で設定します。
本体を閉じた状態で電話がかかってきた場合のサブディスプレイの表示については、「■ 本体を閉じているとき着信すると」（▶ P.28）をご参照ください。

■ お知らせ

- **かかってきた電話に出なかった場合は**
  待受画面に「着信あり 1件」と表示されます。 ▶P.29「通知アイコン」
- **着信時に着信音量を調節するには**
  着信中にを押すと、着信音量を調節できます。
  マナーを押すと、着信音が消音になりバイブレータも停止します。
  ・着信時に着信音量を変えても、「通常着信（M21）」の「音量（M211）」設定は変わりません。
- **他の機能をご利用中に着信した場合は**
  アドレス帳など他の機能をご利用中に着信した場合は、着信が優先されます。
  ムービーを録画していた場合またはICレコーダーで録音していた場合は、一時停止されて一時停止中の画面になります。
  マイボイス録音などで録音していた場合は、録音が中断されて録音終了後の画面になります。

応答保留

1 着信→（保留）／電源
保留状態になり、約30秒ごとに保留中であることを音でお知らせします。

2 ペア
保留が解除され、電話がつながります。

■ お知らせ

- 着信中に●（メニュー）→［応答保留］と操作しても応答を保留できます。
- 保留中も、かけてきた相手には通話料がかかります。
- 保留中に電源を押すと、保留されていた電話を終了します。
- 一度保留を解除すると、もう一度保留にはできません。

着信拒否

1 着信→●（メニュー）→［着信拒否］／電源
呼出音が止まって電話が切れます。
着信拒否をすると、相手には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

■ お知らせ

- 「お留守番サービス（M61）」／「着信転送サービス（M62）」の無応答転送を設定している場合は、着信拒否をしても、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

その他の基本操作

サイドキー操作無効

本体を閉じたときのサイドキー操作を無効にします。

1 待受中に●（1秒以上長押し）
もう一度●を1秒以上長押しすると、キー操作無効の設定を解除します。

■ お知らせ

- サイドキー操作を無効に設定しても、次の場合はサイドキーが有効になります。
  ・マナー：消音（着信時） ・シャッター：簡易留守メモで応答（着信時） ・シャッター／マナー／：アラームを止める
- 本体を開くと、サイドキー操作無効は一時的に解除されます。

待受ライト

1 待受中に#（1秒以上長押し）
●（消灯）／電源／メモ/クリア／を押すと消灯します。

■ 待受ライト使用時のご注意

待受ライトを目に近付けて点灯させないでください。また、待受ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様に待受ライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。
視力低下などの障害を起こす原因となります。

■ お知らせ

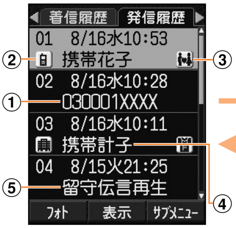
- 本体を閉じたままを1秒以上長押ししても点灯します。点灯中にを押すと、消灯します。
- 待受ライトを点灯したまま、5分以上経過すると、自動的に消灯します。

発信履歴／着信履歴

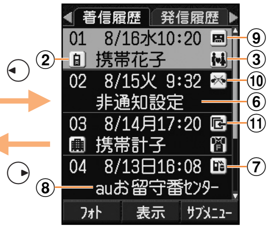
発信履歴／着信履歴は、それぞれ最大50件まで保存されます。
50件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。削除されたくない履歴は、保護してください。

発信履歴／着信履歴の電話番号へ電話する

1 待受中に（発信履歴）／（着信履歴）



《発信履歴一覧画面》



《着信履歴一覧画面》

①：電話番号
②：など（アドレス帳に登録した電話番号タイプアイコン）
③：など（アドレス帳に登録したグループ絵文字またはグループ番号）
④：名前
⑤：ネットワークサービスのサービス内容
⑥：非通知着信の理由
⑦：（伝言お知らせ／着信お知らせアイコン）
⑧：auお留守番センター（伝言お知らせ時）
⑨：簡易留守メモ･･･（未再生）／（再生済み）／（削除済み）
⑩：（拒否アイコン）
⑪：（不在アイコン）･･･（4秒以下、赤色）
⑫：（シークレットアイコン）
⑬：（保護アイコン）
⑭：（発信1）　⑮：（発信2）
⑯：発信回数
⑰：（着信日時）　⑱：着信時間
⑲：不在アイコン･･･着信時の呼び出し秒数による
（4秒以下、赤色）　（5～20秒）
（21～40秒）　（41秒以上）
⑳：（拒否アイコン）

2 履歴を選択→●（表示）



《発信履歴詳細画面》



《着信履歴詳細画面》

3

■ お知らせ

- 発信履歴／着信履歴一覧画面でを押すと、フォト表示／リスト表示を切り替えることができます。
- 「シークレット（M431）」が「表示しない」に設定されている場合、アドレス帳にシークレットとして登録されている相手の名前などの情報は表示されず、電話番号が表示されます。
- 「アドレス帳制限（M433）」が「設定する」に設定されている場合、アドレス帳に登録されている相手の名前などの情報は表示されず、電話番号が表示されます。
- 発信履歴／着信履歴一覧画面で履歴を選択してを押しても、電話をかけることができます。
- 発信履歴／着信履歴詳細画面で電話番号を選択して●（発信）を押すと、電話番号メニュー（▶ P.41）を利用して電話をかけることができます。

発信履歴／着信履歴のサブメニュー

1 **発信履歴／着信履歴一覧画面または発信履歴／着信履歴詳細画面（▶P.44）→ⓜ（サブメニュー）**

2

削除	発信履歴／着信履歴を1件削除／選択削除／全件削除（▶P.34）
保護	発信履歴／着信履歴が削除されないように保護 **設定する：**選択した発信履歴／着信履歴が保護され、詳細画面に🔒（保護アイコン）が表示 **解除する：**選択した発信履歴／着信履歴の保護を解除 • 保護できる発信履歴／着信履歴は、それぞれ25件までです。
アドレス帳参照	発信履歴／着信履歴の電話番号を含むアドレス帳を参照
アドレス帳へ登録	発信履歴／着信履歴の電話番号をアドレス帳に登録 **新規登録：**新しくアドレス帳に登録 **上書登録：**保存されているアドレス帳に上書きして登録 • 以降の操作については、「新規登録」（▶P.53）をご参照ください。
着信拒否へ登録	「着信制限（M44）」の着信拒否指定番号に発信履歴／着信履歴の電話番号を登録 **ロックNo.を入力→●→登録先を選択→●（登録）** • 指定番号着信拒否の設定が解除されている場合は、発信履歴／着信履歴から電話番号を登録すると自動的に拒否に設定されます。
フォト／リスト表示切替	発信履歴／着信履歴一覧画面の表示方法を切り替え **［フォト表示］／［リスト表示］** • 発信履歴／着信履歴一覧画面でⓐ（フォト／リスト）を押しても、表示方法を切り替えられます。

お留守番着信お知らせについて

「お留守番着信お知らせ」は、携帯電話の電源がOFFだったり、電波OFFモード中だったり、電波の届かない場所にいた際、お留守番サービスに着信があったことをお知らせするサービスです。
お留守番着信お知らせが着信すると、通常の着信と同じように待受画面には「📞着信あり 1件」と表示され、着信履歴に記録されます。
お留守番着信お知らせには、「お留守番サービス（M61）」で伝言をお預かりしたことをお知らせする「伝言お知らせ」と、相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に相手の方の電話番号をお知らせする「着信お知らせ」の2種類があります。



《伝言お知らせ（発番情報なし）の場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音された場合、「未聴の伝言の件数／伝言の総数」をお知らせします。



《伝言お知らせ（発番情報あり）の場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音された場合、名前（通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合）、伝言を録音された方の電話番号、「未聴の伝言の件数／伝言の総数」、伝言が録音された日時をお知らせします。



《着信お知らせの場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音されなかった場合で、電話番号が通知されている場合、名前（通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合）、電話番号と電話があった日時をお知らせします。

※「メッセージ確認」が選択された状態で●（発信）→ⓐ（📞発信）／📞を押すと、お留守番サービスに接続して伝言を再生できます。

電話の基本操作

プロフィール

あらかじめ登録されている電話番号などの他に、名前や住所などの情報を追加登録できます。

■ お知らせ

- au ICカードが挿入されていない場合、またはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合に次の操作を行うと、「au ICカード(UIM)エラー」と表示されます。●を押すとプロフィール画面が表示されます。ただし、電話番号1、Eメールアドレス1、ICCIDは表示されません。また、プロフィール内容のEメールへの添付やGPS情報の利用など一部操作できない項目もあります。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

プロフィールの表示

1 待受中に● 0



《プロフィール画面》

プロフィールの編集

1 待受中に● 0 →(アプリ)(修正)→「基本」タブの項目を選択→●(編集)

基本タブ			
名前	全角24/半角48文字以内	郵便番号	半角10桁以内(数字・「-」ハイフン)
名前ヨミ(読みがな)	半角24文字以内(カタカナ・英数字・記号)	住所	全角40/半角80文字以内
電話番号1	お使いのW42Hの電話番号	住所タイプ	3種類と「なし」から選択
電話番号タイプ1	「ケータイ」	誕生日	1901年1月1日～2099年12月31日
電話番号2～3	36桁以内	星座	13の星座と「なし」から選択
電話番号タイプ2～3	8種類と「なし」から選択	血液型	A型、B型、O型、AB型と「なし」から選択
Eメールアドレス1	EZwebで取得したアドレスを自動的に登録	趣味	全角10/半角20文字以内
Eメールアドレスタイプ1	「ケータイ」	メモ	全角40/半角80文字以内
Eメールアドレス2～3	半角64文字以内	GPS情報	GPS情報あり/GPS情報なし 設定方法については、「他の機能でのGPS情報付加」(▶P.208)をご参照ください。
Eメールアドレスタイプ2～3	7種類と「なし」から選択	ICCID	au ICカード番号
URL	半角256文字以内(あらかじめ「http://」が入力されています。)		

2 ▶を押して「画像」タブを表示→●(編集)

アドレス帳の「新規登録」(▶P.53)の操作**4**を参考にして、画像を登録してください。

3 ▶を押して「設定」タブを表示→項目を選択→●（編集）

設定タブ	
簡易ロック	プロフィールを表示する際や、他の機能からプロフィールの内容を利用する際に、ロックNo.の入力が必要になるように簡易ロックを設定／解除 • 簡易ロックを設定すると、定型文のNo.00（お使いのW42Hの電話番号）とNo.01（EZwebで取得したアドレス）を表示する際にも、ロックNo.の入力が必要になります。
着信画像	プロフィールに登録されている「電話番号2～3」から通常着信した場合、Cメールを受信した場合、「Eメールアドレス1～3」からEメールを受信した場合、プロフィールに登録した画像を「着信表示する」／「着信表示しない」を設定 • 「画像」タブに画像を登録すると、自動的に「着信表示する」が設定されます。 • 「画像」タブに画像が登録されていない場合は、「着信画像」を選択できません。

4 ㊂（登録）

■ お知らせ

- 「電話番号1」「電話番号タイプ1」「Eメールアドレス1」「Eメールアドレスタイプ1」「ICCID」は変更できないため、プロフィール編集画面には表示されません。
- 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。
- 編集項目の中には通話中に選択できない項目もあります。
- **プロフィールの電話番号を利用するには**
  - ・プロフィール画面で「電話番号2～3」を選択して［発信］を押すと、電話をかけることができます。●（発信）を押すと、電話番号メニュー（▶P.41）が表示されます。
  - ・電話番号を選択せずに［発信］を押すと、「電話番号2」に電話をかけます。
- **プロフィールの情報を利用するには**
  - ・プロフィール画面で「Eメールアドレス」／「URL」／「住所」または「GPS情報」を選択すると●（Eメール）／●（EZ）／●（EZナビ）と表示されます。●を押すと、Eメールの作成「新規作成」（▶P.61）、EZwebによるページの表示「EZweb」（▶P.162）、EZナビの利用「EZナビでできること」（▶P.186）などが簡単にできます。

プロフィールのサブメニュー

1 プロフィール画面（▶P.46）→㊂（サブメニュー）

2

修正	プロフィールを修正 ▶**P.46**「プロフィールの編集」
削除	プロフィールに追加した情報をお買い上げ時の設定に戻す • 「電話番号1」「電話番号タイプ1」「Eメールアドレス1」「Eメールアドレスタイプ1」「ICCID」は削除できません。
文字サイズ設定	「名前」の文字サイズを「極大」「大」「中」から選択
赤外線送信	赤外線通信で送信　▶**P.234**「赤外線送信」
ファイル保存	プロフィールの内容をデータフォルダに保存 ▶**P.148**「ファイル保存」
Eメールへ添付	プロフィールの内容を添付データにしてEメールを作成 • Eメールの作成方法については、「新規作成」（▶P.61）をご参照ください。
GPSメール作成	プロフィールに付加されたGPS情報を本文に入力したEメール（GPSメール）を作成
GPS情報詳細	プロフィールに付加されたGPS情報を表示

文字入力

■ 文字入力時の各キーの割り当て一覧

<table>
<tr><th>文字種</th><th>かな漢字／数字
(全角)</th><th>カタカナ／数字
(全角／半角)</th><th>英字／数字
(全角／半角)</th><th>数字
(全角／半角)</th><th>ダイヤル入力</th></tr>
<tr><td>画面の表示</td><td>1 漢字</td><td>2 カナ　7 ｶﾀｶﾅ</td><td>3 A a　8 AaBb</td><td>4 1 2
9 1234</td><td></td></tr>
<tr><td>1 あ .@</td><td>▶あいうえおぁぃぅぇぉ1</td><td>▶アイウエオァィゥェォ1</td><td>全角 ▶. @ ー＿／：～1
半角 ▶.@-_/:~1</td><td>1</td><td>1</td></tr>
<tr><td>2 か ABC</td><td>▶かきくけこ2</td><td>▶カキクケコ2</td><td>▶abcABC2</td><td>2</td><td>2</td></tr>
<tr><td>3 さ DEF</td><td>▶さしすせそ3</td><td>▶サシスセソ3</td><td>▶defDEF3</td><td>3</td><td>3</td></tr>
<tr><td>4 た GHI</td><td>▶たちつてとっ4</td><td>▶タチツテトッ4</td><td>▶ghiGHI4</td><td>4</td><td>4</td></tr>
<tr><td>5 な JKL</td><td>▶なにぬねの5</td><td>▶ナニヌネノ5</td><td>▶jklJKL5</td><td>5</td><td>5</td></tr>
<tr><td>6 は MNO</td><td>▶はひふへほ6</td><td>▶ハヒフヘホ6</td><td>▶mnoMNO6</td><td>6</td><td>6</td></tr>
<tr><td>7 ま PQRS</td><td>▶まみむめも7</td><td>▶マミムメモ7</td><td>▶pqrsPQRS7</td><td>7</td><td>7</td></tr>
<tr><td>8 や TUV</td><td>▶やゆよゃゅょ8</td><td>▶ヤユヨャュョ8</td><td>▶tuvTUV8</td><td>8</td><td>8</td></tr>
<tr><td>9 ら WXYZ</td><td>▶らりるれろ9</td><td>▶ラリルレロ9</td><td>▶wxyzWXYZ9</td><td>9</td><td>9</td></tr>
<tr><td>0 わ 記号</td><td>▶わをんゎ0、。ー・～！？空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行</td><td>全角 ▶ワヲンヮ0、。ー・～！？空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行
半角 ▶ﾜｦﾝ0､｡-･~!?空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行</td><td>全角 ▶0 . , @ ー ＿ ’ ： ！ ？ 空白(ｽﾍﾟｰｽ) 改行
半角 ▶0 . @ - _ / : ! ? ~ ( ) * # + , ^ ; < = > $ ¥ % & [ ] ' ` { | } " 空白(ｽﾍﾟｰｽ) 改行</td><td>0
0のみ入力可能</td><td>0</td></tr>
<tr><td>* ﾞﾟ 小</td><td colspan="2">小文字と大文字を切り替え
゛(濁点)や゜(半濁点)を付加 (可能な文字のみ)</td><td>英字の小文字と大文字を切り替え</td><td>＊</td><td>＊</td></tr>
<tr><td>#</td><td colspan="3">文字入力時は、1つ前の文字を表示※1
変換対象がない場合は、絵文字→半角記号→全角記号の一覧を表示</td><td>#</td><td>#</td></tr>
<tr><td>アプリ</td><td colspan="4">文字種の一覧を表示</td><td>−P</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="4">変換 (半角カタカナ、半角英字、半角数字は変換できません。)</td><td>—</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="4">改行</td><td>—</td></tr>
<tr><td>◀</td><td colspan="4">カーソルの左移動</td><td>—</td></tr>
<tr><td>▶</td><td colspan="4">カーソルの右移動
文字確定後は、文字の一番後ろで右にカーソルを移動すると、半角の空白(スペース)を入力</td><td>—</td></tr>
<tr><td>▼</td><td colspan="4">予測変換候補の選択(予測変換解除時は変換機能となります。)
※半角カタカナ、半角英字、半角数字はカーソルの下移動のみとなります。
文字確定後は、文字の一番後ろで下にカーソルを移動すると、改行</td><td>—</td></tr>
<tr><td>メモ/クリア</td><td colspan="4">短く押す……………カーソル上の文字を1文字削除
カーソル上に文字がない場合は、カーソル以前の文字を1文字削除
1秒以上長押し…… カーソル以後の文字をすべて削除
カーソル以後に文字がない場合は、カーソル以前の文字をすべて削除</td><td>※2</td></tr>
<tr><td>ペア</td><td colspan="4">直前の変換確定を解除／直前の削除を元に戻す</td><td>—</td></tr>
</table>

※1：バック機能　※2：短く押す………1桁削除　1秒以上長押し………すべて削除

■ お知らせ

- 「入力方式設定」(▶P.52)を「2タッチ入力」に設定した場合、かな漢字(全角)、カタカナ(全角／半角)入力時のキーの割り当てについては、「■2タッチ入力時の各キーの割り当て一覧」(▶P.50)をご参照ください。

文字入力の方法



《Eメールの本文入力画面》

アプリ（文字種）→

←で文字種を選択→●



《文字種一覧画面》

■ お知らせ

- 選択できる文字種は、文字を入力している画面によって異なります。
- 改行できる箇所で、文末にカーソルがあるとき ▼ を押すと改行できます。
- 他機種やパソコンから、Eメールや赤外線通信、ケーブル接続で受信したテキストデータの場合、W42Hにない文字(一部の漢字など)があると、その箇所が空白(スペース)など別の文字に置き換えられます。

ひらがな／漢字／カタカナ／英数字の入力

■ かな入力と2タッチ入力について

文字種一覧画面で「1漢字」「2カナ」「7ｶﾀｶﾅ」を選択したときの入力方式には、「かな入力」と「2タッチ入力」の2種類があります。

設定方法については、「その他の文字入力サブメニュー」(▶P.52)の「入力方式設定」をご参照ください。

■ お知らせ

- 「入力方式設定」を「かな入力」に設定した場合、各キーに割り当てられた文字を入力できます。
  各キーの割り当てについては、「■ 文字入力時の各キーの割り当て一覧」(▶P.48)をご参照ください。
- 「入力方式設定」を「2タッチ入力」に設定した場合、2桁の数字で文字を入力できます。
  入力方法の詳細については、「2タッチ入力」(▶P.50)をご参照ください。

■ 英数カナ変換について

ひらがなを入力して アプリ (英数カナ)を押すと、入力時に押したダイヤルキーに対応した英字／数字／カタカナ／記号の変換候補一覧が表示されます。

■ お知らせ

- 「入力方式設定」(▶P.52)を「2タッチ入力」に設定した場合、この機能は利用できません。

■ 漢字変換について

ひらがな／全角のカタカナを入力して ▼／ 📖 (変換)を押すと、漢字の変換候補一覧が表示されます。

メモ/クリア:確定する前に押すと、漢字変換を解除

■ バック機能について

「#バック」が表示されているときに #を押すと、文字入力時にキーを押しすぎて入力したい文字を行きすぎた場合でも、前の文字に戻すことができます。

例:「き」を入力したかったのに「く」になってしまったとき、#を押すと、1つ前の文字に戻ります。

■ お知らせ

- 「入力方式設定」(▶P.52)を「2タッチ入力」に設定した場合、この機能は利用できません。

■ 戻す機能について

「戻す」が表示されているときに を押すと、文字変換の後では、直前の確定を解除することができます。文字削除の後では、直前に削除した文字を元に戻すことができます。

予測変換機能

予測変換機能を利用すると、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力しただけで変換できます。

例:「か」と入力するだけで、「彼」などの予測変換の候補が表示され、▼ を押すと選択できます。
　　また、確定した文に続くことが予想される予測変換の候補も表示されます。

例:「私」と入力すると、予測変換の候補に「は」「の」「が」などが表示されます。▼ を押すと選択できます。

■ **お知らせ**

- 表示される予測変換の候補は、過去に変換･確定を行った状況によって、異なります。
- 文字入力サブメニューの「予測変換設定」(▶P.52)／「予測変換設定(M525)」を「解除する」に設定すると、予測変換の候補が表示されなくなります。
- 入力したい文字が予測変換候補にない場合は、㊥(変換)を押して変換してください。
- 予測変換の変換候補が非表示になってから◯を押すと、通常の漢字変換となります。
- ダウンロード辞書を登録すると、予測変換の候補として表示されるようになります。

メールサポート辞書

メールサポート辞書を利用すると、メールでよく使う言葉を入力しただけで変換候補として文例が表示されるようになります。挨拶文例･手紙文例･季節の文例などが用意されています。

■ **お知らせ**

- 文字入力サブメニューの「メールサポート辞書」(▶P.52)／「メールサポート辞書(M526)」を「設定する」に設定すると、メールサポート辞書の候補が表示されます。

2タッチ入力

「入力方式設定」(▶P.52)を「2タッチ入力」にすると、2桁の数字で文字を入力できます。
1桁目を入力すると数字が表示され、2桁目を入力すると対象の文字が入力されます。

■ **お知らせ**

- 2タッチ入力は、文字種一覧画面で「1漢字引」「2カナ引」「7ｶﾀｶﾅ引」を選択したとき利用できます。
- 2タッチ入力中は、#でも漢字変換できます。
- 2タッチ入力中は、文字が割り当てられていない2桁の数字を入力すると、全角入力の場合は全角の空白(スペース)、半角入力の場合は半角の空白(スペース)が入力されます。
- 2タッチ入力中でも、*を押すと、小文字と大文字を切り替えたり、゛(濁点)／゜(半濁点)を付加することができます(可能な文字のみ)。

■ 2タッチ入力時の各キーの割り当て一覧

「1漢字引」「2カナ引」(全角)の場合

※「2カナ引」の場合は、ひらがなの代わりに全角のカタカナが入力されます。

2桁目に押すキー（縦：1桁目に押すキー）

キー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	a	b	c	d	e
2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
						f	g	h	i	j
3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
						k	l	m	n	o
4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
			っ			p	q	r	s	t
5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
						u	v	w	x	y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	?	!	—	／
						z				
7	ま	み	む	め	も	¥	&	⏰	☎	☕
8	や	(	ゆ	)	よ	*	#	。	♥	※1
	ゃ		ゅ		ょ					
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0
	ゎ			、	。					

※1：8 0と押すと、大文字モード(上段)と小文字モード(下段)が切り替わります。

「7ｶﾀｶﾅ引」(半角)の場合

2桁目に押すキー（縦：1桁目に押すキー）

キー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	A	B	C	D	E
	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	a	b	c	d	e
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F	G	H	I	J
						f	g	h	i	j
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K	L	M	N	O
						k	l	m	n	o
4	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	P	Q	R	S	T
			ｯ			p	q	r	s	t
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U	V	W	X	Y
						u	v	w	x	y
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z	?	!	―	/
						z				
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&	⏰	☎	☕
8	ﾔ	(	ﾕ	)	ﾖ	*	#		♥	※1
	ｬ		ｭ		ｮ					
9	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	1	2	3	4	5
	@	/	-	_	:	.ne.jp	.co.jp	.ac.jp	@ezweb.ne.jp	
0	ﾜ	ｦ	ﾝ	ﾞ	ﾟ	6	7	8	9	0
	~	'	,	.		www.	.com	.html	http://	https://

※1：8 0と押すと、大文字モード(上段)と小文字モード(下段)が切り替わります。

区点コードでの入力

JIS区点コードを利用して、文字や記号の入力ができます。
文字種一覧画面（▶P.49）で「🅧 コード」を選択して、4桁の数字を入力します。

■ お知らせ

- 区点コード表については、次のauホームページに掲載しておりますW42H取扱説明書（PDFデータ）の巻末をご参照ください。（http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html）

絵文字／記号の入力

文字種一覧画面(▶P.49)で「6 ☺」／「5 &@」／「0 &@」を選択します。
✣で絵文字／記号を選択して●(選択)を押すと入力されます。
絵文字は9つのカテゴリに分類され、全部で497個用意されています。

■ お知らせ

- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、絵文字が正しく表示されないことがあります。
- EメールアドレスやEメールの件名、本文、URLの入力時には、記号(半角)の『､｡-･｢｣』は表示されず、入力できません。ただし、EZwebをご利用の際は、EメールアドレスやURLの入力時でも『､｡-･｢｣』を入力できます。
- データフォルダ内のデータのタイトルには、記号（半角）の『./:?＊,;<>¥｜"』は入力できません。
- 記号(全角)の↲は改行できない箇所では表示されません。
- 絵文字の一覧を表示中に✉／Ⓔを押すとカテゴリを切り替えます。
- ●（選択）の代わりにⓂ（連続）を押すと、絵文字／記号を連続して入力できます。
- 絵文字／記号の一覧を表示中にダイヤルキーを押すと、絵文字／記号を選択する前の文字種で文字が入力されます。
- 一覧を表示中に#を押すと、絵文字一覧→半角記号一覧→全角記号一覧を切り替えます。

文字入力のサブメニュー

■ お知らせ

- 文字数制限を超えて入力しようとした場合は、入力可能な文字数までが入力されます。
- 入力制限のある項目に、制限にかかる文字を入力しようとすると、制限にかかる文字が空白（スペース）に置き換えられることがあります。
- 機能によって、文字入力サブメニューに表示される項目は異なります。

コピー／カット／貼り付け

1 文字入力画面→Ⓜ（サブメニュー）→[コピー／カット]

2 ✣で開始位置にカーソルを移動→●→✣で範囲を指定→●（コピー）／Ⓜ（カット）

3 ✣で貼り付ける位置へカーソルを移動→Ⓜ（サブメニュー）→[貼り付け]

貼り付けリストが表示されます。

4 貼り付ける文字を選択→●

■ お知らせ

- コピー／カットできる文字数は、全角128／半角256文字以内です。
- コピー／カットした文は最大10件まで記憶されます。10件を超えた場合は、最も古い文から削除されます。
- 貼り付けリスト画面でⓂ（削除）を押すと、貼り付けリストを削除できます。
削除方法については、「データの削除」（▶P.34）をご参照ください。

その他の文字入力サブメニュー

1 文字入力画面→ⓜ（サブメニュー）

2

文字装飾		Eメール本文入力時に文字列の装飾／解除　▶**P.64**「パステルメール」
顔文字／定型文	顔文字／定型文	顔文字／定型文を入力 **顔文字／定型文を選択→●** • 文字入力画面で[✗]を押しても顔文字一覧を表示できます。 • 顔文字／定型文を番号で選択する場合、00〜09のように1桁の番号には頭に0を付けて入力してください。 • プロフィールの「簡易ロック」(▶P.47)を設定すると、定型文のNo.00とNo.01を入力する際にロックNo.の入力が必要になります。
	冒頭文	Eメールの冒頭文設定(▶P.86)に登録されている内容を入力
	署名	Eメールの署名設定(▶P.86)に登録されている内容を入力
	署名(Cメール)	Cメールの署名設定(▶P.98)に登録されている内容を入力
データ挿入	GPS情報付加	Eメール本文入力時にGPS情報を呼び出して、文字列として入力 ▶**P.208**「他の機能でのGPS情報付加」
	アドレス帳	アドレス帳の登録内容を入力 **✥でアドレス帳を選択→●(選択)→アドレス帳の登録内容を選択→●** • 入力できる項目は、「名前」「名前ヨミ」「電話番号1〜3」「Eメールアドレス1〜3」「URL」「郵便番号」「住所」「誕生日」「趣味」「メモ」「GPS情報」です。 • Eメールの宛先入力時のアドレス帳参照については、「■ アドレス帳から宛先を入力」(▶P.62)の操作 2 以降をご参照ください。
	発信履歴／着信履歴	発信履歴／着信履歴の電話番号を入力
	送信履歴／受信履歴	送信履歴／受信履歴のEメールアドレスを入力 • 送信履歴／受信履歴の一覧でⓜ(削除)を押すと、送信履歴／受信履歴を削除できます。　▶**P.34**「データの削除」
	プロフィール	プロフィールの登録内容を入力 **登録内容を選択→●** • 入力できる項目は、アドレス帳の登録内容を入力する場合と同じです。
	マイアドレス	プロフィールに登録されているEメールアドレスを選択すると、選択したEメールアドレスが入力される
	EZお気に入りリスト	お気に入りリストに登録されているURLを入力
	メモ帳	メモ帳に登録されている内容を入力 • メモ帳一覧で(アプリ)(表示)を押すと、メモ帳の全文を確認できます。 • メモ帳一覧でⓜ(範囲)→✥で開始位置を選択→●→✥で範囲を選択→●(コピー)と操作すると、メモ帳の内容の一部をコピーして入力できます。
設定	入力方式設定	入力方式を設定 かな入力:▶**P.49**「ひらがな／漢字／カタカナ／英数字の入力」 2タッチ入力:▶**P.50**「2タッチ入力」 • 「入力方式設定(M524)」でも設定できます。
	予測変換設定	文字入力時に予測変換機能を利用するかどうかを設定／解除 • 予測変換設定を「解除する」にすると、文字入力を行っても、確定履歴には保存されません。 • 「予測変換設定(M525)」でも設定できます。
	メールサポート辞書	文字入力時にメールサポート辞書を利用するかどうかを設定／解除 • 「メールサポート辞書(M526)」でも設定できます。
	文字サイズ設定	文字入力時に表示する文字サイズを設定 [極大]／[大]／[中]／[小]／[極小] • 「文字入力(M333)」でも設定できます。

アドレス帳

アドレス帳の登録

アドレス帳には、最大700件まで登録できます。

■ お知らせ

- アドレス帳に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。
  大切な電話番号などは控えておかれることをお勧めします。なお、事故や故障が原因でアドレス帳が変化･消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

新規登録

1 待受中に（1秒以上長押し）

アドレス帳編集画面には、「基本」「画像」「設定」の3つのタブがあります。を押してタブを切り替え、編集項目を選択します。
必要な項目だけ設定して(登録)を押すと、その時点で登録できます。

2 項目を選択→●(編集)

基本タブ	
メモリNo.	000〜699の数字
名前	全角24／半角48文字以内(絵文字以外)
名前ヨミ(読みがな)	半角24文字以内(カタカナ･英数字･記号)
グループ	100種類から選択
キーワード	キーワード1／キーワード2(お買い上げ時のキーワード名) ▶ **P.58**「シーン表示設定」 • 新規登録時は「キーワード1」と「キーワード2」が選択されています。
電話番号1〜3	36桁以内
電話番号タイプ1〜3	8種類と「なし」から選択
通常電話番号	「通常TEL1を使用」(電話番号1を使用)〜「通常TEL3を使用」(電話番号3を使用)から選択
Eメールアドレス1〜3	半角64文字以内
Eメールアドレスタイプ1〜3	7種類と「なし」から選択
通常Eメールアドレス	「通常Eメール1を使用」(Eメールアドレス1を使用)〜「通常Eメール3を使用」(Eメールアドレス3を使用)から選択
URL	半角256文字以内(あらかじめ「http://」が入力されています。)
郵便番号	半角10桁以内(数字･「－」ハイフン)
住所	全角40／半角80文字以内
住所タイプ	3種類と「なし」から選択
誕生日	1901年1月1日〜2099年12月31日
星座	13の星座と「なし」から選択
血液型	A型、B型、O型、AB型と「なし」から選択
趣味	全角10／半角20文字以内
メモ	全角40／半角80文字以内
GPS情報	GPS情報あり／GPS情報なし 設定方法については、「他の機能でのGPS情報付加」(▶ P.208)をご参照ください。

3 を押して「画像」タブを表示→●(編集)

4

データフォルダ	データフォルダ内の登録可能な画像／ムービーを登録 フォルダを選択→◉(詳細)→データを選択→◉ • 画像を選択した場合は、✥で表示する部分を選択して◉を押します。 • 画像表示中に[9]を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。もう一度押すと元のサイズに戻ります。 • 画像表示中に[7]を押すと、画面情報を非表示にすることができます。もう一度押すと表示できます。
フォト撮影	フォトを撮影して登録　◉(シャッター)→◉(登録)
ムービー撮影	ムービーを撮影して登録　◉(録画)→◉(終了)→◉(登録)
画像なし	画像をアドレス帳から削除

5 ▶を押して「設定」タブを表示→項目を選択→◉(編集)

設定タブ	
シークレット	登録中のアドレス帳にシークレットを設定／解除 • シークレットを設定したアドレス帳は「シークレット（M431）」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。 • ペア機能(▶P.60)に登録しているアドレス帳を修正する場合は、シークレットを編集することができません。
着信画像	登録したアドレス帳からの電話／Eメール／Cメールを受信したときに、登録した画像を「着信表示する」／「着信表示しない」を設定 • 「画像」タブに画像を登録すると、自動的に「着信表示する」が設定されます。 • 「画像」タブに画像が登録されていない場合は、「着信画像」を選択できません。
LED 着信LED	登録したアドレス帳からの電話／Eメール／Cメールを受信したときのLEDランプの点灯色・点滅パターンを設定／解除
着信メロディの通常／Eメール／Cメール	登録したアドレス帳からの電話／Eメール／Cメールを受信したときの着信音（固定メロディ、データフォルダから選択）、バイブレータを設定／解除

6 (m)(登録)

お知らせ

- 通話中でも「基本」タブは編集できます。ただし、GPS情報の付加はできません。
- アドレス帳一覧画面／内容表示画面（▶P.55）で(m)（サブメニュー）→[新規登録]と操作してもアドレス帳編集画面が表示されます。
- 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。
- 新規登録のメモリNo.には、空いているメモリNo.のうち最も小さなメモリNo.が自動的に入力されますが、「000～699」のうち空いているお好きなNo.に変更できます。
- **一度登録したアドレス帳の修正**
  待受中に(m)→✥でアドレス帳を選択→(m)（サブメニュー）→[修正]→[上書修正]／[コピーして修正]と操作するか、個別のアドレス帳内容表示画面で(アプリ)（修正）を押してアドレス帳編集画面を表示します。「コピーして修正」を選択すると、元のアドレス帳の内容を使って新規のアドレス帳が登録できます。
- 相手の方から電話番号の通知がない場合は、アドレス帳の着信画像、着信LED、着信メロディの設定は有効になりません。

他の機能からのアドレス帳登録

他の機能で表示した電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報／画像などを選択し、アドレス帳を新規に、またはすでに登録済みのアドレス帳に上書きして登録することができます。

1 他の機能でアドレス帳に登録する操作を行う

2

新規登録	選択した登録項目が設定された状態でアドレス帳編集画面を表示 • 以降はアドレス帳の「新規登録」(▶P.53)をご参照ください。
上書登録	登録項目を上書きしてアドレス帳編集画面を表示 アドレス帳一覧画面で上書きするアドレス帳を選択→◉(選択) • 以降はアドレス帳の「新規登録」(▶P.53)をご参照ください。

3 (m)(登録)

■ お知らせ

- **上書登録先のアドレス帳に電話番号またはEメールアドレスが登録されている場合**
  で登録先のアドレス帳を選択→●（選択）→上書きする電話番号またはEメールアドレスを選択→●→[上書きする]と操作します。

グループ設定

アドレス帳には100件のグループが用意されています。グループごとにグループ名やグループ絵文字、グループ着信画像、グループ着信LED、グループ着信メロディを設定できます。

1 **アドレス帳一覧画面／内容表示画面（▶P.55）→（サブメニュー）→[アドレス帳設定]→[グループ設定]**

2 **グループを選択→（修正）**

3 **「<絵文字>」を選択→●（編集）**

4

絵文字なし	絵文字を設定しない
絵文字	W42Hの絵文字一覧（▶P.339）から選択
絵文字アイコン1～32	32種の絵文字アイコンから選択

5 **グループ名を選択→●（編集）→グループ名を入力→●**

グループ名は、全角6／半角13文字まで入力できます。

6 **を押して「画像」タブを表示→●（編集）**

「新規登録」（▶P.53）の操作4をご参照ください。

7 **を押して「設定」タブを表示→項目を選択→●（編集）**

「新規登録」（▶P.53）の操作5を参照して「着信画像」「着信LED」「着信メロディ」を設定してください。

8 **（登録）**

■ お知らせ

- 相手の方がアドレス帳に登録してある電話番号から番号通知で電話をかけていない場合は、アドレス帳のグループ着信画像、グループ着信LED、グループ着信メロディの設定は有効になりません。
- 個別のアドレス帳に「着信画像」「着信LED」「着信メロディ」が設定されている場合は、そちらが優先されます。
- **グループの削除**
  操作2でグループを選択→（サブメニュー）→[削除]と操作します。
  以降の操作は、「データの削除」（▶P.34）をご参照ください。

アドレス帳の利用

アドレス帳の登録内容を利用して、簡単に電話をかけたり、メールを作成したりすることができます。

アドレス帳内容表示画面の表示

1 **待受中に**

アドレス帳一覧画面が表示されます。

（切替）：▶**P.58**「シーン表示設定」の「表示キーワード切替」

- アドレス帳一覧画面の右上には、現在の「表示キーワード切替」の設定がアイコンで表示されます。
  ：キーワード1（お買い上げ時のキーワード名）
  ：キーワード2（お買い上げ時のキーワード名）　：全て



《アドレス帳一覧画面》

2 **でアドレス帳を選択→●（表示）**

選択したアドレス帳の登録内容が表示されます。



《アドレス帳内容表示画面》

■ お知らせ

- 通話中もアドレス帳を表示できます。

登録内容の利用

■ 登録した電話番号に電話をかける場合

1 アドレス帳内容表示画面（▶P.55）→電話番号を選択→[発信キー]

■ お知らせ

- 操作1で[発信キー]の代わりに●（発信）を押すと、電話番号メニューが表示されます。電話番号メニューについては、「電話番号メニュー」（▶P.41）をご参照ください。
- アドレス帳一覧画面／アドレス帳内容表示画面の「画像」タブ／「設定」タブの画面で[発信キー]を押しても電話をかけることができます。選択しているアドレス帳に複数の電話番号が登録されている場合、基本項目の「通常電話番号」に電話がかかります。

■ 登録したEメールアドレスにEメールを送る場合

1 アドレス帳内容表示画面（▶P.55）→「Eメールアドレス」を選択→●（Eメール）

選択したEメールアドレスを宛先としたEメール作成画面が表示されます。

▶**P.61**「新規作成」

■ 登録したURL／住所／GPS情報を利用する場合

1 アドレス帳内容表示画面（▶P.55）→「URL」／「住所」／「GPS情報」を選択→●（EZ）／●（EZナビ）

「URL」を選択した場合、URLのページをEZwebで表示します。
「住所」を選択した場合、住所の登録内容をEZナビウォークで利用できます。
「GPS情報あり」の「GPS情報」を選択した場合、GPS情報により地図を表示することなどができます。

メモリNo.の利用

メモリNo.000～099に登録した相手の方には、メモリNo.の下1桁または下2桁の入力だけで電話をかけたり、Eメール／Cメールを作成したりすることができます。

1 待受中にメモリNo.（00～99）を入力

メモリNo.の下1桁（0～9）または下2桁（00～99）を入力します。

2 [発信キー]

●（発信）を押すと、電話番号メニューが表示されます。電話番号メニューについては、「電話番号メニュー」（▶P.41）をご参照ください。
[メールキー]を押すとEメール作成画面が、[メールキー]を1秒以上長押しするとCメール作成画面が表示され、メールを作成することができます。

▶**P.61**「新規作成」（Eメール）　▶**P.92**「新規作成」（Cメール）

■ お知らせ

- メモリNo.で電話をかけると、アドレス帳の基本項目「通常電話番号」に電話がかかります。
- メモリNo.でEメールを作成すると、アドレス帳の基本項目「通常Eメールアドレス」が宛先になります。
- メモリNo.でCメールを作成すると、アドレス帳の基本項目「通常電話番号」が宛先になります。

Eメールへ添付

1 アドレス帳一覧画面(▶P.55)→㊂(サブメニュー)→[Eメールへ添付]

2

1件添付	[添付する] • アドレス帳に画像が登録されている場合、「添付する」の代わりに「画像を付加する」／「画像を付加しない」を選択します。 • 選択されたアドレス帳をvCardデータとして添付したEメール作成画面が表示されます。 ▶**P.61**「新規作成」
選択添付	アドレス帳を選択→●(選択)→㊂(添付)→[添付する] • 選択方法については、「データの複数選択」(▶P.35)をご参照ください。 • 一度に10件まで選択して添付できます。 • アドレス帳に画像が登録されている場合、「添付する」の代わりに「画像を付加する」／「画像を付加しない」を選択します。 • 複数のアドレス帳を1件のvCardデータとして添付したEメール作成画面が表示されます。 ▶**P.61**「新規作成」

お知らせ

- アドレス帳内容表示画面(▶P.55)→㊂(サブメニュー)→[Eメールへ添付]と操作すると、1件添付になります。
- アドレス帳内容表示画面の「設定」タブの「シークレット」の情報は、vCardデータに含まれます。
  それ以外の「設定」タブの内容は、vCardデータに含まれません。
- ファイル名については、「ファイル保存」(▶P.148)の **お知らせ** をご参照ください。

アドレス帳の検索

名前の読みがな、メモリNo.、グループ、電話番号、Eメールアドレスなどを入力すると、呼び出したいアドレス帳を検索して表示できます。

1 アドレス帳一覧画面／内容表示画面(▶P.55)→㊂(サブメニュー)→[検索]

2

名前ヨミ検索	検索したい名前の読みがなを入力→● • 半角カタカナ／半角英数記号16文字まで入力できます。 • 入力した名前と完全に一致するアドレス帳が存在しない場合は、ヨミの五十音順で前後のアドレス帳が選択されます。
メモリNo.検索	検索したいメモリNo.を入力→● • 3桁目を入力すると、自動的に検索を開始します。 • [1]●などと押して検索すると、No.100～No.199までに登録されているメモリNo.のうち一番小さいメモリNo.のアドレス帳が検索されます。 • [1][2]●などと押して検索すると、No.120～No.199までに登録されているメモリNo.のうち一番小さいメモリNo.のアドレス帳が検索されます。
グループ検索	グループを選択→● • アドレス帳が登録されているグループのみが、一覧に表示されます。
電話番号検索	検索したい電話番号を入力→● • 36桁まで入力できます。
Eメール アドレス検索	検索したいEメールアドレスを入力→● • 半角64文字まで入力できます。
ワード検索	検索したいワードを入力→● • 全角40／半角80文字まで入力できます。 • 入力したワードが「名前」「住所」「趣味」「メモ」のいずれかに一致したアドレス帳の一覧が表示されます。

お知らせ

- 検索切替(▶P.59)の設定が「メモリNo.順」や「グループ順」に設定されているときでも、名前ヨミで検索した場合、検索結果は「名前ヨミ順」のアドレス帳一覧画面に表示されます。
  メモリNo.やグループで検索した場合も同様に、検索切替の設定にかかわらず「メモリNo.順」「グループ順」のアドレス帳一覧画面に表示されます。
- 「電話番号検索」「Eメールアドレス検索」「ワード検索」を実行すると、検索結果が一覧画面に表示されます。このときタブは表示されません。[メモ/クリア]を押すと通常のアドレス帳一覧画面に戻ります。

シーン表示設定

アドレス帳一覧画面／カレンダーの登録内容一覧画面／タスクリスト一覧画面を登録内容の「キーワード」によって絞り込んで表示することができます。

■ お知らせ

- シーン表示設定は、アドレス帳／スケジュール／タスクリストで共通の設定です。スケジュール／タスクリストも、同様の操作で設定できます。
  カレンダーの登録内容一覧画面／登録内容詳細画面(▶P.271)、タスクリスト一覧画面／詳細画面(▶P.274)→㊞(サブメニュー)→[シーン表示設定]と操作すると設定できます。
- au Music Portや市販のアドレス帳編集ソフトで編集したアドレス帳をW42Hに転送したり、機種変更時にアドレス帳を転送した場合、「キーワード」は引き継がれませんので、ご注意ください。

1 **アドレス帳一覧画面／内容表示画面(▶P.55)→㊞(サブメニュー)→[シーン表示設定]**

2

表示キーワード切替	一覧画面に表示するデータを「キーワード」によって絞り込む **キーワード1**:「キーワード1」のデータを表示 **キーワード2**:「キーワード2」のデータを表示 **全て**:すべてのデータを表示 • 切替パターン設定が「パターン1」の場合、「キーワード1」または「全て」を選択できます。 • 切替パターン設定が「パターン2」の場合、「キーワード2」または「全て」を選択できます。 • 切替パターン設定が「パターン3」の場合、「キーワード1」「キーワード2」または「全て」を選択できます。
切替パターン設定	一覧画面で(アプリ)(切替)を押したときのデータ表示を設定 **パターン1**:「キーワード1」のデータと、すべてのデータを切り替えて表示 **パターン2**:「キーワード2」のデータと、すべてのデータを切り替えて表示 **パターン3**:「キーワード1」のデータと、「キーワード2」のデータと、すべてのデータを切り替えて表示 • 待受中に[*]を1秒以上長押ししてWシーン切替を行うたびに、「Wシーン設定」(▶P.267)の「アドレス帳／スケジュール」の設定に従い「切替パターン設定」の設定も切り替わります。
キーワード一括設定	各データの登録内容の「キーワード」を変更 **[キーワード1]／[キーワード2]→データを選択→●(選択／解除)→㊞(確定)** • 選択方法については、「データの複数選択」(▶P.35)をご参照ください。
キーワード名編集	キーワード名を変更 **キーワードを選択→●→キーワードを編集→●** 全角5／半角11文字まで入力できます。 • お買い上げ時は、「キーワード1」と「キーワード2」です。 • キーワード名を編集すると、各アドレス帳の登録内容やシーン表示設定に表示される名称も変更されます。

ショートカット作成

アドレス帳を待受ショートカットにしておくと、素早く呼び出して電話をかけたり、Eメールを作成したりできます。

1 **アドレス帳一覧画面／内容表示画面(▶P.55)→㊞(サブメニュー)→[ショートカット作成]**

2

1件データ	アドレス帳一覧画面／内容表示画面で選択したアドレス帳をユーザー設定アイコンとして登録
各項目	電話番号／Eメールアドレスをユーザー設定アイコンとして登録 **電話番号／Eメールアドレスを選択→●(登録)** • 登録した電話番号のユーザー設定アイコンを選択して●(発信)を押すと、電話がかけられます。 • 登録したEメールアドレスのユーザー設定アイコンを選択して●(作成)を押すと、Eメール作成画面が表示されます。

アドレス帳のサブメニュー

アドレス帳一覧画面／内容表示画面から呼び出せるサブメニューには、他に次の機能があります。

1 アドレス帳一覧画面／内容表示画面（▶P.55）→ (サブメニュー)

2

削除		アドレス帳を削除　▶**P.34**「データの削除」 • ペア機能（▶P.60）に登録されているアドレス帳は1件削除、選択削除することができません。ペア機能を解除してから削除してください。
フォト／リスト表示切替		アドレス帳一覧画面の表示をフォト／リストに切り替え •「フォト表示」の場合、画像が登録されていないアドレス帳には、が表示されます。
グループ送信		グループを選択→● • グループに登録されたメンバーのEメールアドレスを宛先にしたEメール作成画面が表示されます。　▶**P.61**「新規作成」 •「送信･作成設定」（▶P.86）の「宛先件数制限」が「ON」の場合は、6件以上のEメールアドレスは入力できません。あらかじめ先頭から5件のEメールアドレスが選択されます。
アドレス帳設定	検索切替	アドレス帳一覧画面（▶P.55）のタブ表示を切り替え **名前ヨミ順**：五十音順のタブを表示 **メモリNo.順**：100の位ごとのメモリNo.別のタブを表示 **グループ順**：グループ名のタブを表示 •「名前ヨミ順」に設定している場合、ダイヤルキーを使って対応する五十音順のタブにジャンプできます。（例：5を押すと「な」のタブが表示されます。さらに5を押すと「な」→「に」→「ぬ」→「ね」→「の」の順にジャンプします。） •「グループ順」に設定している場合、ダイヤルキーを使って表示中のグループ内で五十音順にジャンプできます。 •「メモリNo.順」に設定している場合は、ダイヤルキーを使って五十音順にジャンプすることはできません。
	登録件数	アドレス帳の登録件数を表示 • シークレットが設定されているアドレス帳の件数は、「シークレット（M431）」を「表示する」に設定しているときのみの右に表示されます。
文字サイズ設定		「名前」の文字サイズを「極大」「大」「中」から選択
赤外線送信		選択したアドレス帳を赤外線通信で送信 ▶**P.234**「赤外線送信」
ファイル保存		選択したアドレス帳をデータフォルダに保存 ▶**P.148**「ファイル保存」
GPSメール作成		GPS情報が付加されているアドレス帳を選択すると、GPS情報をEメールの本文に入力したEメール作成画面を表示　▶**P.61**「新規作成」
GPS情報詳細		登録されているGPS情報の詳細を表示

お知らせ

• サブメニューの中には通話中に選択できない項目もあります。

ペア機能

よく連絡する相手（最大5件）をペア相手に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、メールを送信したり、Hello Messengerを利用したりすることができます。

ペア機能への登録

■ **お知らせ**

- ペア相手はアドレス帳から選択して登録します。ペア相手を登録する前に「新規登録」（▶P.53）を参照してペア相手の情報をアドレス帳に登録してください。



1 待受中に[ペア]

ペア相手が未登録の場合は確認画面が表示されるので●を押してください。

2 ◀▶で登録先を選択

タブが切り替わり、登録先を選択できます。

3 [登録・確認する]→[登録する]

アドレス帳の一覧画面が表示されます。

4 アドレス帳を選択→●（選択）→●（登録）

■ **お知らせ**

- アドレス帳に複数の電話番号／Eメールアドレスが登録されている場合は、操作4で●（選択）を押した後、ペア機能で利用する電話番号／Eメールアドレスを選択する画面が表示されます。
- スマートモード中は、アドレス帳で設定した「通常電話番号」「通常Eメールアドレス」が表示されます。
- ペア相手に登録したアドレス帳は、アドレス帳から1件削除／選択削除することはできません。
アドレス帳から削除する場合は、ペア相手の登録を解除してから、アドレス帳で削除してください。
- ティーンズモード中は、ペア相手に登録したアドレス帳は編集できません。

ペア機能の利用

登録したペア相手に電話をかける／メールを送る／Hello Messengerにお誘いします。

1 待受中に[ペア]→◀▶でペア相手を選択→▲▼で項目を選択→●

項目	説明
電話をかける	アドレス帳の電話番号に電話をかける
Eメールを送る	アドレス帳のEメールアドレスを宛先としたEメール作成画面を表示 ▶**P.61**「新規作成」
Cメールを送る	アドレス帳の電話番号を宛先としたCメール作成画面を表示 ▶**P.92**「新規作成」
Hello Messenger	Hello Messengerのメンバーリストに登録 • 以降の操作は、「メンバーリストを作成する」（▶P.101）をご参照ください。
登録・確認する	登録する：新規登録または上書登録　▶**P.60**「ペア機能への登録」 解除する：登録を解除 確認する：ペア機能に登録されたアドレス帳のデータを確認 • 複数の電話番号／Eメールアドレスが登録されているアドレス帳をペア機能に登録した場合、登録時に選択した電話番号／Eメールアドレスのみ表示されます。

Eメール

EZweb契約要

初めて「Eメール」「EZweb」をご利用になるときは初期設定を行ってください。
初期設定方法については、「準備4.Eメール･EZwebの初期設定を行う」(▶P.25)をご参照ください。
※Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
Eメールは、相手が他社の携帯電話やパソコンでも送ることができます。

お知らせ

- Eメールの送信･受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。
  詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
- Eメールの送信は、電波の届く所で行ってください。圏外で送信することはできません。
- 全角で最大5,000文字(半角10,000文字)のメールを送受信することができます。
- Eメール送信件数は、1日最大1,000通(宛先数含む)までです。
- 一度に送信できるEメールの宛先件数は5件(To／Cc／Bccを含め、合計半角640文字以内)までです。
- 添付データが含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。
- 通話中はEメールの送受信などはできません。

Eメールの作成／送信

新規作成

1 待受中に(✉)→[新規作成]

Eメール作成画面が表示されます。



《Eメール作成画面》

2 「宛先」を選択→●(編集)

3

アドレス帳／送信履歴／受信履歴／マイアドレス	▶**P.62**「Eメールの宛先入力」
直接入力	Eメールアドレスを入力→● • 直接入力で一度に複数のEメールアドレスを入力する場合は、Eメールアドレスの間に「,」(カンマ)を入力してください。

4 「件名」を選択→●(編集)→件名を入力→●

件名は全角50／半角100文字まで入力できます。

5 「本文」を選択→●(編集)→本文を入力→●

本文は全角5,000／半角10,000文字まで入力できます。 ▶**P.48**「文字入力」

6 (ｱﾌﾟﾘ)(送信)／(ﾍﾟｱ)

7

送信	そのまま送信
フォトメール便送信	撮影したフォト／ムービーを、ムービーメール非対応のau電話や他社の携帯電話で見られるようにアドレスを変換して送信
マイ絵文字送信	auの絵文字を他社の携帯電話でそのまま見られるようにアドレスを変換して送信
お手軽絵文字送信	auの絵文字を他社の絵文字に変換するためにアドレスを変換して送信

※「お手軽絵文字送信」(無料)、「マイ絵文字送信」(有料)のご利用にあたっては、EZwebコンテンツ「絵文字め～る」のお申し込みが別途必要です。
※「フォトメール便送信」「マイ絵文字送信」「お手軽絵文字送信」は、「送信･作成設定」(▶P.86)の「アドレス自動変更」でタイトルを変更した場合、変更後のタイトルが表示されます。

お知らせ

- Eメール作成の際、件名･本文には、半角カナおよび半角記号『､｡-･｢｣』は入力できません。
- 一度に5件までの宛先To:(Cc/Bcc含む)に送信できます。
  6件以上のEメールアドレスを入力した場合の操作については、「宛先件数制限」(▶P.87)をご参照ください。
- Eメール送信数は1日最大1,000通(宛先数含む)までです。

- 複数の宛先がある場合、アドレスとアドレスを区切る「,」(カンマ)も半角1文字としてカウントされます。
- Eメールの宛先(To、Cc、Bcc)を設定する際に、Eメールアドレスの変更可能部分を入力するだけで“@”から右側部分を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付加される便利な機能があります。ただしEメールの宛先に間違った文字が入力されてしまっても「@ezweb.ne.jp」を付加して送信しますので、[メモ/クリア]で間違った文字を削除してから終了させてください。
- 異なる機種の携帯電話やパソコンなどに送信した絵文字は、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
- 送信完了画面を表示したままで約3秒間操作しない場合は、待受中の表示に戻ります。
- フォトメール便について
  相手がau以外の携帯電話でも、画像が正しく見られるように画像を自動変換して送れます。フォトメール便を利用するには、相手のEメールアドレスをフォトメール便専用のアドレスへ変更する必要があります。

Eメールの宛先入力

1 Eメール作成画面(▶P.61)→「宛先」を選択→●(編集)

入力済みのEメールアドレスを変更する場合は、宛先一覧画面でEメールアドレスを選択→●(編集)→●→入力方法を選択→(アプリ)(確定)と操作します。

2

宛先入力メニュー	
アドレス帳	アドレス帳のEメールアドレス、またはアドレス帳のグループのEメールアドレスを宛先に入力　▶**P.62**「■アドレス帳から宛先を入力」
送信履歴/受信履歴	送信履歴/受信履歴のEメールアドレスを宛先に入力 送信履歴/受信履歴を選択→● • 送信履歴/受信履歴の一覧で(田)(削除)を押すと、送信履歴/受信履歴を削除できます。　▶**P.34**「データの削除」 送信履歴/受信履歴について • 過去にEメールを送受信したEメールアドレスは、それぞれ最大30件まで送信履歴/受信履歴として記録されます。 • 同じ宛先に複数のEメールを送受信した場合でも、送信履歴/受信履歴には1件として記録されます。 • 受信ボックス/送信ボックス内で「全件削除」を実行すると、送信履歴/受信履歴も削除されます。
マイアドレス	プロフィールに登録されているEメールアドレスを宛先に入力 Eメールアドレスを選択→● • (アプリ)(複数)→Eメールアドレスを選択→●(選択)→(アプリ)(確定)と操作すると、複数のEメールアドレスを入力できます。
直接入力	Eメールアドレスを入力→● • 直接入力で一度に複数のEメールアドレスを入力する場合は、Eメールアドレスの間に「,」(カンマ)を入力してください。

■ アドレス帳から宛先を入力

1 宛先入力メニュー(▶P.62)で[アドレス帳]

アドレス帳のEメールアドレスを宛先に入力する場合

2 (方向キー)でアドレス帳を選択→●(選択)→Eメールアドレスを選択→●

アドレス帳に名前が登録されている場合は、名前が表示されます。

アドレス帳のEメールアドレスを複数選択して宛先に入力する場合

2 (アプリ)(複数)→(方向キー)でアドレス帳を選択→●(選択)

3 Eメールアドレスを選択→●(選択)→(アプリ)(確定)

選択されたEメールアドレスには、[✓]が表示されます。
複数のEメールアドレスを入力するには、この操作を繰り返します。
複数の宛先を入力すると、Eメール作成画面の「宛先」に[アイコン]が表示されます。
※ 同じ相手のEメールアドレスを2つ選択すると[✓✓]が、3つすべて選択すると[✓✓✓]が表示されます。

アドレス帳のグループのEメールアドレスを宛先に入力する場合

2 (田)(サブメニュー)→[グループ送信]→グループを選択→●

「通常Eメールアドレス」に指定されているEメールアドレスが入力されます。

■ お知らせ

- 「送信・作成設定」(▶P.86)の「宛先件数制限」が「ON」の場合は、6件以上のEメールアドレスは入力できません。アドレス帳よりグループ送信を選択すると、あらかじめ先頭から5件のEメールアドレスが選択されます。宛先を変更する場合は、不要な宛先を選択して●(編集)を押してから、送信したい宛先を選択し直してください。

宛先一覧画面のサブメニュー

すでに宛先が入力されている場合に宛先一覧画面が表示されます。

1 Eメール作成画面（▶P.61）→「宛先」を選択→●（編集）

2 宛先を選択→㊞（サブメニュー）

3

Toへ変更	選択した宛先の種類を「To(宛先)」に変更
Ccへ変更	選択した宛先の種類を「Cc(同報)」に変更
Bccへ変更	選択した宛先の種類を「Bcc(隠し同報)」に変更
削除	1件削除:「削除する」を選択すると、宛先を削除 全件削除:「削除する」を選択すると、宛先を全件削除
アドレス自動変更	「フォトメール便」や「絵文字め〜る」(「マイ絵文字送信」「お手軽絵文字送信」)を利用するためEメールアドレスの一部(@以降)を自動的に変更 [フォトメール便送信]/[マイ絵文字送信]/[お手軽絵文字送信] • 詳細については、「送信・作成設定」(▶P.86)の「アドレス自動変更」をご参照ください。

■ **お知らせ**

- Cc(同報)、Bcc(隠し同報)について
  「To(宛先)」は、Eメールの直接宛先として使用します。Toに宛先を入力しないと、Eメールは送信できません。
  Eメール作成画面には、宛先一覧画面で最初のToのEメールアドレスが優先して表示されます。
  「Cc(同報)」はEメールを同報する際に使用します。「Bcc(隠し同報)」と違ってそのEメールの受信者が他の誰宛に同報されたのかが分かります。「Bcc(隠し同報)」はEメールを同報する際に使用します。「Cc(同報)」とは異なり、To、Ccの受信者にはBccの宛先が表示されませんので、メールの受信者には、他の誰宛にそのEメールが送信されているのかは分かりません。送信先のアドレス(Toも含めて)に知らせたくない場合は、Toには送信者自身のアドレスを、Bccには送信先のアドレスを入力します。

データ添付

送信メールには、最大5件(合計500KB以下)のデータを添付できます。

1 Eメール作成画面（▶P.61）→「添付」を選択→●（編集）

添付データが登録されている場合は、添付一覧画面が表示されます。

2

データフォルダ	本体内のデータフォルダのデータを添付 フォルダ/サブフォルダを選択→●(詳細)→データを選択→● • GPS情報が付加されたデータ/テキスト(TXT)データを選択した場合の操作については、「Eメールへ添付」(▶P.137)をご参照ください。
microSD	microSDメモリカード内のデータフォルダのデータを、本体内のデータフォルダにコピーして添付 フォルダ/サブフォルダを選択→●(詳細)→データを選択→●→[コピーして添付] • GPS情報が付加されたデータ/テキスト(TXT)データを選択した場合の操作については、「Eメールへ添付」(▶P.137)をご参照ください。
フォト撮影	フォトを撮影して添付　●(シャッター)→●(添付)　▶**P.111**「フォト撮影」
ムービー撮影	ムービーを撮影して添付 ●(録画)→●(終了)→●(添付)　▶**P.113**「ムービー録画」
マイボイス録音	マイボイスを録音して添付 ●(開始)→●(終了)→●(添付)　▶**P.264**「マイボイス録音」 • マイボイス録音後に㋐(再生)を押すと、録音を再生できます。㊞(再録音)を押すと、もう一度録音できます。
プロフィール	プロフィールをvCardデータとして添付
フォトミキサー作成	テンプレートから選択し、フォトミキサー作品を作成して添付 ▶**P.284**「フォトミキサー」

■ お知らせ

- Eメールで送信可能なデータの種類については、「Eメールで送信可能なデーター覧」(▶P.344)をご参照ください。
- 「マルチメディア」データ(mmf,m3f,mqf,hvs,qcp)については、1件あたり150KBまでしか添付できません。
- 選択したデータの名称と添付されたファイルの名称は、異なる場合があります。
- Eメール作成画面では添付データを送信用に符合化したサイズで表示するため、添付一覧画面よりも大きなデータサイズが表示されます。
- ファイル名に半角カナと一部の半角記号が含まれる場合は、全角文字に置き換えて添付されます(データフォルダにあるデータは変化しません)。
- 添付データのファイル名については、「ファイル保存」(▶P.148)の■ **お知らせ**をご参照ください。

添付一覧画面のサブメニュー

すでに添付データが登録されている場合に添付一覧画面が表示されます。

1 Eメール作成画面(▶P.61)→「添付」を選択→●(編集)

2 添付データを選択→(サブメニュー)

3

変更	添付データを変更 • 以降の操作については、「データ添付」(▶P.63)の操作 2 をご参照ください。
1件解除	添付データを解除
全件解除	添付データを全件解除　**「解除する」を選択→●**

■ お知らせ

- 操作2でを選択して、●(選択)を押すと、添付データを追加できます。
- 操作2で添付済みのデータを選択した場合、●(再生)を押すと再生できます。

パステルメール

Eメールの本文の文字色／背景色を24色と169色のパレットから選択できます。また、目立たせたい文字を指定して点滅させることができます。

■ お知らせ

- Eメールの本文入力時にを押しても、操作3の文字装飾メニューを表示できます。
- 文字色／背景色の選択画面で(169色)を押すと、169色のパレットから文字色／背景色を選択できます。
- パステルメール非対応機種に送信すると、普通のEメールとして受信／表示されます。

1 Eメール作成画面(▶P.61)→「本文」を選択→●(編集)

2 (サブメニュー)→[文字装飾]

3

文字色	Eメール本文の文字色を変更 範囲指定：範囲を選択して文字色を指定 **で開始位置を選択→●→で終了位置を選択→●→で文字色を選択→●** • 最後に(連続)を押すと、続けて範囲を選択して文字色を設定できます。 入力色：これから入力する文字の文字色を指定　**で文字色を選択→●** • [装飾解除]→[入力色]と操作すると、入力色の設定を解除できます。 標準色：文字色を指定していない文字の色(標準色)を指定　**で文字色を選択→●** • 入力色を指定すると、画面の右上の■が指定した色に変わり、が表示されます。標準色を指定すると、画面の右上の■が指定した色に変わり、が表示されます。 ※ 入力色と標準色を同時に指定した場合は、入力色が優先して表示されます。
背景色	背景色を指定　**で背景色を選択→●**
点滅	文字を点滅(絵文字は点滅しません) 範囲指定：範囲を選択して文字を点滅 **で開始位置を選択→●→で終了位置を選択→●** • 最後に(連続)を押すと、続けて範囲を選択して文字の点滅を設定できます。 点滅入力：これから入力する文字を点滅 • [装飾解除]→[点滅入力]と操作すると、点滅入力の設定を解除できます。

装飾解除	文字の装飾を解除 入力色：入力色の設定を解除 点滅入力：点滅入力の設定を解除 範囲文字色／範囲点滅：範囲を選択して文字色／点滅の設定を解除 で開始位置を選択→●→で終了位置を選択→● • 最後に(連続)を押すと、続けて範囲を選択して文字色／点滅の設定を解除できます。 全装飾リセット：すべての文字装飾を解除 [リセットする]／[リセットしない]

■ お知らせ

- パステルメールの装飾データ(文字色・背景色・点滅)は、添付データとして添付されます。拡張子は、「.ntl」となります。
- 送受信したパステルメールの装飾データの添付を解除すると、すべての文字装飾が解除され、通常のEメールとなります。

Eメール作成画面のサブメニュー

1 Eメール作成画面(▶P.61)→(サブメニュー)

2

アドレス帳／送信履歴／受信履歴／マイアドレス	▶P.62「Eメールの宛先入力」 • Eメール作成画面で「宛先」を選択した場合のみ選択できます。
アドレス自動変更	「フォトメール便」、「絵文字め～る」(「マイ絵文字送信」、「お手軽絵文字送信」)を利用するためEメールアドレスの一部(@以降)を変更 [フォトメール便送信]／[マイ絵文字送信]／[お手軽絵文字送信] • 詳細については、「送信・作成設定」(▶P.86)の「アドレス変更送信」をご参照ください。 • Eメール作成画面で「宛先」を選択した場合のみ選択できます。
内容の確認	Eメール作成画面で入力したすべての内容を表示(複数の宛先／添付データもすべて表示) (サブメニュー)：「アドレス表示」／「編集に戻る」／「文字サイズ設定」／「上書保存」／「新規保存」 (送信)／：Eメールを送信　●(編集)：Eメール作成画面に戻る
上書保存	Eメールを送信せずに送信ボックスに上書きして保存 • 未送信メールを編集した場合のみ選択できます。
新規保存	Eメールを送信せずに送信ボックスに保存

メール作成ナビ

ふつうメール

本文と件名を入力した一般的なEメールを作成します。

1 待受中に→[メール作成ナビ]→[メール]

2 ●→本文を入力→●

3

アドレス帳	でアドレス帳を選択→●(選択)→Eメールアドレスを選択→●→●
送信履歴／受信履歴	送信履歴／受信履歴を選択→●→●
自分で入力	宛先を入力→●

4 ●→件名を入力→●

Eメール作成画面が表示され、通常のメールと同じように「宛先」「件名」「添付」「本文」を編集できます。

5 (送信)／

6 送信方法を選択→●

フォトメール

撮影したフォトを添付したEメールを作成します。

1 待受中に㋱→[メール作成ナビ]→[メール+フォト]

2

これから撮影	フォトを撮影して添付　●(シャッター)→●(添付)　▶**P.111**「フォト撮影」
フォトフォルダから選ぶ	データフォルダの「フォトフォルダ」からフォトを選択して添付 サブフォルダを選択→●(詳細)→フォトを選択→●

以降の操作については、「ふつうメール」(▶P.65)の操作2以降をご参照ください。

らくがきメール

便箋またはフォトの上にメッセージをらくがきした画像を作成して、添付したEメールを作成します。

1 待受中に㋱→[メール作成ナビ]→[メール+らくがき]

2

便箋を選ぶ	3種類の便箋から選択 便箋を選択→●→[添付する]
フォトフォルダから選ぶ	データフォルダの「フォトフォルダ」からフォトを選択して添付 サブフォルダを選択→●(詳細)→フォトを選択→●

3 ●→メッセージを入力→●

全角81／半角162文字まで入力できます。
✥:メッセージの位置を選択

4 ㋲(文字色)→✥で文字色を選択→●

✥:メッセージの位置を選択

5 ●

㋲(継続)を押すと、継続して画像効果を行うことができます。　▶**P.124**「画像効果(フォト)」

6 ●(保存)

以降の操作については、「ふつうメール」(▶P.65)の操作3以降をご参照ください。

ムービーメール

撮影したムービーを添付したEメールを作成します。

1 待受中に㋱→[メール作成ナビ]→[メール+ムービー]

2

これから録画	ムービーを録画して添付 ●(録画)→●(終了)→●(添付)　▶**P.113**「ムービー録画」
ムービーフォルダから選ぶ	データフォルダの「ムービーフォルダ」からムービーを選択して添付 サブフォルダを選択→●(詳細)→ムービーを選択→●

以降の操作については、「ふつうメール」(▶P.65)の操作2以降をご参照ください。

わくわくメール

フォトミキサーで作成したフォトミキサー作品を添付したEメールを作成します。

1 待受中に㋱→[メール作成ナビ]→[メール+フォトミキサー]

2

フォトミキサーを作る	フォトミキサーでフォトミキサー作品を作成して添付　▶**P.284**「フォトミキサー」
コレクションから選ぶ	データフォルダの「コレクション」フォルダからフォトミキサー作品を選択して添付 フォトミキサー作品を選択→●

以降の操作については、「ふつうメール」(▶P.65)の操作2以降をご参照ください。

■ お知らせ

- が付いたテンプレートで作成したフォトミキサー作品を送信する場合は、添付データのサイズが大きいため、送信先で再生できない場合があります。
- 対応機種をauホームページでご確認のうえ、ご利用ください。

Eメール受信

全受信

「メール受信方法」(▶P.84)が「全受信」に設定されている場合、差出人・件名と本文を受信します。

1 待受中にEメールを受信



Eメールの受信中は、「受信中件数/受信する件数」が表示されます。
受信が終了すると、受信完了画面が表示されます。
画面最上段にが点灯し、Eメール受信音が鳴ります。
差出人のEメールアドレスまたはアドレス帳の名前が表示されます。
※添付データを含むEメールを受信する場合や、ご使用のエリアの電波状況によってEメールの受信に時間がかかることがあります。
※Eメールやその他の機能を操作中に、「バックグラウンド受信」(▶P.85)が「受信する」に設定されていると、バックグラウンドでEメールを受信します。
画面最上段にが点灯し、Eメール受信音が鳴り、受信ボックスにEメールが保存されます。
※「自動受信設定」(▶P.84)が「自動受信しない」に設定されているとき、または受信に失敗した場合は、お知らせ受信音が鳴りが点灯します。「新着メール問合せ」(▶P.68)を行い、Eメールを受信してください。
Eメールお知らせアイコンが表示された場合は、●(問合せ)を押すと新着メールを受信します。
※「バックグラウンド受信」を「受信しない」に設定すると、待受画面でのみEメールを自動受信します。
※「自動受信設定」が「自動受信しない」に設定されている場合は、「バックグラウンド受信」を「受信する」にしても、バックグラウンド受信しません。
※フォトやムービーを起動中は、お知らせ受信音は鳴りません。また、画像再生中やサムネイル表示中はEメール受信音またはお知らせ受信音が鳴らない場合があります。

2 Eメール受信アイコンを表示

Eメール受信音が鳴り終わると、待受画面にEメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

3 ●

受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.70)が表示されます。
お買い上げ時の設定では、新着のEメールはすべて「メインフォルダ」に入ります。
※Eメール受信アイコンが表示されていない場合は、Ⓜを押してEメールメニューを表示してください。
※「受信ボックス設定」(▶P.85)が「一覧表示」に設定されている場合、フォルダの一覧は表示されずに、受信ボックスに保存されているすべてのEメールが受信メール一覧画面(▶P.70)に表示されます。

4 フォルダを選択→●→受信したEメールを選択→●(表示)

(アプリ)(返信):返信のEメールを作成　Ⓜ:前のEメールを表示　Ⓔ:次のEメールを表示

■ お知らせ

- 受信したEメールの本文が10KB(約全角5,000文字)を超える場合、本文をすべて受信することはできません。10KBを超えるEメールの場合、本文の最後に以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
- 文字数が多いEメールの場合、表示に時間がかかる場合があります。
- 添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。
- 受信状況および受信データにより、正しく受信できなかった場合でも通信料がかかる場合があります。
- HTMLパートを含んだEメールは正常に表示できない場合があります。
- 受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。
- 受信メールが受信ボックスの容量を超えると、最も古い既読メールが削除されます。
※未読のEメール、保護されたEメールは削除されません。
受信ボックスの容量については、「主な仕様」の「Eメール」(▶P.353)をご参照ください。

- 画面最上段に表示される(メールアイコン)について
  未受信のEメールがあると、が点灯します。
  バックグラウンド受信中は、が点灯します。
  未受信のEメールがなく、未読のEメールがあるときは、が点灯します。
- Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合
  Eメールを受信すると、Eメール受信音が鳴っている間、アドレス帳に登録されているEメールアドレスタイプアイコン、名前、グループアイコンが表示されます。
  アドレス帳に画像が登録されている場合は、画像も表示されます。
  ・Eメールアドレスが登録されているアドレス帳にシークレットが設定されていて、「シークレット(M431)」が「表示しない」に設定されている場合は、Eメールアドレスまたは相手の方の差出人名が表示され、「表示する」に設定されている場合は、Eメールアドレスタイプアイコン、名前、グループアイコンが表示されます。
- 複数のEメールを同時に受信した場合
  最後に受信したEメールの情報が表示されます。

差出人・件名受信

「メール受信方法」(▶P.84)が「差出人・件名」に設定されている場合、差出人・件名のみを受信します。また、「メール受信方法」(▶P.84)が「指定全受信」に設定されている場合でも、指定したアドレス以外からのEメールは差出人・件名のみを受信します。

本文を受信する場合

1 受信メール一覧画面(▶P.70)→Eメールを選択→●(表示)

Eメールの本文を受信した後、受信メールの本文が表示されます。

お知らせ

- microSDメモリカードの受信ボックス／データフォルダの「Eメールフォルダ」からは、上記の操作は行えません。

新着メール問合せ

1 待受中に(✉)→[新着メール問合せ]

新着のEメールがあるかどうかを確認します。

お知らせ

- Eメールが送られてきたとき、W42Hの電源がOFFだったり、電波の届かない地域にいる場合、Eメールは受信できません。また、受信中に電波状況が悪くなるとEメールを受信できないことがあります。
  そのような場合は、電波状況の良い場所でもう一度「新着メール問合せ」を実行してください。

選択受信

本文未受信のEメールを、最大10件選択して受信できます。

1 受信メール一覧画面(▶P.70)→(ㅁ)(サブメニュー)→[選択受信]

2 Eメールを選択→●(選択)

選択方法については、「データの複数選択」(▶P.35)をご参照ください。

3 (ㅁ)(受信)

添付データの再生

1 Eメール一覧画面(▶P.70)→Eメールを選択→●(表示)

2 添付データを選択→●(再生)

添付データが再生されます。

お知らせ

・ピクチャ(GIFファイルのアニメも含む)データは、「添付再生設定」(▶P.87)の「インライン再生設定」が「再生する」に設定されている場合、Eメール内容表示画面の本文の末尾に添付データが再生されます。
・メロディ／テキスト&メロディ／ボイスデータは、「添付再生設定」(▶P.87)の「メロディ再生設定」が「再生する」に設定されている場合、Eメール内容表示画面を表示すると自動再生されます。
・受信メールの場合は、添付データが受信済みのときにインライン再生されます。

添付データの受信

「添付自動受信」(▶ P.85)が「自動受信しない」に設定されている場合や、添付自動受信では受信されない添付データが受信メールに添付されている場合は、次の操作で添付データを受信します。

1 **受信メール一覧画面(▶ P.70)→Eメールを選択→●(表示)**

2 **未受信の添付データを選択→●(受信)**

添付データの受信が完了すると、データが再生されます。

■ お知らせ

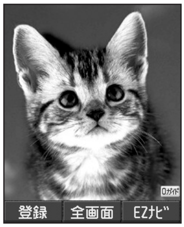
- microSDメモリカードの受信ボックス/データフォルダのEメールフォルダからは上記の操作は行えません。
- 「添付自動受信」(▶ P.85)の設定にかかわらず、PCドキュメントデータは自動受信しません。「添付データの受信」の操作に従って受信してください。
- 添付データの受信に、時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。
- 受信状況および受信データにより、正しく受信できなかった場合でも、通信料がかかる場合があります。
- Eメールで受信可能なデータの種類と容量については、「付録」の「Eメールで受信可能なデーター覧」(▶ P.344)をご参照ください。
- 受信した添付データは、データフォルダに保存されます。
- 受信した添付データをデータフォルダから削除した場合、添付データアイコンは未受信に戻ります。

■ 添付されたフォト/ムービーにGPS情報が付加されている場合

Eメールに添付されたフォト/ムービーにGPS情報が付加されている場合、EZナビウォークで地図を表示できます。

Eメール内容表示画面で添付データを選択→●(再生)→(㊐)(EZナビ)→[地図を表示する]

▶ **P.190**「EZナビ」



■ お知らせ

- フォト自体やムービー自体に付加されているGPS情報は、W21H、W22H、PENCK、W32H、W41H、W42Hでないと表示できない場合があります。

受信ボックス／送信ボックス

受信したEメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのEメールや送信せずに保存したEメールは、送信ボックスに保存されます。

受信ボックス／送信ボックスの見かた

■ 受信ボックスフォルダ一覧画面



《受信ボックスフォルダ一覧画面》

① …メインフォルダ(新着メールがある場合)
…メインフォルダ(Eメールがある場合)
…メインフォルダ(Eメールがない場合)

② …サブフォルダ(新着メールがある場合)
…サブフォルダ(Eメールがある場合)
…サブフォルダ(Eメールがない場合)

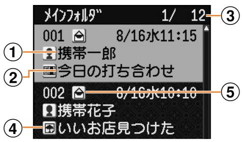
③ 受信ボックスのメール件数「(未読･本文未受信メール件数)／(受信ボックス内のメール総件数)」

④ 受信ボックスのフォルダに未読メールや本文未受信メールがある場合は、フォルダ名の右に合計の件数が表示されます。

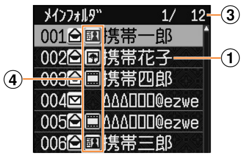
※microSDメモリカードをセットした場合、(アプリ)(microSD)を押すと、microSDメモリカード内の受信ボックスのフォルダ一覧画面に切り替わります。

■ Eメール一覧画面

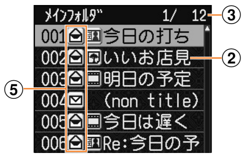
3行表示



1行表示(差出人)

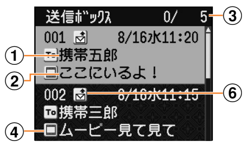


1行表示(件名)

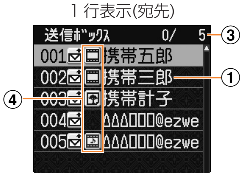


《受信メール一覧画面》

3行表示



1行表示(宛先)



1行表示(件名)



《送信メール一覧画面》

① 宛先／差出人の名前またはEメールアドレス
Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。
受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。
アドレス帳に登録されていない場合で、差出人名称も設定されていない場合は、Eメールアドレスが表示されます。
To …送信ボックスの3行表示の場合に表示されます。
…受信ボックスの3行表示の場合に表示されます。
※アドレス帳にEメールアドレスが登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が優先して表示されます。

② 件名

③ 受信ボックスのメール件数「(未読･本文未受信メール件数)／(受信ボックス内のメール件数)」
送信ボックスのメール件数「(未送信･送信失敗メール件数)／(送信ボックス内のメール総件数)」

④ 添付データアイコン
…ムービーの添付データ
…マルチメディアの添付データ／音声データ
…フォト･グラフィックの添付データ／Flash®の添付データ
…プレイリストの添付データ
…文字装飾データ
…アドレス帳、スケジュールなどのデータ／テキストデータ

…PCドキュメントデータ
etc…その他の添付データ

※未受信の添付データがサーバになく受信できない場合は、のように薄い色のアイコンに斜線が入って表示されます。

※受信できない添付データの場合は、のようにアイコンに斜線が表示されます。

※送信時の添付データがデータフォルダから削除されている場合、または添付データが未受信の場合は、のようにアイコンが薄く表示されます。

※複数の添付データがある場合、送信メールの一覧ではデータフォルダに保存されている添付データ／データフォルダから削除されている添付データの順で、受信ボックスの一覧ではデータフォルダに保存されている添付データ／未受信の添付データ、サーバにメールがなく受信できない添付データ／受信できない添付データの順で、優先してアイコンが表示されます。同じ優先順位の添付データがある場合は、ムービー／マルチメディア、音声／フォト･グラフィック、Flash®／プレイリスト／文字装飾データ／アドレス帳、スケジュールなど、テキスト／PCドキュメント／その他の添付データの順に優先して表示されます。

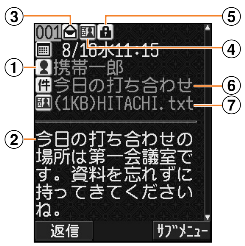
⑤ 受信メールの状態アイコン
- …未読のEメール
- (黒)…本文を未受信のEメール
- …既読のEメール
- …転送を行ったEメール
- …返信を行ったEメール
- …返信と転送を行ったEメール
- …サーバにメールがなく本文を受信できないEメール(添付データも含まれます)
- …保護されているEメール

⑥ 送信メールの状態アイコン
- …送信済みのEメール
- …未送信のEメール
- …送信に失敗したEメール
- …サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール
- …保護されているEメール

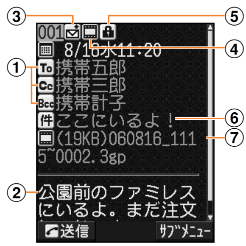
※ (切替)を押して、3行表示／1行表示(宛先／差出人)／1行表示(件名)を切り替えられます。受信ボックス／送信ボックスでの表示切替は、それぞれのボックスには影響しません。

※ インフォボックスは2行表示のみです。

■ Eメール内容表示画面



《受信メール内容表示画面》



《送信メール内容表示画面》

① 送信メールの To／Cc／Bcc:宛先の名前またはEメールアドレス
受信メールの:差出人の名前またはEメールアドレス

② 本文

③ など(メール状態アイコン)

④ など(添付データアイコン)

⑤ (保護アイコン)
保護されている場合に表示されます。

⑥ 件件名

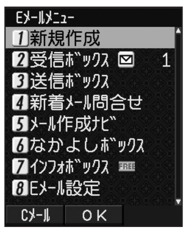
⑦ 添付データのアイコンとサイズ、添付データ名

Eメールの確認

1 待受中に

Eメールメニューが表示されます。

- 受信ボックスに未読メール(本文未受信メールを含む)がある場合は、「+件数」が表示されます。
- 送信ボックスに未送信メール(送信失敗メールを含む)がある場合は、「+件数」が表示されます。
- インフォボックスに未読メッセージ(本文未受信メッセージを含む)がある場合は、FREEの右側に件数が表示されます。



《Eメールメニュー》

2 ［受信ボックス］／［送信ボックス］

- 受信ボックスを選択した場合
  受信ボックスフォルダー覧画面（▶ P.70）が表示されます。
  ※「受信ボックス設定」（▶ P.85）が「一覧表示」に設定されている場合、フォルダの一覧は表示されずに、受信ボックスに保存されているすべてのEメールが受信メール一覧画面（▶ P.70）に表示されます。操作**4**へ進んでください。
- 送信ボックスを選択した場合
  送信ボックスに保存されているすべてのEメールが送信メール一覧画面（▶ P.70）に表示されます。操作**4**へ進んでください。

3 フォルダを選択→●

4 Eメールを選択→●（表示）

Eメール内容表示画面（▶ P.71）が表示されます。
Ⓜ:前のEメールを表示　　Ⓔ:次のEメールを表示

■ お知らせ

- 受信メールが受信ボックスの容量を超えると、最も古い既読メールが削除されます。
  受信ボックス／送信ボックスの容量については、「主な仕様」の「Eメール」（▶ P.353）をご参照ください。
  ※未読のEメール、保護されたEメールは削除されません。
- 送信メールが送信ボックスの容量を超えると、最も古い送信済みメールが削除されます。
  ※削除できる送信済みメールがない場合は、サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。
- 受信ボックスのご案内メールについて
  お買い上げ時、受信ボックスのメインフォルダには、日立携帯電話Q&AとKDDI（株）提供のau styleのご案内メールが保存されています。
  ※ 日立携帯電話Q&Aやau styleでご紹介している各コンテンツへの接続には、パケット通信料がかかります。
  ※ ご案内メールは削除できますが、「メモリリセット（M462）」「オールリセット(M464)」を実行すると、もう一度受信ボックスに表示されます。

編集／コピーして編集

未送信のEメールや送信に失敗したEメールを編集して送信したり、送信済みのEメールや保護されているEメールをコピーして編集して送信できます。

1 送信メール一覧画面（▶ P.70）／送信メール内容表示画面（▶ P.71）→Ⓜ（サブメニュー）→［編集］／［コピーして編集］

Eメール作成画面が表示されます。
Eメールの編集方法については、「新規作成」（▶ P.61）をご参照ください。

■ お知らせ

- 本体内の未送信Eメールまたは送信に失敗したEメールを選択した場合、「コピーして編集」は表示されません。
- 送信済みのEメールまたは保護されているEメールを選択した場合、「編集」は表示されません。
- データフォルダ内のEメールからは操作できません。

返信

1 受信メール内容表示画面（▶ P.71）→(アプリ)（返信）

Eメール作成画面が表示されます。　▶ **P.61**「新規作成」
件名には、元のEメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。
宛先には、選択した差出人のEメールアドレスまたは返信先のEメールアドレスが表示されます。
「返信メッセージ引用」（▶ P.86）を「引用する」に設定している場合は、受信したEメールの本文が引用されます。引用文の先頭には引用符「>」が付きます。

■ **お知らせ**

- 受信メールを引用する際、冒頭文、署名と合わせて本文の合計が全角5,000／半角10,000文字分を超えた場合は、引用する本文の超過部分を切り捨てて引用します。
- 元のEメールで同報されている相手全員に返信するには
  受信メール内容表示画面（▶P.71）→㊞（サブメニュー）→［全員へ返信］と操作します。
  ※ 受信したEメールに6件以上の宛先To:（Cc／Bcc含む）がある場合は、「全員へ返信」を選択すると、宛先件数制限（▶P.87）が設定されている場合は、エラーメッセージが表示され、宛先一覧選択画面が表示されます。あらかじめ、受信したEメールの宛先に入力されている順番で先頭から5件のEメールアドレスが選択されています。送信先を変更したい場合は、宛先を選択して◉（解除）を押し、不要な宛先を解除してから送信したい宛先を選択して◉（選択）を押し、宛先を変更してください。㋐（確定）を押すと宛先が入力され、Eメール作成画面が表示されます。
  宛先件数制限（▶P.87）が設定されていない場合は、エラーメッセージが表示され送信できません。
- データフォルダ内のEメールからは操作できません。

本文転送

1 受信メール内容表示画面（▶P.71）→㊞（サブメニュー）→［本文転送］

件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
本文には元のEメールの本文が引用されます。　▶**P.61**「新規作成」
- データフォルダ内のEメールからは操作できません。

転送

Eメールを転送する場合、サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。
サーバにある元のEメール(受信メール)を転送するので受信できなかった添付データもすべて転送できます。

1 受信メール内容表示画面（▶P.71）→㊞（サブメニュー）→［転送］

Eメール作成画面が表示されます。　▶**P.61**「新規作成」
件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。

■ **お知らせ**

- 元のEメールがサーバにない場合は、Eメールを転送できない旨のメッセージが表示されます。
- データフォルダ内のEメールからは操作できません。

フォルダ名編集

1 受信ボックスフォルダ一覧画面（▶P.70）→フォルダを選択→㊞（サブメニュー）→［フォルダ名編集］→フォルダ名を編集→◉

全角5／半角10文字まで入力できます。

■ **お知らせ**

- 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.70)→㊞(サブメニュー)→［振り分け登録］→㊞(サブメニュー)→［フォルダ名編集］と操作すると、作成済みのフォルダ名を変更することができます。

フォルダ新規作成

本体内の受信ボックスには、最大10個(メインフォルダを含む)のフォルダを作成できます。お買い上げ時は、「メインフォルダ」の他に「フォルダ1～3」が用意されています。
microSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスには、最大100個のフォルダを作成できます。
microSDメモリカードに初回アクセス時は、「フォルダ1～4」が用意されています。

1 フォルダ一覧画面（▶P.70）→㊞（サブメニュー）→［フォルダ新規作成］→フォルダ名を入力→◉

振り分け登録

受信ボックスの「メインフォルダ」以外のフォルダには、振り分け設定を登録できます。

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶ P.70)→ⓜ(サブメニュー)→［振り分け登録］

振り分け登録フォルダ一覧画面が表示されます。

2 フォルダを選択→●→●（編集）

振り分け登録一覧画面が表示されます。

3

Eメールアドレス	Eメールアドレスを登録 ▶ **P.62**「Eメールの宛先入力」操作 2 • 登録したEメールアドレスに一致するアドレスからEメールを受信したとき、自動的に振り分けます。
アドレス帳グループ	アドレス帳グループを登録 • アドレス帳のグループに登録されているEメールアドレスに一致するEメールを受信したとき、自動的に振り分けます。

お知らせ

- 振り分け登録は、「Eメールアドレス振り分け登録」／「アドレス帳グループ振り分け登録」を合計して最大で100件登録できます。
- 振り分け設定に一致しないすべてのEメールは、「メインフォルダ」に振り分けられます。
  「メインフォルダ」には、振り分け設定を登録できません。
- Eメール受信中に電池切れなどで電源OFFすると、振り分けは行われず、「メインフォルダ」に振り分けられることがあります。
- Eメールアドレスの"@"の左側のみを設定することもできます。
  例：「taro」と設定した場合、「taro@△△△.ne.jp」といったEメールアドレスが振り分けの対象となります。
  ※ ただし、完全に一致するEメールアドレスが、「Eメールアドレス振り分け登録」／「アドレス帳グループ振り分け登録」に登録されている場合、そちらが優先されます。
- 振り分け時に対象となるEメールアドレスは差出人のみです。
- **振り分け登録からEメールアドレスやアドレス帳グループを削除するには**
  振り分け登録一覧画面で、登録済みのEメールアドレスやアドレス帳グループを選択してⓜ(削除)を押すと、削除できます。
- **現在の振り分け設定でEメールを振り分け直すには**
  - 登録／編集した振り分け設定は、設定後に受信したEメールについて有効となります。すでに受信したEメールを現在の振り分け設定で振り分け直したい場合は、メール再振り分けを実行します。
  - メール再振り分けを実行すると、保存されているすべてのEメールは、設定された振り分け設定に従って、もう一度各フォルダに振り分け直されます。
  - 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶ P.70)→ⓜ(サブメニュー)→［メール再振り分け］→［振り分けする］と操作すると、再振り分けを実行します。
    振り分け登録一覧画面で、ⓐ(実行)を押しても、再振り分けを実行することができます。

フォルダ内削除／全フォルダ内削除／フォルダ削除

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶ P.70)→フォルダを選択→ⓜ(サブメニュー)→［削除］

2

フォルダ内削除	選択中のフォルダ内のEメールをすべて削除
全フォルダ内削除	受信ボックス内のEメールをすべて削除
フォルダ削除	選択中のフォルダとフォルダ内のEメールをすべて削除

3 ［削除する］

お知らせ

- 保護メールが存在する場合は、保護メール以外を削除した後で、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、保護メールを削除します。「削除しない」を選択すると、保護メールは削除されません。

一覧表示／フォルダ表示

受信ボックスを一覧表示にする場合

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶ P.70)→ⓜ(サブメニュー)→[一覧表示]

受信ボックスをフォルダ表示にする場合

1 受信メール一覧画面(▶ P.70)→ⓜ(サブメニュー)→[フォルダ表示]

■ **お知らせ**

- 「受信･表示設定」(▶ P.84)の「受信ボックス設定」でも設定を変更できます。

フォルダ並び替え

「メインフォルダ」以外のフォルダの表示順を並べ替えることができます。

1 フォルダ一覧画面(▶ P.70)でサブフォルダを選択→ⓜ(サブメニュー)→[フォルダ並び替え]

2 フォルダを選択→●(選択)→フォルダを移動→●

操作2を繰り返すと、複数のフォルダを並べ替えられます。

3 ⓜ(確定)

フォルダロック

フォルダをロックすると、次の操作を行う前にロックNo.の入力が必要になります。
フォルダ内のメールの表示／フォルダ名編集／振り分け登録／メール再振り分け／受信ボックス設定を一覧表示に設定／フォルダ内削除／全フォルダ内削除／フォルダ削除／ロックしたフォルダへEメール移動／スマートモードに設定／なかよしボックス内のメール表示／なかよし登録／なかよしボックスのフォルダ名編集／なかよしボックスのフォルダ内削除／なかよしボックスの全フォルダ内削除／なかよしボックスのフォルダ設定リセット

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶ P.70)でサブフォルダを選択→ⓜ(サブメニュー)→[フォルダロック]→[設定する]→ロックNo.を入力

■ **お知らせ**

- 「メインフォルダ」はロックできません。
- ロックしたフォルダがある場合に受信ボックス設定「一覧表示」にすると、ロックしたフォルダ内のEメールも一覧に表示されます。

選択保護／解除

Eメールが自動的に削除されないように保護します。

1 Eメール一覧画面(▶ P.70)→ⓜ(サブメニュー)→[選択保護／解除]

2 Eメールを選択→●(保護)

保護するEメールには、✓が表示されます。別のEメールを選択して●(保護)を押すと、複数のEメールを保護できます。保護されているEメールを選択して●(解除)を押すと、保護を解除できます。
(アプリ)(詳細)を押すと、Eメールの内容が表示されます。

3 ⓜ(確定)

■ **お知らせ**

- 受信ボックスの容量の50%または500件まで保護できます。
- 送信ボックスの容量の50%または250件まで保護できます。
- Eメール内容表示画面(▶ P.71)→ⓜ(サブメニュー)→[保護]と操作すると、内容表示しているEメールが保護されます。保護されているEメールの内容表示中にサブメニューを表示すると、「保護解除」と表示され、選択すると保護解除できます。

- 全件保護解除するには
  Eメール一覧画面(▶ P.70)→(田)(サブメニュー)→[全件保護解除]→[解除する]と操作すると、一覧表示している保護メールをすべて保護解除します。

削除

1 Eメール一覧画面(▶ P.70)→(田)(サブメニュー)→[削除]

2

1件削除	「削除する」を選択すると、選択していたEメールを削除
選択削除	Eメールを選択して削除　Eメールを選択→●(選択)→(田)(削除)→[削除する] • 選択したデータには、✓が表示されます。 • 別のデータを選択して●(選択)を押すと、複数のデータを選択できます。 • 選択済みのデータを選択して●(解除)を押すと、選択を解除できます。 • (アプリ)(詳細)を押すと、Eメールの内容が表示されます。
フォルダ内削除	「削除する」を選択すると、フォルダ内のEメールをすべて削除 • 受信メールで「受信･表示設定」(▶ P.84)の「受信ボックス設定」を「フォルダ表示」に設定している場合のみ、選択できます。
全件削除	「削除する」を選択すると、Eメールを全件削除 • 受信メールで「受信･表示設定」(▶ P.84)の「受信ボックス設定」を「一覧表示」に設定している場合と、送信メールの場合に選択できます。

お知らせ

- 「選択削除」「フォルダ内削除」「全件削除」を実行する際、保護メールが削除対象に存在する場合は、保護メール以外を削除した後で、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、保護メールを削除します。「削除しない」を選択すると、保護メールは削除されません。
- Eメール内容表示画面(▶ P.71)→(田)(サブメニュー)→[削除]と操作すると、1件削除になります。

本体内移動

1 受信メール一覧画面(▶ P.70)→(田)(サブメニュー)→[本体内移動]

2

1件移動	選択していたEメールを移動 移動先のフォルダを選択→●→[移動する]
選択移動	複数のEメールを選択して移動　▶ **P.35**「データの複数選択」 Eメールを選択→●(選択)→(田)(移動)→移動先のフォルダを選択→●→[移動する] • (アプリ)(詳細)を押すと、Eメールの内容が表示されます。
フォルダ内移動	フォルダ内のすべてのEメールを移動 移動先のフォルダを選択→●→[移動する] • 「受信･表示設定」(▶ P.84)の「受信ボックス設定」を「フォルダ表示」に設定している場合のみ、選択できます。
全件移動	Eメールを全件移動 移動先のフォルダを選択→●→[移動する] • 「受信･表示設定」(▶ P.84)の「受信ボックス設定」を「一覧表示」に設定している場合のみ、選択できます。Eメールを移動しても、受信メール一覧画面には、そのまま表示されます。

お知らせ

- microSDメモリカード／データフォルダ内から本体内へEメールを移動することはできません。
- 受信メール内容表示画面(▶ P.71)→(田)(サブメニュー)→[本体内移動]と操作すると、1件移動になります。
- 移動先フォルダの一覧が表示された画面→(田)(サブメニュー)→[フォルダ名編集]／[フォルダ新規作成]と操作すると、フォルダ名の編集／フォルダを新規に作成した後でEメールを移動することができます。
  操作方法については、「フォルダ名編集」(▶ P.73)、「フォルダ新規作成」(▶ P.73)をご参照ください。

ソート

1 **Eメール一覧画面(▶ P.70)→ⓜ(サブメニュー)→[ソート]**

2

受信順／日付順	受信ボックスでは新着メール順に並べ替え 送信ボックスでは送信日付順に並べ替え
未読順／未送信順	受信ボックスでは未読メール、既読メールの順に並べ替え 送信ボックスでは未送信メール、送信済みメールの順に並べ替え
差出人名順／宛先名順	名前またはＥメールアドレスを０～９、Ａ～Ｚ、ａ～ｚ、五十音順に並べ替え
件名順	件名を０～９、Ａ～Ｚ、ａ～ｚ、五十音の順(Fw:、Re:は無視されます)に並べ替え
保護順	保護されているＥメール、保護されていないＥメールの順に並べ替え

お知らせ

- 通常の表示は、受信ボックスが「受信順」、送信ボックスが「日付順」です。
- 受信／送信ボックスの操作が終了すると、「受信順」「日付順」に戻ります。

検索

Eメールアドレス／件名／本文／差出人名／宛先／日時の一部を入力すると、該当する受信メールまたは送信メールを検索して一覧表示できます。

1 **Eメール一覧画面(▶ P.70)→ⓜ(サブメニュー)→[検索]**

2 **検索するEメールアドレス／件名／本文／差出人名／宛先／日時の一部を入力→●**

全角32／半角64文字まで入力できます。
ⓜ(編集):文字入力画面に戻る

3 **●(検索)**

該当するEメールが一覧表示されます。

差出人件名詳細

受信日時、差出人の名前とEメールアドレス、件名の全文を表示できます。

1 **受信メール一覧画面(▶ P.70)→ⓜ(サブメニュー)→[差出人件名詳細]**

microSD／データフォルダへ移動／コピー

受信ボックス／送信ボックスの一覧画面／内容表示画面で選択／表示しているEメールをmicroSDメモリカード／データフォルダに移動／コピーできます。
microSDメモリカードに移動／コピーしたEメールは、受信／送信メール一覧画面をmicroSDメモリカードへ切り替えると表示できます。 ▶**P.78**「microSDへ切替」
データフォルダに移動／コピーしたEメールは、データフォルダ内の「Eメールフォルダ」を開くと表示できます。

1 **Eメール一覧画面(▶ P.70)→Eメールを選択→ⓜ(サブメニュー)→[microSDへ移動／コピー]／[データフォルダへ移動／コピー]**

2

1件移動／コピー	選択したEメールをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに移動／コピー
選択移動／コピー	Ｅメールを選択して移動／コピー Ｅメールを選択→●(選択)→ⓜ(移動／コピー) ▶**P.35**「データの複数選択」 • ⓐ(詳細)を押すと、Ｅメールの内容が表示されます。

フォルダ内移動／コピー	フォルダ内のすべてのEメールをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに移動／コピー • 受信メールで「受信･表示設定」(▶P.84)の「受信ボックス設定」を「フォルダ表示」に設定している場合のみ、選択できます。
全件移動／コピー	すべてのEメールをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに移動／コピー • 受信メールで「受信･表示設定」(▶P.84)の「受信ボックス設定」を「一覧表示」に設定している場合と、送信メールの場合に選択できます。

お知らせ

- microSDメモリカードに移動／コピーする場合、操作2の後でmicroSDメモリカード内の移動／コピー先フォルダを選択してください。
- 本文／添付未受信のメールをmicroSDメモリカード／データフォルダに移動／コピーすると、microSDメモリカード／データフォルダからは本文／添付データを受信できません。移動／コピー元の受信メールを削除する場合はご注意ください。
- microSDメモリカード／データフォルダ内から、移動／コピー元にEメールの移動やコピーをすることはできません。
- microSDメモリカード／データフォルダ内からメールを送信することはできません。
- パステルメールをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに移動／コピーすると、すべての文字装飾が解除され、通常のEメールとなります。
- データフォルダの「Eメールフォルダ」に移動／コピーしたメールにデータが添付されていても、「Eメールフォルダ」内では受信できない添付データとして扱われます。
- データフォルダの「Eメールフォルダ」に移動／コピーしたメールでは添付データのサイズは0となり、データフォルダでの再生はできません。移動／コピー元のEメールを削除する場合はご注意ください。
- Eメール内容表示画面(▶P.71)→㊞(サブメニュー)→[microSDへ移動／コピー]／[データフォルダへ移動／コピー]と操作すると、1件移動／コピーになります。
- microSDメモリカード内の移動／コピー先フォルダを選択する画面で㊞(サブメニュー)→[フォルダ名編集]／[フォルダ新規作成]と操作すると、フォルダ名の編集／フォルダの新規作成を行った後でEメールを移動／コピーすることができます。
  操作方法については、「フォルダ名編集」(▶P.73)、「フォルダ新規作成」(▶P.73)をご参照ください。
- 受信済みの添付データのある受信メール／データを添付した送信メールをmicroSDメモリカードに移動／コピーすると、添付されているデータはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。
  ※microSDメモリカード内のデータフォルダで次の操作を行うと、受信メール／送信メールからは、添付データを再生／表示できなくなります。
  ･データをデータフォルダから削除した場合
  ･データのタイトルを変更した場合
  ･データを別のフォルダに移動した場合

microSDへ切替

本体とmicroSDメモリカードの受信／送信メール一覧画面を切り替えます。

1 Eメール一覧画面(▶P.70)→㊞(サブメニュー)→[microSDへ切替]

microSDメモリカードの受信／送信ボックスの一覧画面(▶P.79)が表示されます。

お知らせ

- microSDメモリカード内の一覧画面のサブメニューでは「本体へ切替」と表示され、選択すると本体内の一覧画面が表示されます。
- 受信ボックスのフォルダ一覧画面(▶P.70)では、(アプリ)(microSD)を押すと、microSDメモリカードの受信ボックスの一覧画面(▶P.79)に切り替えることができます。
- microSDメモリカードの受信／送信ボックスの一覧画面(▶P.79)では、(アプリ)(本体)を押すと、本体の受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.70)／送信メール一覧画面(▶P.70)に切り替えることができます。

microSD／データフォルダ内でのEメール操作

microSDメモリカード／データフォルダへ移動／コピーしたEメールについては、フォルダ内の受信／送信メールの一覧画面や内容表示画面のサブメニューから、それぞれ次の操作ができます。

■ データフォルダ内の一覧画面／内容表示画面のサブメニュー

待受中に●→［データフォルダ］→［Eメールフォルダ］→［受信ボックス］／［送信ボックス］と操作すると表示される一覧画面、内容表示画面のサブメニューです。

項目	参照先
削除	▶ **P.34**「データの削除」
アドレス表示	▶ **P.80**「アドレス表示」
本文コピー	内容表示画面のサブメニューでのみ表示　▶ **P.80**「本文コピー」
赤外線送信	選択したメールを赤外線通信で送信　▶ **P.234**「赤外線送信」

※通信中・通話中などの場合には、項目を選択できない場合があります。

■ microSDメモリカード内の一覧画面／内容表示画面のサブメニュー

「microSDへ切替」(▶ P.78)の操作で表示される一覧画面、内容表示画面のサブメニューです。

microSDメモリカード内の受信ボックスの一覧画面／内容表示画面の場合

項目	参照先	項目	参照先
全員へ返信	内容表示画面でのみ表示　▶ P.73	アドレス表示	▶ P.80
本文転送	内容表示画面でのみ表示　▶ P.73	本体へ切替	一覧画面でのみ表示　▶ P.78
削除	▶ P.34	本文コピー	内容表示画面でのみ表示　▶ P.80
microSD内移動	▶ P.154	文字サイズ設定	内容表示画面でのみ表示　▶ P.87

microSDメモリカード内の送信ボックスの一覧画面／内容表示画面の場合

項目	参照先	項目	参照先
コピーして編集	▶ P.72	本体へ切替	一覧画面でのみ表示　▶ P.78
削除	▶ P.34	本文コピー	内容表示画面でのみ表示　▶ P.80
microSD内移動	▶ P.154	文字サイズ設定	内容表示画面でのみ表示　▶ P.87
アドレス表示	▶ P.80		

※通信中・通話中などの場合には、項目を選択できない場合があります。

■ microSDメモリカード内のフォルダ一覧画面のサブメニュー

microSDメモリカード内のフォルダ一覧画面のサブメニューからは、次の操作ができます。

1 microSDメモリカード内のフォルダ一覧画面を表示

▶ **P.78**「microSDへ切替」

2 フォルダを選択→㊞(サブメニュー)

3

フォルダ名編集	▶ **P.73**「フォルダ名編集」
フォルダ内削除	フォルダ内のすべての受信メール／送信メールを削除 ［削除する］→ロックNo.を入力→●
フォルダ削除	フォルダを削除して、フォルダ内のすべての受信メール／送信メールを削除 ［削除する］→ロックNo.を入力→●
フォルダ新規作成	microSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスには、最大100個のフォルダを作成できます。microSDメモリカードに初回アクセス時は、「フォルダ1～4」が用意されています。 フォルダ名を入力→● • 全角5／半角10文字まで入力できます。
フォルダ並び替え	フォルダの表示順を並べ替え フォルダを選択→●(選択)→フォルダを移動→●→㊞(確定)

装飾データ削除

パステルメールの装飾データを削除すると、通常のEメールになります。

1 Eメール内容表示画面(▶ P.71)→㊞(サブメニュー)→[装飾データ削除]→[削除する]

通常表示／装飾表示

装飾データが添付されているパステルメールを通常のEメールとして表示します。

1 Eメール内容表示画面(▶ P.71)→㊞(サブメニュー)→[通常表示]

お知らせ

- パステルメールを通常表示中にサブメニューを表示すると、「装飾表示」と表示され、選択するとパステルメールの文字装飾を表示できます。
- microSDメモリカード／データフォルダ内のEメールからは操作できません。

本文コピー

1 Eメール内容表示画面(▶ P.71)→㊞(サブメニュー)→[本文コピー]

2 ✥でコピー開始位置を選択→●

全角128／半角256文字まで選択できます。

3 ✥でコピー終了位置を選択→●(コピー)

コピーした内容を貼り付ける方法については、「コピー／カット／貼り付け」(▶ P.51)をご参照ください。

ファイル情報表示

添付データのファイル名とサイズを表示できます。

1 Eメール内容表示画面(▶ P.71)→添付データを選択→㊞(サブメニュー)→[ファイル情報表示]

アドレス表示

1 Eメール一覧画面(▶ P.70)／Eメール内容表示画面(▶ P.71)→㊞(サブメニュー)→[アドレス表示]

受信メールの場合、差出人と宛先(To／Cc)と返信先がある場合は返信先(Reply to)のEメールアドレスが表示されます。

送信メールの場合、宛先(To／Cc／Bcc)のEメールアドレスが表示されます。

※1件あたりの情報量によっては、すべてのEメールアドレスを表示できない場合があります。

2 Eメールアドレスを選択→●(選択)

Eメールアドレスメニューが表示されます。 ▶ **P.81**「Eメールアドレスメニューの利用」

Eメールアドレスメニューの表示

1 Eメール内容表示画面(▶ P.71)

差出人／宛先を対象としたEメールアドレスメニューを表示する場合

2 差出人／宛先(To／Cc／Bcc)を選択→●(選択)

▶ **P.81**「Eメールアドレスメニューの利用」

本文中のEメールアドレスを選択してEメールアドレスメニューを表示する場合

2 本文中のEメールアドレスを選択→● (選択)

▶ **P.81**「Eメールアドレスメニューの利用」

■ **お知らせ**

- 本文中でEメールアドレスとして認識されるのは、"@"の前後に1文字以上の半角英数字･記号がある場合です。また、65文字以上のEメールアドレスは認識できません。

Eメールアドレスメニューの利用

1 Eメールアドレスメニューを表示

▶ **P.80**「Eメールアドレスメニューの表示」 ▶ **P.80**「アドレス表示」

2

Eメールアドレスメニュー	
Eメール作成※2	選択したEメールアドレスを宛先としたEメール作成画面を表示 ▶ **P.61**「新規作成」
アドレス帳へ登録※1	選択したEメールアドレスをアドレス帳に登録 ▶ **P.54**「他の機能からのアドレス帳登録」
振り分け登録※2	選択したEメールアドレスを振り分け設定に登録 登録先のフォルダを選択→●→[登録する]
拒否リストへ登録※2	選択したEメールアドレスを「メールフィルター」の「指定拒否設定」(▶ P.88)の拒否リストに登録 • 送信ボックスでは「拒否リストへ登録」は、選択できません。
アドレスコピー※1	選択したEメールアドレスをコピー ▶ **P.51**「コピー／カット／貼り付け」
コピー	▶ **P.51**「コピー／カット／貼り付け」

※1 microSDメモリカード／データフォルダ内のEメールからも操作できます。
※2 microSDメモリカード内のEメールからも操作できます。

件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報の利用

1 Eメール内容表示画面(▶ P.71)

Eメールの件名をコピーする場合

2 件名を選択→● (選択)

▶ **P.51**「コピー／カット／貼り付け」

※microSDメモリカード／データフォルダ内のEメールからも操作できます。

本文中の電話番号を利用する場合

2 本文中の電話番号を選択→● (選択)

3

電話番号メニュー	
電話発信※	選択した電話番号に電話をかける
アドレス帳へ登録※	▶ **P.54**「他の機能からのアドレス帳登録」
Cメール作成	選択した電話番号を宛先にしたCメールを作成 ▶ **P.92**「新規作成」の操作 **4** 以降
電話番号コピー※	選択した電話番号をコピー ▶ **P.51**「コピー／カット／貼り付け」
コピー	▶ **P.51**「コピー／カット／貼り付け」

※microSDメモリカード／データフォルダ内のEメールからも操作できます。

■ お知らせ

- 電話番号として認識されるのは、Tel、tel:(大文字、小文字、全角、半角の混在可)、、、TELに続く電話番号および、0から始まる9～11桁の数字です。
- 「TEL(03)0001-XXXX」のように「()」「-」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。また、電話番号中に「*」「#」「P」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。

本文中のURLを利用する場合

2 URLを選択→●(選択)

3

URLメニュー	
EZwebで接続※	EZwebで選択したURLのページを表示
EZお気に入り登録※	▶**P.170**「お気に入りの登録」
アドレス帳へ登録※	▶**P.54**「他の機能からのアドレス帳登録」
URLコピー※	選択したURLをコピー ▶**P.51**「コピー／カット／貼り付け」
コピー	▶**P.51**「コピー／カット／貼り付け」
PCサイトビューアーで接続※	PCサイトビューアーで選択したURLのページを表示

※microSDメモリカード／データフォルダ内のEメールからも操作できます。

■ お知らせ

- URLとして認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる半角256文字までの英数字です。
- 「EZwebで接続」を選択すると、情報サイトによっては表示に数分かかることがあります。
このとき、W42Hの操作ができなくなることがありますが、表示されるまでお待ちください。
この間、別の操作を必要とされる場合はを1秒以上長押し(=電源OFF)して、もう一度電源をONにすると操作が可能になります。
なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。

本文中のGPS情報を利用する場合

2 本文中のGPS情報を選択→●(選択)

3

GPSメニュー	
地図を表示※	▶**P.192**「現在地マップの表示」
ここへ行く※	▶**P.195**「■ここへ行く」
Myスポットへ登録※	▶**P.194**「■GPS情報をMyスポットに登録」
EZwebで接続※	EZwebで選択したURLのページを表示
EZお気に入り登録※	▶**P.170**「お気に入りの登録」
アドレス帳へ登録※	URLを登録：選択したGPS情報をURLとして登録 GPS情報を登録：選択したGPS情報をGPS情報として登録 ▶**P.54**「他の機能からのアドレス帳登録」
URLコピー※	選択したURLをコピー ▶**P.51**「コピー／カット／貼り付け」
コピー	▶**P.51**「コピー／カット／貼り付け」

※microSDメモリカード／データフォルダ内のEメールからも操作できます。

■ お知らせ

- GPS情報として認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる半角英数字・記号のURLにGPS情報(datum=英数字記号)が含まれる場合です。

本文中のFeliCa対応EZアプリ情報を利用する場合

2 FeliCa対応EZアプリ情報を選択→●(選択)

3 ●(はい)

FeliCa対応EZアプリ情報に含まれるURLへジャンプします。
(アプリ)(いいえ)を選択すると、Eメール内容表示画面に戻ります。

■ お知らせ

- FeliCa対応EZアプリ情報として認識されるのは、「file://」で始まる半角英数字、記号が含まれている場合です。

なかよしボックス

1つのフォルダ（ボックス）に特定のEメールアドレス（1件）を登録して、送信メール・受信メールをまとめて表示できます。なかよしボックス内には、10個のフォルダが用意されています。

なかよし登録

1つのフォルダ（ボックス）に1件のEメールアドレスを登録します。



《なかよしボックスフォルダ一覧画面》

1 待受中に(✉)→[なかよしボックス]

なかよしボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

2 フォルダを選択→(m)（サブメニュー）→[なかよし登録]

3 ●（編集）→Eメールアドレスを入力→(アプリ)（確定）

Eメールアドレスの入力方法については、「Eメールの宛先入力」（▶P.62）の操作**2**をご参照ください。

■ **お知らせ**

- なかよし登録した相手からの受信メール／相手への送信メールは、なかよしボックスと同時に受信ボックス／送信ボックスにも表示されます。削除した場合、どちらも削除されます。

なかよしボックスのサブメニュー

■ なかよしボックスフォルダ一覧画面のサブメニュー

1 なかよしボックスフォルダ一覧画面（▶P.83）→フォルダを選択→(m)（サブメニュー）

2

なかよし登録	▶**P.83**「なかよし登録」
フォルダ名編集	▶**P.73**「フォルダ名編集」
削除	フォルダ内削除／全フォルダ内削除 ▶**P.74**「フォルダ内削除／全フォルダ内削除／フォルダ削除」 • なかよしボックス内のフォルダは削除できません。
フォルダ設定リセット	フォルダ名をお買い上げ時に戻し、「なかよし登録」で登録したEメールアドレスを削除

■ メール一覧画面のサブメニュー

1 なかよしボックスフォルダ一覧画面（▶P.83）→フォルダを選択→●→Eメールを選択→(m)（サブメニュー）

2

選択受信	▶**P.68**「選択受信」 • 本文未受信メールを選択した場合のみ、選択できます。
編集／コピーして編集	▶**P.72**「編集／コピーして編集」 • 送信メールを選択した場合のみ、選択できます。
選択保護／解除	▶**P.75**「選択保護／解除」
全件保護解除	
削除	▶**P.76**「削除」
アドレス表示	▶**P.80**「アドレス表示」
検索	▶**P.77**「検索」
差出人件名詳細	▶**P.77**「差出人件名詳細」 • 受信メールを選択した場合のみ、選択できます。

■ 内容表示画面のサブメニュー

なかよしボックス内のEメール内容表示画面のサブメニュー機能については、「受信ボックス／送信ボックス」（▶P.70）をご参照ください。

インフォボックス

auから送信されるコンテンツに関する広告が記載された、通信料がかからないメッセージがインフォボックスに保存されます。

インフォボックスのメッセージを表示する

インフォボックスにメッセージが届くと、Eメールメニューの「インフォボックス」の右側に未読件数（本文未受信を含む）が表示されます。

1 待受中に✉→[インフォボックス]

メッセージ一覧が表示されます。

2 メッセージを選択→●（表示）



《メッセージ一覧》

■ お知らせ

- 待受画面に表示される受信メールの件数には、インフォメッセージも含まれます。
- 受信ボックスの容量を超えた場合は、既読、未読にかかわらず古いメッセージから自動的に削除されます。そのため、待受画面に表示される受信メール件数は、受信ボックスとインフォメッセージの実際の件数と異なることがあります。
- 受信から30日を経過した本文未受信メッセージは、本文を受信できません。
- メッセージ一覧画面（▶P.84）で㊞（削除）を押すとメッセージを削除できます。削除方法については、「データの削除」（▶P.34）をご参照ください。

インフォボックスのサブメニュー

■ 内容表示画面のサブメニュー

1 待受中に✉→[インフォボックス]→メッセージを選択→●（表示）→📖（サブメニュー）

2

削除	表示中のメッセージを削除する／削除しないを選択
本文コピー	▶**P.80**「本文コピー」
装飾データ削除	インフォメッセージに装飾データがある場合に削除

Eメール設定

受信・表示設定

1 待受中に✉→[Eメール設定]→[受信・表示設定]

2

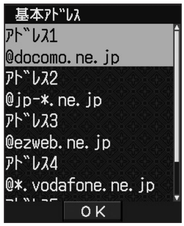
自動受信設定	サーバに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定 **自動受信する**：自動的に受信 **自動受信しない**：サーバからの通知があると、Eメールを自動的に受信せずに、新しいEメールがサーバに到着したことを知らせる ・「自動受信しない」に設定した場合は、「新着メール問合せ」（▶P.68）で新着メールをご確認ください。
メール受信方法	Eメールの受信方法を設定 **全受信**：差出人・件名と本文を受信（▶P.67） **指定全受信**：指定したアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信。指定していないアドレスからのEメールは差出人・件名のみを受信。本文の受信方法については、「差出人・件名受信」（▶P.68）をご参照ください。

<table>
<tr><td>メール受信方法</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>アドレス帳</td><td>アドレス帳に登録されているアドレスからのEメールは差出人･件名と本文を受信</td></tr>
<tr><td>個別アドレス</td><td>「個別アドレス登録」で登録したアドレスからのEメールは差出人･件名と本文を受信</td></tr>
<tr><td>アドレス帳／個別アドレス</td><td>アドレス帳に登録されているアドレス、「個別アドレス登録」で登録したアドレスからのEメールは差出人･件名と本文を受信</td></tr>
<tr><td>個別アドレス登録</td><td>個別にアドレスを登録
●(選択)→入力方法を選択
▶**P.62**「Eメールの宛先入力」操作2</td></tr>
</table>
差出人･件名:差出人･件名のみを受信、本文は別途受信(▶P.68)</td></tr>
<tr><td>バックグラウンド受信</td><td>Eメールやその他の機能を操作中にEメールを自動で受信するかどうかを設定
受信する:Eメールをバックグラウンドで受信する
受信しない:Eメールをバックグラウンドで受信しない
• 操作中にEメールをバックグラウンド受信できる機能は、次の通りです。
待受画面上／Eメール／Cメール／データフォルダ／メインメニュー／メニュー機能設定／アドレス帳／メモ帳／スケジュール／タスクリスト／発着信履歴／microSDメモリカード／赤外線通信／ペア機能
• 「バックグラウンド受信」を「受信しない」に設定すると、待受画面でのみEメールを自動受信します。
• 「自動受信設定」が「自動受信しない」に設定されている場合は、「バックグラウンド受信」を「受信する」に設定しても、バックグラウンド受信しません。
• バックグラウンド受信できる機能を操作中であっても、以下のような場合は、バックグラウンド受信は停止します。
･電話をかける、または通話中･通信中の場合
･バックグラウンド受信できないアプリ起動中の場合
･データを再生中の場合
･通信中の機能がある場合
･Eメール起動中にmicroSDへ複数移動／コピー、データフォルダへ複数移動／コピー、複数削除、再振り分けなどの操作をしている場合
･画像編集／変換時
･スマートモード設定時</td></tr>
<tr><td>添付自動受信</td><td>受信Eメールの添付データを自動的に受信するかどうかを設定
自動受信する:Eメールの受信と同時に添付データを受信
自動受信しない:添付データを別途受信
自動受信する添付データの種類、添付データの容量の上限を変更するには(田)(詳細)を押すと、自動受信する添付データの種類、添付データの容量の上限を変更できます。
• 添付データの種類を選択して●(設定／解除)を押すと、自動受信する添付データを変更できます。自動受信する項目には、☑が表示されます。
• 添付データの種類を選択して(田)(サイズ)を押すと、添付データの容量の上限を設定できます。
データサイズを入力する画面で(田)(リセット)を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。
※ここで設定するデータサイズは、Eメールで送られてくる符号化されたデータの上限です。受信した685KB のデータは、データフォルダに保存されると、約500KBになります。
※受信できるデータサイズは、685KB までです。ただし、「装飾データ」は14KB 、「Flash®」は137KB、マルチメディアデータは206KB、プレイリストは411KBまでです。
• (アプリ)(確定)を押すと、設定を完了します。</td></tr>
<tr><td>受信ボックス設定</td><td>受信ボックスの表示方法を設定
フォルダ表示:受信ボックス内にフォルダを表示
一覧表示:受信ボックス内のEメールを一覧で表示</td></tr>
</table>

送信・作成設定

1 待受中に✉→[Eメール設定]→[送信・作成設定]

2

<table>
<tr><td>返信先アドレス</td><td>Eメールアドレス(マイアドレス)以外のアドレスへEメールを返信してもらいたいときに「付加する」を設定
付加する:返信先のEメールアドレス(半角64文字まで)を設定
付加しない:返信先を付加しない</td></tr>
<tr><td>差出人名称</td><td>送信先で表示される名前を設定
付加する:差出人名称(全角10/半角20文字まで)を設定
付加しない:差出人名称を付加しない</td></tr>
<tr><td>冒頭文設定</td><td>本文冒頭に挿入する文を設定
付加する:冒頭文(全角128/半角256文字まで)を設定
付加しない:冒頭文を付加しない</td></tr>
<tr><td>署名設定</td><td>本文末尾に挿入する署名を設定
付加する:署名(全角128/半角256文字まで)を設定
付加しない:署名を付加しない</td></tr>
<tr><td>返信メッセージ引用</td><td>返信時、受信メールの内容を本文に引用するかどうかを設定
引用する:受信メールの内容の行頭に「>」を付けて引用
引用しない:受信メールを引用しない</td></tr>
<tr><td>アドレス自動変更</td><td>「フォトメール便」や「絵文字め〜る」(「マイ絵文字送信」「お手軽絵文字送信」)を利用する場合のEメールアドレスの一部(@以降)を自動的に変更するための設定
送信時変更表示:Eメールを送信するときに、自動変更するアドレスを指定するための画面を表示する/表示しないを設定
変更内容編集:送信時に変更元になる基本アドレスと変更後アドレスとの変更ルールを編集
編集する項目を選択→●→[変更する]→編集するアドレスを選択→●→アドレスを編集→●
・お買い上げ時、基本アドレスには通常のアドレスが、変更後アドレスには「フォトメール便送信」「マイ絵文字送信」「お手軽絵文字送信」用に変換されるアドレスとして、それぞれ次のアドレスが登録されています。


<table>
<tr><th rowspan="2">アドレス(対象になる他社の携帯電話)</th><th rowspan="2">基本アドレス</th><th colspan="3">変更後アドレス</th></tr>
<tr><th>フォトメール便送信</th><th>マイ絵文字送信</th><th>お手軽絵文字送信</th></tr>
<tr><td>アドレス1(ドコモ)</td><td>@docomo.ne.jp</td><td>@d.nepm.jp</td><td>@d.ne-u.jp</td><td>@d.ne-a.jp</td></tr>
<tr><td>アドレス2(ボーダフォン)</td><td>@jp-*.ne.jp</td><td>@jp-*.nepm.jp</td><td>@jp-*.ne-u.jp</td><td>@jp-*.ne-a.jp</td></tr>
<tr><td>アドレス3(ツーカー/ムービーメール非対応au電話)</td><td>@ezweb.ne.jp</td><td>@ezweb.nepm.jp</td><td>@ezweb.ne-u.jp</td><td>(空欄)</td></tr>
<tr><td>アドレス4(ボーダフォン)</td><td>@*.vodafone.ne.jp</td><td>@*.vodafone.nepm.jp</td><td>@*.vodafone.ne-u.jp</td><td>@*.vodafone.ne-a.jp</td></tr>
<tr><td>アドレス5</td><td>(空欄)</td><td>(空欄)</td><td>(空欄)</td><td>(空欄)</td></tr>
</table>
*は地域ごとに異なります。
・変更後アドレスのタイトル(「フォトメール便送信」「マイ絵文字送信」「お手軽絵文字送信」)は、変更できます。
・基本アドレス/変更後アドレスは、半角62文字まで入力できます。
・「基本アドレス」に登録した内容が、自動変更の対象となります。
アドレス自動変更をして送信する場合、メールの宛先にはアドレス帳で登録されていた名前は表示されず、変更後のEメールアドレスが表示されます。
初期状態に戻す:基本アドレスと変更後アドレスとの変更ルールをお買い上げ時の設定に戻す</td></tr>
</table>

宛先件数制限	6件以上のEメールアドレスを入力した場合の操作を設定 ON:宛先入力件数を5件に制限 •「宛先件数制限」を「ON」にすると、6件以上のEメールアドレスは入力できません。 OFF:宛先文字入力数が合計半角640文字以内で、件数制限なし • 6件以上入力して送信すると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

添付再生設定

1 待受中に㋱→[Eメール設定]→[添付再生設定]

2

インライン再生設定	Eメール内容表示画面の末尾に添付データの画像を表示(再生)するかどうかを設定
メロディ再生設定	Eメール内容表示画面で添付データのメロディ・ボイスを再生するかどうかを設定

■ お知らせ

- 添付データの容量によっては、「インライン再生」や「メロディ再生」ができない場合があります。

スクロール設定

送受信したEメールの内容や、Eメールの一覧を表示している際に㋕を1秒以上長押しした場合のスクロール方法を設定します。
なお、スクロール設定にかかわらず、Eメールの内容を表示している際に、[マナー][シャッター]を押すと、画面単位でスクロールします。

1 待受中に㋱→[Eメール設定]→[スクロール設定]

2

行スクロール	連続して1行ずつスクロール
ページスクロール	画面単位でスクロール

文字サイズ設定

Eメール(Cメール)内容表示画面/内容確認画面を表示する際の文字サイズを設定します。

1 待受中に㋱→[Eメール設定]→[文字サイズ設定]→サイズを選択→●

サイズは、「大」「中」「小」「極小」から選択します。

■ お知らせ

- Eメール(Cメール)内容表示画面(▶P.71)→㋫(サブメニュー)→[文字サイズ設定]と操作しても変更できます。また、「メール文字(M334)」でも設定できます。

メールフィルター

メールフィルターの基本機能には、特定のメールを受信しない「指定拒否設定」と、特定のメールのみ受信する「指定受信設定」があり、合わせて携帯電話やPHSのメールアドレスになりすまして送信されてくるメールの拒否を設定できます。また、件名に「未承諾広告※」を含むメールに対して受信または拒否する設定もあります。
これらの機能については、「カンタン設定機能」により、一括して設定したり、機能内容を確認しながら設定できます。また、メールフィルターにより拒否された場合に送信元へ返信される拒否通知のエラーメールについても、返信する/しないを設定できます。

■ お知らせ

- メールフィルターを設定して受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。
- メールフィルターで拒否されたメールは、「拒否通知メール返信設定機能」により「返信する」に設定されていない場合、届けられなかったことを伝える拒否通知メール(エラーメール)は返信されません。

1 待受中に㋱→[Eメール設定]→[メールフィルター]→[接続する]→[次へ]

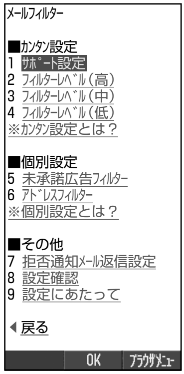
2 暗証番号を入力→●→[送信]

3 項目を選択→●

■「カンタン設定」から設定する

「カンタン設定」では、あらかじめ用意された4つのオススメ設定を簡単に設定することができます。
メールフィルター画面で次の項目を選択して設定します。

項目	説明	適用機能
サポート設定	質問に答える形式で、お客様に必要なメールフィルター機能を自動的に設定	—
フィルターレベル(高)	インターネットから発信されてくるメールを受け取りたくない方、携帯電話間のメールやりとりしかされない方にオススメ	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定受信機能
フィルターレベル(中)	しつこい迷惑メールを指定して拒否できます。個人的いやがらせメールや同じ迷惑メールに悩む方にオススメ	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定拒否機能
フィルターレベル(低)	未承諾広告と携帯電話メールになりすましてくるメールを拒否します。最低限のフィルター設定を希望される方にオススメ	未承諾広告規制、なりすまし規制



《メールフィルター画面》

■「個別設定」から設定する

項目	説明
未承諾広告フィルター	未承諾広告フィルターを設定すると、「未承諾広告※」を件名に含むEメール受信を拒否
アドレスフィルター	アドレスフィルターを設定すると、特定のメールを受信拒否または受信設定 **全受信**：すべてのEメールを受信 **指定受信設定**：指定先からのEメールのみを受信 • **一括指定先**：ドメイン(au／ツーカー(EZweb)、NTT DoCoMo、ボーダフォン、ツーカー、ウィルコム、またはそれ以外のインターネット)をまとめて設定し、そのドメインから送られてくるEメールのみを受信します。 • **拒否リスト設定**：指定受信先で、拒否リストを登録すると、登録したEメールアドレス、Eメールアドレスの"@"の左側の部分、またはドメインからのEメールの受信を拒否できます。 • **個別指定**：個別にEメールアドレス、Eメールアドレスの"@"の左側の部分、またはドメインを設定し、そこから送られてくるEメールのみを受信します。 **指定拒否設定**：登録したEメールアドレス、Eメールアドレスの"@"の左側の部分、またはドメインからのEメールの受信を拒否 **なりすまし規制**：「規制する」に設定すると、パソコンなどから、携帯電話・PHSのメールアドレスを用いて、あたかも携帯電話・PHSから送信されたかのように装うEメールの受信を拒否

■「拒否通知メール」の返信を設定する

「拒否通知メール返信設定」では、メールフィルターでメールを受信拒否した場合の、拒否通知メール(エラーメール)の返信する／返信しないを設定できます。
「拒否通知メール返信設定」を特に設定されない場合は、拒否通知メール(エラーメール)は送信元へ返信されません。

■ お知らせ

- メールフィルター設定時、「拒否通知メール返信設定」は「返信しない」に初期設定されています。拒否通知メール(エラーメール)返信が必要な場合は、「拒否通知メール返信設定」を「返信する」に設定してください。

その他の設定

「その他の設定」で各種設定･変更を行う場合、暗証番号の入力が必要です。暗証番号について詳しくは、「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.11)をご参照ください。

お知らせ

- 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- auのメルマガサービス設定の操作時に暗証番号による認証は必要ありません。

1 待受中に㋱→[Eメール設定]→[その他の設定]→[接続する]

2 項目を選択→暗証番号を入力→●→[送信]

項目	説明
Eメールアドレスの変更	EメールアドレスはEZwebの初期設定を行うと自動的に決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更することができます。 • Eメールアドレスを変更すると、変更前のアドレスに戻すことはできませんので、ご注意ください。 • 変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。 • Eメールアドレスの変更可能部分とは、Eメールアドレスの"@"の左側の部分のことで、アドレスの所有者を表すものです。 Eメールアドレス 例：△△△ @ ezweb.ne.jp 変更可能部分　ドメイン • W42HのEメールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「-」「.」「_」を含め、半角30文字まで入力できます。また、「.」は、連続して使用することもできます。 • Eメールアドレスの最初に「.」もしくは、数字の「0」を使用することはできません。 • 入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。 • Eメールアドレスは下記を考慮すると、取得しやすくなります。 1.文字と文字の間に「-」「.」「_」の記号を使う 2.英字と数字を組み合わせる 3.できるだけ文字数を多くする(半角30文字以内) • Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。変更を行うことができない期間にこの操作を行いますと、Eメールアドレスの変更が禁止されている旨のエラーメッセージが表示されます。 **[承諾する]→Eメールアドレスの"@"の左側の部分(変更可能部分)を入力→●→[送信]→[OK]→●**
自動転送先	転送先のEメールアドレスを登録してW42Hで受信したEメールを自動的に転送 • 自動転送先は、2件まで登録できます。 **□(入力欄)を選択→●(入力)→Eメールアドレスを入力→●→[送信]→[終了]** • 自動転送先の変更･登録は、1日3回まで可能です。なお、設定クリア操作は回数には含まれません。また設定回数の上限を超えた場合、翌日まで登録･変更できません。 • 「エラー！Eメールアドレスを確認してください」と表示された場合の原因 ･自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力している。 ･指定のEメールアドレスが規制されている。 • Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合があります。設定する際は正しいEメールアドレスを入力してください。 • 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますので、十分ご注意ください。 • 転送先に自分のアドレスを入力した場合や使用できない文字で入力した場合は、エラーを示すメッセージが表示されます。
メールフィルター	▶**P.87**「メールフィルター」

項目	説明
Eメールヘッダ情報表示(通信料有料)	Eメールヘッダ情報表示を利用してサーバにある30日前(最大500件)までのEメールのヘッダ情報の表示と内容の確認 また、表示したEメールの転送やサーバ上からの削除ができます。 • ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時、受信日時、送信者、経由したサーバなどの詳細情報です。 • 転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文を入力することはできません。
その他の設定の確認	その他の設定の内容を一覧表示　Ⓖで最後の「更新」を選択→●
auのメルマガサービス設定	auからお届けするメールマガジン配信の設定 メールマガジンではauからの最新情報やオトクな情報を配信します。詳細はサイト上で確認できます。

Eメール設定の確認

「Eメール設定」の設定内容(「その他の設定」「メールフィルター」を除く)を一覧で確認できます。

1 待受中にⓂ→[Eメール設定]→[Eメール設定確認]

Eメールご利用上のご注意

添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

Eメールの送信に関するご注意

- Eメール本文作成の際、改行せずに本文を入力した場合、Eメールの受信側で正しく受信できない場合があります。文章の長いEメールを作成する場合は、こまめに改行を入れてください。
- 送信ボックスから作成したEメールを送信する機能もありますが、入力済みの宛先に間違ったEメールアドレスが設定されていないことをご確認のうえ、送信してください。
- 送信メールに正しく表示される日時は2000年1月1日0時0分から2020年12月31日23時59分までです。
- 送信ボックスに表示されている日時は、W42HがEメールを送信した日時です。
- Eメール送信数は1日最大1,000通(宛先数含む)までです。

Eメールの受信に関するご注意

- 受信状況および受信データにより、正しく受信されなかった場合でも通信料がかかる場合があります。
- 受信できる本文の最大データ量は1件につき10KBです。
  10KBを超えるEメールの場合、本文の最後に以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。受信できるデータ量には全角文字のエンコード記号も含まれます。そのため、半角全角混じりの多いEメールや改行の多いEメールを受信した場合、メール内容が10KBよりも少なくなることがあります。
- サーバでの保存期間の30日、または添付データを含めたEメールの容量が3MBを超えると、Eメールは削除されます。本文未受信のまま、サーバからEメールが削除されてしまった場合、Eメールの本文を受信しようとすると、サーバにEメールがない旨のエラーメッセージが表示され、受信できません。また、サーバから削除されたEメールに添付されていた添付データの受信もできません。
- 待受中にⓂを押したとき、受信ボックスがいっぱいである旨のエラーメッセージが表示された場合はEメールの受信はできません。不要なEメールを削除してください。
- 受信ボックスに表示されている日時は、相手の方がEメールを送信した日時です。
- 送信するパソコンなどのメールソフトによっては、受信メール本文に自動的に改行が入る場合があります。

Cメール

「Cメール」とは、「Cメール」対応のau携帯電話同士で電話番号をアドレスとしたメールのやりとりができるサービスです。

Cメールについて

■Cメールではこんなことができます

- Cメールは、最大全角50／半角100文字のメッセージ(メール本文)を作成して送信できます。
  漢字･ひらがな･カタカナ･英数字･記号･絵文字が使用できます。
- 送信完了時には、相手にCメールが届いたかどうかがわかります。
- 受信したCメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認できます。
- 相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメール送信に失敗した場合は、au電話の操作により次の選択ができます。
  ・Cメールセンターに Cメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する
  ・メール送信を中止する

■ Cメールの基本的な流れ

Cメールを新規作成して送信する（▶P.92） ▶ Cメールセンター ▶ Cメールを受信する 受信したCメールの内容を見る（▶P.93）

■ Cメール安心ブロック機能について

- Cメール安心ブロック機能は、本文中に接続先URL（http://△△△、https://△△△）や電話番号を含むCメールを受信拒否することができます。
- 「Cメール安心ブロック機能」はご利用開始時から有効となっております。
  接続先URL（http://△△△、https://△△△）や電話番号をメッセージ本文中に含むCメールを受信されたい場合は、本機能の解除設定を行ってください。 ▶**P.97**「Cメール安心ブロック機能」

■ お知らせ

- W42Hに保存されている受信メール･保存メールは、故障･事故･修理･その他の取り扱いによって変化･消失する場合があります。
- 次の場合には、W42Hに保存されているCメールが消失することがありますのでご注意ください。
  ・電池残量がなくなってから20日間以上充電を行わず放置した場合
  ・電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合
- Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。
- W42Hはおしゃべりモード非対応です。相手の方がおしゃべりモードで通信してきた場合は、通常Cメールとして受信されます。
- 発信者番号通知をせずにCメールを送信することはできません。

Cメール送信

新規作成

1 待受中に㋱（1秒以上長押し）

Cメールメニューが表示されます。
受信ボックスに未読メールがある場合は、右側に「✉+件数」が表示されます。
送信ボックスに未送信メール(送信失敗メールを含む)がある場合は、右側に「✉+件数」が表示されます。

2 ［新規作成］→「宛先」を選択→●（編集）

3

アドレス帳	✥でアドレス帳を選択→●(選択)→電話番号を選択→●
送信履歴／受信履歴	送信履歴／受信履歴から送信先の電話番号を選択 **電話番号を選択→●** • 送信履歴／受信履歴の一覧で㋱（削除）を押すと、送信履歴／受信履歴を削除できます。 ▶**P.34**「データの削除」 • 過去にCメールを送受信した電話番号は、それぞれ最大30件まで送信履歴／受信履歴として記録されます。 同じ電話番号に複数のCメールを送受信した場合でも、送信履歴／受信履歴には1件として記録されます。 • 受信ボックス／送信ボックス内で送信メール／受信メールの「全件削除」を実行すると、送信履歴／受信履歴も削除されます。
直接入力	電話番号を入力→●

4 「本文」を選択→●（編集）→本文を入力

本文は全角50／半角100文字まで入力できます。 ▶**P.48**「文字入力」

5 ●→㋐（送信）／[ペア]

相手の方にメールが届くと、相手の方にメールが届いた旨のメッセージが表示され、送信したメールは送信ボックスに保存されます。
㋐（送信）の代わりに㋱（サブメニュー）を押すと、次の操作を行えます。
　送信ボックスへ保存:送信せずに送信ボックスへ保存。
　ぷりペイド送信:▶**P.93**「ぷりペイド送信について」

お知らせ

- 発信者番号を通知せずにCメールを送ることはできません。
- Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「通信できません。しばらくたってから送り直してください」と表示される場合があります。
- 送信したCメールは、送信ボックスに最大300件保存できます。それを超えると送信済み、送信失敗、未送信の順で古いCメールから自動的に削除します。その際保護メールは自動削除の対象外です。
  ▶**P.95**「Cメールの保護／保護解除」
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- Cメールを送信できなかった場合
  相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示されます(表示されるのは蓄積機能が「選択して蓄積」に設定されている場合のみです)。
  「蓄積する」:Cメールセンターに Cメールを蓄積。
  　Cメールセンターに蓄積されたCメールは、相手の方が受信可能になった時点で送信されます。
  「蓄積しない」:Cメール送信を中止。
  　送信されなかったCメールは、送信ボックスに保存されます。
- Cメール安心ブロック機能で破棄された場合
  詳しくは、「Cメール安心ブロック機能」（▶ P.97）をご参照ください。
- 送信結果の詳細を確認するには
  ・送信メール一覧画面（▶ P.95）でメールを選択／送信メール内容表示画面（▶ P.95）→㋱（サブメニュー）→［送信結果詳細］と操作すると、送信に成功したCメールには、「OK 相手に届きました」と表示され、Cメールセンターに蓄積されたCメールには「OK 送信完了しました」と表示されます。
  ・送信に失敗したCメールには、NGと失敗理由が表示されます。
  ・未送信のCメールには、「✉ 送信していません」と表示されます。
  ※ microSDメモリカード内の送信メールでは、送信結果詳細は表示できません。

- 契約期間の条件により送信数に制限があります。
  - ・ご加入から3ヶ月までのお客様
    ぷりペイド専用電話をご利用のお客様 ········3000通／月
  - ・ご加入から4ヶ月以降のお客様
    「スマイルハート割引」ご加入のお客様········6000通／月
- ぷりペイド送信について
  W42Hがぷりペイド専用電話として発売された場合のCメール送信方法は次の通りです。
  ①「新規作成」(▶P.92)の操作1～4を行ってCメールを作成
  ② ㊥(サブメニュー)→[ぷりペイド送信]
- ぷりペイド送信ご利用上のご注意
  - ・ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、の4種類です。それ以外の絵文字は全角の空白(スペース)で送信されます。
  - ・ぷりペイド送信では、相手に発信者番号が通知されます。（送り先の方がぷりペイド専用電話、C100／C200／C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの方には発信者番号は通知されません）
  - ・一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、翌月に通信料として請求されます（ぷりペイドの度数は減りません）。

Cメール受信

W42Hは最大500件のCメールを受信できます。

受信することができるメール

- Cメール
  Cメール対応のau電話からのメール
- Eメールお知らせ
  Eメール形式のお知らせメール

配信されるタイミング

- Cメール蓄積後すぐに配信
  新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
- リトライ機能による配信
  相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
- 通話を終了したときに配信
  蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がW42Hを利用して、通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターにお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

■ お知らせ

- Cメールセンターは次の通りCメールをお預かりします。

お預かり(保存)可能時間	72時間まで※1
お預かり可能件数	制限なし※2

※1 Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。
※2 蓄積件数の制限はありません。
ただし、受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

Cメールを受信すると



1 Cメールを受信

Cメールセンターは「Cメール」をお預かりするとすぐにW42HにCメールを送信します。
Cメールセンターから Cメールが送られてくると、Cメール受信音が鳴り、[アイコン]が点灯します。
受信完了後、待受画面に戻ると、Cメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

2 ●

受信ボックスに受信したCメールの一覧が表示されます。

※Cメール受信アイコンが表示されていない場合は、[メールキー]を1秒以上長押ししてCメールメニューから「受信ボックス」を選択して表示させてください。

3 Cメールを選択→●(表示)

受信メール内容表示画面に選択したCメールの内容が表示されます。
[アプリ](返信):返信のCメールを作成

お知らせ

- Cメールの受信料は、無料です。
- 操作中にCメールを受信した場合は、[アイコン]が点灯し、Cメール受信音が鳴ります。
  操作を終了して待受画面に戻ると、受信アイコンと受信件数が表示されます。
- [アイコン]は、未読のCメールがなくなると消灯します。
- 受信したCメールは、受信ボックスに最大500件保存できます。それを超えると、既読、未読の順で古いメールから自動的に削除されます。その際、保護メールは自動削除の対象外です。
- 自動削除されたくないCメールは、あらかじめ保護しておくと便利です。　▶P.95「Cメールの保護／保護解除」
- 不要なCメールは、定期的に確認して削除することをお勧めします。

受信ボックス／送信ボックス

1 待受中に[メールキー](1秒以上長押し)→[受信ボックス]／[送信ボックス]

Cメール一覧画面が表示されます。

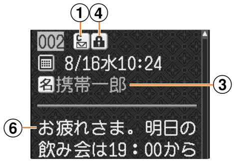
2 Cメールを選択→●(表示)

Cメール内容表示画面が表示されます。
[メールキー]：前の受信／送信メールを表示　　[Eキー]：次の受信／送信メールを表示
[アプリ](返信／送信)：返信のCメール作成／メールを送信

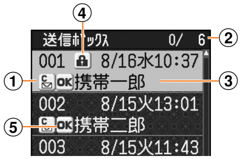
お知らせ

- 受信ボックス／送信ボックスに保存されたメールを編集して送信するには
  Cメール一覧画面(▶P.95)／Cメール内容表示画面(▶P.95)→[メニューキー](サブメニュー)→[編集]と操作すると、受信／送信メールの宛先・本文を編集して送信できます。
- Cメールを削除するには
  Cメール一覧画面(▶P.95)／Cメール内容表示画面(▶P.95)→[メニューキー](サブメニュー)→[削除]と操作すると、Cメールを削除できます。Cメール一覧画面から操作した場合は、1件削除／選択削除／全件削除できます。Cメール内容表示画面から操作した場合は、1件削除になります。
  ▶P.34「データの削除」
- Cメールの本文をコピーするには
  Cメール内容表示画面(▶P.95)→[メニューキー](サブメニュー)→[本文コピー]と操作するとコピーできます。コピーした内容を貼り付ける方法については、「コピー／カット／貼り付け」(▶P.51)をご参照ください。

■受信ボックス／送信ボックスの見かた



《Cメール内容表示画面》
※受信メールの場合



《Cメール一覧画面》
※送信ボックスの場合

① メール種別アイコン
受信ボックスでは、以下のアイコンが表示されます。
・・・Cメール
・・・Eメールお知らせ
送信ボックスでは、以下のアイコンが表示されます。
・・・Cメール
・・・蓄積したメール　・・・ぷりペイド送信

② 送信ボックスの場合は、「(未送信・NGメール件数)／(送信ボックス内のメール件数)」
受信ボックスの場合は、「(未読メール件数)／(受信ボックス内のメール件数)」

③ 送信ボックスの場合は、相手先の電話番号が表示されます。
受信ボックスの場合は、Cメールを送信した人の電話番号が表示されます。
電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。

④ 保護アイコン
保護されているCメールに表示されます。

⑤ メール状態アイコン
受信ボックスの場合は、以下のアイコンが表示されます。
・・・未読
送信ボックスの場合は、以下のアイコンが表示されます。
・・・未送信　OK・・・送信成功　NG・・・送信失敗

⑥ 本文

※ 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

Cメールの保護／保護解除

1 Cメール一覧画面(▶ P.95)→ⓜ(サブメニュー)→[選択保護／解除]

Cメール一覧画面が表示されます。

2 Cメールを選択→●(保護)

保護されたCメールには、(保護アイコン)が表示されます。
保護されているCメールを選択して●(解除)を押すと保護を解除します。

3 ⓜ(終了)

■ お知らせ

- microSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスのCメールは、保護できません。
- Cメール内容表示画面(▶ P.95)→ⓜ(サブメニュー)→[保護]／[保護解除]と操作しても保護／保護解除することができます。
- 受信ボックスに保存されているCメールのうち、最大250件を保護できます。
- 送信ボックスに保存されているCメールのうち、最大150件を保護できます。

宛先／差出人の電話番号の利用

1 Cメール一覧画面（▶ P.95）→Cメールを選択→ⓜ（サブメニュー）

2

電話発信	宛先／差出人の電話番号に電話をかける
184/186付加／特番付加	▶ **P.41**「電話番号メニュー」
アドレス帳へ登録	▶ **P.54**「他の機能からのアドレス帳登録」
受信フィルターへ登録	電話番号を指定番号受信フィルターに登録　　ロックNo.を入力→●

microSDへ移動／コピー

microSDメモリカードを本体にセットすると、microSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスをご利用になれます。

1 Cメール一覧画面（▶ P.95）→ⓜ（サブメニュー）→［microSDへ移動／コピー］

2

1件移動／コピー	選択したCメールをmicroSDメモリカード内に移動／コピー
選択移動／コピー	Cメールを選択して移動／コピー　　▶ **P.35**「データの複数選択」 Cメールを選択→●（選択）→ⓜ（移動／コピー）
全件移動／コピー	受信ボックスまたは送信ボックスのすべてのCメールをmicroSDメモリカード内に移動／コピー。「全件移動」の場合はロックNo.を入力

■ **お知らせ**

- microSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスから、本体内の受信ボックス／送信ボックスにCメールの移動やコピーはできません。
- Cメール内容表示画面（▶ P.95）→ⓜ（サブメニュー）→［microSDへ移動／コピー］と操作すると、1件移動／コピーとなります。

microSDへ切替

本体とmicroSDメモリカードのCメール一覧画面を切り替えます。

1 Cメール一覧画面（▶ P.95）→ⓜ（サブメニュー）→［microSDへ切替］

microSDメモリカードの受信／送信ボックスが表示されます。
ⓜ（サブメニュー）→［本体へ切替］と操作すると、本体のCメール一覧画面に戻ります。

■ **お知らせ**

- microSDメモリカードの受信／送信ボックスからCメール一覧画面／Cメール内容表示画面を表示して、本体のサブメニューと同様の操作が行えます。ただし、「保護」や「送信結果詳細」など一部選択できない機能があります。

本文中の電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報の利用

1 Cメール内容表示画面（▶ P.95）

▶ **P.94**「受信ボックス／送信ボックス」

本文中の電話番号を利用する場合

2 電話番号を選択→●（選択）

3

電話番号メニュー	
電話発信／184/186付加／特番付加／アドレス帳へ登録／受信フィルターへ登録	▶ **P.96**「宛先／差出人の電話番号の利用」
電話番号コピー	▶ **P.51**「コピー／カット／貼り付け」
Cメール作成	▶ **P.92**「新規作成」の操作 4 以降
アドレス帳参照	選択した電話番号がアドレス帳に登録されている場合に、アドレス帳の詳細画面を表示

本文中のEメールアドレスを利用する場合

2 Eメールアドレスを選択→●(選択)

3

Eメールアドレスメニュー	
Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先にしたEメール作成画面を表示 ▶P.61「新規作成」の操作4以降
アドレス帳へ登録	▶P.54「他の機能からのアドレス帳登録」
アドレスコピー	▶P.51「コピー/カット/貼り付け」
アドレス帳参照	選択したEメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合に、アドレス帳の詳細画面を表示

本文中のURLを利用する場合

2 URLを選択→●(選択)

3

URLメニュー	
EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示
EZお気に入り登録	▶P.170「お気に入りの登録」
アドレス帳へ登録	▶P.54「他の機能からのアドレス帳登録」
URLコピー	▶P.51「コピー/カット/貼り付け」

本文中のGPS情報を利用する場合

2 GPS情報を選択→●(選択)

3

GPSメニュー	
地図を表示	▶P.192「現在地マップの表示」
ここへ行く	▶P.195「■ここへ行く」
アドレス帳へ登録	URLを登録:選択したGPS情報をURLとして登録 GPS情報を登録:選択したGPS情報をGPS情報として登録 ▶P.54「他の機能からのアドレス帳登録」
Myスポットへ登録	▶P.194「■GPS情報をMyスポットに登録」
EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示
EZお気に入り登録	▶P.170「お気に入りの登録」
URLコピー	▶P.51「コピー/カット/貼り付け」

■ **お知らせ**

- 電話番号/Eメールアドレス/URL/GPS情報として認識される条件については、「件名/電話番号/URL/GPS情報/FeliCa情報の利用」(▶P.81)をご参照ください。

Cメール安心ブロック機能

Cメール安心ブロック機能は、本文中に接続先URLや電話番号を含むCメールを受信拒否する機能です。

- Cメール安心ブロック機能はご利用開始時から設定が有効となっています。接続先URLや電話番号がメッセージ本文中に含むCメールを受信されたい場合は、設定を解除することができます。また、設定状況をCメールで確認できます。

項目	操作方法
設定有効	09044440011へCメール発信 本文メッセージには“有効”と入力
設定解除	09044440010へCメール発信 本文メッセージには“解除”と入力
設定確認	09044440012へCメール発信 本文メッセージには“確認”と入力

※設定時のCメール送信は無料です。

■ **お知らせ**

- 送信後、設定完了の案内Cメールが09044440012の番号通知で届きます。
- 機種変更されたお客様ですでに設定解除されている場合は、設定状態が継続されます。

※ブロック対象のCメールは、次の通りです。

対　象：通常Cメール(ぷりペイド送信含む)

対象外：Eメールお知らせ、お留守番サービス(伝言お知らせ、着信お知らせ)、待ちうた情報お知らせサービス

■ Cメール安心ブロック機能にて、破棄された場合

- 送信したCメールがCメール安心ブロック機能により破棄された場合は、お届けできなかった旨のエラーCメールが返信されてきます。
- 本機能によって送信したCメールが破棄された場合、通信料がかかります。
- 再送したい場合は、接続先URLや電話番号の記載を削除するか、送信相手側にて「Cメール安心ブロック機能」を解除していただいてから再送してください。

お知らせ

- 「受信フィルター設定」（▶P.98）の「アドレス帳登録外」を「設定する」にしていると、Cメール安心ブロック機能のエラーCメールは、破棄されて受信できません。その場合は、エラーCメールの通知番号である「09044440019」をアドレス帳に登録すると、エラーCメールを受信できるようになります。

Cメール設定

1 待受中に(✉)（1秒以上長押し）→[Cメール設定]

2

署名設定	Cメールの新規作成時に、本文にあらかじめ入力される署名を設定 [付加する]→署名を入力→●(確定)→● • 全角40／半角80文字まで入力できます。 • 「付加しない」を選択すると、署名は設定されません。
蓄積機能	相手の方がCメールを受け取れない状況にいて、Cメールの送信が失敗した場合、送信したCメールをCメールセンターに自動蓄積するかどうかを設定 選択して蓄積：そのつど蓄積するかどうかを選択 ▶**P.92**「Cメールを送信できなかった場合」 自動的に蓄積：自動的にCメールセンターに蓄積
受信フィルター設定	▶**P.98**「受信フィルター設定」
文字サイズ設定	Cメール(Eメール)の内容表示画面の文字サイズを設定 [大]／[中]／[小]／[極小] • Cメール内容表示画面(▶P.95)→(田)(サブメニュー)→[文字サイズ設定]と操作しても文字サイズを設定できます。また、「メール文字(M334)」でも設定できます。
メール件数確認	受信メールについては、「未読メール件数／受信ボックス内のメール件数」と保護メール件数を表示 送信メールについては、「未送信・送信失敗メール件数／送信ボックス内のメール件数」と保護メール件数を表示

受信フィルター設定

指定の相手から受信したCメールを自動的に削除できます。

1 待受中に(✉)（1秒以上長押し）→[Cメール設定]

2 [受信フィルター設定]→ロックNo.を入力→●

3

指定番号	指定した番号からのCメールを受信した場合、自動削除するかどうかを設定 設定：[設定する]／[解除する] 指定番号一覧：指定した番号の一覧を表示　▶**P.98**「■ 指定番号の登録」
非通知	番号非通知のCメールを自動削除するかどうかを設定 [設定する]／[解除する] • 「非通知」を「設定する」にした場合、ぷりペイド専用電話から送信されたCメールは自動的に削除される場合がありますのでご注意ください。
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されていない電話番号からのCメールを自動削除するかどうかを設定
Eメールお知らせ	Eメールお知らせを自動削除するかどうかを設定

■ 指定番号の登録

自動削除する電話番号を10件まで登録できます。

1 「受信フィルター設定」（▶P.98）の操作**3**で「指定番号」を選択→●

2 [指定番号一覧]→(アプリ)(新規)

3

宛先入力メニュー	
アドレス帳	でアドレス帳を選択→●(選択)→電話番号を選択→●→●
送信履歴／受信履歴	電話番号を選択→●→●
直接入力	電話番号を直接入力→●→●

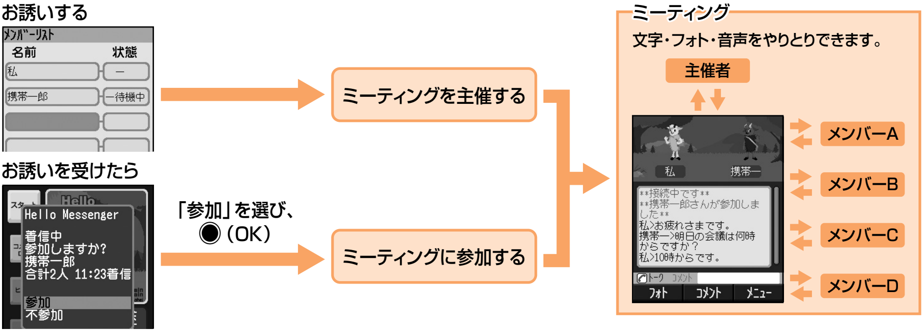
お知らせ

- 電話番号の先頭に「184(発信者番号非通知)」「186(発信者番号通知)」が付加されている場合は、「184」「186」を削除して登録します。
- 受信フィルターを設定しても、送信側は正常に送信されたことになります。送信料もかかります。
- **指定番号の詳細を確認するには**
  指定番号一覧画面で指定番号を選択して●(表示)を押します。アドレス帳に登録されている場合は名前と登録された電話番号を確認できます。
- **指定番号を編集するには**
  指定番号一覧画面で指定番号を選択→(m)(サブメニュー)→[編集]と操作すると、宛先入力メニューが表示され、指定番号を編集できます。
- **指定番号を削除するには**
  指定番号一覧画面で指定番号を選択→(m) (サブメニュー)→[削除]と操作すると、指定番号を削除できます。

Hello Messenger

Hello Messengerでできること

「Hello Messenger」とは、「Hello Messenger対応」のau電話同士で、お好みのキャラクターを使って、文字や音声、フォトを自由に組み合わせてミーティングできるサービスです。
主催者は、アドレス帳に登録している中から最大4人まで選択してミーティングすることができます。



■ **お知らせ**

- Hello Messengerは、起動するまでに時間がかかります。
- Hello Messenger起動中、着信があった場合は、Hello Messengerが中断されます。なお、ミーティング中の場合は、ミーティングから退出します。
- Hello Messengerを頻繁に使用する場合、使用環境、利用場所の電波状態などによって、ご利用可能時間が短くなることがあります。
- Hello Messengerを長時間ご利用中の場合、W42H本体が熱くなることがありますので、手や顔などで触れる場合にはご注意ください。
- ミーティング中に約1分間文字や音声などのやりとりがないと、自動的にミーティングが終了します。
- Hello Messenger利用時は、プロフィールの「簡易ロック」（▶P.47）が設定されていても、メンバーリスト画面やミーティング中画面にはプロフィールに登録されている名前が表示されます。
- ハンズフリー対応機などによるHello Messengerの使用はできません。
- 最小2名～最大5名までサービスをご利用になれます。

Hello Messengerメニューを表示する

Hello Messengerを初めて起動した場合は、自分のキャラクターを設定します。



《Hello Messenger メニュー》

1 待受中に◉→[Hello Messenger]→◉

2 自分のキャラクターを選択→◉（設定）

Hello Messengerメニューが表示されます。

3

スタート	お誘いするメンバーを選びミーティングを開始	▶P.102
コメントログ	コメントログ（ミーティングの履歴）を表示	▶P.105
ヒント	Hello Messengerの基本的な操作方法などを表示	▶P.101
オプション	各種設定	▶P.106

■ **お知らせ**

- 「アドレス帳制限（M433）」「ハロー制限（M437）」を設定中は、Hello Messengerの起動時にロックNo.が必要です。
- 「機能リセット（M461）」「メモリリセット（M462）」「オールリセット（M464）」を行うと、自分のキャラクターがリセットされます。
次回Hello Messenger起動時に自分のキャラクターを選び直してください。
- キャラクターの背景シーンを変更することもできます。（▶P.106）
- 自分のキャラクターは、「キャラクター・シーン」（▶P.106）でも変更できます。

■ ヒントを表示する

Hello Messengerの基本的な操作方法や知っておくと便利な機能が表示されます。

1 Hello Messengerメニュー（▶P.100）→「ヒント」を選択→●（選択）

2 ヒントの種類を選択→●（選択）→知りたい項目を選択→●（選択）

メンバーとミーティングする

ミーティングの主催者について

ミーティングは、ミーティングを開始する人（主催者）とミーティングに誘われた人（メンバー）で行われ、主催者とメンバーで次のようにできることが異なります。

○：できる　　×：できない

操作	主催者	メンバー	参照先
メンバーリストの作成	○	×	P.101
メンバーのお誘い、追加／削除	○	×	P.102、P.105
文字メッセージの送受信	○	○	P.102
フォトの送受信	○	○	P.103
音声での会話	○	○	P.103
メンバーを再度お誘いする	○	×	P.105
ミーティングから退出	○	○	P.105
退出したミーティングに再度参加する	○	○	P.105

メンバーリストを作成する

ミーティングにお誘いするメンバーを、アドレス帳やグループ、ハローランキング（以前にミーティングにお誘いした、またはお誘いを受けたメンバーのランキング）から選択してメンバーリストを作成します。グループの設定方法についてはP.106をご参照ください。

1 Hello Messengerメニュー（▶P.100）→「スタート」を選択→●（選択）

お誘い方法選択画面が表示されます。
メンバー選択先項目からメンバーを選択します。



《メンバーリスト画面》

2

アドレス帳	アドレス帳を選択→●（選択）
ハローランキング	ミーティングした回数の多い相手を多い順に最大20件表示 メンバーを選択→●（選択）
グループ	グループから一部のメンバーを解除する場合 グループを選択→ⓜ（詳細）→解除したいメンバーを選択→●（解除）を繰り返す→ⓜ（確定） • 解除されているメンバーを選択すると「選択」と表示されます。
	グループ全員を一括して選択する場合 グループを選択→●（選択）

3 メンバー登録されていないメンバーリストの名前欄を選択→●（選択）

メンバーを追加する場合は、操作2、3を繰り返します。

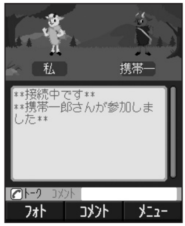
お知らせ

- メンバーリストに登録できる人数は、自分も含め5人までです。メンバーリストの1番目には自分の名前（プロフィールに名前を登録していない場合は「私」）が表示され、変更／削除することはできません。
- アドレス帳において同じ電話番号の相手を別の名前で複数登録している場合、同じ電話番号の相手をメンバーリスト画面に追加すると、すべて同じ名前（五十音順の若い方）で表示されます。

- 操作2で「アドレス帳」を選んでも、電話番号に「＊」「#」が登録されているアドレス帳や、電話番号が11桁以外のアドレス帳は表示されません。ただし、11桁の電話番号の前に特番(「184」「186」「131」「1452」「1401」「1612」)が付与されている場合は、特番を除いて表示し、特番の機能は無効となります。
- Hello Messengerのアドレス帳からのアドレス帳の登録･編集･削除はできません。
- メンバーを削除する場合は、削除したいメンバーを選択→●（削除）→「はい」を選択→●と操作します。
- メンバーを変更する場合は、変更したい名前欄を選択して●（削除）を押し、メンバーを削除してから新たにメンバーを選択してください。
- 「ペア機能」(▶P.60)から特定の相手をお誘いしてHello Messengerを開始することができます。
- 「メモリリセット(M462)」「オールリセット(M464)」を行うと、ハローランキングはリセットされます。

メンバーをミーティングにお誘いする

メンバーリストに登録した相手をお誘いして、ミーティングを開始します。

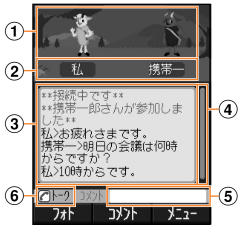


1 メンバーリスト画面（▶P.101）→(田)（お誘い）

メンバーリストに登録したメンバーにお誘いの通知が届きます。
メンバーが参加すると、メッセージエリアに「○○さんが参加しました」というメッセージが表示されます。
このメッセージを受信すると、参加したメンバーとミーティングを開始できます。
(ペア)を押してもメンバーにお誘いの通知が届きます。

ミーティング中の画面について

①	キャラクターエリア	各メンバーのキャラクターを表示※1
②	メンバー名エリア	メンバー名を表示※2※3
③	メッセージエリア	メンバーが発言したメッセージ、送受信したサムネイル画像、メンバーの状態などを表示
④	スクロールバーエリア	(上下)を押してチャットデータをスクロール
⑤	メッセージ入力エリア	発言待ちのメッセージを表示
⑥	発言権表示	発言権を取得していることを表示



《ミーティング中画面》

※1 キャラクターは、メンバーの状態に対応した内容に変化します。
※2 自分のメンバー名にはプロフィール（▶P.46）に登録した名前が表示されます。プロフィールに名前を登録していない場合は、「私」となります。
※3 アドレス帳に名前が登録されていないメンバーの場合は、電話番号が表示されます。シークレットが設定されていて、「シークレット（M431）」が「表示しない」に設定されている場合は、名前は表示されず、電話番号が表示されます。

お知らせ

- メンバーの名前は、全角最大3文字、半角最大6文字まで表示されます。
- ミーティング中画面で約1分間文字や音声などのやりとりを行わないと、自動的にミーティングが終了します。
- ミーティング中画面で(左右)を押すと、スピーカーの音量を調節できます。スピーカーの音量は、「OFF」（無音）、「レベル1」（最小）～「レベル5」（最大）で調節します。
- ミーティング中画面で(0)を押して音声などの出力先をスピーカー／受話口に切り替えることができます。ミーティング終了まで有効です。
- 圏外などでミーティングから退出してしまったときは、ミーティング中画面またはコメントログ詳細画面から、再度ミーティングに参加することができます。ただし、退出したミーティングが終了している場合は参加できません。
- ミーティング中に表示できるコメントは、100行までです。100行を超えると、一番古いコメントから削除されます。

文字メッセージを送信する

1 ミーティング中画面（▶P.102）→●（コメント）→メッセージを入力→●→●（発言）

お知らせ

- 1回の発言につき、最大全角／半角で50文字までのメッセージを入力できます。漢字･ひらがな･カタカナ･英数字･記号･絵文字が使用できます。
- (メモ/クリア)を押すと、メッセージ入力エリアに表示されている発言待ちのメッセージの再編集ができます。
- 文字メッセージの送受信時には、送受信者共にデータ量に応じた通信料がかかります。
- フォトを送信した直後は、文字メッセージが送信できない場合があります。

フォトを撮影して送信する

ミーティング中にフォトを撮影して、240×320ドット（QVGA）または120×160ドット（QQVGA）の画像サイズでメンバーに送信します。

1 ミーティング中画面（▶P.102）→(アプリ)（フォト）→撮影してプレビュー画面で確認→●（送信）

シャッターを押すと、プレビュー画面に切り替わります。送信しないで撮り直す場合は、(アプリ)（撮直し）を押してモニター画面に戻ります。
モニター画面で(m)（切替）を押して、撮影サイズを切り替えて撮影できます。

お知らせ

- フォトの送受信時には、送受信者ともデータ量に応じた通信料がかかります。
- シャッター音は「マナーモード」の設定に関係なく、常に音が鳴ります。音量は変更できません。
- データフォルダに保存されている画像は送信できません。
- 音声での会話中にはフォトを起動できません。
- モニター画面表示中に他のメンバーが発言権を獲得した場合は、フォトを終了し、ミーティング中画面に切り替わります。
- 送信したフォトは、メンバーのメッセージエリアに縮小表示されます。
- 他のメンバー全員が「フォト受信」を「OFF」に設定している場合はフォトを送信できません。
- モニター画面では次のキー操作を行うことができます。
  (↕)：ズームイン／ズームアウト　(↔)：明るさ調整　[#]：撮影ライトON／OFF

音声で会話する

[ペア]を押しながら自分の音声をメンバーに送ることができます。

1 ミーティング中画面（▶P.102）→[ペア]を押して発言権を獲得する→[ペア]を押しながら発言する→[ペア]から指を離して発言を終了する

お知らせ

- 使用環境、利用場所の電波状態などによっては、音声での会話がやや聞き取りにくい場合があります。
- 音声で会話する場合は、発言権を持っている主催者もしくはメンバーに、時間に応じた通話料がかかります。
- 発言権は[アイコン]が表示されているときに、[ペア]を押すと獲得できます。
- 他のメンバーが発言権を持っている場合は、お話しできません。
- 1回の発言につき30秒までお話できます。30秒を超えて連続してお話することはできません。
- [ペア]を押して発言権を獲得したときは、キャラクターエリアのアイコンでお知らせします。
- メッセージエリアに「（お話中）」と表示されます。

お誘いを受けたミーティングに参加する

ミーティングのお誘いを受けると、着信音やバイブレータが動作し、ミーティングへの参加をお誘いするメッセージが表示されます。
着信画面では、お誘いした主催者の名前やメンバーの総人数、着信時刻を確認できます。



1 着信画面で［参加］

ミーティングに参加します。

お知らせ

- アドレス帳に名前が登録されていない相手からお誘いを受けた場合には、電話番号が表示されます。アドレス帳に名前が登録されていない人からのお誘いを制限するには、ハロー着信制限(M45)を「設定する」にしてご利用ください。（▶P.301）
- 着信モード（▶P.106）を「自動応答モード」に設定している場合は、着信音は鳴りません。自動的にミーティングに参加し、ミーティング中画面を表示します。
- 着信モードを「手動応答モード」に設定している場合は、約30秒間何も操作しないと自動的に元の画面に戻ります。
- 「アドレス帳制限（M433）」を「設定する」に設定している場合は、ミーティングのお誘いを受けても、着信画面の表示や着信音・バイブレータなどの着信動作は行いません。
- ミーティングのお誘いに応答しなかった場合でも、待受画面に不在着信は表示されません。

- ミーティングのお誘いを受けた時の着信音は変更できません。
- マナーモード設定中は、スピーカーやカシオ平型ステレオイヤホン03からも着信音は鳴りません。
- 自分のキャラクターを設定していない場合は、お買い上げ時のキャラクターが設定されます。
- 音声通話中などメンバーの状態によって、ミーティングのお誘いを受けることができない場合があります。

○:お誘いを受けられる　×:お誘いを受けられない

メンバーの状態	対応	メンバーの状態	対応
音声通話中	×	EZweb閲覧中(通信をしている場合)	×
Cメール操作/閲覧中(通信をしていない場合)	○	EZアプリ起動中(通信をしていない場合)	○
Cメール送受信中(通信をしている場合)	×	EZアプリ起動中(通信をしている場合)	×
Eメール操作/閲覧中(通信をしていない場合)	○	EZナビ起動中(通信をしていない場合)	○
Eメール送受信中(通信をしている場合)	×	EZナビ起動中(通信をしている場合)	×
アラーム鳴動中	○	EZチャンネル閲覧中(通信をしていない場合)	○
カメラ起動中	○	EZチャンネル閲覧中(通信をしている場合)	×
着うた®/着うたフル®(BGM再生中)	○	EZチャンネルダウンロード中	×
着うたフル®(au Music Player再生中)	×	PCサイトビューアー起動中	×
ムービー再生中	○	ケータイアップデート実施中	×
EZ・FM起動中(通信をしていない場合)	○	電池アラーム鳴動中	×
待受EZアプリ設定中	○	圏外	×
EZweb閲覧中(通信をしていない場合)	○	その他通信中	×

※待受画面以外の状態では、ミーティングのお誘いを受けることができない場合があります。

ミーティング中画面のメニュー

1 ミーティング中画面(▶P.102)→ⓜ(メニュー)

2

フォト再生	メッセージエリアに縮小表示されているフォトを全画面表示
メンバーリスト	メンバーリスト画面を表示して、メンバー名と現在の状態を確認したり、メンバーの追加、削除、再度お誘いができます。
スピーカー切替	ミーティング中の音声の出力先を切替　「スピーカー」/「受話口」を選択→●(設定)
退出する	ミーティングから退出　「はい」を選択→●

受信したフォトを確認して保存する

受信したフォトを全画面表示で確認して、データフォルダに保存できます。

1 ミーティング中画面(▶P.102)→ⓜ(メニュー)→[フォト再生]→●(保存)

■お知らせ

- 使用環境、利用場所の電波状態などによっては、フォトの受信に時間がかかる場合があります。
- フォトの受信時には、受信者にデータ量に応じた通信料がかかります。
- オプション設定の「フォト受信」を「OFF」に設定している場合は、フォトを受信できません。
- 表示できるフォトは最大20件、または合計200KBまでです。
- フォトはコメントログ詳細画面からも保存できます。(▶P.105)

メンバーリスト画面のメニュー

ミーティング中にメンバーリストの画面を表示して、メンバーを追加／削除します。また、退出したミーティングに再度参加したり、ミーティングに参加していないメンバーを追加お誘いすることもできます。

1 ミーティング中画面（▶P.102）→（メニュー）→[メンバーリスト]

2

メンバーの追加お誘い※1	メンバー登録されていない名前欄を選択→●（選択）→メンバーを選択→（確定）
メンバーの削除※1※2	状態が「非参加」／「待機中」のメンバーを選択→●（選択）→[削除する]→（確定）
メンバーの再度お誘い※1	状態が「非参加」のメンバーを選択→●（選択）→[再度お誘いする]→（確定）
再参加	自分を選択→●（選択）→[はい]→（お誘い）

※1 主催者のみ行えます。
※2 状態が「参加中」のメンバーは削除できません。

ミーティングから退出する

1 ミーティング中画面（▶P.102）→（メニュー）→[退出する]→[はい]

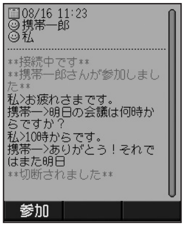
お知らせ

- ミーティング中画面でを押すと、終了確認画面を表示せずに退出し、Hello Messengerが終了します。
- ミーティング退出後も、ミーティング中画面またはコメントログ詳細画面で、（参加）を押して「はい」を選択すると、ミーティングが継続されている場合は再度参加できます。

コメントログを表示する

コメントログ（ミーティングの履歴）を表示して、ミーティングの開始日時やメンバー名、ミーティングの内容を確認したり、送受信したフォトを保存することができます。

1 Hello Messengerメニュー（▶P.100）→「コメントログ」を選択→●（選択）→履歴を選択→●（選択）



《コメントログ詳細画面》

送受信したフォトを再生し、保存する場合

2 コメントログ詳細画面でフォトを選択→●（選択）→●（保存）

お知らせ

- コメントログは新しいものから10件記録されます。ただし、ミーティングの内容によっては記録されるコメントログが10件以下になる場合があります。10件を超えると、一番古いコメントログから削除されます。
- 1件のコメントログにつき100行までのコメントが表示されます。100行を超えると、一番古いコメントから削除されます。
- コメントログに記録されるフォトは最大20件、または合計200KBまでです。20件または200KBを超えると一番古いフォトデータから削除されます。
- ミーティングに参加できないときに、コメントログ詳細画面で（参加）を押すと、ミーティングが継続されている場合は簡単にミーティングに再参加できます。
- コメントログを削除するときは、履歴を選択して（削除）を押します。
- お誘いを受けたミーティングに応答できなかった場合や、着信画面で「不参加」を選択した場合は、コメントログでのアイコンによりお知らせします。
- 「メモリリセット（M462）」「オールリセット（M464）」を行うと、コメントログはリセットされます。

Hello Messengerの設定をする

ミーティングのお誘いを受けたときの着信方法や着信音の設定、キャラクターの選択、グループ編集などを行います。

1 Hello Messengerメニュー（▶P.100）→「オプション」を選択→●（選択）

2

グループ編集	グループメンバーの登録／削除／グループ名変更（▶P.106）	
ハロー着信音	着信音量	手動応答モード設定時の着信音量を「OFF」（無音）または「レベル1」（最小）～「レベル5」（最大）から選択して設定　◎で音量調節→●（設定）
	バイブレータ	「ON」／「OFF」を選択→●（設定）
キャラクター・シーン	キャラクター選択	自分のキャラクターを選択→●（設定）
	シーン選択	キャラクターの背景シーンを選択→●（設定）
フォト受信	ミーティング中にフォトを受信する／しないを設定　「ON」／「OFF」→●（設定）	
着信モード	手動応答モード	確認メッセージを表示してミーティングに参加するかを選択する着信モードに設定して、ミーティング中の音声出力先を設定 「スピーカー」／「受話口」を選択→●（設定）
	自動応答モード	確認メッセージを表示せずに自動的にミーティングに参加する着信モードに設定
ハローランキングリセット	選択リセット	ハローランキングからメンバーを選んで削除 メンバーを選択→●（選択）→㊂（削除）→[はい] ・選択を解除するには、●（解除）を押します。
	全件リセット	ハローランキングをすべて削除　[はい]→[はい]
コメントログリセット	コメントログをすべて削除 [はい]→[はい]	

■ **お知らせ**

- 着信モードを「自動応答モード」に設定した場合は、着信音は鳴りません。ミーティング中の音声の出力先は背面の「スピーカー」になります。ただし、ミーティング中に音声の出力先を切り替えることもできます。（▶P.104）
- マナーモード設定中は、着信モードの設定にかかわらず、「手動応答モード」となり、受話口から音声などが出力されます。ただし、ミーティング中に音声の出力先を切り替えることもできます。（▶P.104）
- バイブレータの動作はマナーモード設定中でもハロー着信音のバイブレータ設定が優先されます。
- コメントログリセット時、内容・件数によっては時間がかかる場合があります。

グループメンバーの設定をする

グループに登録したメンバーを一度にミーティングへお誘いすることができます。
10グループまで登録でき、1グループにつき最大4人までのメンバーを登録できます。

1 Hello Messengerメニュー（▶P.100）→「オプション」を選択→●（選択）→[グループ編集]→グループを選択→●（編集）

2 メンバー登録されていない名前欄を選択→●（選択）→[アドレス帳]／[ハローランキング]→メンバーを選択→●（選択）

登録済みのメンバーを選択→●（削除）→「はい」を選択→●と操作すると、メンバーを削除できます。

- 続けてメンバーを登録する場合は、操作2を繰り返します。

3 ㊂（確定）

■ グループ名を変更する

グループ名に入力できる文字数は、最大全角8／半角16文字までです。

1 Hello Messengerメニュー（▶P.100）→「オプション」を選択→●（選択）→[グループ編集]→グループを選択→㊂（変更）→㊂（編集）→グループ名を入力→●→●（設定）

カメラ

W42Hは2.1メガピクセル、有効画素数約207万画素のカメラを搭載し、フォトやムービーが撮影できます。
撮影したフォトやムービーはEメールに添付して送信できます。

このカメラでできること

撮影しましょう!

①**撮影サイズを設定する…**撮影前に、お好みに合った撮影サイズを選びましょう。

詳しい説明 ▶P.108「撮影サイズとフォト画質設定を選びましょう」

②**フォトを撮影する…**撮影しましょう。

撮影方法 ▶P.111「フォト撮影」



1 W42Hで利用できます

撮影したフォトは、待受画面に表示したり、着信時などに表示したり、アドレス帳に登録することができます。

登録方法 ▶P.135「登録」

2 Eメールで送れます

送信方法 ▶P.123「Eメールへ添付(フォト)」
P.123「Eメールへ添付(ムービー)」

フォト/メールモードのムービー(500KB以下)を、Eメールに添付して送ることができます。
※ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

3 パソコンで利用できます

撮影したフォトはmicroSDメモリカード(市販品)を介してパソコンでご利用になれます。プリンタをお持ちであれば、自宅で高画質な写真プリントを楽しめます。



プリンタ



※microSDメモリカードを使用して画像をプリント
市販品のmicroSDメモリカードをご利用の場合は、ご自宅のプリンタやDPEショップでプリントできます。対応する変換アダプタが必要な場合があります。

さらに「DPOF対応」W42Hでプリント枚数を指定できます。

●DPOF
デジタルカメラで撮影した画像の中から、プリントしたいフォトや枚数などの指定情報を記録メディアに記録するフォーマットです。

EPSON社PRINT Image Matching Ⅲ対応
PIMⅢは見たまま、撮ったままのシーンをより忠実に再現できるエプソン社の技術です。プリンタ独自の補正を施さず、デジタルカメラの描写力の意に従ってプリントすることができます。

Exif Print対応
Exif Print(Exif2.2)対応プリンタをご使用の場合、画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。

上手なフォト／ムービーの撮影方法

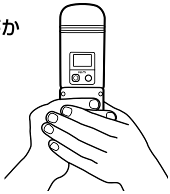
フォトを撮影する場合、撮影前に「撮影シーン」設定で撮影したいシーンを選択すると、そのシーンの撮影に最適な設定で撮影できます。

設定方法 ▶P.117「撮影シーン」

1 持ちかた

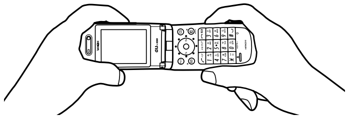
ケータイ／壁紙サイズなどで撮影

両手でしっかりと本体を持ちます。
レンズ部や撮影ライトに指などがかからないようにご注意ください。
ムービーの撮影も同様です。



VGA／SXGA／UXGAサイズで撮影

レンズ部や光センサーなどに指がかからないように注意して、両手でしっかりと本体を持ちます。



2 構えかた

わきを軽く締め、足を肩幅程度に開いて、ぶれないようにしっかりと構える

わきが開いていたり、腕が伸びていると写真がぶれてしまいます。

手ブレ防止のポイント

- シャッターを押してから、シャッター音が鳴り終わるまで本体を動かさないようにしてください。特に暗い所での撮影では注意が必要です。
- セルフタイマーを使用して撮影することができます。セルフタイマーを使用すると、撮影の瞬間にシャッターを押す操作が不要になるため、シャッターを押したときの手ブレによる失敗を防ぐことができます。
  ▶ P.121「セルフタイマー設定／解除」
- 手ブレ軽減機能を利用して撮影することができます。 ▶P.117「撮影補助(フォト)」の「手ブレ軽減設定」

撮影サイズとフォト画質設定を選びましょう

■用途に合わせて撮影サイズを選択

撮影モードが「通常撮影」「ビジネス撮影」の場合は、撮影サイズを選択できます。
設定方法については、「撮影モード設定」(▶P.116)と「撮影サイズ設定」(▶P.116)をご参照ください。

撮影サイズ:ケータイ(横120×縦160)

他の携帯電話にEメールで送信するためのフォトを撮影するモード。

撮影サイズ:VGA(横640×縦480)

メモリを節約してたくさんのフォトを撮影できます。プリントも可能です。

撮影サイズ:壁紙(横240×縦320)

W42Hで待受画面の壁紙などに利用するフォトを撮影するモード。

撮影サイズ:SXGA(横1280×縦960)

L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。

メール送信:メール送信向き。

「フォト画質設定」あり。

プリント向き。

撮影サイズ:UXGA(横1600×縦1200)

2L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。

カメラ

■用途に合わせてフォト画質設定を選択

撮影サイズが「SXGA 1280×960」「UXGA 1600×1200」の場合は、フォト画質設定を選択できます。

SXGA(1280×960)サイズでEメールを送る場合のフォト画質設定

撮影サイズを「SXGA 1280 ×960」に設定した場合は、フォト画質設定の「メールモード」を選択できます。
100KBまたは150KBまでEメールの受信が可能な携帯電話に対して、「SXGA 1280 ×960」サイズで撮影したフォトをそのままのサイズでEメール送信したいときは、フォト画質設定を「メールモード」に設定してください。
フォト画質設定の設定方法については、「撮影補助(フォト)」(▶P.117)をご参照ください。

撮影サイズ	フォト画質設定	Eメール送信
SXGA:1280×960	ファインモード/細部を詳細に表現	○
	ノーマルモード/標準的な画質	○
	メールモード/ファイル容量100KB以下で保存	○
UXGA:1600×1200	ファインモード/細部を詳細に表現	×
	ノーマルモード/標準的な画質	○※

※ データフォルダに保存して500KB以下の場合

メールモードは画質よりデータサイズが優先されるため、画質が粗くなることがあります。

撮影サイズと容量

撮影サイズによって、フォトの容量が異なります。

撮影サイズ:横×縦(ドット)	フォト画質/容量(目安)/保存可能枚数(目安)
ケータイ:120×160	-/12KB以下/約1,000枚
壁紙:240×320	-/32KB以下/約1,000枚
VGA:640×480	-/100KB以下/約513枚
SXGA:1280×960	• ファインモード/500KB以下/約102枚 • ノーマルモード/252KB以下/約203枚 • メールモード/100KB以下/約513枚
UXGA:1600×1200	• ファインモード/800KB以下/約64枚 • ノーマルモード/400KB以下/約128枚

※保存できる枚数はデータフォルダの使用状況によって変動します。

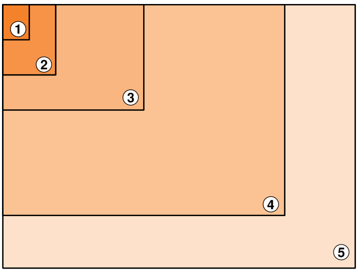
※容量は目安です。被写体の種類や明るさなどにより変わります。

※画像データのサイズにより、保存できる枚数は異なります。

※撮影モードが「カップリング撮影」「アップダウン撮影」「連続撮影」の場合の容量と撮影サイズは、「壁紙」と同様です。

撮影サイズ

・ケータイ 120×160―①
・壁紙 240×320―②
・VGA 640×480―③
・SXGA 1280×960―④
・UXGA 1600×1200―⑤



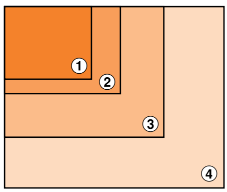
ムービー録画モードと録画サイズ

録画モードによって、ムービーのサイズが異なります。

録画モード	録画サイズ:横×縦(ドット)/Eメール添付
メールモード	標準S:96×80/Eメール添付可
	標準M:128×96/Eメール添付可
	高品質M:128×96/Eメール添付可
	高品質L:176×144/Eメール添付可
ビデオモード	QVGA:320×240/サイズを変換してEメール添付可

録画サイズ

・標準S―①
・標準M―②
・高品質M―②
・高品質L―③
・QVGA―④



カメラをご利用になる前に

カメラを使用するときのご注意

- レンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- W42Hを暖かい場所に長時間置いていて画像を撮影したり、保存したときは画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- レンズ部に指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなります。
撮影前には眼鏡拭き用などの柔らかな布でレンズ部を拭いてください。
強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。
- 手ブレにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影を行ってください。
特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー(人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき)を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- ムービーを録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線の当たり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合があります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 標準撮影／マクロ撮影の切り替えができます。マクロモードを設定した場合は、約10cmまで被写体に近付いて撮影できます。また、マクロモードを設定したまま通常の撮影は行わないでください。
適切なピントで撮影できません。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - ・無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - ・強い逆光のもとにある被写体
  - ・光沢のある金属など明るく反射している被写体
  - ・ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - ・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - ・暗い場所にある被写体
  - ・動きの速い被写体
- 撮影ライトを目に近付けて点灯させないでください。撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。
視力低下などの障害を起こす原因となります。
- マナーモードを設定している場合でもシャッター音が鳴ります。ムービーの場合は、録画開始時、一時停止時、終了時にシャッター音（録画開始音／録画一時停止音／録画終了音）が鳴ります。
シャッター音の音量は変更することができません。
- カメラ動作中※に、微小な連続音が聞こえる場合がありますが、これは機器の内部部品の動作音で、異常ではありません。
※例:オートフォーカスによる焦点調整動作（撮影、フォーカスロック）や、カメラ起動時など。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- お客様がW42H本体を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律・条例（迷惑防止条例など）に従い罰せられることがあります。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- 電池残量が少ない場合、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラが使用できないことがあります。

撮影素子と有効画素数	
撮影素子	CMOSイメージセンサー
有効画素数	約207万画素(総画素数約210万画素)

W42Hで撮影したフォトはmicroSDメモリカード（市販品）やau Music Portなどを利用してパソコンに取り込み、印刷することができます。

W42HはExif Print（Exif2.2）対応プリンタをお使いの場合に、画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。

※ただし、編集、加工したフォトはExif Printには対応しておりません。

※PRINT Image MatchingⅢにも対応しています。

※パソコンとプリンタは別途ご用意ください。

基本的な撮影のしかた

フォト撮影

W42H内のデータフォルダに保存する場合、最大1000枚※のフォトが保存できます。

お買い上げ時の撮影モードは「通常撮影」、撮影サイズは「壁紙 240×320」に設定されています。

※撮影(保存)可能枚数は、データの保存形式やデータフォルダに保存している他のデータの容量などによって変わります。

1 待受中に●→[カメラ]→[フォト]

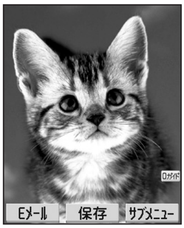


《フォトモニター画面》

フォトモニター画面が表示されます。

- ●(シャッター)／[シャッター]：撮影　[上下]：ズームイン／ズームアウト
- [左右]：明るさの調整　[アプリ](ムービー)：ムービーモニター画面に切り替え
- [メール]：オートフォーカスを設定／解除
- [EZ]：オートフォーカスロック(オートフォーカス設定時)
- [ペア]：撮影モード切り替え
- [1]：撮影サイズ切り替え(「通常撮影」「ビジネス撮影」の場合)
- [2]：画質を切り替え(「SXGA 1280×960」「UXGA 1600×1200」の場合)
- [3]：設定状況一覧を表示　[5]：セルフタイマーを設定／解除
- [6]：手ブレ軽減設定／解除
- [7]：撮影シーンを切り替え(撮影シーン設定時)
- [8]：撮影シーンを設定／解除　[9]：クイックプレイに切り替え
- [0]：キー操作ガイドを表示　[*]：マクロ設定／解除
- [#]／[ライト]：撮影ライトをオート→ON→OFFの順に切り替え

2 ●(シャッター)／[シャッター]



《フォトプレビュー画面》

シャッター音が鳴り、フォトプレビュー画面に撮影した画像が表示されます。

- [メモ/クリア]／[←]：フォトを保存せずにモニター画面に戻る
- [アプリ](Eメール)：撮影したフォトを添付したEメール作成画面を表示
- [電源]：「中止する」を選択すると、フォトを保存せずに待受画面に戻る
  「中止しない」を選択するとプレビュー画面に、「保存する」を選択するとフォトを保存して待受画面に戻る

3 ●(保存)

本体内のデータフォルダまたはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。

お知らせ

- シャッターを押してから、シャッター音が鳴り終わるまでW42Hを動かさないようにしてください。特に暗い所での撮影は、ぶれやすいため注意が必要です。
- フォトモニター画面で約1分30秒間何も操作しないと、カメラが終了します。
- フォトプレビュー画面やそのサブメニュー画面で約1分30秒間何も操作しないと、撮影したフォトを自動的に保存して、カメラが終了します。

- フォト起動時はLEDランプが緑色で点滅します。ただし、撮影ライト使用中は、撮影ライトのみ点灯します。
- ●（シャッター）を押した際には、シャッター音が鳴り、LEDランプが赤色に点灯します。
- **オートフォーカスロックについて**
  オートフォーカスロックを利用すると、あらかじめピントを合わせた状態で固定することができます。フォーカスがロックされると、フォーカスリングが白色から緑色に変化します。ロックできなかった場合は赤色で表示されます。
  Ⓔを押してオートフォーカスロックした場合、ロック中にもう一度Ⓔを押すと、再びロックし直します。
  ロックせずに●（シャッター）を押した場合は、キーが押された後でピントを合わせて撮影します。ロックされた状態で[メモ/クリア]を押すとロックを解除します。
  ※オートフォーカス設定が「解除する」に設定されていると、固定焦点となるため、フォーカスロックできません。
- **フォトのタイトル名について**
  保存されるフォトのタイトル名は、「撮影された年月日+時刻+4桁の連番」となります。
  ※撮影サイズが「VGA 640×480」「SXGA 1280×960」「UXGA 1600×1200」の場合のタイトル名は、「HI37+0001～9999までの4桁の連番」となります。
- **フォトが保存されるフォルダについて**
  データフォルダ内の「フォトフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。
  ※撮影サイズが「VGA 640×480」「SXGA 1280×960」「UXGA 1600×1200」で、microSDメモリカードがセットされている場合は、自動的にmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」に保存されます。ただし、microSDメモリカードに空き容量がない場合は、自動的に本体内のデータフォルダに保存されます。

ビジネス撮影（フォト）

駅の時刻表など四角い被写体の輪郭を指定して、四角く切り出して保存できます。

1 **フォトモニター画面（▶P.111）→Ⓜ（サブメニュー）→［撮影モード設定］**

2 **［ビジネス撮影］**

3 **●（シャッター）／[シャッター]**

撮影したフォト上に複数（最大16件）の青い枠線（補正候補）と1つの緑の枠線（選択された補正候補）が表示されます。
◇を押すと、緑の枠線が他の補正候補に切り替わります。
補正候補が見つからない場合は、補正できません。

4 **◇で補正候補を選択→●**

画像を補正して表示します。

5 **●（保存）**

■ **お知らせ**

- 撮影モードを「ビジネス撮影」に設定すると、フォトモニター画面でフレームを付加することはできません。また、撮影効果を設定することはできません。
- 撮影モードを「ビジネス撮影」に設定すると、あらかじめ設定していたフレーム／撮影効果は解除されます。
- ビジネス撮影時には撮影サイズをVGAサイズ以上に設定すると、補正後の画像をきれいに保存できます。

カップリング撮影／アップダウン撮影（フォト）

カップリング撮影は、撮影画面を左右2つに分けて、個別に撮影して合成したフォトを撮影できます。
アップダウン撮影は、撮影画面を上下2つに分けて、個別に撮影して合成したフォトを撮影できます。

例：カップリング撮影をする場合

1 **フォトモニター画面（▶P.111）→Ⓜ（サブメニュー）→［撮影モード設定］**

2 **［カップリング撮影］**

画面が左右に分割されます。最初に左側の明るくなった部分に被写体をとらえて撮影します。

3 **●（シャッター）／[シャッター]**

左側に撮影したフォトが表示されます。次に明るく表示された右側に被写体をとらえて撮影します。

4 **●（シャッター）／[シャッター]**

2回に分けて撮影したフォトが1つのプレビュー画面に合成した形で表示されます。
(アプリ)（戻る）／[メモ/クリア]を押すと、前の画面に戻り、右側の被写体をもう一度撮影できます。

5 ●（確定）→●（保存）

連続撮影（フォト）

1回の撮影で連続した9枚のフォトを撮影できます。

1 フォトモニター画面（▶P.111）→ⓜ（サブメニュー）→[撮影モード設定]

2 [連続撮影]

3

はやい	短い撮影間隔で9枚のフォトを連続撮影
ふつう	中程度の撮影間隔で9枚のフォトを連続撮影
おそい	長い撮影間隔で9枚のフォトを連続撮影
マニュアル	●（シャッター）を連続で押して（最大9回まで）連続撮影

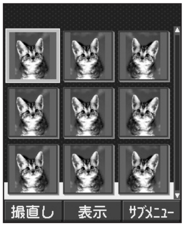
「はやい」／「ふつう」／「おそい」を選択した場合

4 ●（シャッター）／［シャッター］

連続撮影したフォトがサムネイル画面に表示されます。

- 「マニュアル」を選択した場合は、●（シャッター）を9回連続で押します。
  途中で終了するときは、ⓜ（終了）を押します。
  サムネイルにはシャッターを押した数だけのフォトが表示されます。
- ⓐ（撮直し）を押すと、モニター画面に戻ります。
- ●（表示）を押すと、選択したフォトを表示します。

5 ⓜ（サブメニュー）



《サムネイル画面》

6

インデックス保存	●（保存）を押すと、サムネイル表示のまま1枚のフォトとして保存
全保存	すべてのフォトを保存 • 保存に時間がかかる場合があります。 • 保存中に［メモ/クリア］を押すと、全保存は中止されます。ただし、［メモ/クリア］を押す前に保存を完了したフォトはデータフォルダに保存され、サムネイル画面に☑が表示されます。
撮り直し	保存せずにモニター画面に戻る

■ フォトを選択して保存するには

撮影後のサムネイル画面でフォトを選択して●（表示）を押すと、プレビュー画面が表示されます。

●（保存）：表示中のフォトを保存してサムネイル画面に戻る
◀／［メモ/クリア］：サムネイル画面に戻る
✉：連続したフォトのうち前のフォトを表示
Ⓔ：連続したフォトのうち次のフォトを表示

- 保存したフォトには、サムネイル画面に☑が表示されます。

ムービー録画

録画可能時間は、ビデオモードは最大約80分※1、メールモードは最大15秒で、音声も一緒に録音できます。
お買い上げ時の録画モードは「メールモード」、録画サイズは「高品質L」に設定されています。
W42H内のデータフォルダに保存する場合、ムービーは最大1000件※2の保存が可能で、Eメールに添付して送信できます。

※1 市販品のmicroSDメモリカード(256MB～512MB)をセットした場合の録画可能時間です。ただし、microSDメモリカードの容量により録画可能時間は異なります。また録画条件、保存している他のデータ容量などによっても録画可能時間は変わります。
※2 録画(保存)可能件数は、録画条件やデータフォルダに保存している他のデータの容量などによって変わります。

1 待受中に◉→[カメラ]→[ムービー]



《ムービーモニター画面》

ムービーモニター画面が表示されます。

◉(録画)／[シャッター]：録画　[上下]：ズームイン　[左右]：明るさの調整
[ペア]：録画モード切り替え　[アプリ](フォト)：フォトモニター画面に切り替え
[1]：録画サイズ切り替え(「メールモード」の場合)
[3]：設定状況一覧を表示　[5]：セルフタイマーを設定／解除
[9]：クイックプレイに切り替え　[0]：キー操作ガイドを表示
[＊]：マクロ設定／解除
[#]／[ライト]：撮影ライトをオート→ON→OFFの順に切り替え

2 ◉(録画)／[シャッター]



《録画中画面》

録画中に次の操作ができます。

[上下]：ズームイン
[#]／[ライト]：撮影ライトをオート→ON→OFFの順に切り替え
[メニュー](❚❚)：録画を一時停止
[アプリ](中止)／[メモ/クリア]：録画を中止してモニター画面に戻る
[電源]：「中止する」を選択すると、保存せずに待受画面に戻る
「中止しない」を選択すると録画一時停止中画面に、「保存する」を選択するとムービーを保存して待受画面に戻る

- 一時停止中に◉(録画)を押すと録画を再開します。また、一時停止中は[上下][左右][5][0][#][＊]で操作1と同じ操作ができます。

3 ◉(終了)／[シャッター]／録画時間経過



《ムービープレビュー画面》

ムービープレビュー画面が表示されます。

[アプリ](Eメール)：撮影したムービーをEメールに添付
[1]：ムービーを再生　[上下]：音量調節
[メニュー](サブメニュー)：サブメニューを表示
[メモ/クリア]／[左]／[電源]：「中止する」を選択すると、保存せずにモニター画面([電源]の場合は待受画面)に戻る
「中止しない」を選択するとプレビュー画面に、「保存する」を選択するとムービーを保存してモニター画面([電源]の場合は待受画面)に戻る

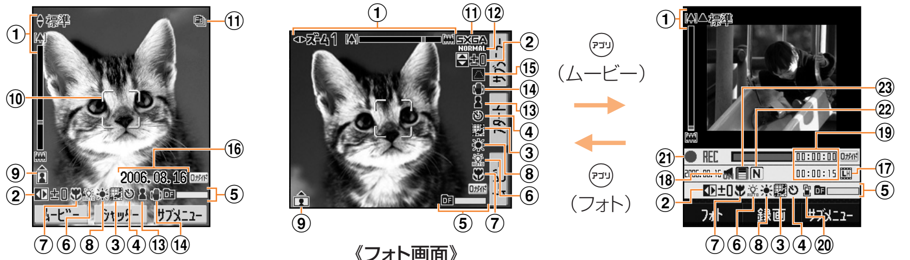
4 ◉(保存)

本体内のデータフォルダまたはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。

お知らせ

- 録画の開始時、一時停止時、終了時には、シャッター音(録画開始音／録画一時停止音／録画終了音)が鳴ります。
- 録画中の録音対象音が大きすぎると、音がひずんで適切に録音できない場合があります。
- 録画中に[上下]でズームインなどを行うと、操作音が録音されることがあります。
- 録画する内容によっては、画質が劣化する場合があります。
- ムービー起動中はLEDランプが緑色で点滅します。◉(録画)を押すと、シャッター音(録画開始音)が鳴り、カメラLEDランプが赤色に点灯した後、録画を開始します。ただし、撮影ライト使用中は、撮影ライトのみ点灯します。
- 録画が終了すると、LEDランプは緑色で点灯し、シャッター音(録画終了音)が鳴ります。
- 着信などによりムービーの録画が中断された場合、着信の前までのムービーを保持して、一時停止画面を表示します。
- ムービーモニター画面で約1分30秒間何も操作しないと、カメラが終了します。
- ムービープレビュー画面やそのサブメニュー画面で約1分30秒間何も操作しないと、撮影したムービーを自動的に保存して、カメラが終了します。
- **ムービーのタイトル名について**
  保存されるムービーのタイトル名は、「録画された年月日+時刻+4桁の連番」となります。
  ※録画サイズが「標準S」の場合はタイトル名の先頭に「S_」が付きます。
- **ムービーを保存するフォルダについて**
  保存されるムービーは、データフォルダ内の「ムービーフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。
  ※録画モードが「ビデオモード」で、microSDメモリカードがセットされている場合、自動的にmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されます。ただし、microSDメモリカードに空き容量がない場合は、自動的に本体内のデータフォルダに保存されます。

フォト画面／ムービー画面の見かた



《フォト画面》

《フォト画面》
（「VGA 640×480」「SXGA 1280×960」
「UXGA 1600×1200」の場合）

《ムービー画面》

■ 共通アイコン

①ズームイン／ズームアウトアイコン：◆◀▶標準または [A] ズームイン／ズームアウト中に表示
②明るさ調整アイコン：±(明るさ調整アイコン)　±(明るさ調整不可アイコン)
③GPS情報アイコン：
④セルフタイマーアイコン：
⑤データフォルダ／microSDメモリカードアイコン：DF(データフォルダアイコン)　SD(microSDメモリカードアイコン)　•使用状況の目安(バー)も表示されます。
⑥撮影ライトアイコン：(撮影ライトアイコン)　(オート撮影ライトアイコン)　•「OFF」の場合は何も表示されません。
⑦マクロモードアイコン：
⑧ホワイトバランスアイコン：(太陽光アイコン)　(電球アイコン)　(蛍光灯アイコン)　(日陰アイコン)　•「オート」の場合は何も表示されません。

■ フォトモニター画面に表示されるアイコン

⑨天地方向アイコン：撮影時に天地方向アイコンが の向きになるように撮影すると、パソコンなどに送信して表示したときに、正しい向きに表示されます。
⑩フォーカスリング：オートフォーカスが設定されていると白色、フォーカスロックすると緑色、ロックできなかった場合は赤色で表示されます。
⑪撮影モードサイズアイコン：(カップリング撮影アイコン)　(アップダウン撮影アイコン)　(連続撮影(はやい)アイコン)　(連続撮影(ふつう)アイコン)　(連続撮影(おそい)アイコン)　(連続撮影(マニュアル)アイコン)　VGA(VGAアイコン)　SXGA(SXGAアイコン)　UXGA(UXGAアイコン)　•「ケータイ 120×160」「壁紙 240×320」の場合は、何も表示されません。
⑫フォト画質アイコン：FINE(ファインモードアイコン)　NORMAL(ノーマルモードアイコン)　MAIL(メールモードアイコン)
⑬撮影シーンアイコン：(人物アイコン)　(風景アイコン)　(夜景アイコン)　(人物＋風景アイコン)　(トワイライトアイコン)　(食べ物アイコン)　T(文字アイコン)　(スポーツアイコン)　(パーティーアイコン)
⑭手ブレ軽減アイコン：
⑮ビジネス撮影アイコン：撮影モードが「ビジネス撮影」の場合に表示
⑯日付スタンプアイコン：2006.08.16

■ ムービーモニター画面／ムービー録画中画面／ムービープレビュー画面／ムービー再生中画面に表示されるアイコン

⑰録画サイズアイコン：S(標準Ｓアイコン)　M(標準Mアイコン)　MH(高品質Mアイコン)　M(高品質Mアイコン(保存後))　LH(高品質Ｌアイコン)　L(高品質Ｌアイコン(保存後))　Q(QVGAアイコン)
⑱マイクアイコン：ON／(マイクON／OFFアイコン)
⑲録画経過時間と録画可能時間の目安：ムービープレビュー画面では録画済時間を表示
ムービー再生中画面では、再生経過時間と全再生時間を表示

■ ムービーモニター画面／ムービー録画中画面に表示されるアイコン

⑳割り込み防止アイコン：

■ ムービー録画中画面に表示されるアイコン

㉑録画中アイコン一時停止アイコン:● REC(ムービー録画中アイコン)　PAUSE(ムービー一時停止中アイコン)

■ ムービープレビュー画面に表示されるアイコン

㉑ムービー終了アイコン:STOP

■ ムービー再生中画面に表示されるアイコン

㉑ PLAY(ムービー再生中アイコン)　FF(ムービー早送り中アイコン)
FF×2(ムービー高速早送り中アイコン)　REW(ムービー巻戻し中アイコン)
REW×2(ムービー高速巻戻し中アイコン)　SLOW(ムービースロー再生中アイコン)
REW SLOW(ムービースロー巻戻し中アイコン)　PAUSE(ムービー一時停止中アイコン)

㉒イヤホン効果アイコン(保存後):N　▶P.291「イヤホン効果(M291)」　音声なしで録画した場合、イヤホン効果アイコンは表示されません。

㉓音量アイコン:(音量アイコン)　音量が0の場合は、(音量アイコン)が表示されます。音声なしで録画した場合、音量アイコンは表示されません。

■ ズームイン／ズームアウト

フォトモニター画面／ムービーモニター画面／録画中画面／録画一時停止画面で▲を押すとズームイン、▼を押すとズームアウトできます。

- フォト／ムービーの起動時は、「標準」となります。
- 撮影サイズ／録画サイズによってズーム可能範囲は異なります(▶P.355)。

■ 明るさの調整

フォトモニター画面／ムービーモニター画面／録画一時停止画面で◀▶を押すと、明るさを調整できます。明るさはフォト／ムービーの起動時は「±0」ですが、「+5」～「−5」まで調整できます。

※撮影場所が明るすぎたり、暗すぎたりすると、明るさ調整が対応できない場合があります。また、明るさ調整はキーを押してから明るさが切り替わるまで少し時間がかかります。

フォトモニター画面でできること

撮影モード設定

1 フォトモニター画面(▶P.111)→(サブメニュー)→[撮影モード設定]

2

通常撮影	通常のフォトを撮影　▶**P.111**「フォト撮影」
ビジネス撮影	駅の時刻表など四角い被写体の輪郭を指定して、四角く切り出して撮影 ▶**P.112**「ビジネス撮影(フォト)」
カップリング撮影	フォトの左右を別々に撮影 ▶**P.112**「カップリング撮影／アップダウン撮影(フォト)」
アップダウン撮影	フォトの上下を別々に撮影 ▶**P.112**「カップリング撮影／アップダウン撮影(フォト)」
連続撮影	連続撮影連続してフォトを撮影 ▶**P.113**「連続撮影(フォト)」

撮影サイズ設定

撮影モードが「通常撮影」「ビジネス撮影」の場合は、撮影サイズを選択できます。

1 フォトモニター画面(▶P.111)→(サブメニュー)→[撮影サイズ設定]

2

UXGA 1600×1200	2L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできるサイズ
SXGA　1280×960	L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできるフォトを撮影
VGA 640×480	メモリを節約してたくさんのフォトを撮影
壁紙 240×320	待受画面の壁紙などに利用するフォトを撮影
ケータイ 120×160	他の携帯電話にEメールで送信するためのフォトを撮影

撮影シーン

「撮影シーン」を選択すると、自動的にそのシーンに最適な撮影ライト、ホワイトバランス、明るさなどの撮影条件を設定します。

1 フォトモニター画面（▶P.111）→ (皿)（サブメニュー）→［撮影シーン］→［設定する］

2

人物	人物の撮影に適しています。肌色がきれいに撮影できます。
風景	風景の撮影に適しています。輪郭を強調して、彩度が高めになります。
夜景	夜景の撮影に適しています。シャッター速度が遅めです。手ブレに注意してください。
人物＋風景	人物と風景の撮影に適しています。フォーカスリングを人物に合わせてください。
トワイライト	夕暮れ時の撮影に適しています。彩度が高めでフィルターが紫に設定されます。
食べ物	食べ物などの撮影に適してます。焦点はマクロで、彩度は高めになります。
文字	駅の時刻表などの撮影に適しています。焦点はマクロで、文字が強調されます。 • 販売されている書籍や、撮影の許可されていない文字情報の記録には、カメラを使用しないでください。
スポーツ	スポーツの撮影に適しています。屋内のときは、明るさを「＋」にすると明るく撮影できます。
パーティー	パーティー会場や飲食店など、薄暗い所での撮影に適しています。感度は高めになります。

お知らせ

- 被写体の条件によっては、十分な効果が得られなかったり、正しく撮影されない場合があります。
- 撮影シーンを設定すると、あらかじめ設定しておいた撮影効果は、自動的に解除されます。
- 「夜景」「トワイライト」「スポーツ」を設定すると、オートフォーカスは解除されます。
- 撮影モードが「アップダウン撮影」「カップリング撮影」に設定されている場合、「人物+風景」を選択することはできません。
- 「夜景」「トワイライト」「パーティー」を設定すると、手ブレ軽減設定は「解除する」に固定されます。
- 「スポーツ」を設定すると、手ブレ軽減設定は「設定する」に固定されます。
- 撮影シーン選択画面で(アプリ)(説明)を押すと、シーンの説明とサンプル画像が表示されます。
- 「解除する」を選択するか、カメラを終了すると、撮影シーンは解除されます。

撮影補助（フォト）

1 フォトモニター画面（▶ P.111）→ (皿)（サブメニュー）→［撮影補助］

2

オートフォーカス設定	**設定する**：オートフォーカス　**解除する**：固定焦点
フォト画質設定	**ファインモード**：細部を詳細に表現できるプリント出力向き **ノーマルモード**：標準の画質で撮影 **メールモード**：ファイル容量100KB以下で保存 • フォト画質設定は、撮影サイズを「SXGA 1280×960」「UXGA 1600×1200」に設定した場合のみ、設定できます。 • メールモードは、撮影サイズが「SXGA 1280×960」の場合のみ選択できます。
手ブレ軽減設定	シャッター速度をはやめて手ブレを軽減させます。 **設定する**：手ブレ軽減機能を利用　**解除する**：利用しない • カメラを終了すると、設定は「解除する」に戻ります。 • 手ブレ軽減設定で撮影した画像は、全体的に多少ざらついた感じがしたり、解像度が低いように感じる場合があります。 • 手ブレや被写体ぶれが大きい場合には、手ブレ軽減設定で撮影しても効果がない場合があります。

日付スタンプ

撮影したフォトに日付を入れるかどうかを設定します。

1 フォトモニター画面（▶P.111）→ⓜ（サブメニュー）→［撮影環境設定］

2 ［日付スタンプ］→［設定する］／［解除する］

お知らせ

- 日付スタンプは、撮影サイズが「VGA 640×480」「SXGA 1280×960」「UXGA 1600×1200」の場合は設定できません。
- 日付スタンプの色を変更するには
  日付スタンプの色を24色と169色のパレットから選択できます。
  操作2で(アプリ)（文字色）→◈で色を選択→●と操作します。
  色を選択する画面で(アプリ)（169色／24色）を押すと、169色／24色のパレットが切り替わります。

ムービーモニター画面でできること

録画モードと録画サイズ

1 ムービーモニター画面（▶P.114）→ⓜ（サブメニュー）→［録画モード］

2 ［メールモード］／［ビデオモード］

「メールモード」を選択した場合

録画サイズの選択画面が表示されます。

3 録画サイズを選択→●

録画サイズ：横×縦（ドット）	最大録画時間	録画サイズ：横×縦（ドット）	最大録画時間
高品質L　176×144	15秒	標準M　128×96	15秒
高品質M　128×96		標準S　96×80	

「ビデオモード」を選択した場合

ビデオモードの録画サイズはQVGAのみです。

録画サイズ：横×縦（ドット）	最大録画時間
QVGA　320×240	データフォルダに保存→約30秒 microSDメモリカードに保存→約80分※

※ 市販品のmicroSDメモリカード(256MB～512MB)をセットした場合の録画可能時間です。ただし、microSDメモリカードの容量により録画時間は異なります。また録画条件、保存している他のデータ容量などによっても録画可能時間は変わります。

カメラ

割り込み防止設定

ムービーを録画中に着信やアラームが割り込めないようにするかどうかを設定します。

1 ムービーモニター画面（▶P.114）→Ⓜ（サブメニュー）→[割り込み防止設定]→[設定する]／[解除する]

■ お知らせ

- 「割り込み防止設定」を設定すると、電波を送受信できないように、割り込み防止モードになります。
- 割り込みを防止するのは、設定直後から録画完了までです。
- カメラを終了したり、ムービーをフォトに切り替えると、「解除する」に戻ります。

音声付録画解除／設定

録画時に音付きで録画するか、音なしで録画するかの設定をします。

1 ムービーモニター画面（▶P.114）→Ⓜ（サブメニュー）→[撮影環境設定]

2 [音声付録画解除]

■ お知らせ

- 「音声付録画解除」は、一度録画が終了すると「音声付録画設定」に戻ります。
- カメラを終了すると、設定は「音声付録画設定」に戻ります。

フォト／ムービーのモニター画面でできる操作

1 フォトモニター画面（▶P.111）／ムービーモニター画面（▶P.114）→Ⓜ（サブメニュー）

2

GPS情報付加	▶**P.208**「他の機能でのGPS情報付加」
バーコードリーダー	バーコードリーダーを起動　▶**P.223**「バーコードリーダー＆メーカー」
フォルダ使用状況	データフォルダとmicroSDメモリカードの使用状況と使用率を表示 ●詳細は「フォルダ使用状況」（▶P.147）をご参照ください。
設定状況一覧	現在の設定状況の一覧を表示

フレーム

あらかじめフレームを表示して撮影します。
フレームを選択すると、フォトモニター画面／ムービーモニター画面にフレームが表示されます。

1 フォトモニター画面（▶P.111）／ムービーモニター画面（▶P.114）→Ⓜ（サブメニュー）→[フレーム]

(アプリ)（サムネイル）：フレームをサムネイル画面で表示

2 フレームを選択→●（再生）

(✉)：前のフレームを表示　　(📖)：次のフレームを表示

3 ●

■ お知らせ

- フォトは、撮影サイズが「ケータイ 120×160」「壁紙 240×320」の場合、または撮影モードが「カップリング撮影」「アップダウン撮影」「連続撮影」の場合のみ、フレームを設定できます。
- 一度設定したフレームを解除するには、フレーム一覧画面／フレームのサムネイル画面でⓂ（解除）を押します。
- フォトの撮影サイズ「ケータイ 120×160」用のフレーム（横120×縦160）は、お買い上げ時に10種類用意されています。
- フォトの撮影サイズが「壁紙 240×320」、または撮影モードが「カップリング撮影」「アップダウン撮影」「連続撮影」用のフレーム（横240×縦320）は、お買い上げ時に10種類用意されています。
- ムービー用のフレームは、お買い上げ時に3種類用意されています。

クイックプレイ

撮影したフォトやムービーの確認が簡単に行えます。

1 **フォトモニター画面(▶P.111)／ムービーモニター画面(▶P.114)→(サブメニュー)→[クイックプレイ]**

撮影したフォトやムービーがサムネイル画面で表示されます。

2 **で確認するフォトやムービーを選択→●(表示)／(再生)**

フォト再生時に次の操作ができます。

7:画面情報の表示／非表示

ムービー再生時に次の操作ができます。

●:再生、一時停止(60秒経過するとサムネイル画面に戻る)

1:スロー再生(一時停止中はコマ送り)　スロー再生中にでスロー巻戻し

2:「イヤホン効果(M291)」の切り替え

7:画面情報の表示／非表示

／(2回):巻戻し／高速で巻戻し(巻戻し中にでスロー巻戻し)

／(2回):早送り／高速で早送り(早送り中にでスロー再生)

:音量の調節

:前のフォト／ムービーを表示

:次のフォト／ムービーを表示　メモ/クリア:再生終了

再生が終了して30秒経過すると、サムネイル画面に戻ります。

3 **(サブメニュー)**

4

削除	確認中のフォト／ムービーを削除
撮影へ切替	フォト／ムービーモニター画面に切り替え
データ選択	**フォトフォルダ(本体)**:本体内のデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存されているフォトをサムネイル画面で表示 **ムービーフォルダ(本体)**:本体内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されているムービーをサムネイル画面で表示 **デジカメフォルダ(microSD)**:microSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」の最新フォルダに保存されているフォトをサムネイル画面で表示 **ムービーフォルダ(microSD)**:microSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されているムービーをサムネイル画面で表示

※ ムービー一時停止中や停止中のサブメニューには、「再生」も表示されます。

お知らせ

- 撮影サイズが「VGA 640×480」「SXGA 1280×960」「UXGA 1600×1200」に設定されていて、microSDメモリカードがセットされている場合、クイックプレイを開始すると、microSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」の最新のフォルダ内の画像がサムネイル画面で表示されます。
- 録画モードが「ビデオモード」に設定されていて、microSDメモリカードがセットされている場合、クイックプレイを開始すると、microSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されているムービーがサムネイル画面に表示されます。
  ※ただしmicroSDメモリカードに空き容量がない場合は、本体内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されているムービーが表示されます。
- W42H以外で撮影したフォトやムービーは、クイックプレイで確認できない場合があります。

撮影補助（フォト／ムービー）

1 フォトモニター画面（▶P.111）／ムービーモニター画面（▶P.114）→(サブメニュー)→[撮影補助]

2

撮影ライト設定	暗い場所で撮影する場合、ライトをつけて撮影の補助 ON：撮影ライトを点灯　OFF：撮影ライトを消灯 オート：明るさに応じて撮影ライトを自動点灯 • 撮影ライトは、暗い場所での撮影を補助するものであり、通常のカメラのストロボのような光量はありません。 • 「オート」を設定して周囲が暗い場合には、自動的に明るく発光します。 • 撮影ライトを連続して使用した場合、ご利用可能時間は短くなります。 • 「ON」に設定した場合、フォトは撮影ごとに、ムービーは録画終了で、またカメラを終了すると「OFF」になります。
マクロ設定／解除	「マクロ設定」を選択すると、焦点距離を近接にしてマクロ撮影が可能 • マクロモードに設定した場合、約10cmまで被写体に近付いて撮影できます。
ホワイトバランス	被写体を自然な色合いで撮影できるように、白を基準にした色を調整 **オート**：自動的にホワイトバランスを調整　**太陽光**：野外での撮影時に選択 **電球**：電球照明で赤みがかるときに選択　**蛍光灯**：蛍光灯下での撮影時に選択 **日陰**：日陰や曇りでの撮影時に選択 • カメラを終了するとホワイトバランスは「オート」に戻ります。
撮影効果	あらかじめモニター画面に撮影効果を表示して撮影 **モノトーン**：画像を白黒で撮影　**セピア**：画像をセピア調にして撮影 **ネガ反転**：画像をネガフィルムの様に加工して撮影 • フォトに撮影シーンまたはビジネス撮影を設定した場合、フォトの撮影効果は設定できません。 • フォトの撮影効果を設定した後に撮影シーンを設定すると、撮影効果が自動的に解除されます。 • 一度設定した撮影効果を解除するには、撮影効果選択画面で(解除)を押します。 • カメラを終了すると撮影効果は解除されます。

セルフタイマー設定／解除

「セルフタイマー設定」を選択すると、撮影時に「セルフタイマー時間」（▶P.122）で設定した秒数が経過した後、撮影／録画を開始します。

1 フォトモニター画面（▶P.111）／ムービーモニター画面（▶P.114）→(サブメニュー)→[セルフタイマー設定]

■ お知らせ

- 不安定な場所にW42Hを置いてセルフタイマー撮影を行うと、セルフタイマー撮影中、着信などでバイブレータが振動するなどして落下する恐れがあります。
- フォトの場合は1枚撮影するごとに、ムービーの場合は録画開始でセルフタイマーは解除されます。カメラを終了しても解除されます。
- セルフタイマー開始後、残り時間をカウントダウン表示します。カウントダウンに合わせて、背面のLEDランプが青色で点滅します。
  ※ただし、撮影ライト使用時は、撮影ライトのみ点灯します。
- セルフタイマーのカウントダウンを中止する場合は、(中止）を押してください。

撮影環境設定

1 フォトモニター画面（▶P.111）／ムービーモニター画面（▶P.114）→(サブメニュー)→［撮影環境設定］

2

シャッター音選択	フォトのシャッター音、ムービーのシャッター音（録画開始音／録画終了音）を選択 シャッター音を選択→● • 連続撮影時のシャッター音の選択はできません。 • ムービー録画一時停止時のシャッター音の選択はできません。 • フォト用／ムービー用のシャッター音は、それぞれ5種類から選択できます。
セルフタイマー時間	セルフタイマーで撮影を開始するまでの時間を設定 秒数を入力→● • セルフタイマー時間は、01～10秒まで設定できます。 • フォトで設定したセルフタイマー時間は、ムービーに反映されます。また、ムービーでの設定もフォトに反映されます。
情報表示	フォト／ムービーモニター画面に、撮影時の設定情報を表示するかどうかを設定 表示する：撮影時の設定情報を表示　表示しない：表示しない •「表示しない」を選択しても、セルフタイマー、撮影ライト、マクロモード、GPS情報付加、マイクアイコン、日付スタンプ、割り込み防止アイコン、0ガイド（キー操作ガイドアイコン）は表示されます。
撮影補正	室内の蛍光灯下で撮影するときの画面のちらつき（フリッカー）をおさえるための補正方法を選択 自動補正：自動的に補正 補正1（50Hz）：電源周波数が50Hzの場合の補正 • 東日本の電源周波数は、50Hzです。 補正2（60Hz）：電源周波数が60Hzの場合の補正 • 西日本の電源周波数は、60Hzです。

フォト／ムービーのプレビュー画面でできる操作

フォト／ムービーの撮影後にプレビュー画面が表示されます。

1 フォトプレビュー画面（▶P.111）／ムービープレビュー画面（▶P.114）→(サブメニュー)

2

ビジネス補正（フォトのみ）	駅の時刻表など四角い被写体の輪郭を指定して、四角く切り出して保存 以降の操作は、「ビジネス撮影（フォト）」（▶P.112）の操作 4 以降を参照してください。
再生（ムービーのみ）	▶**P.131**「データの再生／表示」
登録	撮影したフォト／録画したムービーを他の機能に登録 • フォト／ムービーを保存した後、登録先選択画面が表示されます。 ▶**P.135**「登録」 • microSDメモリカードがセットされている場合、録画モードを「ビデオモード」で録画したときには「登録」を選択できません。 • microSDメモリカードをセットしている場合でも、フォトはすべて本体内のデータフォルダに保存されます。
全画面表示（フォトのみ）	フォトのプレビュー画面を全画面に表示 • 以外のいずれかのキーを押すと、フォトプレビュー画面に戻ります。
GPS情報付加	▶**P.208**「他の機能でのGPS情報付加」
日付スタンプ（フォトのみ）	撮影したフォトに日付を付加 ［設定する］／［解除する］ • 撮影サイズが「VGA 640×480」「SXGA 1280×960」「UXGA 1600×1200」の場合は設定できません。 • 日付スタンプの色を変更する方法は、「日付スタンプの色を変更するには」（▶P.118）をご参照ください。
撮り直し	保存せずにフォト／ムービーモニター画面に戻る

Eメールへ添付(フォト)

撮影したフォトを、Eメールに添付して送ることができます。
Eメールの作成方法については、「新規作成」(▶P.61)をご参照ください。

1 **フォトを撮影する**

撮影サイズが「SXGA 1280×960」以下の場合

2 **(アプリ)(Eメール)**

撮影したフォトをデータフォルダに保存した後、フォトを添付したEメール作成画面が表示されます。
※(MENU)(サブメニュー)→[Eメールへ添付]と操作すると、操作3のEメールへ添付メニューが表示され、サイズを変更してフォトを添付できます。

撮影サイズが「UXGA 1600×1200」の場合

2 **(アプリ)(Eメール)または(MENU)(サブメニュー)→[Eメールへ添付]**

3

Eメールへ添付メニュー	
ケータイ(120×160)	ケータイ(120×160)サイズで添付
壁紙(240×320)	壁紙(240×320)サイズで添付
VGA(640×480)	VGA(640×480)サイズで添付 • 撮影サイズが「VGA 640×480」「SXGA 1280×960」「UXGA 1600×1200」の場合のみ選択できます。
SXGA(1280×960)	SXGA(1280×960)サイズで添付 • 撮影サイズが「SXGA 1280×960」「UXGA 1600×1200」の場合のみ選択できます。

変更したサイズでフォトを保存した後、フォトを添付したEメール作成画面が表示されます。

お知らせ

- 撮影サイズが「UXGA 1600×1200」、フォト画質設定が「ノーマルモード」に設定されたフォトを撮影後、データフォルダに保存して500KB以下だった場合には、データフォルダからそのままのサイズでEメールに添付して送信できます。
- 撮影したフォトにGPS情報が付加されている場合は、GPS情報を表すURLがEメールの本文に付加されます。
- microSDメモリカードがセットされている場合で、VGA(640×480)、SXGA(1280×960)サイズで添付する場合は、microSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」にフォトが保存された後、確認メッセージが表示されます。
  「コピーして添付」を選択すると、本体内のデータフォルダの「フォトフォルダ」にコピーされ、フォトを添付したEメール作成画面が表示されます。「コピーしない」を選択すると、モニター画面に戻り、Eメールを作成できません。
  ※microSDメモリカードに空き容量がない場合は、フォトは本体内のデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存され、確認メッセージは表示されません。

Eメールへ添付(ムービー)

録画したムービーを、Eメールに添付して送ることができます。

1 **ムービーを録画**

録画モードが「メールモード」の場合

2 **(アプリ)(Eメール)または(MENU)(サブメニュー)→[Eメールへ添付]**

録画したムービーをデータフォルダに保存した後、ムービーを添付したEメール作成画面が表示されます。

録画モードが「ビデオモード」の場合

2 **(アプリ)(Eメール)または(MENU)(サブメニュー)→[Eメールへ添付]**

録画サイズを縮小するためのEメール用データ変換画面が表示されます。

3

標準S(メール用)	送信する部分(15秒以内)を選択し、録画サイズを横96×縦80ドットに縮小してEメールに添付
標準M(メール用)/高品質M(メール用)	送信する部分(15秒以内)を選択し、録画サイズを横128×縦96ドットに縮小してEメールに添付
高品質L(メール用)	送信する部分(15秒以内)を選択し、録画サイズを横176×縦144ドットに縮小してEメールに添付

4 ●(再生)

ムービーが再生されます。
(アプリ)(始点)を押すとトリミングの始点が設定され、それ以降のムービーを最大15秒間再生します。
「トリミング」(▶P.140)の操作3～4を参照してムービーをトリミングします。

5 (MENU)(確定)

ムービーを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。
Eメールの作成方法については、「新規作成」(▶P.61)をご参照ください。

■ お知らせ

- 録画モードが「ビデオモード」で録画したムービーは、そのままではEメールに添付して送信することはできません。
- あらかじめGPS情報を「付加する」に設定している場合は、GPS情報を表すURLがEメールの本文に付加されます。
- 録画モードが「ビデオモード」の場合、変換されたムービーと「ビデオモード」のムービーは両方とも、本体内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されます。
- microSDメモリカードがセットされている場合で、録画モードが「ビデオモード」の場合、変換されたムービーと「ビデオモード」のムービーは両方とも、microSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存された後、確認メッセージが表示されます。
  「コピーして添付」を選択すると、本体内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に変換されたムービーはコピーされ、ムービーを添付したEメール作成画面が表示されます。
  「コピーしない」を選択すると、ムービーモニター画面に戻り、Eメールを作成できません。
  ※microSDメモリカードに空き容量がない場合は、ムービーは本体内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存され、確認メッセージは表示されません。

画像効果(フォト)

撮影サイズが「ケータイ 120×160」「壁紙 240×320」の場合、または撮影モードが「カップリング撮影」「アップダウン撮影」「連続撮影」の場合は、フォトを保存する前に画像効果で加工できます。

■ お知らせ

- W42H以外で撮影したフォトは、加工できない場合があります。
- 著作権が設定されているフォトは、画像効果で加工はできません。
- データフォルダのデータ一覧画面でフォトを選択、またはフォトを表示中→(MENU)(サブメニュー)→[編集]→[画像効果]と操作しても、画像効果で加工できます。
- データフォルダより画像効果で加工したフォトは、元のフォトと同じフォルダに新たなフォトとして保存されます。フォトのタイトルは、「元のフォトのタイトル+4桁の連番」となります。

1 フォトプレビュー画面(▶P.111)→(MENU)(サブメニュー)→[画像効果]

画像効果メニューが表示されます。

2

フレーム	▶P.125	文字スタンプ	▶P.125
スタンプ	▶P.125	特殊効果	▶P.126
絵文字スタンプ	▶P.125		

3 フォトを加工

加工方法については、操作2のそれぞれのページをご参照ください。
加工の操作を終えると、加工内容確認画面が表示されます。
●(確定):加工内容を反映してフォトプレビュー画面に戻る
(MENU)(継続):加工内容を反映して画像効果メニューに戻り、加工を追加
(アプリ)(全解除):加工内容をすべて解除して画像効果メニューに戻る
※今までの加工内容がすべて解除されます。特定の画像効果のみを解除することはできません。

4 ●(確定)

確認画面が表示されます。右の画像は「特殊効果」の「ネガ反転」を適用した例です。



5 ●(保存)

フレーム合成（フォト）

1 画像効果メニュー（▶P.124「画像効果（フォト）」の操作1）→[フレーム]

(サムネイル)：フレームをサムネイル画面に表示

2 フレームを選択→●（再生）

加工内容確認画面が表示されます。

：前のフレームを表示　　：次のフレームを表示

3 でフォトの表示位置を変更→●

以降の操作は、「画像効果（フォト）」（▶P.124）の操作3以降をご参照ください。

スタンプ合成（フォト）

1 画像効果メニュー（▶P.124「画像効果（フォト）」の操作1）→[スタンプ]

(サムネイル)：スタンプをサムネイル画面に表示

2 スタンプを選択→●（再生）

：前のスタンプを表示　：次のスタンプを表示　：連続してスタンプを貼り付ける

3 でスタンプの位置を選択→●

加工内容確認画面が表示されます。

以降の操作は、「画像効果（フォト）」（▶P.124）の操作3以降をご参照ください。

お知らせ

- お買い上げ時には、10種類のスタンプが用意されています。
- 自作のスタンプやEZwebでダウンロードしたスタンプも利用できます。

絵文字スタンプ合成（フォト）

1 画像効果メニュー（▶P.124「画像効果（フォト）」の操作1）→[絵文字スタンプ]

2 絵文字を選択→●（再生）

：連続して絵文字スタンプを貼り付ける

3 で絵文字スタンプの位置を選択→●

加工内容確認画面が表示されます。

以降の操作は、「画像効果（フォト）」（▶P.124）の操作3以降をご参照ください。

お知らせ

- 絵文字はアニメーション表示されません。

文字スタンプ合成（フォト）

1 画像効果メニュー（▶P.124「画像効果（フォト）」の操作1）→[文字スタンプ]

2 文字を入力→●

全角10／半角20文字まで入力できます。改行はできません。

(文字色)：24色／169色のパレットで文字色を変更

で色を選択して●を押すと文字色を変更します。

文字色を選択する画面で(169色／24色)を押すと、169色／24色のパレットが切り替わります。文字色を選択する画面で(解除)を押すと、文字色が黒色に戻ります。

(戻る)：文字入力画面に戻る　：連続して文字スタンプを貼り付ける

3 で文字スタンプの位置を選択→●

加工内容確認画面が表示されます。

以降の操作は、「画像効果（フォト）」（▶P.124）の操作3以降をご参照ください。

特殊効果（フォト）

1 画像効果メニュー（▶P.124「画像効果（フォト）」の操作1）→[特殊効果]

2 特殊効果を選択→●（再生）

Ⓘ：設定A（▶P.126）を調整　Ⓔ：次の特殊効果で表示
Ⓘ：設定B（▶P.126）を調整　Ⓜ（サイズ）：特殊効果で加工する範囲を選択
Ⓜ：前の特殊効果で表示

3 ✥で設定を変更→●

加工内容確認画面が表示されます。
以降の操作は、「画像効果（フォト）」（▶P.124）の操作3以降をご参照ください。

■ 設定A／設定Bで変更できる内容

設定Aの調整が可能な特殊効果には、操作2の再生画面に⇕とレベルを表す数字が表示されます。
設定Bの調整が可能な特殊効果には、操作2の再生画面に◂▸とレベルを表す数字が表示されます。

特殊効果	設定A⇕	設定B⇔
モザイク	モザイクの細かさを調整	－
残像	縦方向のぶれの量を調整	横方向のぶれの量を調整
ポートレート	背景色を調整	－
アート系	スケッチ／しっくい／パレットナイフ／印象派／デッサン／写実主義／水彩画／水墨画から選択	－
きらきら	光の反射のきらきら度合いを調整	－
浮き上がり	背景色を変更	影の色を変更
ひねり	ひねり度合いをS字／逆S字方向に調整	－
肖像	肖像の色を調整	肖像の彫りの深さを調整
色調	色調を調整	－
ぼよーん	効果の上下位置を調整	－
スタイル	スリムと太目を調整	－

「モノトーン」「ネガ反転」「ゆがみ」「遠近」「パズル」「ぼかし」では、設定A／設定Bの調整はできません。

お知らせ

- 特殊効果で加工する範囲を変更するには
  操作2の再生画面でⓂ（サイズ）を押すと、特殊効果で加工する範囲を選択できます。
  さらにⓂ（サイズ）を押すと、特殊効果で加工する範囲の大きさを変更できます。
  ✥で加工する範囲の位置を変更して●を押します。
- 撮影したフォトや特殊効果、サイズによっては効果が得られない場合があります。

ムービー効果（ムービー）

録画モードが「メールモード」で録画した場合は、ムービーを保存する前にムービー効果で加工できます。

お知らせ

- 「ビデオモード」で録画したムービーは、ムービー効果で加工できません。
- 録画サイズが「高品質M」「高品質L」のムービーのうち、すでに結合･編集したムービーは、編集できない場合があります。
- データフォルダのデータ一覧画面でムービーを選択、またはムービーを再生中／一時停止中→Ⓜ（サブメニュー）→［編集］→［ムービー効果］と操作しても、ムービー効果で加工できます。
- データフォルダよりムービー効果で加工したムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。ムービーのタイトルは、「元のムービーのタイトル+4桁の連番」となります。

1 ムービープレビュー画面（▶P.114）→Ⓜ（サブメニュー）→[ムービー効果]

ムービー効果メニューが表示されます。

2 ムービー効果を選択→●
アフレコ：▶**P.127**「アフレコ（ムービー）」　テロップ：▶**P.127**「テロップ（ムービー）」

3 ムービーを編集→⊞（確定）→●（保存）

アフレコ（ムービー）

撮影したムービーの音声のみを録音し直す（アフレコ）ことができます。

1 ムービー効果メニュー（▶P.126「ムービー効果」の操作1）→［アフレコ］

2 ●（録音）
アプリ（キャンセル）：最初から録音をやり直す

3 ●（停止）／ムービーが終了
●（再生）：アフレコを付加したムービーを再生　アプリ（キャンセル）：最初から録音をやり直す

4 ⊞（確定）→●（保存）

■ お知らせ

- アフレコを付加したムービーを保存する場合、アフレコを付加する前の音は消去されます。

テロップ（ムービー）

撮影したムービーと同時に表示する文章(テロップ)を最大4件設定できます。

1 ムービー効果メニュー（▶P.126「ムービー効果」の操作1）→［テロップ］
⊞(完了)：テロップ一覧画面を表示
テロップを表示する始点をムービーの先頭にする場合はアプリ(始点)を押します。
- テロップをあらかじめ編集していた場合は「テロップ」を選択すると、操作7のテロップ一覧画面が表示されます。

2 ●（再生）
1：スロー再生（一時停止中はコマ送り）
◀／◀（2回）：巻戻し／高速で巻戻し（巻戻し中に▶でスロー巻戻し）
▶／▶（2回）：早送り／高速で早送り（早送り中に◀でスロー再生）
●（❙❙）：再生を一時停止

3 アプリ（始点）
テロップの始点が設定され、それ以降のムービーを再生します。
※始点より前に巻き戻すことはできません。

4 アプリ（終点）
テロップの終点が設定され、テロップ内容編集画面が表示されます。



《テロップ内容編集画面》

5 ●（編集）→テロップを入力→●
全角20／半角40文字まで入力できます。

6 ⊞（確定）
再生停止中画面が表示されます。
操作2〜6の操作を繰り返すと、最大4件のテロップを設定できます。
※4件目のテロップを入力して⊞（確定）を押すと、テロップ一覧画面が表示されます。

7 ⊞（完了）

テロップ一覧画面が表示されます。
時間を選択して●(編集)を押すと、テロップの始点で停止した状態の再生停止中画面が表示されます。
テロップの内容を選択して●(編集)を押すと、テロップ内容編集画面が表示されます。
テロップの時間または内容を選択して[アプリ](削除)を押すと、選択したテロップが削除されます。



《テロップ一覧画面》

8 **⊞(確認)→⊞(確定)**

●(再生):現在の設定で再生　[アプリ](キャンセル):テロップ一覧画面に戻る

お知らせ

- テロップの始点／終点を編集すると、テロップ一覧画面での並び順が変わる場合があります。
- 表示時間が1秒未満のテロップは作成できません。
- テロップを入力するときの改行位置によっては、ムービーを再生する際に表示されない文字があります。
- テロップの時間が設定されていない場合、テロップの内容を入力できません。
- テロップを入力するときは、改行を1つだけ入力できます。ただし、先頭には改行を入力できません。
- テロップの文字色／背景色を設定するには
  操作4のテロップ内容編集画面で「文字色」／「全テロップ背景色」を選択すると、文字色／全テロップ背景色を24色または169色のパレットから選択できます。色の選択方法は、「文字スタンプ合成（フォト）」の操作2(▶P.125)をご参照ください。
  文字色／全テロップ背景色を選択する画面で⊞（解除）を押すと、文字色は黒色に、全テロップ背景色は白色に戻ります。
  ※「全テロップ背景色」は、全テロップに共通の設定です。
- テロップにリンクを設定するには
  テロップには、電話番号／URL／Eメールアドレスのリンクを設定できます。
  操作4のテロップ内容編集画面で最下部の入力欄「リンク」を選択→●(編集)→「電話番号」／「URL」／「Eメールアドレス」を選択して、電話番号／URL／Eメールアドレスを入力→●と操作します。
  ※Eメールアドレスは半角64文字まで／URLは録画サイズが「標準S」「標準M」の場合は半角256文字、録画サイズが「高品質M」「高品質L」の場合は半角255文字まで入力できます。
  ※URLには、あらかじめ「http://」が入力されています。「http://」を先頭に付けて登録してください。
  ※入力画面で⊞(サブメニュー)を押すと、文字入力サブメニューを表示して、入力に利用できます。
  ▶**P.51**「文字入力のサブメニュー」

データフォルダ

データフォルダには最大1000件(EZチャンネルおよびEメールのデータ件数は含みません。)、約50MB(12,900クラスタ※)までのデータを保存できます。ただしEZアプリ(BREW®)と保存領域を共有しているため、EZアプリ(BREW®)の使用容量により、データフォルダの保存可能容量は減少します。
※1クラスタは、約4KBのデータ容量を表します。

フォルダとデータについて

フォルダ一覧画面とデータ一覧画面の表示

データフォルダには、データを整理するために各種フォルダが用意されています。

1 待受中に●→[データフォルダ]



《フォルダ一覧画面》

フォルダ一覧画面が表示されます。

- 「全データ」フォルダ、「ユーザーフォルダ」は、フォルダ内にデータが1件も保存されていない場合でも表示されます。その他のフォルダでは、データが保存されていない場合、表示されません。
- サブフォルダのあるフォルダ名の右端には➡が表示されます。
- ユーザーフォルダには、最大30個(ロックフォルダを含む)のサブフォルダを作成できます。ユーザーフォルダ内の「全データ」フォルダ、サブフォルダ内にデータが保存されていない場合は、フォルダの色が灰色で表示されます(ロックフォルダを除く)。
- microSDメモリカードがセットされている場合、フォルダ一覧画面でｱﾌﾟﾘ(microSD)を押すと、microSDメモリカード内のデータフォルダを表示できます。
  田(サブメニュー)→[microSDへ切替]と操作しても、microSDメモリカード内のデータフォルダを表示できます。

2 フォルダ/サブフォルダを選択→●(詳細)



《データ一覧画面》

フォルダ内のデータが一覧画面で表示されます。

- 「ユーザーフォルダ」「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「ボイスフォルダ」「フォトミキサー」内で「全データ」フォルダを選択した場合、それぞれのフォルダ内に保存されているすべてのデータを一覧表示します。
- 「メール制限(M434)」が設定されている場合は、「Eメールフォルダ」のサブフォルダ内のデータを表示しようとすると、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力するか、メール制限を解除してください。
- サブフォルダのデータ一覧画面でⒺ/✉を押すと、それぞれ次のサブフォルダ/前のサブフォルダのデータ一覧を表示できます。
  ※「Eメールフォルダ」「ミュージック」「フォトミキサー」フォルダ内のサブフォルダのデータ一覧画面では、Ⓔ/✉で前後のサブフォルダのデータ一覧画面を表示することはできません。

■ お知らせ

- 「全データ」フォルダを表示しても「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」「ロックフォルダ」内のデータは表示されません。

各フォルダに保存されるデータの種類とアイコン

データの一覧では、データの種類に応じて、次のアイコンが表示されます。

フォルダ	アイコン	データの種類
ムービーフォルダ		自作の標準Sサイズムービー※
		自作の標準／高品質Mサイズムービー※
		自作の高品質Lサイズムービー※
		自作のQVGAサイズムービー※
フォト(画像)フォルダ		自作のケータイ用画像※
		自作の壁紙用画像※
		自作のVGA画像※
		自作のSXGA画像※
		自作のUXGA画像※
ボイスフォルダ		自作のマイボイス
		ICレコーダーの録音データ
EZムービー	／	SサイズのEZムービー※
	／	MサイズのEZムービー※
	／	LサイズのEZムービー※
		LLサイズのEZムービー(3GP／3G2のみ)※
	／	QVGAサイズのEZムービー(3GP／3G2のみ)※
ミュージック		着うたフル®のデータ
		ダウンロード未完了の着うたフル®のデータ
	／	プレイリスト
		LISMO Music Storeで購入した着うたフル®
		CD読み込みデータ
サウンド		着うた®
		「着うた保存」で保存したデータ
		着Flash
		メロディ
		アニメ＆メロディ
ボイス		ボイス
グラフィック(画像)		BMP※／JPEG※／PNG※／GIF画像※
		GIFアニメ※／アニメ(MMF)※
		ケータイ用画像※
		壁紙用画像※
グラフィック(画像)		VGA画像※
		SXGA画像※
		UXGA画像※
		Flash®※
カラオケ		テキスト＆メロディ
		テキスト＆アニメ＆メロディ
		テキスト＆アニメ
フォトミキサー		フォトミキサーのテンプレート
		フォトミキサー作品
メニューフォルダ		メニュー用Flash®
フレーム		自作のフレーム※
		フレーム※
スタンプ		自作のスタンプ※
		スタンプ※
辞書		辞書
PIM情報		自作のアドレス帳(vCardデータ)
		アドレス帳(vCardデータ)
		自作のスケジュール(vCalendarデータ)
		スケジュール(vCalendarデータ)
		自作のタスクリスト(vCalendarデータ)
		タスクリスト(vCalendarデータ)
テキスト		テキスト(TXT)
		テキスト(MMF)
チャンネルボックス	など	EZチャンネルからダウンロードしたデータ
マルチフォルダ		マルチパックデータ
ブックフォルダ		電子書籍データ
Eメールフォルダ		Eメールの受信ボックス／送信ボックスから保存したEメール
PCドキュメント		PCドキュメントデータ
不明なファイル	etc	属性の不明なファイル

※印のデータは、「画像表示設定」(▶P.134)を「サムネイル」に設定した場合、サムネイル表示できるデータです。

- 上記のアイコンの他に、状況により次のアイコンが表示されます。

アイコン	説明
	他の機能に登録されているデータ
	GPS情報が付加されているデータ
	他の機能に登録されていて、GPS情報が付加されているデータ
	再生／表示や登録に失敗したデータ 通常のアイコンの上に斜線が引かれる
	microSDメモリカード内の著作権保護機能対応データ

■ ロックフォルダについて

「ユーザーフォルダ」内の「ロックフォルダ」のデータ一覧画面を表示するには、ロックNo.を入力する必要があります。「ロックフォルダ」には、次の特徴があります。

- 「全データ」のデータ一覧画面には、「ロックフォルダ」内のデータは、表示されません。
  ※「全データ」の一覧画面の右上に表示されるデータの件数には、「ロックフォルダ」内のデータは含まれません。
- フォルダ削除を実行して「ロックフォルダ」が削除されると、フォルダ名を変更していた場合は、フォルダ名が「ロックフォルダ」に戻ります。
- 「ロックフォルダ」の色は、フォルダ内にデータが存在しない場合でも、存在する場合と同じ色で表示されます。
- 「ロックフォルダ」内のデータを他の機能に登録すると、登録先の機能で通常のデータと同様に利用できます。
- フレームおよびスタンプを「ロックフォルダ」に移動すると、カメラ機能からは利用できなくなります。
- 「ロックフォルダ」内のデータは、ムービーファクトリーなど一部の機能から利用できなくなります。
  これらの機能でデータを利用したい場合は、「ロックフォルダ」以外のフォルダにデータを移動してください。

データの再生／表示

データ一覧からデータを選択して再生／表示します。

1 データ一覧画面（▶P.129）→データを選択→●（再生／表示）

データが再生／表示されます。

2 [メモ/クリア]で再生／表示を停止

データ一覧画面に戻ります。

■ お知らせ

- データによっては、データを再生／表示するまでに時間がかかることがあります。
- データ再生時の音量は、「通常着信（M21）」の「音量（M211）」で設定されている音量で再生されます。
  音量を変更した場合、その音量はデータフォルダを終了するまで保持されます。
- 「マナーモード」（▶P.259）が「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」「オリジナル」に設定されている場合、消音の状態でデータが再生されます。
- マナーモードが「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合、データ再生中にバイブレータは振動しません。
- au ICカードを挿入していない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権の設定されたデータの操作が制限される場合があります。
- 表示／再生できる画像、ムービーの最大サイズについては、「付録」の「表示／再生できる画像・ムービーの最大サイズ」（▶P.341）をご参照ください。
- 辞書は再生／表示できません。
  辞書の登録方法については、「ダウンロード辞書（M527）」をご参照ください。
- ダウンロード未完了の着うたフル®のデータは、「着うたフル」フォルダに1件保存できます。ダウンロード未完了の着うたフル®のデータは、再生できません。
- [etc]（不明なファイルアイコン）が表示されているデータは再生／表示できません。
- データを再生／表示する時点で、再生／表示できないデータであることが判明した場合は、再生／表示できません。
  この場合、通常のデータアイコンに斜線が引かれる場合があります。
- ダウンロードした画像などは、携帯電話の機種により色が多少異なることがあります。
- ムービー、EZムービーを再生する際データによっては画面が一瞬乱れる場合があります。
- パソコンなどで加工したデータは、再生できない場合があります。
- データの再生／表示時には、次のキーをご利用になれます。
  - ●（❙❙）：再生を一時停止
  - ●（停止）：再生を停止
  - [上下]：音量を調節
  - [右]／[右]（2回）：早送り／高速で早送り（早送り中に[左]でスロー再生）
  - [左]／[左]（2回）：巻戻し／高速で巻戻し（巻戻し中に[右]でスロー巻戻し）
  - [アプリ]（登録）：登録先選択画面（▶P.135）を表示
  - [メニュー]（サブメニュー）：サブメニューを表示
  - [メール]：前のデータ　[EZ]：次のデータ
  - [0]：キー操作のガイドを表示
  - [2]：「イヤホン効果（M291）」の切り替え
  - [7]：画面情報の表示／非表示
  - [9]：フィット表示切り替え
  - [メモ/クリア]：再生を停止／データの一覧に戻る／前の画面に戻る

  ※ データの種類や、再生中／停止中などの状態によって、上記のキーをご利用になれない場合があります。
  ご利用可能なキーは[0]を押して、キー操作のガイドを表示してご確認ください。

- **着Flash／Flash®／メニュー用Flash®の「クォリティ設定」を切り替えるには**
  Flash®データの再生中／一時停止中／再生停止中に(サブメニュー)→[クォリティ設定]と操作すると、再生中データの再生品質を切り替えることができます。再生品質は、「High」(画質が美しく、動きは緩やか)「Medium」(標準)「Low」(画質が粗く、動きは早い)から選択できます。
- **フレーム／スタンプ表示中のキー操作**
  ●(全画面)を押すと、全画面表示できます。また、(サブメニュー)→[全画面]と操作しても、全画面表示できます。[メモ/クリア]を押すと、元の画面に戻ります。
- 「PCドキュメント」フォルダ内のデータ再生については、「PCドキュメントを見る」(▶P.249)をご参照ください。
- 「Eメール」フォルダ内のEメールの表示については、「microSD／データフォルダ内でのEメール操作」(▶P.79)をご参照ください。

■ ムービー／EZムービーの再生



1 データ一覧画面(▶P.129)→ムービーを選択→●(再生)

[1]:スロー再生(スロー再生中に◀を押してスロー巻戻し)

[8]:ムービー表示設定を切り替え

※リンクが設定されている場合は、(リンク)と表示されます。
(リンク)を押すと、リンク先に接続するための画面が表示されます。

▶**P.185**「EZムービーからハイパーリンクを利用」

再生を一時停止する場合

2 再生中に●(II)

[1]:コマ送り　[8]:ムービー表示設定を切り替え

※約60秒間何も操作をしないときには、データの一覧に戻ります。

お知らせ

- ムービーを横再生した場合、[7]を押すと約3秒間画面情報が表示されます。また[0]を押すとキー操作のガイドが約3秒間表示されます。
- **ムービーやEZムービーの一時停止中画面を静止画として保存するには**
  ムービー／EZムービーを再生して、一時停止中に(サブメニュー)→[編集]→[静止画保存]と操作します。
  ※ムービーに著作権が設定されている場合、静止画を保存できません。
- **チャプタ再生するには**
  データ一覧画面でチャプタ再生したいムービー／EZムービーを選択→(サブメニュー)→[チャプタ]と操作します。ムービー／EZムービーは、最大9個のチャプタに分割され、サムネイル表示されます。チャプタを選択して●(再生)を押すと、選択したチャプタから再生されます。
  なお、再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限が設定されているムービー／EZムービーは、チャプタ再生できません。
- 録画時間が約3時間までのムービーを再生できます。

■ フォト(画像)／グラフィック(画像)の表示

フォト(画像)／グラフィック(画像)は、約30秒間表示されます。
表示しきれない部分がある場合、✥で画像をスクロールできます。

お知らせ

- **ズーム表示するには**
  VGA(640×480)(480×640)／SXGA(1280×960)(960×1280)／UXGA(1600×1200)(1200×1600)画像を表示する場合、画像の表示中に●(ズーム)を押すと、拡大／縮小表示できます。
  (+):画像を拡大　※最大のときは表示されない
  [アプリ](−):画像を縮小　※最小のときは表示されない
  ✥:ズーム後に画像をスクロール
  [ペア]:画像の縦横を切り替え
- **全画面表示するには**
  画像の表示中に(サブメニュー)→[全画面]と操作すると、画面最下行を非表示にして、隠れていた部分の画像を表示します。画面より小さいサイズの画像は、そのまま表示されます。

■ マイボイス／ICレコーダーの録音データ／ボイスの再生

マイボイス、ICレコーダーの録音データ、ボイスを再生できます。

お知らせ

- ICレコーダーの録音データの再生中／一時停止中／再生停止中のキー操作
  1：後ろへスキップ　　→：早送り／長押しで高速早送り
  3：前へスキップ　　←：巻戻し／長押しで高速巻戻し
  ※スキップは、全体の1／10刻みで移動します。スキップできるのは30秒以上のデータです。
- ICレコーダーの録音データを区間リピート再生するには
  再生中／一時停止中／再生停止中に（サブメニュー）→［再生設定］→［区間リピート］と操作すると、始点と終点を指定してリピート再生できます。
  （始点）→（終点）と押すと、リピート再生します。
- ICレコーダーの録音データをオールリピートするには
  再生中／一時停止中／再生停止中に（サブメニュー）→［再生設定］→［オールリピート］と操作すると、全体をリピート再生します。

■ ミュージックの再生

着うたフル®、LISMO Music Storeで購入した着うたフル®、CD読み込みデータ、プレイリストを再生できます。

お知らせ

- プレイリストの再生については、「着うたフル®／プレイリストの再生」（▶P.210）をご参照ください。

■ PIM情報の表示

アドレス帳（vCardデータ）、スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）を表示できます。

お知らせ

- 表示内容が「****」と表示されるアドレス帳（vCardデータ）やスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）には、シークレットが設定されています。「シークレット（M431）」を「表示する」にすると内容を確認できます。
- アドレス帳（vCardデータ）表示中に、電話番号／Eメールアドレス／URL／住所／GPS情報を選択して発信、Eメールの作成、URLのページ表示、地図の表示などができます。
- アドレス帳（vCardデータ）またはスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）に複数のデータが含まれる場合で前後のデータを表示できます。

■ テキストの再生

全角5,120／半角10,240文字までのテキスト（TXT）を表示できます。

お知らせ

- 全角5,120／半角10,240文字を超えるテキスト（TXT）は、全角5,120／半角10,240文字まで表示されます。
- **テキスト（TXT）に含まれる電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報を利用するには**
  電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報を選択→●（選択）と操作すると、サブメニューが表示されます。各サブメニューについては、以下をご参照ください。
  ▶**P.81**「件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報の利用」
- **テキスト（TXT）の本文をコピーするには**
  テキストの表示中に（サブメニュー）→［本文コピー］と操作します。で開始位置にカーソルを移動→●→で範囲を指定→●（コピー）と操作すると、本文をコピーできます。
  コピーした内容を貼り付ける方法については、「コピー／カット／貼り付け」（▶P.51）をご参照ください。
  ※コピーできる文字数は、全角128／半角256文字以下です。
- テキスト（TXT）表示中に（サブメニュー）→［テキスト文字サイズ設定］と操作すると、「テキストメモ再生文字（M337）」を設定します。

設定

再生／表示に関する設定を行います。

1 フォルダ一覧画面／データ一覧画面（▶P.129）→ⓜ（サブメニュー）→［設定］

2

情報表示	データの再生／表示中の画面情報を表示するかどうかを設定 ［表示する］／［表示しない］
ムービー表示設定	ムービー再生時の表示方法を設定 S／M／L／LLムービー：S／M／L／LLサイズのムービーの表示設定 ［縦再生］／［横再生］ QVGAムービー：QVGAサイズのムービーの表示設定 ［縦再生］／［横再生］
文字サイズ設定	フォルダ一覧画面とデータ一覧画面（リスト表示）を表示する際の文字サイズを設定 ［大］／［中］ •「データフォルダ文字（M336）」でも設定できます。

画像表示設定

「全データ」「ユーザーフォルダ」「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「EZムービー」「グラフィック」「フレーム」「スタンプ」の各フォルダでは、データ一覧画面をサムネイル表示とリスト表示に切り替えることができます。お買い上げ時は、「サムネイル」に設定されています。

1 フォルダ一覧画面／データ一覧画面（▶P.129）→ⓜ（サブメニュー）→［設定］→［画像表示設定］

2

一括設定	**サムネイル**：サムネイル表示可能なすべてのフォルダをサムネイル表示 **リスト**：リスト表示可能なすべてのフォルダをリスト表示	
個別設定	サムネイル表示可能なフォルダの一覧が表示されます。 フォルダを選択→●（サムネイル／リスト）→ⓜ（確定） フォルダごとに表示設定を切り替えます。 • フォルダの一覧でサムネイル表示に設定したフォルダには▦が、リスト表示に設定したフォルダには▤が表示されます。	

■ **お知らせ**

- microSDメモリカードのデータフォルダの「デジカメフォルダ」「SDビデオフォルダ」は、常にサムネイル表示されます。リスト表示にはできません。
- サムネイル表示にしても再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限の制限に達したデータは、サムネイル表示されません。データの種類を示すアイコンが表示されます。
- au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権の設定されたデータをサムネイル表示できない場合があります。代わりにデータの種類を示すアイコンが表示されます。
- 「画像表示設定」の設定内容は、microSDメモリカード内のデータフォルダにも反映されます。

■ サムネイル表示のデータ一覧画面

データの一覧を表示すると右の画面が表示されます。
選択しているデータのタイトルが表示されます。
他の機能に登録されているデータには🔗（リンクアイコン）、GPS情報が付加されているデータには📍（GPS情報アイコン）が表示されます。
他の機能に登録されていて、GPS情報も付加されているデータには、🔗（リンク+GPS情報アイコン）が表示されます。
サムネイル表示ができないデータには、代わりにデータの種類を示すアイコンが表示されます。
［メモ/クリア］を押すとフォルダの一覧に戻ります。



登録

データフォルダに保存されているデータは、着信音や待受画面などに登録して利用できます。

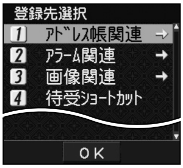
■ **お知らせ**

- au ICカードを挿入していない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権の設定されたデータの操作が制限される場合があります。
- データを登録する時点で登録できないデータであることが判明した場合は、登録できません。
  この場合、通常のデータアイコンに斜線が引かれる場合があります。
- 他の機能に登録しているデータをデータフォルダから削除すると、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。
- 他の機能への登録が完了すると、データの一覧画面に戻ります。
  他の機能に登録した項目には、登録先選択メニューの先頭に✔が表示されます。
  ただし、待受ショートカットに登録した場合✔は表示されません。
  登録先選択メニューで[メモ/クリア]を押すと、元の画面に戻ります。
- 他の機能に登録しているデータには、データの一覧などに(リンクアイコン)が表示されます。
  ただし、待受ショートカットに登録した場合は(リンクアイコン)が表示されません。
  また、GPS情報が付加された画像／ムービーの「GPS情報のみ」を登録した場合も、(GPS情報付きリンクアイコン)は表示されません。
- 登録したアドレス帳のメモリNo.は、空いているメモリNo.のうち一番小さな番号になります。
- シークレットが設定されているアドレス帳（vCardデータ）やスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）は、「****」と表示され登録することができません。「シークレット（M431）」を「表示する」に設定すると登録できます。
  ただし、一括登録する場合は、シークレットが設定されていても登録できます。
- アドレス帳（vCardデータ）やスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）、テキスト（TXT）の場合、データ内容を登録しても(リンクアイコン)は表示されません。
- 登録後、データフォルダ内のアドレス帳やスケジュール／タスクリストを削除しても、登録先の内容は消えません。

1 **データ一覧画面（▶P.129）／データの再生中・表示中 →[アプリ]（登録）、またはデータ一覧画面（▶P.129） →[田]（サブメニュー）→[登録]**

データの種類により表示される登録先選択項目は異なります。

- データの種類と登録先選択メニューの対応関係については、「付録」の「データフォルダ内の登録先一覧」（▶P.343）をご参照ください。



《登録先選択画面》

2

着信音関連	通常着信音	「通常着信（M21）」の「メロディ（M212）」に登録
	Eメール受信音	「Eメール受信（M22）」の「メロディ（M222）」に登録
	お知らせ受信音	「お知らせ受信（M23）」の「メロディ（M232）」に登録
	Cメール受信音	「Cメール受信（M24）」の「メロディ（M242）」に登録
アドレス帳関連	個別着信音／個別Eメール音／個別Cメール音	アドレス帳の「着信メロディ」の「通常着信」／「Eメール受信」／「Cメール受信」に登録 ▶**P.54**「他の機能からのアドレス帳登録」
	個別画像	アドレス帳に画像／ムービーを登録 ▶**P.54**「他の機能からのアドレス帳登録」
	グループ着信音／グループEメール音／グループCメール音	アドレス帳グループの「着信メロディ」の「通常着信」／「Eメール受信」／「Cメール受信」に登録 グループを選択→●→[田]（登録）
	グループ画像	アドレス帳グループに画像／ムービーを登録 グループを選択→●→[田]（登録）
アラーム関連	アラーム音／アラーム画像	アラームにアラーム音／画像を登録 ・アラームを選択すると、アラーム音／画像が上書登録されます。「アラーム」（▶P.278）を参照して登録してください。
	スケジュールアラーム音／スケジュール画像	スケジュールを新規登録、または登録されているスケジュールのアラーム音／画像を上書登録 ・以降の操作については、「スケジュールの新規登録」（▶P.272）をご参照ください。

アラーム関連	タスクリストアラーム音／タスクリスト画像	タスクリストを新規登録、または登録されているタスクリストのアラーム音／画像を上書登録 • 以降の操作については、「タスクリストの新規登録」(▶ P.274)をご参照ください。
	カウントダウンアラーム音／カウントダウンアラーム画像	タイマーアラーム音／画像を上書登録
画像関連	待受画面	「待受画面(M311)」に登録
	通常着信画面	「通常着信画面(M312)」に登録
	Eメール送信画面	「Eメール送信画面(M313)」に登録
	Eメール受信画面	「Eメール受信画面(M314)」に登録
	オープンエミーロ	「オープンエミーロ(M36)」に登録
	プロフィール画像	プロフィールに画像／ムービーを登録 ▶ **P.53**「新規登録」
	記念日画像	画像を選択して記念日を新規登録、または登録されている記念日の画像を上書登録 • 「上書登録」を選択すると、記念日を選択する画面が表示されます。「記念日の新規登録」(▶ P.274)をご参照ください。
待受ショートカット		ユーザー設定アイコンに登録 • フォルダ一覧画面のサブメニューで「登録」を選択した場合は、フォルダがユーザー設定アイコンに登録されます。
メインメニュー		メインメニューのアイコンに登録
メモ帳		メモ帳にテキスト(TXT)の内容を登録 • メモ帳1件分として全角512／半角1,024文字を超えた文字は、登録されません。
アドレス帳一件登録		内容表示中のアドレス帳(vCardデータ)の内容をアドレス帳に登録
アドレス帳一括登録		アドレス帳(vCardデータ)の内容をすべてアドレス帳に登録
カレンダー一件登録		内容表示中のスケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)の内容をスケジュールまたはタスクリストに登録
カレンダー一括登録		スケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)の内容をすべてスケジュールまたはタスクリストに登録
ダウンロード辞書		辞書データを「ダウンロード辞書(M527)」に登録

お知らせ

• 画像を登録する場合は、登録先選択メニューを選択後、画像の表示部分を選択する画面が表示される場合があります。✥で画像の表示部分を選択して●を押します。

■ GPS情報が付加された画像／ムービーの登録

1 登録先選択画面の表示

GPS情報付加データの登録先選択画面が表示されます。

2

データのみ	「登録」(▶ P.135)の操作 2 以降の操作を行う
GPS情報のみ データ+GPS情報	GPS情報のみまたはGPS情報と画像／ムービーを登録 [アドレス帳]／[プロフィール] ▶ **P.46**「プロフィールの編集」 ▶ **P.53**「新規登録」 ▶ **P.54**「他の機能からのアドレス帳登録」

データの利用

Eメールへ添付

1 データ一覧画面（▶ P.129）→ ⊞（サブメニュー）→［Eメールへ添付］

選択したデータを添付したEメール作成画面が表示されます。
▶ **P.61**「新規作成」

GPS情報が付加されたデータを選択した場合

2

データのみ	選択したデータを添付したEメール作成画面を表示
GPS情報のみ	GPS情報がEメール本文に入力されたEメール作成画面を表示
データ+GPS情報	データを添付してGPS情報が本文に入力されたEメール作成画面を表示

テキスト（TXT）データを選択した場合

2

本文引用	テキスト（TXT）データの内容をEメールの本文に引用 • 全角5,000／半角10,000文字を超えるテキストの場合、全角5,000／半角10,000文字を超えた部分は削除されます。
添付ファイル	テキスト（TXT）データを添付

お知らせ

- microSDメモリカード内のデータフォルダのデータを添付する場合は、確認メッセージが表示されます。
  「コピーして添付」を選択すると、データが本体内のデータフォルダにコピーされ、データを添付したEメール作成画面が表示されます。「コピーしない」を選択すると、Eメールを作成できません。
  ※操作2で「GPS情報のみ」「本文引用」を選択した場合は、確認メッセージは表示されず、Eメールを作成できます。

GPS情報付加

すでにGPS情報が付加されている画像またはムービーを選択した場合は、GPS情報が更新されます。また、付加されているGPS情報を削除することもできます。

1 データ一覧画面（▶ P.129）→ ⊞（サブメニュー）→［編集］→［GPS情報付加］

2

付加する	▶ **P.208**「他の機能でのGPS情報付加」
付加しない	GPS情報をデータから削除

お知らせ

- 著作権が設定されている画像／ムービーには、GPS情報は付加できません。
- 画像／ムービーによっては、GPS情報を付加できない場合があります。

画像変換

1 データ一覧画面（▶ P.129）→フォトを選択→ ⊞（サブメニュー）→［編集］→［画像変換］

画像変換メニューが表示されます。

お知らせ

- 画像によっては編集すると、画質が劣化することがあります。
- W42H以外で撮影した画像は、加工・変換できない場合があります。
- 著作権が設定されている画像は編集できません。
- 録画モードが「メールモード」のムービーを静止画保存した画像は、画像変換できません。
- GPS情報が付加された画像を編集した場合、編集後に保存された画像にもGPS情報は付加されます。
- 画像変換で編集できる画像の種類については、「付録」の「編集できる画像の一覧」（▶ P.341）をご参照ください。
- 画像変換を行った画像は、元の画像と同じフォルダに新たな画像として保存されます。
  画像のタイトルは、「元の画像のタイトル+4桁の連番」となります。
  ※ただし、microSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」の画像を画像変換する場合で、変換後の画像が「壁紙 240×320」以下のサイズになる場合は「グラフィック」フォルダに保存されます。
- 画像の編集中に、保存しないまま約5分間何も操作しないと、編集中の画像を破棄して画像変換メニューに戻ります。

- microSDメモリカードに保存した画像からフレーム、スタンプを作成した場合を含め、作成したすべてのフレーム、スタンプは本体内のデータフォルダの「フレーム」「スタンプ」フォルダに新規保存されます。
- VGA(640×480)(480×640)、SXGA(1280×960)(960×1280)、UXGA(1600×1200)(1200×1600)サイズの画像は、ズームして部分的に切り出すことができます。
  (アプリ)(－):ズームアウト　(田)(＋):ズームイン　(ペア):縦と横を切り替え

回転

撮影した画像を左右に90度ずつ回転します。

1 画像変換メニュー(▶P.137「画像変換」の操作1)→[回転]

2 (アプリ)(左)／(田)(右)

この操作を繰り返すと連続して90度ずつ回転できます。

3 ●(保存)

切り出し

切り出しメニューで選択できる項目と編集画像サイズの関係については、「付録」の「切り出しメニュー」(▶P.342)をご参照ください。

1 画像変換メニュー(▶P.137「画像変換」の操作1)→[切り出し]

切り出しメニューが表示されます。

2 切り出しサイズを選択→●

(十字キー):切り出し位置を変更

3 (十字キー)で切り出す位置を選択→●(保存)

リサイズ

リサイズメニューで選択できる項目と編集画像サイズの関係については「付録」の「リサイズメニュー」(▶P.342)をご参照ください。

1 画像変換メニュー(▶P.137「画像変換」の操作1)→[リサイズ]

リサイズメニューが表示されます。

「ケータイ 120×160」サイズに変更する場合

2 [ケータイ(120×160)]→●(保存)

スタンプ作成

作成したスタンプは、他のスタンプ同様に「画像効果(フォト)」の「スタンプ合成(フォト)」(▶P.125)で使うことができます。

1 画像変換メニュー(▶P.137「画像変換」の操作1)→[スタンプ作成]

(1):スタンプの枠を□→○→☆→♡→(吹き出し)に切り替え
(2):スタンプのサイズを横30×縦30ドット→横50×縦50ドット→横100×縦100ドットに切り替え

2 (十字キー)で切り出す位置を選択→●(保存)

データフォルダ

フレーム作成

作成したフレームは、他のフレーム同様に「画像効果(フォト)」の「フレーム合成(フォト)」(▶P.125)で使うことができます。

1 画像変換メニュー(▶P.137「画像変換」の操作1)→[フレーム作成]

1:フレームの枠を○→□→♡に切り替え

◈:切り取り位置を変更

※「壁紙 240×320」サイズの画像の場合、切り取り位置を変更することはできません。

2 ●(保存)

合成画像作成

撮影した2つの画像のそれぞれ一部を切り取って、上下または左右に並べて合成します。

1 画像変換メニュー(▶P.137「画像変換」の操作1)→[合成画像作成]

1:合成の方法(上下を合成/左右を合成)を切り替え

⌒:縦と横を切り替え(「壁紙 240×320」は切り替えできません)

2 ◈で位置を選択

3 ●→●(確定)→◈でフォルダ/サブフォルダを選択→●(詳細)

合成可能な画像の一覧が表示されます。

microSDメモリカードがセットされている場合、アプリ(microSD)を押すとmicroSDメモリカード内の画像を選択できます。

4 ◈でフォトを選択

アプリ(表示):画像を表示　　㊂(サムネイル/リスト):画像の一覧の表示方法を切り替え

5 ●→◈で合成する位置を選択→●(保存)

■ **お知らせ**

- 合成した画像は、「壁紙 240×320」サイズになります。

ビジネス補正

駅の時刻表など四角い被写体の輪郭を指定して、四角く切り出して保存できます。

1 画像変換メニュー(▶P.137「画像変換」の操作1)→[ビジネス補正]

以降の操作は「ビジネス撮影(フォト)」(▶P.112)の操作4以降をご参照ください。

■ **お知らせ**

- W42H以外で撮影した画像の場合、正しく補正できないことがあります。
- ビジネス補正をするときには、撮影サイズをVGAサイズ以上に設定して撮影した画像を使用すると、補正後の画像をきれいに保存できます。

ムービー変換

1 データ一覧画面(▶P.129)→ムービーを選択→㊂(サブメニュー)→[編集]→[ムービー変換]

ムービー変換メニューが表示されます。

■ **お知らせ**

- W42H以外で録画したムービーは、「ムービー変換」で編集できません。
- ムービー変換を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。ムービーのタイトルは、「元のムービーのタイトル+4桁の連番」となります。

トリミング

1 ムービー変換メニュー（▶P.139「ムービー変換」の操作1）→［トリミング］

トリミングの始点を、ムービーの先頭にする場合は、(アプリ)（始点）を押します。

2 ●（再生）

ムービーが再生されます。

3 (アプリ)（始点）

トリミングの始点が設定され、それ以降のムービーを再生します。
●（再生／II）を押すたびに録画したムービーを再生／一時停止します。
1:スロー再生（再生の一時停止中はコマ送り、スロー再生中に◀を押してスロー巻戻し）
▶／▶（2回）：早送り／高速で早送り（早送り中に◀でスロー再生）
◀／◀（2回）：巻戻し／高速で巻戻し（巻戻し中に▶でスロー巻戻し）
※始点より前に巻き戻すことはできません。

4 (アプリ)（終点）

トリミングするムービーの終点が設定されます。
●(再生)：トリミング後のムービーを再生

5 (田)（保存）

■ **お知らせ**

- 始点と終点の選択位置によっては、選択した位置より約2秒手前でムービーがトリミングされる場合があります。

結合

最大5件のムービーを1つにつなぐことができます。

1 ムービー変換メニュー（▶P.139「ムービー変換」の操作1）→［結合］

2 ✥でムービーを選択→●（選択）

●(選択)を押すと、最大4件のムービーを選択できます。
選択したムービーには2～5と表示されます。
選択済みのムービーを選択して●(解除)を押すと、選択を解除できます。
※ムービーの結合を行えるのは、同じ録画サイズのムービーのみです。
（違う録画サイズのムービーは表示されません。）
※データ一覧画面で最初に選択したムービーには1と🔒が表示され、変更できません。
※☒が表示されたムービーは選択できません。

3 (田)（確定）

●(再生)：結合後のムービーを再生

4 (田)（保存）

■ **お知らせ**

- microSDメモリカード内のムービーは結合できません。本体内データフォルダに移動／コピーしてから結合してください。
- 1番目のムービーに付加されていたGPS情報が、結合後のムービーに付加されます。
  2番目以降のムービーに付加されていたGPS情報は、結合したムービーに付加されません。
- 結合後にテロップの件数が5件以上になった場合は、再生時に5件目以降のテロップも表示されます。
  ただし、改めて「テロップ（ムービー）」（▶P.127）の操作でテロップを編集するときには、5件目以降のテロップは破棄されます。
- 録画サイズが「標準S」「標準M」のムービーを結合した場合、結合後のムービーに表示されるテロップの背景色は、すべて1番目のムービーの背景色となります。
- 録画モードが「メールモード」のムービーでも、結合後はEメールで送信できない場合があります。

Eメール用データ変換

録画サイズが「高品質M」「高品質L」「QVGA（ビデオモード）」のムービーをEメールに添付可能なサイズに変換できます。

1 ムービー変換メニュー（▶P.139「ムービー変換」の操作1）→［Eメール用データ変換］

録画サイズが「QVGA（ビデオモード）」の場合

2

標準S（メール用）	送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横96×縦80ドットに縮小
標準M（メール用）／高品質M（メール用）	送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横128×縦96ドットに縮小
高品質L（メール用）	送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横176×縦144ドットに縮小

3 ●（再生）

(ｱﾌﾟﾘ)（始点）を押すとトリミングの始点が設定され、それ以降のムービーを再生します。「トリミング」（▶P.140）の操作3～4を参照してムービーをトリミングします。

4 (田)（保存）

■ **お知らせ**

- 録画サイズが「高品質M」「高品質L」の変換サイズは、「標準S（メール用）」／「標準M（メール用）」（操作2参照）から選択します。

データ利用のその他の機能

データの加工･編集機能として、データの種類により次の機能を呼び出すことができます。

1 データ一覧画面（▶P.129）→(田)（サブメニュー）

2

EZwebで接続		リンク情報が含まれている場合に「接続する」を選択してサイトを表示
削除		▶**P.34**「データの削除」
EZナビウォーク		GPS情報付加データを選択時／再生中に表示 ▶**P.191**「EZナビウォークの利用」
編集	画像効果	▶**P.124**「画像効果（フォト）」
	ムービー効果	▶**P.126**「ムービー効果（ムービー）」
	着うたフル編集	着うたフル® のデータを選択時に表示 ▶**P.174**「着うた保存」／「静止画保存」
	テンプレート編集	「テンプレート」サブフォルダ内のデータを選択時／再生中に表示 ▶**P.284**「フォトミキサー」
情報	楽曲詳細表示	着うたフル®、LISMO Music Storeで購入した着うたフル®、CD読み込みデータのデータを選択時に表示 ▶**P.175**「楽曲詳細表示」

■ **お知らせ**

- データの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。
- LISMO Music Storeで購入した着うたフル®の選択時に「着うたフル編集」が選択できる場合もあります。
- 「Eメールフォルダ」のデータ一覧画面／内容表示画面でのサブメニューについては「microSD／データフォルダ内でのEメール操作」（▶P.79）をご参照ください。
- 「PCドキュメント」フォルダ内のデータ表示中のメニューについては「PCドキュメントのメニューの利用」（▶P.249）をご参照ください。

データの管理

■ **お知らせ**

- データ／フォルダの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

本体内移動

データフォルダの各フォルダに保存されたデータは、移動可能な範囲で他のフォルダへ移すことができます。

1 **データ一覧画面(▶ P.129)→ⓜ(サブメニュー)→[移動／コピー]→[本体内移動]**

2

1件移動	データ一覧画面で選択中のデータを移動
選択移動	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動 **データを選択→●(選択)→ⓜ(移動)** • 複数データの選択方法については、「データの複数選択」(▶ P.35)をご参照ください。
全件移動	表示中のフォルダ内の全データを移動

3

ユーザーフォルダ	すべてのデータ(ただし、移動可能なデータのみ)をサブフォルダに移動 • サブフォルダ一覧画面でⓜ(新規)を押すと、サブフォルダを作成して移動できます。 • 移動先に「ロックフォルダ」を選択した場合は、ロックNo.を入力すると、移動されます。
ムービーフォルダ／フォトフォルダ／ボイスフォルダ	日付サブフォルダに移動 • 日付サブフォルダがない場合、または日付サブフォルダの選択画面でⓜ(新規)を押すと、日付サブフォルダを作成して移動できます。
(データの種類に応じたフォルダ)	データの種類に応じて表示されたフォルダに移動 • データの種類とフォルダの関係は、「各フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」(▶ P.130)をご参照ください。
元フォルダ	移動前のフォルダ／サブフォルダに移動 • 移動先の「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「ボイスフォルダ」に元の日付サブフォルダ(登録日のサブフォルダ)がない場合、日付サブフォルダが自動的に作成され移動します。 • 移動対象であるデータの元フォルダがmicroSDメモリカード内のフォルダの場合でも、microSDメモリカード内にデータは移動されません。

※移動可能なフォルダのみが、データの種類に応じて表示されます。

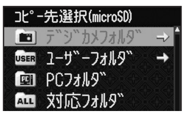
■ **お知らせ**

- データの移動を実行しているときに着信などがあった場合には、データの移動は中断されます。
- 「選択移動」や「全件移動」で種類の異なる複数のデータを移動対象にした場合、移動先選択画面には、移動対象であるすべてのデータが移動できるフォルダのみ表示されます。
- データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中にⓜ(サブメニュー)→[本体内移動]と操作すると、1件移動となり、移動先選択画面が表示されます。
- 「着うたフル」「プレイリスト」「PCデータ」「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」「辞書」フォルダのデータは、移動できません。
- フォトミキサーのテンプレートを対応フォルダから「ユーザーフォルダ」に移動すると、アクセサリのフォトミキサーから利用できなくなります。

microSDへ移動／コピー

本体データフォルダ内のデータをmicroSDメモリカードへ移動／コピーできます。

1 **データ一覧画面(▶ P.129)→ⓜ(サブメニュー)→[移動／コピー]→[microSDへ移動]／[microSDへコピー]**



2

1件移動／コピー	データ一覧画面で選択中のデータを移動／コピー
選択移動／コピー	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動／コピー データ選択→●（選択）→ⓜ（移動）／ⓜ（コピー） • 複数データの選択方法については、「データの複数選択」（▶P.35）をご参照ください。
全件移動／コピー	表示中のフォルダ内の全データを移動／コピー • 「全件移動」の際にはロックNo.の入力が必要になります。

3

デジカメフォルダ	microSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」に移動／コピー
ユーザーフォルダ	サブフォルダに移動／コピー • サブフォルダ一覧画面でⓜ（新規）を押すと、サブフォルダを作成して移動／コピーできます。
PCフォルダ	microSDメモリカード内の「PCフォルダ」に移動／コピー
対応フォルダ	移動／コピー可能なフォルダに移動／コピー • データの種類と対応フォルダの関係は、「各フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」（▶P.130）をご参照ください。

お知らせ

- 著作権が設定されているデータを、microSDメモリカードに移動／コピーすることはできません。ただし、著作権保護機能対応データの場合は、移動できます。 ▶**P.151**「著作権保護が設定されたデータの暗号化について」
- au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権保護機能対応データを、microSDメモリカードに移動することはできません。
- 辞書データ、Flash®データ、メニュー用Flash®、BMP画像、着Flash、ダウンロード未完了の着うたフル®のデータ、不明なデータ、「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」内のデータは、microSDメモリカードに移動／コピーできません。
- データの移動／コピーを実行しているときに着信などがあった場合には、データの移動／コピーは中断されます。
- 移動／コピー先選択画面で選択できるのは、データの種類に応じた移動／コピーが可能なフォルダのみになります。移動／コピーできないフォルダは、選択できません。
- データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中にⓜ（サブメニュー）→[microSDへ移動]／[microSDへコピー]と操作すると、1件移動／コピーとなり、移動／コピー先選択画面が表示されます。

■ データの移動／コピーが可能なmicroSDメモリカード内のフォルダ

データの種類	移動／コピー可能なフォルダ
自作の VGA画像／SXGA画像／UXGA画像	「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」、対応フォルダ（「フォトフォルダ」）
自作以外の VGA画像／SXGA画像／UXGA画像	「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」、対応フォルダ（「グラフィック」フォルダ） • 「デジカメフォルダ」に移動／コピーできない画像もあります（Exifの管理情報が画像に含まれない場合など）。
上記以外のデータ	「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」、対応フォルダ • データの種類と対応フォルダの関係については、「各フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」（▶P.130）をご参照ください。

赤外線送信

選択しているデータを「赤外線送信」（▶P.234）できます。

1 **データ一覧画面（▶P.129）→ⓜ（サブメニュー）→[赤外線送信]→[送信する]／[送信しない]**

お知らせ

- 1MBを超えるデータを赤外線送信することはできません。また、辞書データ、BMPデータ、Flash®／着Flash／メニュー用Flash®データ、「チャンネルボックス」「不明なファイル」フォルダ内のデータ、著作権が設定されたデータは送信できません。
- 電池残量が少なくなると、「赤外線送信」が選択できなくなる場合があります。

タイトル編集

1 データ一覧画面（▶P.129）→ⓜ（サブメニュー）→［編集］→［タイトル編集］→タイトルを編集→●

タイトルは全角20／半角40文字まで入力できます。

■お知らせ

- タイトルを変更しても、データ再生時の再生中や停止中画面には、変更前のタイトルが表示されることがあります。
- データによっては、ⓜ（サブメニュー）→［タイトル編集］と操作する場合があります。
- プレイリストのタイトルをデータフォルダで編集することはできません。プレイリストのタイトル編集については「プレイリストを作成する」（▶P.211）の■**お知らせ** をご参照ください。

ソート

データ一覧画面での並びかたを設定します。

1 データ一覧画面（▶P.129）→ⓜ（サブメニュー）→［検索／ソート］→［ソート］

2

データの種類	データの種類順に表示
登録日付	本体内のデータフォルダに登録した日付順に表示 • microSDメモリカードからデータを移動／コピーした場合は、microSDメモリカードに登録した日付ではなく、本体内のデータフォルダに移動／コピーした日付でソートされます。 • 「登録日付」に設定すると、データの一覧には上から順番に日付の新しいデータが並びます。

■お知らせ

- 種類順に表示する場合は、次の順番で表示されます。
  (1)EZムービー／ムービー（S→M→L→QVGA→その他のムービー） (2)フォト
  (3)ボイス（録音データを含む） (4)着うたフル® (5)ダウンロード未完了の着うたフル®
  (6)プレイリスト (7)LISMO Music Storeで購入した着うたフル®
  (8)CD読み込みデータ (9)メロディ（着Flash→着うた®→SMAFメロディ）
  (10)アニメ&メロディ (11)グラフィック（PNG→BMP→GIF→JPEG→Flash®）
  (12)アニメ (13)カラオケ (14)フォトミキサー（テンプレート→フォトミキサー作品）
  (15)メニュー用Flash® (16)フレーム (17)スタンプ (18)辞書
  (19)アドレス帳（vCardデータ） (20)スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ） (21)テキスト
  (22)マルチパックデータ (23)電子書籍データ (24)PCドキュメント (25)不明なファイル

ファイル名検索

1 データ一覧画面（▶P.129）→ⓜ（サブメニュー）→［検索／ソート］→［ファイル名検索］→ファイル名を入力→●

全角22／半角45文字まで入力できます。
該当するデータが存在する場合は、件数が表示されます。

該当するデータが存在する場合

該当するデータの一覧画面が表示されます。
この画面では、「ソート」と「ファイル名検索」以外の操作を行うことができます。
ⓐ（終了）／メモ/クリアを押すと、検索を終了します。

■お知らせ

- microSDメモリカード内のデータは、検索の対象に含まれません。
- ファイル名の一部を入力することで、該当するファイル名のデータを検索できます。
- 拡張子（.jpgなど）も検索対象になります。

詳細情報

データのサイズや属性などを表示できます。

1 データ一覧画面（▶P.129）→ ⊞（サブメニュー）→［詳細情報］

■ データ詳細情報画面の内容

データよって表示される項目は異なります。

項目	説明
タイトル	データのタイトル
サイズとクラスタ	データのサイズとクラスタ（1クラスタは4,080byte）
保存サイズ	microSDメモリカード上での使用サイズ ※microSDメモリカード内のデータフォルダ／SDビデオフォルダでのみ表示
ファイル名	拡張子を含んだデータ名（「着うた保存」で保存したデータには、拡張子は表示されません。）
データ属性	「カラオケ」「アニメ」などといったデータの属性
登録状況	他機能に登録した場合に表示（待受ショートカットへの登録は、登録状況として表示されません。データによっては登録していない場合「登録なし」、再生専用の場合「再生専用」と表示されます。また、空白で表示される場合もあります。）
著作権	著作権が設定されているデータは「あり」、ないデータは「なし」（着Flash／Flash®／メニュー用Flash®／BMP画像の場合、表示されません。）
メール添付：×	メール添付不可の場合に表示
シリアル転送：×	「データ転送モード（M562）」で転送できない場合に表示
赤外線送信：×	赤外線送信が不可の場合に表示
microSDへ保存：×	microSDメモリカードに保存できない場合に表示
保存日時	データフォルダに保存した日時
（再生専用）	再生専用の場合に表示
販売元	販売元が設定されている場合に表示
権利者	権利者の名前が設定されている場合に表示
作成者	作成者の名前が設定されている場合に表示
再生時間	再生可能時間
再生回数制限	再生回数制限が設定されている場合に表示
再生期限制限	再生期限制限が設定されている場合に表示
再生期間制限	再生期間制限が設定されている場合に表示
編集可否	ムービーのアフレコ、テロップ、GPS情報を編集／更新できる場合は「○」、できない場合は「×」
画像品質	JPEG画像で画像品質情報がある場合に表示
画像サイズ	画像サイズと録画サイズ（ドット）（BMP画像の場合、表示されません。）
GPS情報	GPS情報が付加されている場合に表示。「あり」とGPS情報の確認レベル、測地系／表示（表示方法）／緯度／経度
（フォトミキサー専用）	フォトミキサー専用の場合に表示
編集情報	編集可否、編集可能な画像数、編集可能なメッセージ数、編集後の最大サイズ、編集後のメール添付可否、編集後のシリアル転送可否
辞書名	辞書データに含まれる辞書名
収録語数	辞書データの収録語数
（メインメニュー専用）	メインメニュー専用の場合に表示
（フレーム専用）	フレーム専用の場合に表示
（スタンプ専用）	スタンプ専用の場合に表示
Suspend中ファイルサイズ	ダウンロード未完了の着うたフル®の現状のデータサイズ
ダウンロード完了ファイルサイズ	ダウンロード未完了の着うたフル®におけるダウンロード完了時のデータサイズ

着うたフル®などの販売元／権利者／再生時間は「楽曲詳細表示」（▶P.175）で確認できます。

■ お知らせ
- クラスタ／登録状況／編集可否／画像品質／画像サイズは、microSDメモリカード内のデータフォルダで、データ詳細情報画面を表示した場合、表示されません。
- au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権が設定されたデータの詳細情報について表示内容が制限される場合があります。
- 「ミュージック」フォルダのデータ（プレイリストを除く）を選択した場合は、㊞（サブメニュー）→［情報］→［詳細情報］と操作してください。

フォルダ名編集

ユーザーフォルダ内のサブフォルダ名を編集することができます。

1 フォルダ一覧画面（▶P.129）→「ユーザーフォルダ」を選択→●（詳細）

2 サブフォルダを選択→㊞（サブメニュー）→［フォルダ名編集］→フォルダ名を入力→●

フォルダ名は全角7／半角14文字まで入力できます。

■ お知らせ
- 「全データ」のフォルダ名は変更できません。

フォルダ新規作成

1 フォルダ一覧画面（▶P.129）→「ユーザーフォルダ」を選択→●（詳細）

2 ㊞（サブメニュー）→［フォルダ新規作成］→フォルダ名を入力→●

フォルダ名は全角7／半角14文字まで入力できます。

並び替え

「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダは、自由に並べ替えることができます。

1 フォルダ一覧画面（▶P.129）→「ユーザーフォルダ」を選択→●（詳細）

2 ㊞（サブメニュー）→［並び替え］

「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダの一覧が表示されます。

3 並べ替えるサブフォルダを選択→●（選択）→移動先を選択→●

複数のサブフォルダを並べ替える場合は、操作3を繰り返します。

4 ㊞（確定）

■ お知らせ
- 「全データ」フォルダは、並べ替えることができません。

フォルダ削除

1 フォルダ一覧画面（▶P.129）→㊞（サブメニュー）→［フォルダ削除］

2

1件削除	選択中のフォルダ内のデータをすべて削除 サブフォルダの場合は、サブフォルダを削除 ［削除する］→ロックNo.を入力→● • 「全データ」フォルダ／サブフォルダの「全データ」フォルダ／「ロックフォルダ」／「チャンネルボックス」は1件削除できません。
全件削除	データフォルダ内のすべてのデータを削除 データが保存されていないフォルダを非表示にし、すべてのサブフォルダを削除 ［削除する］→ロックNo.を入力→● • 全件削除を実行しても、「チャンネルボックス」内のデータは削除されません。 • 「ユーザーフォルダ」「ミュージック」「フォトミキサー」フォルダ内のサブフォルダ、または「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「ボイスフォルダ」内の日付サブフォルダを選択して全件削除を実行した場合は、フォルダ内のすべてのデータとサブフォルダ／日付サブフォルダが削除されます。

■お知らせ

- 削除したデータは、削除前の状態に戻すことができません。
- データを削除するまで時間がかかることがあります。
- microSDメモリカード内のデータフォルダのフォルダ一覧画面（▶P.153）のサブメニューで「フォルダ削除」を選択して「全件削除」を実行すると、microSDメモリカード内のデータフォルダのすべてのデータが削除されます。「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」内のすべてのサブフォルダは削除され、「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」以外のフォルダは非表示になります。
  ※「ユーザーフォルダ」「ミュージック」「フォトミキサー」内のサブフォルダを選択した後、「フォルダ削除」を選択して「全件削除」を実行した場合は、「ユーザーフォルダ」「ミュージック」「フォトミキサー」内のすべてのデータとサブフォルダが削除されます。
  ※microSDメモリカードの「SDビデオフォルダ」内のサブフォルダを選択した後、「フォルダ削除」を選択して「全件削除」を実行した場合は、「SDビデオフォルダ」内のすべてのデータとサブフォルダが削除されます。
- microSDメモリカード内の「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダが全件削除されると、削除後に空のサブフォルダ「フォルダ1～5」が自動的に作成されます。

オートプレイ

「フォトフォルダ」「グラフィック」「ムービーフォルダ」「デジカメフォルダ」のサブフォルダ（microSDメモリカード内　▶P.154）では、選択したフォルダ内のデータを連続で再生／表示できます。

1 フォルダ一覧画面（▶P.129）→フォルダを選択→ⓜ（サブメニュー）

2 [ピクチャオートプレイ]／[ムービーオートプレイ]

リピート設定／画像切替時間設定を設定する場合

3 ⓜ（設定）

4

リピート設定	オートプレイをリピートするかどうかを設定 [設定する]／[解除する]
画像切替時間設定	ピクチャオートプレイの画像切替時間を設定 [はやい]／[普通]／[おそい] • 「はやい」は約3秒、「普通」は約6秒、「おそい」は約10秒で画像を切り替えます。

■お知らせ

- 「グラフィック」フォルダでオートプレイの対象となるデータは、静止画（JPEG／GIF／PNG／BMP）となります。

フォルダ使用状況

1 フォルダ一覧画面（▶P.129）→ⓜ（サブメニュー）→[フォルダ使用状況]

■お知らせ

- データフォルダとEZアプリ（BREW®）で保存領域を共有しているため、データフォルダの保存可能容量は、EZアプリ（BREW®）の使用容量により減少します。
- データフォルダとEZアプリ（BREW®）の使用容量は小数点以下を切り捨てて表示しています。そのため1行目に表示された総使用容量と1KBの差が生じる場合があります。
- 表示されたパーセンテージは、最大保存容量に対するデータフォルダとEZアプリ（BREW®）の合計使用容量になります。
- フォルダ使用状況で表示されているデータフォルダの件数には、「ロックフォルダ」内のデータは含まれません。
- チャンネルボックスに登録されているEZチャンネルの番組件数や、「Eメールフォルダ」のEメール件数も表示されます。
- microSDメモリカードがセットされている場合は、ⓐ(microSD)を押すとmicroSDメモリカード内の使用状況が表示されます。
  ▶**P.152**「microSD使用状況表示」

ファイル保存

プロフィール・アドレス帳・スケジュール・タスクリスト・簡単メモ帳・メモ帳の各機能から、それぞれのデータをデータフォルダに保存できます。

■ お知らせ

- microSDメモリカードをセットしている場合のみ、保存先として「microSD」を選択できます。
- プロフィール／簡単メモ帳／メモ帳からファイル保存する場合は、「1件保存」となります。

1 各機能のサブメニュー→［ファイル保存］

1件保存の場合

2 ［1件保存］

3 ［データフォルダ］／［microSD］

4 ［保存する］

データに画像が登録されている場合、[保存する]の代わりに[画像を付加する]／[画像を付加しない]を選択します。

選択保存の場合

2 ［選択保存］→ⓒ／ⓒでデータを選択→●（選択）

選択方法については、「データの複数選択」（▶P.35）をご参照ください。
選択できるデータの件数は10件です。

3 ⓜ（保存）

4 ［データフォルダ］／［microSD］

5 ［保存する］

データに画像が登録されている場合、[保存する]の代わりに[画像を付加する]／[画像を付加しない]を選択します。

■ お知らせ

- プロフィール／アドレス帳／スケジュール／タスクリストの「画像」タブに登録されている画像に著作権が設定されている場合、画像／ムービーを含めたvCard／vCalendarデータの容量が500KBを超える場合、またはBMP画像の場合には、画像を付加して保存できません。
- **プロフィールをコピーして保存する場合**
  - プロフィールはvCardデータとしてコピーして保存されます。
  - プロフィールのファイル名は、名前の登録がある場合は「名前」、ない場合は「電話番号」となります。au ICカードが挿入されていない、またはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている際に、名前と電話番号2の登録がなくEメールアドレス2の登録がある場合は「Eメールアドレス2（"@"の左側の部分）」、Eメールアドレス2の登録がない場合は「アドレスカード」となります。
- **アドレス帳をコピーして保存する場合**
  - アドレス帳は、vCardデータとしてコピーして保存されます。
  - アドレス帳のファイル名は、名前の登録があるときは「名前」、名前がなく電話番号があるときは「電話番号」、どちらもなくEメールアドレスがあるときは「Eメールアドレス（"@"の左側の部分）」、いずれも存在しないときは「アドレスカード」となります。
- **スケジュールをコピーして保存する場合**
  - スケジュールは、vCalendar データとしてコピーして保存されます。
  - ファイル名は、「スケジュールの件名(全角18／半角36文字を超えた部分は切り捨て)+開始日付の月日」となります。なお、件名が登録されていないときは、「スケジュール+開始日付の月日」となります。
- **タスクリストをコピーして保存する場合**
  - タスクリストは、vCalendar データとしてコピーして保存されます。
  - ファイル名は、「タスクリストの内容(全角18／半角36文字を超えた部分は切り捨て)+期限日付の月日」となります。なお、期限日付が登録されていないときは、「タスクリストの内容のみ」となります。
- アドレス帳／スケジュール／タスクリストは、本体内のデータフォルダ、またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「PIM情報」フォルダにコピーして保存されます。

- **簡単メモ帳をコピーして保存する場合**
  - ・簡単メモ帳はtxtデータとしてコピーして保存されます。
  - ・ファイル名は「簡単メモ帳」となります。
- **メモ帳をコピーして保存する場合**
  - ・メモ帳はtxtデータとしてコピーして保存されます。
  - ・ファイル名は「メモ帳+メモ帳No.」となります。
- 簡単メモ帳／メモ帳は、本体内のデータフォルダまたはmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「テキスト」フォルダに保存されます。
- 保存する際にファイル名が同一になるデータがある場合、またはデータフォルダ内に同一のファイル名のデータが存在する場合は、保存するデータのファイル名の末尾に3桁の連番が付加されます。
  なお、文字数がいっぱいで付加できない場合は、末尾の3桁が連番に置き換えられます。

■ データの保存に失敗した場合は

データフォルダの空き容量が足りない場合は、次の操作で不要なデータを削除してください。

データフォルダ内のデータを削除する場合

① ［データフォルダ内削除］→フォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)
　データフォルダ内のデータの一覧が表示されます。

② 削除するデータを選択→●(選択)
　選択方法については、「データの複数選択」(▶P.35)をご参照ください。

③ ㊐(削除)→［削除する］
　選択したデータをすべて削除します。

■ お知らせ

- 「EZアプリ削除」を選択した場合は、EZアプリ(BREW®)を削除します。削除したいEZアプリ(BREW®)を選択してください。
- microSDメモリカードがセットされていると、「microSDへ移動」を選択することができます。「microSDへ移動／コピー」(▶P.96)を参照して、データを移動してください。

microSDメモリカード

W42Hでは、microSDメモリカードを利用できます。
microSDはSDアソシエーションの商標です。

市販品のmicroSDメモリカードをW42H本体にセットすることにより、W42Hのデータフォルダのデータ／Eメール／Cメールを保存できます。またアドレス帳、カレンダー／スケジュール、タスクリスト、EZお気に入りリストの登録内容をmicroSDメモリカードに控えておくことができます。

■ お知らせ

- W42Hには、microSDメモリカードおよびmicroSDアダプタは同梱されていません。
  市販品のmicroSDメモリカードおよびmicroSDアダプタをご購入いただき、ご利用ください。
- microSDメモリカードをご利用になる場合は、W42Hで初期化を行ってください。
  初期化する方法については、「microSDメモリカードの初期化」(▶P.152)をご参照ください。
- 著作権が設定されているデータを、microSDメモリカードに移動やコピーすることはできません。ただし、著作権保護機能対応のデータは移動できます。
  ▶P.151「著作権保護が設定されたデータの暗号化について」
- au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権保護機能対応データを、microSDメモリカードに移動することはできません。
- 辞書データ、Flash®データ、メニュー用Flash®、BMP画像、着Flash、ダウンロード未完了の着うたフル®のデータ、不明なデータ、「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」内のデータは、microSDメモリカードに移動／コピーできません。

取扱上のご注意

記憶内容保持のために

- 読み込み中、書き込み中、再生中、保存中またはmicroSDメモリカードとW42H本体とでデータを移動／コピーしているときに、microSDメモリカードを取り外したり、電池パックを取り外したり、W42H本体や機器の電源を切らないでください。W42H本体やmicroSDメモリカードに記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- W42H本体にmicroSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- microSDメモリカード挿入状態から無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。

故障や破損の防止のために

- W42H本体のmicroSDメモリカードスロットを爪ではじいたり、顔のほうに向けて、取り付け／取り外ししないでください。取り外すときなど強く押し込むと、勢いよく飛び出しますのでご注意ください。
  正しい取り付けかた、取り外しかたをご確認のうえ、ご使用ください。手や指を傷付ける可能性があります。
- 取り付け／取り外し時には、必要以上の力をかけないようにしてください。
- W42H本体のmicroSDメモリカードスロットには、液体・金属体・燃えやすいものなどmicroSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。microSDメモリカードを使用しないときは、キャップをはめてください。
- microSDメモリカードは指定品以外のものを使用した場合は、データの消失や故障の原因となります。指定品についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

microSD メモリカードメーカー	64MB	128MB	256MB	512MB
SanDisk社製	○	○	○	○
ADTEC社製	○	○	○	―

※「○」:動作確認済み　「―」:未確認または未発売　2006年3月現在
なお、動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご覧いただくか、auお客様センターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

- 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

著作権保護が設定されたデータの暗号化について

W42Hには、著作権保護が設定されたデータを暗号化できる機能が備わっています。暗号化の対象となるのは、EZwebまたはau Music Portから取得、あるいはLISMO Music Storeから購入した著作権保護が設定されたデータです。著作権保護が設定されたデータを外部に持ち出すことはできませんが、暗号化することでmicroSDメモリカードに移動することができます。ただし、データの提供者が許可していない場合など、データによっては移動できないこともあります。
暗号化方式の対象データは、次の通りです。再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限のあるデータも含まれます。
.amc　.3g2　.3gp　.kmf　.mmf　.qcp　.hvs　.jpg　.png　.gif　.mqf　.m3f　.tar　.kpl

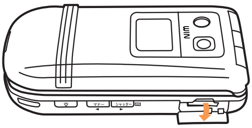
- microSDメモリカードのご利用開始時には、W42Hで初期化を行ってください。
  ▶P.152「microSDメモリカードの初期化」
- データの移動は、microSDメモリカードをW42Hに正しく取り付けてから行ってください。また、データの移動中に、microSDメモリカードを本体から抜かないでください。
- au ICカードを挿入していない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権保護が設定されたデータを暗号化することはできません。
- microSDメモリカードに暗号化して保存された著作権保護が設定されているデータは、同じ電話番号のau電話以外では再生、本体への移動はできません。
- 機種変更などにより別のau電話でお使いになっていたmicroSDメモリカードのデータの場合、暗号化方式の更新が必要な場合があります。暗号化方式の更新については、「ファイル変換」(▶P.153)をご参照ください。
- 著作権保護機能対応データは、データの種類に応じたmicroSDメモリカード内の対応フォルダにのみ移動できます。microSDメモリカード内の「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」には移動できません。
- 暗号化されたデータの場合、メール添付、シリアル転送、赤外線送信を行うことはできません。
- microSDメモリカード内のデータ一覧画面では、著作権保護が設定されているデータに🔑が表示されます。

microSDメモリカードのセットのしかた

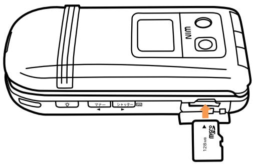
■ お知らせ

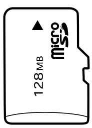
- microSDメモリカードの取り付け／取り外しは、本体の電源を切った状態で行ってください。
- microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
  無理に入れようとすると取り出せなくなったり、破損する恐れがあります。
- microSDメモリカードを取り付け／取り外しする際には、microSDメモリカードの端子面に触れたり、microSDメモリカードを傷付けたりしないようにご注意ください。故障やデータ消失の原因となります。

1 microSDメモリカードスロットのキャップを開ける



2 microSDメモリカードをカチッと音がするまで差し込む





（表面）

microSDメモリカードによっては挿入時にロックしにくいものがあります。挿入時はカチッと音がしていることをご確認ください。

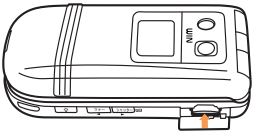
3 microSDメモリカードスロットのキャップを閉じる

microSDメモリカードを本体にセットすると、待受画面に[SD](microSDメモリカードアイコン)が表示されます。

microSDメモリカードの取り外しかた

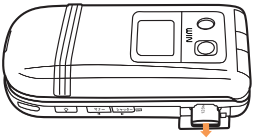
1 microSDメモリカードスロットのキャップを開ける

2 microSDメモリカードを軽く押し込む



軽く押し込むと、microSDメモリカードが少し飛び出てきますので、指を添えておいてください。強く押し込むと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

3 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く



まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。
microSDメモリカードによっては取り外しにくいものがあります。取り外すときはカードの溝に爪をかけるなどして取り外してください。

4 microSDメモリカードスロットのキャップを閉じる

初期化／microSD使用状況表示／ファイル変換

microSDメモリカードの初期化

お知らせ

- microSDメモリカードを初期化すると、microSDメモリカードに保存されているデータはすべて削除されます。初期化の操作は、本当に初期化しても良いかをよく確認してから行ってください。
- microSDメモリカードの初期化は、W42HをACアダプタに接続するか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。
- 他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、W42Hでは正常に使用できない場合があります。W42Hで初期化を行ってください。

1 待受中に●→[microSD]

2 ㊂(サブメニュー)→[初期化]→[初期化する]→ロックNo.を入力→●

microSD使用状況表示

1 待受中に●→[microSD]

2 ㊂(サブメニュー)→[microSD使用状況]

お知らせ

- メモリの一部をmicroSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモリカードに表記されている容量より少なくなっています。
「microSD使用状況」では、実際にご利用いただけるメモリ容量が表示されます。
- SDオーディオデータを削除しても、SDオーディオデータの管理情報がmicroSDメモリカード内に残ることがあります。そのため、削除後でも少量のメモリを使用している場合があります。
- (アプリ)(本体)を押すと、本体内のデータフォルダのフォルダ使用状況が表示されます。
▶**P.147**「フォルダ使用状況」

ファイル変換

機種変更などで別のau電話でお使いになっていたmicroSDメモリカード内のデータフォルダからデータを選択して再生／表示する際に、ファイル変換を促すメッセージが表示される場合があります。ファイル変換を実行すると、暗号化方式を更新します。また、次の操作であらかじめファイル変換することもできます。

1 待受中に●→[microSD]

2 ⓜ(サブメニュー)→[ファイル変換]→[変換する]／[変換しない]

お知らせ

- 電池残量が少ない場合には、ファイル変換を行うことができません。またファイル変換中に電池残量が足りなくなったときは、ファイル変換が中止されます。
- ファイル変換中に次の状態になった場合には、ファイル変換は中止され、中断するまでにファイル変換に成功した件数が表示されます。
  - ・microSDメモリカードの空き容量が不足になった場合
  - ・変換後の保存先フォルダ内の登録可能件数がいっぱいになった場合
- ファイル変換の対象データが多い場合には、変換に時間のかかることがあります。
- W42Hでファイル変換したデータは、別のau電話でお使いになれない場合があります。
- ファイル変換で「変換しない」を選択した場合でも、microSDメモリカード内のデータフォルダから本体内データフォルダにデータを移動し、もう一度microSDメモリカード内にデータを移動すると、別のau電話でデータを利用できないことがあります。
- ムービー／EZムービーの場合、チャプタ再生時にもファイル変換を促すメッセージが表示される場合があります。「変換しない」を選択した場合には、データを再生およびチャプタ再生することはできません。

microSDメモリカード内のデータフォルダ

フォルダ一覧画面とデータ一覧画面の表示

1 待受中に●→[microSD]→[データフォルダ]

フォルダ一覧画面が表示されます。

2 フォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)

データ一覧画面が表示されます。
データを選択して●(再生／表示)を押すと、データを再生／表示できます。
再生／表示方法については、「データの再生／表示」(▶P.131)をご参照ください。

お知らせ

- フォルダ一覧画面でⓐ(本体)を押すと、本体内のデータフォルダを表示できます。
  ⓜ(サブメニュー)→[本体へ切替]と操作しても、本体内のデータフォルダを表示できます。
- microSDメモリカード内のデータフォルダには、「全データ」「メニューフォルダ」「チャンネルボックス」「辞書」「Eメールフォルダ」のフォルダはありません。
- 「ユーザーフォルダ」内に「ロックフォルダ」はありません。
- microSDメモリカード内のデータフォルダでは、データにGPS情報が付加されている場合でも、[GPS](GPS情報アイコン)は表示されません。
- microSDメモリカード内のデータフォルダでは、テキスト(TXT)を表示中に、本文に含まれる電話番号／Eメールアドレス／URLを選択して利用することはできません。
- 「ユーザーフォルダ」内には、あらかじめ「フォルダ1～5」のサブフォルダが用意されています。
- 「ユーザーフォルダ」には、最大100個のサブフォルダを作成できます。
- 「ユーザーフォルダ」内の各サブフォルダには、それぞれ最大1,000件のデータを保存できます。
- 「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」以外の各フォルダには、それぞれ最大1,000件のデータを保存できます。
  ※著作権保護機能対応データが保存されている対応フォルダについては、著作権保護機能対応データ用として、上記以外に最大2,000件保存できます。

■ フォルダ一覧画面で表示されるサブメニュー機能

フォルダの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

項目	参照先	項目	参照先
フォルダ名編集	P.146	情報表示	P.134
フォルダ新規作成	P.146	文字サイズ設定	P.134
ムービーオートプレイ	P.147	フォルダ削除	P.146
ピクチャオートプレイ	P.147	プリント指定	P.156
画像表示設定	P.134	本体へ切替	P.153
ムービー表示設定	P.134		

■ データ一覧画面で表示されるサブメニュー機能

データの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th>説明</th></tr>
<tr><td colspan="2">登録</td><td>データを本体内のデータフォルダに移動して登録
移動する：データを本体内のデータフォルダに移動して登録
以降の操作については、「登録」(▶ P.135)をご参照ください。
移動しない：データを移動しない
• データは、本体内のデータフォルダの対応フォルダに移動されます。
• データ一覧画面や再生／表示中に アプリ (登録)を押しても、登録できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">一括登録</td><td>アドレス帳(vCardデータ)／スケジュール·タスクリスト(vCalendarデータ)の内容をすべてアドレス帳、カレンダー／スケジュールまたはタスクリストに登録</td></tr>
<tr><td rowspan="4">移動
／コピー</td><td>microSD内移動</td><td rowspan="2">microSDメモリカード内の「データフォルダ」の他フォルダ、PCフォルダへデータを移動／コピー
• 移動／コピー方法については、「microSDへ移動／コピー」(▶ P.142)をご参照ください。</td></tr>
<tr><td>microSD内コピー</td></tr>
<tr><td>本体へ移動</td><td rowspan="2">本体内のデータフォルダへデータを移動／コピー
• 移動／コピーの方法については、「microSDへ移動／コピー」(▶ P.142)をご参照ください。
• データを移動可能なフォルダについては、「■ データの移動／コピーが可能なフォルダ」(▶ P.155)をご参照ください。</td></tr>
<tr><td>本体へコピー</td></tr>
<tr><td colspan="2">EZwebで接続</td><td>リンク情報が含まれている場合に「接続する」を選択してサイトを表示</td></tr>
<tr><td colspan="2">チャプタ</td><td>ムービー、EZムービー、SDビデオのデータを最大9分割して表示し、選択した位置から再生
• 選択したチャプタから後のチャプタは連続して再生されます。
• 再生制限があるデータは、チャプタ再生できません。</td></tr>
</table>

項目	参照先	項目	参照先	項目	参照先
着うたフル編集	P.174	ムービー変換	P.139	タイトル編集	P.144
削除	P.34	画像表示設定	P.134	楽曲詳細表示	P.175
Eメールへ添付	P.137	ムービー表示設定	P.134	赤外線送信	P.143
画像効果	P.124	情報表示	P.134	詳細情報	P.145
画像変換	P.137	文字サイズ設定	P.134		

■ 表示中／再生中／一時停止中／再生停止中にのみ表示されるサブメニュー機能

項目	説明
アドレス帳へ登録	内容表示中のアドレス帳(vCardデータ)の内容をアドレス帳に登録
カレンダーへ登録	内容表示中のスケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)の内容をスケジュールまたはタスクリストに登録

項目	参照先	項目	参照先
本文コピー	P.80	クォリティ設定	P.132
テキスト文字サイズ設定	P.133	区間リピート	P.133
静止画保存	P.175	オールリピート	P.133
全画面	P.132		

■ データの移動／コピーが可能なフォルダ

データの種類	移動／コピー先	移動／コピー可能なフォルダ
自作のVGA画像／SXGA画像／UXGA画像	microSDメモリカード	「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」、対応フォルダ(「フォトフォルダ」)
	本体内のデータフォルダ	「ユーザーフォルダ」、対応フォルダ(「フォトフォルダ」)
自作以外のVGA 画像／SXGA 画像／UXGA画像	microSDメモリカード	「デジカメフォルダ」「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」、対応フォルダ(「グラフィック」フォルダ) • 「デジカメフォルダ」に移動／コピーできない画像もあります(Exifの管理情報が画像に含まれない場合など)。
	本体内のデータフォルダ	「ユーザーフォルダ」、対応フォルダ(「グラフィック」フォルダ)
上記以外のデータ	microSDメモリカード	「ユーザーフォルダ」、対応フォルダ、「PCフォルダ」 • データの種類と対応フォルダの関係については、「各フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」(▶P.130)をご参照ください。
	本体内のデータフォルダ	「ユーザーフォルダ」、対応フォルダ • microSDメモリカード内データフォルダの「不明なファイル」フォルダ内のデータは、本体内データフォルダに移動／コピーできません。

デジカメフォルダ

microSDメモリカードを本体にセットした状態で、フォトの撮影サイズを「VGA 640×480」「SXGA 1280×960」「UXGA 1600×1200」に設定して撮影すると、撮影した画像は「デジカメフォルダ」のサブフォルダに保存されます。

■ DCF規格について

microSDメモリカードの「デジカメフォルダ」に保存されるデータは、DCF(Design rule for Camera File system)規格に準拠した方法で保存されます。
「デジカメフォルダ」には、フォトを保存する際、自動的に連番のフォルダが作成されます。フォルダは最大900個作成されます。フォルダ名は「100～999までの3桁の連番+KHI37」となります。
各フォルダには、最大9,999番までのファイルが保存されます。保存されるフォトのファイル名は「HI37+0001～9999までの4桁の連番.jpg」となります。
DCF規格対応の機器(デジタルカメラやプリンターなど)の間で互換性があるため、「デジカメフォルダ」に保存されたデータをDCF規格対応のデジタルカメラで見たり、DCF規格対応のプリンターで印刷したりすることができます。

デジカメフォルダの表示

1 待受中に●→[microSD]→[データフォルダ]

2 「デジカメフォルダ」を選択→●(詳細)

サブフォルダ一覧画面が表示されます。

3 サブフォルダを選択→●(詳細)

データ一覧画面が表示されます。
✥で画像を選択して●(表示)を押すと、画像を表示できます。



《サブフォルダ一覧画面》



《データ一覧画面》

■ **お知らせ**

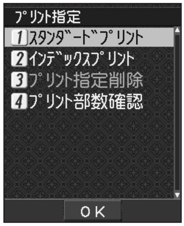
- 「デジカメフォルダ」のデータ一覧画面は、常にサムネイル表示され、リスト表示にはできません。
- 「デジカメフォルダ」のサブフォルダ名は、変更できません。
- 「デジカメフォルダ」のデータ一覧画面では、選択した画像のタイトルではなく、撮影日時／画像サイズが表示されます。

プリント指定

デジカメフォルダ内の画像をDPOF対応のプリンターやDPOF対応のDPEショップで印刷するための設定(スタンダードプリント／インデックスプリント)を行います。
設定によりDPOF(Digital Print Order Format)に準拠してmicroSDメモリカードに保存されます。DPOF対応のプリンターやDPEショップでプリントできます。ただし、プリンターによっては対応していない機能もあります。

1 データフォルダのフォルダ一覧画面(▶P.129)で「デジカメフォルダ」を選択／デジカメフォルダのサブフォルダ一覧画面(▶P.156)→㊥(サブメニュー)→[プリント指定]

microSDメニューからも選択できます。



《プリント指定画面》

2

スタンダードプリント	▶**P.156**「スタンダードプリント」
インデックスプリント	▶**P.157**「インデックスプリント」
プリント指定削除	プリント指定がある場合に表示され、指定内容を削除
プリント部数確認	スタンダードプリント、インデックスプリントそれぞれの指定内容による印刷部数を表示

■ スタンダードプリント

印刷画像の選択(画像選択／全画像)の後、画像の印刷部数、日付印刷の有無を指定します。

1 プリント指定画面(▶P.156)→[スタンダードプリント]

印刷する画像を指定する場合

2 [画像選択]→フォルダを選択→●(詳細)

3 ✥で画像を選択→●(選択)

最大100件まで選択できます。

4 ㊥(サブメニュー)→[設定]

5

印刷部数	0～999で指定(初期値:1)
日付設定	設定する／設定しない(初期値:設定しない)

6 ㊥(確定)→(ｱﾌﾟﾘ)(完了)

すべての画像を印刷する場合

2 [全画像]→印刷部数と日付設定を設定→㊥(確定)

■ インデックスプリント

データ一覧画面で印刷画像を選択、画像の印刷部数、日付印刷の有無を指定します。指定内容は選択した画像すべてに反映されます。

1 **プリント指定画面（▶P.156）→[インデックスプリント]**

2 **フォルダを選択→●（詳細）→✥で画像を選択→●（選択）→⊞（サブメニュー）→[設定]**

3 **項目を設定**

「スタンダードプリント」（▶P.156）の操作5の選択項目をご参照ください。

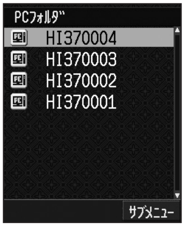
4 **印刷部数と日付設定を設定→⊞（確定）→(アプリ)（完了）**

PCフォルダ

「PCフォルダ」は、microSDメモリカードを利用してパソコンなどの外部機器とデータを交換するためのフォルダです。
外部機器に移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、パソコンなど外部機器を操作して取り出してください。

1 **待受中に●→[microSD]→[PCフォルダ]**

データ一覧画面が表示されます。



《データ一覧画面》

2 **⊞（サブメニュー）**

3

自動振分	▶**P.157**「自動振分」
削除	▶**P.34**「データの削除」
文字サイズ設定	データ一覧画面を表示する際の文字サイズを設定 [大]／[中] • 「データフォルダ文字（M336）」でも設定できます。

■ お知らせ

- お買い上げ時や、microSDメモリカードを初期化した後で「PCフォルダ」を表示しようとすると、「PCフォルダ」を作成するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  「作成する」を選択すると、「PCフォルダ」が作成されます。
- 「PCフォルダ」のデータ一覧画面は、常にリスト表示され、サムネイル表示にはできません。
- microSDメモリカードをパソコンなどの外部機器で参照した際、「PCフォルダ」に該当するフォルダは、PRIVATE¥AU_INOUTです。
- microSDメモリカード内のPRIVATE¥AU_INOUT以外のフォルダ／データをパソコンなどの外部機器で操作すると、W42HでのmicroSDメモリカードのご利用に不具合が生じる可能性があります。
- パソコンなどの外部機器を利用するとPRIVATE¥AU_INOUTフォルダには1,000件を超えるデータを保存できますが、W42Hで認識できるファイル数は最大1,000件です。

自動振分

選択したデータをmicroSDメモリカード内のデータフォルダのデータの種類に応じたフォルダ（対応フォルダ）に移動します。
データの種類と対応フォルダの関係については、「各フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」（▶P.130）をご参照ください。

1 **PCフォルダのデータ一覧画面（▶P.157）→⊞（サブメニュー）→[自動振分]**

2

1件振分	データ一覧画面で選択したデータを対応フォルダへ移動
選択振分	データを選択して対応フォルダへ移動
全件振分	PCフォルダ内の全データを対応フォルダへ移動

SDオーディオフォルダ

パソコンに保存した音楽データをSD-Audio規格に変換してmicroSDメモリカードへ保存したものを、W42Hで再生できます。
microSDメモリカードに書き込んだ曲の再生は、「SDオーディオフォルダ」または「SDオーディオプレイヤー」(▶P.268)で行います。
「SDオーディオフォルダ」に音楽データ(SD-Audio規格で保存されたAAC形式のデータ)を書き込むには、次の方法があります。

- microSDメモリカードをセットしたW42Hとパソコンを、USBケーブル(試供品)で接続して書き込む
- microSDメモリカードをセットした著作権保護機能に対応したカードリーダー(市販品)とパソコンを接続して書き込む

どちらの場合でもパソコン向けのソフトウェア(市販品)が必要となります。ソフトウェアの操作方法などは、ソフトウェア付属の取扱説明書をご覧ください。
推奨ソフトウェアは、松下製「SD-Jukebox」(市販品)です。詳しくは次のURLをご参照ください。
http://panasonic.jp/support/software/sdjb/index.html

1 待受中に● → [microSD] → [SDオーディオフォルダ]

microSDメモリカードに登録されているSD-Audio規格のデータ一覧が表示されます。
データ一覧画面には、microSDメモリカードに書き込んだ日時、曲名、アーティスト名が表示されます。著作権保護が設定されているデータには🔑が表示されます。



《データ一覧画面》

2 データを選択→●(再生)

●:一時停止/再生 ◇:音量調節
▷:早送り ◁:巻戻し
Ⓔ:次の曲へ ✉:前の曲へ
Ⓜ(サブメニュー):削除(▶P.34)、詳細情報(曲名、アーティスト名、データサイズ、保存日時などを表示)

■お知らせ

- 「SDオーディオフォルダ」のデータ一覧画面は常にリスト表示され、サムネイル表示にはできません。
- 再生できるデータの種類は、「AAC」のデータです。
- データに曲名やアーティスト名の情報が含まれていない場合、データ一覧画面でデータを選択すると、「曲名なし」「アーティスト名なし」と表示されます。また、曲名、アーティスト名は変更できません。
- データ一覧画面でⓂ(サブメニュー)を押すと、「削除」「詳細情報」「情報表示」を選択できます。「削除」は「1件削除」「選択削除」「全件削除」を選択できます。
  詳しい操作は「データの削除」(▶P.34)をご参照ください。
  「情報表示」(▶P.134)では、再生中に表示する情報(アイコン類、経過時間など)の表示/非表示を設定できます。

SDビデオフォルダ

SD-Video規格対応のAV機器(家庭用DVDレコーダーなど)で録画・録音して、microSDメモリカードに保存したASFデータを、W42Hで再生できます。

※推奨機種:DVDレコーダー:DMR-E100H/E200H/E500H(松下製)
テレビ:TH-32LX300/42PX300/32LX500/37PX500(松下製)、LC-26GD1/32GD2(シャープ製)
なお、録画モードによっては再生できない場合があります。

1 待受中に● → [microSD] → [SDビデオフォルダ]

サブフォルダ一覧画面が表示されます。

2 サブフォルダを選択→●(詳細)

データ一覧画面が表示されます。
データ一覧画面でデータを選択して●(再生)を押すと、データを再生できます。

■お知らせ

- 「SDビデオフォルダ」のデータ一覧画面は、常にサムネイル表示され、リスト表示にはできません。
- 「SDビデオフォルダ」のフォルダ名/データのタイトルは、変更できません。



《サブフォルダ一覧画面》



《データ一覧画面》

■ フォルダ一覧画面のサブメニュー機能

項目	参照先	項目	参照先
情報表示	P.134	文字サイズ設定	P.134
ムービー表示設定	P.134	フォルダ削除	P.146

■ データ一覧画面のサブメニュー機能

項目	参照先	項目	参照先
チャプタ	P.132	ムービー表示設定	P.134
削除	P.34	詳細情報	P.145
情報表示	P.134		

バックアップ

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZお気に入りリストの登録内容をmicroSDメモリカードにバックアップして、控えを作成できます。

保存

1 待受中に● → [microSD] → [バックアップ] → [保存]

2

アドレス帳	アドレス帳のすべての内容をバックアップ保存 アドレス帳に登録されている画像について「付加する」／「付加しない」を選択 • 「付加する」を選択した場合、保存できない画像は外して保存する旨のメッセージが表示されます。「継続する」を選択します。 • 著作権が設定されている画像の場合、画像を外して保存されます。
スケジュール／タスクリスト／EZお気に入りリスト	選択した項目をすべてバックアップ保存 • スケジュール／タスクリストを選択すると、画像は保存されない旨のメッセージが表示されます。

3 ロックNo.を入力→●

■ お知らせ

- アドレス帳に登録されているBMP画像、著作権が設定された画像およびムービーは、バックアップできません。
- スケジュール、タスクリストに登録されている画像やムービーは、バックアップできません。

読み込み

バックアップしたデータをアドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZお気に入りリストに上書登録します。

■ お知らせ

- バックアップデータは、上書登録されます。そのため読み込み操作を行う項目にあらかじめ登録されていた内容は、すべて削除されます。
  バックアップデータを読み込む操作は、本当に必要な場合のみ行ってください。

1 待受中に● → [microSD] → [バックアップ] → [読み込み]

2 アドレス帳／スケジュール／タスクリスト／EZお気に入りリストを選択→●（詳細）

3 データを選択→●（読込）

- 操作**2**で「アドレス帳」を選択した場合のみ、データを選んで読み込むと、データに含まれる画像を「読み込む」／「読み込まない」の選択画面が表示されます。

4 [継続する] →ロックNo.を入力→●

削除

1 待受中に● → [microSD] → [バックアップ] → [削除]

2 削除する項目を選択→◉（詳細）→㊐（サブメニュー）→[1件削除]／[選択削除]／[全件削除]

- 削除方法については、「データの削除」（▶P.34）をご参照ください。
- 削除する際にはロックNo.の入力が必要です。

microSDの内容をパソコンで表示

microSDメモリカードの内容をパソコンで確認する方法は2つあります。
microSDメモリカードをW42Hから外して、microSDアダプタにセットしてパソコンのSDメモリカードリーダーで見る方法と、W42HにmicroSDメモリカードを装着したまま付属のUSBケーブル（試供品）でパソコンにつないで外部ディスクとして使う方法（マスストレージ）です。
パソコンでmicroSDメモリカードを選択すると、次のように表示されます。

- リムーバブル ディスク（E）
  - DCIM ―― データフォルダの「デジカメフォルダ」内のデータを保存
  - MISC ―― 「データフォルダ」の「デジカメフォルダ」のプリント指定を保存
  - PRIVATE
    - AU
      - BU ―― バックアップデータを保存
        アドレス帳／スケジュール／タスクリスト／EZお気に入りリストのバックアップデータを保存します。
      - DF ―― データフォルダのデータを保存
      - EF ―― 著作権保護データを保存
      - ML ―― Eメール／Cメールを保存
    - AU–INOUT ―― 「PC フォルダ」内のデータを保存
  - SD–AUDIO ―― 「SDオーディオフォルダ」内のデータを保存
  - SD–VIDEO ―― 「SDビデオフォルダ」内のデータを保存
  - SD–BIND ―― 著作権保護データを保存

お知らせ

- DCIM／MISC／BU／DF／MLフォルダについて
  DCIM／MISC／BU／DF／MLフォルダは、W42Hから操作するためのフォルダです。
  これらのフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作すると、W42Hでデータを正常に表示できなくなる可能性があります。
  これらのフォルダおよび保存されているデータは、パソコンなどで操作しないでください。
- DCIMフォルダ（デジカメフォルダ）について
  DCIMフォルダには、フォトを保存する際、自動的に連番のフォルダが作成されます。フォルダは最大900個作成されます。フォルダ名は「100〜999までの3桁の連番+KHI37」となります。
  各フォルダには、最大9,999番までのファイルが保存されます。保存されるフォトのファイル名は「HI37+0001〜9999までの4桁の連番.jpg」となります。
  ※W42Hで「デジカメフォルダ」を表示した場合、選択したフォトのファイル名ではなく、撮影日時／撮影サイズが表示されます。
- AU_INOUTフォルダ（PCフォルダ）について
  AU_INOUTフォルダは、W42Hとパソコンなどの間で、データをやりとりするためのフォルダです。
  AU_INOUT フォルダに保存されたデータは、W42Hの「PCフォルダ」に表示されます。
  ※W42Hで認識できる「PCフォルダ」内のファイル数は、最大1,000件です。
  ※AU_INOUTフォルダ内には、フォルダを作成しないでください。フォルダを作成しても、W42Hでは表示されません。
- SD_AUDIOフォルダについて
  SD_AUDIOフォルダには、SD-Audio規格に準拠してデータが保存されます。
  このフォルダ以下に保存されたファイルは、他のmicroSDメモリカードにコピーしても再生することはできません。
  フォルダには最大999番までのファイルが保存されます。保存されるデータのファイル名は「AOB+001〜999までの3桁の連番.sa1」となります。
  ※W42Hで「SDオーディオフォルダ」を表示した場合、選択したデータのファイル名ではなく、曲のタイトルおよびアーティスト名が表示されます。
- SD_VIDEOフォルダについて
  SD_VIDEOフォルダには、SD-Video規格対応のAV機器で録画した際に自動的に連番のフォルダが作成されます。
  フォルダは最大4,095個作成されます。フォルダ名は「PRL+001〜FFFまでの3桁の連番」となります。
  各フォルダには最大4,095番までのファイルが保存されます。保存されるデータのファイル名は「MOL+001〜FFFまでの3桁の連番.asf」となります。
  ※W42Hで「SDビデオフォルダ」を表示した場合、選択したデータのファイル名ではなく、データに設定されているタイトルが表示されます。

- EF／SD_BINDフォルダについて
  microSDメモリカードに保存された著作権保護が設定されたデータは、パソコンで見た場合、EFまたはSD_BINDフォルダ以下に保存されています。
  EF／SD_BINDフォルダ以下に保存されたファイルをパソコンで編集、操作した場合、データが消去される、または利用できなくなる恐れがありますのでご注意ください。また、パソコンでの操作に限らず著作権保護データを保存できなくなった場合は、W42HでmicroSDメモリカードの初期化を行うことにより、著作権保護データを保存できるようになる可能性があります。ただし、初期化を行うとmicroSDメモリカードに保存されているデータがすべて削除されますのでご注意ください。

マスストレージモード（M563）

パソコンとW42HをUSBケーブル(試供品)で接続して、ハードディスクと同じように、W42HのmicroSDメモリカード内のデータを読み書きできます。

お知らせ

- あらかじめ「USB接続設定(M564)」を「マスストレージ」または「接続時確認」に設定してください。「USB接続設定(M564)」を「マスストレージ」に設定した場合、操作3のUSB選択モード画面は表示されません。

1 USBケーブル(試供品)をパソコンのUSBポートに接続

パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブル(試供品)を接続してください。

2 待受中のW42HにUSBケーブル(試供品)を接続

「USB接続設定（M564）」を「接続時確認」に設定していた場合

3 USB選択モード画面で［マスストレージモード］

パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、W42HのmicroSDメモリカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。
マスストレージが確立している間、W42Hは電波OFFモードとなります。

4 パソコンとの通信を終了

5 パソコンのタスクバー上にあるハードウェアの取り外しアイコンを選択→「USB大容量記憶装置デバイス」を選択

通信が切断された旨のメッセージが、W42Hに表示されます。

6 W42HからUSBケーブル（試供品）を取り外す

お知らせ

- Windows® XP／2000以外のOSでの動作は、保証していません。
- パソコンとの通信が確立するまでに、時間がかかることがあります。
- パソコンとデータの読み書きをしている間に、microSDメモリカードやUSBケーブル（試供品）を取り外すと、データを破損する恐れがあります。通信中にmicroSDメモリカードおよびUSBケーブル（試供品）を取り外さないでください。
- 通信中に電池パックを取り外さないでください。
- 電池残量には十分ご注意ください。電池残量が少なくなったときは、電池が切れる前に充電するか、通信を終了させてください。パソコンのエラーやデータの破損などの原因となります。
- 接続するときは卓上ホルダに載せて充電した状態で行うことをお勧めします。接続しながら充電する方法については「■マスストレージ接続／データ通信しながら充電する」(▶P.24)をご参照ください。
- W42Hが次の場合にUSBケーブル（試供品）を接続すると、通信モード選択画面は表示されず、通常のデータ通信／転送モードになります。
  ・待受画面以外で接続した場合
  ・「USB接続設定(M564)」が「データ転送」に設定されている場合
  ・電源を入れたときにUSBケーブル（試供品）が接続されていた場合
  ・Eメールのバックグラウンド受信中
- マスストレージモード中は、W42Hでキー操作を行うことはできません。
- ●5 6 3と操作してもマスストレージモードを開始することができます。その場合、USBケーブル（試供品）をW42Hに接続する前に待受画面で●5 6 3を押してください。その後USBケーブル（試供品）の接続を促すメッセージが表示されますので、30秒以内にUSBケーブル（試供品）をW42Hに接続してください。
- マスストレージモード中にアラームの時刻になった場合は、マスストレージモードを継続します。USBケーブル（試供品）をW42Hから取り外してマスストレージモードを終了すると、アラームが鳴ります。

EZweb

EZweb契約要

EZwebについて

EZwebは、携帯電話でインターネットを簡単に楽しめる情報サービスです。

※ EZwebのご利用には、お申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初めに初期設定を行ってください。
初期設定方法については、「準備4.Eメール･EZwebの初期設定を行う」(▶P.25)をご参照ください。

■ EZwebではこんなことができます



- カテゴリ別にサイトを探す
- キーワードでサイトを探す
- EZwebで始まった新しい特集やコンテンツの一覧のご紹介
- 最新ニュースを自動更新でご提供
- ニュース、天気、株価などの最新情報やビジネスに役立つ情報などをご提供
- 天気、地図などの地域別情報をご提供
- ケータイで買えるショッピング情報や、手軽に出品・落札できるオークション情報をご提供
- 暮らしに役立つ情報をご提供
- ゲーム、占い、音楽、書籍などの最新情報や、趣味やエンターテイメントのトレンド情報などをご提供
- auからオススメ情報、オススメサイトのご紹介
- EZwebサービス加入者にプレゼントやおトクな情報を無料でご提供
- EZwebならではの便利で楽しいオススメサービスをご紹介
- 料金確認、各種申し込み、auオンラインマニュアル、auからのお知らせを掲載
- 災害時の安否情報の登録・確認
- 英語版のサイトのご紹介

お知らせ

- EZwebの画面では、レイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
- 画面表示まで、しばらく時間がかかることがあります。
- 「EZweb制限(M435)」が設定されている場合は、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力するか、EZweb制限を解除してください。
- EZトップメニューは表現豊かなアニメーション技術(Flash®)を用いて表示されています。Flash®(フラッシュ)とは、画像やアニメーションを組み合わせた動的なインターフェースを持つ次世代コンテンツです。
- 「添付データ再生設定」(▶P.173)を「再生しない」に設定している場合、EZトップメニューの他、Flash®利用ページが正しく表示されません。
- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。
- EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業･団体の責任に基づき提供させていただいておりますので、ご了承ください。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害については、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このとき、W42Hの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は[電源]を1秒以上長押し(=電源OFF)して、もう一度電源をONにすることで操作可能となります。なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料がかかるものもあります。
- 通話中は、EZwebをご利用になれません。
- EZwebに対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。

■ EZweb専用通信料金について

・通信料は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
詳しい内容については、auホームページもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

・提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料(EZweb専用通信料金)が必要となる場合がありますのでご了承ください。

・着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます（有料情報の場合）。

・「初期設定」以外の接続失敗時には接続料がかかります。

■ ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、W42Hで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にW42H内のメモリに記録して表示します。
これを「ブラウザ履歴(キャッシュ内情報)」といいます。
W42Hのキャッシュ内には常に新しい情報が記録されるため、キャッシュ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。
EZ設定で「ブラウザ履歴クリア設定」（▶P.173）を「自動設定しない」に設定している場合(お買い上げ時は「自動設定しない」)、EZブラウザを起動し、すでに見たことのあるコンテンツを選択したとき、そのコンテンツの情報がW42Hのキャッシュに残っていると、EZサーバに接続せずにキャッシュ内から情報を呼び出します。
また、コンテンツなどの新しい情報がEZサーバ内に入ってきていても、W42Hのキャッシュ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずに、W42Hのキャッシュ内から情報を呼び出してしまう場合があります。
新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」（▶P.164）を行って、W42Hのキャッシュ内情報を消去してから、もう一度見たい情報を選択してください。
また、EZ設定で「ブラウザ履歴クリア設定」（▶P.173）を「自動設定する」に設定すると、ブラウザを起動するときにキャッシュ内情報が消去されます。
なお、前回の情報を表示中に、ブラウザメニューの「ページ更新」（▶P.168）を行うことにより、最新の情報を表示させることもできます。

お知らせ

- EZサーバから情報を送受信すると、料金がかかります（初期設定を除く）。また、エラーとなった場合も料金がかかります。
- 「画像サイズ設定」「文字サイズ設定」「添付データ再生設定」「タイトル表示設定」「タイムアウト設定」（▶P.173）「Set Language（M35）」の変更時や、「モード設定（M533）」でスマートモードへ移行時、またはスマートモードより他のモードへの移行時はキャッシュ内情報が消去されます。
- キャッシュ内情報を表示する場合は、料金はかかりません。
- キャッシュ内情報は、W42Hのキャッシュ範囲を超えると古いものから順番に消去されます。また、情報には有効期限があるため、有効期限に従い自動的に消去されます。
(有効期限は情報によって異なります。)
- 情報によっては、キャッシュ内情報の有無にかかわらず、常にEZサーバから情報を受信して表示するものがあります。
- ブラウジング中は、キーを操作したときの反応が遅くなることがあります。
- EZwebをブラウジング中は、EZ (EZアイコン)が点灯します。



■ SSL／TLSについて

EZwebでは、SSL(Secure Sockets Layer)／TLS(Transport Layer Security)サイトもご利用いただけます。SSL／TLSとは、クレジットカード番号や企業秘密などを盗聴、改ざん、なりすましなどネット上の危険から保護するため、情報を暗号化して送受信できる通信方式です。W42Hでは、EZwebから通常のサイトと同様の操作で、au電話内のルート証明書を利用し、SSL／TLSに対応したサイトを表示すること、およびSecurity Passにより取得した利用者証明書（au証明書）を使ってSecurity Passに対応したサイトを表示することが可能です。

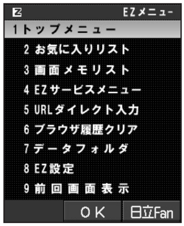
お知らせ

- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security) 通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
  認証会社:Baltimore/VeriSign,Inc./KDDI CORPORATION/GTE Corporation /GeoTrust Inc. /Equifax/Entrust.net /RSA Data Security, Inc.
- SSL／TLS通信を利用するには
  SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の上部にが表示されます。

EZメニュー

1 待受中にⓔ

初めてEZwebやEメールなどをご利用になる際には、EZwebの初期設定（▶P.25）が実行されます。



《EZメニュー》

2

トップメニュー	▶**P.165**「EZトップメニュー」
お気に入りリスト	▶**P.169**「お気に入りリスト」
画面メモリスト	▶**P.172**「画面メモリスト」
EZサービスメニュー	EZサービスメニューからau Music(▶P.209)、EZナビ(▶P.186)、EZチャンネル(▶P.176)、ショッピング&オークション、EZブック(▶P.183)、EZアプリ(▶P.218)、有料サービス情報(▶P.166)をご利用いただけます。
URLダイレクト入力	URLを直接入力してEZwebのページを表示 ▶**P.169**「URLダイレクト入力」
ブラウザ履歴クリア	「クリアする」を選択するとW42Hのメモリ(キャッシュ)に保存されているブラウザの履歴をすべて消去
データフォルダ	データフォルダを表示
EZ設定	▶**P.173**「EZ設定」
前回画面表示	EZwebで前回最後に見た画面をもう一度表示

お知らせ

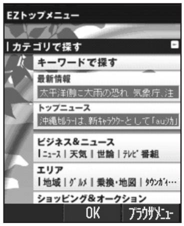
- 「添付データ再生設定」（▶P.173）が「再生しない」に設定されている場合、EZトップメニューの表示は異なります。
- EZメニューでⓜ（日立Fan）を押すと、日立ケイタイFanサイト（日立専用サイト）に接続されます。
  壁紙をダウンロードするなど、W42Hをより楽しく、便利に使える情報が得られます。

EZweb

EZトップメニュー

EZトップメニューから様々なコンテンツにアクセスできます。

コンテンツを見る



《EZトップメニュー》

1 **EZメニュー（▶P.164）→[トップメニュー]**

待受中に●→[EZサービス]→[EZweb]→[トップメニュー]と操作してもEZトップメニューを表示できます。

2 **見たいジャンルを選択→●**

3 **◎でカテゴリを選択→●→◎で情報サイトを選択→●**

◎／[メモ/クリア]：前ページに戻る

◎：履歴に保存されている次ページを表示

◎／[メモ/クリア]（1秒以上長押し）：EZトップメニューに戻る

[電源]：待受画面に戻る
※EZサービスからトップメニューを表示した場合はEZサービスメニューに戻ります。

■ お 知 ら せ

- EZトップメニューで◎／[メモ/クリア]を押すとEZメニューに戻ります。
- ◎／[メモ/クリア]で前画面に戻ることができる場合、画面上部に◁が表示されます。
  ◎でブラウザ履歴に保存されている次の画面を表示できる場合、画面上部に▷が表示されます。
- ブラウジング中に[0]を1秒以上長押しすると、画像（BMP／JPEG／PNG／GIF画像）が拡大表示されます。もう一度[0]を1秒以上長押しすると、元の表示に戻ります。（拡大が適応されるのは120×160ドット未満の解像度の画像のみです）
- 表示しているページ内に電話番号やEメールアドレスがある場合、電話番号を選択して●を押すと電話発信やCメール作成などの機能をご利用できます。また、Eメールアドレスを選択して●を押すとEメール作成画面を表示し、選択したEメールアドレスにメールを送ることができます。

カンタンアクセス

番号を入力するだけで、そのサイトナンバーに該当したコンテンツを表示できます。

1 **待受中に番号を入力→[E]→[接続する]**

EZweb上の音や画像の利用

着信メロディや画像などのデータをダウンロードして楽しむことができます。
EZムービー（動画）を再生することもできます。
EZムービーについては、「EZムービー」（▶P.184）をご参照ください。

1 **表示中のコンテンツからダウンロードするデータを選択→●**

確認メッセージが表示されたら、●（はい）を押すと、ダウンロードが実行されます。

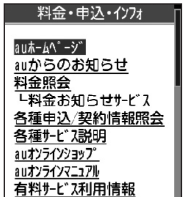
■ お 知 ら せ

- データの大きさによりダウンロードできない場合があります。
- ダウンロードしたメロディによっては、音量が小さくなる場合があります。
- ダウンロードしたアニメデータ、アニメ&メロディデータを再生する場合、正常に再生されないことがあります。
- データフォルダ内のデータは機種変更、故障修理などによるW42Hの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。
- ダウンロードが完了した画面で[アプリ]（再生）を押すと、ダウンロードしたデータを確認（表示／再生など）できます。
- ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。ダウンロードが完了した画面で[田]（移動）を押すと、データフォルダに保存されたデータをmicroSDメモリカードに移動することができます。
  ▶**P.142**「microSDへ移動／コピー」
- ダウンロードしたメロディなどのデータを利用する方法については、「登録」（▶P.135）をご参照ください。

料金・申込・インフォ

ご利用時には暗証番号やEZパスワードの入力が必要です。
▶P.11「ご利用いただく各種暗証番号について」

1 EZトップメニュー(▶P.165)→[料金・申込・インフォ]



《料金・申込・インフォ》

2

auホームページ	各auから耳寄りな情報などをお知らせ
auからのお知らせ	auからの重要なお知らせなどを確認
料金照会	当月ご利用いただいたパケット通信料など(料金は目安)や過去の料金請求額などを確認
各種申込／契約情報照会	料金プランやオプションサービス内容の変更･申込、契約情報の確認
各種サービス説明	料金プランやオプションサービス内容の説明
auオンラインショップ	携帯電話のオプション品を購入、もしくはポイントで交換
auオンラインマニュアル	W42Hの操作方法をご案内
有料サービス利用情報	お客様が入会されているEZweb有料情報サービスの内容を確認 有料情報サービスをご利用の際に必要なEZパスワードやプレミアムEZパスワードの登録･変更　▶P.11「ご利用いただく各種暗証番号について」 • EZサービスメニュー(▶P.164)で「有料サービス情報」を選択しても、「有料サービス利用情報」のページを表示できます。
迷惑メール対策	迷惑メールの対策方法や専用窓口をご案内
お客様の収容サーバ	お客様が収容されているサーバを確認
設定情報	ご自分のEZ番号(お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号)を確認 • 画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、この設定を行うと、サイトがご利用できない場合もありますので、ご注意ください。 • EZアプリ(BREW®)では設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。au.NETを利用される際の接続設定を説明しております。
災害用伝言板(デモ版)	災害時の安否情報を登録･確認する災害用伝言板のデモ
お問い合わせ	お客様センターへの問い合わせ

料金照会サービス

1 料金・申込・インフォ(▶P.166)→[料金照会]

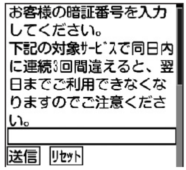
2

料金お知らせサービス	毎月の電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できるサービス
通話料･通信料照会	今月(前日または前々日まで)の概算通話料、パケット通信料、有料コンテンツ利用料、au国際電話通話料を照会できるサービス
ご請求金額照会	ご請求金額の照会(6ヶ月分)と金額の内訳(最新の1ヶ月分)を照会できるサービス
未払い料金照会	前月までの未払い料金を照会できるサービス
料金のお支払	今月のご請求や未払い料金を振込用紙がなくてもお支払いただけます。
累計ポイント照会	auポイントプログラムの現在のポイント数を照会できるサービス
トップメニュー	トップメニューにジャンプ

各種申込サービス

■ **お知らせ**

- 各種申込は、電波状況の良い場所で行ってください。電波状況の悪い場所や、移動中に行うとお申し込みが正しく受け付けられない場合があります。
- 暗証番号の取り扱いには十分ご注意ください。複数のお申し込みを続けて行っているとき、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、すべてのお申し込み内容が無効になります。



1 料金・申込・インフォ(▶P.166)→[各種申込／契約情報照会]

お申し込みをする前には、W42H購入時に記入された暗証番号を入力する必要があります。

▶**P.11**「ご利用いただく各種暗証番号について」

2 ●(入力)→暗証番号を入力→●→[送信]

EZリストの確認

1 料金・申込・インフォ(▶P.166)→[有料サービス利用情報]→[継続利用確認(EZリスト)]

お客様が購入されている有料情報サービスのリストと料金が表示されます。
「EZ有料情報サービスご利用上の注意」を選択して●を押すと、ご利用上の注意が表示されます。
有料情報サービスを選択して●を押すと、有料情報サービスのコンテンツを表示します。

EZパスワードの登録／変更

有料情報サービスのご利用のお申し込み時には、EZパスワードを入力する必要があります。

▶**P.11**「ご利用いただく各種暗証番号について」

はじめて登録する場合

EZパスワードが未登録の場合は、4桁の数字をEZパスワードとして登録します。

1 料金・申込・インフォ(▶P.166)→[有料サービス利用情報]→[EZパスワード登録・変更]

2 [承諾する]→4桁の数字を入力→●→もう一度同じ4桁の数字を入力→●→[OK]

EZパスワードを変更する場合

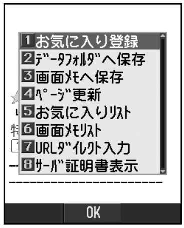
登録済みのEZパスワードの変更ができます。

1 料金・申込・インフォ(▶P.166)→[有料サービス利用情報]→[EZパスワード登録・変更]

2 ●(入力)→EZパスワードを入力→●→[OK]→●(入力)→新しいパスワードを入力→●→●(入力)→もう一度新しいEZパスワードを入力→●→[OK]

ブラウザメニュー

1 コンテンツ表示中に Ⓜ（ブラウザメニュー）



《ブラウザメニュー》

■ **お知らせ**

- ブラウザメニューで「ページ更新」を選択すると、表示しているページの情報を更新できます。
- ブラウザメニューで「サーバ証明書表示」を選択すると、サーバの証明書情報を表示できます。

お気に入りリストへの登録

1 ブラウザメニュー（▶P.168）→［お気に入り登録］→タイトルを選択→●（編集）

2 タイトルを編集→●→URLを選択→●（編集）→URLを編集→●→Ⓜ（登録）

3 フォルダを選択→●

お買い上げ時は「auオススメ」フォルダが表示されています。Ⓜ（新規）を押すとフォルダを作成できます。

▶**P.170**「フォルダの新規作成」

■ **お知らせ**

- コンテンツによっては、お気に入りリストに登録できない場合があります。
- フォルダ名は全角14／半角28文字まで、タイトルは全角50／半角100文字まで、URLは全角512／半角1,024文字まで登録されます。制限を超えた部分は登録されませんのでご注意ください。
- タイトル、URL、フォルダ名を編集しない場合は、操作**2**の画面でⓂ（登録）を押し、操作**3**を行ってください。

表示中の添付データの保存

1 ブラウザメニュー（▶P.168）→［データフォルダへ保存］

保存対象の添付データが表示されます。

（アプリ）（次へ）：保存対象の添付データが複数ある場合は、次の添付データを表示

※データが1つのとき、または保存対象が最後のときは（アプリ）（戻る）になります。

2 ●（保存）

保存対象の添付データが複数ある場合は、◀／［メモ/クリア］で1つ前の画面に戻ります。また、最初に表示した画面で◀／［メモ/クリア］を押すと、ブラウジング画面に戻ります。

「戻る」が表示されている画面で（アプリ）（戻る）を押すと、ブラウジング画面に戻ります。

■ **お知らせ**

- 保存したデータによっては、再生できない場合があります。また、コンテンツによっては、保存できない場合があります。

画面メモへ保存

保存できる最大データ量は150KB、最大件数は20件です。

1 ブラウザメニュー（▶P.168）→［画面メモへ保存］

●（入力）：タイトルを編集

2 ［登録］→●

■ **お知らせ**

- ブラウジング中の情報サイトによっては画面メモへ保存できない場合があります。
- タイトルがないと画面メモリストへの保存ができません。タイトルを入力してください。

URLダイレクト入力

URLを入力して、そのURLのページを表示できます。
EZwebのメニューにないコンテンツにもアクセスできます。

1 EZメニュー(▶P.164)／ブラウザメニュー(▶P.168)→[URLダイレクト入力]

待受中に◉→[EZサービス]→[EZweb]→[URLダイレクト入力]でもURL入力画面を表示できます。

2 ◉(入力)→URLを入力→◉→◉

全角／半角共に1,000文字まで入力できます。

お知らせ

- 「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
- EZwebに対応していないページを閲覧する場合、一部表示されない情報があります。

お気に入りリスト

最大100件のURLをお気に入りリストに登録できます。また、最大9個のフォルダを作成して登録した情報を整理することができます。

お知らせ

- 「auオススメ」フォルダについて
  お買い上げ時、お気に入りリストには「auオススメ」フォルダに「au ShoppingMall」「au Games」「待ちうた」「live earth」「TeamFactory」をご紹介する5件のお気に入りリストが保存されています。
  ※お気に入りリストでご紹介している各コンテンツへの接続には、パケット通信料がかかります。
  また、「auオススメ」フォルダとフォルダ内のお気に入りリストは削除できますが、「メモリリセット(M462)」「オールリセット(M464)」を実行すると、再度お気に入りリストに表示されます。

登録したページの表示

1 EZメニュー(▶P.164)／ブラウザメニュー(▶P.168)→[お気に入りリスト]

お気に入りリストが表示されます。

※フォルダにはタイトルの前に URL が表示されます。

待受中に◉→[EZサービス]→[EZweb]→[お気に入りリスト]と操作しても表示できます。



《お気に入りリスト》

お気に入りのページを表示する場合

2 お気に入りを選択→◉

フォルダを選択した場合は、フォルダ内のお気に入りを選択します。

お知らせ

- お気に入りリストで(アプリ)(ショートカットキー)を押すと、ショートカットキーの一覧画面が表示されます。
  ▶**P.171**「ショートカットキーへのお気に入りの登録」

お気に入りの登録

1 お気に入りリスト（▶P.169）→ⓜ（サブメニュー）→［新規登録］

2 「〈タイトル〉」を選択→●（編集）→タイトルを入力→●→「http://」を選択→●（編集）→URLを入力→●

タイトルには全角50／半角100文字まで、URLには全角512／半角1,024文字まで入力できます。

3 ⓜ（登録）→フォルダを選択→●

お買い上げ時は「auオススメ」フォルダが表示されています。ⓜ（新規）を押すとフォルダを作成できます。

お知らせ

- URLには、あらかじめ「http://」が入力されています。「http://」「https://」を先頭に付けて登録してください。

お気に入りの確認／編集

1 お気に入りリスト（▶P.169）→お気に入りを選択→ⓜ（サブメニュー）→［お気に入り編集］

フォルダ内のお気に入りを確認／編集する場合は、フォルダを選択→●→お気に入りを選択→ⓜ（サブメニュー）→［お気に入り編集］と操作します。編集しない場合は、(ｱﾌﾟﾘ)（キャンセル）を押します。

編集する操作については、「お気に入りの登録」（▶P.170）の操作2以降をご参照ください。

フォルダの新規作成

1 お気に入りリスト（▶P.169）→ⓜ（サブメニュー）→［フォルダ新規作成］

2 フォルダ名を入力→●

フォルダ名は全角14／半角28文字まで入力できます。

お知らせ

- 作成したフォルダの中に、さらにフォルダを作成することはできません。

フォルダ名の変更

1 お気に入りリスト（▶P.169）→フォルダを選択→ⓜ（サブメニュー）→［フォルダ名編集］

2 フォルダ名を編集→●

フォルダ名は全角14／半角28文字まで入力できます。

お気に入りの移動

お気に入りをフォルダの中へ移動します。

1 お気に入りリスト（▶P.169）→お気に入りを選択→ⓜ（サブメニュー）→［移動］

2

1件移動	選択しているお気に入りを移動　移動先フォルダを選択→●
選択移動	お気に入りを選択して移動 移動するデータを選択→●（選択）→ⓜ（移動）→移動先フォルダを選択→● • データの複数選択については、「データの複数選択」（▶P.35）をご参照ください。
全件移動	表示しているフォルダ内のすべてのお気に入りを移動　移動先フォルダを選択→●

EZweb

お気に入り／フォルダの並び替え

1 お気に入りリスト（▶P.169）→お気に入り／フォルダを選択

フォルダ内のお気に入りを並べ替える場合は、フォルダ内のお気に入りを選択してください。

2 ⓜ（サブメニュー）→［並び替え］→並び替えたいお気に入り／フォルダを選択→●（選択）→移動先を選択→●→ⓜ（確定）

お気に入りの赤外線送信

1 お気に入りリスト（▶P.169）→お気に入り／フォルダを選択→ⓜ（サブメニュー）→［赤外線送信］

以降の操作は「赤外線送信」（▶P.234）をご参照ください。

お気に入り／フォルダの削除

1 お気に入りリスト（▶P.169）→お気に入り／フォルダを選択→ⓜ（サブメニュー）

フォルダ内のお気に入りを削除する場合は、フォルダ内のお気に入りを選択してください。

お気に入りを選択した場合

2 ［削除］

3

1件削除	選択しているお気に入りを削除　▶**P.34**「■ 1件削除」
選択削除	お気に入りを選択して削除　▶**P.34**「■ 選択削除」
全件削除	お気に入りリスト内のお気に入りとフォルダをすべて削除 ▶**P.34**「■ 全件削除」 • 操作1でフォルダ内のお気に入りを選択した場合は、フォルダ内のお気に入りのみを全件削除します。

フォルダを選択した場合

2 ［フォルダ削除］

3

1件削除	選択しているフォルダとフォルダ内のお気に入りを削除　▶**P.34**「■ 1件削除」
全件削除	お気に入りリスト内のお気に入りとフォルダをすべて削除　▶**P.34**「■ 全件削除」

4 ロックNo.を入力→●

ショートカットキーへのお気に入りの登録

ショートカットキーにお気に入りを登録すると、ブラウジング中にダイヤルキー（1～9）を1秒以上長押しすることで、登録したコンテンツにアクセスすることができます。

1 お気に入りリスト（▶P.169）→お気に入りを選択→ⓜ（サブメニュー）→［ショートカットキー登録］

2 ショートカットキーを選択→●

■ **お知らせ**

- ショートカットキーに登録したお気に入りを、お気に入りリストから削除すると、ショートカットキーも解除されます。
- ショートカットに登録されたお気に入りにはお気に入りリスト画面でⓈが表示されます。
- お気に入りリスト画面で（アプリ）（ショートカットキー）→ショートカットキーを選択→ⓜ（サブメニュー）→［登録］→お気に入りを選択→●と操作しても、お気に入りをショートカットに登録できます。

EZweb

ショートカットキーに登録したお気に入りの削除

1 **お気に入りリスト(▶P.169)→(アプリ)(ショートカットキー)→(📖)(サブメニュー)→[削除]**

以降の操作については、「データの削除」(▶P.34)をご参照ください。

画面メモリスト

ブラウジング中のページを最大件数20件、最大データ量150KBまで保存しておくことができます。
登録したページは、EZサーバに接続せずに表示できます。
画面メモの登録は、ブラウザメニューの「画面メモへ保存」(▶P.168)で登録できます。
画面メモを表示すると、通常のブラウジングと同様に、表示されたページのリンクから別のコンテンツにアクセスしたり、添付データを再生することができます。

保存したページの表示

1 **EZメニュー(▶P.164)/ブラウザメニュー(▶P.168)→[画面メモリスト]**

待受中に●→[EZサービス]→[EZweb]→[画面メモリスト]でも画面メモリストを表示できます。

2 **画面メモを選択→●**

■ **お知らせ**

- 最新の情報を表示したい場合は、(アプリ)(メニュー)→[画面メモ更新]と操作してください。

画面メモの編集/更新/削除

1 **画面メモリスト→画面メモを選択→(アプリ)(メニュー)**

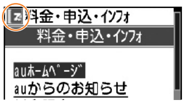
2

詳細/編集	画面メモの詳細の確認やタイトルを編集 ●(入力)→タイトルを入力→●→●(登録) 全角/半角50文字まで入力できます。 • タイトルの下には、画面メモを作成した日付が表示されます。 • タイトルを変更しない場合は、(アプリ)(戻る)を押します。
画面メモ更新	EZサーバに接続して、画面メモのページを更新して表示 (アプリ)(いいえ)/●(はい)
削除	選択している画面メモを削除
全削除	すべての画面メモを一括で削除

EZ設定

1 EZメニュー(▶P.164)→[EZ設定]

2

画像サイズ設定	ブラウジング中の画像サイズを設定 **標準**:通常のサイズで表示　**拡大**:BMP/JPEG/PNG/GIFを拡大表示 • 120×160未満の解像度の画像にのみ適用されます。 • ブラウジング中に[0]を1秒以上長押しすると標準/拡大を切替表示します。
文字サイズ設定	ブラウジング中の文字サイズを設定　[大]/[中]/[小]/[細小]/[極小] • 「EZweb文字(M335)」でも設定できます。
添付データ再生設定	ブラウジング中にページに含まれている画像などの添付データを表示/再生するかどうかを設定 • 「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示/再生できません。また、EZ「着うた®」、EZ「着うたフル®」やEZムービーなどのダウンロードもできなくなります。 • 「再生しない」に設定すると、Flash®利用ページが正しく表示されません。
スクロール設定	ブラウジング中に◎を1秒以上長押しした場合のスクロール方法を設定 **行スクロール**:連続して1行ずつスクロール **ページスクロール**:画面単位でスクロール • ブラウジング中に[シャッター]/[マナー]を押すと、設定にかかわらず、画面単位でスクロールします。ただし、トップメニュー画面ではスクロールしません。
タイトル表示設定	ブラウザ画面の上部にページのタイトルを表示するかどうかを設定 • 「表示する」を選択すると右のようにブラウザ画面の上部にタイトルが表示されます。 • 「表示する」に設定されているときに[EZ]を選択して●を押すと、ブラウザメニュー(▶P.168)が表示されます。ただし、情報サイトによってはタイトル表示されない場合があります。 
ブラウザ履歴クリア設定	EZブラウザを起動するたびにW42Hのメモリ(キャッシュ)に保存されているブラウザ履歴を自動的に消去するかどうかを設定 **自動設定する**:自動的に消去　**自動設定しない**:自動的に消去しない
タイムアウト設定	ページを受信するときのタイムアウトまでの時間を「30秒」/「60秒」から選択
EZ設定確認	EZwebで利用するEZサーバーのドメインを表示
一発ジャンプ設定	待受中またはブラウジング中に[EZ]を1秒以上長押ししたときに、接続して表示するページを設定 **日立Fan**:日立ケイタイFanサイトに接続 **お気に入りリスト**:お気に入りリストから選択して設定 **[変更する]→お気に入りを選択→●** • 初めて登録する場合は、「変更する」を選択する画面は表示されません。 **手動設定**:URLを入力して設定 **[変更する]→URLを入力→●** • URLは、「http://」「https://」を先頭に付けて登録してください。 • URLは、半角240文字まで入力できます。
カンタンアクセス設定	カンタンアクセスで利用するURLを表示 ※設定を変更すると、カンタンアクセスがご利用できなくなります。
バージョン情報	ブラウザのバージョン情報を表示

EZweb

EZ「着うたフル®」 EZweb契約要

フルコーラスの楽曲データをダウンロードして、au Music Playerで再生してお楽しみいただくだけでなく、楽曲の一部分を保存し着うた®として設定することができます。

着うたフル®の楽しみかた

- 着うたフル®は、au Music（▶P.209）の「EZ Music!へ接続」でEZweb へアクセスして、お好きな楽曲やプレイリスト（楽曲集）を探してダウンロードすることができます。詳しくは、「着うたフル®／プレイリストのダウンロード」（▶P.209）をご参照ください。
- ダウンロードした着うたフル®は、データフォルダの「ミュージック」フォルダ内の「着うたフル」フォルダに保存されます。microSDメモリカードへ移動して保存することもできます。
- 着うたフル®を再生するには、データフォルダ／microSDメモリカードからデータを選択して再生することもできますが、au Music Player（▶P.209）を利用すると、お好きな曲を集めたプレイリストで再生したり、アーティスト別やアルバム別のプレイリストで再生するなど多彩にお楽しみいただけます。

■「着うたフル」フォルダ

「着うたフル」フォルダには、あらかじめ次の曲が登録されています。

・曲名 ： THE NEW SONG どんちーmix（short size）
・作詞 ： 原田郁子
・作曲 ： ミト
・歌 ： クラムボン

※ JASRAC T-0640175



《「着うたフル」フォルダ画面》

■ お知らせ

- ご購入時にあらかじめデータフォルダ内に登録されている着うたフル®の楽曲は、試聴用サンプルです。お客様が任意に削除することができますが、一度削除されると戻すことはできませんので、ご注意ください。なお、もう一度お聴きになりたい場合は、着うたフル®の配信データ（有料）をダウンロードしてください。

着うた保存

着うたフル®の一部を着うた®としてデータフォルダの「サウンド」フォルダに保存することができます。保存した着うた®は着信音などに設定することもできます。 ▶**P.135**「登録」

1 **待受中に●→[データフォルダ]／[microSD]→「ミュージック」を選択→●（詳細）→「着うたフル」を選択→●（詳細）**

2 **データを選択中に㊂（サブメニュー）→[編集]→[着うたフル編集]→[着うた保存]**

保存可能な範囲の着うた登録一覧画面が表示されます。



3 **(ｱﾌﾟﾘ)（再生）または㊂（保存）**

(ｱﾌﾟﾘ)（再生）：指定されている範囲を再生
㊂（保存）：指定されている範囲のまま保存

■ お知らせ

- データによっては「着うた保存」できない場合があります。
- 保存した着うた®はmicroSDメモリカードへ移動／コピーすることはできません。
- 着うた保存を行っても着うたフル®再生中に表示される画像（アルバムジャケット／歌詞）は保存できません。
- データによっては画面の再生・保存の間に編集と表示され、始点／終点の指定ができる場合があります。

静止画保存

着うたフル®に登録されている壁紙用画像を「グラフィック」フォルダに保存します。保存した静止画は、待受画面などに設定することもできます。画像の登録については、「登録」(▶P.135)をご参照ください。

1 **「着うたフル」フォルダよりデータを選択中に(📖)(サブメニュー)→[編集]→[着うたフル編集]→[静止画保存]→●(保存)**

楽曲データに登録されている画像が表示されます。

■ **お知らせ**

- 着うたフル®再生中に表示される画像とは異なる場合があります。
- データによっては「静止画保存」できないものがあります。

アラームに登録する

楽曲をアラーム音に設定できます。

1 **「着うたフル」フォルダよりデータを選択→(📖)(サブメニュー)→[登録]→[アラーム関連]→[アラーム音]→アラームを選択→●**

2 **アラーム編集画面が表示されます。**

▶**P.278**「アラーム」

■ **お知らせ**

- スヌーズ設定は着うたフル®では設定できません。着うた®でご利用ください。

楽曲詳細表示

着うたフル®の詳細情報(曲名、アーティスト名、アルバム名、トラック番号、再生時間、販売元、権利者)を表示します。

1 **「着うたフル」フォルダよりデータを選択→(📖)(サブメニュー)→[情報]→[楽曲詳細表示]**

「着うたフル」フォルダより楽曲再生中に(📖)(メニュー)→[楽曲詳細情報]と操作しても表示できます。

サイトへの接続

1 **「着うたフル」フォルダのデータ一覧画面でデータを選択→(📖)(サブメニュー)→[EZwebで接続]→[接続する]**

リンク情報のあるデータのみサイトへ接続できます。

着うたフル®のその他のサブメニュー

1 **「着うたフル」フォルダのデータ一覧画面でデータを選択→(📖)(サブメニュー)**

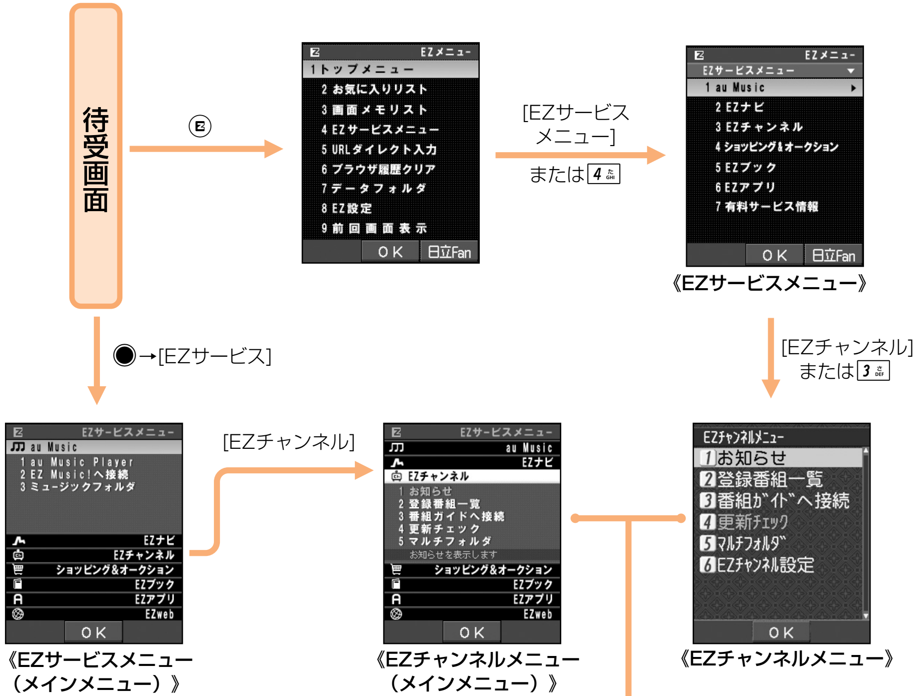
2

登録	データを機能に登録(▶P.135)
移動／コピー	データをmicroSDメモリカードへ移動／コピー(▶P.142)
削除	データを削除(▶P.34)
編集	着うたフルデータの編集(▶P.174)、タイトルの編集(▶P.144)
検索／ソート	着うたフルフォルダ内のデータを並び替え(▶P.144) ファイル名で検索(▶P.144)
情報	データの楽曲詳細と詳細情報を表示(▶P.145)
設定	画像表示、文字サイズの設定と情報表示(▶P.134)

EZチャンネルでできること　EZweb契約要

EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。映像と音声をまじえた、テレビ番組や雑誌のような定期的な配信情報をお楽しみいただけます。

見たい番組をW42Hに登録するだけで、番組更新（配信）に合わせて最新のコンテンツが配信され、深夜〜早朝（AM2:00〜AM8:00）にかけてW42Hに自動でダウンロードします。



auからのお知らせを確認
「お知らせ」（▶P.181）

auからのお知らせや登録した番組の更新情報などが確認できます。



お知らせ
登録番組一覧
番組ガイドへ接続
マルチフォルダ

ダウンロードされた番組を見るには「登録番組一覧」(▶P.179)

ダウンロードされた番組をいつでも見たいときに再生することができます。
※電波が届かない場所でも楽しめます。



©weathernews
©レーベルモバイル株式会社
©時事通信/アクセス・パブリッシング

で番組を選択
→●(再生)



©weathernews

お好みの番組を探すには「番組ガイドへ接続」(▶P.179)

EZチャンネルで配信されている番組の紹介やお勧め情報を見ながら、お好みの番組を探しましょう。
番組を登録すれば、翌日の深夜〜早朝にかけて自動的にダウンロードされます。



©ナノ・メディア
©ジェイ・スポーツ・ブロードキャスティング
©伊藤忠商事

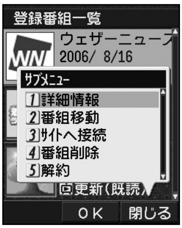
気に入った番組は「マルチフォルダ」へ移動(▶P.180)

登録した番組が更新されると、古い番組は新しい番組に上書き保存されます。
残しておきたい番組は、上書きされないように「マルチフォルダ」へ移動しましょう。
※著作権により番組が保存できない場合があります。



©weathernews
©レーベルモバイル株式会社
©時事通信/アクセス・パブリッシング

で番組を選択
→(サブメニュー)



[番組移動]

マルチフォルダへ

※microSDメモリカードが挿入されている場合は、移動先として、データフォルダのマルチフォルダ/microSDのマルチフォルダのどちらかを選択できます。

お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

EZチャンネル

■ **お知らせ**

- EZチャンネルでは、1回のダウンロードで1番組が最大約5MBという大きなデータをダウンロードすることになります。ご利用の際には、パケット通信料割引サービスへのご加入をお勧めします。
  ※詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- EZチャンネルをご利用いただいた携帯電話からW42Hに機種変更された方は、「番組ガイド」にアクセスして「機種変更された方へ」を選択してください。お客様が登録していた番組を引き継ぐことができます。
- 有料番組を登録する場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
  ▶**P.11**「ご利用いただく各種暗証番号について」

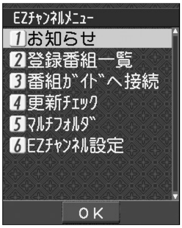
EZチャンネルメニューの表示

1 待受中に ⓔ →[EZサービスメニュー]→[EZチャンネル]

■ EZチャンネルの主な操作

①番組を登録する

EZチャンネルメニュー



[番組ガイドへ接続]

番組ガイドを表示

番組ガイドのサイトから番組を選択して最大3件まで登録できます。
登録をすると、深夜～早朝にかけて自動的に番組データがダウンロードされ、登録番組一覧に保存されます。

[登録番組一覧]

②番組を再生する

登録番組一覧画面



©weathernews
©レーベルモバイル株式会社
©時事通信/アクセス･パブリッシング

再生したい番組を選択→●(再生)

選択した番組を見る

最新情報やエンターテイメント、ラーニングなど厳選された番組のラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをTVや雑誌のような感覚で見ることができます。

Ⓜ(サブメニュー)

③番組を保存する

登録番組一覧サブメニュー



[番組移動]→[データフォルダ(本体)]／[microSD]

マルチフォルダに保存

残しておきたい番組データは、保存しておくことができます。番組データはデータフォルダまたはmicroSDメモリカードの「マルチフォルダ」へ移動保存され、番組更新時にも上書きされなくなります。
市販品のmicroSDメモリカードをご利用の場合は、microSDメモリカード内のデータフォルダへ保存することもできます。
※著作権保護情報に保存不可が設定されている番組や再生制限を超えている番組は保存できません。

番組登録

1 EZチャンネルメニュー(メインメニュー)(▶P.176)/EZチャンネルメニュー(▶P.178)→[番組ガイドへ接続]

2 番組のカテゴリを選択→●→番組を選択→●

以降の操作は画面の指示に従ってください。

お知らせ

- 番組を登録した直後には、番組データはダウンロードされません。配信時刻になると番組データが自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
- 登録できる番組は3件までです。
- EZ番号を「通知しない」に設定していると、EZチャンネルの番組登録ができません。また、登録されているEZチャンネルの番組も更新されません。EZ番号について、詳しくは「EZweb/料金・申込・インフォ/設定情報」(▶P.166)をご参照ください。
- 登録した番組はEZチャンネルメニューの「登録番組一覧」に表示されます。登録した番組は更新されると上書きされますので、残しておきたい番組は「マルチフォルダ」に移動してください。
  ▶**P.180**「■ 番組の移動」
- 登録未完了
  番組の登録状態は、登録番組一覧でご確認ください。
  登録番組一覧にて、「登録未完了」となっている場合は、正しく登録できていない可能性があります。
  [番組ガイドへ接続]→[登録番組照会]と操作すると、「登録番組を最新の状態に設定します」とメッセージが表示される場合があります。
  この場合、画面に表示される操作に従い端末内の情報を最新の状態にしてください。
- 「再設定処理」が必要な場合があります。 ▶**P.182**「番組の継続」
- 接続される番組の登録先や、番組の種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- 「EZweb制限(M435)」が設定されている場合は、番組データはダウンロードされません。

番組再生

■ 登録番組一覧から再生

1 登録番組一覧画面(▶P.178)→番組を選択→●(再生)

お知らせ

- 番組の再生可能期限、再生可能期間、再生回数の制限を超えている場合は、再生できません。
  番組をダウンロードしていない場合も再生できません。
- 番組の再生を途中で終了した場合、次回の再生開始時に番組を続きから再生するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  「続きから再生」を選択すると、番組を続きから再生します。
  「最初から再生」を選択すると、番組を最初から再生します。
  ※この機能は、「マルチフォルダ」では利用できません。
- 番組の再生直後に再生回数がカウントされます。ただし、再生途中で終了し、次回「続きから再生」する場合は、再生回数にカウントされません。
- 待受中に●→[データフォルダ]→「チャンネルボックス」フォルダを選択→●(詳細)と操作しても、登録番組一覧画面を表示できます。
- 番組再生中の操作
  (アプリ):音量を下げる (EZ):音量を上げる
  (メモ/クリア):一時停止
  ◀:現在再生中のチャプタの先頭に戻る
  ◀(2回):1つ前のチャプタに戻る
  ◀(1秒以上長押し):番組の先頭へ戻る
  ▶:早送り/次のチャプタの頭出し
  ▲▼:カーソルの移動
  ●、0~9:リンクの選択
  ※番組によっては操作できない場合があります。
- 番組の再生時に調節した音量は、次回の再生時まで保持されます。
- 番組を移動している場合は、「マルチフォルダ」から再生します。
  ▶**P.180**「■ マルチフォルダから再生」

■ 登録番組一覧画面の内容



① 番組タイトル
② ・・・ 登録が完了していない番組
　・・・ 登録が完了している番組
　・・・ 更新チェックのみを行い番組の更新がされていない番組
　・・・ 番組の更新が完了・未確認の番組
　・・・ 更新が完了・確認済みの番組
　・・・ 消去された番組
③ 更新状況
④ 番組アイコン

■ マルチフォルダから再生

1 EZチャンネルメニュー（メインメニュー）（▶P.176）／EZチャンネルメニュー（▶P.178）→［マルチフォルダ］

2 ［データフォルダ（本体）］／［microSD］→番組を選択→●（再生）

お知らせ

- お買い上げ時の状態で、マルチフォルダには、「☆auのオススメ☆ケータイライフがもっと楽しく!」がインストールされています。

■ 番組お知らせ機能

番組お知らせ機能とは、配信された番組の内容に新しく情報が追加されたことを自動的にお知らせする機能です。番組に情報が追加されたことをお知らせするので、前回再生した番組とは異なる内容をお楽しみいただけます。

お知らせ

- この機能をご利用いただくには、「番組お知らせ機能」に対応した番組を登録する必要があります。
- 番組お知らせ時間は、「■ 詳細情報の表示」（▶P.181）を行うと確認することができます。
- 番組データを削除された場合や、マルチフォルダに番組データを移動した場合は、番組お知らせ機能が無効になりますのでご注意ください。
- 登録した番組にお知らせの設定がある場合、待受画面に「番組お知らせ　1件」と表示されます。●を押すと登録番組一覧画面が表示されます。番組を選択して●（再生）を押すと再生できます。
- 再生制限などにより番組を再生できない場合は、「番組お知らせ機能」は動作しません。

番組保存と番組解約

ダウンロードされた番組は、EZチャンネルメニューの「登録番組一覧」に表示されます。更新のたびにデータが上書きされますので、残しておきたいデータはマルチフォルダへ移動して保存しておくと、上書きされずいつでも再生できます。

■ 番組の移動

1 登録番組一覧サブメニュー（▶P.178）→［番組移動］

2 ［データフォルダ（本体）］／［microSD］→［移動する］

お知らせ

- 著作権情報に保存不可が設定されている番組や再生制限を超えている番組は移動できません。
- 移動する番組がマルチデータの場合は「マルチフォルダ」に自動的に移動されます。移動時に移動先を選択することはできません。
- マルチフォルダに移動したデータは、EZチャンネルメニューの「マルチフォルダ」から再生できます。また、待受中に●→［データフォルダ］／［microSD］→［マルチフォルダ］と操作しても、再生できます。

■ サイトへ接続

番組にURLのリンク情報が含まれている場合は、サイトを表示できます。

1 登録番組一覧サブメニュー（▶P.178）→[サイトへ接続]→[接続する]

■ お知らせ

- 「マルチフォルダ」に番組を移動した場合は、データの一覧画面で（アプリ）（リンク）→[接続する]と操作するとサイトを表示できます。

■ 詳細情報の表示

1 登録番組一覧サブメニュー（▶P.178）→[詳細情報]

■ お知らせ表示

auからのお知らせや登録した番組の更新情報をお知らせします。

1 EZチャンネルメニュー（メインメニュー）（▶P.176）／EZチャンネルメニュー（▶P.178）→[お知らせ]

■ お知らせ

- （アプリ）（更新）が表示されている場合は、（アプリ）（更新）を押すと更新チェック(▶P.181)を実行できます。

■ 番組更新

更新予定日時を過ぎても番組の更新ができていない場合や、番組更新に失敗した場合に、更新のチェックや番組のダウンロードが行えます。

1 EZチャンネルメニュー（メインメニュー）（▶P.176）／EZチャンネルメニュー（▶P.178）→[更新チェック]

■ お知らせ

- 登録番組一覧画面から更新チェックするには
  更新チェック日時が過ぎているのに更新されていない番組がある場合は、登録番組一覧の更新状況が「更新あり」の番組を選択すると手動ダウンロードの確認画面が表示されます。「ダウンロードする」／「ダウンロードしない」を選択して番組を更新してください。
- 番組がダウンロードされるときは、電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。

■ 番組解約

1 登録番組一覧サブメニュー（▶P.178）→[解約]

2 画面の指示に従って操作し、番組を解約

■ お知らせ

- 番組を解約すると、「登録番組一覧」より番組データが削除されます。
- 番組を解約しても「マルチフォルダ」に移動した番組は再生できます。
- 「再設定処理」が必要な場合があります。
  ▶**P.182**「番組の継続」

■ 番組削除

番組を登録番組一覧から削除します。

1 登録番組一覧サブメニュー（▶P.178）→[番組削除]→[削除する]

■ お知らせ

- 番組を削除しても番組を解約したことにはなりません。番組を解約するには、「■ 番組解約」（▶P.181）をご参照ください。

EZチャンネル設定

1 EZチャンネルメニュー(▶P.178)→[EZチャンネル設定]

2

自動更新チェック設定	番組の更新日に登録した番組を自動的に更新するかどうかを設定 **設定する**:自動更新を設定する　**設定しない**:自動更新を設定しない • 「設定する」に設定しても「EZweb制限(M435)」が設定されると、番組は更新されません。「EZweb制限(M435)」を「解除する」にしてください。 • 番組が登録されていないときは設定できません。 • 「設定しない」が設定されていても、更新チェック日時を過ぎていれば、「更新チェック」(▶P.181)で番組を更新できます。 • 「設定しない」から「設定する」に設定を切り替えた時点で更新チェック日時を過ぎていた場合は、番組は自動更新されません。
次回更新チェック確認	登録した番組の次回更新チェック日を表示 • 番組が登録されていないときは確認できません。 • 次回更新チェック日を過ぎている場合はメッセージが表示されます。「更新する」を選択すると番組をダウンロードできます。
ガイドサーバ設定	番組ガイドサーバのURLを登録 • この設定を変更すると番組ガイドサーバへ接続できなくなる可能性がありますのでご注意ください。 **編集する**:URLを変更 [変更する]→URLを入力→◉→[変更する] 半角256文字まで入力できます。 **リセットする**:URLをお買い上げ時の状態に戻す [リセットする]/[リセットしない]
コントロールサーバ設定	コントロールサーバのURLを登録 • この設定を変更すると接続できなくなる可能性がありますのでご注意ください。 **編集する**:URLを変更 [変更する]→URLを入力→◉→[変更する] 半角256文字まで入力できます。 **リセットする**:URLをお買い上げ時の状態に戻す [リセットする]/[リセットしない]

番組の継続

EZチャンネル対応機器からW42Hに機種変更された場合、次の操作を行うことにより登録していた番組をW42Hで引き継ぎお楽しみいただくことができます。

1 **EZチャンネルメニュー(メインメニュー)(▶P.176)/EZチャンネルメニュー(▶P.178)→[番組ガイドへ接続]→[機種変更された方へ]→画面の指示に従って操作し、番組を登録**

お知らせ

- 再設定処理
  番組の登録/解約時、番組照会時などにおいて、「最新の状態に設定します」などのメッセージが表示される場合があります。この場合、画面に表示される操作に従い端末内の情報を設定し直してください。
  設定し直した状態にすることで、新しいコンテンツをダウンロードすることができます。
- au ICカード対応機種をご利用のお客様へ
  au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、EZチャンネルメニューの「登録番組一覧」を選択して、登録状態を最新の状態に設定してください。

ショッピング&オークション　EZweb契約要

お得なショッピングや簡単で便利なオークションを楽しむことができます。
色々と見くらべて、お気に入りアイテムを入手することができます。

1 待受中にⓔ→[EZサービスメニュー]→[ショッピング&オークション]

待受中に●→[EZサービス]→[ショッピング&オークション]と操作しても、ショッピング&オークションメニューを表示できます。

2

ショッピング&オークションへ接続	ケータイで買えるショッピング情報や、お手軽に入札から落札までできるオークション情報をご提供
au ShoppingMallへ接続	キーワード商品検索、カテゴリ別検索で、お目当ての商品をご案内
auオークションへ接続	入札から落札まで簡単操作、いつでも入札状況をチェック可能
au Recordsへ接続	音楽DVDや映画&ドラマDVDなどを購入可能
au Booksへ接続	約50万点の中から、お気に入りの本を購入可能

EZブック　EZweb契約要

au電話で、小説、マンガや写真集が手軽に楽しめるサービスです。
読みたいときにすぐにダウンロードして楽しむことができます。

1 待受中にⓔ→[EZサービスメニュー]→[EZブック]

待受中に●→[EZサービス]→[EZブック]と操作しても、EZブックメニューを表示できます。

2

EZ Book Land!へ接続	EZブックのダウンロードや本の購入可能、検索機能や新刊情報、話題の書籍の特集など
EZブック一覧へ接続	EZブックをご提供しているサイト一覧
ブックフォルダ	データフォルダに保存したEZブックの一覧を表示

EZムービー　EZweb契約要

EZムービーはEZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるEZwebのサービスです。
EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。

■ お知らせ

- EZムービーにはデータ内に次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	説明
著作権あり	著作権が登録されています。
再生回数制限	再生できる回数が決められています。 データを再生すると「再生可能な回数」と「再生した回数」が表示されます。
再生可能期限制限 （有効年月日チェック）	再生できる期日が決められています。 データを再生すると「再生可能な年月日」が表示されます。
再生可能期間制限 （有効日数チェック）	再生できる日数が決められています。 データを再生すると「再生可能な日数」が表示されます。

・これらの保護情報が登録されているデータは、Eメールへの添付やデータ転送を行うことができません。
・「再生可能期限制限」「再生可能期間制限」が設定されたEZムービーは📶が表示されているサービスエリアで自動的に受信する日時情報を利用して期限の確認を行っています。電源を入れた後にこの日時情報をW42Hが自動受信するまでの間は、再生できません。
・「再生可能期間」が決められているEZムービーの再生有効日数はダウンロード日時の次の日+有効日数で計算されます。
例えば、有効日数5日間のEZムービーを2006年8月16日にダウンロードすると、2006年8月17日を基準として、2006年8月21日の24:00まで再生可能となります。

EZムービーポータルサイトの表示

EZムービーポータルサイトでは、EZムービーをダウンロードできる情報サイトにカテゴリ別にアクセスすることができます。

1 **EZトップメニュー（▶P.165）→［EZサービスで探す］→「EZムービー」を選択→◉**
EZムービーポータルサイトが表示されます。

EZムービーを再生

■ お知らせ

- 情報サイトにより、操作方法が異なります。画面の指示に従って操作してください。
- 「添付データ再生設定」(▶P.173)を「再生する」に設定していないと、情報サイトのEZムービーを再生できません。

■ ダウンロードしてEZムービーを再生

1 情報サイトから再生するEZムービーを選択→●

確認メッセージが表示されたら、●を押すと、ダウンロードが実行されます。

2 アプリ(再生)

ダウンロードしたEZムービーを表示／再生します。

■ お知らせ

- データの大きさにより、ダウンロードできない場合があります。
- ダウンロードしたEZムービーは、本体内のデータフォルダの「EZムービー」フォルダに保存されます。

■ ショートストリーミング再生

「■ダウンロードしてEZムービーを再生」(▶P.185)の操作1を行うと、EZムービーのダウンロード後、自動的に再生されます。

■ お知らせ

- ショートストリーミング再生の場合、データフォルダにデータが保存されません。もう一度ご利用になる場合には新たな通信料が必要となります。

■ストリーミング再生(ライブカメラの場合)

「■ダウンロードしてEZムービーを再生」(▶P.185)の操作1を行うと、EZムービーが再生されます。

カメラコントロール機能があるライブカメラの場合は、●(コントロール)を押すと、✥でカメラをターンしたり、(ㅁ)(ズームイン)／アプリ(ズームアウト)を押してズームイン／ズームアウトできます。

■ お知らせ

- ライブカメラで利用できる機能や、コントロールできる時間は、コンテンツによって異なります。
- ストリーミング再生の場合は、そのまま自動的に再生します。再生終了後に、データを保存するかどうかの確認メッセージが出た場合のみ、データフォルダに保存することができます。
- 音のデータを含むライブカメラの場合、画面に「イヤホン効果(M291)」のアイコンが表示されます。再生中に2を押すと「イヤホン効果(M291)」を切り替えることができます。

EZムービーからハイパーリンクを利用

EZムービーにリンクが設定されている場合は、(ㅁ)(リンク)を押すとEZムービー内の電話番号／Eメールアドレス／URLを利用することができます。

■ お知らせ

- 電話番号のリンクが設定されている場合は、●(発信)／発信キーを押すと、表示されている電話番号に電話をかけます。
- URLのリンクが設定されている場合は、「接続する」を選択すると、EZwebで表示されているURLのページを表示します。
- Eメールアドレスのリンクが設定されている場合は、Eメール作成画面が表示されます。
  Eメールの作成方法については、「新規作成」(▶P.61)をご参照ください。

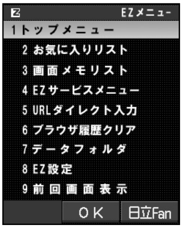
EZナビでできること

EZweb契約要

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」だけでなく、お子様の居場所を確認できる「安心ナビ位置確認」、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビエリア通知」をご利用いただけます。

待受画面

Ⓔ



《EZメニュー》

[EZサービスメニュー]

または4



《EZサービスメニュー》

[EZナビ]または2

●→[EZサービス]

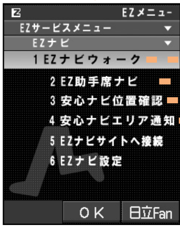


《EZ サービスメニュー
（メインメニュー）》

[EZナビ]



《EZ ナビメニュー
（メインメニュー）》



《EZナビメニュー》

お子様の居場所を確認するには「安心ナビ位置確認」（「位置確認メール（▶P.201）」「いつでも位置確認（▶P.196）」）



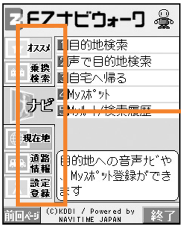
W42Hからの操作で、安心ナビ位置確認対応のau電話の位置を確認することができるサービスです。「いつでも位置確認」（有料）と「位置確認メール」（無料）の2種類のサービスがあります。

特定の時間帯に、エリアでお知らせするには「安心ナビエリア通知」（▶P.203）

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに入ったとき（またはそこにいる）、出たとき（またはそこにいない）に、特定のau電話へ自動的にメール通知をします。

外出先では「EZナビウォーク」（▶P.191）

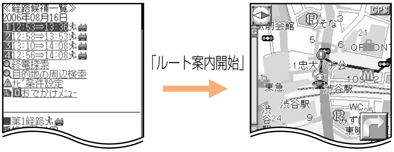
外出先で役立つ各種メニューを表示します。



オススメ	最新情報やオススメ情報をご案内します。 ※「おためしナビ」で、音声ナビや声de入力機能のデモを体験できます。
乗換検索★	電車の乗換案内や時刻表の検索ができます。
ナビ★	目的地への音声ナビや、Myスポット登録ができます。
現在地	今いる周辺の地図やお店etcが検索できます。
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます。
設定登録	各種設定や会員登録などができます。

★は音声での条件設定（「声de入力」機能）をご利用いただくことができます。詳しくは、「声de入力を使う」（▶P.192）をご参照ください。

自宅へ帰る　（▶P.195）



《検索結果画面》

あらかじめ自宅の場所を登録しておけば、どこにいても自宅までのルートを簡単にナビゲーションできます。電車の乗り換え、到着予定時刻を調べるのにも大変便利です。

Myスポット　（▶P.194）



よく行く場所や、自宅、お気に入りの場所（会社、友人宅、お店など）を登録しておけば、どこにいてもその場所まで簡単にナビゲーションできます。

現在地マップ　（▶P.192）



※初回測位結果が☆で表示されます。地図表示後は連続測位により、👤でリアルタイムな現在地を表示します。

《地図画面》

初めて行った場所や道に迷って「ここどこ？」と思ったらこの機能。「現在地マップ」を選択するだけで、今いる場所の地図をリアルタイムに表示します。

現在地メール　（▶P.195）



待ち合わせのときには、今いる場所を相手にメールでお知らせします。受け取った人は、そのメールが送信された場所までナビゲーションを開始できます。

Navigation engine by NAVITIME JAPAN
地図：昭文社／住友電工

助手席のかたが、車用ルートを確認するには「EZ助手席ナビ」

車の助手席に同乗されているかたが、目的地までの車用ルートを音声＆地図で確認することができるサービスです。

※お買い上げ時、本アプリは入っていません。「EZ助手席ナビ」サイトにアクセス後、アプリをダウンロードしてからお使いください。

EZナビ

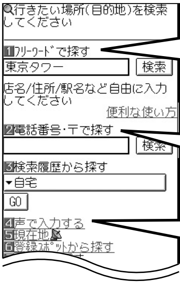
■ 実際にナビゲーションを試してみよう!

初めて行く場所を目的地に設定する場合は、EZナビウォークの「目的地検索」を使います。また、目的地を検索した際、Myスポットへ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。

例:「東京タワー」で検索する場合



[ナビ]
→[目的地検索]
→「フリーワードで探す」に「東京タワー」と入力



《目的地検索画面》

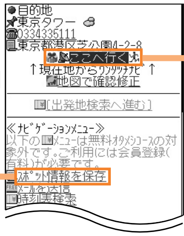
フリーワードで探す
ランドマーク・店舗などの名前、駅/空港名、住所で検索できます。

電話番号・〒で探す
電話番号・郵便番号で検索できます。

声で入力する
音声で目的地を入力して検索できます。

「検索」を選択→●
→目的地を選択→●

検索した目的地の情報が表示されます。



《目的地情報画面》

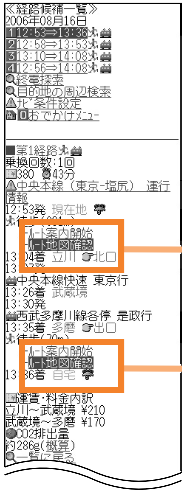
Myスポットへ登録※

「スポット情報を保存」を選択→●
→「ケータイへ保存」を選択→●



まずは現在地からナビゲーション

「ここへ行く」を選択
→●
→「はい」を選択
→●



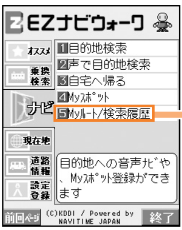
《検索結果画面》

※アドレス帳に保存することもできます。▶P.194「GPS情報をMyスポットに登録」

新規登録	検索した場所の名前、電話番号、GPS情報などを、新しいアドレス帳に一括登録
上書登録	検索した場所のGPS情報を、登録済みのアドレス帳に追加

■ 前回、検索したルートを再表示する

直前の検索結果は、「Myルート/検索履歴」から簡単に表示できます。

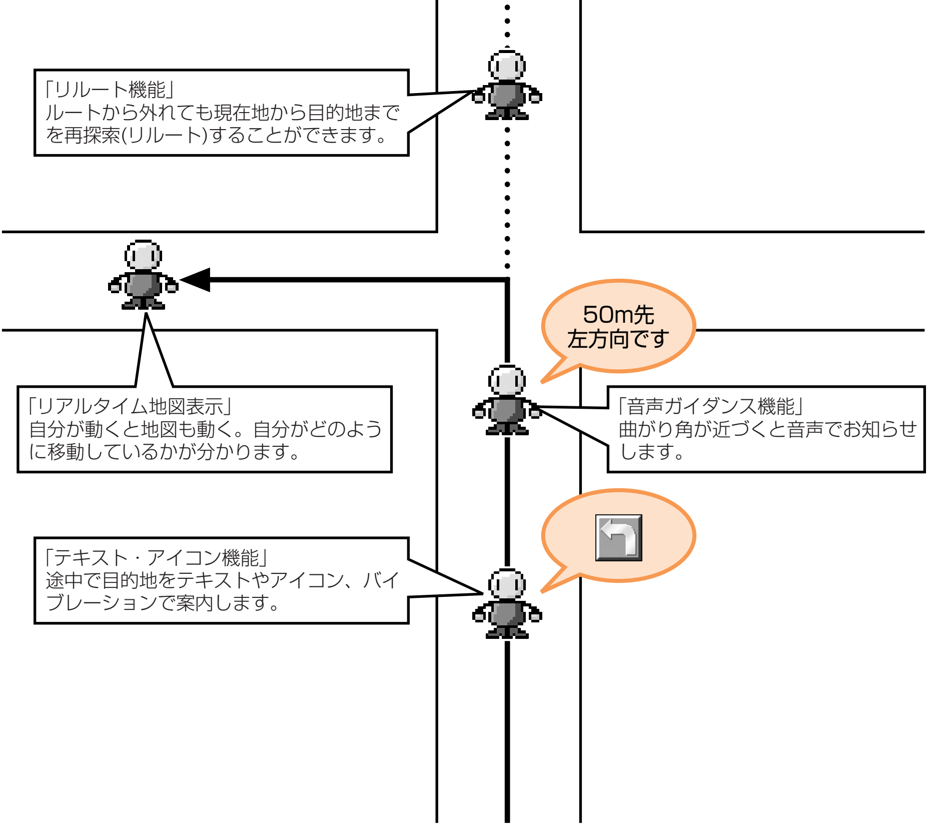


[ナビ]→[Myルート/検索履歴]→履歴を選択→●

■ お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

■ ナビゲーション中は…



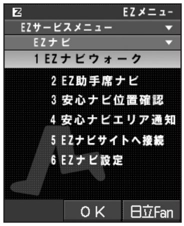
「リルート機能」
ルートから外れても現在地から目的地までを再探索(リルート)することができます。
「リアルタイム地図表示」
自分が動くと地図も動く。自分がどのように移動しているかが分かります。
50m先
左方向です
「音声ガイダンス機能」
曲がり角が近づくと音声でお知らせします。
「テキスト・アイコン機能」
途中で目的地をテキストやアイコン、バイブレーションで案内します。

EZナビ

EZナビメニューを表示

1 待受中にⒺ→[EZサービスメニュー]→[EZナビ]

待受中に◉→[EZサービス]→[EZナビ]でもEZナビメニュー（メインメニュー）を表示できます。



《EZナビメニュー》

2

EZナビウォーク	EZナビウォークメニューを表示	P.191
EZ助手席ナビ	EZ助手席ナビサイトへ接続	―
安心ナビ位置確認	特定のau電話の位置を確認 • ナビパスワードの入力が必要です。	P.196
安心ナビエリア通知	あらかじめ設定した時間帯に、エリアに入る（出る）と、アラームでお知らせ • ナビパスワードの入力が必要です。	P.203
EZナビサイトへ接続	公式サイト「EZナビ」に接続	P.207
EZナビ設定	EZナビ設定メニューを表示	P.207

お知らせ

- EZナビウォーク／安心ナビ位置確認／安心ナビエリア通知をご利用になるには、それぞれのアプリが必要です。お買い上げ時にすぐEZナビをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリケーションとしてあらかじめインストールされています。各アプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。
- EZナビはGPS衛星を使用した高精度な位置情報サービスです。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
- 地下鉄など、GPS衛星と基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご使用された場合は、GPS情報の精度が低くなる場合があります。
- サービスエリア内でも、GPS衛星と基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用できません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
  なお、当社では提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- EZナビのご利用には、パケット通信料のほかに情報料がかかります。
- EZナビウォークには、無料でお使いいただけるメニューと、EZナビウォークへの登録（有料）が必要となるメニューがあります。
- いつでも位置確認をご利用になるには、安心ナビいつでも位置確認への登録（有料）が必要です。
- 通話中は、EZナビをご利用になれません。
- 「EZアプリ制限(M436)」が設定されている場合は、ロックNo.を入力して設定を一時的に解除すると、EZナビウォークアプリ／安心ナビ位置確認アプリ／安心ナビエリア通知アプリをご使用できます。ただし、安心ナビ位置確認および、安心ナビエリア通知の通知の受信と安心ナビエリア通知のアラームの起動はご利用になれません。
- EZナビは周囲の建物などがなく、天空が見える場所ではGPS情報の精度が高くなります。
  GPS情報取得後は、その情報を利用して様々な機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。
- 長時間地図を表示してご利用の際には、画面設定で照明時間を調整してご利用になられることをおすすめします。お買い上げ時は省電力モードで照明画面が短く設定されています。詳しくは「照明（M316）」をご参照ください。
- 日本以外の緯度、経度上でEZナビウォークを使って地図を表示しようとした場合、正しく表示できないことがあります。
- 画面は表示例ですので、実際の画面とは異なることがあります。

安心ナビについて

■ 安心ナビをご利用になる前に

安心ナビをご利用になる前には、あらかじめ「安心ナビ」対応機種同士で、事前に電話番号をアドレス帳に登録し、また、初回起動時に安心ナビ利用規約に同意し、ナビパスワードを設定することが必要になります。画面の指示に従って操作してください。

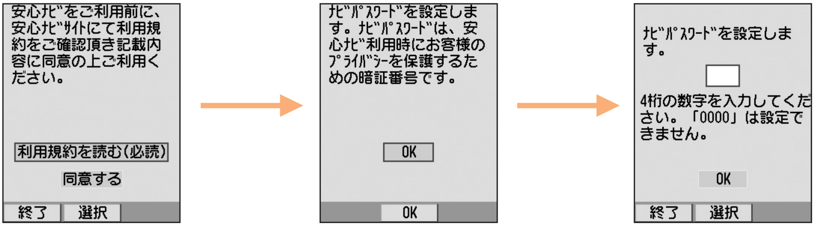
■ 利用規約に同意する

安心ナビを初めてご利用になる場合は、次のような利用規約同意画面が起動します。「利用規約を読む（必読）」を選択すると、安心ナビサイトへ接続します。安心ナビサイトにて利用規約の内容をご確認のうえ、同意するを選択してください。

■ ナビパスワードを設定する

ナビパスワードとは、安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知サービス利用時にお客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知をご利用になる前には、必ずナビパスワードの設定が必要になります。ナビパスワードを設定していない場合は、安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知のサービスがご利用になれませんのでご注意ください。

1 EZナビメニュー（▶P.190）→[安心ナビ位置確認]→[利用規約に同意する]



2 ナビパスワードを入力→●→[OK]

位置確認メール画面が表示されます。

■ お知らせ

- ナビパスワードは、お買い上げ時は「0000」に設定されています。ただし、ナビパスワードを「0000」に設定することはできません。
- ナビパスワードは、他人の無断使用を防止する重要な数字です。
  安心ナビ位置確認／安心ナビエリア通知を利用する場合は、ナビパスワードをお買い上げ時の設定から変更してください。
- 設定したナビパスワードは、忘れないようにメモして、控えておいてください。
- Cメールのご利用を停止している場合や、「EZアプリ制限」を設定している場合は、「安心ナビ」はご利用いただけません。
- EZアプリ送信料は無料通話に含まれます。ただし、家族間Cメールおよびパケット通信料割引サービスの対象外です。

EZナビウォークの利用

1 EZナビメニュー（▶P.190）→[EZナビウォーク]

待受中に●→[EZサービス]→[EZナビ]→[EZナビウォーク]でもEZナビウォークメニューを表示できます。



《EZナビウォーク
メニュー》

2

オススメ	最新情報やオススメ情報をご案内 ※「おためしナビ」で、音声ナビや声de入力機能のデモを体験
乗換検索★	電車の乗換案内や時刻表の検索
ナビ★	目的地への音声ナビや、Myスポット登録
現在地	今いる周辺の地図やお店etcを検索
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索
設定登録	各種設定や会員登録など

★は音声での条件設定（「声de入力」機能）をご利用いただくことができます。

現在地マップの表示

簡単な操作で、高精度な現在地の地図を表示できます。
お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報を更新し、地図を自動スクロールします。

1 EZナビウォークメニュー（▶P.191）→[現在地]→[現在地マップ]

GPS情報通知確認画面が表示されます。

2 「はい」を選択→●

GPS情報を取得し、現在地周辺の地図が表示されます。

■ 現在地マップ表示中の操作

(アプリ)：地図の拡大　　(□)：地図の縮小

●：MENUを表示（現在地確認ON／OFF、スポット情報登録、ナビゲーションメニュー、ナビキャラ設定、ウォーク設定）

[＊]：地図の左回転　　[＃]：地図の右回転　　(方向キー)：地図を上下左右に移動

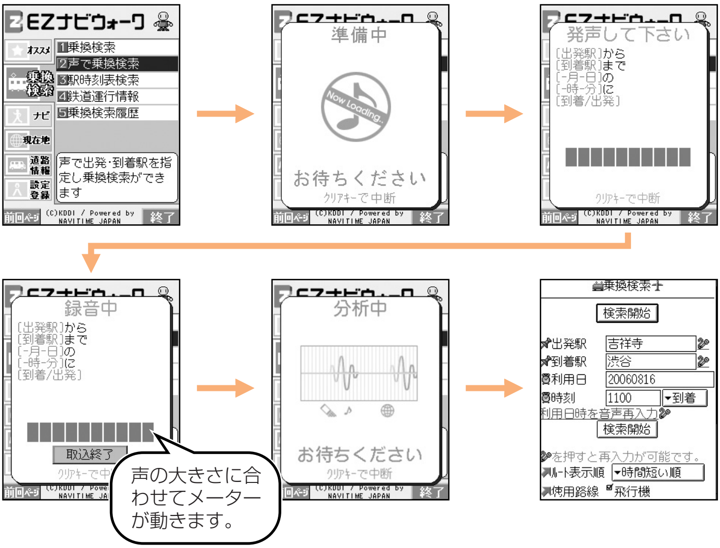
■ お知らせ

- 地図を表示中に●→[スポット情報登録]→「はい」を選択→●と操作すると、取得したGPS情報をアドレス帳やプロフィール、データフォルダのデータに付加したり、Myスポットに保存することができます。
  アドレス帳の場合は、「新規登録」または「上書登録」できます。
  新規登録：検索した場所のGPS情報を新規のアドレス帳に登録する
  上書登録：取得したGPS情報を登録済みのアドレス帳に付加する

声de入力を使う

「声で乗換検索」「声で目的地検索」では、声de入力機能を使って、音声による検索条件の設定ができます。利用するメニューを選択した後、「発声してください」の画面が出たら、表示されている検索条件を音声入力してください。

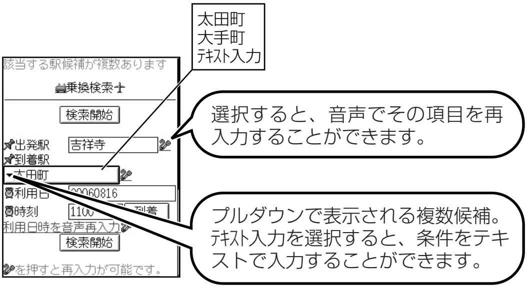
例：「声で乗換検索」の場合



■ 発声した言葉を確認する

発声した言葉が正しく表示されているか確認してください。お客さまの発声した言葉について、複数の認識結果がある場合には、プルダウンですべての候補が表示されます。すべての候補の中に、お客さまが発声した言葉がない場合には、ダイヤルキーによる文字入力や、もう一度誤った条件だけを音声で入力することができます。

例:「声で乗換検索」の場合



うまく話すヒント!

- 話始めるときは、ひと呼吸おいてください
- あまり大きな声で話さない
  ⇒周りがうるさいときは、特に大きな声では話さない方が正しい結果が出ます。それでも正しい結果が出ないときは、少し静かな場所に移動してください。

お知らせ

- 入力するときは、マイクとの間隔や周囲の状況、発声のしかたによって正しい結果が出ない場合があります。
- 「発声してください」画面が出てから20秒以内に入力を開始してください。
  入力がない場合、エラー画面が表示され検索を中断します。また、入力を開始してから20秒以内に入力を終えてください。入力を開始してから20秒を過ぎると、それまで入力した内容で検索を開始します。
- 市販のイヤホンマイクでもご利用になれます。その際は、「イヤホン設定(M57)」の「イヤホン種類」を「マイクつき」に設定してください。
- 声de入力機能はパケット通信料のみでお使いいただけます。
- 声質によっては、正しく認識することが難しい場合があります。

■ 声で乗換検索する

音声で出発･到着駅などの乗換条件を設定して検索できます。

1 EZナビウォークメニュー(▶P.191)→[乗換検索]

2 [声で乗換検索]→検索条件を音声入力

項目	話す内容
出発駅	出発(乗る)駅を言ってください。 ※省略することはできません。
到着駅	到着(降りる)駅を言ってください。 ※省略することはできません。
利用日	乗換検索の調べたい日にちを言ってください。 省略すると、現在の日にちが設定されます。
時刻	出発、または到着したい時刻を言ってください。 省略すると、現在時刻が設定されます。
出発／到着	「出発」または「到着」のどちらかを言ってください。 省略すると、「出発」が設定されます。

■ 声で目的地検索する

音声で目的地を設定して検索できます。

1 EZナビウォークメニュー(▶P.191)→[ナビ]

2 [声で目的地検索]→検索項目を選択→◉

検索条件	話す内容
住所	探したい住所を言ってください。 丁目や番地まで言わなくても検索できます。
電話番号	探したい場所の電話番号を言ってください。 ※市外局番から10桁の番号を続けて言ってください。
店名／施設名	探したいお店や施設の名前を言ってください。
駅／空港	探したい駅名や空港名を言ってください。

お知らせ

- 路線名は言わないで入力してください。

Myスポット

よく利用する場所（自宅、会社、友人宅、お店など）をお好みに合わせて登録できます。
登録された場所へのナビゲーションは簡単な操作で開始することができます。
Myスポットには、最大30件のGPS情報を登録できます。

■ GPS情報をMyスポットに登録

1 EZナビウォークメニュー（▶P.191）→[ナビ]→[Myスポット]

Myスポット一覧画面が表示されます。



《Myスポット一覧画面》

2 登録先を選択→Ⓜ（サブメニュー）→[編集]→タイトルを選択→●（編集）→タイトルを入力→●

全角40／半角80文字まで入力できます。

3 「GPS情報あり／なし」を選択→●（編集）

4

現在地	現在地のGPS情報を取得して登録
新規スポットの検索	▶P.194 「EZナビウォークで検索した場所をMyスポットに登録」
アドレス帳	アドレス帳に登録されているGPS情報を登録 アドレス帳を選択→●
データフォルダ	データフォルダ内のフォト／ムービーに付加されているGPS情報を登録 フォト／ムービーを選択→● • データフォルダ内に保存されているGPS情報が付加されたフォト／ムービーのみ一覧画面に表示されます。
プロフィール	プロフィールに登録されているGPS情報を登録

※登録済みのMyスポットを選択した場合は、「地図で修正」を選ぶことができます。

5 (▶)を押して「画像」タブを表示→●（編集）

画像の登録方法については、「新規登録」（▶P.53）の操作4をご参照ください。
Myスポットに画像を登録しない場合は、そのまま6へ進んでください。

6 Ⓜ（登録）

お知らせ

• あらかじめ登録されている「自宅」のタイトルは、編集できません。

■ EZナビウォークで検索した場所をMyスポットに登録

1 Myスポット一覧画面（▶P.194）→登録先を選択→Ⓜ（サブメニュー）→[編集]→「GPS情報あり／なし」を選択→●（編集）→[新規スポットの検索]

目的地検索画面が表示されます。

2 場所を検索

操作方法については、「実際にナビゲーションを試してみよう!」（▶P.188）をご参照ください。

3 「位置情報を登録する」を選択→●→タイトルを入力→●→Ⓜ（登録）

■ 地図で修正する

地図を表示して、カーソル地点にGPS情報を修正します。

1 Myスポット一覧画面（▶P.194）

2 修正するMyスポットを選択→Ⓜ（サブメニュー）→[編集]

3 「GPS情報あり」を選択→●（編集）→[地図で修正]→[はい]

Myスポットに登録されている場所の地図が表示されます。

4 ✥でカーソルを移動→●（MENU）→[場所を修正]→「はい」を選択→Ⓜ（登録）→[上書きする]

■ タイトルの編集

1 Myスポット一覧画面(▶P.194)

2 修正するMyスポットを選択→ⓜ(サブメニュー)→[編集]

3 タイトルを選択→●(編集)→タイトルを入力→●→ⓜ(登録)→[上書きする]

■ 地図を表示する

1 Myスポット一覧画面(▶P.194)

2 Myスポットを選択→●→[地図を表示する]→[はい]

■ ここへ行く

現在地からMyスポットに登録している場所までのナビゲーションを開始します。

1 Myスポット一覧画面(▶P.194)

2 Myスポットを選択→●→[ここへ行く]→「はい」を選択→●

検索結果画面(▶P.188)が表示されます。「ルート案内開始」を選択するとナビゲーションを開始します。

■ Myスポットのサブメニュー

1 Myスポット一覧画面(▶P.194)

2 Myスポットを選択→ⓜ(サブメニュー)

3

編集	Myスポットを登録/編集
削除	Myスポットを削除 • あらかじめ登録されている「自宅」のタイトルは、削除できません。
フォト/リスト表示切替	Myスポットをフォト/リストに表示を切替
GPSメール作成	GPS情報を本文に入力したEメール作成画面を表示 ▶**P.61** 「新規作成」
アドレス帳へ登録	GPS情報をアドレス帳に登録 ▶**P.54** 「他の機能からのアドレス帳登録」
プロフィールへ登録	GPS情報をプロフィールに登録
フォト/ムービーへ付加	GPS情報をデータフォルダ内のフォト/ムービーに付加 フォト/ムービーを選択→● • フォト/ムービーの選択画面でⓐ(表示/再生)を押すと、フォト/ムービーを確認できます。
詳細情報	登録されているGPS情報の詳細を表示

自宅へ帰る

簡単な操作で現在地から自宅までのナビゲーションを行います。
タクシー、電車、徒歩ルートを組み合わせた最短ルートを検索できます。

1 EZナビウォークメニュー(▶P.191)→[ナビ]→[自宅へ帰る]→「はい」を選択→●

検索結果画面(▶P.188)が表示されます。「ルート案内開始」を選択するとナビゲーションを開始します。

■ お知らせ

• 本機能をご利用になるには、あらかじめ自宅のGPS情報を登録する必要があります。
「■GPS情報をMyスポットに登録」(▶P.194)を参照して「自宅」のGPS情報を登録してください。

現在地メールの作成

現在地のGPS情報を取得し、現在地を相手にお知らせするEメール(GPSメール)を作成します。

1 EZナビウォークメニュー(▶P.191)→[現在地]→[現在地メール]→「はい」を選択→●

GPS情報を取得すると、現在地名と「今ここレベル」が表示されます。

2 [メールを送信]

GPS情報を本文に挿入したEメール作成画面が表示されます。

▶**P.61**「新規作成」

■お知らせ

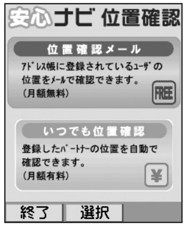
- GPS情報の取得が完了すると、今ここレベルが3段階で表示されます。
  今ここレベル「」：ほぼ正確なGPS情報が取得されています。
  今ここレベル「」：精度に幅がある可能性がありますが、比較的正確なGPS情報が取得されています。
  今ここレベル「」：正確なGPS情報が取得されていない可能性があります。
  できるだけGPS衛星と基地局の信号の受信環境の良い場所でもう一度取得してください。

安心ナビ位置確認

■お知らせ

- 初めて安心ナビ位置確認を利用する場合は、利用規約同意画面が表示されます。利用規約の内容をご確認のうえ、「同意する」を選択すると、ナビパスワードの設定画面が表示されます。お好みの4桁の数字を入力してナビパスワードを設定してください。
  ▶**P.191**「■ナビパスワードを設定する」

1 EZナビメニュー（▶P.190）→[安心ナビ位置確認]



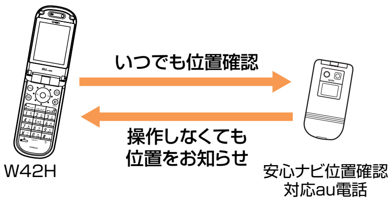
《安心ナビ位置確認画面》

いつでも位置確認

アドレス帳に登録している特定のau電話をW42Hからの操作でパートナーリストに登録すると特定のau電話の位置を確認できるサービスです。位置確認される側は、あらかじめ許可ユーザーリストに位置確認を許可しておくことで、位置確認をされる際に操作の必要がありません。

代表的なご利用例

お子様の帰りが遅いときや迷子になったときなどに、お子様のau電話をパートナーリストに登録したau電話を持つお母様が、簡単にお子様の居場所を確認できます。



■お知らせ

- いつでも位置確認は有料サービスです。ご利用には、入会手続きが必要です。
- ご利用前に「入会／ヘルプ」の「利用規約」をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。

1 安心ナビ位置確認画面（▶P.196）→[いつでも位置確認]
→ナビパスワードを入力→●→[OK]



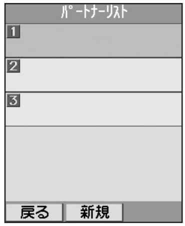
《いつでも位置確認画面》

2

位置確認	パートナーリスト（3件まで登録できます）に登録した特定のau電話の位置を地図で表示（▶P.197）
許可ユーザーリスト	許可ユーザーリストへの登録の依頼、許可ユーザーリストへの登録許可、名前の編集、削除、個別応答設定（▶P.199） • 許可ユーザーリストには5件まで登録できます。
位置確認履歴	今までに確認した／確認された位置情報の履歴を表示、削除、保護（最大30件まで保存）（▶P.200）
設定	応答設定、登録情報受信、ナビパスワード変更、音／バイブの設定（▶P.201）
入会／ヘルプ	サービス説明、入会／退会、利用規約、お問い合わせを表示

パートナーリストの登録

いつでも位置確認を利用する前に、安心ナビ位置確認対応のau電話をパートナーリストに登録します。登録を完了するには登録される側に許可してもらう必要があります。パートナーリストには3件まで登録できます。



《パートナーリスト画面》

1 いつでも位置確認画面（▶P.196）→[位置確認]

パートナーリスト画面が表示されます。

2 1～3を選び、●（新規）→[OK]

3 ✥でアドレス帳を選択→●（選択）→[送信]

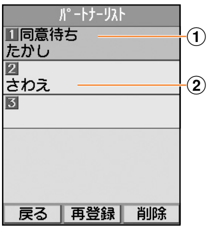
au電話に登録依頼メッセージが送信されます。
[電源]を押して待受画面に戻ってお待ちください。

■ **お知らせ**

- パートナーリストに登録するau電話がナビパスワードをお買い上げ時のまま変更していない場合は、登録を許可できません。あらかじめナビパスワードを変更していることをご確認ください。
- 選択したアドレス帳に電話番号が複数登録されている場合は、電話番号の一覧が表示されます。電話番号を選択して●（選択）を押してください。
- すでにパートナーリストに登録されている電話番号は登録できません。
- パートナーリストに登録された特定のau電話の詳細表示、名前の編集、再登録、削除を行うことができます。

■ パートナーリスト画面の見かた

登録依頼中のパートナーリストを選択した場合



① 状態
表示なし：au電話の位置を確認可能
同意待ち：au電話に登録依頼メッセージを送信済み
※登録が許可されると「同意待ち」の表示が消えます。

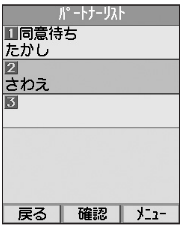
② 名前

画面での操作

●（再登録）：登録依頼メッセージを送信

㊞（削除）：登録依頼中のパートナーリストを削除

登録が完了したパートナーリストを選択した場合



画面での操作

●（確認）：パートナーの位置を確認（▶P.197）

㊞（メニュー）：パートナーリストのメニューの利用（▶P.198）

いつでも位置確認の利用

パートナーリストに登録したau電話の位置を確認します。

1 いつでも位置確認画面（▶P.196）→[位置確認]

パートナーリスト画面が表示されます。

2 登録が完了しているau電話を選び、●（確認）→[位置確認]

W42Hからau電話に位置確認メッセージが送信されます。au電話の位置が確認できた場合は、完了画面（▶P.202）が表示されます。
位置情報を受信すると、確認レベルが表示されます。
確認レベルについては、「現在地メールの作成」の「■ **お知らせ**」（▶P.196）をご参照ください。
「地図を表示」を選択して●（選択）を押すと、EZナビウォークが起動して、地図上で位置を確認できます。
「リトライ」を選択して●（選択）を押すと、もう一度、位置確認します。

パートナーリストのメニューの利用

パートナーリスト画面で登録が完了したパートナーリストを選択すると、メニューを利用できます。

1 **いつでも位置確認画面（▶P.196）→［位置確認］**

パートナーリスト画面が表示されます。

2 **登録が完了しているau電話を選択→ⓜ（メニュー）**

3

詳細表示	名前、電話番号、設定日時を表示
名前の編集	パートナーリストに表示する名前を編集　●（選択）→名前を編集→●→ⓜ（完了） • 全角／半角共に12文字まで入力できます。
再登録	もう一度、登録依頼メッセージを送信　［送信］
削除	パートナーリストから削除　［はい］→●

いつでも位置確認の登録許可

登録依頼メッセージが送られてくると、確認画面が表示されます。

1 **待受中に登録依頼メッセージを受信**

登録許可の確認画面が表示されます。

登録を許可する場合

2 **［はい］**

3 **ナビパスワードを入力→●→［OK］**

4 **［送信］**

送信完了後に「TOPメニュー」を選択して●を押すと、いつでも位置確認メニューが表示されます。「終了」を選択して●を押すと、待受画面に戻ります。

■ **お知らせ**

- 「EZアプリ制限（M436）」が設定されている場合は、いつでも位置確認の登録許可ができません。「EZアプリ制限（M436）」を「解除する」にしてください。
- 許可ユーザーリストにすでに5件（未許可の許可ユーザーリストを含む）登録されている場合は、登録許可できません。
- 操作2で「いいえ」を選択して●（選択）を押すと、登録を許可しません。
- 操作2で[電源]を押し、アプリを終了すると許可ユーザーリストには、「未許可」と表示されます。
  許可ユーザーリスト画面では、未許可の登録依頼を許可したり、削除できます。
  ▶**P.198**「許可ユーザーリストの確認」

許可ユーザーリストの確認

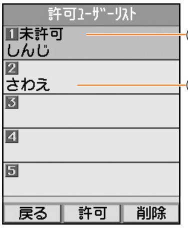
許可ユーザーリストには5件まで（未許可の許可ユーザーリストを含む）登録できます。

1 **いつでも位置確認画面（▶P.196）→［許可ユーザーリスト］**

許可ユーザーリスト画面が表示されます。

■ 許可ユーザーリスト画面の見かた

未許可の許可ユーザーリストを選択した場合



① 状態

表示なし（検索可能）：位置を確認可能

未許可：登録依頼メッセージを保留中（検索不可能）

※ 登録を許可して位置確認が可能になると「未許可」の表示が消えます。

② 名前

画面での操作

●（許可）：［はい］→［送信］で位置確認を許可

Ⓜ（削除）：未許可の許可ユーザーリストを削除

許可済みの許可ユーザーリストを選択した場合



画面での操作

●（設定）：個別応答設定を変更（▶ P.199）

Ⓜ（メニュー）：許可ユーザーリストのメニューの利用（▶ P.200）

許可ユーザーリストの個別応答設定

許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたときの応答を設定します。

1 **いつでも位置確認画面（▶ P.196）→［許可ユーザーリスト］**

許可ユーザーリスト画面が表示されます。

2 **許可済みの許可ユーザーリストを選択→●（設定）**

3

自動（確認なし）	許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたとき、確認画面を表示せずに位置確認を許可
手動（確認あり）	許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたとき、確認画面を表示 ▶ **P.199**「■ 許可ユーザーリストのau電話から位置確認されると」
拒否	許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたとき、確認画面を表示せず、現在地を送信側に知らせない

■ お知らせ

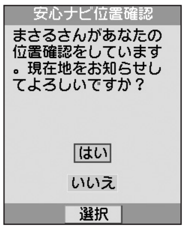
- 「EZアプリ制限（M436）」が設定されている場合は、位置情報をお知らせできません。「EZアプリ制限（M436）」を「解除する」にしてください。
- 許可ユーザーリストの「個別応答設定」と「応答設定」の関係については、「■ 応答設定と個別応答設定の関係」（▶ P.201）をご参照ください。

■ 許可ユーザーリストのau電話から位置確認されると

「応答設定」（▶ P.201）を「手動（確認あり）」に設定した場合や「許可ユーザーリストの個別応答設定」（▶ P.199）を「手動（確認あり）」に設定した場合は、位置確認されると、アラーム音（固定）が鳴り、右の確認画面が表示されます。

「はい」を選択して●（選択）を押すと、現在地を測位して位置情報を知らせます。

「いいえ」を選択して●（選択）を押すか、そのまま約50秒間経過すると、位置情報をお知らせしません。



■ お知らせ

- 「オートロック(M413)」を設定中に位置確認メールを受信するには、ロックNo.を入力し、設定を一時解除する必要があります。

許可ユーザーリストのメニューの利用

許可ユーザーリスト画面で許可済みの許可ユーザーリストを選択すると、メニューを利用できます。

1 いつでも位置確認画面（▶P.196）→［許可ユーザーリスト］

許可ユーザーリスト画面が表示されます。

2 許可済みの許可ユーザーリストを選択→ⓜ（メニュー）

3

詳細表示	名前、電話番号、登録日時を表示
名前の編集	許可ユーザーリストに表示する名前を編集 ●（選択）→名前を編集→●→ⓜ（完了） • 全角／半角共に12文字まで入力できます。
削除	許可ユーザーリストから削除　［はい］→●

位置確認履歴

いつでも位置確認で「確認した履歴」と「確認された履歴」がそれぞれ最大で30件まで保存されます。位置確認に成功していた場合は、位置情報をEZナビウォークで利用できます。

1 いつでも位置確認画面（▶P.196）→［位置確認履歴］

2 ［確認した履歴］／［確認された履歴］

位置確認履歴の一覧画面が表示されます。詳しくは「■ 履歴の見かた」（▶P.203）をご参照ください。

履歴の詳細を確認する場合

3 確認した履歴／確認された履歴を選択→●（詳細）

確認した履歴／確認された履歴の詳細画面が表示され、確認した日時と確認レベルが表示されます。
「地図を表示」を選択して●（選択）を押すと、地図上で位置を確認できます。
※ 位置情報の確認に成功していた場合のみ、●（詳細）を押して確認した履歴／確認された履歴の詳細画面を表示できます。

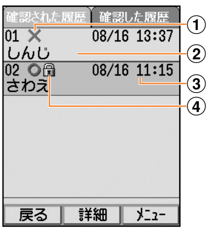
履歴を削除／保護する場合

3 確認した履歴／確認された履歴を選択→ⓜ（メニュー）

4

1件削除	履歴を1件削除します。　［はい］→●
全件削除	確認した履歴または確認された履歴を全件削除します。 ナビパスワードを入力→●→［OK］→［全件削除］→● • 保護されている履歴がある場合は、「保護以外」を選択できます。「保護以外」を選択すると、保護されていない履歴をすべて削除します。
保護／解除	保護されていない履歴を選択していた場合は、保護します。保護されている履歴を選択していた場合は、保護を解除します。 • それぞれの履歴を最大10件保護できます。 • それぞれの履歴が30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。自動的に削除されたくない履歴は、保護してください。

■ 確認した履歴／確認された履歴の一覧画面の表示内容



① 位置確認の結果
　○･･･位置確認に成功した場合
　×･･･位置確認に失敗した場合
② 名前
③ 位置確認した日時
④ 保護状態

お知らせ

• 新しい確認された履歴がある場合は、いつでも位置確認画面の位置確認履歴に「NEW」と表示されます。

いつでも位置確認の設定

1 いつでも位置確認画面（▶P.196）→[設定]

2

応答設定	許可ユーザーリストのau電話から位置を確認されたときの応答を設定 自動（確認なし）：確認画面を表示せず位置確認を許可 手動（確認あり）：位置を確認されるたびに確認画面を表示 拒否：位置情報を知らせない
登録情報受信	許可ユーザーリストへの登録依頼を受信する／しないを設定
ナビパスワード変更	ナビパスワードを変更　▶**P.191**「■ナビパスワードを設定する」 [はい]→現在のナビパスワードを入力→●→[OK]→新しいナビパスワードを入力→●→[OK]→● • ナビパスワードを変更すると、すべての許可ユーザーリストが削除されます。
音／バイブ設定	通知を行う場合のアラーム音（固定）／バイブレータを設定 • マナーモードが設定されている場合、そちらの設定が優先されます。

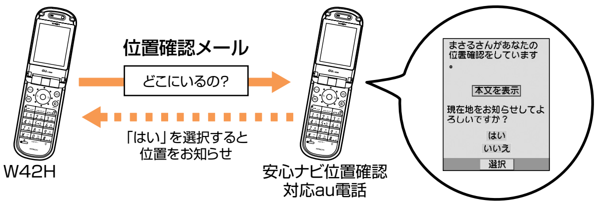
■ 応答設定と個別応答設定の関係

「応答設定」と「許可ユーザーリストの個別応答設定」（▶P.199）は、それぞれの設定によって次のように優先されます。

応答設定＼個別応答設定	自動（確認なし）	手動（確認あり）	拒否
自動（確認なし）	同一の設定	個別応答設定優先	個別応答設定優先
手動（確認あり）	応答設定優先	同一の設定	個別応答設定優先
拒否	応答設定優先	応答設定優先	同一の設定

位置確認メール

位置確認メールは、W42Hからの操作であらかじめアドレス帳に登録しているau電話の位置を確認できるサービスです。位置確認する際に確認操作が必要です。



1 安心ナビ位置確認画面（▶P.196）→[位置確認メール]

2 ナビパスワードを入力→●→[OK]

3

位置確認メール	アドレス帳に登録した特定のau電話へ位置確認メールを送信し、許可されると特定のau電話の現在地を表示（▶P.201）
履歴	位置確認メールの送受信履歴を表示（最大30件まで保存）（▶P.203）
設定	毎回ナビパスワードの確認画面を表示するかどうかを設定 起動設定：[毎回確認する]／[確認しない] • 位置確認をする場合の音／バイブを設定 音／バイブ設定：[音＋バイブ]／[音]／[バイブ]／[オフ]
ヘルプ／問合せ	サービス説明、利用規約、お問い合わせを表示



《位置確認メール画面》

■ **お知らせ**

- 位置確認メールのナビパスワード入力画面で「今後この画面を表示しない」を選び●（選択）を押すと次回からナビパスワードの確認画面は表示されません。
- 新しく位置確認メールを受信している場合は、位置確認メール画面の履歴に「NEW」と表示されます。
- ご利用前に「ヘルプ／問合せ」の「利用規約」をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。

位置確認メールを送信

位置を確認するau電話に位置確認メールを送信します。特定のau電話へのメッセージを入力して送信することもできます。

1 位置確認メール画面（▶P.201）→[位置確認メール]

選択したアドレス帳に電話番号が複数登録されている場合は、電話番号の一覧が表示されます。電話番号を選択して●（選択）を押してください。

2 ✥でアドレス帳を選択→●（選択）

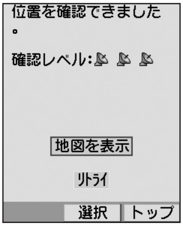
位置確認メールの作成画面が表示されます。

3 本文を選択→本文を入力→[OK]→[送信]

本文は、全角／半角共に38文字まで入力できます。
位置確認メールが送信され、送信先のau電話が応答して位置情報を送信した場合は1秒間の鳴動と共に完了画面が表示されます。



送信先のau電話が位置情報を送信



■ お知らせ

- 位置確認メールの送信中に安心ナビ位置確認アプリが終了した場合は、位置確認が中止されます。
- 完了画面で「地図を表示」を選択すると、EZナビウォークが起動して送信先のau電話の位置を地図上で確認できます。また、「リトライ」を選択すると位置確認メールを再送信できます。
- 位置確認メールは、あらかじめアドレス帳に登録したau電話のみ送信できます。

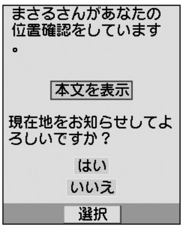
位置確認メールを受信したときは

1 位置確認メールを受信→●

位置確認メールを受信すると、アラーム音（固定）／バイブレータでお知らせし、下の画面が表示されます。



●



「はい」を選択して●（選択）を押すと、現在地を測位して位置情報をお知らせします。
「いいえ」を選択して●（選択）を押すか、そのまま約1～2分経過すると、位置情報をお知らせしません。
「本文を表示」を選択して●（選択）を押すと、位置確認メールメッセージが表示されます。

■ お知らせ

- 位置確認メールは、待受中以外の状態では受信できません。
- 「EZアプリ制限（M436）」が設定されていると位置情報をお知らせできません。「EZアプリ制限（M436）」を「解除する」にしてください。
- 「オートロック(M413)」を設定中に位置確認メールを受信するには、ロックNo.を入力し、設定を一時解除する必要があります。
- 「プライバシーフィルター」（▶P.207）の「指定番号」が設定されていると、指定番号に登録したau電話からは受信しません。
- 「プライバシーフィルター」の「アドレス帳登録外」が設定されていると、アドレス帳に未登録のau電話からは受信しません。

位置確認メール送受信履歴の確認

受信履歴／送信履歴はそれぞれ最大30件まで保存されます。また、送受信履歴を保護、削除することもできます。

1 位置確認メール画面（▶P.201）→[履歴]→[受信履歴]／[送信履歴]

◀▶で送受信履歴を切り替えることができます。

履歴の詳細を確認する場合

2 位置確認メールを選択→●（詳細）

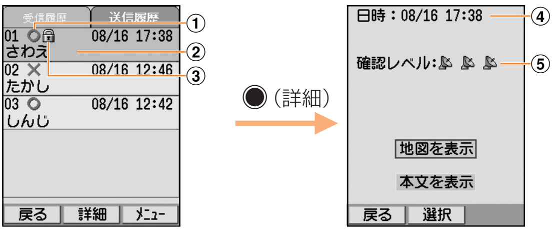
履歴を削除／保護する場合

2 位置確認メールを選択→📖（メニュー）

3

1件削除	履歴を1件削除　[はい]→●
全件削除	受信履歴または送信履歴を全件削除 ナビパスワードを入力→●→[OK]→[全件削除]→● • 保護されている履歴がある場合は、「保護以外」を選択すると、保護されていない履歴をすべて削除します。
保護／解除	保護されていない履歴を選択していた場合は保護、保護されている履歴を選択していた場合は保護を解除 • それぞれの履歴を最大10件まで保護できます。 • それぞれの履歴が30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。自動的に削除されたくない履歴は保護してください。

■ 履歴の見かた



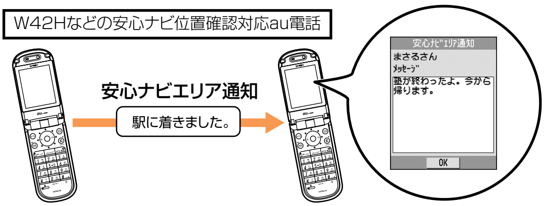
① 位置確認の結果
　○：位置確認に成功した場合
　×：位置確認に失敗した場合
② 名前
③ 保護状態
④ 位置確認した日時
⑤ 確認レベル

安心ナビエリア通知

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに近づく（または、そこにいる）と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ自動的にメール通知をします。また、設定したエリアから出た（または、そこにいない）場合にお知らせすることも可能です。

代表的なご利用例

学校や塾帰りのお子様が最寄り駅に着いたことを、お子様のau電話の安心ナビエリア通知の通知先として登録されたお母様のau電話で簡単に確認できます。



■ **お知らせ**

- 「ナビパスワード変更」（▶P.201）でナビパスワードを変更していない場合は、安心ナビエリア通知メニューを表示する際に、ナビパスワードを設定する画面が表示されます。
  お好みの4桁の数字を入力してナビパスワードを設定してください。 ▶**P.191**「■ナビパスワードを設定する」
- ご利用前に「ヘルプ／問合せ」の「利用規約」をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。
- GPS衛星の電波を受信しづらい、地下街、建物内、ビルの陰では、実際の位置と異なって表示される場合がございます。
- 実際の位置と異なった位置情報が取得された場合、エリア通知が正確に通知されない場合がございます。

- 安心ナビは対応機種間でのみご利用いただけます。
- 相手が圏外、拒否設定中、アプリなし状態、操作中、非対応機種の場合は、位置確認は行えません。
- 検索時、位置情報通知時、EZアプリ送信料がかかります。
- エリア通知設定側（お子様側）
  エリア通知開始時刻に通話・メールなど携帯電話をご利用されている場合は、お客様の操作を優先しエリア通知は起動しません。待受画面に戻ってから約5分以内に自動的に起動しエリア通知を開始します。
- エリア通知先側（お母様側）
  エリア通知はアプリ起動後、設定された条件を満たすことで通知されますので、開始時刻ちょうどに通知されるわけではありません。



《安心ナビエリア通知画面》

1 EZナビメニュー（▶P.190）→［安心ナビエリア通知］

2 ナビパスワードを入力→●

3

エリア通知リスト	▶P.205	設定	▶P.206
受信履歴	▶P.206	ヘルプ／問合せ	▶P.206

エリア通知の設定

エリア通知の開始時刻や、通知エリア、通知するタイミング、通知先などを設定します。
エリア通知は、最大10件まで登録できます。

1 安心ナビエリア通知画面（▶P.204）→［エリア通知リスト］

2 1～10を選択→●（登録）→●

3

項目	内容
開始時刻	GPS情報を取得し始める時刻と繰返しを設定 開始時刻を入力→［繰返し］→「オフ」／「毎日」／「曜日設定」を選択→●（選択）→(田)（確定） ・開始時刻は10分単位で設定します。 ・「曜日設定」を選択した場合は、曜日を選択→●（設定／解除）と操作して、曜日を設定し(田)（確定）を押してください。
通知エリア	アラームでお知らせする通知エリアを設定 ［通知エリア］→「現在地」／「アドレス帳から」／「Myスポットから」を選択→●→(田)（登録）→［エリア名称］→名称を入力→●→(田)（確定） ・「アドレス帳から」「Myスポットから」を選択した場合は、登録するアドレス帳／Myスポットを選択してください。 ・すでに「通知エリア」が設定されている場合は、「設定あり」と表示されます。「通知エリア」を選択して●（選択）を押すと、確認画面に確認レベルが表示されます。確認画面で「エリア変更」を選択して●（選択）を押すと、「現在地」「アドレス帳から」「Myスポットから」を選択して通知エリアを設定できます。確認画面で「地図を表示」を選択して●（選択）を押すと、EZナビウォークで地図を表示します。 ・「エリア名称」には全角／半角共に12文字まで登録できます。
通知タイミング	アラームでお知らせする通知タイミングを設定 ［通知エリアに入った時］／［通知エリアから出た時］→(田)（確定）
通知範囲	通知エリアに入った（そこにいる）／出た（そこにいない）ことを判定する範囲を設定 「標準」「広域」のいずれかを選択 ［標準］：徒歩で屋外を移動中や、屋外と建物の出入りに適している設定 ［広域］：乗物など高速での移動中や、屋内・地下街などでの利用に適している設定 ・お客様のご使用環境によっては、正確なエリア判定ができない場合もありますので、あらかじめ、何度かお試しいただくことをおすすめします。
通知先・メッセージ	アラームと同時に、自動的にメッセージを送るau電話（安心ナビ位置確認対応のau電話）を設定 ［通知先］→✥でアドレス帳を選択→●→［メッセージ］→メッセージを入力→●→(田)（確定） ・あらかじめアドレス帳に登録したau電話のみ通知先として設定できます。 ・選択したアドレス帳に電話番号が複数登録されている場合は、電話番号の一覧が表示されます。電話番号を選択して●を押してください。 ・メッセージは、全角／半角共に38文字まで登録できます。 ・✥で「通知しない」を選択して●（選択）を押してチェックすると、メッセージを送信しません。通知先とメッセージの設定は、そのまま残ります。

4 (田)（完了）→●

■ 安心ナビエリア通知の開始時刻になると

1 待受中に開始時刻になると、安心ナビエリア通知が起動

現在地のGPS情報の取得を開始します。
Ⓜ（確認）を押すと、現在起動中のエリア通知の一覧が表示されます。
Ⓜ（再開）を押すと、GPS情報の取得を再開します。
(アプリ)（中止）を押すと、起動中のエリア通知を中止して、確認画面が表示されます。
「はい」を選択すると、メッセージが表示されて待受画面に戻ります。



2 GPS情報が指定した「通知エリア」と「通知タイミング」に一致

アラーム音（固定）を鳴らしてお知らせします。
●を押すとアラーム音の鳴動が停止し、5秒後に通知を開始します。エリア通知に「通知先」が設定されている場合は、Ⓜ（通知）を押すか、そのまま約15秒経過すると、自動的にメッセージを送信します。メッセージ送信後、エリア通知は終了します。
(アプリ)（中止）を押すと、起動中のエリア通知を中止して待受画面に戻ります。



■ お知らせ

- 「EZアプリ制限（M436）」が設定されている場合は、開始時刻になっても安心ナビエリア通知は起動されません。「EZアプリ制限（M436）」を「解除する」にしてください。
- 安心ナビエリア通知は、設定した開始時刻の最大10分前に起動してスタンバイ状態になります。また、設定した開始時刻に待受画面が表示されていないときは、待受画面に戻ってから約5分以内に安心ナビエリア通知が起動します。
- 他のEZアプリ起動中に開始時刻になったときは、EZアプリ終了後、約5分以内に安心ナビエリア通知が起動してGPS情報を取得し始めます。
- 安心ナビエリア通知が中断または終了された場合は、待受画面に戻ってから約5分以内に安心ナビエリア通知がもう一度起動します。
- GPS情報を取得し始めてから通知設定と一致せずに約2時間経過すると、自動的にGPS情報の取得が中止され、起動中のエリア通知を終了します。
- 待受中に設定時刻になると、GPS情報を取得し始めます。
- 安心ナビエリア通知アプリ中断中は、エリア通知を開始できません。
  エリア通知の設定完了後は、EZアプリを終了してください。
- 屋内などの天空の見えない場所では、GPS情報に誤差が生じ、エリア通知が間違って作動することがあります。
- 通知範囲を「標準」に設定している場合、エリア通知は通知エリアと通知タイミングが一致しないことがあります。

エリア通知リストのメニューの利用

エリア通知リスト画面で登録済みのエリア通知を選択すると、メニューを利用できます。

1 安心ナビエリア通知画面（▶P.204）→［エリア通知リスト］

エリア通知リスト画面が表示されます。

2 登録済みのエリア通知を選択→Ⓜ（メニュー）

3

ON／OFF	●を押すと、ONになっているエリア通知を選択していた場合は、OFFに設定 OFFになっているエリア通知を選択していた場合は、ONに設定
タイトル編集	エリア通知リストのタイトルを編集
設定変更	エリア通知の設定を変更 • 設定方法については、「エリア通知の設定」（▶P.204）の操作3以降をご参照ください。
新規登録	●を押すと、選択しているエリア通知の設定をすべて削除して、新規に設定 • 設定方法については、「エリア通知の設定」（▶P.204）の操作3以降をご参照ください。

受信履歴の確認

安心ナビエリア通知のメッセージの受信履歴は最大30件まで保存されます。

1 **安心ナビエリア通知画面（▶P.204）→［受信履歴］**
受信履歴一覧画面が表示され、名前と受信日時が一覧に表示されます。

受信履歴の詳細を確認する場合

2 **受信履歴を選択→●（詳細）**
受信履歴詳細画面が表示され、受信日時とメッセージが表示されます。

受信履歴を削除する場合

2 **受信履歴を選択→㊞（メニュー）**

3

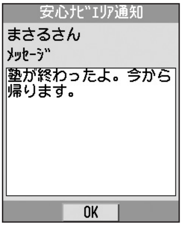
削除	履歴を1件削除　　［はい］→●
全件削除	受信履歴を全件削除　　ナビパスワードを入力→●→［OK］→［はい］→●

■ 安心ナビエリア通知のメッセージを受信すると



●

他のau電話から安心ナビエリア通知のメッセージを受信すると、アラーム音（固定）が鳴り、左の画面が表示されます。



名前とメッセージが表示されます。

●を押すか、そのまま約1分経過すると、待受画面に戻ります。

■ お知らせ

- 「EZアプリ制限（M436）」が設定されている場合は、メッセージを受信できません。「EZアプリ制限（M436）」を「解除する」にしてください。
- 受信履歴が30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。

安心ナビエリア通知の設定

1 **安心ナビエリア通知画面（▶P.204）→［設定］**

2

起動設定	安心ナビエリア通知メニューを表示する際に、ナビパスワードを入力するかどうかを設定 **毎回確認する**：毎回ナビパスワードを入力　　**確認しない**：ナビパスワードを入力しない • 安心ナビエリア通知メニューを表示する際に、ナビパスワードを入力する画面で「今後この画面を表示しない」を選択して●（選択）を押してチェックすると、「確認しない」に設定され、次回からはナビパスワードを入力する画面は表示されません。
音／バイブ設定	安心ナビエリア通知のアラーム音（固定）とバイブを設定 音＋バイブ／音／バイブ／オフ • マナーモードが設定されている場合、マナーモードの設定が優先されます。

利用規約などの確認

1 **安心ナビエリア通知画面（▶P.204）→［ヘルプ／問合せ］→［サービス説明］／［利用規約］／［お問い合わせ］**
サービス説明／利用規約／お問い合わせのためのページを表示します。

EZナビサイト

1 EZナビメニュー(▶ P.190)→[EZナビサイトへ接続]

公式サイト「EZナビ」に接続します。

EZナビ設定

1 EZナビメニュー(▶ P.190)→[EZナビ設定]

2

項目		説明
GPS情報通知設定		EZweb上でGPS情報を取得したり地図表示などでお客様のGPS情報(現在地情報)を通知する際、確認画面を表示する/しないの設定ができます。 また、GPS情報(現在地情報)を通知できなくすることもできます。 **ON(確認あり)**:GPS情報を取得したり地図を表示する際に確認画面を表示 **ON(確認なし)**:確認画面を表示せずにGPS情報を取得したり地図を表示 **OFF**:GPS情報を通知できなくする GPS情報を取得したり地図を表示しようとするとエラーメッセージを表示 • 「OFF」に設定すると、EZナビがご利用できなくなります。
ナビパスワード変更		ナビパスワードを変更 [変更する]→旧ナビパスワードを入力→新しいナビパスワードを入力→もう一度新しいナビパスワードを入力 • ナビパスワードの変更画面で ㊥(リセット)→ロックNo.を入力→●→[リセットする]と操作すると、ナビパスワードがリセットされ再設定ができます。 • 「0000」は設定できません。
プライバシーフィルター	指定番号	指定番号に登録したau電話からの安心ナビ位置確認や安心ナビエリア通知のメッセージを受信拒否 **設定**:[設定する]/[解除する] **指定番号一覧**:指定した番号の一覧を表示 • 指定番号の登録方法については、「■ 指定番号の登録」(▶ P.98)をご参照ください。 ※指定番号を入力する際、宛先入力メニューで「送信履歴」「受信履歴」は選択できません。 • プライバシーフィルターを設定する際には、ロックNo.の入力が必要です。
	アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されていないau電話からの安心ナビ位置確認や安心ナビエリア通知のメッセージを受信拒否 [設定する]/[解除する]
GPSメールURL		GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定 GPSメールを受信した方はここで設定したURLに接続して地図を表示 • お買い上げ時はEZナビウォーク(http://walk.eznavi.jp/map/)に設定されています。 **URLを編集する場合** ㊥(サブメニュー)→[編集]→[変更する]→URLを入力→●→[上書きする] 半角256文字まで入力できます。 **URLをお買い上げ時の設定に戻す場合** ㊥(サブメニュー)→[初期値に戻す]→[初期化する] • GPSメールURLを変更するとGPSメールを受信した方が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

他の機能でのGPS情報付加

プロフィール／アドレス帳／ムービー／フォト／EメールへGPS情報を付加します。

■ お知らせ

- Eメール･EZwebの初期設定を行う前にGPS情報を付加しようとすると、エラーメッセージが表示され、GPS情報を付加できません。
  Eメール･EZwebの初期設定方法については、「準備4.Eメール･EZwebの初期設定を行う」（▶ P.25）をご参照ください。
- 著作権が設定されている画像／EZムービーに、GPS情報は付加できません。
- ムービーの録画モードがビデオモードに設定されていると、GPS情報を付加することはできません。
- フォトモニター画面／ムービーモニター画面に (GPS情報アイコン)が表示されている場合、撮影するフォト／ムービーにGPS情報が付加されます。
- カメラのフォトでGPS情報を付加した後、フォトモニター画面でムービーに切り替えるとGPS情報は付加されたままとなります。
- カメラのムービーでGPS情報を付加した後、ムービーモニター画面でフォトに切り替えるとGPS情報は付加されたままとなります。
- GPS情報を付加したフォトやムービーを保存すると、次の撮影時には「付加しない」に設定が戻ります。
- カメラでGPS情報を付加した後、カメラを終了すると「付加しない」に設定が戻ります。
- Eメールの本文入力時に文字入力サブメニューで「GPS情報付加」を選択した場合は、操作3のGPS情報選択メニューが表示されます。

1 他の機能でGPS情報を付加する操作を行う

2

付加する	登録されているGPS情報を取得して付加
付加しない	登録されているGPS情報を解除

「付加する」を選択した場合

3

現在地	現在地のGPS情報を付加
新規スポットの検索	EZナビウォーク上で任意のスポットを検索し、登録
アドレス帳	アドレス帳に登録されているGPS情報を付加　**でアドレス帳を選択→●** • GPS情報が付加されているアドレス帳のみがアドレス帳一覧画面に表示されます。
Myスポット	Myスポットに登録済みのGPS情報を付加　**Myスポットを選択→●** • Myスポットを選択して (詳細)を押すと、Myスポットを確認してから登録できます。
データフォルダ	フォト／ムービーに付加されているGPS情報を付加 **でフォト／ムービーを選択→●** • データフォルダ内に保存されていてGPS情報が付加されているフォト／ムービーのみが一覧画面に表示されます。
プロフィール	プロフィールに登録されているGPS情報を付加
地図で修正	登録済みのGPS情報の地図を表示して、位置をカーソル地点に修正 **でカーソルを移動→●(MENU)→[場所を修正]→[はい]**

■ お知らせ

- アドレス帳またはプロフィールでGPS情報を付加する場合、「アドレス帳」と「プロフィール」は選択できません。
- Eメールの本文入力時は、「地図で修正」は選択できません。

au Music

EZweb契約要

着うたフル®や音楽CDの楽曲データをau Music Playerで再生したり、「EZ Music!」のサイトへ接続して「着うたフル®」のダウンロードや音楽CDの購入など、音楽データに関するさまざまな操作が、「au Music」のメニューから行えます。

au Musicを表示する

1 待受中に◉→[EZサービス]→[au Music]

2

au Music Player	データフォルダ／microSDメモリカードに保存されている楽曲データとプレイリストの一覧を表示し、楽曲データを再生	▶P.209
EZ Music!へ接続	「EZ Music!」のサイトへ接続	▶P.209
ミュージックフォルダ	データフォルダ／microSDメモリカードの「ミュージック」フォルダを表示	▶P.130



《au Musicメニュー》

着うたフル®／プレイリストをau Music Playerで聴く

ダウンロードした「着うたフル®」や「プレイリスト」、パソコンと連携して「au Music Port」(▶P.217)でデータ移動した楽曲データやプレイリストを再生することができます。

着うたフル®／プレイリストのダウンロード

au Music Playerで再生する着うたフル®やプレイリストは、あらかじめ「EZ Music!」へ接続してデータをダウンロードしておきます。

1 待受中に◉[音楽／ラジオ]→[au Music Player]→[EZ Music!]

2 画面の指示に従って入力→◉→ダウンロードする着うたフル®／プレイリストを選択→◉

確認メッセージが表示され、◉を押すとダウンロードが実行されます。

ダウンロードした着うたフル®データは「ミュージック」フォルダ内の「着うたフル」フォルダに、プレイリストは「プレイリスト」フォルダに保存されます。

お知らせ

- 着うたフル®をダウンロードするサイトや、着うたフル®の種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- ダウンロードできる着うたフル®は最大2MBまでです。また、「着うたフル」フォルダに保存できる曲数は約30曲です。
- 着うたフル®をダウンロードする場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
  ▶**P.11**「ご利用いただく各種暗証番号について」
- ネットワークエラーや着信などにより、着うたフル®のダウンロードが中断された場合、中断されるまでの着うたフル®がデータフォルダに保存されます。同じデータは中断された箇所からダウンロードできますが、ダウンロード未完了の着うたフル®がデータフォルダにある状態で別の着うたフル®をダウンロードすると、データフォルダ内のダウンロード未完了の着うたフル®はデータフォルダから破棄されます。

au Music Playerのメニューを表示する

1 待受中に◉[音楽／ラジオ]→[au Music Player]

2

ライブラリ	データフォルダ／microSDメモリカードに保存されている楽曲データ、フォトアルバムとプレイリストの一覧を表示	▶P.210
「うたとも」する	「うたとも™」サイトで連携サービスを表示	▶P.214
聴かせて検索	TVやラジオ、街頭に流れる音楽の曲名などを検索	▶P.215
EZ Music!	「EZ Music!」のサイトへ接続	▶P.209
設定	各種設定	▶P.217



《au Music Playerメニュー》

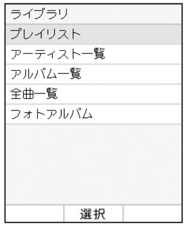
■ **お知らせ**

- 待受中に●→[EZサービス]→[au Music]→[au Music Player]と操作しても、au Music Playerメニューを表示できます。

着うたフル®/プレイリストの再生

au Music Playerメニューの「ライブラリ」を選択すると、プレイリストの一覧、アーティスト一覧、アルバム一覧などから着うたフル®やプレイリストを再生することができます。

1 au Music Playerメニュー(▶P.209)→[ライブラリ]



《ライブラリ画面》

2

プレイリスト	保存されているプレイリストの一覧を表示
アーティスト一覧	楽曲ファイルに含まれるアーティスト名ごとの楽曲一覧を表示
アルバム一覧	楽曲ファイルに含まれるアルバム名ごとの楽曲一覧を表示
全曲一覧	保存されている楽曲データを保存順に一覧表示
フォトアルバム	保存されているフォトアルバムの一覧を表示

プレイリストを再生する場合

1 ライブラリ画面(▶P.210)→[プレイリスト]



《プレイリスト一覧画面》

2

トップ20	再生回数の多い曲が多い順に20曲まで登録されたプレイリスト
トップレート	再生中にランク付けした5つ星ランクの曲を集めたプレイリスト
最近聴いた曲	最近聴いた曲を聴いた順に20曲まで集めたプレイリスト

選択したプレイリストを再生します。

- プレイリスト一覧画面で(アプリ)(表示)を押すと、プレイリストに登録された楽曲の一覧画面が表示され、●(再生)を押して選択した楽曲を再生できます。
- プレイリスト一覧画面で(メニュー)(メニュー)を押すと、次の操作ができます。

項目	説明	参照先
新規作成	プレイリストの新規作成画面を表示	▶P.211
編集	選択したプレイリストの楽曲の追加/解除/並び替えの編集画面を表示	▶P.212
Eメールへ添付	プレイリストを添付ファイルにしたEメール作成画面を表示	▶P.61
削除	選択したユーザーリストを削除	▶P.34
プレイリスト情報	プレイリストに含まれる画像とコメントを表示	▶P.211

■ トップレートの付けかた

プレイリストの「トップレート」は、再生中の楽曲データに★印を0個から5個まで付けて、6段階のランク付けをしたもののうち、5つ星の曲だけを集めたプレイリストです。ランク付けは、楽曲再生中に(メニュー)(メニュー)→[レート変更]と操作して、(左右)を押して☆を★に変更します。

アーティスト一覧/アルバム一覧/全曲一覧から楽曲を再生する場合

1 ライブラリ画面(▶P.210)→[アーティスト一覧]/[アルバム一覧]/[全曲一覧]→アーティスト/アルバム/楽曲を選択→●(▶)



《全曲一覧画面》

■ 楽曲/プレイリスト再生中のキー操作

(メモ/クリア):BGM再生でau Music Playerメニューへ/直前画面に戻る
●:一時停止/再生
(上下):音量調節
(アプリ)(切替):再生画面の切替
(メニュー)(メニュー):メニューを表示
(右):次の楽曲データへ、長押しで早送り
(左):再生曲の頭出し/前の曲へ、長押しで巻戻し
(E):「うたとも™」利用画面に
(電源):終了メニューを表示 ▶P.216
(1)/(3):歌詞カードの前/次ページを表示※
(4):ランダム再生設定の切替(ON/OFF)
(5):ガイド表示
(6):リピート再生設定を切替

※ 楽曲データに歌詞情報が含まれる場合

■ 楽曲再生中にⓜ(メニュー)を押して呼び出せる機能

項目	説明	参照先
プレイリストに登録※	再生中の楽曲をプレイリストに登録	▶P.212
楽曲詳細情報※	曲名、アーティスト名、アルバム名、トラック番号、再生時間、権利者、販売元を表示	▶P.175
レート変更	再生中の楽曲のランク付けを変更	▶P.210
イヤホン効果	Normal、Rock、Pops、Classic、Club、Stadium、Hallの音質を設定	▶P.291

※全曲一覧画面、各プレイリストの楽曲一覧画面でもメニュー機能として呼び出せます。

■ お知らせ

- 再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限の制限付きデータは再生できません。
- データによってはアルバムジャケット（壁紙）／歌詞カードがないものもあります。
- 一部楽曲で曲名、アーティスト名、アルバム名が「その他」と表示され、プレイリストに登録できない場合があります。
- データフォルダから着うたフル®のデータやプレイリストを個別に選択して再生することもできます。また、Eメールに添付されたプレイリストを選択して、再生することができます。
- データフォルダに保存されていない楽曲データがプレイリストに登録されている場合、●（試聴／ダウンロード）を押すとサイトに接続できます。

プレイリストを作成する

「アーティスト一覧」「アルバム一覧」「全曲一覧」に登録されている楽曲からお好みの楽曲を選択して、プレイリストを作成することができます。

1 **au Music Playerメニュー（▶P.209）→［ライブラリ］→［プレイリスト］**

2 **ⓜ（メニュー）→［新規作成］**

新規のプレイリスト情報編集画面が表示されます。

3 **「タイトル」／「作成者」／「作成日」を選択して入力**

タイトルは全角／半角20文字まで、作成者は全角／半角64文字まで入力できます。作成日は◎で選択できます。

- 「コメント」と「画像」は以下の操作で入力できます。
  ⓐ（切替）→●（選択）→コメントを入力→ⓐ（切替）→●（選択）
  →本体データフォルダ／外部メモリデータフォルダを選択→●（選択）
  →データを選択→●（選択）→ⓜ（確定）→トリミング位置を選択→●（確定）



《プレイリスト情報編集画面》

4 **ⓜ（確定）→●（追加）**

5 **［アーティスト一覧］／［アルバム一覧］／［全曲一覧］**

アーティスト一覧でアーティストを選択して●（選択）を押すと、アーティスト別の楽曲一覧が表示されます。アーティストを選択してⓐ（アルバム別）を押すと、アルバム一覧が表示され、アルバムを選択してⓐ（表示）と操作して全曲一覧を表示できます。

6 **楽曲を選択→ⓜ（決定）→ⓜ（確定）**

選択した楽曲が追加されます。
全曲一覧では、楽曲選択の操作を繰り返して複数の楽曲が選択できます。複数選択した場合、またはアルバム一覧画面でアルバムを選択した場合やアーティスト一覧画面でアーティストを選択した場合、ⓜ（一括追加）を押して選択曲またはアルバムに含まれる全曲を一括して追加できます。複数選択の場合、一度選択した楽曲にカーソルを移動し、●（解除）を押して選択を解除できます。

■ お知らせ

- 1つのプレイリストに登録できる楽曲は、最大30曲またはプレイリストのサイズは300KBまでです。
- 作成したプレイリスト情報を編集するには、
  プレイリスト一覧画面→ⓜ（メニュー）→［プレイリスト情報］→ⓜ（編集）と操作します。

プレイリストを編集する

各プレイリストの編集一覧画面で楽曲データを追加／並び替え／解除して、プレイリストを編集できます。

楽曲を追加する場合

1 プレイリスト一覧画面（▶P.210）→編集するプレイリストを選択→ⓜ（メニュー）→［編集］→編集一覧画面で追加する位置を選択→●（選択）

2 ［楽曲追加］

楽曲の追加位置は、編集一覧画面で選択した楽曲の直前になります。
以降の操作については、「プレイリストを作成する」の操作**5**以降をご参照ください。

■ **お知らせ**

- 編集一覧画面で末尾の空欄を選択して●（追加）を押すと、楽曲をプレイリストの末尾に追加できます。以降の操作については「プレイリストを作成する」の操作**5**以降をご参照ください。
- 「トップ20」「トップレート」「最近聴いた曲」には、登録できません。ダウンロードしたプレイリストによっては編集できないものもあります。

楽曲を並び替える場合

2 ［並び替え］→位置を変更する楽曲を選択→●（選択）

3 ⓒで移動→●（移動先）

別の楽曲を移動する場合は、操作**2**、**3**を繰り返します。

4 ⓜ（決定）→ⓜ（確定）

登録した楽曲を解除する場合

2 ［登録解除］

《1曲解除》

あらかじめ編集一覧画面で解除する楽曲を選択しておきます。

3 ［1曲解除］→［はい］→ⓜ（確定）

《複数解除》

3 ［複数解除］

4 解除する楽曲を選択→●（選択）

操作**4**の操作を繰り返して複数の楽曲を選択します。

5 ⓜ（決定）→［はい］→ⓜ（確定）

《全曲解除》

3 ［全曲解除］→［はい］→ⓜ（確定）

■ **お知らせ**

- 複数解除でいったん解除楽曲として選択した楽曲を元に戻すには、再度カーソルを移動して●（解除）を押します。

フォトアルバム

フォトアルバムでできること

データフォルダ／microSDメモリカードに保存されている画像データからお好みの画像を選択して、フォトアルバムを作成することができます。

フォトアルバムを作成する

フォトアルバムに登録できる画像データは、右の各フォルダに保存されているデータで、著作権なしのJPEGデータのみとなります。

データフォルダ	microSDメモリカード
フォトフォルダ	フォトフォルダ
グラフィック	グラフィック
ユーザーフォルダ	ユーザーフォルダ
	デジカメフォルダ

1 au Music Playerメニュー（▶P.209）→［ライブラリ］→［フォトアルバム］

2 ⓜ（メニュー）→［新規作成］

新規のフォトアルバム編集画面が表示されます。

3 ●（選択）→タイトルを入力編集→●→ⓜ（確定）

全角／半角20文字まで入力できます。

4 ●（追加）→「本体」／「外部メモリ」を選択→●（追加）

5 フォルダを選択→●（詳細）

6 画像を選択→●（選択）→ⓜ（確定）→ⓜ（確定）

画像選択の操作を繰り返して複数の画像が選択できます。複数選択の場合、一度選択した画像にカーソルを移動し、●（解除）を押して選択を解除できます。



《フォトアルバム編集画面》

フォトアルバムを再生する

作成したフォトアルバムは、スライドショーでお楽しみいただけます。スライドショーでは、BGMを流しながら再生できるように設定できます。

1 au Music Playerメニュー（▶P.209）→［ライブラリ］→［フォトアルバム］

フォトアルバムの一覧画面が表示されます。

2 フォトアルバムを選択→●（▶）／⏵

■ お知らせ

- スライドショーの画像切替時間、切り替えパターンを変更できます（▶P.217）。
- 操作**2**でⓜ（メニュー）→［BGM設定］→［現在の設定］→プレイリスト／アーティスト一覧／アルバム一覧／全曲一覧を選択→●（選択）→●（決定）→ⓜ（確定）と操作すると、スライドショー中にBGMを流すことができます。



《フォトアルバム一覧画面》

フォトアルバムを編集する

作成したフォトアルバムは、画像を追加／並び替え／解除して編集できます。

画像を追加する場合

1 フォトアルバム一覧画面（▶P.213）→フォトアルバムを選択→ⓜ（メニュー）→［フォト編集］→編集する画像位置を選択→●（選択）

空欄を選択すると、●（追加）を押して画像を追加できます。

2 ［画像追加］

3 「本体」／「外部メモリ」を選択→●（選択）

画像を含むフォルダの一覧画面が表示されます。
画像の追加位置は、画像一覧画面で選択した画像の直前になります。
以降の操作は、「フォトアルバムを作成する」の操作**6**をご参照ください。

画像を並び替える場合

2 ［並び替え］→位置を変更する画像を選択→●（選択）

3 で移動→●（移動先）

別の画像を移動する場合は、操作**2**、**3**を繰り返します。

4 ⓜ（決定）→ⓜ（確定）

登録した画像を解除する場合

2 ［登録解除］

《1件解除》

あらかじめフォトアルバム編集画面で解除する画像を選択しておきます。

3 ［1件解除］→［はい］→ⓜ（確定）

《複数解除》

3 ［複数解除］

画像の一覧画面に戻ります。

4 解除する画像を選択→●（選択）

操作**4**の操作を繰り返して複数の画像を選択します。

5 ⓜ（決定）→［はい］→ⓜ（確定）

《全件解除》

3 ［全件解除］→［はい］→ⓜ（確定）

「うたとも™」を利用する

「うたとも™」とは?

「うたとも™」は、同じ曲を聴いている人や似たような音楽の趣味を持つ人を見つけたり、近くで流行っている曲や、ある曲と一緒に聴かれている曲を検索したりできるサービスです。

■ お知らせ

- 「うたとも™」で同じ曲を聴いている人を見つけるなどの機能を利用するためには、会員登録が必要です（有料サービス）。

「うたとも™」の利用方法

「うたとも™」を利用するには、次の2つの方法で「うたとも™」のマイページを表示します。

au Music Playerメニューから起動する場合

1 au Music Playerメニュー（▶P.209）→［「うたとも」する］

楽曲を聴きながら起動する場合

1 楽曲再生中にⓔ

「うたとも™」のマイページが表示されます。

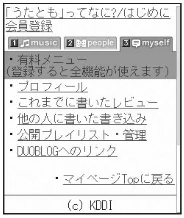
■ お知らせ

- マイページではおすすめの曲などを表示し、いろいろなページへと移動することができます。また、0を押すことでマイページに戻ることができます。
- 曲のページでは、よく一緒に聴かれている曲や、最近聴いた登録ユーザーなどの情報が表示されます。着うたフル®のサイトからダウンロードすることもできます。

■ マイページでできること

マイページは、「①music」／「②people」／「③myself」の3つで構成され、1／2／3を押してページを切り替えることができます。





①music	②people	③myself
musicのコーナーでは、おすすめの曲をジャケット画像で紹介するなど、曲にまつわる情報を提供します。 ジャケット画像を選択すると、その曲のうたとも™内のページに移動し、さらに詳しい曲の情報を表示します。	peopleのコーナーでは、あなたと同じような曲を聴いている他の登録ユーザーのプロフィール画像などが表示されます。 画像を選択すると、その人のページへと移動することができます。	myselfのコーナーでは、プロフィールをはじめとする自分の発信している情報の管理など、うたとも™を便利に楽しむための機能が表示されます。

お知らせ

- 「うたとも™」を初めてご利用になる場合やau Music Playerの設定で「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい（次回以降も同様）」にすると、次回から表示されません。
- お気に入りに登録できるのは、最大100曲、100人までです。
- 掲示板／レビューは、それぞれ最大100件まで表示されます。100件を過ぎると古いものから見えなくなります。
- 「あしあと」は、最大20件まで表示されます。
- au Music Playerで再生できる曲の中には、一部うたとも™で取扱いしていないものもあります。

聴かせて検索

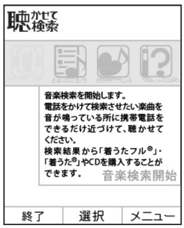
ケータイに気になる曲を聴かせるだけで、楽曲名やアーティスト名・アルバム名などの楽曲情報が分かる「聴かせる音楽検索サービス」です。
楽曲によっては、検索結果から着うたフル®、着うた®のダウンロードやCD・DVDなどを購入することができます。
※ 会員登録（有料）が必要です。

1 au Music Playerメニュー（▶P.209）→［聴かせて検索］

メニューが表示されます。
アプリ（終了）を押すと、au Music Playerメニューに戻ります。

2

音楽検索開始	流れている曲を検索
検索結果一覧	過去の検索結果の一覧を表示
お気に入り一覧	過去に検索結果を指定してダウンロードなどをした履歴の一覧を表示
聴かせて検索とは？	聴かせて検索についての説明や使いかたを表示



提供:KDDI株式会社
Powered by gracenote/MEDIA SOCKET

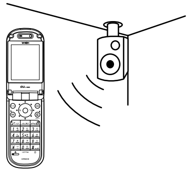
■ 聴かせて検索のメニュー

1 聴かせて検索のメニュー画面（▶P.215）→ 田（メニュー）

2

ヘルプ	ヘルプ機能を起動
お知らせ	聴かせて検索のサイトへ接続
登録・変更	アプリの登録・変更

■ 楽曲情報を取得する



1 ［電話発信］

W42Hのマイク(［✗］キー下の送話口)をスピーカーなどの音源に向けて、音楽を6～15秒程度聴かせてください。
ピピッという電子音で検索が終了します。

2 聴かせて検索終了後、画面に検索結果が表示される



聴かせて検索結果に着うたフル®や着うた®、CDのアイコンが表示されている場合は、着うたフル®や着うた®のダウンロード、CD･DVDなどを購入することができます。Eメールでも聴かせて検索結果が通知されます。

■ お知らせ

- 楽曲が正しく聴こえる環境で行ってください。雑音や騒音、スピーカーが遠い、音が小さいなどの楽曲を聴き取りづらい環境では正しく検索できないことがあります。
- 鼻歌、生演奏（ライブ）、カラオケなどCDのオリジナル音源以外のものは検索できません。
- 本サービスをご利用になるには別途登録(有料)、通信料および通話料が必要です。ただし、30日間は無料です。
- 聴かせて検索を初めてご利用になる場合や、au Music Playerの設定で「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい（次回以降も同様）」にすると、次回から表示されません。
- 検索した楽曲情報は検索結果一覧に100件まで保存されます。100件を超えると古い順に削除されます。また、お気に入りとして登録することもできます。
- 画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。

BGM再生

au Music Playerで再生中の楽曲をBGMへ切り替えることができます。

1 au Music Player再生中に［電源］

終了メニューが表示されます。

2 ［BGMへ移行］

BGM再生中は、画面に♪（au Music Playerアイコン）が表示されたままとなります。
BGM再生中にau Music Playerに戻るには、待受画面で［電源］を押して、「プレイヤーに戻る」を選択します。

■ お知らせ

- 楽曲データを再生していないときは、「BGMへ移行」は選択できません。
- BGM再生中はデータフォルダの「ミュージックフォルダ」や「全データ」フォルダ内のミュージックフォルダデータは選択できません。
- 電池残量が少なくなってもBGM再生は継続します。エクステンションモード中では音が出なくなり音量調節ができなくなります。なお、microSDメモリカードを抜いたときには、BGM再生は終了します。
- マナーモード設定中にBGM再生でカシオ平型ステレオイヤホン03を抜くとスピーカーから音が出ない状態で、BGM再生が継続します。
- BGM再生中は、他の機能の操作が行えますが、♪が表示され、一時停止される場合があります。操作終了後、BGM再生は自動的に再開されます。また、操作によってはBGM再生が終了する場合もあります。詳しくは「SDオーディオプレイヤー」の「BGM再生」(▶P.270)をご参照ください。
- au Music PlayerでBGM再生中に、EZ･FM、SDオーディオプレイヤーを起動すると、BGM再生は中断し、EZ･FM、SDオーディオプレイヤー終了後、BGM再生を再開します。EZ･FMアプリ、SDオーディオプレイヤー起動中は、♪は表示されません。

au Music Playerを終了する

［電源］を押して終了メニューを表示して、「終了する」を選択します。

設定

1 au Music Playerメニュー（▶ P.209）→［設定］

2

オートOFF設定	au Music Playerを自動的に終了するかどうかを設定 設定内容はau Music Playerが終了すると戻ります。
サービス利用確認設定	「うたとも™」や「聴かせて検索」サービスを利用する前に確認画面を表示するかしないかを設定
スライドショー設定	パターン設定：なし、ワイプイン、カラーイン、カラーアウト、縦／横交互スライド 切替時間設定：1～10秒の切替 リピート設定：ON／OFF ランダム設定：ON／OFF
プレイリスト作者名設定	ユーザーリスト作成時のプレイリスト「作者名」を自動的に入力 • 最大全角64／半角64文字まで入力できます。
プレイヤー情報	au Music Playerのバージョン情報を表示

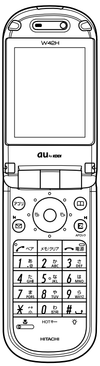
au Music Port

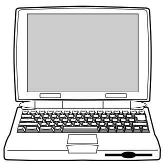
au Music Portで取り込んだ音楽データや、LISMO Music Storeから購入した音楽データをau電話に転送できます。また、au電話のアドレス帳やスケジュールをパソコンで編集したり、au電話で撮影したフォト、ムービーなどをパソコンで管理したりできます。
詳しくは、付属のW42H　CD-ROMの「トップページ」－「au Music Port」をご覧ください。

■ au Music Portでできること

1 音楽を楽しむ

パソコンに読み込んだり、LISMO Music Storeから購入した音楽データをau電話へ
au電話で音楽を再生
au電話の着うたフル®データをパソコンにバックアップ





au Music Portをインストールしたパソコン

2 フォトやムービーを見る

au電話のフォトやムービーのデータをパソコンにバックアップ

3 アドレス帳やスケジュールを使う

アドレス帳やスケジュールをau電話とパソコンの間で共有

EZアプリ（BREW®）

EZweb契約要

EZアプリ（BREW®）はアプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。表現力豊かで大容量のゲームや待受けなどのアプリケーションが楽しめます。

※ EZアプリは、1日に最大3MBまで通信できます。3MBを超えると「EZアプリでのデータ通信量が上限を超えました。翌日の1:00まで通信を行えません」と画面に表示され、EZアプリによる通信を行うことができません。翌日の午前1:00を過ぎるまでお待ちください。

※ BREW®およびBREW®に関する商標は、QUALCOMM社の商標または登録商標です。

※ 本文中は「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と表記します。

EZアプリ（BREW®）を起動

■ お知らせ

- EZアプリの保存はデータフォルダと領域を共有します。最大50MBまで保存できますが、データフォルダ内の他のデータの使用容量により、減少します。
- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。その場合は画面表示に従ってください。
- 画面は表示例です。EZアプリの名称やアイコンなど実際の画面とは異なる場合があります。

EZアプリメニューの表示

1 待受中に(アプリ)

EZアプリメニューで(アプリ)（ソート）→［ダウンロード順］と操作すると、ダウンロード順にEZアプリの並び順を変更します。

(アプリ)（ソート）→［起動順］と操作すると、最近起動した順にEZアプリの並び順を変更します。

※「EZアプリを探そう!」「EZアプリ設定」はソート対象外です。

(メモ/クリア)を押すと待受画面に戻ります。



《EZアプリメニュー》

■ お知らせ

- 待受中に(E)→［EZサービスメニュー］→［EZアプリ］→［EZアプリフォルダ］と操作してもEZアプリメニューを表示できます。
- 「メモリリセット（M462）」「EZアプリリセット（M463）」「オールリセット（M464）」を行うとEZアプリ（サービスダウンロードアプリケーションを含む）が削除されます。

  「EZアプリを探そう!」「EZアプリ設定」は削除されません。 サービス解除されていないFeliCa対応EZアプリ（電子マネー「Edy」など）は削除されません。各サービスの提供画面からサービス解除して削除を行ってください。
  また、各リセットを行うと「EZアプリ設定」（▶P.221）の設定内容はお買い上げ時の状態に戻りますが、「メニュー表示切替」のみは「メモリリセット（M462）」ではお買い上げ時の設定には戻らず、リセット前の設定が保持されます。
- 削除されたサービスダウンロードアプリケーションは、「EZアプリを探そう!」から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- 有効期限が過ぎたEZアプリを起動することはできません。起動する場合は、もう一度EZアプリのライセンスを購入してください。
- EZアプリを起動すると、再起動する必要がある内容のメッセージが表示される場合があります。一度電源をOFFにして、もう一度電源をONにしてからEZアプリを起動してください。
- 「EZアプリ制限（M436）」が設定されている場合は、待受中に(アプリ)を押した後、ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- 音量指定のあるEZアプリあるいは音量調節が可能なEZアプリを除いて、EZアプリの再生音量は、「通常着信（M21）」の「音量（M211）」の設定に従います。
- お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリケーションがあらかじめインストールされています。ご利用前には、巻末の利用許諾契約をお読みください。

  ・EZナビウォーク（音声認識対応）
  ・EZ·FM
  ・バーコードリーダー&メーカー
  ・EZテレビ 番組ガイド
  ・安心ナビ位置確認
  ・桃太郎電鉄JAPAN 特別編
  ・電子マネー「Edy」
  ・安心ナビエリア通知

EZアプリを探そう!

「EZアプリを探そう!」はアプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
「EZアプリを探そう!」でのEZアプリのダウンロードは、EZアプリ名を文字で検索してダウンロードする方法とジャンルから検索してダウンロードする方法の2通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。



EZアプリをダウンロードして起動

1 EZアプリメニュー（▶P.218）→「EZアプリを探そう!」を選択→●（起動）

2

タイトルで探す！	キーワード入力で検索したEZアプリをダウンロード ●（入力）→キーワードを入力→「検索」を選択→●→EZアプリを選択→●→画面の指示に従ってダウンロード→●（はい）→EZパスワードを入力→[OK]
ジャンルで探す！	ジャンルから検索したEZアプリをダウンロード ジャンルを選択→●→EZアプリを選択→●→画面の指示に従ってダウンロード→●（はい）→EZパスワードを入力→[OK]

3 ●（はい）

EZアプリが起動します。

■ お知らせ

- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- 接続アニメーションの表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、W42H内のメモリ（キャッシュ）に記憶して表示を呼び出しているときは、接続料はかかりません。
- EZパスワード／プレミアムEZパスワードについては、「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.11）をご参照ください。
- ダウンロードしたEZアプリによっては、起動までに時間がかかることがあります。
- EZアプリ用の空きメモリが足りない場合は、データフォルダ内の不要なデータや不要なEZアプリを削除してください。不要なEZアプリを削除する場合は、各サービスの提供画面からサービスを解除する必要がある場合があります。

EZアプリメニューからEZアプリを起動

1 EZアプリメニュー（▶P.218）→EZアプリを選択→●（起動）

指定した時刻にEZアプリを起動（アラーム起動）

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。

■ お知らせ

- 起動時刻に電源OFFの場合は、EZアプリは起動しません。
- 「EZアプリ制限（M436）」が設定されている場合は、アラーム起動しません。
「EZアプリ制限（M436）」を「解除する」にしてください。

Cメールを受信してEZアプリを起動

EZアプリには、サイトからCメール受信により自動的に起動するものがあります。起動の条件などは、EZアプリによって異なります。

■ お知らせ

- 「EZアプリ制限（M436）」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。
「EZアプリ制限（M436）」を「解除する」にしてください。

EZwebからEZアプリを起動

EZwebのサイトには、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動することができるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動を行います。
操作方法などはEZwebのサイト、EZアプリによって異なります。

■ お知らせ

- 「EZアプリ制限（M436）」が設定されている場合は、カーソルを合わせて選択後、ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

(アプリ)を長押ししてEZアプリを起動

「一発起動設定」（▶P.221）に設定しているEZアプリは待受画面から簡単な操作で起動できます。

1 待受中に(アプリ)（2秒以上長押し）

一発起動に設定しているEZアプリが起動します。

■ お知らせ

- 「EZアプリ制限（M436）」が設定されている場合は、待受中に(アプリ)を2秒以上長押しした後、ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

EZアプリ（BREW®）の中断／終了

1 EZアプリ起動中に(電源)

2

中断	EZアプリを中断
終了	EZアプリを終了
キャンセル	EZアプリに戻る

■ お知らせ

- 本機能は「待受EZアプリ設定」（▶P.221）で設定したEZアプリでは動作しません。(電源)を押すと待受画面に戻ります。
- 複数のEZアプリを中断したままEZアプリを起動すると、正常に動作しない場合があります。その場合は、中断中のEZアプリを終了してください。
- EZアプリによっては中断を解除した後の動作が保証されないものもあります。
- EZアプリによっては(メモ/クリア)で終了できる場合もあります。また、EZアプリ指定の終了キーのみで終了させる場合があります。
- EZアプリによっては中断できないものもあります。
- 「EZ･FM」を中断中に待受画面で(電源)を押すと、EZ･FMアプリの終了を確認する画面が表示されます。

EZアプリ（BREW®）を起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報（電話番号、Eメールアドレス、URL）を利用して簡単な操作で電話をかけたり、EメールアドレスにEメールを送信したり、サイトへジャンプすることができます。また、アドレス帳データを読み込んだり、EZアプリ画面の情報をアドレス帳に登録をすることもできます。

電話をかける（Phone To）

1 電話番号を選択→(ペア)

■ お知らせ

- 電話番号を選択→●（発信）を押すと、「電話番号メニュー」（▶P.41）を利用して電話をかけることができます。
- 「ダイヤル発信制限（M432）」が設定されている場合は、電話をかけることができません。
ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

Eメールを送信（Mail To）

1 EZアプリ画面→Eメールアドレスを選択

お知らせ

- 「メール制限（M434）」が設定されている場合は、Eメールを作成することはできません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

サイトにジャンプ（URL To）

1 EZアプリ画面→URLを選択

お知らせ

- 「EZweb制限（M435）」が設定されている場合は、サイトにジャンプすることができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

EZアプリ通信

EZアプリを利用中にサイトとの通信を行うことができます。

GPS情報の取得

EZアプリを利用中にGPS情報を取得できます。

EZアプリ設定

EZアプリの管理を行います。

1 EZアプリメニュー（▶P.218）→［EZアプリ設定］

2

待受EZアプリ設定	EZアプリを壁紙のように待受画面上に起動させておく 待受EZアプリを設定した場合、待受画面でキー操作をせずに「待受EZアプリ起動時間」で設定した時間が経過すると自動的に設定したEZアプリが実行されます。 EZアプリを選択→●→● • 待受EZアプリを設定した場合、電池パックのご利用可能時間が通常より短くなります。 • EZアプリ実行中の音量は「通常着信（M21）」の「音量（M211）」に従います。 • EZアプリ通信を利用するEZアプリを待受EZアプリに設定した場合、別途EZweb通信料がかかります。 • 待受EZアプリには、対応するEZアプリのみ設定できます。 • 待受EZアプリ起動中にEメールを受信すると、「自動受信設定」が「自動受信する」に設定されている場合は、待受EZアプリは自動的に終了して、Eメール受信を開始します。「自動受信設定」（▶P.84）が「自動受信しない」に設定されている場合は、[アイコン]が点灯しますので、[電源]で待受EZアプリを終了させ、待受画面に戻るとEメールを受信できます。 • 複数のEZアプリを待受アプリに設定することはできません。 • 「設定OFF」を選択すると、待受EZアプリ設定は解除されます。 • 「EZアプリ制限（M436）」が設定されている場合は、待受EZアプリは実行されません。「EZアプリ制限（M436）」を「解除する」にしてください。 • 待受EZアプリ実行中は、「ホットキー設定（M535）」のホットダイヤルおよびホットブザーが動作しない場合があります。
待受EZアプリ起動時間	待受EZアプリが起動するまでの時間を2秒～30秒の間で設定 ㊥（編集）→起動時間を入力→●→●
一発起動設定	待受画面で[アプリ]を2秒以上長押しするだけで起動するEZアプリを設定 EZアプリを選択→●→● • 「設定OFF」を選択すると、一発起動設定は解除されます。
アプリ並べ替え	EZアプリメニューで表示されるEZアプリの並び順を変更 EZアプリを選択→●→移動先を選択→●→㊥（保存）→●
フォルダ使用状況	EZアプリフォルダの使用状況やバージョン情報を確認

EZアプリメニューのサブメニュー

1 EZアプリメニュー（▶P.218）→EZアプリを選択→ⓜ（メニュー）

2

待受EZアプリに設定	選択しているEZアプリを待受EZアプリに設定　▶**P.221**「EZアプリ設定」 • 待受EZアプリに設定できるEZアプリを選択している場合にのみ表示されます。
待受EZアプリ解除	待受EZアプリ設定を解除　▶**P.221**「EZアプリ設定」 • 待受EZアプリに設定されているEZアプリを選択している場合にのみ表示されます。
一発起動に設定	選択しているEZアプリを一発起動に設定　▶**P.221**「EZアプリ設定」 • 一発起動に設定できるEZアプリを選択している場合にのみ表示されます。
一発起動解除	一発起動設定を解除　▶**P.221**「EZアプリ設定」 • 一発起動に設定されているEZアプリを選択している場合にのみ表示されます。
バージョンアップ確認	EZアプリのバージョンアップを行う • バージョンアップの情報がない場合、バージョンアップが必要ないという内容、または最新のEZアプリがないという内容のメッセージが表示されます。 • アニメーションの表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、W42H内のメモリ（キャッシュ）に記憶して表示を呼び出しているときは、接続料はかかりません。
詳細情報	選択しているEZアプリの詳細情報を確認
削除	EZアプリを削除 ●（はい） • 削除したEZアプリがサービスダウンロードアプリケーションの場合は「EZアプリを探そう！」から再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
メニュー表示切替	EZアプリメニューの表示方法を3パターンから設定 **アイコン表示大：** アイコンを大きく表示 **アイコン表示小：** アイコンを小さく表示 **一覧表示：** アイコンを一覧で表示







電子マネー「Edy」

電子マネー「Edy（エディ）」は、タッチするだけでお支払いができる簡単・便利なプリペイド型の電子マネーサービスです。

- 電子マネー「Edy」はビットワレット株式会社が提供するサービスです。
- ご利用の際には、利用許諾契約（▶P.368）をご確認のうえ、初期設定を行ってください。

1 EZアプリメニュー（▶P.218）→「Edy」を選択→●（起動）

アプリが起動後、初期設定画面が表示されます。
メインメニューから「EZ FeliCa」を選択して、アプリ一覧で電子マネー「Edy」を選択しても初期設定画面が表示できます。

2 「初期設定」を選択→画面の指示に従って操作

設定が正常に完了すると、設定完了画面が表示されます。

■ サービスの主な内容

- 現金や登録したクレジットカードなどからチャージ（入金）ができます。
- 店舗やインターネットでのお支払いができます。
- Edyギフト（インターネット上で「Edy」を利用したサービス）を簡単に受け取ることができます。
- 取引の履歴を確認することができます。

■ お知らせ

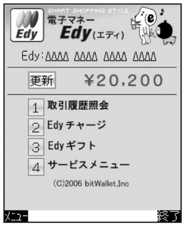
- 電子マネー「Edy」に関する詳しいサービス内容や情報については、次の連絡先までお問い合わせください。

「Edy」についてのお問い合わせ
「Edy」ホームページ：http://www.edy.jp

「Edy」に関する諸手続きでお困りの方
Edy救急ダイヤル
電話番号：0570-081-999　（受付時間：平日9:30～19:00　土日祝祭日10:00～18:00）

- EZ FeliCa サービスのご利用にあたっては、「EZ FeliCa」（▶P.226）をご参照ください。

■ 残高を確認するには



電子マネー「Edy」を初期設定した後、「Edy」を起動すると、Edyメニューの冒頭に残高が表示されます。

- FeliCaロック中は、メインメニューから「EZ FeliCa」を選択→●→ロックNo.を入力→●→[アプリ一覧]→[Edy]と操作して、Edyメニューを表示します。

バーコードリーダー&メーカー

W42Hでバーコードを撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った内容は、アドレス帳やEメール作成に利用できます。さらに、「バーコードリーダー&メーカー」は、プロフィール／アドレス帳の内容が入力されたバーコードを作成することができます。W42Hで作成したバーコードは、バーコードリーダー対応機種との間でプロフィールやアドレス帳の内容を交換することができます。

バーコードを読み取る

1 **EZアプリメニュー（▶P.218）→「バーコードリーダー&メーカー」を選択→●（起動）→「バーコード読込み」を選択→●（選択）**

2 **カメラをバーコードにかざしてバーコードを読み取る**

JANコードとQRコードの両方を自動で読み取ることができます。また、●（AF）を押してフォーカス調整して読み取ることができます。読み取りにくい場合は、Ⓒでカメラの明るさを調整すると読みやすくなります。
続けて読み取るときは、(ｱﾌﾟﾘ)（読取）を押します。5件まで読み取りできます。

1 234567 890128
JAN コードの例

3 **(田)（保存）→●（はい）→●**

読み取った内容を保存します。◆を押して読み取った内容を確認できます。

QR コードの例

■ 読み取りに失敗した場合

タイムアウト画面が表示された後、●（再読取）を押します。
もう一度、バーコードにかざしてバーコードを読み取ります。

■ 読み取った内容を利用する

バーコードを読取中に(田)（メニュー）を押すと、読取結果や保存データなどの表示ができます。

1 **読取中画面→(田)（メニュー）→「テキストデータを表示」を選択→●（選択）→テキストデータを選択→●（選択）→コード内の情報を選択→●（選択）**

2

アドレス帳登録	選択した内容をアドレス帳に登録
電話発信	選択した電話番号に発信
メール作成	選択したEメールアドレスを宛先にしたEメール作成画面を表示
URLへジャンプ	選択したURLへ接続
EZナビウォーク起動	選択した位置情報をもとにEZナビウォークのメニューを表示

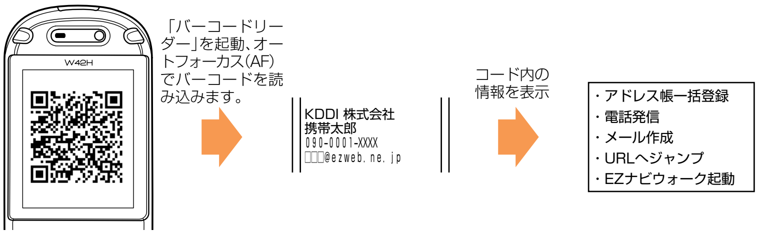
■ 読み取りにあたってのご注意

- バーコードが汚れている、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
- ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
- カメラのレンズ部に指紋や油脂などが付着していると、ピントが合わなくなったり、髪の毛やホコリなどのゴミがついて間違って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。
- カメラ画面にちらつき（フリッカー）がある場合は、カメラの「撮影環境設定」（▶P.122）の「撮影補正」を変更してください。

■ お知らせ

- 画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。
- 待受中に◉→［カメラ］→［バーコードリーダー］と操作しても読取中画面が表示されます。
- 「バーコードリーダー&メーカー」をEZアプリメニューから削除した場合は、「EZアプリを探そう!」よりもう一度ダウンロードしてください。その場合、別途通信料がかかります。
- 続けて読み取る場合は、5件以上読み取ると最初に読み込んだデータから順に上書きされます。
- 「アドレス帳制限（M433）」「ダイヤル発信制限（M432）」が設定されている場合は、アドレス帳登録ができません。

■ バーコードリーダーの使いかた



バーコードを作成する

W42Hに登録したプロフィール／アドレス帳の内容をバーコードに変換・作成できます。作成したバーコードをディスプレイに表示して、他のバーコード対応機種で読み込むことにより、データ交換ができます。

1 **EZアプリメニュー（▶P.218）→「バーコードリーダー&メーカー」を選択→◉（起動）→「プロフィール」／「アドレス帳」を選択→◉（選択）**

ご利用上の注意点が表示されますので、内容をご確認ください。
「次回からこの画面を表示しない」を選択して、ご注意の画面を表示しないようにできます。

2 **「次へ」を選択→◉**

バーコードのパターン選択画面が表示されます。

プロフィールの場合

3 **パターンを選択→◉（選択）**

パターンは3通りまで保存可能です。また、㊞（名称変更）を押してパターンの名称を変更できます。

アドレス帳の場合

3 **アドレス帳を選択→◉（選択）**

4 **項目選択画面で背景デザインと項目を選択→「バーコード表示」を選択→●**

作成されたバーコードが表示されます。
●（確認）を押して作成したバーコードの内容を確認できます。
ⓜ（コメント）を押すと追加したいコメントを選択でき、5件まで保存できます。
コメントはⓜ（編集）を押すと編集することもできます。



■ 作成にあたってのご注意

- プロフィール、アドレス帳の個人情報をバーコード（QRコード）化する場合は、内容について確認し、その取り扱いについて十分ご注意願います。
- プロフィールの「簡易ロック」（▶P.47）が設定されている場合は、プロフィールのバーコード作成ができません。
- 作成したバーコードをディスプレイに表示して他のバーコード対応機種に読み取らせる場合、ディスプレイ表面が汚れていたり、市販のフィルムなどが貼付されていると、表示されたバーコードが読み取れない場合があります。また、読み込みにくい場合は、「照明（M316）」の「通常照明」の点灯時間を長めに設定してください。

桃太郎電鉄JAPAN 特別編

桃太郎電鉄とはプレイヤー自身が【電鉄会社】の社長さんとなり、日本全国を回って物件を買い集め、最初に決めた年数が終わった時に一番資産を持っている社長さんが勝ち!というゲームです。
ゲームを始めると『目的地』となる駅が決められます。
その『目的地』にたどり着くとたくさん援助金がもらえるので、ゲームを有利に進めることができるのです!
まずは目的地を目指して出発進行!!

1 **EZアプリメニュー（▶P.218）→「桃鉄JAPAN 特別編」を選択→●（起動）**



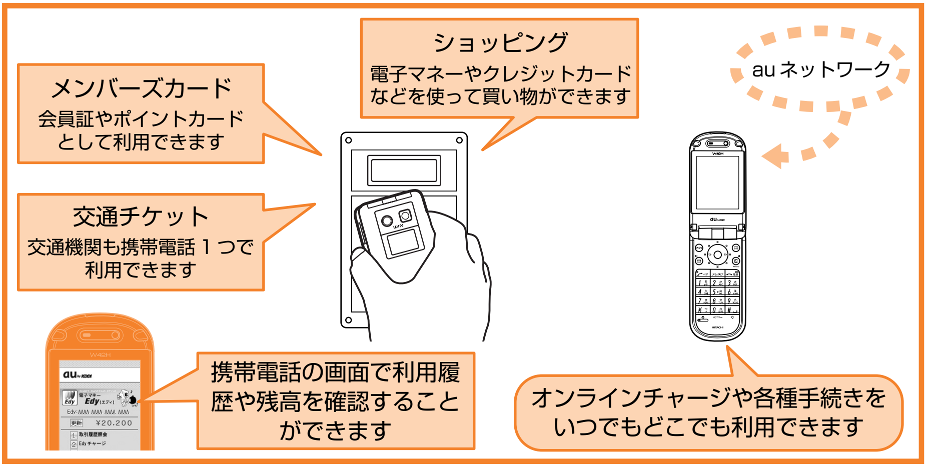
©HUDSON SOFT

EZ FeliCa

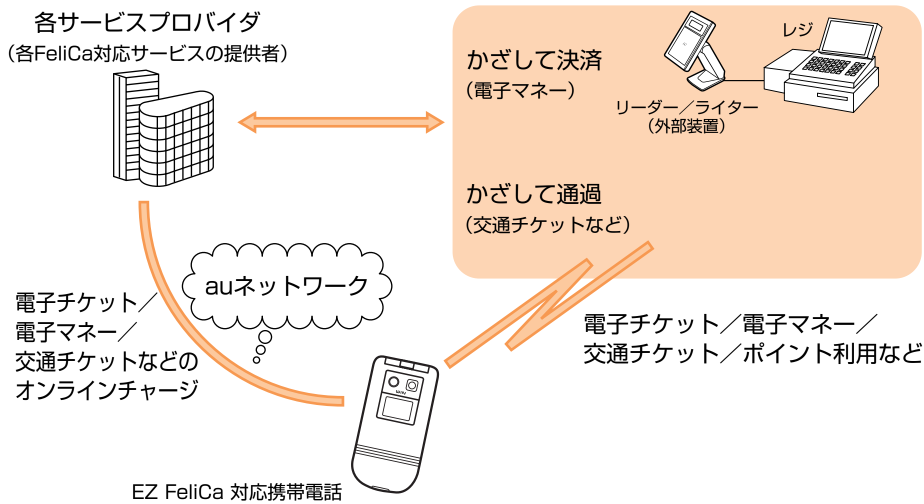
EZweb契約要

EZ FeliCa とは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。W42Hをリーダー／ライター（外部装置）※にかざすだけで、電子マネーでのショッピングや、メンバーズカード･ポイントカードなどにご利用いただけます。
EZ FeliCa をご利用になるには、利用したいサービスプロバイダのアプリをダウンロードする必要があります。お買い上げ時はあらかじめ「電子マネー「Edy」」が用意されています。
EZ FeliCa についての詳細は、同梱のEZ FeliCa紹介冊子をご参照ください。
▶**P.229**「FeliCa対応EZアプリを利用する」
※店舗のレジなどにあるFeliCaチップのデータをやりとりする装置。

EZ FeliCa でできること



■ EZ FeliCa のサービスご利用イメージ



■ EZ FeliCa 利用時のご注意

- W42H本体の紛失にはご注意ください。万一紛失してしまった場合、ご利用いただいていたEZ FeliCa対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失・盗難などに備え、「FeliCaロック（M415）」「遠隔オートロック（M414）」などの設定をお勧めします。
- 紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードの管理につきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- サービス解除されていないFeliCa対応EZアプリは削除できません。各サービスの提供画面からサービス解除してから削除を行ってください。
- 「メモリリセット（M462）」「EZアプリリセット（M463）」「オールリセット（M464）」を行うとサービスを解除したFeliCa対応EZアプリが削除されます。ただし、サービス解除されていないFeliCa対応EZアプリが残った場合、メッセージは表示されませんのでご注意ください。
  もう一度ご利用になる場合は、「EZ FeliCaサイトへ接続」からダウンロードしてください。ただし、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- FeliCa対応EZアプリを起動中は、EZ FeliCa機能によるリーダー／ライター(外部装置)とのデータの読み書きができない場合があります。
- 電池パックを外した場合、EZ FeliCa機能はご利用いただけません。
- 電池残量がなくなった場合、EZ FeliCa機能がご利用いただけない場合があります。
- FeliCa対応EZアプリに関するお問い合わせは、各サービス提供会社のお問い合わせ先にご連絡ください。
- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でEZ FeliCa 対応携帯電話の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社または当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- auショップなどでは、機種変更、故障取り替え時にFeliCaチップ内のデータを新機種へ移しかえることはできません。対応方法は各サービス提供会社にお問い合わせください。
- FeliCaチップの空き容量によっては、FeliCa対応EZアプリをダウンロードできない場合があります。その場合は、FeliCaチップ内の不要なデータを削除してからもう一度ダウンロードしてください。不要なデータを削除する場合は、FeliCa対応EZアプリを起動し、各サービス提供画面でサービス解除する必要がある場合があります。
- 各サービスの詳細やサービスの提供開始時期、各種お手続きについては、各EZ FeliCaサービス提供者にお問い合わせください。
- 各サービスの提供内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 各サービスをご利用いただける対応機種については、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- その他 EZ FeliCa をご利用になる場合の注意事項については、同梱のEZ FeliCa紹介冊子の「EZ FeliCa対応サービスご利用上の注意」をよくお読みのうえ、ご利用ください。

EZ FeliCaメニュー

1 待受中に●→[EZ FeliCa]

EZ FeliCaメニューが表示されます。



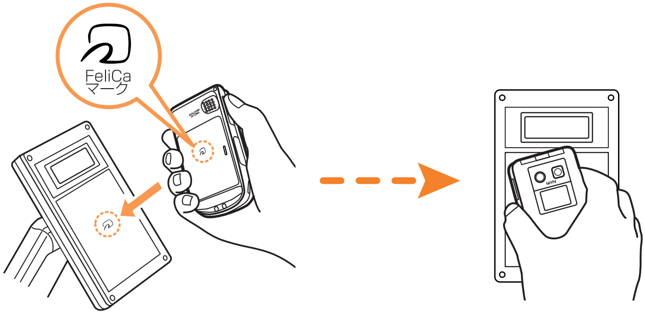
《EZ FeliCaメニュー》

2

アプリ一覧	W42H内にすでにダウンロード済みのFeliCa対応EZアプリを表示	▶P.229
EZ FeliCa サイトへ接続	FeliCa対応EZアプリのダウンロード・新着情報・キャンペーン情報が掲載されるサイトへ接続	▶P.229
メモリ使用状況	FeliCaチップの使用状況の確認 IDm（FeliCaチップの固有の番号）を表示	—
各種設定	コンビネーション：リーダー／ライターと通信したときにFeliCa対応EZアプリの起動などを許可する／しないを設定 コンビネーションバイブ：リーダー／ライターと通信したときにW42Hを振動させる／させないを設定 • リーダー／ライターによっては、通信時にFeliCa対応EZアプリの起動や振動をしないものもあります。	—

リーダー／ライターとやりとりする

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざすだけで利用することができます。



- FeliCa対応EZアプリを起動せずにご利用いただけます。
- 本体の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、電池残量がなくなった場合は、ご利用いただけないことがあります。
- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- FeliCaマークはできるだけリーダー／ライターの中心に平行になるようかざしてください。
- FeliCaマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。
- リーダー／ライターに近づけると、W42HのLEDランプが点灯します。なお、点灯中でもリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合がありますので、目安としてご使用ください。また、電源を切っているときは、LEDランプは点灯しません。

FeliCaロック（M415）をかける

FeliCaロックをかけて EZ FeliCa の利用を制限することができます。また、待受中に◉を1秒以上長押ししてロックNo.を入力すると、FeliCaロックを一時的に解除し、一定時間 EZ FeliCa を利用することができます(クイック解除)。

1 待受中に● 4 1 5

2

ON／OFF設定	EZ FeliCa 機能のロックを設定／解除 [設定する]／[解除する]→ロックNo.を入力→●
クイック解除時間	クイック解除によりFeliCaロックを一時的に解除する時間を設定 ロックNo.を入力→●→クイック解除時間を入力→● • 1～300分の間で設定できます。

お知らせ

- FeliCaロック中に電池が切れると、FeliCaロックが解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後FeliCaロックを解除してご利用ください。
- FeliCaロックを設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- W42Hを紛失してしまった場合は、遠隔オートロックをかけることによりFeliCaロックもかけることができます。なお、「遠隔オートロック（M414）」は事前に設定が必要です。
- 「オートロック（M413）」をかけてもFeliCaロックは設定されません。
- FeliCaロック中にEZ FeliCaメニューをご利用になる場合は、ロックNo.の入力が必要です。

FeliCaロックの一時解除（クイック解除）

FeliCaロックを一時的に解除して、EZ FeliCa を使えるようにします。[電源]を押すか、または「クイック解除時間」（お買い上げ時は約5分）が経過するとFeliCaロック状態に戻ります。

1 待受中に▶（1秒以上長押し）

2 ロックNo.を入力→●

バイブレータが振動して、「FeliCaロック クイック解除中」と表示され、FeliCaロックが一時的に解除されます。

■ お知らせ

- FeliCaロックのクイック解除中でもFeliCa対応EZアプリは起動できません。
- 待受画面表示中以外は、FeliCaロックをクイック解除することはできません。

FeliCa対応EZアプリを利用する

W42HにはあらかじめFeliCa対応EZアプリとして「電子マネー「Edy」」が用意されています。

■ お知らせ

- EZ FeliCa がご利用いただけるサービスは、対応機種によって、一部ご利用いただけない場合もあります。詳しくは、auお客様センターもしくはauホームページまで、お問い合わせください。
- 音声着信、スケジュール／アラームの時刻になるとFeliCa対応EZアプリからのFeliCaチップへのデータの読み書きが中断されます。その際、読み書きされたデータが破棄されます。

FeliCa対応EZアプリのダウンロード

1 EZ FeliCaメニュー（▶ P.227）→[EZ FeliCaサイトへ接続]

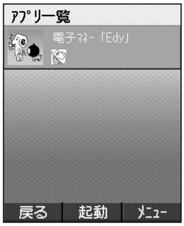
FeliCa対応EZアプリのダウンロード･新着情報･キャンペーン情報が掲載されるサイトが表示されます。カテゴリからFeliCa対応EZアプリを選択して画面の指示に従って操作してください。

ダウンロード済みのFeliCa対応EZアプリを起動

1 EZ FeliCaメニュー（▶ P.227）→[アプリ一覧]

2 EZアプリを選択→●

アプリによっては、各サービスプロバイダに接続して、画面の指示に従って登録および初期設定を行います。初期設定が完了すると、EZ FeliCa サービスがご利用になれます。



《アプリ一覧画面》

■ お知らせ

- 「FeliCaロック（M415）」「EZアプリ制限（M436）」が設定されている場合、また「遠隔オートロック（M414）」によりFeliCaロックされている場合は、FeliCa対応EZアプリを起動することはできません。それぞれの設定を解除してください。
- 「メモリリセット（M462）」「EZアプリリセット（M463）」「オールリセット（M464）」を行うと、サービスを登録していないFeliCa対応EZアプリが削除されます。また、リセットを行うと各設定がお買い上げ時の内容に戻ります。なお、サービス登録されているFeliCa対応EZアプリはリセットを行ってもお買い上げ時の内容には戻りません。

EZ・FM

EZweb契約要

EZ・FMをご使用になる前に

- ご利用になる前には、初めにEZwebの初期設定を行ってください。初期設定方法については、「準備4. Eメール・EZwebの初期設定を行う」（▶P.25）をご参照ください。
- お買い上げ時には、あらかじめサービスダウンロードアプリケーションとしてEZ･FMアプリがインストールされています。
- EZ･FMを聴く場合は、パケット通信料はかかりません。EZ･FMアプリで曲名表示などのサービスを利用するとパケット通信料がかかります。
- カシオ平型ステレオイヤホン03のコードはアンテナの役割をしています。EZ･FMは、カシオ平型ステレオイヤホン03を取り付けてお聴きください。
- 画面は表示例ですので、実際の画面とは異なることがあります。
- 仕様は予告なしに変更することがあります。

■ EZ・FM使用時のご注意

- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、EZ･FMを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- EZ･FMを聴いているときに、カーソルの移動やFlash®の動きなど画面表示の変化により、ノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
- 電子機器の近くでEZ･FMを聴くと、ノイズが入る場合がありますのでなるべく離れてご使用ください。

■ EZ・FMをクリアに聴くために

室内など電波の弱い所では聴こえない場合があります。そのような場合は、次のことをお試しください。

- カシオ平型ステレオイヤホン03のコードはアンテナの役割をしています。EZ･FMはカシオ平型ステレオイヤホン03を取り付け、コードをいっぱいに伸ばして一番よく聴こえる方向を探してみてください。
- 電波は外から入ってきますので、できるだけ窓のそばで聴くようにしましょう。

EZ・FMを聴く

EZ・FM画面の表示

EZ･FMアプリを起動します。

1 ●→［音楽／ラジオ］→［EZ・FM］

EZ･FM画面が表示されます。
◎で音量を1段階ずつ調節します。0〜20段階に設定できます。



《EZ・FM画面》

■ **お知らせ**

- EZ･FMを起動すると、注意事項が表示されます。注意事項をお読みいただいて、「承諾（次回から非表示）」を選択すると、次回から表示されなくなります。
- 初めてEZ･FMをご利用になるときには、受信エリアを設定する画面が表示されますので、ご利用になる地域を選択してください。
- EZ･FM画面で[#]を押すと、選局中のサイトに接続します。
- EZ･FMアプリ起動中に本体を閉じると、サブディスプレイに現在の周波数が表示されます。

チューニング

1 EZ・FM画面（▶P.230）→[メモ/クリア]→周波数エリアを選択

◎：チューニング（0.1MHz単位）　◎（1秒以上長押し）：自動チューニング

■ お知らせ

- 0 ～ 9 を押しても周波数を入力できます。
- 任意の周波数を指定して放送を受信します。指定可能な周波数領域は、76～108MHzです。
- メモ/クリア で周波数エリアと放送局／曲名表示エリアを切り替えることができます。放送局／曲名表示エリアを選択した場合は、◁▷ でプリセットされた放送局を選択できます。

曲名表示

放送中の曲名、アーティスト名、放送局名などの情報を確認することができます。

1 EZ・FM画面（▶P.230）→● (曲名表示)

曲名、アーティスト名などがスクロール表示されます。番組によっては、情報提供されない場合があります。
聴いている曲の着うた®／着うたフル®が検索できるポップアップが表示され、✗ を押すとサイトに接続します。

■ お知らせ

- 曲名表示情報の履歴からアーティスト情報を取得して、そのアーティストの関連情報などを閲覧することができます。（有料）
- 曲名表示情報を取得し、バナーエリアにサイト情報が表示された場合、(アプリ)（Click!）を押すと、表示中のサイトに接続することができます。

メニューの利用

1 EZ・FM画面（▶P.230）→ (MENU)

2

着せ替え	着せ替え変更	EZ･FM画面の「着せ替え」を変更	
	着せ替えダウンロード	着せ替えダウンロードサイトからダウンロード	
曲名表示履歴		取得した曲名表示の履歴一覧を表示	
番組情報	番組表	番組表を表示して選局／メール通知設定／お気に入り番組に登録	
	FM番組検索	条件を設定して番組を検索／メール通知設定／お気に入り番組に登録	
	お気に入り番組	お気に入り番組の一覧を表示して選局／メール通知設定	
設定	受信エリア設定	受信エリアを設定	
	FM局番号キー設定	FM局をダイヤルキーに割り当て	
	FM局の追加	FM局名と周波数を入力して、FM局を追加	
	ラジオ機能設定	スピーカー／イヤホン切替	スピーカーで聴くか、イヤホンで聴くかを選択
		オート／モノラル切替	オートで聴くか、モノラルで聴くかを選択
		ラジオ自動終了	操作を行わない場合、自動的にEZ･FMアプリが終了するまでの時間を設定
	通信設定	曲名表示設定	曲名表示の取得方法を設定
		通信確認設定	ネットワーク接続を確認する／確認しないを選択
		バナー取得設定	バナーを取得する／取得しないを選択
ガイド		EZ･FMガイドのアイコンの説明	
EZ･FMサイト※	サイトTOPへ	EZ･FMサイトへ接続して、サイトTOPを表示	
	オンエア曲クリックランキング	オンエア曲クリックランキングを表示	
	会員登録･削除	会員登録･退会ページを表示	
	ヘルプ	EZ･FMアプリのオンラインマニュアルを表示	
終了		EZ･FMアプリを終了	

※アプリ起動時の更新情報ダウンロードにより、EZ･FMサイト内のメニュー構成が変更される場合があります。

■ **お知らせ**

- プロフィールの「簡易ロック」(▶P.47)を設定していると、「番組情報」の「メール通知設定」を利用できません。「簡易ロック」を解除してから、「メール通知設定」を設定してください。

■ スピーカー／イヤホンの切り替えについて

- お買い上げ時は、「ラジオ機能設定」の「スピーカー／イヤホン切替」は「イヤホン」に設定されています。
- スピーカーで聴くときはマナーモード設定を解除するか、(上下キー)を押して音量を上げてください。
- スピーカーに切り替えた場合、カシオ平型ステレオイヤホン03を使ってEZ･FMを聴くことができません。
- カシオ平型ステレオイヤホン03のコードはアンテナの役割をしていますので、スピーカーでEZ･FMを聴く場合でも取り外さないでください。

EZ・FMの中断／終了

EZ･FMアプリを中断または終了します。EZ･FMアプリを中断しても、BGMとしてFMラジオを聴くことができます。

1 EZ･FM画面(▶P.230)→(電源)

2

中断	EZ･FMアプリを中断して、FMラジオをBGM再生する • BGM再生中は、画面に(FM)(EZ･FMアイコン)が表示されたままとなります。 • BGM再生中は、他の機能の操作が行えますが、BGM再生が一時停止される場合があります。操作終了後、BGM再生は自動的に再開されます。また、操作によってはBGM再生が終了する場合もあります。 詳しくは「BGM再生」(▶P.270)をご参照ください。 • EZ･FMアプリでBGM再生中に、au Music Player、SDオーディオプレイヤーを起動すると、BGM再生は中断し、au Music Player、SDオーディオプレイヤー終了後、BGM再生を再開します。au Music Player、SDオーディオプレイヤー起動中は、(FM)は表示されません。
終了	EZ･FMアプリを終了
キャンセル	EZ･FMアプリに戻る

■ **お知らせ**

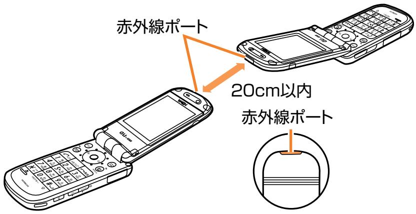
- お買い上げ時は、操作を行わないで2時間経過すると、自動的にEZ･FMアプリが終了します。「ラジオ機能設定」の「ラジオ自動終了」で設定を変更できます。

赤外線通信

W42Hと赤外線通信機能を持つau携帯電話との間で、アドレス帳、スケジュール、データフォルダ／microSDメモリカード内のデータなどを送受信できます。
W42Hの赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によって正しく送受信できないデータがあります。

赤外線の利用について

赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。
また、データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。



■ お知らせ

- 赤外線通信中に指などで赤外線ポートをおおわないようにしてください。
- 赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。（受ける側の準備を先に行うことをお勧めします。）
- 送受信できるデータ容量は、最大1MBです。データ容量によって通信に時間がかかる場合があります。
- 相手の機器によっては、赤外線通信機能が搭載されていても通信できない場合があります。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
- 赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。
- 送受信時に認証パスワードの入力が必要になる場合があります。認証パスワードは、送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めた4桁の数字です。送る側と受ける側で同じ番号を入力します。受信時の認証パスワード入力画面で、約30秒間何もしないと赤外線通信は受信失敗となります。
- 赤外線通信中に電話がかかってきた場合は、赤外線通信を切断し、着信音が鳴ります。
- 赤外線通信中にEメール／Cメールを受信した場合は、赤外線通信を継続します。
「バックグラウンド受信」（▶P.85）が「受信する」に設定されていると、バックグラウンドでEメールを受信します。
- 赤外線通信中にアラームを設定した時刻になった場合は、赤外線通信終了後にアラームが鳴ります。

■ 送受信できるデータ

・アドレス帳　・プロフィール　・スケジュール　・タスクリスト　・お気に入りリスト
・データフォルダの「Eメールフォルダ」内のデータ　・データフォルダ内のデータ
・microSDメモリカード内のデータ

※ 相手の機器やデータの種類、容量によっては再生できない場合があります。

赤外線受信

W42Hを赤外線通信の待機状態にして、接続相手からのデータ送信を待ちます。

1 待受中に◉→(アプリ)（赤外線受信）

1件受信する場合

2 受信を完了→［登録する］

受信したデータが登録先に保存されます。

全件受信する場合

2 受信を完了

3

追加登録	登録先に追加して登録
上書登録	登録先のデータをすべて削除して登録　［削除する］→ロックNo.を入力→◉ • 全件削除の確認画面が表示されます。
登録しない	データを登録せずに破棄

■ 受信時の登録先

受信データ	登録先	受信データ	登録先
vCard	アドレス帳	vBookmark	お気に入りリスト
vCalendar(スケジュール)	スケジュール	vMessage	データフォルダの「Eメールフォルダ」
vCalendar(タスクリスト)	タスクリスト	その他のデータ	データフォルダ※

※ W42Hに対応していないデータは、データフォルダの「不明なファイル」フォルダに保存されます。

お知らせ

- データの種類、容量によっては保存できない場合があります。
- 「ダイヤル発信制限(M432)」「アドレス帳制限(M433)」「EZweb制限(M435)」「スケジュール制限(M439)」が「設定する」に設定されている場合は、ロックNo.の入力画面が表示されます。
  ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- データ登録先の件数がいっぱいの場合は、データを保存できません。
- データがW42Hに保存できる件数を超える場合は、保存できる件数のみ保存し、超えたデータは保存されません。
- データフォルダの容量がいっぱいの場合は、アドレス帳の件数に空きがあっても、アドレス帳を保存できないことがあります。
- 複数のアドレス帳を上書登録する場合、相手の機器によっては、1件目のデータはプロフィールに保存される場合があります。その場合は、電話番号1、Eメールアドレス1、ICCIDは上書きされません。
- データが保存されるときにファイル名が変更される場合があります。また、ファイル名が128文字以上のデータは正しく保存できない場合があります。

赤外線送信

プロフィール、アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、お気に入りリスト、データフォルダ/microSDメモリカードの各機能でサブメニューから「赤外線送信」を選択して送信します。

1 各機能のサブメニュー→[赤外線送信]

2

1件送信	[送信する]/[送信しない]
選択送信	データを選択→●(選択)→㊞(送信)→[送信する]→認証パスワードを入力 • 選択方法については、「データの複数選択」(P.35)をご参照ください。 • 一度に10件まで選択して送信できます。
全件送信	[送信する]→ロックNo.を入力→●→認証パスワードを入力 • 画像やムービーを添付して送信することはできません。

お知らせ

- 選択送信/全件送信は、アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、お気に入りリストの場合のみ行えます。
- データフォルダ/microSDメモリカードからの送信は、「1件送信」のみです。
- データフォルダ内のEメールフォルダに保存したEメールのみ送信できます。ただし、Eメールの添付データは添付されません。
- 1MBを超えるデータを赤外線送信することはできません。
  また、辞書データ、BMPデータ、Flash®/着Flash/メニュー用Flash®データ、「チャンネルボックス」「不明なファイル」フォルダ内のデータ、著作権が設定されたデータは送信できません。
- シークレット設定されているデータは、「シークレット(M431)」を「表示する」に設定して送信してください。
- アドレス帳を全件送信すると、プロフィールも送信されます。

PCサイトビューアー

EZweb契約要

PCサイトビューアーを利用すると、普段パソコンから見ているようなWEBサイトもWINならではの下り最大2.4Mbpsの高速パケット通信によって快適に閲覧できます。

PCサイトビューアーでできること

1 パソコン向けのWEBサイトをW42Hで見ることができます

▶P.237「WEBサイトの閲覧」

パソコン向けのWEBサイト



PCサイトビューアーで見ると



「表示モード」(▶P.238)を「スモールスクリーン」にすると、W42Hの画面のサイズに合わせて表示されるので、Ⓒの操作だけで見ることができます。



「表示モード」を「PCスクリーン」にすると、PC画面でレイアウトされたページの一部分が表示され、Ⓒの操作で見ることができます。

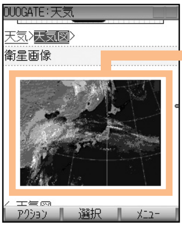
■ お知らせ

- ブラウジング中の画面の表示内容は、1つの例を示しており、実際とは異なる場合があります。

2 WEBサイトの情報の一部を待受画面に表示・自動更新できます

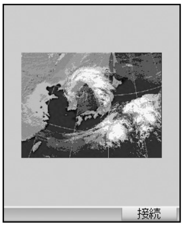
▶P.244「待受指定」

待受指定に登録



あらかじめWEBサイトのページの一部を選択して待受指定に登録します。

待受画面に表示



ページの一部を待受画面に表示して、指定時間ごとに情報を自動更新できます。

■ お知らせ

- 待受指定を表示中にⓂ(接続)を押すと、ページの先頭から全画面表示して、通常のブラウジングと同様にPCサイトビューアーを操作できます。

PCサイトビューアーについて

PCサイトビューアーは、パソコン向けに作られたWEBサイトの閲覧に適したブラウザを採用しています。
PCサイトビューアーの表示モード機能を利用すると、パソコンの大きな画面を前提にして作られたWEBサイトも、W42Hで快適に閲覧できます。

■ お知らせ

- パソコンで表示されているサイトの中には、PCサイトビューアーで表示できない場合がありますので、ご注意ください。
- 着うた® のダウンロードなど、EZwebのサービスをご利用になる場合は、EZブラウザをご利用ください。
  ▶**P.162**「EZweb」
- PCサイトビューアーでは、WEBサイトのページに含まれる画像のみ表示できます。
- PCサイトビューアーでは、Flash®(フラッシュ)は再生できません。
- PCサイトビューアーでは、画像などのデータをダウンロードして保存することはできません。
- PCサイトビューアーでは、URL入力で日本語ドメイン入力も可能です。

■ PCサイトビューアーによるパケット通信ご利用上のご注意

画像を含むホームページの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額となりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をお勧めします。

■ PCサイトビューアーによるデータ通信量のご確認方法について

「PCサイトビューアー通信量目安(M15)」では、データ通信量の目安をご確認いただけます。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会(今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料)をご照会いただけます。

パソコンから ⇒ http://my.kddi.com/(MyKDDI)　※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。
au電話から　⇒ Ⓔ→「トップメニュー」→「料金･申込･インフォ」

■ SSL／TLSについて

W42Hから特別な操作なしに、SSL／TLS対応サイト(SSL／TLSページ)を表示できます。SSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。例えば、インターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分のau電話から店舗に送るとき、送信中に他人にカード番号を盗まれないようにするためなどに使用されます。

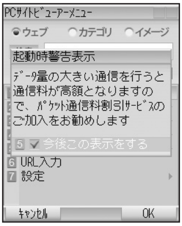
■ お知らせ

- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
- SSL／TLS通信を利用するには
  SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の右上に🔒が表示されます。

WEBサイトの閲覧

PCサイトビューアーメニューの表示

1 待受中に●→[PCサイトビューアー]



パケット通信料に関する警告文が表示されます。

(OK)



《PCサイトビューアーメニュー》

■ お知らせ

- パケット通信料に関する警告文の表示中に[5]を押して☑を消すと、次回から警告文が表示されなくなります。
  ▶P.246「設定」の「起動時警告表示」
- PCサイトビューアーメニューの画面上部には、検索ツールが表示されます。
  ▶P.240「検索ツール」

2

トップページ	トップページを表示 ※「Duogate（デュオゲート）」（http://duogate.jp/）に設定されています。
お気に入り	▶**P.241**「お気に入り」
アクセス履歴	過去にアクセスしたサイトを一覧表示 • ◎で選択して●（接続）を押すと、アクセスできます。 • 接続サイトの履歴（アクセス履歴）は、最大10件保存されます。 • アクセス履歴の一覧で⊞（削除）→[一件削除]→⊞（OK）→●と操作すると、一覧で選択中のアクセス履歴が削除されます。 • アクセス履歴の一覧で⊞（削除）→[選択削除]→削除する項目を選択→●（選択）→⊞（削除）→⊞（OK）→⊞（OK）→●と操作すると、選択されたアクセス履歴が削除されます。 • アクセス履歴の一覧で⊞（削除）→[全て削除]→⊞（OK）→⊞（OK）→●と操作すると、すべてのアクセス履歴が削除されます。
画面メモ	▶**P.243**「画面メモ」
待受指定	▶**P.244**「待受指定」
URL入力	▶**P.237**「URL入力」
設定	▶**P.246**「設定」

URL入力

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.237）→[URL入力]

ブラウジング中に⊞（メニュー）→[URL入力]と操作してもURL入力画面を表示できます。

2 ●（編集）→URLを入力→●

1,024文字まで入力できます。

3 ⊞（接続）

入力したURLのページが表示されます。

■ URL入力履歴の利用について

操作2で◎を押すと、過去に入力したURLの履歴（入力履歴）が一覧に表示されます。◎で選択して●（選択）を押すと、入力履歴の内容がURLとして入力されます。入力された内容は、●（編集）を押すと編集できます。

・入力履歴の一覧で⊞（削除）→[一件削除]→⊞（OK）→●と操作すると、一覧で選択中の入力履歴が削除されます。

・入力履歴の一覧で⊞（削除）→[選択削除]→削除する項目を選択→●（選択）→⊞（削除）→⊞（OK）→⊞（OK）→●と操作すると、選択された入力履歴が削除されます。

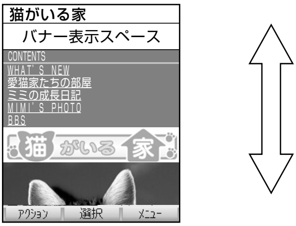
・入力履歴の一覧で㊂（削除）→［全て削除］→㊂（OK）→㊂（OK）→●と操作すると、すべての入力履歴が削除されます。

■ ブラウジング中のキー操作について

◀▶：画面を上下にスクロール（「スモールスクリーン」の場合）
▲▼：リンクを選択（「スモールスクリーン」の場合）
リンクが画面上に存在しない場合は、画面を上下にスクロール
✥：画面を上下左右にスクロール（「PCスクリーン」の場合）
●：選択しているリンク先に移動
アプリ：「アクション」（▶P.240）を表示
㊂：「メニュー」（▶P.241）を表示
EZ：次ページを表示
✉：前ページを表示
メモ/クリア：ページをダウンロード中に押すと、ダウンロードを中止
電源：PCサイトビューアーを終了
1：「表示モード」を切り替え　▶**P.238**「■ 表示モードについて」
2：お気に入りの一覧を表示　▶**P.241**「お気に入り」
3：アクセス履歴の一覧を表示　▶**P.237**「PCサイトビューアーメニューの表示」の「アクセス履歴」
4：画像を表示するかどうかを切り替え　▶**P.246**「設定」の「画像表示」
5：クイックジャンプ　▶**P.240**「アクション」の「クイックジャンプ」
6：URL入力画面を表示　▶**P.237**「PCサイトビューアーメニューの表示」の「URL入力」
7：表示中のページを入力した文字列で検索　▶**P.240**「アクション」の「ページ内検索」
8：各種表示設定メニューを表示　▶**P.246**「設定」
9：表示中のページをお気に入りに登録　▶**P.241**「表示中のページをお気に入りに登録」
0：通常表示と全画面表示を切り替え　▶**P.246**「設定」の「全画面表示」
＊：拡大／縮小表示　▶**P.246**「設定」の「拡大縮小表示」
#：ページ内の文字サイズを切り替え　▶**P.246**「設定」の「文字サイズ表示」

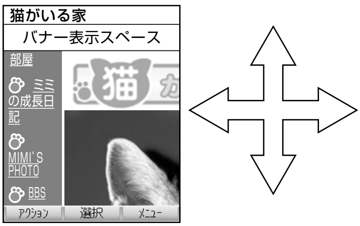
■ 表示モードについて

ブラウジング中に1を押すか、「設定」（▶P.246）の「表示モード」の設定により「スモールスクリーン」／「PCスクリーン」に切り替えることができます。



《スモールスクリーン》

W42Hの画面のサイズに合わせて、WEBサイトのページを表示します。
◀▶の操作だけで画面をスクロールさせて、ページを閲覧することができます。
リンク先を表示するには、▲▼で選択して●（選択）を押します。



《PCスクリーン》

パソコンなどの大画面（PC画面）でWEBサイトのページを見る場合と、同じように閲覧できます。
✥の操作だけで、画面をスクロールさせて、リンクを選択することができます。●（選択）を押すと、リンク先が表示されます。
※ W42Hの画面には、レイアウトされたページの一部が表示されます。

PCサイトビューアー

■ リンクについて

電話番号を含むリンクを選択して●（選択）を押すと、リンクに含まれる電話番号に電話をかけることができます。
Eメールアドレスを含むリンクを選択して●（選択）を押すと、リンクに含まれるEメールアドレスが宛先に入力され、Eメール作成画面が表示されます。 ▶ **P.61**「新規作成」
EZwebのURLを含むリンクを選択して●（選択）を押すと、EZブラウザが起動してリンク先のページを表示します。
▶ **P.162**「EZweb」

■ ログイン情報の記憶について

IDとパスワードを入力して送信する操作を行うと、入力したIDとパスワードを記憶するかどうか確認するメッセージが表示されます。
(田)（はい）：IDとパスワードが記憶され、次回の入力時に利用できる
(アプリ)（いいえ）：IDとパスワードは記憶されない
▶ **P.246**「設定」の「ログイン情報」
メッセージの表示中に[5]を押して✓を消すと次回から表示されなくなります。
▶ **P.247**「設定」の「ログイン情報警告表示」

・記憶したログイン情報を利用するには
ログイン情報が記憶されたIDまたはパスワードの入力欄を選択して●（選択）を押すと、記憶されているログイン情報を利用するかどうか確認するメッセージが表示されます。
(田)（はい）：記憶されたIDとパスワードが入力される
(アプリ)（いいえ）：入力しない
※●（削除）→(田)（OK）と操作すると、記憶されたIDとパスワードを削除できます。

■ お知らせ

- リンク先のページが存在しない場合など、無効なURLのページを表示しようとすると、リダイレクト先のページが自動的に表示されることがあります。
  リダイレクト機能は、「OFF」にすることもできます。
  ▶ **P.246**「設定」の「リダイレクト」
- PCサイトビューアーで容量の大きなページを表示しようとした場合
  PCサイトビューアーでは、容量の大きなページを表示しようとすると、確認メッセージが表示され、画面の右上に[!]が表示されます。
  この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。
  また、ダウンロードしたページには通信料がかかりますので、ご注意ください。
  次の操作を試してみることをお勧めします。
  ・[4]を押して、画像を非表示にする。
  ・「設定」（▶P.246）の「JavaScript」でJavaScriptを「OFF」にする。
  ・「アクション」（▶ P.240）で「ページ更新」を選択する。
  ・[1]で「表示モード」を切り替える。
  確認メッセージの表示中に[5]を押して✓を消すと、次回から確認メッセージが表示されなくなります。
  ▶ **P.247**「設定」の「ページサイズ警告表示」
- ブラウジング中にダイヤルキーなどを押すことによって、メニューの項目を実行できる項目については、メニューの右側にキーを示すアイコンが表示されます。
  ※ ブラウジング中のみ、メニューの右側に表示されたキー操作は有効です。

検索ツール

Duogateを利用してキーワードでWEBサイトを検索できます。



1 PCサイトビューアーメニュー（▶ P.237）

ブラウジング中に(田)（メニュー）→［検索ツール］と操作しても検索ツールを表示できます。

2 ［　　　］（入力欄）を選択→●（編集）→キーワードを入力→●

5,000文字まで入力できます。

3 「検索」を選択→●（選択）→(田)（OK）

検索結果のページが表示されます。

■ **お知らせ**

- 操作3で検索ツールに関するご注意の表示中に[5]を押して✓を消すと、次回からご注意が表示されなくなります。
  ▶ **P.247**「設定」の「検索ツール警告表示」
- 「カテゴリ」を選択→●（選択）と操作してから検索すると、Duogateのカテゴリに登録されたWEBサイトを検索できます。
- 「イメージ」を選択→●（選択）と操作してから検索すると、WEBサイトの画像を検索できます。

アクション

1 ブラウジング中→(アプリ)（アクション）

2

前ページへ	前のページを表示
次ページへ	次のページを表示
中止	表示中のページのダウンロードを中止
ページ更新	表示中のページをダウンロードして更新
クイックジャンプ	ページの文中やページの末尾、ページの先頭などにジャンプ
トップページ	トップページを表示
ページ内検索	表示中のページを入力した文字列で検索 **●（編集）→検索する文字列を入力→●→(田)（検索）** 50文字まで入力できます。 • 入力した文字列がページ内にある場合は、反転表示されます。 • ページ内検索を終了するには、(アプリ)（中止）を押します。 • 続けて検索する場合は、(田)（次へ）を押します。
リンク情報	選択中のリンクの、リンク先のページのタイトルとURLを表示
リンク一覧	表示中のページにあるリンクの一覧を表示

メニュー

1 ブラウジング中→(メニュー)

2

検索ツール	▶**P.240**「検索ツール」
お気に入り	▶**P.241**「お気に入り」
アクセス履歴	▶**P.237**「PCサイトビューアーメニューの表示」の「アクセス履歴」
画面メモ	▶**P.243**「画面メモ」
待受指定	▶**P.244**「待受指定」
URL入力	▶**P.237**「URL入力」 • を押すと、現在表示中のページのURLが入力されます。入力された内容は●(編集)を押すと、編集できます。
設定	▶**P.246**「設定」
ページ情報	表示中のページのタイトルとURL、ページサイズを表示 • この操作で表示されるページサイズは、現在表示中のページのサイズです。

お気に入り

お知らせ

- お気に入りとフォルダの登録件数には、制限がありません。お気に入りとフォルダの容量は、約100KBまでです。

表示中のページをお気に入りに登録

1 ブラウジング中→(メニュー)→[お気に入り]

お気に入り一覧画面が表示されます。

2 (オプション)→[追加]→●

お知らせ

- ページに含まれるタイトルが、お気に入りのタイトルになります。

登録したページの表示

1 PCサイトビューアーメニュー(▶P.237)/ブラウジング中に(メニュー)→[お気に入り]

画面の下部には、お気に入りのURLが表示されます。

2 お気に入りを選択→●(接続)

お気に入りの新規作成

1 PCサイトビューアーメニュー(▶P.237)/ブラウジング中に(メニュー)→[お気に入り]→(オプション)→[新規作成]

2 タイトルを選択→●(編集)→タイトルを入力→●

50文字まで入力できます。
タイトルを空欄にした場合、「無題」というタイトルで登録されます。

3 URLを選択→●(編集)→URLを入力→●→(登録)→●

1,024文字まで入力できます。

フォルダの新規作成

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.237）／ブラウジング中に㊥（メニュー）→［お気に入り］→㊥（オプション）→［フォルダ作成］

2 ●（編集）→タイトルを入力→●→㊥（登録）→●

50文字まで入力できます。
タイトルを空欄にした場合、「無題」というタイトルで登録されます。

お気に入り／フォルダの移動

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.237）／ブラウジング中に㊥（メニュー）→［お気に入り］

2 お気に入り／フォルダを選択→㊥（オプション）→［移動］

お気に入り一覧内で移動する場合

3 ◎で移動先を選択→㊥（ここへ）→●

フォルダ内に移動する場合

3 フォルダを選択→●（開く）

「上のフォルダへ」を選択して●（開く）を押すと、1つ上のフォルダに戻ります。

4 ◎で移動先を選択→㊥（ここへ）→●

フォルダ内のお気に入りの選択

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.237）／ブラウジング中に㊥（メニュー）→［お気に入り］

フォルダには、タイトルの後に▶が表示されます。

2 フォルダを選択→●（選択）

選択したフォルダ内のお気に入り／フォルダが一覧に表示されます。
お気に入り一覧画面と同様にお気に入り／フォルダを操作できます。
「上のフォルダへ」を選択して●（選択）を押すと、1つ上のフォルダに戻ります。

その他の機能

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.237）／ブラウジング中に㊥（メニュー）→［お気に入り］

お気に入り一覧画面が表示されます。

2 お気に入り／フォルダを選択→㊥（オプション）

3

編集	お気に入りを選択していた場合は、お気に入りのタイトルとURLを編集 ・「お気に入りの新規作成」（▶P.241）の操作 2 以降をご参照ください。 フォルダを選択していた場合は、フォルダのタイトルを編集 ・「フォルダの新規作成」（▶P.242）の操作 2 以降をご参照ください。
削除	一件削除：お気に入りを1件削除 ㊥（OK）→● 選択削除：お気に入りを選択削除 削除するお気に入りを選択→●（選択）→㊥（削除）→㊥（OK）→㊥（OK）→● 全て削除：お気に入りを全件削除 ㊥（OK）→㊥（OK）→●

画面メモ

画面メモでは、表示中の内容を画像として保存できます。

■ お知らせ

- 画面メモは、最大10件（最大300KB）まで登録できます。

画面メモの新規作成

1 ブラウジング中→ⓜ（メニュー）→［画面メモ］

画面メモ一覧画面が表示されます。

2 ⓜ（オプション）→［新規作成］

3 ●（編集）→タイトルを入力→●→ⓜ（登録）→●

50文字まで入力できます。

■ お知らせ

- ページに含まれるタイトルが、タイトル欄に表示されます。
- タイトルを空欄にした場合、「無題」というタイトルで登録されます。

保存した画面メモの表示

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.237）／ブラウジング中にⓜ（メニュー）→［画面メモ］

画面の下部には、保存した画面メモのURLが表示されます。

2 画面メモを選択→●（表示）→●

画面メモが表示されます。
いずれかのキー（[電源][ ]を除く）を押すと、画面メモ一覧画面に戻ります。

■ お知らせ

- 画面メモでは、表示中の内容を画像として保存します。保存された画面メモを表示した場合、リンクなどを操作することはできません。

その他のオプション機能

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.237）／ブラウジング中にⓜ（メニュー）→［画面メモ］

2 画面メモを選択→ⓜ（オプション）

3

項目	説明
編集	登録済みの画面メモのタイトルを編集 • 「画面メモの新規作成」（▶P.243）の操作 3 をご参照ください。
移動	一覧での表示位置を移動 ⇕で移動先を選択→ⓜ（ここへ）→●
削除	一件削除：画面メモを1件削除 ⓜ（OK）→● 選択削除：画面メモを選択削除 削除する画面メモを選択→●（選択）→ⓜ（削除）→ⓜ（OK）→ⓜ（OK）→● 全て削除：画面メモを全件削除 ⓜ（OK）→ⓜ（OK）→●

待受指定

WEBサイトの一部を待受画面に表示することができます。お客様の指定時間ごとに情報を自動更新することができます。

■ お知らせ

- 待受指定で自動更新された場合も、更新ごとにパケット通信料がかかりますので、ご注意ください。
- 更新間隔を短く設定すると通信料が高額となる場合があります。
- 待受指定を設定すると、EZアプリ（BREW®）の「待受EZアプリ設定」（▶P.221）が設定されている場合は待受EZアプリ設定が解除されます。
  また、待受指定を設定中に待受EZアプリ設定を設定すると、PCサイトビューアーの待受指定が解除されます。
- 待受指定を設定した場合、電池パックのご利用可能時間が通常より短くなります。
- （メールアイコン）が点灯したときは、電源を押して待受画面に戻ると、Eメールを受信できます。
- 待受指定を設定すると、待受画面で一定時間経過すると、PCサイトビューアーが起動して、待受指定で選択したWEBサイトのページが表示されます。
- 待受指定を表示中に（接続）を押すと、ページの先頭から全画面表示して、通常のブラウジングと同様にPCサイトビューアーを操作できます。
- 待受指定は、最大10件（最大100KB）まで登録できます。そのうち1件を待受中に表示する待受指定として選択できます。

待受指定の新規作成

現在表示中のページを待受指定に登録できます。

1 ブラウジング中→（メニュー）→［待受指定］

待受指定一覧画面が表示されます。

2 （オプション）→［新規作成］

を押すと、待受指定で表示する領域を縮小できます。
（拡大）を押してから、を押すと、表示領域を拡大できます。
※ もう一度、（縮小）を押すと、表示領域を縮小できます。

3 ●→●→●（編集）→タイトルを入力→●

50文字まで入力できます。

4 （登録）

●を押すと、待受指定が登録されます。
（設定）を押すと、で更新間隔を24時間／12時間／8時間／4時間／2時間／1時間／30分／更新しないから選択できます。更新間隔を選択して●を押すと、待受指定警告表示が表示され、（OK）→●を押すと待受指定が、待受中に表示される待受指定として選択されます。

■ お知らせ

- 新規作成時に表示する領域としてページの一部を選択した場合、WEBサイトの内容により選択した部分が正しく表示されないことがあります。
- PCサイトビューアーメニュー（▶P.237）で「待受指定」を選択した場合は、新規登録できません。
- ページに含まれるタイトルが、タイトル欄に表示されます。
- タイトルを空欄にした場合、「無題」というタイトルで登録されます。
- 表示する領域としてページの一部を選択した場合、WEBサイトの内容や、WEBサイトが更新されたことにより、選択した部分が待受中に正しく表示されないことがあります。
- SSL／TLS対応サイトのページ（「https://」で始まるURLのページ）や、個人認証が必要なページ（パスワードで保護されたページ）を登録しようとすると、エラーメッセージが表示されて登録できない場合があります。
  ※ ページを登録できた場合でも、待受指定でのページ更新時に認証エラーとなり、正しくページを表示できない場合がありますのでご注意ください。

待受指定の設定

待受画面に表示する待受指定を選択します。

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.237）／ブラウジング中に㊃（メニュー）→[待受指定]

2 待受指定を選択→●（設定）

㋑で更新間隔を24時間／12時間／8時間／4時間／2時間／1時間／30分／更新しないから選択できます。

3 ●→㊃（OK）→●

■ **お知らせ**

- 待受指定をOFFにするには、操作2で「設定しない」を選択して●（選択）を押します。
- 待受中に表示する待受指定として選択したものには、待受指定一覧画面に▶が表示されます。

その他の機能

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.237）／ブラウジング中に㊃（メニュー）→[待受指定]

2 待受指定を選択→㊃（オプション）

3

プレビュー	登録されているページを表示 •この操作は、ページを表示するために通信料がかかります。
詳細	待受指定のURLを表示 •全取得容量目安と更新容量目安のKB数、更新間隔が表示されます。
編集	登録済みの待受指定の表示領域とタイトルを変更 ▶P.244「待受指定の新規作成」 •この操作は、ページを表示するために通信料がかかります。
移動	一覧での表示位置を移動 ㋑で移動先を選択→㊃（ここへ）→●
削除	一件削除：待受指定を1件削除 ㊃（OK）→● 選択削除：待受指定を選択削除 削除する待受指定を選択→●（選択）→㊃（削除）→㊃（OK）→㊃（OK）→● 全て削除：待受指定を全件削除 ㊃（OK）→㊃（OK）→●

設定

1 PCサイトビューアーメニュー（▶P.237）／ブラウジング中に(☐)（メニュー）→［設定］

2

各種表示設定	表示モード	スモールスクリーン：W42Hの画面のサイズに合わせて表示 PCスクリーン：PC画面と同様にレイアウトして表示 ・「PCスクリーン」を選択すると、レイアウトされたページの一部分が表示されます。
	全画面表示	ON：画面上部のページのタイトルなどを表示する部分と、画面最下行に表示されるキー操作のガイドを非表示にして、ページの内容を全画面に表示 OFF：通常の表示 ・全画面表示中でも、(アプリ)を押すとアクション、(☐)を押すとメニューが表示されます。
	画像表示	ON：画像を表示 OFF：画像を非表示 ・ページの指定により画像が非表示にならない場合があります。
	拡大縮小表示	80%：ページの内容を80%で表示 100%：100%で表示 150%：150%で表示
	文字サイズ表示	ページを表示する文字サイズを設定 ［小］／［標準］／［大］
	テーマ	ページのタイトルを表示する領域やメニューなどの色を6種類から選択 ［標準］／［ダーク］～［オレンジ］
機能設定	JavaScript	ON：JavaScriptを有効にする OFF：無効にする
	Cookie	ON：Cookieを利用する OFF：利用しない
	リダイレクト	無効なURLにアクセスしようとした場合などに、リダイレクト先のページの表示／非表示を設定 ON：リダイレクト先のページを表示 OFF：表示しない
	リフレッシュ	ON：リフレッシュ・メタタグを有効にする OFF：無効にする ・リフレッシュ・メタタグは、ホームページが移転したときなど、自動的に別のページに転送する場合などに用いられます。
	ログイン情報	ON：ログイン時にIDとパスワードを記憶 OFF：記憶しない ・記憶したIDとパスワードは、次回のログイン時に利用できます。
	ルート証明書	ルート証明書の一覧を表示 ・ルート証明書を選択して(☐)（詳細）を押すと、選択したルート証明書の詳細が表示されます。 ・ルート証明書を選択→●（選択）→「拒否」を選択→●（選択）と操作すると、そのルート証明書による認証を拒否できます。
各種警告表示設定	起動時警告表示	する：通信料に関するご注意を表示 しない：表示しない
	待受指定警告表示	する：待受指定設定時に通信に関するご注意を表示 しない：表示しない
	全画面表示警告	する：全画面表示にする際、確認メッセージを表示 しない：表示しない

	ページサイズ警告表示	する：ページサイズ（容量）の大きなページを表示した場合に、メモリ残量が少なくなったとき警告を表示 しない：表示しない
	検索ツール警告表示	する：検索ツールに関するご注意を表示 しない：表示しない
	ログイン情報警告表示	する：IDとパスワードを記憶する際にご注意を表示 しない：表示しない
起動時表示ページ		PCサイトビューアーメニュー：起動時にPCサイトビューアーメニューを表示 トップページ：起動時に「Duogate（デュオゲート）」（http://duogate.jp/）を表示
リセット	Cookieリセット	ⓜ（OK）→ⓜ（OK）→● と操作すると、保存されているCookie情報をすべて削除
	ログイン情報リセット	ⓜ（OK）→ⓜ（OK）→● と操作すると、記憶されているIDとパスワードをすべて削除
	設定リセット	ⓜ（OK）→ⓜ（OK）→● と操作すると、PCサイトビューアーのすべての設定をリセット
	メモリリセット	ⓜ（OK）→ⓜ（OK）→● と操作すると、PCサイトビューアーに登録されているすべてのお気に入り／アクセス履歴／画面メモ／待受指定／入力履歴／Cookie情報／ログイン情報をリセット
	初期化	ⓜ（OK）→ⓜ（OK）→● と操作すると、PCサイトビューアーのすべての設定をリセットし、登録されているすべてのお気に入り／アクセス履歴／画面メモ／待受指定／入力履歴／Cookie情報／ログイン情報を削除
PCサイトビューアーについて		ブラウザのバージョン情報が表示されます。

■ 設定リセット／初期化後の設定

リセット対象		リセット後の設定
各種表示設定	表示モード	スモールスクリーン
	全画面表示	OFF
	画像表示	ON
	拡大縮小表示	100%
	文字サイズ表示	標準
	テーマ	標準
機能設定	JavaScript	ON
	Cookie	ON
	リダイレクト	ON
	リフレッシュ	ON
	ログイン情報	ON
	ルート証明書	すべて「承認」

リセット対象		リセット後の設定
各種警告表示設定	起動時警告表示	する
	待受指定警告表示	する
	全画面表示警告	する
	ページサイズ警告表示	する
	検索ツール警告表示	する
	ログイン情報警告表示	する
起動時表示ページ		PCサイトビューアーメニュー

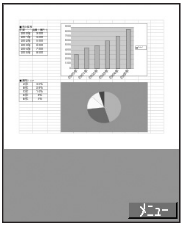
PCドキュメントビューアー

EZweb契約要

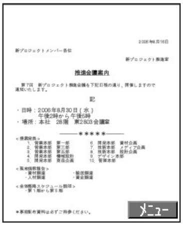
初めて「PCドキュメントビューアー」をご利用になるときは初期設定を行ってください。
初期設定方法については、「準備4.Eメール・EZwebの初期設定を行う」(▶P.25)をご参照ください。
※ PCドキュメントビューアーのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

PCドキュメントビューアーでできること

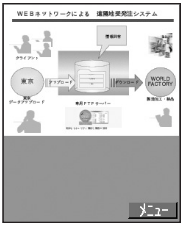
Microsoft® Excel、Microsoft® Word、Microsoft® PowerPoint®、PDFなどのPCドキュメントデータを表示できます。



《Excelデータの表示画面》



《Wordデータの表示画面》



《PowerPoint®データの表示画面》



《mHTMLデータの表示画面》

■ 表示できるデータの種類

PC ドキュメントデータの種類	拡張子	PC ドキュメントデータの種類	拡張子
Microsoft® Excel	.xls	PDFデータ	.pdf
Microsoft® Word	.doc	HTMLデータ	.htm
Microsoft® PowerPoint®	.ppt	mHTML データ	.mht

※閲覧可能なデータの種類であっても、作成したアプリケーションのバージョンによってはPCドキュメントビューアーで表示できない場合があります。PCドキュメントビューアーで表示できるファイルの詳細については、http://www.hitachi.co.jp/mobilephone/faq/(日立携帯電話Q&A)をご覧ください。

お知らせ

- データの内容によっては、パソコンなど他の機器で表示した内容と異なって表示される場合があります。
- ドキュメントデータは1.5MB以下まで表示することができます。ただし、画像など圧縮されたデータが含まれているドキュメントデータなどは、1.5MB以下であっても表示できない場合があります。
- データによっては、表示されるまでに時間がかかったり、すべて表示できない場合があります。
- データのサイズによっては、表示中にPCドキュメントビューアーの動作が遅くなることがあります。
- データ展開中はメニューの一部機能が利用できない場合があります。
- データによっては、文字を検索できない場合があります。
- PCドキュメントビューアーでは、データのみ表示します。データに含まれるマクロ機能、リンク、JavaScriptなどはご利用になれません。
- PCドキュメントビューアーでは、Microsoft® Office 2003(Word、Excel、PowerPoint®)に対応していますが、XMLには対応していません。
- Microsoft® Excelのデータを表示する際に、1つのセルに表示される数値の桁数は、パソコンで表示した場合と異なって表示される場合があります。また、和暦は西暦で表示されます。
- Eメールに添付されたPCドキュメントデータは、「添付自動受信」(▶P.85)の設定にかかわらず自動受信しません。「添付データの受信」(▶P.69)の操作で受信してください。
  ※ 受信できるデータ容量は、約685KB(保存時約500KB)までです。
  ※ PCドキュメントデータは受信のみで、送信メールへのデータ添付はできません。
- データフォルダにPCドキュメントデータを保存する際、拡張子が「.html」のデータは「.htm」に、「.mhtml」のデータは「.mht」に変換されます。
- 複合機などでPDFに変換されたデータは、表示できない場合があります。

PCドキュメントを見る

1 待受中に◉→[データフォルダ]

2 「PCドキュメント」を選択→◉（詳細）

本体データフォルダ内のPCドキュメントデータの一覧が表示されます。



《PCドキュメントデータ一覧画面》

3 データを選択→◉（再生）

データが表示されます（▶P.248）。

■ データ表示中のキー操作

- ✥：上下左右にスクロール※
- ⓜ：メニューを表示（▶P.249）
- [電源]／[メモ/クリア]：PCドキュメントビューアーの終了（▶P.251）
- [1]：前ページを表示（▶P.249）
- [3]：次ページを表示（▶P.249）
- [4]：スクリーンキャプチャ画面を表示（▶P.250）
- [5]：押すたびに拡大表示（▶P.250）
- [6]：検索する文字を入力して一致した文字を表示（▶P.250）
- [7]：ページ全体を画面に表示（▶P.250）
- [9]：縦／横を切り替えて表示（▶P.250）
- [0]：押すたびに縮小表示（▶P.251）
- [*]：ページを画面の横幅に合わせて表示（▶P.251）
- [#]：ページ番号を入力して指定ページを表示（▶P.251）

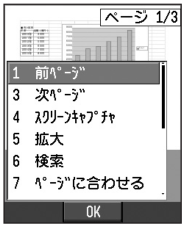
※ 上下左右にスクロールする際、画面の端が一瞬ぼやけて見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。[2]／[8]を押しても、上／下スクロールできます。

お知らせ

- PCドキュメントデータは、Eメールに添付されたものやmicroSDメモリカードに保存されたものでも、そのまま選択して表示することができます。
- PDFデータがパスワードで保護されている場合、パスワード入力画面が表示されます。正しいパスワードを入力すると、PDFデータを表示することができます。PDFデータ表示中にアラームを設定した時刻になった場合は、パスワード入力画面に戻ることがあります。もう一度パスワードを入力すると表示できます。

PCドキュメントのメニューの利用

PCドキュメントデータ表示中にメニューを表示して、各種操作が選択できます。



《PCドキュメントのメニュー画面》

1 PCドキュメントデータの表示（▶P.249）→ⓜ（メニュー）

2

項目	参照	項目	参照
前ページ／次ページ	▶P.249	縮小	▶P.251
スクリーンキャプチャ	▶P.250	画面幅に合わせる	▶P.251
拡大	▶P.250	ページジャンプ	▶P.251
検索	▶P.250	バージョン情報	▶P.251
ページに合わせる	▶P.250	終了	▶P.251
縦横切替	▶P.250		

お知らせ

- メニューの左側に、対応する項目のキーアイコンが表示されます。データの表示中のみ、キーアイコンで表示されるキー操作が有効です。

前ページ／次ページの表示

1 PCドキュメントデータの表示（▶P.249）→ⓜ（メニュー）→[前ページ]／[次ページ]

データ表示中に[1]／[3]を押しても、前ページ／次ページを表示できます。

スクリーンキャプチャ

表示中の画面を画像(JPEG)として保存します。

1 **PCドキュメントデータの表示(▶P.249)→ (メニュー)→[スクリーンキャプチャ]**

2 **スクリーンキャプチャ確認画面の表示→●→●**

画像データは本体データフォルダ内の「グラフィック」フォルダに保存されます。
データ表示中に4を押しても、スクリーンキャプチャ画面を表示できます。

■ お知らせ

- 画像データのファイル名は、「Screencapture+保存された年月日+時刻」となります。(例:2006年8月16日11時23分40秒に保存された画像データのファイル名は、「Screencapture_20060816_112340」となります。)
- 画像データは、横240×縦296サイズとなります。

ページの拡大表示

操作するたびに1段階ずつ拡大表示します。

1 **PCドキュメントデータの表示(▶P.249)→ (メニュー)→[拡大]**

データ表示中に5を押しても拡大表示できます。連続して押すと、1段階ずつ拡大します。

検索

指定した文字を検索します。

1 **PCドキュメントデータの表示(▶P.249)→ (メニュー)→[検索]**

検索入力画面が表示されます。

2 ** (編集)で文字入力画面を表示**

3 **検索する文字を入力→●→●(検索)**

24文字まで入力できます。
入力した文字がデータ内にある場合は、一致した文字の背景が青く表示されます。
データ表示中に6を押しても、検索入力画面を表示できます。



《検索入力画面》

■ お知らせ

- 途中ページで検索を行った場合は、そのページ以降を検索します。
- を押すと、表示中のページより前のページを検索します。を押すと、表示中のページ以降を検索します。

ページに合わせる

ページ全体を画面に表示します。

1 **PCドキュメントデータの表示(▶P.249)→ (メニュー)→[ページに合わせる]**

データ表示中に7を押しても、ページ全体を画面に合わせて表示できます。

縦横切替

ページの縦/横を切り替えて表示します。

1 **PCドキュメントデータの表示(▶P.249)→ (メニュー)→[縦横切替]**

もう一度同じ操作で元の表示に戻ります。データ表示中に9を押しても、切り替えて表示できます。

ページの縮小表示

操作するたびに1段階ずつ縮小表示します。

1 **PCドキュメントデータの表示（▶P.249）→［メニュー］（メニュー）→［縮小］**

データ表示中に［0］を押しても縮小表示できます。連続して押すと、1段階ずつ縮小します。

画面幅に合わせる

ページを画面の横幅に合わせて表示します。

1 **PCドキュメントデータの表示（▶P.249）→［メニュー］（メニュー）→［画面幅に合わせる］**

データ表示中に［*］を押しても、ページを画面の横幅に合わせて表示できます。

ページジャンプ

ページ番号を入力して指定したページを表示します。

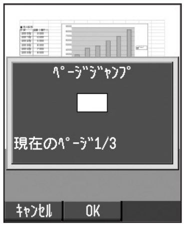
1 **PCドキュメントデータの表示（▶P.249）→［メニュー］（メニュー）→［ページジャンプ］**

ページ番号入力画面が表示されます。

2 **●、［0］～［9］、［*］、［#］で文字入力画面を表示**

3 **ページ番号を入力→●→●**

指定ページが表示されます。
データ表示中に［#］を押しても、ページ番号入力画面を表示できます。



《ページ番号入力画面》

バージョン情報

PCドキュメントビューアーのバージョンを表示します。

1 **PCドキュメントデータの表示（▶P.249）→［メニュー］（メニュー）→［バージョン情報］**

PCドキュメントビューアーの終了

PCドキュメントビューアーを終了します。

1 **PCドキュメントデータの表示（▶P.249）→［メニュー］（メニュー）→［終了］**

■ お知らせ

- ［メモ/クリア］／［電源］を押してPCドキュメントビューアーを終了することもできます。

スマートモード

モード設定（M533）

W42Hには、次の3種類のモードが用意されています。

1 待受中に● 5 3 3

2

通常モード	W42Hのすべての機能をご利用になれるモード • お買い上げ時は、通常モードに設定されています。 • ティーンズモードから通常モードに切り替える場合は、ロックNo.の入力が必要です。
スマートモード	よく使う機能に限定して、シンプルな方法でW42Hをご利用いただけるモード • スマートモードについては、「スマートモード」(▶P.252)をご参照ください。 • ティーンズモードから、スマートモードに切り替える場合は、ロックNo. の入力が必要です。 • Eメールにフォルダロックがかかっている状態でスマートモードを選択した場合は、Eメールフォルダロック解除のためのロックNo.の入力が必要です。 **スマートモードを解除するには** 待受中に●→「かんたん設定」を選択→●（選択）→「スマートモード解除」を選択→●（選択）→[解除する] • スマートモードを解除すると、通常モードになります。
ティーンズモード	迷惑メールの受信を防止したり、メールからの不用意なアクセスを防止できるモード ロックNo.を入力→● • 通話時間やメールの送信回数に制限をかけることができます。詳しくは、「ティーンズモード」(▶P.256)をご参照ください。

お知らせ

- スマートモード中は、スマートモード専用のメインメニューが表示されます。
- 通常モードでメインメニューを固定メニューにしていた場合は、ティーンズモードに切り替えると、ティーンズモード専用の固定メニューが表示されます。ティーンズモード専用の固定メニューは、2種類用意されています。設定方法については、「メインメニューの変更」(▶P.33)をご参照ください。
  EZwebでダウンロードするなどしたメニューを設定していた場合は、ティーンズモードに切り替えても、そのままのメニューが表示されます。

スマートモード

スマートモードでは、電話機能、アドレス帳、カメラ、Eメール、Cメール、EZwebなど、よく使う機能に限定して、シンプルな方法でご利用いただけます。
付属の『かんたんマニュアル』も併せてご参照ください。

スマートモード機能一覧

スマートモードでご利用できる機能は、次の通りです。

主な機能		概要
電話をかける	アドレス帳	アドレス帳を表示して、電話発信／メール送信／アドレス帳の閲覧／削除／編集／赤外線送信ができます。
	発信履歴	発信履歴を表示して、電話発信／アドレス帳へ登録／削除できます。
	着信履歴	着信履歴を表示して、電話発信／アドレス帳へ登録／削除できます。
	アドレス帳へ登録	アドレス帳を新規登録できます。 ※「名前」「名前ヨミ」「電話番号1」「Eメールアドレス1」「画像」のみ登録可能

主な機能			概要
メールを使う	Eメール	メール作成	Eメールを新規作成できます。
		受信メール	受信したEメールを表示できます。
		送信メール	送信したEメールを表示できます。
		新着メール問合せ	新しいEメールが届いていないかサーバへ確認します。
		インフォボックス	auからのお知らせメッセージを保存します。
		メールアドレス変更	自分のEメールアドレスを変更できます。
	Cメール	メール作成	Cメールを新規作成できます。
		受信メール	受信したCメールを表示できます。
		送信メール	送信したCメールを表示できます。
カメラを使う	フォト	お手軽フォト	撮影サイズが「壁紙 240×320」のフォトを撮影できます。
		本格フォト	撮影サイズが「VGA 640×480」のフォトを撮影できます。
	ムービー	Sムービー	録画サイズが「標準S」のムービーを撮影できます。
		Mムービー	録画サイズが「高品質M」のムービーを撮影できます。
		Lムービー	録画サイズが「高品質L」のムービーを撮影できます。
		本格ムービー	録画サイズが「ビデオモード」(QVGA)のムービーを撮影できます。
	バーコードリーダー		バーコードを読み取ることができます。
	撮影補正		室内で撮影するときのちらつきを補正します。
EZサービスを使う	au Music		音楽データの再生やダウンロードができます。
	EZナビ		道案内や位置確認のやりとりができます。
	EZチャンネル		映像や音声をまじえた番組を楽しめます。
	ショッピング&オークション		ショッピングやオークションを楽しめます。
	EZブック		電子書籍のダウンロードや、本を購入できます。
	EZアプリ		ゲームなどをダウンロードして遊べます。
	EZweb		インターネットを簡単に楽しめます。
音楽/ラジオを楽しむ	au Music Player		au Music Playerを起動します。
	SDオーディオプレイヤー		SDオーディオプレイヤーの音楽データを連続再生することができます。
	EZ・FM		FMラジオを聞くことができます。
データを見る	データフォルダ		フォルダ一覧画面を表示できます。
	microSD		microSDメモリカード内のデータフォルダを表示できます。
ツールを使う	時計/カレンダー		目覚し時計/カウントダウンタイマー/ストップウォッチ/カレンダーを表示できます。 ※ カレンダーには日付のみ表示され、アイコンなどは表示されません。
	モバイル辞典		英和辞典、和英辞典、国語辞典などを利用できます。
	ICレコーダー		音声を長時間録音することができます。
	電卓		電卓を利用できます。
	Hello Messenger		Hello Messengerを利用できます。
	赤外線受信		アドレス帳や画像などを赤外線で受信できます。
	PCサイトビューアー		パソコン向けのWEBサイトをW42Hで閲覧できます。
	EZ FeliCa		EZ FeliCa に関するアプリ一覧や状況を表示できます。
かんたん設定	着信音	通常着信音	通常着信音を選択できます。
		Eメール受信音	Eメール受信音を選択できます。
		Cメール受信音	Cメール受信音を選択できます。
	音量		音量を一括で調節できます。
	壁紙		待受画面に表示する壁紙を設定できます。
	見やすさ		画面の配色を4種類から選択できます。続けて画面の明るさを6種類から選択できます。

主な機能			概要
かんたん設定	文字サイズ	アドレス帳	アドレス帳の「名前」を表示する文字サイズを設定できます。
		文字入力	文字入力の際に表示する文字サイズを設定できます。
		メール	Eメール/Cメールの内容を表示する文字サイズを設定できます。
		EZweb	EZwebでのブラウジング中に表示する文字サイズを設定できます。
	留守/通話メモ	留守メモ設定	簡易留守メモを設定/解除できます。
		留守メモリスト	簡易留守メモの一覧を表示して、再生/削除できます。
		通話録音リスト	通話中録音の一覧を表示して、再生/削除できます。
	マナーモード		マナーモードを設定/解除できます。 ※ 設定できるマナーモードは、通常モードのマナーモードの「通常マナー」と同様です。
	料金/申込	料金照会(EZ接続)	EZwebで「料金照会」のページを表示できます。
		各種申込(EZ接続)	EZwebで「各種申込」のページを表示できます。
	スマートモード解除		スマートモードを解除できます。
私の電話番号			自分の電話番号/Eメールアドレス/ICCIDを表示できます。
ペア機能	電話をかける		ペア相手に電話をかけます。
	Eメールを送る		ペア相手に送信するEメールを作成します。
	Cメールを送る		ペア相手に送信するCメールを作成します。
	Hello Messenger		Hello Messengerを利用できます。
	登録・確認する		ペア相手を登録/解除/確認できます。
EZメニュー	トップメニューへジャンプする		EZトップメニューを表示できます。
	お気に入りリストを見る		登録しているお気に入りリストを表示できます。
	前回画面を表示する		前回最後に表示していた画面を表示できます。
	ブラウザ履歴をクリアする		ブラウザ履歴をすべて削除できます。
	有料サービス情報を表示する		有料サービス情報を表示できます。

■ スマートモード時の機能設定変更内容

スマートモードに設定すると、次の設定が自動的にスマートモード用に変更されます。

アドレス帳

通常モード時の機能名		スマートモード時の設定
フォト/リスト表示切替		リスト表示
アドレス帳設定	検索切替	名前ヨミ順※
シーン表示設定	表示キーワード切替	全て表示
文字サイズ設定		「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定

※ 「Set Language(M35)」を「English」に設定している場合は、「メモリNo.順」になります。

メール

通常モード時の機能名			スマートモード時の設定
Eメール設定	受信・表示設定	自動受信設定	自動受信する
		バックグラウンド受信	受信しない
		受信ボックス	一覧表示
	送信・作成設定	返信先アドレス	付加しない
		冒頭文設定	付加しない
		署名設定	付加しない
		返信メッセージ引用	引用しない
		宛先件数制限	1件のみ
	添付再生設定	インライン再生設定	再生する
		メロディ再生設定	再生しない
	文字サイズ設定		「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定

通常モード時の機能名		スマートモード時の設定
Cメール設定	署名設定	付加しない
	文字サイズ設定	「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定

データフォルダ

通常モード時の機能名	スマートモード時の設定
画像表示設定	サムネイル（フォルダによっては、サムネイル表示されません。）
情報表示	表示する
文字サイズ設定	大
ムービー表示設定	縦再生

EZweb

通常モード時の機能名		スマートモード時の設定
EZ設定	文字サイズ設定	「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定
	タイトル表示設定	表示しない

機能設定

通常モード時の機能名			スマートモード時の設定
メインディスプレイ設定（M31）	照明（M316）	通常照明	30秒
		メール／EZ照明	30秒
サブディスプレイ設定（M32）	点灯時間設定（M322）		30秒
文字サイズ設定（M33）	アドレス帳文字（M332）		「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定
	文字入力（M333）		
	メール文字（M334）		
	EZweb文字（M335）		
ピクト日付表示（M37）			表示しない
文字入力補助（M52）	予測変換設定（M525）		設定する
メールサポート辞書（M526）			解除する
電波OFFモード（M55）			電波OFFしない

その他

通常モード時の機能名	スマートモード時の設定
アラーム	すべて無効
マナーモード	通常マナー

上記以外の機能についても、スマートモード中に変更できる機能と、変更できない機能があります。
スマートモード中に変更できない機能は、一度スマートモードを解除してから変更してください。

ティーンズモード

お子様にW42Hを持たせる場合などに、ティーンズモードに設定すると、迷惑メールの受信を防止したり、メールに含まれる電話番号やURLへの不用意なアクセスを防止できます。
また、通話時間やメールの送信回数に制限をかけることもできます。

■ お知らせ

- ティーンズモードに設定する方法については、「モード設定(M533)」をご参照ください。

■ ロックNo.とティーンズロックNo.について

ティーンズモード中は、ロックNo.の入力が必要な操作では、ティーンズロックNo.を入力します。ティーンズロックNo.は、「ティーンズロックNo.変更(M412)」で変更できます。
ただし、「ティーンズ制限(M43✱)」のON／OFFを設定するときや、「モード設定(M533)」でティーンズモードを解除するときは、通常のロックNo.の入力が必要です。

■ ロックNo.とティーンズロックNo.の管理について

お子様にティーンズモードに設定したW42Hを持たせる場合は、次のようにロックNo.を管理することをお勧めします。

項目	管理方法
ロックNo.	保護者の方が管理して、お子様には知らせません。
ティーンズロックNo.	保護者の方が設定して、お子様に知らせます。 お子様は、ロックNo.の入力が必要な操作では、ティーンズロックNo.を入力してW42Hを使用します。

ティーンズモードで制限される機能

■ メールの受信・表示制限

ティーンズモード中は、Eメール／Cメールの受信と表示を次のように制限します。

メールの受信・表示制限	
送信者がペア相手の場合	受信できます。
送信者がアドレス帳に登録されている場合	受信できます。 ただし、メールの本文中の電話番号／Eメールアドレス／URLを選択して利用できません。
上記以外の送信者の場合	Eメールの場合：差出人と件名のみ受信します。 本文と添付データは受信できません。 Cメールの場合：受信できません。

■ お知らせ

- ティーンズモード中は、Cメールの「受信フィルター設定」(▶P.98)は無効になります。
- メールの受信・表示制限によってCメールを受信できなかった場合も、相手側には正常に送信されたかたちとなり、送信料がかかります。
- ティーンズモード中は、ティーンズモードを設定する以前に受信したメールについても、送信者がアドレス帳に登録されていない場合は、本文や添付データを表示できません。
- ペア相手は、通常モード／スマートモード中にペア機能で登録してください。
登録方法については、「ペア機能への登録」(▶P.60)をご参照ください。

■ 通話時間制限・メール送信制限回数(ティーンズ制限)

「ティーンズ制限(M43✳)」を「設定する」にすると、ティーンズモード中の通話時間とメールの送信回数を制限できます。
設定方法については、「ティーンズ制限(M43✳)」をご参照ください。

通話時間制限	
ペア相手へ電話をかける場合	制限なし
ペア相手以外へ電話をかける場合	通話時間を制限 「ティーンズ制限(M43✳)」で設定した通話時間を超えると、電話をかけられなくなります。

メール送信制限回数	
ペア相手へメールを送信する場合	ペア相手が、宛先(Cc／Bccを含む)に含まれる場合、制限なし
ペア相手以外へメールを送信する場合	送信回数を制限 「ティーンズ制限(M43✳)」で設定した送信回数を超えると、メールを送信できなくなります。

お知らせ

- 「ティーンズ制限(M43✳)」は、月単位で制限を行います。
  カウントされた通話時間とメール送信回数は、翌月の1日の00時00分にリセットされます。
- 110番(警察)、118番(海上保安本部)、119番(消防･救急)への電話は、制限されません。
- かかってくる電話は、「ティーンズ制限(M43✳)」では制限されません。
- 通話中に通話時間の制限を超えた場合は、通話終了後に制限がかかります。
- メールの送信回数は、EメールとCメールの送信を合計した回数です。
- 送信に失敗したメールや、送信を中止したメールは、送信回数にカウントされません。
  ただし、蓄積したCメールは、送信回数にカウントされます。

■ その他の制限

ティーンズモード中は、次の機能はご利用になれません。

- ペア機能のペア相手の登録／解除
- ペア相手に登録したアドレス帳の編集
- 「時間／料金目安(M12)」のリセット
- 「通話料金レート(M14)」
- 「PCサイトビューアー通信量目安(M15)」のリセット
- 「ロックNo.変更(M411)」
- 「ティーンズロックNo.変更(M412)」
- 「ティーンズ制限(M43✳)」の設定の編集／リセット
- 「着信制限(M44)」
- 「ハロー着信制限(M45)」
- 「リセット(M46)」
- 「PINコード設定(M47)」
- 「au証明書取得(M481)」
- 「送出確認設定(M483)」
- 「ルート認証局(M484)」の有効／無効の設定
- 「時刻補正(M54)」
- データ通信サービスを利用するための発信

ティーンズロックNo.変更(M412)

ティーンズロックNo.(お買い上げ時は「1234」)を変更して、4桁〜8桁のお好みの数字に設定できます。ティーンズモードを利用する場合は、お買い上げ時の設定を変更してください。

1. 待受中に● 4 1 2 →ロックNo.を入力→●
2. 新しいティーンズロックNo.を入力→●
3. 新しいティーンズロックNo.をもう一度入力→●

お知らせ

- ティーンズロックNo.の変更は、通常モードで行ってください。ティーンズモード中は、変更できません。

ティーンズ制限（M43✱）

■ ティーンズ制限のON／OFF設定

1 待受中に● 4 3 ✱ →［ON/OFF設定］→ロックNo.を入力→●

2 ［設定する］／［解除する］

■ 通話時間制限の設定

1 待受中に● 4 3 ✱ →［通話時間制限］

現在の設定／残り通話時間／前月の通話時間が表示されます。

2 (アプリ)（編集）→ロックNo.を入力→●→通話制限時間を入力→●

0分～99時間59分まで設定できます。

お知らせ

- 操作2で(アプリ)（リセット）→ロックNo.を入力→●→［リセットする］と操作すると、現在の設定／残り通話時間／前月の通話時間がリセットされます。
- ティーンズモード中は、現在の設定／残り通話時間／前月の通話時間の確認のみ可能です。設定の編集／リセットはできません。

■ メール送信制限回数の設定

1 待受中に● 4 3 ✱ →［メール送信制限回数］

現在の設定／残り送信回数／前月の送信回数が表示されます。

2 (アプリ)（編集）→ロックNo.を入力→●→メール送信回数を入力→●

0回～999回まで設定できます。

お知らせ

- 操作2で(アプリ)（リセット）→ロックNo.を入力→●→［リセットする］と操作すると、現在の設定／残り送信回数／前月の送信回数がリセットされます。
- ティーンズモード中は、現在の設定／残り送信回数／前月の送信回数の確認のみ可能です。設定の編集／リセットはできません。

便利な機能

マナーモード

周囲の状況に応じて、着信音やバイブレータの設定ができます。

■ **お知らせ**

- 自動車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため法律で禁止されています。運転中はマナーモードを「ドライブモード」に設定してください。
- 待受中に[マナー]を1秒以上長押しすると、あらかじめ「マナーモード」で設定した内容のマナーモードになります。もう一度[マナー]を1秒以上長押しすると、マナーモードを解除できます。
- 「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定すると、簡易留守メモも同時に設定されます。「通常マナー」「サイレントマナー」に設定されている場合は、待受画面で[メモ/クリア]を1秒以上長押しすると、簡易留守メモのみ解除することができます。
- オリジナル設定の「簡易留守メモ」を「ON」に設定すると、マナーモードを「オリジナル」に設定したとき「簡易留守メモ」も同時に設定されます。「簡易留守メモ」のみ解除するには、待受画面で[メモ/クリア]を1秒以上長押しします。

1 待受中に[マナー]

2 [設定する]

マナーモードを解除するときは、「解除する」を選択します。

通常マナー	着信音やEメール受信音などは鳴らず、バイブレータが振動 • 待受画面に（アイコン）が表示されます。
ドライブモード	着信音やEメール受信音などは鳴らず、バイブレータも振動なし • ドライブモード中は、簡易留守メモ設定を変更することはできません。 • 待受画面に（アイコン）が表示されます。
サイレントマナー	着信音やEメール受信音などは鳴らず、バイブレータも振動なし • 待受画面に（アイコン）が表示されます。
オリジナル	着信の種類ごとに設定 以降の操作については、「■オリジナル設定の変更」(▶P.259)をご参照ください。 • 待受画面に、オリジナル設定の「通常着信」で設定した内容と（アイコン）が表示されます。
アウトドア	着信音などの音は最大音量で鳴り、同時にバイブレータも振動 • 待受画面に（アイコン）が表示されます。

■ オリジナル設定の変更

着信の種類ごとに細かい設定ができます。

1 待受中に[マナー]→[設定する]→「オリジナル」を選択→(アプリ)(編集)

2 項目を選択→●(編集)→(上下)で内容を選択→●

任意の項目を編集／設定した後で、(ロ)(登録)を押すと、その時点で登録されます。

▶**P.260**「■オリジナル設定の入力項目」

3 (ロ)(登録)

■ オリジナル設定の入力項目

画面表示	設定項目		設定できる内容
通常着信	音量	通常着信時の着信音量	項目を選択して●(編集)を押すと、⬍で次の内容を選択できます。 ・表示　　　・設定内容 消音　　　消音 1～5　　　音量1～5 STEPU　　　ステップアップ STEPD　　　ステップダウン
Eメール受信		Eメールの受信音量	
お知らせ受信		伝言お知らせ／着信お知らせ／Eメールお知らせ／EZチャンネルお知らせの受信音量	
Cメール受信		Cメールの受信音量	
アラーム		アラームの音量	
スケジュールアラーム		スケジュールアラーム／タスクリストアラームの音量	
カウントダウンタイマー		カウントダウンタイマーの音量	
通常着信	バイブレータ	通常着信時のバイブレータ	項目を選択して●(編集)を押すと、⬍で次の内容を選択できます。 ・表示　　　・設定内容 V1　　　V＋音(パターン1) V2　　　V＋音(パターン2) V3　　　V＋音(パターン3) V1>♪　　　V→V＋音(パターン1) V2>♪　　　V→V＋音(パターン2) V3>♪　　　V→V＋音(パターン3) 同期　　　メロディ同期 OFF　　　OFF
Eメール受信		Eメール受信時のバイブレータ	
お知らせ受信		伝言お知らせ／着信お知らせ／Eメールお知らせ／EZチャンネルお知らせ受信時のバイブレータ	
Cメール受信		Cメール受信時のバイブレータ	
アラーム		アラームのバイブレータ	
スケジュールアラーム		スケジュールアラーム／タスクリストアラームのバイブレータ	
カウントダウンタイマー		カウントダウンタイマーのバイブレータ	
キー操作音	キー操作音の音量		項目を選択してから●(編集)を押すと、⬍で次の内容を選択できます。 ・表示　　　・設定内容 消音　　　消音 1～5　　　音量1～5
オープン音	オープン音の音量		
クローズ音	クローズ音の音量		
充電開始音	充電開始音の音量		
充電終了音	充電終了音の音量		
簡易留守メモ	マナーモード(オリジナル)設定中の簡易留守メモ		項目を選択してから●(編集)を押すと、⬍で次の内容を選択できます。 ・表示　　　・設定内容 ON　　　設定する OFF　　　解除する

お知らせ

- バイブレータ設定のメロディ同期を選択したときに、「メロディ(M212、M222、M232、M242)」で設定されている着信メロディ、またはアラーム音がバイブレータを振動させる情報を含む場合、メロディに同期してバイブレータが振動します。
  ただし、着信メロディ／アラーム音がバイブレータを振動させる情報を含まない場合、パターン1で振動します。

簡易留守メモ

電話に出られないとき、留守番電話のように応答メッセージを流して相手の伝言を録音できます。
録音できるのは、約20秒間で最大4件までです。

1 待受中に[メモ/クリア]→[簡易留守メモ]

2

簡易留守メモ設定	簡易留守メモを設定／解除　▶P.261「簡易留守メモの設定／解除」
簡易留守メモリスト	簡易留守メモの一覧画面を表示／再生　▶P.262「簡易留守メモの再生」
自作応答	自作の応答メッセージを録音／再生／削除 新規録音:自作応答メッセージを録音 ●(開始)→●(終了)→[登録する] • 自作応答メッセージとして登録できるのは約10秒間です。10秒経過すると録音は自動的に終了します。 • 録音を終了すると、録音した自作応答メッセージが自動的に再生されます。 再生:自作応答メッセージを再生 • ⓜ(削除)→[削除する]と操作すると自作応答メッセージを削除できます。
応答時間設定	着信してから簡易留守メモで応答するまでの時間を設定 [変更する]→応答時間を入力→● • 01～16秒まで設定できます。 • マナーモードが「ドライブモード」に設定されている場合、応答時間は3秒に設定され、変更できません。

簡易留守メモの設定／解除

1 待受中に[メモ/クリア]→[簡易留守メモ]→[簡易留守メモ設定]

簡易留守メモを設定する場合

2 [設定する]

3

固定応答	「ただいま電話に出ることができません。ピーッという発信音の後に、20秒以内でお名前とご用件をお話しください」
固定応答[車]	「ただいま車を運転しています。ピーッという発信音の後に、20秒以内でお名前とご用件をお話しください」
固定応答[公共]	「ただいま電話の利用を控えなければならない場所にいるため、電話に出られません。ピーッという発信音の後に、20秒以内でお名前とご用件をお話しください」
自作応答	自作の応答メッセージで応答 • ⓜ(録音)→●(開始)を押すと、自作応答メッセージを録音できます。詳しくは、「簡易留守メモ」(▶P.260)をご参照ください。

簡易留守メモを解除する場合

2 [解除する]

お知らせ

- 録音件数がいっぱいの場合、新たに簡易留守メモで応答する際には、最も古い再生済みの簡易留守メモが自動的に削除されます。
  ※ただし、保護した簡易留守メモは削除されません。
- 4件の簡易留守メモがすべて未再生の簡易留守メモまたは保護した簡易留守メモの場合、簡易留守メモでの応答はしません。
  ※保護できる簡易留守メモは最大3件です。
- マナーモードが「ドライブモード」に設定されている場合は、簡易留守メモは「固定応答［車］」に設定され、変更できません。
  簡易留守メモメニューで「簡易留守メモ設定」を選択するとエラーメッセージが表示されます。
  待受中に[メモ/クリア]を1秒以上長押ししても、簡易留守メモを解除できません。
- **待受中に簡易留守メモを設定／解除するには**
  待受中に[メモ/クリア]と1秒以上長押しすると、簡易留守メモを設定できます。
  簡易留守メモ設定中に[メモ/クリア]を1秒以上長押しすると、簡易留守メモを解除できます。
- 簡易留守メモを設定すると、待受画面に[簡易留守メモアイコン](簡易留守メモアイコン)が表示されます。
- 「固定応答［車］」に設定されている場合は、ドライブアイコンが表示されます。
- 「固定応答[公共]」に設定されている場合は、公共アイコンが表示されます。
- 4件の簡易留守メモがすべて未再生の簡易留守メモまたは保護された簡易留守メモのため、簡易留守メモで応答できない場合、簡易留守メモを設定すると、[アイコン][アイコン][アイコン]が赤く表示されます。
- 簡易留守メモと同時に「イヤホン設定(M57)」の「オート着信」(▶P.309)または「着信転送サービス(M62)」(▶P.319)が設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、応答時間を同じ時間に設定した場合は、簡易留守メモが優先されます。

■ 簡易留守メモでの応答

1 簡易留守メモを設定

▶ **P.261**「簡易留守メモの設定／解除」

2 着信

設定されている留守応答時間が経過すると、自動的に応答メッセージで応答します。

↓

録音を開始します。
簡易留守メモの録音時間は、約20秒間です。
20秒経過すると、録音が自動的に終了して「これ以上録音できません」とメッセージが流れます。

↓



相手のメッセージが録音されると、「着信あり　1件」「簡易留守メモ　1件」と表示されます。

■ お知らせ

- 相手から電話番号の通知があり、「着信表示（M315）」が「表示する」に設定されている場合、応答中や録音中の画面に電話番号やアドレス帳に登録されている名前などの情報が表示されます。
「表示しない」に設定されていても、(ｱﾌﾟﾘ)（表示）を押すと電話番号や名前などを表示できます。
- 簡易留守メモの設定を解除していても、着信時に[ﾒﾓ/ｸﾘｱ]を押すと、簡易留守メモで応答できます。
- 応答中または録音中に、●（通話）／[ﾍﾟｱ]を押すと、簡易留守メモを中止して電話に出ることができます。
その場合は、再生済みの簡易留守メモとして保存されます。
- **録音された簡易留守メモを待受画面から再生するには**
  - 通知アイコン（▶ P.29）を選択して●を押すと、着信履歴／簡易留守メモリスト画面が表示されます。
  - 「シークレット（M431）」を「表示しない」にしているときに、アドレス帳にシークレットとして登録されている相手からの簡易留守メモがある場合は、通知アイコンを選択して●を押すと、ロックNo.入力画面になります。
ロックNo.を入力すると簡易留守メモリスト画面が表示され、シークレット設定された相手からの簡易留守メモを再生できます。
なお、簡易留守メモ再生後も、「シークレット（M431）」は「表示する」に設定されたままになります。

簡易留守メモの再生

1 待受中に[ﾒﾓ/ｸﾘｱ]→[簡易留守メモ]→[簡易留守メモリスト]

簡易留守メモリスト画面が表示されます。
(ｱﾌﾟﾘ)（発信）：電話番号が通知されていた場合、電話番号メニューを表示

▶ **P.41**「電話番号メニュー」

2 簡易留守メモを選択→●（再生）

(◀)：頭出し再生

■ 簡易留守メモリスト画面の表示について

① 相手が電話番号を通知してきたときには、電話番号が表示されます。電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合は、電話番号の代わりに名前が表示されます。
相手から電話番号の通知がなかった場合は、電話番号の代わりに非通知の理由が表示されます。
「非通知設定」：相手が通知を拒否している場合
「公衆電話」：相手が公衆電話からかけている場合
「通知不可能」：相手が通知できない電話からかけている場合

② ：未再生　　　　：再生済み

③ 保護されている場合は、が表示されます。



■ お知らせ

- 「アドレス帳制限（M433）」が「設定する」に設定されている場合、アドレス帳に登録されている名前の代わりに電話番号が表示されます。

便利な機能

- アドレス帳でシークレットが設定された電話番号から電話がかかってきた場合は、簡易留守メモにも自動的にシークレットが設定されます。
  そのため、「シークレット(M431)」が「表示しない」に設定されている場合、シークレットが設定された簡易留守メモは表示されません。
  「シークレット(M431)」を「表示する」に設定すると、簡易留守メモを確認できます。

簡易留守メモのサブメニュー

1 **待受中に[メモ/クリア]→[簡易留守メモ]→[簡易留守メモリスト]**

2 **簡易留守メモを選択→(サブメニュー)**

3

削除	簡易留守メモを削除 • 以降の操作については、「データの削除」(▶P.34)をご参照ください。
シークレット	シークレットを設定/解除 • シークレットを設定した簡易留守メモは「シークレット(M431)」を「表示する」に設定しているときにのみ表示されます。 • アドレス帳でシークレットが設定された電話番号から電話がかかってきた場合は、簡易留守メモにも自動的にシークレットが設定されます。 • シークレットが設定されている簡易留守メモの再生中には、(シークレットアイコン)が表示されます。
保護	簡易留守メモが自動的に削除されないように保護を設定/解除 • 保護できる簡易留守メモは3件までです。

通話録音

通話中に相手の声を録音できます。録音できるのは、約20秒間で最大4件までです。

通話中の相手の声を録音

1 **通話中に[シャッター]→●(終了)**

録音時間は最大20秒間です。20秒を経過すると自動的に終了します。

お知らせ

- 通話録音では、通話中の自分の声は録音できません。
- 録音件数がいっぱいの場合、録音を開始しようとすると、確認メッセージが表示されます。
  [削除する]→通話録音を選択→●(削除)→[削除する]と操作すると、通話録音を削除できます。
- 通話中に[メモ/クリア]→[通話録音開始]と操作しても、通話録音を開始できます。

通話録音の再生

1 **待受中に[メモ/クリア]→[通話録音リスト]**

通話録音リスト一覧画面が表示されます。

2 **通話録音を選択→●(再生)**

◀:頭出し再生

通話録音のサブメニュー

1 **待受中に[メモ/クリア]→[通話録音リスト]**

2 **通話録音を選択→(サブメニュー)**

3

削除	通話録音を削除 • 以降の操作については、「データの削除」(▶ P.34)をご参照ください。
シークレット	シークレットを設定／解除 • シークレットを設定した通話録音は「シークレット(M431)」を「表示する」に設定しているときにのみ表示されます。 • シークレットが設定されている通話録音の再生中には、(シークレットアイコン)が表示されます。

マイボイス録音

待受中に自分の声を録音できます。

1 待受中に[メモ/クリア]→[マイボイス録音]→●(開始)

録音時間は最大約10秒間です。10秒を経過すると、自動的に終了します。

2 ●(終了)

●(再生):録音内容を再生

3 マイボイス録音後やマイボイス再生中に(サブメニュー)

4

ファイル保存	録音したマイボイスをデータフォルダの「ボイスフォルダ」に保存 • ファイル名は「マイボイス+西暦年の下2桁+月日+時刻」となります。(例:2006年8月16日11時23分に録音されたマイボイスのファイル名は、「マイボイス06-0816-1123」となります。)
再録音	録音した内容を消去してもう一度録音
Eメールへ添付	マイボイスのデータをEメールに添付してEメールを作成 • Eメールの作成方法については、「新規作成」(▶ P.61)をご参照ください。 • マイボイスの録音後や、マイボイス再生中に(Eメール)を押しても添付できます。 • ファイル名は「マイボイス+西暦年の下2桁+月日+時刻+.qcp」となります。(例:2006年8月16日11時23分に録音されたマイボイスのファイル名は、「マイボイス06-0816-1123.qcp」となります。)

■ お知らせ

- 録音したマイボイスは、ファイル保存またはEメールへの添付操作を行わないで終了すると、消去されます。
- 「通常着信(M21)」の「音量(M211)」を「消音」に設定していると再生しても音は聞こえません。

ICレコーダー

待受中にICレコーダーのように音声を長時間録音することができます。

■ お知らせ

- 保存先に他のデータがある場合、録音内容によって録音可能時間が短くなります。
- 長時間録音する場合は、充電しながら録音してください。
- ハンドストラップなどがマイクを塞がないよう注意してください。
- マイクを手や指で覆わないようにご注意ください。
- ICレコーダーの録音を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 録音状況により、再生時の音声が聞こえづらいことがありますので、重要なデータを録音する場合は事前に試し録音を行ってください。
- 大音量で長時間続けて聞き過ぎないでください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にイヤホンで聞くときにご注意ください。呼びかけられて返事ができるぐらいの音量で聞きましょう。
- 録音中に本体に手などが当たったり、こすったりすると、雑音が録音されることがあります。
- 録音中に本体を閉じても録音は継続されますが、音質などが劣る場合があります。

録音

1 **待受中に[メモ/クリア]→[ICレコーダー]→[録音]**



現在の設定		
保存先	データフォルダ	
	microSD	
マイク感度	会議	
	口述	
録音モード	容量節約	
	標準	
割り込み防止設定	設定する	
	解除する	(表示なし)

設定方法については、「ICレコーダーの設定」(▶P.265)をご参照ください。

2 **●(録音)**

(田):一時停止　　(アプリ):録音中止

一時停止中に●(録音)を押すと、録音を再開します。(田)(終了)を押すとデータフォルダのボイスに保存されます。(アプリ)(中止)を押すと、録音を中止します。

3 **●(終了)**

データフォルダの「ボイスフォルダ」に保存されます。

お知らせ

- 最大3時間録音できます。
  ※保存している他のデータ容量などによって録音可能時間は変わります。
- 録音時に画面に表示される「録音時間」「録音可能時間の目安」について、1秒未満の場合は次のようになります。
  ・「録音時間」は切り下げ
  ・「録音可能時間の目安」は切り上げ
- 着信などにより録音が中断された場合、着信の前までの録音内容を保持して、一時停止画面を表示します。ただし、スマートモード中は、着信の前までの録音内容をデータフォルダに保存して、録音を中止します。
- 録音中は、LEDランプが紫色で点滅します。
- 待受中に●→[アクセサリ]→[ICレコーダー]と操作しても、ICレコーダーを起動できます。

ICレコーダーの設定

1 **待受中に[メモ/クリア]→[ICレコーダー]→[録音]→(田)(サブメニュー)**

2

保存先選択	録音したデータの保存先を選択 **データフォルダ**:本体内のデータフォルダの「ボイスフォルダ」に保存 **microSD**:microSDメモリカード内のデータフォルダの「ボイスフォルダ」に保存 • microSDメモリカードがセットされていると、ICレコーダー起動時に保存先として「microSD」が選択されます。
マイク感度※	**会議**:周囲(本体マイクから120cmぐらい)の音の録音に適した設定 **口述**:近距離(本体マイクから30cmぐらい)の音の録音に適した設定
録音モード	**容量節約**:音質を落として容量を節約 **標準**:標準的な音質で録音
割り込み防止設定	録音中に着信やアラームが割り込めないようにするかどうかを設定 **[設定する]/[解除する]** • 設定すると、電波を送受信できないように割り込み防止モードになります。 • 割り込みを防止するのは、設定直後から録音完了までです。

※「マイク感度」では本体マイクの感度を設定します。イヤホンマイクを利用した録音については、保証いたしておりません。

再生

データフォルダに保存されたボイスを再生できます。

1 **待受中に[メモ/クリア]→[ICレコーダー]→[再生]**

microSDメモリカードがセットされていると、microSDメモリカード内のデータフォルダが表示されます。

2 フォルダ／サブフォルダを選択→●（詳細）→ボイスを選択→●（再生）

再生方法については、「データの再生／表示」（▶P.131）をご参照ください。

簡単メモ帳

簡単メモ帳の登録

1 通話中に(アプリ)（簡単メモ）

2 簡単メモを入力→●

全角512／半角1,024文字まで入力できます。

簡単メモ帳の表示／サブメニュー

1 待受中に[メモ/クリア]／通話中に[メモ/クリア]→［簡単メモ帳］

簡単メモ帳の登録内容が表示されます。

2 (🕮)（サブメニュー）

3

編集	簡単メモ帳を編集
削除	簡単メモ帳を削除
ファイル保存※	簡単メモ帳の内容をテキストデータとしてデータフォルダの「テキスト」フォルダに保存 ［データフォルダ］／［microSD］ • ファイル名については、「ファイル保存」（▶P.148）の■ お知らせ をご参照ください。
Eメールへ添付※	簡単メモ帳の内容をテキストデータとしてEメールに添付してEメールを作成 Eメールの作成方法については、「新規作成」（▶P.61）をご参照ください。 • ファイル名については、「ファイル保存」（▶P.148）の■ お知らせ をご参照ください。
ショートカット作成※	選択した簡単メモ帳をユーザー設定アイコンとして登録
メモ帳へコピー	簡単メモ帳の内容を1件のメモ帳としてコピー コピー先のメモ帳を選択→●
文字サイズ設定	簡単メモ帳の文字表示サイズを「極大」「大」「中」「小」「極小」から設定

※は通話中に選択できません。

■ **お知らせ**

- **簡単メモ帳／メモ帳に含まれる電話番号／Eメールアドレス／URLを利用するには**
  簡単メモ帳／メモ帳の登録内容を表示して、電話番号／Eメールアドレス／URLを選択して●（選択）を押すと、メニューが表示されます。
  各メニューについては以下をご参照ください。
  ▶**P.81**「本文中の電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報の利用」

メモ帳

最大50件のメモを登録できます。

メモ帳の登録

1 待受中に[メモ/クリア]／通話中に[メモ/クリア]→［メモ帳］

メモ帳一覧画面が表示されます。

2 メモ帳を選択→(アプリ)（編集）→メモを入力→●

メモは全角512／半角1,024文字まで入力できます。

メモ帳の表示／サブメニュー

1 **待受中に［メモ/クリア］／通話中に［メモ/クリア］→［メモ帳］→メモ帳を選択→◉（表示）**

メモ帳の登録内容が表示されます。

2 **⊞（サブメニュー）**

メモ帳を選択→⊞（サブメニュー）と操作しても、サブメニューを表示できます。

3

編集	メモ帳を編集
削除	メモ帳を削除 • 以降の操作については、「データの削除」（▶P.34）をご参照ください。
ファイル保存※1	メモ帳の内容をテキストデータとしてデータフォルダの「テキスト」フォルダに保存 ［データフォルダ］／［microSD］ • ファイル名については、「ファイル保存」（▶P.148）の■ **お知らせ** をご参照ください。
Eメールへ添付※1	メモ帳の内容をテキストデータとしてEメールに添付してEメールを作成 Eメールの作成方法については、「新規作成」（▶P.61）をご参照ください。 • ファイル名については、「ファイル保存」（▶P.148）の■ **お知らせ** をご参照ください。
ショートカット作成※1	選択したメモ帳をユーザー設定アイコンとして登録
メモ帳へコピー	メモ帳の内容を他のメモ帳にコピー コピー先のメモ帳を選択→◉
メモ制限	メモ帳を表示･編集する際にロックNo.の入力が必要になるように制限を設定／解除 • メモ制限を設定したメモ帳は、一覧画面で「🔒メモ帳1～50」と表示されます。 • メモ制限を設定したメモ帳の登録内容をすべて削除すると、メモ制限は自動的に解除されます。
文字サイズ設定※2	メモ帳の文字表示サイズを「極大」「大」「中」「小」「極小」から設定

※1　通話中に選択できません。
※2　メモ帳を選択→⊞（サブメニュー）と操作してサブメニューを表示した場合は、選択できません。

Wシーン切替

待受画面に表示する壁紙や、配色設定、着信音などについて、2シーンの設定を一括して切り替えることができます。

Wシーン設定

1 **待受中に◉→［Wシーン設定］→◉→◀▶でシーンを選択**

2

待受画面	「待受画面（M311）」を設定
配色設定	「配色設定（M34）」を設定
音／バイブ／LED	**通常着信**：「通常着信（M21）」を設定 **Eメール受信**：「Eメール受信（M22）」を設定 **お知らせ受信**：「お知らせ受信（M23）」を設定 **Cメール受信**：「Cメール受信（M24）」を設定
アドレス帳／スケジュール	Wシーン切替と連動してアドレス帳／スケジュール／タスクリストの「シーン表示設定」の「切替パターン設定」が切り替わります。 **キーワード1を表示**：「キーワード1」とすべてのアドレス帳／スケジュール／タスクリストを表示 **キーワード2を表示**：「キーワード2」とすべてのアドレス帳／スケジュール／タスクリストを表示 **全てを表示**：すべてのアドレス帳／スケジュール／タスクリストを表示
名称編集	シーン名を編集→◉ • 全角5／半角11文字まで入力できます。 • シーン名を変更すると、タブに表示される名称も変更されます。 • タブには全角4／半角8文字まで表示されます。
設定状況確認	現在の設定状況を一覧で表示

Wシーン切替

1 待受中に［¥］（1秒以上長押し）

現在有効なシーンが切り替わります。

■ お知らせ

- 機能設定から「待受画面（M311）」「配色設定（M34）」「通常着信（M21）」「Eメール受信（M22）」「お知らせ受信（M23）」「Cメール受信（M24）」を設定した場合、現在のシーンの設定が変更されます。

SDオーディオプレイヤー

プレイリストにmicroSDメモリカードに保存されたSDオーディオデータを登録して、付属のカシオ平型ステレオイヤホン03を使ってSDオーディオプレイヤーをお楽しみいただけます。

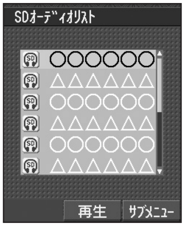
■ お知らせ

- microSDメモリカードがセットされていない場合、SDオーディオプレイヤーは起動できません。

プレイリストの表示

1 待受中に● →[音楽／ラジオ]→[SDオーディオプレイヤー]

トラック一覧画面が表示されます。



《トラック一覧画面》

2 ㊣（サブメニュー）→[プレイリスト一覧]

SDオーディオリストとプレイリスト一覧が表示されます。
リストを選択して●を押すと、トラック一覧画面が表示され、再生（▶ P.270）できます。

リスト名	説 明
SDオーディオリスト	microSDメモリカード内の「SDオーディオフォルダ」内のデータを再生
プレイリスト	• 1件のプレイリストには、再生するデータを最大20件まで登録できます。登録したデータのことを「トラック」と呼びます。 ▶ **P.269**「トラック追加」 ▶ **P.269**「トラック解除」 ▶ **P.269**「並び替え」 • プレイリストは、タイトルを変更したり、初期化することができます。 ▶ **P.269**「タイトル編集」 ▶ **P.270**「リスト初期化」



《プレイリスト一覧画面》

■ お知らせ

- プレイリスト一覧画面で灰色のアイコンが表示されているプレイリストには、トラックがありません。
- データを再生中に［電源］を押して再生を中断した場合は、次にSDオーディオプレイヤーを起動すると、再生を中断したデータが選択されたトラック一覧画面が表示され、●（再生）を押すと中断した時点から再生されます。
なお、W42Hの電源を切った場合など、中断した時点から再生できない場合があります。

トラック追加

1 トラック一覧画面（▶ P.268）→ (📖)（サブメニュー）→[トラック追加]

選択可能なデータを含むmicroSDメモリカードのSDオーディオフォルダが表示されます。

2 データを選択→●（選択）

選択方法については、「データの複数選択」（▶ P.35）をご参照ください。

3 (📖)（確定）

登録できるトラック数は、1つのプレイリストに20件までです。

トラック解除

1 トラック一覧画面（▶ P.268）→解除するトラックを選択→ (📖)（サブメニュー）→[トラック解除]

並び替え

1 トラック一覧画面（▶ P.268）→ (📖)（サブメニュー）→[並び替え]

2 トラックを選択→●（選択）→移動先を選択→●→ (📖)（確定）

設定

1 トラック一覧画面（▶ P.268）→ (📖)（サブメニュー）→[設定]

2

音量設定	再生開始時の音量を設定 音量を調節→● • マナーモードが設定されていると、「音量設定」を選択して音量を変更できません。 • マナーモードが、「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合、プレイリスト再生時に音は鳴りません。▲を押すと、音が鳴ります。 • マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合、オリジナル設定の「通常着信」が「消音」になっていると、プレイリスト再生時に音は鳴りません。▲を押すと、音が鳴ります。 • カシオ平型ステレオイヤホン03が装着されている場合には、マナーモードが設定されていても、プレイリスト再生時に音は鳴ります。
イヤホン効果設定	イヤホン装着時の音の再生効果を設定 [Normal]／[Rock]／[Pops]／[Classic]／[Club]／[Stadium]／[Hall]
リピート設定	1件：登録した1トラックを繰り返し再生、再生時は再生中画面に🔂を表示 全件：プレイリスト内の全データを繰り返し再生、再生時は再生中画面に🔁を表示 なし：プレイリストを一度だけ再生
ランダム再生設定	通常：一覧の順に再生 ランダム：ランダムに再生、再生時は再生中画面に⇅を表示
スキン設定	トラック一覧画面のデザインを設定 [ベーシック]／[フレア]／[ソリッド]
視覚エフェクト設定	再生中に画面に表示される視覚効果を設定 [キューブ]／[ウェイブ]／[ソニック]

タイトル編集

1 プレイリスト一覧画面（▶ P.268）→ (📖)（サブメニュー）→[タイトル編集]→タイトルを編集→●

全角20／半角40文字まで入力できます。

再生

1 トラック一覧画面（▶ P.268）→トラックを選択→◉（再生）

◉：一時停止／再生　　◈：音量調節　　◐：次の曲へ、長押しで早送り
◑：再生曲の頭出し／前の曲へ、長押しで巻戻し　　アプリ（BGM）：BGMに切替
⊞（タイトルコピー）：楽曲情報をコピー（貼り付けリストに追加）
メモ/クリア：トラック一覧画面へ戻る　　2：イヤホン効果設定（▶ P.269）の切替
7：情報表示の切替　　0：キー操作ガイド表示／非表示
※本体を閉じているときは、次の操作が有効です。
シャッター：音量を上げる　　マナー：音量を下げる

お知らせ

- 再生できないデータはスキップされます。
- ⊞（タイトルコピー）を押すと、再生中のデータに含まれている曲名やアーティスト名などがコピーできます。コピーした内容は、文字入力サブメニュー（▶ P.51）で「貼り付け」を選択して入力できます。楽曲データにコピーできる情報がない場合や同一曲再生中に一度コピーした場合は、コピーできません。

BGM再生

BGM再生中は、他の機能の操作が行えます。ただし、主に次の場合には一時停止されます。操作終了後、BGM再生は自動的に再開されます。

- 着信音鳴動時
- Eメール／Cメールの受信時
- アラーム起動時
- Hello Messenger起動時／着信時
- EZwebでインライン再生時
- 電話をかける場合
- 赤外線通信起動時
- カメラ起動時
- 音のあるデータの再生時
- ムービー効果起動時
- ムービー変換起動時
- 着うたフル®編集起動時
- ムービーファクトリー（変換中、再生中）
- データ変換中、データ保存中
- microSDメモリカード起動時
- microSDメモリカードへのデータの移動／コピー
- PCドキュメントビューアーのスクリーンキャプチャ保存中
- au Music Player
- EZ･FM
- データ転送モード
- LEDの設定操作中

次の機能を起動するとBGM再生は終了します。

- マスストレージモード

1 再生中→アプリ（BGM）

BGM再生中は、画面に（SDオーディオプレイヤーアイコン）が表示されたままとなります。
再生中に、microSDメモリカードを抜くとBGM再生は終了します。

2 待受中に電源→[終了する]

BGM再生を終了します。

お知らせ

- BGM再生中は、オープンエミーロは起動しません。
- BGM再生中はキー操作音、オープン音、クローズ音、充電開始音、充電終了音は鳴動しません。
- BGM再生中は「機能リセット（M461）」「メモリリセット（M462）」「EZアプリリセット（M463）」「オールリセット（M464）」を実行できません。
- BGM再生中は、次の曲を再生するまで時間がかかることがあります。
- BGM再生の一時停止中は画面にが表示されます。ただし、au Music Player、EZ･FM起動中は表示されません。

リスト初期化

選択したプレイリストに登録されているトラックをすべて解除して、リストのタイトルをお買い上げ時の状態に戻します。

1 プレイリスト一覧画面（▶ P.268）→⊞（サブメニュー）→[リスト初期化]→[初期化する]

お知らせ

- 初期化後のタイトルと同一のタイトルのプレイリストが存在する場合は、タイトルは初期化されません。

カレンダーの表示

カレンダーには、スケジュールや記念日、タスクリストを登録できます。
選択された日付に撮影したムービーやフォト、誕生日の確認などもできます。

1 待受中に

カレンダーが表示されます。
：前月の一覧を表示　：翌月の一覧を表示

2 日付を選択→●（内容）

選択した日付の登録内容一覧画面が表示されます。
／：前日の一覧を表示　／：翌日の一覧を表示
●（ジャンプ）：データフォルダ内の「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」に選択された日付の日付サブフォルダがある場合　▶P.276「選択された日付の日付サブフォルダの表示」
（切替）：▶P.58「シーン表示設定」の「表示キーワード切替」

・登録内容一覧画面の右上には、現在の「表示キーワード切替」の設定がアイコンで表示されます。
：キーワード1（お買い上げ時のキーワード名）　：キーワード2（お買い上げ時のキーワード名）
：全て

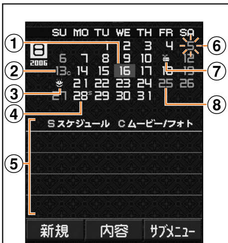
3 項目を選択→●（表示）

登録内容詳細画面が表示されます。

お知らせ

- 待受中に●→［時計／カレンダー］→［カレンダー／スケジュール］と操作しても、カレンダーを表示できます。
- カレンダーで表示できるのは、1999年1月から2020年12月までです。

■ カレンダーの表示内容



《1ヶ月表示画面》

画面の見かた（1ヶ月表示の場合）

① 16（今日の日付、背景が別の色）
② 13（ムービー・フォトアイコン）
選択した日付に撮影したフォトやムービーがある場合に、日付の横に表示
③ （誕生日アイコン）
アドレス帳に誕生日として登録されている日付に表示
④ 28（スケジュール・タスクリストアイコン）
スケジュール／タスクリストを登録した日付の横に表示
⑤ 選択されている日付に登録された内容
スケジュール／記念日／誕生日／タスクリストを表示
選択された日付に撮影したフォト・ムービーの件数を表示
⑥ 5（選択されている日付）
選択されている日付は、点滅して表示
⑦ （記念日アイコン）
記念日を登録した日付に表示
※ 同一の日付に誕生日が登録されている場合は、誕生日が優先して表示されます。
⑧ 25（休日に設定されている日付）

画面の見かた（2ヶ月表示の場合）

：前2ヶ月分を表示
：先2ヶ月分を表示
※ ⑤は表示されません。

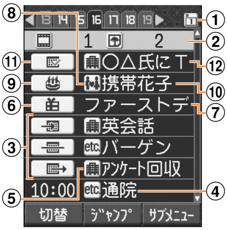
画面の見かた（半年表示の場合）

：半年前のカレンダーを表示
：半年後のカレンダーを表示
※ ②／③／④／⑤／⑦は表示されません。

画面の見かた（サムネイル表示の場合）

選択された日付に撮影されたフォト・ムービーがある場合、1画面に最大3件までサムネイル表示されます。
※ ⑤は表示されません。

■ 登録内容一覧画面の内容



《リスト表示》

①表示キーワード切替アイコン
…キーワード1（お買い上げ時のキーワード名）
…キーワード2（お買い上げ時のキーワード名）
…全て

画面の見かた（スケジュールの場合）

②選択した日付に保存されているムービー／フォト件数
③開始時刻またはアイコン
…当日のみのスケジュール
…複数日のスケジュールの開始日
…複数日のスケジュールの期間中
…複数日のスケジュールの終了日
④スケジュールの件名
⑤カテゴリアイコン
登録されているカテゴリのなどのアイコンを表示

画面の見かた（記念日の場合）

⑥ (記念日アイコン)
⑦記念日の内容

画面の見かた（誕生日の場合）

⑧グループ絵文字またはグループ番号
アドレス帳のグループ絵文字またはグループ番号を表示
⑨ (誕生日アイコン)
⑩名前
アドレス帳に登録されている名前を表示

画面の見かた（タスクリストの場合）

⑪ (タスクリストアイコン)
⑫タスクリストの内容
※期限を過ぎても完了していないタスクリストは、別の色で表示されます。

スケジュールの新規登録

最大300件のスケジュールを登録できます。



1 カレンダー画面／登録内容一覧画面／登録内容詳細画面（▶P.271）→ⓜ（サブメニュー）→［新規登録］→［スケジュール］

スケジュール編集画面には、「基本」タブ、「画像」タブが用意されています。
任意の項目を編集／設定した後で、ⓜ(登録)を押すと、その時点で登録されます。
項目を選択して●(編集)を押すと、「基本」タブの項目を編集できます。

2 ◀▶

「画像」タブが表示されます。
アドレス帳の「新規登録」（▶P.53）の操作4を参考にして、画像を登録してください。

3 ⓜ（登録）

■ スケジュールの基本タブの入力項目

項目	説明
件名	全角20／半角40文字以内
場所	全角20／半角40文字以内
開始日付	1999年01月01日～2020年12月31日 • ⓜ(カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
開始時刻	00時00分～23時59分
終了日付	1999年01月01日～2021年01月01日 • ⓜ(カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
終了時刻	00時00分～23時59分 • 2021年01月01日を入力した場合、終了時刻は00：00しか設定できません。
アラームタイミング	アラーム0FF／アラームジャスト／アラーム5分前～アラーム60分前から選択
スケジュールアラーム	固定メロディ／データフォルダからアラーム音を選択
カテゴリ	8種類と「なし」から選択 • 「絵文字」を選択すると、絵文字の一覧が表示されます。✥で絵文字を選択して●(選択)を押すと、カテゴリに絵文字が登録されます。
URL	半角256文字以内(あらかじめ「http://」が入力されています。)

項目	説明
メモ	全角40／半角80文字以内
繰返しパターン	OFF／毎日／毎週／毎月／毎年
繰返し回数	01～99回
キーワード	キーワード1／キーワード2（お買い上げ時のキーワード名） ▶ **P.58**「シーン表示設定」 ● 新規登録時は「キーワード1」と「キーワード2」が選択されています。
シークレット	設定する：シークレットを設定　ロックNo.を入力→ ◉ 解除する：シークレット解除 ● シークレットを設定したスケジュールは、「シークレット（M431）」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。

※ 関連項目を入力しないと、選択できない項目があります。
（例：「開始時刻」と「終了日付」を入力しないと「終了時刻」は選択できません。）

お知らせ

- 開始日付は入力されています。
- 開始日付と終了日付が2日以上にまたがる場合、繰返しパターンを選択できません。
- 繰返しパターンを設定した結果、実際に存在しない日になる場合、その前日にスケジュールが表示されます。（例：10月31日にスケジュールを入力して「繰返しパターン」を「毎月」に設定した場合、スケジュールが表示されるのは10月31日、11月30日、12月31日、1月31日、2月28日のようになります。）
- 終了日時を、開始日時より早い日時で入力すると、登録時に終了日時と開始日時が入れ替わります。
- スケジュールアラーム／タスクリストアラームについて
  - ・アラームタイミングを設定した時刻になると、約1分間（固定）アラーム音やバイブレータとアニメーション表示でお知らせします。いずれかのキーを押すとアラームは停止します。
  - ・アラームが停止した後アラームの内容が表示されますが、約5分間何も操作しないと、自動的に待受画面またはアラーム鳴動前の画面に戻ります。
  - ・アラームの音量／バイブレータ／LEDランプは、スケジュールアラームの「音量（M261）」「バイブレータ（M262）」「LED設定（M263）」の設定に従います。
  - ・アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。その後も電源はONのままになります。（電源ON時にau ICカードを読み込むため、アラームが鳴るまでに時間がかかる場合があります。）ただし、次の場合は著作権のあるデータをアラーム音・アラーム画像に設定しても再生されず、お買い上げ時に用意されたデータ（アラーム音2・アラーム画像）で再生します。
    - ・au ICカードが挿入されていない場合
    - ・「入力要否設定（M472）」のPIN1が「入力必要」に設定されていた場合
    - ・異なるICカードが挿入されていた場合
  - ・アラームを設定した時刻に通話中だった場合は、終了後、アラームが鳴ります。
  - ・オートロック中にアラームを設定した時刻になった場合、いずれかのキーを押すと、ロックNo.を入力する画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、アラームの内容が表示されます。
    ※「遠隔オートロック（M414）」の「本体ロック解除」を無効に設定して遠隔操作でオートロックをかけた場合は、ロックNo.を入力する画面は表示されず、アラームの内容を表示できません。
  - ・アラームが設定されているスケジュール／タスクリストにシークレットが設定されていて、さらに「シークレット（M431）」も「表示しない」に設定されている場合、アラームを設定した時刻になると、日付と時刻のみが表示されてスケジュール／タスクリストの内容は表示されません。
  - ・「スケジュール制限（M439）」が設定されている場合、アラームの内容を表示する前にロックNo.を入力します。
  - ・マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合、アラーム音は鳴りません。
- スケジュール／タスクリストに含まれる電話番号を利用するには
  スケジュールまたはタスクリストの詳細画面を表示してスケジュールの「メモ」またはタスクリストの「内容」に含まれる電話番号を選択して◉（選択）を押すと、電話番号メニューが表示されます。
  ▶ **P.81**「本文中の電話番号を利用する場合」

記念日の新規登録



最大50件の記念日を登録できます。
登録した記念日は、登録日以降の毎年同じ日にカレンダーに表示されます。

1 **カレンダー画面／登録内容一覧画面／登録内容詳細画面(▶P.271)→ⓜ(サブメニュー)→[新規登録]→[記念日]**

記念日編集画面には、「基本」タブと「画像」タブが用意されています。
任意の項目を編集／設定した後で、ⓜ(登録)を押すと、その時点で登録されます。
項目を選択して●(編集)を押すと、「基本」タブの項目を編集できます。
▶**P.274**「■ 記念日の基本タブの入力項目」

2 ◀▶

「画像」タブが表示されます。
アドレス帳の「新規登録」(▶P.53)の操作**4**を参考にして、画像を登録してください。

3 **ⓜ(登録)**

■ 記念日の基本タブの入力項目

項目	説明
日付	1999年01月01日～2020年12月31日 • ⓜ(カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
内容	全角20／半角40文字以内
キーワード	キーワード1／キーワード2(お買い上げ時のキーワード名) ▶**P.58**「シーン表示設定」 • 新規登録時は「キーワード1」と「キーワード2」が選択されています。
シークレット	設定する:シークレットを設定　　ロックNo.を入力→● 解除する:シークレットを解除 • シークレットを設定した記念日は、「シークレット(M431)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。

お知らせ

- 2月29日に記念日／誕生日が登録されている場合は、うるう年でない年には2月28日に表示されます。

タスクリストの新規登録

最大100件のタスクリストを登録できます。

1 **待受中に●→[時計／カレンダー]→[タスクリスト]**

タスクリスト一覧画面が表示されます。
●(表示):タスクリスト詳細画面を表示
(アプリ)(切替):▶**P.58**「シーン表示設定」の「表示キーワード切替」

・タスクリスト一覧画面の右上には、現在の「表示キーワード切替」の設定がアイコンで表示されます。
　1:キーワード1 (お買い上げ時のキーワード名)　2:キーワード2 (お買い上げ時のキーワード名)
　ALL:全て

2 **ⓜ(サブメニュー)→[新規登録]**

タスクリスト編集画面には、「基本」タブと「画像」タブが用意されています。
任意の項目(「内容」は必須)を編集／設定した後で、ⓜ(登録)を押すと、その時点で登録されます。
項目を選択して●(編集)を押すと、「基本」タブの項目を編集できます。

3 ◀▶

「画像」タブが表示されます。
アドレス帳の「新規登録」(▶P.53)の操作**4**を参考にして、画像を登録してください。

4 **ⓜ(登録)**

■ タスクリスト一覧画面の内容



《フォト表示》

① 表示キーワード切替アイコン
…キーワード1（お買い上げ時のキーワード名）
…キーワード2（お買い上げ時のキーワード名）
…全て
② □（未完了アイコン）または☑（完了アイコン）
③ カテゴリアイコン
カテゴリが登録されている場合、などのアイコンが表示されます。
④ タスクリストの内容
期限を過ぎても完了していないタスクリストは別の色で表示されます。
⑤ 期限日時

■ タスクリストの基本タブの入力項目

項目	説明
内容	全角20／半角40文字以内で入力が必要
カテゴリ	8種類と「なし」から選択 • 「絵文字」を選択すると、絵文字の一覧が表示されます。で絵文字を選択して●（選択）を押すと、カテゴリに絵文字が登録されます。
期限日付	1999年01月01日～2020年12月31日 • （カレンダー）を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
期限時刻	00時00分～23時59分
アラームタイミング	アラームOFF／アラームジャスト／アラーム5分前～アラーム60分前から選択
タスクリストアラーム	固定メロディ／データフォルダからアラーム音を選択 • 「スケジュールアラーム／タスクリストアラームについて」（▶P.273）をご参照ください。
キーワード	キーワード1／キーワード2（お買い上げ時のキーワード名） ▶ **P.58**「シーン表示設定」 • 新規登録時は「キーワード1」と「キーワード2」が選択されています。
シークレット	**設定する**：シークレットを設定 ロックNo.を入力→● **解除する**：シークレットを解除 • シークレットを設定したタスクリストは、「シークレット（M431）」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。

※ 関連項目を入力しないと、選択できない項目があります。
（例：「期限時刻」を入力しないと「アラームタイミング」は選択できません。）

■ タスクリストのサブメニュー

1 **タスクリスト一覧画面／詳細画面→（サブメニュー）**

2

完了チェック設定	**完了**：タスクリストを「完了」にする **未完了**：タスクリストを「未完了」にする • タスクリスト詳細画面で●（完了／未完了）を押しても、完了チェック設定が切り替わります。 • タスクリストを「完了」にすると、その時点の日付と時刻（完了日付と完了時刻）が自動的に記録され、☑または済（完了アイコン）と完了日時がタスクリストに表示されます。 • 一度「完了」したタスクリストを「未完了」に設定することもできます。その場合、完了日時は削除されます。
修正	**上書修正**：タスクリストを上書きして修正 **コピーして修正**：タスクリストをコピーして修正 • 各入力項目の修正方法については、「タスクリストの新規登録」（▶P.274）をご参照ください。 • タスクリスト詳細画面で（修正）を押しても、タスクリストを上書修正できます。
フォト／リスト表示切替	**フォト表示**：タスクリスト一覧画面をフォト表示 **リスト表示**：タスクリスト一覧画面をリスト表示

※ その他のサブメニュー項目については、「カレンダーのその他のサブメニュー」（▶P.277）、「登録内容一覧画面／登録内容詳細画面のその他のサブメニュー」（▶P.277）をご参照ください。

便利な機能

選択された日付の日付サブフォルダの表示

1 登録内容一覧画面(▶P.271)

データフォルダ内の「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」に選択された日付の日付サブフォルダがある場合、保存されているムービー／フォトの件数が登録内容一覧画面の先頭に表示されます。

2 ムービー／フォトの件数を選択→●(ジャンプ)→「ムービー」／「フォト」→●

■ お知らせ

- 「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」のどちらか一方にのみ、選択された日付の日付サブフォルダが存在する場合、操作2で●(ジャンプ)を押すと、ムービー／フォト選択画面は表示されずに、ムービーまたはフォトの一覧が表示されます。

スケジュール／記念日／タスクリストの削除

1 登録内容一覧画面(▶P.271)

スケジュール／記念日／タスクリストを登録している登録内容一覧画面を表示した場合

2 スケジュール／記念日／タスクリストを選択→Ⓜ(サブメニュー)→[削除]

3

1件削除	▶**P.34**「■ 1件削除」
選択削除	▶**P.34**「■ 選択削除」
期間指定削除	期間を指定して期間内のスケジュールをすべて削除 操作2で記念日／タスクリストを選択した場合、「期間指定削除」は選択できません。 ●(編集)→開始日付を入力→●→●(編集)→終了日付を入力→●→Ⓜ(削除)→[削除する]→ロックNo.を入力→● • 繰返し設定により登録されたスケジュールが指定した期間内に存在する場合は、元のスケジュールと、繰返し設定により登録されたすべてのスケジュールが削除されます。 • 開始日付／終了日付を入力する画面でⓂ(カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
全件削除	▶**P.34**「■ 全件削除」

スケジュール／記念日／タスクリストを登録していない登録内容一覧画面を表示した場合

2 Ⓜ(サブメニュー)→[削除]

3

スケジュール	スケジュールを削除 • 削除する方法については、「スケジュール／記念日／タスクリストを登録している登録内容一覧画面を表示した場合」(▶P.276)をご参照ください。
記念日／タスクリスト	タスクリストまたは記念日を削除 ▶**P.34**「データの削除」

カレンダーの休日／平日の設定

1 カレンダー(▶P.271)→Ⓜ(サブメニュー)→[休日設定]

2

カレンダーで設定	休日／平日の切替 ✥で日付を選択→●(切替) Ⓜ(OK)を押すと、設定が終了します。
曜日で一括設定	期間を指定して休日／平日を設定 ●(編集)→期間(開始年月)を入力→●→●(編集)→期間(終了年月)を入力→●→Ⓜ(OK)→✥で曜日ごとに休日／平日を設定→●→[平日]／[休日] • 設定の最後で「平日」を選択すると、入力した期間の祝日は、曜日ごとの休日／平日の設定に従います。 「休日」を選択すると、入力した期間の祝日は、曜日ごとの休日／平日の設定にかかわらず、そのまま休日となります。

■お知らせ

- お買い上げ時は、「国民の祝日」が休日に設定されています。
- 春分の日および秋分の日は計算によって算出されたもので、実際とは異なる場合があります。

カレンダーのその他のサブメニュー

1 カレンダー(▶P.271)→ⓜ(サブメニュー)

2

日付検索	日付を入力→● カレンダーで日付が選択されます。
表示切替	「1ヶ月表示」「2ヶ月表示」「半年表示」「サムネイル表示」からカレンダーの表示方法を選択
記念日･誕生日	カレンダーに記念日アイコン／誕生日アイコンを表示 [表示する]／[表示しない]
削除	**スケジュール**：スケジュールを選択削除／期間指定削除／全件削除 **記念日**：記念日を選択削除／全件削除 **タスクリスト**：タスクリストを選択削除／全件削除 ▶**P.34**「データの削除」 ▶**P.276**「スケジュール／記念日／タスクリストの削除」
誕生日一覧	選択中の日付がある月の誕生日を一覧表示

登録内容一覧画面／登録内容詳細画面のその他のサブメニュー

1 登録内容一覧画面／登録内容詳細画面(▶P.271)→ⓜ(サブメニュー)

2

日付検索	日付を入力→● 入力した日付の登録内容一覧画面が表示されます。
修正	**上書修正**：スケジュール／記念日／タスクリストを上書きして修正 **コピーして修正**：スケジュール／記念日／タスクリストをコピーして修正 • 修正方法については、「スケジュールの新規登録」(▶P.272)、「記念日の新規登録」(▶P.274)、「タスクリストの新規登録」(▶P.274)をご参照ください。
一覧	**スケジュール一覧**：スケジュールを一覧表示 **記念日一覧**：記念日を一覧表示 **タスクリスト一覧**：タスクリストを一覧表示 • 表示された一覧で項目を選択して●(表示)を押すと、スケジュール／記念日／タスクリストの詳細画面を表示できます。
フォト／リスト表示切替	**フォト表示**：登録内容一覧画面をフォト表示 **リスト表示**：登録内容一覧画面をリスト表示
シーン表示設定	▶**P.58**「シーン表示設定」
登録件数	スケジュール／記念日／タスクリストの登録件数を表示 • シークレットが設定されたデータの登録件数は、「シークレット(M431)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます(🔑の右に表示されます)。
Eメールへ添付	**1件添付**：スケジュール／タスクリストを1件添付 [添付する] **選択添付**：複数のスケジュール／タスクリストを選択して添付 スケジュール／タスクリストを選択→●(選択)→ⓜ(添付)→[添付する] • 「選択添付」の場合の選択方法については、「データの複数選択」(▶P.35)をご参照ください。 • 「選択添付」では、スケジュール／タスクリストを一度に10件まで選択して添付できます。 • 「選択添付」では、スケジュールとタスクリストを同時に選択することはできません。 • スケジュール／タスクリストに画像が登録されている場合、「添付する」の代わりに「画像を付加する」／「画像を付加しない」／「添付しない」を選択します。 • スケジュール／タスクリストをvCalendarデータとして添付したEメール作成画面が表示されます。 ▶**P.61**「新規作成」 • ファイル名については、「ファイル保存」(▶P.148)の■**お知らせ**をご参照ください。
赤外線送信	選択しているスケジュールなどを赤外線通信で送信 ▶**P.234**「赤外線送信」
ファイル保存	スケジュール／タスクリストの内容をデータフォルダに保存 ▶**P.148**「ファイル保存」

■ **お知らせ**

- 誕生日を選択した場合には、登録内容一覧画面のサブメニューに「修正」「Eメールへ添付」「赤外線送信」「ファイル保存」は表示されず、「削除」は選択できません。
- 記念日を選択した場合には、登録内容一覧画面のサブメニューに「Eメールへ添付」「赤外線送信」「ファイル保存」は表示されません。
- タスクリストを選択した場合には、登録内容一覧画面のサブメニューに「完了チェック設定」が表示されて、選択できます。

アラーム

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせすることができます。
最大5件まで登録できます。



1 **待受中に● →［時計／カレンダー］→［アラーム］**

アラーム一覧画面には「ON／OFF設定」「繰返し指定」「アラーム時刻」が表示されます。



2 **アラームを選択→●(表示)→(アプリ)(修正)**

アラーム編集画面で、任意の項目を編集／設定した後で(アプリ)(登録)を押すと、その時点で登録されます。

▶**P.278**「■アラームの入力項目」

3 **(アプリ)(登録)**

アラームを登録すると、自動的にONになります。

■ アラームの入力項目

項目	説明
繰返し指定	**毎日**：毎日、アラーム時刻にアラームを鳴らす **曜日指定**：指定した曜日のアラーム時刻にアラームを鳴らす 　**曜日を選択→(◀▶)で「設定」／「解除」→●** 　※「設定」を１つも選択せずに●を押すと、エラーメッセージが表示されます **平日**：カレンダーで設定した平日のアラーム時刻にアラームを鳴らす **休日**：カレンダーで設定した休日のアラーム時刻にアラームを鳴らす **１回のみ**：アラーム時刻になったら一度だけアラームを鳴らす
時刻入力	00時00分～23時59分
アラーム音種	固定メロディ／データフォルダからアラーム音を選択 • 着うたフル®／LISMO Music Storeで購入した着うたフル®をアラーム音に設定した場合、アラーム画像にお買い上げ時に用意されている画像以外を登録することはできません。 また、スヌーズを設定することはできません。
アラーム画像	**アラーム画像**：お買い上げ時に用意されているアニメーションを表示 **データフォルダ**：データフォルダ内の選択できるデータから選択 **フォト撮影**：フォトを撮影して登録　**ムービー撮影**：ムービーを撮影して登録
スヌーズ設定	OFF／１分／２分／３分／４分／５分／10分から選択
アラーム優先	**優先する**：「マナーモード」が設定中であっても、「アラーム（M25）」の設定に従う **優先しない**：「マナーモード」設定中は、それに従ってアラームを鳴らす
メモ	全角20／半角40文字以内

■ **お知らせ**

- アラームの音量、バイブレータ、LED設定は「アラーム（M25）」の「音量（M251）」「バイブレータ（M252）」「LED設定（M253）」に従います。
- オートロック中にアラームを設定した時刻になった場合、いずれかのキーを押すかアラーム鳴動後、ロックNo.を入力する画面が表示されます。
  ロックNo.を入力すると、アラームの内容が表示されます。
  ※「遠隔オートロック（M414）」の「本体ロック解除」を無効に設定して遠隔操作でオートロックをかけた場合は、ロックNo.を入力する画面は表示されず、アラームの内容を表示できません。

- アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。その後も電源はONのままになります。(電源ON時にau ICカードを読み込むため、アラームが鳴るまでに時間がかかる場合があります。)
ただし、次の場合は著作権のあるデータをアラーム音・アラーム画像に設定しても再生されず、お買い上げ時に用意されたデータ(アラーム音1・アラーム画像)で再生します。
・au ICカードが挿入されていない場合
・「入力要否設定(M472)」のPIN1が「入力必要」に設定されていた場合
・異なるICカードが挿入されていた場合
- アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。
- スヌーズ設定されたアラームに、着うたフル®/LISMO Music Storeで購入した着うたフル®をアラーム音として設定し直した場合、スヌーズ設定はお買い上げ時の内容に戻ります。
- 着うたフル®/LISMO Music Storeで購入した着うたフル®をアラーム音に設定した場合、アラームの鳴動時間である約1分を超えても、1曲が終了するまで再生されます。約1分に満たない曲は繰り返して再生され、約1分を超えたところで、その曲が終わるまで再生されます。
- お買い上げ時に用意されている画像以外を登録したアラームに、着うたフル®/LISMO Music Storeで購入した着うたフル®をアラーム音として設定し直した場合、アラーム画像はお買い上げ時の内容に戻ります。
- アラームのON/OFF設定
アラーム一覧画面/アラーム詳細画面で㊞(ON/OFF)を押すと、アラームのON/OFFが切り替わります。
- アラームを設定した時刻になると
・約1分間(固定)アラーム音やバイブレータが鳴動します。いずれかのキーを押すとアラームは停止します。
・アラームが停止した後アラームの内容が表示されますが、約5分間何も操作しないと、自動的に待受画面またはアラーム鳴動前の画面に戻ります。
- スヌーズを設定すると
スヌーズとは、いったんアラームを止めても、設定した時間が経過すると、再びアラーム音が鳴る機能のことです。設定した間隔で最大6回まで、アラーム音が鳴動します。
アラームの鳴動中やアラームを一時停止させた後、[メモ/クリア]を1秒以上長押しすると、スヌーズ設定を解除できます。また、待受画面でスヌーズお知らせアイコンを選択して●(解除)を押しても、スヌーズ設定を解除できます。
※スヌーズ設定を「1分」に設定した場合、アラームの鳴動時間が約1分(固定)であるため、アラーム鳴動時に放置すると、約6分間、連続してアラームが鳴動します。
※スヌーズ設定されている時刻の合間に、別のアラームの起動時刻になったときは、そちらが優先されます。その場合、スヌーズ設定は破棄されます。
※スヌーズ設定されている時刻の合間に、次の操作を行うと、スヌーズ設定は破棄されます。
・「時刻補正(M54)」の「手動時計」で時刻の変更
・「アラーム」で該当するアラームの修正や削除、ON/OFF変更
また、電源OFF、機能リセット、オールリセットを行っても破棄されます。
- アラームを同時刻に設定した場合の優先順位
「アラーム」(▶P.278)、「カレンダー/スケジュール」(▶P.271)のスケジュールアラーム、「タスクリスト」(▶P.274)のタスクリストアラームを同時刻に設定した場合の優先順位は次の通りです。
① タスクリストアラーム　② スケジュールアラーム　③ アラーム(1回のみ>曜日指定>平日または休日>毎日)
※同時刻に複数のアラーム(スケジュールアラーム/タスクリストアラームを含む)が設定されていて起動できなかったアラームが存在する場合や、スヌーズ設定中に破棄されたアラームが存在する場合、破棄されたアラームがある旨のメッセージと破棄されたアラームの種類が表示されます。
- アラームに含まれる電話番号を利用するには
アラーム詳細画面を表示して、「メモ」に含まれる電話番号を選択して●(選択)を押すと、電話番号メニューが表示されます。　▶**P.81**「本文中の電話番号を利用する場合」
- アラーム編集画面で㊞(削除)→[削除する]と操作すると、お買い上げ時の内容に戻ります。

カウントダウンタイマー

カウントダウンタイマーの設定

最大60分（1秒単位）のカウントダウンタイマーを3件設定できます。

1 **待受中に●→［時計／カレンダー］→［カウントダウンタイマー］**

3件のカウントダウンタイマーが表示されます。

2 **カウントダウンタイマーを選択→ⓜ（設定）**

3

時間設定	カウントン時間を入力 • 1秒～60分00秒の間で設定できます。
タイマーアラーム音	固定メロディまたはデータフォルダ内の登録可能なデータからアラーム音を選択
タイマーアラーム画像	固定画像およびデータフォルダ内の登録可能な画像から選択するか、フォト撮影またはムービー撮影して登録

4 **ⓜ（登録）**

カウントダウンタイマーの利用

1 **待受中に●→［時計／カレンダー］→［カウントダウンタイマー］**

2 **カウントダウンタイマーを選択→●（開始）**

計測を開始します。
設定した時間が経過すると、約1分間（固定）、タイマーアラーム音やバイブレータが鳴動します。
タイマーアラーム音を途中で止めるには、いずれかのキーを押します。
計測中に●（停止）で一時停止、●（再開）で計測を再開できます。
計測中または一時停止中にリセットするには、ⓐ（リセット）または●を1秒以上長押しします。

■ **お知らせ**

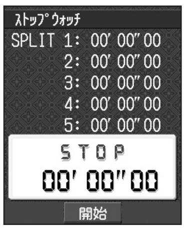
- 計測中に電源OFF、「機能リセット（M461）」「メモリリセット（M462）」「オールリセット（M464）」した場合は、カウントダウンタイマーは破棄されます。
- 設定時間を経過した時に通話中の場合は、通話終了後にタイマーアラーム音が鳴ります。
- タイマーアラームの音量／バイブレータ／LEDは、「カウントダウンタイマー（M27）」の設定に従います。
- マナーモードを設定している場合は、マナーモードの設定が優先されます。
- 計測中／一時停止中に［電源］を押すと、待受画面を表示して他の機能が使えます。待受画面にはカウントダウンタイマー計測中を示す⏲が表示されます。

ストップウォッチ

1/100秒単位で60分まで計測できます。最大5件のスプリットを記録できます。

1 **待受中に●→［時計／カレンダー］→［ストップウォッチ］**

5件の計測時間の一覧画面が表示されます。



2 **●（開始）**

ⓜ（SPLIT）を押すと、スプリットを記録します。
計測中に●（停止）で一時停止、●（再開）で計測を再開できます。
ⓐ（リセット）または●を1秒以上長押しすると、計測中の記録を破棄します。

■ **お知らせ**

- 計測したスプリットが5件を超えると、もっとも古いスプリットから削除されます。
- 60分の計測範囲を超えると、自動的に計測を停止します。

便利な機能

EZテレビ 番組ガイド

「EZテレビ 番組ガイド」は、赤外線通信機能を利用したリモコン機能だけでなく、VTRの録画設定や様々な番組の検索やガイドを見ることができます。

EZテレビ 番組ガイドの起動

1 待受中に◉→［アクセサリ］→［EZテレビ 番組ガイド］

EZテレビ 番組ガイドのメニューが表示されます。

■ **お知らせ**

- リモコン操作する場合は、W42Hの赤外線ポート（▶P.233）をテレビなどのリモコン受信部に水平に向けて操作してください。
- 操作する機種によっては、一部の機能が操作できない場合があります。

EZテレビ 番組ガイドではこんなことができます！

「EZテレビ 番組ガイド」では、無料でお使いいただけるメニューと、EZテレビ会員登録してお使いいただけるメニューがあります（有料）。



項目	説明
番組表の閲覧	地上波放送（Gガイドモバイル対応）、BS、スカパー！の番組表の閲覧ができます。
リモコン	テレビ、ラジオ、DVD、スカパー！のチューナーを操作するリモコンとしてお使いいただけます。
関連情報の入手	番組関連情報や放送局のサイトに一発でジャンプできます。
番組お知らせメール（デラックス※1）	キーワードにマッチした番組をメールでお知らせします。
番組カレンダー（デラックス※1）	EZテレビ番組上のカレンダーに気になる番組を登録しておくことができます。
番組サーチ（デラックス※1）	タレント名やキーワードから番組を検索できます。
番組録画予約（デラックス※1）	ダウンロードした番組表から対応機器に録画予約を転送することができます。※2
遠隔録画予約（プレミアム※1）	外出先からも対応機器※2に対して録画予約

※1 デラックス、プレミアムは有料サービスです。
※2 詳細機種名は、「EZテレビサイト」でご確認をお願いいたします。
《アクセス方法》 EZトップメニュー→EZサービスで探す→EZテレビ

■ **お知らせ**

- EZテレビの番組表はテレビ局が行う番組編成と異なる場合があります。

モバイル辞典

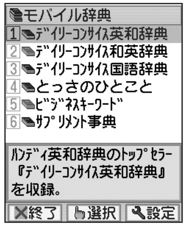
モバイル辞典には、以下の辞典が収録されています。

収録コンテンツ	収録単語数	出版社	収録コンテンツ	収録単語数	出版社
デイリーコンサイス英和辞典	約77,000語	三省堂	とっさのひとこと	約8,000例文	DHC
デイリーコンサイス和英辞典	約70,000語		ビジネスキーワード	約800語	日経BP
デイリーコンサイス国語辞典	約70,000語		サプリメント事典	約800語	

辞典の選択

1 待受中に●→[アクセサリ]→[モバイル辞典]

辞典選択画面が表示されます。



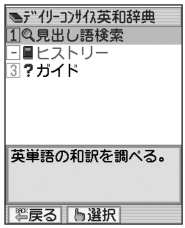
《辞典選択画面》

2 辞典を選択→●（選択）

選択した辞典のトップメニューが表示されます。

※右の画面は、デイリーコンサイス英和辞典の場合です。

・デイリーコンサイス英和辞典／デイリーコンサイス和英辞典／デイリーコンサイス国語辞典では、トップメニューで「ガイド」を選択すると、略語や記号などの解説を表示できます。また、辞典の内容を表示する画面で(メニュー)→[ガイド]と操作しても、ガイドを表示できます。



《辞典のトップメニュー》

見出し語検索

デイリーコンサイス英和辞典／デイリーコンサイス和英辞典／デイリーコンサイス国語辞典／ビジネスキーワード／サプリメント事典では、見出し語から検索できます。

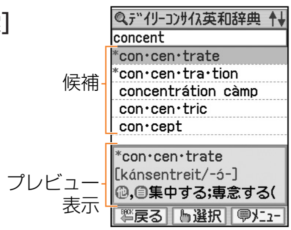
お知らせ

- ビジネスキーワードでは、トップメニューで「読みから探す」を選択してください。
  サプリメント事典では、「日本語から探す」「英語から探す」を選択してください。

1 辞典のトップメニューを表示（▶P.282）→[見出し語検索]

2 調べたい言葉を入力

ひらがなは10文字まで入力できます。
英単語は20文字まで入力できます。
あてはまる候補が一覧に表示されます。
入力の途中でも候補から選択できます。
※「2タッチ入力」（▶P.50）は利用できません。



3 ◎で調べたい言葉を選択→●（選択）

便利な機能

■ お知らせ

- 操作2で㊥（メニュー）→[文字入力から貼付]と操作すると、文字入力画面が表示されます。
  文字入力サブメニュー（▶P.51）で「貼り付け」を選択すると、貼り付けリストの内容を入力できます。
- 操作3の後、辞典の内容を表示する画面で㊥（メニュー）→[貼付リストへコピー]→開始位置を選択→●→範囲を指定→●と操作すると、選択した内容を貼付リストにコピーできます。
  ※コピーできない内容は、㊕→[他]のように置き換えられるか、削除されます。
- 操作3の後、辞典の内容を表示する画面で成句がある場合は●（成句）を押すと、成句の一覧が表示されます。
  成句を選択して●（選択）を押すと、成句の詳細が表示されます。

例文検索

とっさのひとことでは、例文をキーワードで検索できます。

1 とっさのひとことのトップメニューを表示（▶P.282）→[例文検索]

2 調べたい例文のキーワードを入力→●（検索）

英単語は20文字まで入力できます。
該当する例文の一覧が表示されます。

3 例文を選択→●（選択）

場面から探す／項目から探す／悩み症状から探す

とっさのひとこと／ビジネスキーワード／サプリメント事典では、見出しを次々と選択することにより、検索できます。

1 辞典のトップメニューを表示（▶P.282）→[場面から探す]／[項目から探す]／[悩み症状から探す]

2 見出しを選択→●（選択）

調べたい項目にたどり着くまで、操作2の操作を繰り返します。

ヒストリー

少し前に調べた項目を一覧から選択できます。

1 辞典のトップメニューを表示（▶P.282）→[ヒストリー]

2 項目を選択→●（選択）

■ お知らせ

- ヒストリーは、辞典ごとに50件記録されます。50件を超えると、古いヒストリーから自動的に削除されます。
- ヒストリーの一覧画面で㊥（メニュー）→[ヒストリー削除]→[はい]と操作すると、表示中のヒストリーをすべて削除することができます。

設定

1 辞典選択画面（▶P.282）→㊥（設定）

2

文字サイズ設定	辞典の内容を表示する文字サイズを設定 [大]／[中]／[小] • 辞典の内容を表示する画面で㊥（メニュー）→[文字サイズ設定]と操作しても設定できます。
利用辞書を保持	「する」を選択すると、モバイル辞典の起動時に前回利用した辞典を表示 [する]／[しない]
モバイル辞典について	モバイル辞典のバージョン情報を表示

フォトミキサー

テンプレートを利用して簡単に画像とメッセージを入れたアニメーションを作成できます。
テンプレートは、3種類用意されています。
お買い上げ時に用意されているテンプレート以外に、ダウンロードしたテンプレートも利用できます。

1 待受中に●→[アクセサリ]→[フォトミキサー]

テンプレートの一覧が表示されます。
(アプリ)(再生):テンプレートを再生

2 テンプレートを選択→●

タイトルを入力する場合

3 タイトル入力欄を選択→●(編集)→タイトルを入力→●

全角20/半角40文字まで入力できます。

画像を選択する場合

4 画像選択欄を選択→●(編集)

5

データフォルダ	データフォルダ内の編集可能な画像から選択 フォルダ/サブフォルダを選択→●(詳細)→データを選択→●→(方向キー)で表示する場所を選択→● • VGA(640×480)(480×640)、SXGA(1280×960)(960×1280)、UXGA(1600×1200)(1200×1600)サイズのJPEG画像は、表示中に(メニュー)(+)を押すとズームイン、(アプリ)(−)を押すとズームアウトできます。 • 画像表示中に(9)を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。もう一度押すと元のサイズに戻ります。
フォト撮影	フォトを撮影して登録 ●(シャッター)→●→(方向キー)で表示する場所を選択→● • 撮影したフォトは、データフォルダには保存されません。 • 画像表示中に(9)を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。もう一度押すと元のサイズに戻ります。
設定解除	画像の登録を解除

6 画像選択欄の数だけ操作4～5を繰り返す

コメントを入力する場合

7 コメント入力欄を選択→●(編集)→コメントを入力→●

入力できる文字数はテンプレートによって異なります。

8 文字色選択欄を選択→●(編集)→(方向キー)で文字色を選択→●

文字色は、24色から選択できます。
(アプリ)(169色)を押すと、169色から選択できます。

9 背景色選択欄を選択→●(編集)→(方向キー)で背景色を選択→●

背景色は、24色から選択できます。
(アプリ)(169色)を押すと、169色から選択できます。

10 コメント入力欄/文字色選択欄/背景色選択欄の数だけ操作7～9を繰り返す

11 (メニュー)(確定)→(メニュー)(サブメニュー)

12

再生	フォトミキサー作品を再生
保存	フォトミキサー作品を保存 • データフォルダ内の「フォトミキサー」フォルダの「コレクション」フォルダに保存されます。 操作11で Ⓜ(確定)を押した後に ●(保存)を押しても、保存できます。
登録	フォトミキサー作品を保存した後、登録先選択メニューを表示
最初からやり直し	編集内容を破棄して最初からやり直し
Eメールへ添付	フォトミキサー作品を保存した後、Eメールに添付 • Eメールの作成方法については、「新規作成」(▶P.61)をご参照ください。 • LARGEが付いたテンプレートで作成したフォトミキサー作品をEメールへ添付する場合、サイズが大きいため送信先で再生できない場合があります。 • 対応機種をauのホームページでご確認のうえ、ご利用ください。

■ お知らせ

- テンプレートの編集も、同様の操作で行います。
- 選択した画像を付けた際に、フォトミキサー作品の容量が100KBを超える場合や、テンプレートの指定容量を超えた場合は、サイズオーバーのため変換できません。
- ダウンロードしたテンプレートは、データフォルダ内の「フォトミキサー」フォルダの「テンプレート」フォルダに保存してください。「ユーザーフォルダ」にテンプレートを移動すると、操作1のテンプレートの一覧に表示されず、フォトミキサーで利用できません。
- 作成するフォトミキサー作品のサイズが120×120ドットを超える場合、またはテンプレートの拡張子が「.mqf」の場合には、テンプレートの一覧やフォトミキサー作品を作成中の画面にLARGEが表示されます。
- 選択可能な画像は次の通りです。
  - ・横480×縦480サイズまでのJPEG
  - ・横640×縦480または横480×縦640サイズまでのPNG
  - ・VGA(640×480)(480×640)、SXGA(1280×960)(960×1280)、UXGA(1600×1200)(1200×1600)のJPEG

壁紙エディター

複数の画像を貼り付けて、オリジナルの壁紙を作成できます。

1 待受中に●→[アクセサリ]→[壁紙エディター]→●

2 Ⓜ(サブメニュー)→[背景色]→✥で背景色を選択→●→[はい]

24色から背景色を選択できます。
アプリ(169色)を押すと、169色から選択できます。

3 ●(選択)→[データフォルダ]／[microSD]→✥でフォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)

貼り付け可能な画像の一覧が表示されます。
アプリ(表示):選択している画像を表示　Ⓜ(リスト／サムネイル):画像の一覧の表示方法を切り替え

4 ✥で画像を選択→●→画像を移動／拡大縮小→●

✥:貼り付け位置を移動　アプリ(縮小):画像を縮小
Ⓜ(拡大):画像を拡大　ペア:縦と横を切り替え

5 操作3～4を繰り返す

6 アプリ(登録)

作成した壁紙をデータフォルダ内の「グラフィック」フォルダに保存した後、壁紙の上に表示する時計／カレンダーを選択する画面が表示されます。
以降の操作については、「待受画面(M311)」の操作3以降をご参照ください。

■ お知らせ

- 背景色は、画像を貼り付ける前に設定してください。画像を貼り付けた後で背景色を設定すると、貼り付けた画像が背景色で塗りつぶされます。

- 選択可能な画像は次の通りです。
  ・横120×縦120～横240×縦320サイズまでのJPEGまたはGIF
  ・横160×縦120または横120×縦160サイズのPNG
  ・VGA(640×480)(480×640)、SXGA(1280×960)(960×1280)、UXGA(1600×1200)(1200×1600)サイズのJPEG
- ⓜ(サブメニュー)→[全解除]→[はい]と操作すると、貼り付けた画像と背景色の設定を解除して操作2の画面に戻ります。

ムービーファクトリー

ムービーに、楽しいオープニングやエンディングが追加できます。2件のムービーを1つに結合することもできます。

1 待受中に●→[アクセサリ]→[ムービーファクトリー]→●→●

ムービーの一覧が表示されます。

2 ✥でムービーを選択→●(選択)

最大2件のムービーを選択できます。
選択方法については、「データの複数選択」(▶P.35)をご参照ください。
※ 2件選択できるのは、同じ録画サイズのムービーのみです。
※ ☒が表示されたムービーは選択できません。
※ ムービーを1件のみ選択した場合は、操作3でⓜ(確定)を押した後、操作5に移ります。
※ microSDメモリカード内のデータフォルダに保存されているムービーは一覧に表示されません。ムービーファクトリーで編集する場合は、本体内のデータフォルダにコピーまたは移動してください。

3 ⓜ(確定)

トランジション選択画面が表示されます。

4

チェック～クロックワーク	ムービー1とムービー2の切り替え時にトランジションを表示 • 8種類から選択できます。
なし	ムービーの切り替え時にトランジションの効果を付加しない

※ トランジションとはムービーの切り替え時に効果をかけるものです。

5 ●

オープニング選択画面が表示されます。
ⓜ(スキップ)を押した場合は、操作7に移ります。

6

CHECKER～クロス	再生開始時にオープニングの効果を付加 • 8種類から選択できます。
なし	オープニングの効果を付加しない

7 ●

エンディング選択画面が表示されます。
ⓜ(スキップ)を押した場合は、操作9に移ります。

8

CHECKER～クロス	再生終了時にエンディングの効果を付加 • 8種類から選択できます。
なし	エンディングの効果を付加しない

9 ●

メッセージ入力画面が表示されます。
ⓜ(スキップ)を押した場合は、ムービーが編集され操作11に移ります。

10 メッセージを入力→●

全角20／半角40文字まで入力できます。
ⓐ(戻る):メッセージの入力をやり直し　●(再生):編集したムービーを再生

11 ⓜ(保存)

データフォルダの「EZムービー」フォルダに新規保存されます。

■ **お知らせ**

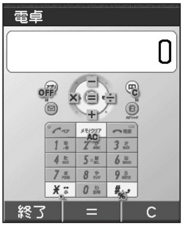
- ムービーファクトリーで編集できるムービーは、W42Hで撮影したムービーのみです。
- 操作10でメッセージを入力すると、あらかじめムービーに設定されていたテロップは、新規に保存するムービーからすべて削除されます。
- 編集したムービーの容量が大きすぎる場合は、容量オーバーのため変換できず、データフォルダに保存されません。トリミングして編集前のムービーを短くするか、トランジション／オープニング／エンディングを「なし」に設定するなどしてください。
  トリミング方法については、「トリミング」(▶P.140)をご参照ください。
- 録画モードが「メールモード」のムービーでも、結合後はEメールで送信できない場合があります。
- トランジション、オープニング、エンディングを選択する画面で(アプリ)(再生)を押すと、選択しているトランジション／オープニング／エンディングを再生します。(m)(サムネイル)を押すとサムネイル表示になります。(m)(リスト)を押すとリスト表示になります。
- 録画モードが「ビデオモード」のムービーにはメッセージを入力できません。
- 録画サイズが「高品質M」「高品質L」のムービーに、トランジション／オープニング／エンディングを付加して15秒を超えた場合には、メッセージを入力することはできません。
- 録画サイズが「高品質M」「高品質L」のムービーを結合したムービーは、メッセージを入力できない場合があります。

電卓

最大8桁の計算を行うことができます。

1 待受中に●→[アクセサリ]→[電卓]

[0]～[9]:数字を入力　[*]:.(小数点)を入力　(→):÷
(←):×　[#]:%　(↑):−　(↓):+　●:=
(m):計算前の数値のみをクリア　[メモ/クリア]:オールクリア　(アプリ)(終了):電卓を終了



■ **お知らせ**

- 計算がエラーとなった場合は、「E」と表示されます。
- 加減乗除で同じ数値があるときは、定数計算ができます。
  数字を入力した後や計算結果が表示された状態で「+」「−」「×」「÷」のいずれかを2回押すと、数字と「+」「−」「×」「÷」が記憶されて「K」と表示されます。

便利な機能

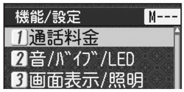
機能設定

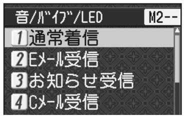
機能の内容ごとにM1～M6、M0およびM#のグループに整理されていますので、設定する機能を簡単に呼び出すことができます。

機能設定の方法

機能を設定するには、待受中に●を押してダイヤルキーで機能No.を入力する方法と、機能の一覧から✥で選択する方法があります。
ここでは、機能の一覧を表示して✥で選択する方法について説明します。

「通常着信（M21）」を選択する場合





1 待受中に●→✥で「機能設定」を選択→●
機能グループの一覧が表示されます。

2 「音／バイブ／LED」の機能グループを選択→●／▷
選択できる機能の一覧が表示されます。

3 「通常着信」を選択→●／▷
選択した機能を設定する画面になります。画面下に現在の設定が表示されます。

■ お知らせ

- 機能設定で設定できる項目の一覧と、お買い上げ時の設定については、「付録」の「リセット一覧」（▶P.345）をご参照ください。
- 通話中は、「プロフィール（M0）」以外の機能設定を使用できません。

通話料金（M1）

料金照会（EZ接続）（M11）

1 待受中に●［1］［1］→［接続する］
EZwebで「料金照会」（▶P.166）のページを表示します。

時間／料金目安（M12）

1 待受中に●［1］［2］
最後にかけた電話の通話時間／通話料金の目安と、今までにかけた電話の累積通話時間／累積通話料金の目安が表示されます。

前回通話時間／通話料金の目安、累積通話時間／累積通話料金の目安をリセットする場合

2 ⓜ（リセット）→ロックNo.を入力→●→［リセットする］

■ お知らせ

- 表示される通話時間や通話料金は目安であり、正確なものではありません。
- ご加入の料金プランによっては倍率設定が必要です。「通話料金レート（M14）」の設定倍率表（▶P.289）をご参照ください。
- 表示可能な最大値(9,999時間59分59秒、99,999,999円)を超えた場合は、0に戻ります。
- 次のような場合、通話時間／料金は更新されません。
  - ・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  - ・電話がかかってきた場合
  - ・通話料無料の電話番号へ発信した場合
  - ・Eメールを送受信した場合
  - ・Cメールを送信した場合
  - ・EZwebを利用した場合
  - ・クイックダイヤルにかけた場合

通話料金表示（M13）

通話終了後に、通話料金の目安を表示するかどうかを設定します。

1 待受中に● 1 3 →［設定する］／［解除する］

通話料金レート（M14）

ご契約の内容に合わせて通話料金目安表示の倍率を変更できます。
「時間／料金目安（M12）」で表示される通話料金の目安と通話終了後に表示される通話料金の目安を設定した倍率（0.1〜9.9までの範囲で入力）で表示します。

1 待受中に● 1 4 →ロックNo.を入力→●→倍率を入力→●

お知らせ

- 設定を変更した後の通話についてのみ、「時間／料金目安（M12）」で表示される通話料金の目安の倍率が変更されます。倍率を変更する前の通話料金の目安には、適用されません。

■ 設定倍率表

各料金プランごとに設定の必要がある倍率は次の通りです。お買い上げ時は「1.0倍」になっています。

ご加入の料金プラン	設定する倍率
プランLL	1.5倍
プランL	1.2倍
プランM	1.4倍
プランS	1.6倍
プランSS	2.0倍
コミコミデイタイムWIN	1.0倍（主に平日昼間にau電話にかけるお客様） 1.5倍（主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様） 3.0倍（主に夜間・土日にご利用になるお客様）
デイタイムプランWIN	2.0倍（主に平日昼間にご利用になるお客様） 4.8倍（主に夜間、土日祝日にご利用になるお客様）

お知らせ

- 表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
- 国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。
- 表示される通話料金目安は、今後変更になることもあります。

PCサイトビューアー通信量目安（M15）

PCサイトビューアー（▶P.235）の通信量目安の表示とリセットを行います。

1 待受中に● 1 5

通信目安量が表示されます。

PCサイトビューアー通信量目安をリセットする場合

2 ⓜ（リセット）→ロックNo.を入力→●→［リセットする］

各種申込（EZ接続）（M16）

1 待受中に● 1 6 →［接続する］

EZwebで「各種申込」のページを表示します。
ご利用には、暗証番号を入力する必要があります。
▶**P.167**「各種申込サービス」

音／バイブ／LED（M2）

着信時の動作やキー操作音など、音・振動（バイブレータ）・LEDランプの設定を行います。

■マナーモードとの競合について

- マナーモード設定中は、マナーモードの設定内容が「音／バイブ／LED（M2）」の設定内容よりも優先されます。
- マナーモードの設定中に「音／バイブ／LED（M2）」を設定しようとすると、設定内容を再生して確認できない場合があります。再生中に⌃を押すか、マナーモードを解除してください。

通常着信（M21）〜カウントダウンタイマー（M27）

「通常着信（M21）」「Eメール受信（M22）」「お知らせ受信（M23）」「Cメール受信（M24）」「アラーム（M25）」「スケジュールアラーム（M26）」「カウントダウンタイマー（M27）」では音・バイブ・LEDの設定を行います。

■ 音量の設定

1 待受中に●→機能No.（2 1〜2 7）を入力→［音量］→音量を選択→●

「通常着信（M211）」を設定した場合の待受画面の表示	音量	動作
（ステップダウンアイコン）	ステップダウン	音量5〜音量1へと徐々に変化しながら鳴ります。
（ステップアップアイコン）	ステップアップ	音量1〜音量5へと徐々に変化しながら鳴ります。
（音量アイコン）〜（音量アイコン）	音量5〜音量1	音量5〜音量1で鳴ります。
（消音アイコン）	消音	着信音は鳴りません。

■ メロディの設定

1 待受中に●→機能No.（2 1〜2 4）を入力→［メロディ］

2

固定メロディ	固定メロディの一覧を表示　**固定メロディを選択→●**
データフォルダ	データフォルダ内の設定可能なフォルダの一覧を表示 **フォルダ／サブフォルダを選択→●（詳細）→着信メロディを選択→●**
EZwebで探す	EZwebに接続して、着信メロディをダウンロード • ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」（▶P.165）をご参照ください。

お知らせ

- 固定メロディには、あらかじめ次のメロディが含まれています。
  ・固定音1〜3　・サウンド1〜6　・黒電話　・この木なんの木※
  ・アフタヌーン　・シティ・サーキット　・ランウェイ　・ステーション　・メモリー
  ※ JASRAC T-0640175

■ バイブレータの設定

着信音／着信メロディ／アラーム音とバイブレータの組み合わせを設定できます。また、バイブレータの振動パターンを設定できます。

1 待受中に●→機能No.（2 1〜2 7）を入力→［バイブレータ］

2

V＋音	着信音／着信メロディ／アラーム音と同時にバイブレータが振動 ［パターン1］／［パターン2］／［パターン3］
V→V＋音	最初に約15秒間バイブレータのみ振動してから、着信音／着信メロディ／アラーム音と同時にバイブレータが振動　［パターン1］／［パターン2］／［パターン3］
メロディ同期	設定した着信メロディやアラーム音にバイブを振動させる情報が含まれている場合、メロディに同期してバイブレータが振動 ※ 着信メロディ／アラーム音がバイブを振動させる情報を含まない場合、バイブレータは「パターン1」で振動します。
OFF	バイブレータは振動せずに、着信音／着信メロディ／アラーム音が鳴る

■ LEDランプの設定

LEDランプの点灯色と点灯パターンを設定できます。

1 待受中に● →機能No.（2 1～2 7）を入力→[LED設定]

2

LED1～5／3色	点灯色を選択後に、点灯パターンを選択 [フラッシュ1～3]／[フェード1～3]／[メロディ同期] • 「メロディ同期」は、設定した着信音やアラーム音にLEDランプを点滅させる情報が含まれている場合に、メロディに同期して点滅します。
全色	LED1～5の全色で順に点灯、続いて点灯パターンを選択 [フラッシュ1～3]／[フェード1～3]／[グラデーション1～3]／[レインボー]
OFF	点灯なし

■ 鳴動時間の設定

受信音が継続して鳴る時間を設定できます。

1 待受中に● →機能No.（2 2～2 4）を入力→[時間]

2

秒数指定	受信音の鳴動時間を1～99秒の間で設定　**鳴動時間を入力→●**
1曲再生	受信時に1曲分再生

操作音（M28）

「キー操作音（M281）」「オープン音（M282）」「クローズ音（M283）」「充電開始音（M284）」「充電終了音（M285）」では各種操作音を5段階の音量または消音に設定します。「オープン音（M282）」「クローズ音（M283）」では「メロディ」を選択できます。

1 待受中に● 2 8 1～2 8 5

2 音量を選択→●

オープン音（M282）・クローズ音（M283）の場合

2 [音量]→音量を選択→●→[メロディ]→メロディを選択→●

3つのメロディパターンから選択できます。

■ お知らせ

- マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合、音は鳴りません。
- マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合、オリジナル設定の音量に従って鳴ります。

イヤホン効果（M291）

イヤホン装着時の音の再生効果を設定できます。

1 待受中に● 2 9 1

2

Normal	Club
Rock	Stadium
Pops	Hall
Classic	

※ 再生中や再生停止中には、上記の表中のアイコンが表示されます。

■ お知らせ

- 「音出力先(M572)」が「イヤホン+スピーカー」に設定されていると、「イヤホン効果(M291)」による再生効果は無効になります。有効にするには、「音出力先(M572)」を「イヤホンのみ」に設定してください。
- イヤホン効果があるデータの種類は次の通りとなります。ただし、データによっては効果がない場合があります。
  - ・ムービー　・着うた®　・着うたフル®
  - ・LISMO Music Storeで購入した着うたフル®
  - ・CD読み込みデータ　・SDオーディオ
  - ・EZチャンネルからダウンロードしたデータ
  - ・マルチパックデータ　・電子書籍データ
- 項目選択時に(アプリ)（再生）を押すと、「通常着信（M21）」の「メロディ（M212）」をサンプル再生します。

3D効果（M292）

イヤホン装着時の音の再生を、立体的に広がりのある音や空間的に移動する音に設定します。

1 待受中に● 2 9 2→[設定する]／[解除する]

■ お知らせ

- 3D効果があるデータの種類は次の通りとなります。ただし、データによっては効果がない場合があります。
  ・メロディ　・アニメ&メロディ　・テキスト&メロディ　・テキスト&アニメ&メロディ
  ・フォトミキサー
- 3D効果を設定するとデータの再生中や再生停止中に[3D]が表示されます。3D効果を解除するに設定した場合、アイコンは灰色で表示されます。

LED設定（M20）

通話中、データ通信中、着信時、メール受信時などにLEDランプを点灯させるかどうかを設定します。

1 待受中に● 2 0

2

通話中／通信中（M201）	通話中は水色、GPS測位中は水色、データ通信中は紫にLEDランプが点灯
新着お知らせ（M202）	待受中にLEDランプが各固定色で５秒ごとに点滅 ・新着の不在着信／簡易留守メモがある場合　・新着のEメールがある場合 ・新着の伝言お知らせ／着信お知らせがある場合　・新着のCメールがある場合 ・EZチャンネルの番組が更新された場合 ・EZチャンネルの番組更新チェックに失敗した場合
FeliCaお知らせ（M203）	EZ FeliCaの通信中であることを知らせるためにLEDが点灯

3 ［設定する］／［解除する］

■ お知らせ

- 「新着お知らせ（M202）」は新着があったときにLEDランプが点滅し続けます。「設定する」に設定すると、連続待受時間および連続通話時間は短くなります。
- ご利用のEZナビ、EZアプリ（BREW®）によっては、GPSを測位するときにLEDランプが点灯しない場合があります。

画面表示／照明（M3）

メインディスプレイ設定（M31）

メインディスプレイに表示できる画像の最大サイズは次の通りです。

機能	サイズ（ドット）
待受画面（M311）	横240×縦320
通常着信画面（M312）	横240×縦144
Eメール送信画面（M313）	横240×縦144
Eメール受信画面（M314）	横240×縦144

※「待受画面（M311）」で選択できるフォトの最大サイズは、「UXGA 1600×1200」です。それ以外の各機能で選択できるフォトの最大サイズは、「壁紙 240×320」です。

※表示できる画像の最大サイズより大きな画像を各機能で選択した場合は、表示する部分を選択できます。ただし、「通常着信画面（M312）」「Eメール送信画面（M313）」「Eメール受信画面（M314）」にアニメを設定した場合には、表示する部分の選択はできません。

待受画面（M311）

待受画面に表示する壁紙を選択できます。

1 待受中に● 3 1 1

2

固定壁紙	お買い上げ時に用意されている壁紙から選択 • お買い上げ時には、6種類の壁紙(「アナログ時計」「デジタル時計」「黒時計」「白時計」「真空管」「キルティング」)が用意されています。
データフォルダ	データフォルダ内の登録可能な画像から選択 **フォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)→画像を選択→●→✥で表示する部分を選択→●** • VGA(640×480)(480×640)、SXGA(1280×960)(960×1280)、UXGA(1600×1200)(1200×1600)の画像を選択した場合は、✥で待受画面に表示する部分を選択できます。また㊣(+)を押してズームイン／(アプリ)(−)を押してズームアウト、[ペア]で縦と横を切り替えることができます。 • 画像表示中に[9]を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。もう一度押すと元のサイズに戻ります。 • 画像表示中に[7]を押すと、画面情報を非表示にすることができます。もう一度押すと表示できます。
EZwebで探す	EZwebに接続して、画像をダウンロード • ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶P.165)をご参照ください。
壁紙なし	続けて待受画面に表示する時計の設定へ移行 • 以降の操作については、壁紙の上に表示する時計／カレンダーを設定する場合(▶P.293)をご参照ください。

壁紙の上に表示する時計／カレンダーを設定する場合

3

カレンダー	カレンダーを待受画面に表示　▶**P.271**「■ カレンダーの表示内容」
時計／1行時計	時計または1行時計を待受画面に表示 • 1行時計を選択した場合、✥で表示する位置を選択して(アプリ)(登録)を押します。
時計／カレンダーなし	待受画面に時計／カレンダーを非表示

■ お知らせ

• 操作**3**で「時計」を選択した場合に表示されるデジタル時計では、待受画面が表示されてから約60秒間のみ、秒数が表示されます。約60秒経過すると、秒数は非表示になります。

通常着信画面(M312)～Eメール受信画面(M314)

1 待受中に● [3] [1]

2

通常着信画面(M312)	通常着信時に表示される画像を設定
Eメール送信画面(M313)	Eメール送信時に表示される画像を設定
Eメール受信画面(M314)	Eメール受信時に表示される画像を設定

3

固定着信画像／固定送信画像／固定受信画像	お買い上げ時に用意されている画像が再生 (アプリ)(登録)
データフォルダ	データフォルダ内の登録可能なデータから選択 **フォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)→データを選択→●→✥で表示する部分を選択→●** • ムービーまたはアニメを選択した場合は、データを選択して●を押した時点で設定が終了します。 • 画像表示中に[9]を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。もう一度押すと元のサイズに戻ります。 • 画像表示中に[7]を押すと、画面情報を非表示にすることができます。もう一度押すと表示できます。
EZwebで探す	EZwebに接続して、画像をダウンロード • ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶P.165)をご参照ください。

■ お知らせ

- 「通常着信（M21）」の「メロディ（M212）」にムービー･アニメ&メロディ、または着Flashが登録されている場合、「通常着信画面（M312）」の設定は変更できません。
- 次の場合は、通常着信画面は表示されません。
  - ･「通常着信（M21）」の「メロディ（M212）」にムービー･アニメ&メロディ、または着Flashが登録されている場合
  - ･アドレス帳に画像が登録されていて、さらに「着信画像」もONに設定されている電話番号から電話がかかってきた場合
  - ･アドレス帳の「着信メロディ」の「通常」にムービーまたはアニメ&メロディが登録されている電話番号から電話がかかってきた場合
  - ･アドレス帳グループに画像が登録されていて、さらに「着信画像」もONに設定されている電話番号から電話がかかってきた場合
  - ･アドレス帳グループの「着信メロディ」の「通常」にムービーまたはアニメ&メロディが登録されている電話番号から電話がかかってきた場合

着信表示（M315）

着信時やEメール受信時、また簡易留守メモで応答中／録音中に、通知された電話番号（通知がなかった場合は非通知理由）、アドレス帳に登録されている名前、画像を画面（メインディスプレイ）に表示するかどうかを設定します。

1 待受中に● 3 1 5 →[表示する]／[表示しない]

照明（M316）

キー操作時における画面照明の点灯時間を設定できます。また、画面照明の明るさを設定できます。

1 待受中に● 3 1 6

2

項目	内容
通常照明	通常の操作時の照明を設定　**点灯時間を入力→●** • 点灯時間を5～60秒の間で設定します。
メール／EZ照明	EZweb／Eメール／Cメール操作時の照明を設定　**点灯時間を入力→●** • 点灯時間を5～180秒の間で設定します。
微灯設定	「通常照明（M316）」「メール／EZ照明（M316）」で設定した点灯時間経過後、低めの明るさで照明が点灯する時間を設定　**点灯時間を入力→●** • 点灯時間を10～120秒の間で設定します。
明るさ設定	画面照明の明るさを設定 **明るさ5～明るさ1**：明るさ5（明るい）～明るさ1（暗い）を設定 **光センサー**：光センサーで周りの明暗を感知して、照明の明るさを自動的に調節 • 「明るさ5」「明るさ4」に設定すると、連続待受時間および連続通話時間は短くなります。 • 「明るさ2」「明るさ1」「光センサー」に設定すると、電池消耗を抑えることができます。 • 「光センサー」に設定した場合でも、薄暗い所など周囲の明暗に光センサーが反応しにくいときは、画面照明の調節が機能しないことがあります。また、周囲の明るさによっては、キー操作時に画面照明が多少ちらつくことがありますが、異常ではありません。

サブディスプレイ設定（M32）

1 待受中に● 3 2

2

着信表示（M321）	着信時やEメール受信時、また簡易留守メモで応答中／録音中に、通知された電話番号（通知がなかった場合は非通知理由）、アドレス帳に登録されている名前をサブディスプレイに表示するかどうかを設定 [表示する]／[表示しない]
点灯時間設定（M322）	本体を閉じた状態でサイドキーを操作したときのサブディスプレイ照明の点灯時間を設定 点灯時間を入力→● • 点灯時間を5～20秒の間で設定します。 • 本体を開閉したときは、約2秒間（固定）点灯します。
明るさ設定（M323）	サブディスプレイの画面照明の明るさを5段階で設定 ●→◎で明るさを選択→● • ●を押すと、メインディスプレイが一時的に消灯して、サブディスプレイに設定画面が表示されます。サブディスプレイを見ながら設定してください。 • 本体を閉じた状態で、シャッター／マナーで明るさ選択→☼と操作しても設定できます。

文字サイズ設定（M33）

1 待受中に● 3 3

2

一括設定（M331）	文字サイズ設定の各項目を一括で設定　[極大]／[大]／[中]／[小]／[極小] • 各設定項目の文字サイズにない大きさで設定すると、それぞれ最も近い大きさの文字サイズに設定されます。
アドレス帳文字（M332）	アドレス帳の文字サイズを設定　[極大]／[大]／[中]
文字入力（M333）	文字入力時の文字サイズを設定　[極大]／[大]／[中]／[小]／[極小]
メール文字（M334）	Eメール、Cメールの文字サイズを設定　[大]／[中]／[小]／[極小]
EZweb文字（M335）	EZwebでブラウジング中の文字サイズを設定　[大]／[中]／[小]／[細小]／[極小]
データフォルダ文字（M336）	データフォルダで表示される文字サイズを設定　[大]／[中]
テキストメモ再生文字（M337）	テキスト、メモ再生中の文字サイズを設定　[極大]／[大]／[中]／[小]／[極小]

配色設定（M34）

1 待受中に● 3 4→配色を選択→●

配色パターンを「フォーマルブラック」「ベーシックホワイト」「クワイエットオレンジ」「オフタイムピンク」から選択します。

Set Language／バイリンガル（M35）

ディスプレイ表示の日本語表示と英語表示を切り替えます。

1 待受中に● 3 5→[日本語]／[English]

オープンエミーロ（M36）

W42Hを開いたときに表示する画像をデータフォルダから選択して設定します。

1 待受中に● [3] [6] →[ON／OFF設定]→[設定する]／[解除する]

2 [画面設定]

3

ランダム	データフォルダ内に保存されている表示可能な画像を1つ選び繰り返し再生
フォルダ指定	データフォルダ内の特定のフォルダを選択して、フォルダ内の画像を1つ選び繰り返し再生
データ指定	データフォルダのデータを指定して再生

4 [表示時間設定]→時間を入力→●

画像の表示時間を3～99秒の間で設定できます。

■ **お知らせ**

- オープンエミーロで表示可能なデータの種類については、「付録」の「データフォルダ内の登録先一覧」（▶P.343）をご参照ください。
- オートロック中または遠隔オートロック中もオープンエミーロで設定したデータフォルダの画像は表示されます。

ピクト日付表示（M37）

ディスプレイの右上に表示される日付と曜日の、表示／非表示を設定できます。

1 待受中に● [3] [7] →[表示する]／[表示しない]

キー照明（M38）

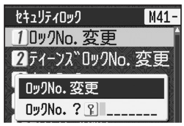
1 待受中に● [3] [8] →[点灯する]／「点灯しない」

プライバシー（M4）

ロックNo.変更（M411）

ロックNo.（お買い上げ時は「1234」）を変更して、4桁～8桁のお好みの数字に設定できます。
ロックNo.が必要な機能を利用する場合は、お買い上げ時の設定を変更してください。

1 待受中に● [4] [1] [1]



2 現在のロックNo.を入力→●

初めてロックNo.を変更する場合は、お買い上げ時の設定「1234」を入力します。

3 新しいロックNo.を入力→●→新しいロックNo.をもう一度入力→●

■ **お知らせ**

- ロックNo.は、他人の無断使用を防止したり、W42Hに登録された情報の秘密を守るために必要となる重要な数字です。ロックNo.が必要な機能を利用する場合は、ロックNo.をお買い上げ時の設定から変更してください。
- 設定したロックNo.は、忘れないようにメモして、控えておいてください。

オートロック（M413）

電源を入れるたびにW42Hをロックしたり、待受画面で約10秒間操作を行わなかった場合にもう一度ロックするなど、他人の無断使用を防止できます。

1 待受中に● [4] [1] [3] →[設定する]／[解除する]→ロックNo.を入力→●

オートロックが設定されると、待受画面に🔒（オートロックアイコン）が表示され、ロックがかかります。

再ロックを設定する場合

操作1で[設定する]→ロックNo.を入力→●と操作すると、再ロック設定画面が表示されます。

2 **[設定する]／[解除する]**

「設定する」を選択すると再ロックが設定されます。

■ **お知らせ**

- オートロックを一時的に解除するには、ロックNo.を入力します。
  電源を切り、次に電源を入れると、オートロックされた状態に戻ります。
- オートロックが設定されていても有効な操作
  - ・110番(警察)、118番(海上保安本部)、119番(消防･救急)への電話
    上記の緊急番号へは、番号を入力して[発信]を押すと、電話をかけることができます。
    ※ただし、緊急番号を入力しても、[発信]を押すまでは画面に番号は表示されません。
  - ・かかってきた電話への対応
    着信した電話を受けることができます。
    保留にしたり、簡易留守メモで応答することもできます。
  - ・電源のONとOFF
  - ・「サイドキー操作無効」(▶P.43)の設定／解除

遠隔オートロック(M414)

W42Hを紛失した場合などに、特定の電話からW42Hへ電話をかけて着信を繰り返すことにより、W42Hを他人が使えないように遠隔操作でオートロックとFeliCaロックをかけることができます。

1 **待受中に● [4] [1] [4] →ロックNo.を入力→●**

遠隔オートロックメニューが表示されます。

2 **[↕]→[発信元番号一覧]**

発信元番号の一覧が表示されます。

3 **[アプリ](編集)→電話番号を入力→●(登録)**

電話番号は3件まで登録できます。[←]／[メモ/クリア]を押すと、発信元番号の一覧に戻り電話番号を編集できます。

- 電話番号入力画面で[サブメニュー](サブメニュー)を押すと、「アドレス帳」「発信履歴」「着信履歴」から電話番号を選択して登録できます。「公衆電話」を選択すると、「公衆電話」と表示され、電話番号の入力は必要ありません。
  ※データ消去が「消去する」に設定されていると、「公衆電話」を選択できません。
- 発信元番号一覧で[サブメニュー](サブメニュー)を押して、登録した電話番号を「編集」／「削除」することができます。
  「削除」では、「1件削除」／「全件削除」が選択できます。

4 **[メモ/クリア]→[メモ/クリア]**

遠隔オートロックメニューに戻ります。

5 **[ON/OFF設定]→[設定する]**

「発信元番号一覧」が登録されていないと、「設定する」を選択できません。

6 **[指定時間]→時間を入力→●**

1～10分の間で設定できます。

7 **[着信回数]→回数を入力**

3～10回までの間で設定できます。

8 **[データ消去]→[消去する]／[消去しない]**

「消去する」にした場合、遠隔オートロックの起動時に「メモリリセット(M462)」が実行され、メモリに記憶された内容がすべて削除されます。

- 発信元番号に「公衆電話」が登録されていると、「消去する」を選択できません。

9 **[本体ロック解除]→[有効]／[無効]**

「有効」に設定した場合、待受中にいずれかのキーを押すと、ロック解除画面が表示されます。
「無効」に設定した場合、ロック解除画面は表示されません。もう一度設定した条件でW42Hに電話をかけると解除することができます。

■ **お知らせ**

- 遠隔操作をするときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
- W42Hの電源が入っていなかったり、サービスエリア外やサービスエリア内でも電波の弱い場所にW42Hがある場合は、遠隔オートロックを起動できません。
- 遠隔オートロックが起動すると、W42Hの電源が自動的にOFFしたあと、もう一度ONになります。

- 着信の回数のカウント中に次の操作を行うと、それまでにカウントした着信の回数がリセットされます。
  ・電源をOFFにした場合　・「遠隔オートロック（M414）」を「解除する」にした場合
  ・「遠隔オートロック（M414）」の設定を変更した場合
  ・「機能リセット（M461）」「オールリセット（M464）」した場合
- 次の場合は着信の回数はカウントされません。
  ・非通知または通知不可能により発信者番号が通知されない場合
  ・話中転送またはフル転送により着信を転送した場合　・通話中の割込着信の場合

■ 遠隔オートロックをかける

「遠隔オートロック（M414）」で登録した電話から、設定した条件でW42Hへ電話をかけると、オートロックとFeliCaロックした旨のガイダンスが流れオートロックとFeliCaロックを設定できます。

シークレット（M431）

シークレットを設定した情報は、「シークレット（M431）」が「表示する」になっているときのみ、内容を表示して確認できます。

1 待受中に● 4 3 1

2

表示する	シークレットを設定した情報を表示　ロックNo.を入力→● （シークレットアイコン）が表示されます。
表示しない	シークレットが設定された情報を非表示　ロックNo.を入力→●

■ お知らせ

- シークレットを設定できる情報
  ・アドレス帳（▶P.54）　・スケジュール（▶P.273）　・簡易留守メモ（▶P.263）
  ・記念日（▶P.274）　・通話録音（▶P.264）　・タスクリスト（▶P.275）
- 電源をOFFにすると、シークレットは自動的に「表示しない」になります。

ダイヤル発信制限（M432）～データ通信制限（M430）

他人の無断使用を防止するため、様々な機能の利用を制限するかどうかを設定できます。

1 待受中に● 4 3

2

ダイヤル発信制限（M432）	ダイヤルキーでの番号入力による発信や各履歴からの発信、ホットダイヤルを利用しての発信、アドレス帳の登録・修正を制限 • ダイヤル発信制限中でも、次の操作は可能です。 ・110番（警察）、118番（海上保安本部）、119番（消防・救急）への発信 ・メモリNo.を利用しての発信（ただし、アドレス帳制限を設定していると、ご利用できない場合があります。） ▶**P.56**「メモリNo.の利用」
アドレス帳制限（M433）	アドレス帳を利用したすべての操作を制限
メール制限（M434）	Eメール／Cメールの利用を制限 • メール制限中でも、メールは受信できます。
EZweb制限（M435）	EZwebの利用を制限
EZアプリ制限（M436）	EZアプリの利用を制限
ハロー制限（M437）	ペア機能、メインメニューなどからのHello Messengerの起動を制限
PCサイトビューアー制限（M438）	PCサイトビューアーの利用を制限
スケジュール制限（M439）	カレンダー／スケジュール／タスクリストの利用を制限 • スケジュール制限中は、待受画面に表示したカレンダーに、スケジュール／誕生日／記念日のアイコンがすべて表示されません。
データ通信制限（M430）	データ通信サービスの利用を制限 • データ通信制限中は、「データ通信サービス」（▶P.330）を利用するための発信はできません。設定を解除してください。

3 ［設定する］／［解除する］→ロックNo.を入力→●

■ **お知らせ**

- 「ダイヤル発信制限（M432）」「アドレス帳制限（M433）」「メール制限（M434）」「EZweb制限（M435）」「EZアプリ制限（M436）」「ハロー制限（M437）」「PCサイトビューアー制限（M438）」「スケジュール制限（M439）」の設定中は、ロックNo.を入力することで、一時的に続きの操作を行うことができます。

着信制限（M44）

特定の電話番号からの着信、電話番号を通知しない着信や、公衆電話からの着信、アドレス帳に登録されている電話番号以外からの着信、電話番号を通知できない着信を自動的に拒否できます。
着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 待受中に● 4 4 →ロックNo.を入力→●

現在の設定が一覧表示されます。

2

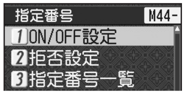
指定番号	特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信を拒否 **ON／OFF設定**：［設定する］／［解除する］ **拒否設定**：［着信拒否］／［拒否応答1］ ▶**P.300**「■ 指定番号着信拒否の設定」 **指定番号一覧**：着信を拒否する電話番号を登録 ▶**P.300**「■ 着信拒否する電話番号の登録」 **着信履歴登録**：指定番号一覧に登録している電話番号からの着信を、着信履歴へ登録する／登録しないを設定 ▶**P.300**「■ 着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録」
非通知	電話番号を通知しない着信を拒否 **ON／OFF設定**：［設定する］／［解除する］ **拒否設定**：［着信拒否］／［拒否応答1］／［拒否応答2］ **着信拒否**：着信動作を行わずに着信を拒否 **拒否応答1**：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断 **拒否応答2**：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」というメッセージを再生した後、着信を切断
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否 **ON／OFF設定**：［設定する］／［解除する］ **拒否設定**：［着信拒否］／［拒否応答1］／［拒否応答2］ **着信拒否**：着信動作を行わずに着信を拒否 **拒否応答1**：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断 **拒否応答2**：「公衆電話からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否 **ON／OFF設定**：［設定する］／［解除する］ **拒否設定**：［着信拒否］／［拒否応答1］／［簡易留守メモ］ **着信拒否**：着信動作を行わずに着信を拒否 **拒否応答1**：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断 **簡易留守メモ**：「簡易留守メモ」（▶P.260）で応答
通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否 **ON／OFF設定**：［設定する］／［解除する］ **拒否設定**：［着信拒否］／［拒否応答1］ **着信拒否**：着信動作を行わずに着信を拒否 **拒否応答1**：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断
全解除	着信拒否のON／OFF設定をすべて解除 • 全解除を行っても、次の設定は削除されません。 ・拒否設定で設定した拒否動作　・着信履歴登録の設定内容 ・指定番号着信拒否で登録した着信拒否指定番号

■ お知らせ

- 「着信拒否」を選択すると、相手側では呼出音が止まって、接続できなかったことがアナウンスされます。
- 「アドレス帳登録外」のON／OFF設定が「設定する」の場合、拒否動作で「簡易留守メモ」を選択すると、待受画面に が表示されます。同時に「簡易留守メモ」(▶P.260)が設定されている場合は 、 、 のように表示されます。

■ 着信拒否する電話番号の登録

最大10件の電話番号を登録できます。



《指定番号拒否メニュー》

1 待受中に● 4 4→ロックNo.を入力→●→[指定番号]

指定番号拒否メニューが表示されます。

2 [指定番号一覧]

登録している着信拒否指定番号の一覧が表示されます。

3 番号を選択→(アプリ)(編集)

登録済みの着信拒否指定番号を選択して(アプリ)(編集)を押すと、登録内容を編集／登録できます。
(MENU)(サブメニュー)→[編集]と操作しても、着信拒否指定番号を編集／登録できます。

4 電話番号を入力→●(登録)

電話番号を入力する前(入力してある場合は削除後)に(MENU)(サブメニュー)を押すと、アドレス帳／発信履歴／着信履歴から、登録する電話番号を選択できます。

■ お知らせ

- 相手からの電話番号の通知がない場合は、指定番号着信拒否の機能は働きません。電話番号の通知がない着信を拒否する方法については、「着信制限(M44)」をご参照ください。
- 緊急電話(110／118／119)は、指定番号着信拒否に登録できません。
- 「割込通話サービス(M64)」をご契約されており、サービスを開始している場合、通話中にかかってきた電話は着信拒否できません。
- 「着信制限(M44)」の「アドレス帳登録外」が「簡易留守メモ」に設定されていて、アドレス帳に登録されていない電話番号から電話があり、その電話番号に指定番号着信拒否が設定されている場合は、指定番号着信拒否が優先されます。
- 「お留守番サービス(M61)」もしくは「着信転送サービス(M62)」の無応答転送またはフル転送を設定している場合、指定番号着信拒否をしてもお留守番サービスもしくは着信転送サービスが優先されます。
- 着信拒否指定番号を削除するには
  操作3で登録済みの着信拒否指定番号を選択→(MENU)(サブメニュー)→[削除]と操作すると、削除できます。
- 着信拒否番号がアドレス帳に登録されている場合は、指定番号一覧に電話番号の代わりに名前が表示されます。シークレットが設定されたアドレス帳の電話番号を着信拒否番号に登録した場合、「シークレット(M431)」が「表示しない」に設定されていると、名前ではなく電話番号が表示されます。

■ 指定番号着信拒否の設定

登録した着信拒否指定番号からの着信を、拒否するかどうかを設定できます。

1 指定番号拒否メニューを表示

表示方法については、「■ 着信拒否する電話番号の登録」(▶P.300)の操作1をご参照ください。

2 [ON／OFF設定]→[設定する]／[解除する]

3 [拒否設定]

4

着信拒否	着信動作を行わずに着信を拒否
拒否応答1	「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断

■ お知らせ

- 着信を拒否した場合も、待受画面に「着信あり 1件」と表示されます。ただし、「■ 着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録」(▶P.300)の設定を解除した場合は、表示されません。

■ 着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録

着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録するかどうかを設定できます。

1 指定番号拒否メニューを表示

表示方法については、「■ 着信拒否する電話番号の登録」(▶P.300)の操作1をご参照ください。

2 [着信履歴登録]→[設定する]／[解除する]

ハロー着信制限（M45）

アドレス帳に登録されている相手からのお誘いだけを着信するように制限します。

1 待受中に● 4 5 →［設定する］／［解除する］→ロックNo.を入力→●

リセット（M46）

機能設定や、メモリに保存されている内容をリセットできます。
リセットされる内容については、「付録」の「リセット一覧」（▶P.345）をご参照ください。

お知らせ

- リセットした設定は、リセット前の状態に戻すことができません。リセットは、本当に必要な場合にのみ行ってください。

1 ● 4 6

2

機能リセット（M461）	各機能の設定をすべてリセット • ロックNo.、ティーンズロックNo.、「時間／料金目安（M12）」「PCサイトビューアー通信量目安（M15）」「ティーンズ制限（M43＊）」で行うリセット操作は、リセットされません。 • PINコード（PIN1コード／セキュリティPINコード／署名PINコード）（▶P.13）、「入力要否設定」（▶P.302）はリセットされません。
メモリリセット（M462）	メモリに記憶された内容をすべて削除 • シークレット設定したメモリ内容や保護したメモリ内容、未読のメールなども削除されます。 • 「EZアプリ設定」（▶P.221）の設定内容はお買い上げ時の状態に戻りますが、「メニュー表示切替」のみは、リセット前の設定が保持されます。
EZアプリリセット（M463）	EZアプリ（BREW®）のメモリをすべて削除 • 「待受EZアプリ設定」「一発起動設定」は「設定OFF」に、「メニュー表示切替」は「アイコン表示大」になります。
オールリセット（M464）	「時間／料金目安（M12）」「PCサイトビューアー通信量目安（M15）」「ティーンズ制限（M43＊）」で行うリセット操作、「機能リセット（M461）」「メモリリセット（M462）」「学習内容リセット（M465）」を一度に行う • PCサイトビューアーの設定はすべてリセットされます。 • ロックNo.、ティーンズロックNo.はリセットされません。 • PINコード（PIN1コード／セキュリティPINコード／署名PINコード）（▶P.13）、「入力要否設定」（▶P.302）はリセットされません。 • プロフィールの「電話番号1」「電話番号タイプ1」「Eメールアドレス1」「Eメールアドレスタイプ1」はリセットできません。 • EZチャンネルの登録番組一覧（「チャンネルボックス」）の登録内容と番組データはリセットされません。 • microSDメモリカードの内容はリセットされません。
学習内容リセット（M465）	予測変換機能の辞書と、絵文字／記号の学習内容（絵文字／記号の欄の1行目）の内容をリセット

3 ［リセットする］→ロックNo.を入力→●→［リセットする］

お知らせ

- 「メモリリセット（M462）」「EZアプリリセット（M463）」「オールリセット（M464）」を行うと、あらかじめ用意されているEZアプリ（BREW®）はすべて削除されます。「EZアプリを探そう!」「EZアプリ設定」は削除されません。サービス解除されていないFeliCa対応EZアプリ（電子マネー「Edy」など）は削除されません。各サービスの提供画面からサービス解除して削除を行ってください。
  削除されたサービスダウンロードアプリケーションは、「EZアプリを探そう!」から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- 「メモリリセット（M462）」「オールリセット（M464）」を行うと、あらかじめ用意されている着うたフル®、マルチパックデータは削除されます。
- 着うたフル®を削除した後で再び利用する場合は、EZwebよりダウンロードしてください。

PINコード設定（M47）

第三者によるau ICカードの無断使用を防止するために、au ICカードにはPINコード機能があります。PINコード設定（M47）では、PIN1コード／セキュリティPINコードの変更や、「入力必要」／「入力不要」の設定、署名PINコードの変更ができます。

■ PINコード変更

PINコード変更の際、現在のPIN1コード／セキュリティPINコード／署名PINコードを3回連続で間違えて入力するとPINコードにロックがかかります。

▶ **P.302**「■ PINコードが一致しなかった場合」

1 **待受中に● 4 7→[PINコード変更]→[PIN1]／[セキュリティPIN]／[署名PIN]**

PIN1コード／セキュリティPINコードを変更する場合

PINコード変更入力画面が表示されます。

PIN1コード／セキュリティPINコードを変更する場合は、「入力要否設定」を「入力必要」に設定してください。

2 **現在のPIN1コード／セキュリティPINコードを入力→⌄→新しいPINコードを入力→⌄→もう1度新しいPINコード（確認用）を入力→●**

署名PINコードを変更する場合

取得した証明書の一覧が表示されます。

2 **変更する証明書を選択→●**

3 **現在の署名PINコードを入力→⌄→新しいPINコードを入力→⌄→もう1度新しいPINコード（確認用）を入力→●**

■ 入力要否設定

1 **待受中に● 4 7→[入力要否設定]**

2

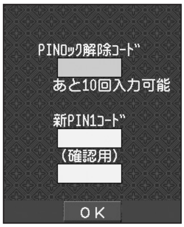
PIN1	電源ON時などのPIN1コードの「入力必要」／「入力不要」を設定
セキュリティPIN	au証明書をダウンロード／更新／送信する際や、au証明書にアクセスした場合のセキュリティPINコードの「入力必要」／「入力不要」を設定

3 **[入力必要]／[入力不要]→PIN1コード／セキュリティPINコードを入力**

PIN1コード／セキュリティPINコードを3回連続で間違えて入力するとPINコードにロックがかかります。

▶ **P.302**「■ PINコードが一致しなかった場合」

■ PINコードが一致しなかった場合



PINコードを3回連続で間違えると、コードがロックされます。ロックされた場合は、それぞれのPINロック解除コードを利用して解除することができます。

PIN1コードのロックを解除する場合

1 **8桁のPINロック解除コードを入力→⌄→新しいPIN1コードを入力→⌄→もう1度新しいPIN1コード（確認用）を入力→●**

お知らせ

- PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティPINコード）、署名PINロック解除コードについては、「PINコードについて」（▶ P.13）をご参照ください。

証明書設定（M48）

au ICカードに保存されている証明書情報の表示、設定の変更、au証明書の取得などが行えます。

1 待受中に● 4 8

2

au証明書取得	ダウンロード：au ICカードにau証明書をダウンロード ●（はい）→セキュリティPINコードを入力→● • セキュリティPINコードの「入力要否設定」を「入力不要」に設定している場合は、セキュリティPINコードの入力は必要ありません。 • セキュリティPINコードを3回連続して間違えると、PINコードにロックがかかります。PINロック解除コードを入力して新しいセキュリティPINコードを設定してください。 利用者規約：利用者規約を表示
証明書表示	au ICカードに保存されている証明書を表示
送出確認設定	au ICカードに保存されている証明書を外部に送出する際の確認画面ON／OFFを設定
ルート認証局	ルート認証局が発行している認証情報を有効にするかどうかを設定 • au ICカードに保存されている認証局の一覧が表示されます。認証局を選択して㊥（ON／OFF）を押すと、有効／無効を設定します。 • 認証局を選択して●（選択）を押すと、認証局の詳細が表示されます。

お知らせ

- Security Passとは
  Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書（au証明書）をSecurity Pass対応サイトへ送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。
  Security Passにて発行されるau証明書（無料）は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、お使いください。

  （参考）
  利用者証明書：利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
  ※au ICカード内には最大4枚の利用者証明書を格納することができます。
  ルート証明書：証明書の発行元（認証会社）を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。
  証明書内容
  CN　=(Common Name)　識別名
  O　=(Organization)　会社名
  C　=(Country)　国名
  有効期限　=au証明書の有効期間は2年、更新可能期間は期限満了の30日前から
  シリアル番号

ユーザー補助（M5）

設定状況確認（M51）

M1～M6の機能設定の現在の設定状況を一覧で確認できます。

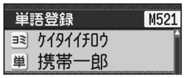
1 待受中に● 5 1

2

設定状況（ロックNo.不要）	M1～M6の現在の設定（「着信制限（M44）」を除く）を表示 • ◀▶でM1～M6のタブを切り替えて表示できます。
設定状況（ロックNo.要）	「着信制限（M44）」の現在の設定を表示 ロックNo.を入力→●

単語登録（M521）

よく使う単語などを登録しておくと、効率的な漢字変換が可能になります。



1 **待受中に● 5 2 1**

● (選択)：単語の全文を表示

2 **単語を選択→ⓜ(サブメニュー)**

3

新規登録	単語を新規登録 ●(編集)→読みがなを入力→●→●(編集)→単語を入力→●→ⓜ(登録) • 読みがなには、カタカナで半角16文字まで入力できます。 • 単語には、全角8／半角16文字まで入力できます。 • 単語が1件も登録されていない場合、アプリ(新規)を押しても、単語を登録できます。
修正	上書修正：単語を上書修正 コピーして修正：単語をコピーして修正
削除	▶**P.34**「データの削除」

■ **お知らせ**

- 半角カタカナで単語登録しても、Eメールでは使用できません。
- 単語登録に登録できる単語は、最大100件までです。100件を超えて登録することはできません。
  不要な単語を削除してから、もう一度登録操作をしてください。

定型文（M522）／顔文字（M523）

定型文または顔文字を編集／削除します。



《「定型文」を選択した場合》

1 **待受中に● 5 2→［定型文］／［顔文字］**

● (表示)：定型文／顔文字の全文を表示
アプリ (編集)：定型文／顔文字を編集
番号キーで定型文／顔文字No.を直接入力して表示することもできます。
※00〜09を入力する場合は、先頭に0を付けて入力してください。

2 **定型文／顔文字を選択→ⓜ(サブメニュー)**

3

編集	定型文／顔文字を編集 入力／編集→● • 定型文／顔文字は、全角24／半角48文字まで入力できます。 • あらかじめ登録されている定型文／顔文字も、編集できます。 • 定型文の00〜02は、編集／削除できません。
削除	▶**P.34**「データの削除」 • 定型文／顔文字を削除すると、お買い上げ時に設定されていた定型文／顔文字に戻ります。

■ **お知らせ**

- プロフィールの簡易ロックを設定すると、No.00とNo.01を表示する際にロックNo.の入力が必要になります。
- お買い上げ時に登録されている定型文／顔文字については、「付録」の「定型文一覧」(▶P.340)／「顔文字一覧」(▶P.340)をご参照ください。

入力方式設定（M524）

1 **待受中に● 5 2 4**

2

かな入力	キーに割り当てられた文字を入力 ▶**P.49**「ひらがな／漢字／カタカナ／英数字の入力」
2タッチ入力	2桁の数字で文字を入力 ▶**P.50**「2タッチ入力」

予測変換設定(M525)

文字入力時に予測変換機能を利用するかどうかを設定できます。

1 待受中に● 5 2 5 →[設定する]/[解除する]

■ お知らせ

- 「予測変換設定」を「解除する」にすると、文字入力を行っても、確定履歴には保存されません。

メールサポート辞書(M526)

文字入力時にビジネス用途向けのメールサポート辞書を利用するかどうかを設定できます。

1 待受中に● 5 2 6 →[設定する]/[解除する]

ダウンロード辞書(M527)

日立ケイタイFanサイト(日立専用サイト)からデータフォルダにダウンロードした辞書を登録して、漢字変換に利用できます。

■ 辞書の新規登録

1 待受中に● 5 2 7

登録済みの辞書の一覧が表示されます。

2 (アプリ)(新規)→データフォルダ内の辞書を選択→●

■ その他の機能

1 待受中に● 5 2 7

登録済みの辞書の一覧が表示されます。

2 辞書を選択→(メニュー)(サブメニュー)

3

上書登録	データフォルダ内の辞書を選択→● • 最大5件まで登録できます。
削除	▶P.34「データの削除」
並び替え	辞書の順番を並べ替え 辞書を選択→●(選択)→並び替え先を選択→●→(メニュー)(確定) • (メニュー)(確定)を押す前に別の辞書を選択すると、一度に複数の辞書を並べ替えられます。 • 漢字変換する際の変換候補は、「ダウンロード辞書(M527)」の一覧の並び順に従って表示されます。
詳細	収録語数を表示

■ お知らせ

- 登録後、一覧に表示されるタイトルは、あらかじめデータの中に含まれているタイトルが表示される場合があります。
- 待受中に(EZ)→(メニュー)(日立Fan)と操作すると、EZwebで「日立ケイタイFanサイト」にアクセスできます。
  追加したい辞書のカテゴリを選択して辞書をダウンロードできます。
- ダウンロード辞書の顔文字は、追加文字のため、初めは予測変換の候補には表示されません。
  文字を入力したときに(メニュー)(変換)→(メニュー)(候補)/●の操作で全候補を表示してご使用ください。
  ※一度使用した顔文字は、次回より予測変換の候補に追加されます。

エニーキーアンサー(M531)

「エニーキーアンサー(M531)」を設定すると、(通話)のほかに、(左右)、(メール)、(EZ)、0～9、*、#を押しても、かかってきた電話を受けることができます。また、応答保留の解除、応答中または録音中の簡易留守メモの中止もできます。

1 待受中に● 5 3 1 →[設定する]/[解除する]

市外局番メモリ（M532）

よくかける地域の市外局番を設定すると、電話番号を市内局番から入力するだけで、設定した市外局番を自動的に追加して電話をかけることができます。

1 待受中に● 5 3 2 →［ON／OFF設定］→［設定する］／［解除する］

2 ［局番入力］→よくかける地域の市外局番を入力→●

市外局番は、0から始まる2～5桁の数字を入力します。

お知らせ

- 4桁以下の電話番号や、0、1、＊、#が先頭の電話番号を入力した場合は、設定した市外局番は自動的に追加されません。ただし、電話番号の先頭が「184」または「186」などの特番の場合は、設定した市外局番が「184」または「186」の後に追加されます。

エクステンションモード（M534）

電池パックの残量が少なくなった場合にエクステンションモードに移行するかどうかを設定します。「エクステンションモード(M534)」を「設定する」にすると、電池パックの残量が少なくなった場合にメッセージが表示されて、エクステンションモードになります。

エクステンションモード中は、利用可能な機能が制限されますが、充電しなくてもより長い間ご利用になれます。例えば、発信履歴／着信履歴の電話番号を確認したり、アドレス帳やメールを閲覧することができます。

1 待受中に● 5 3 4 →［設定する］／［解除する］

お知らせ

- エクステンションモード中は電波OFFとなります。
- エクステンションモード中は、電話をかけたり、電話を受けることはできません。また、Eメールの送受信、Cメールの送受信、EZweb、EZナビ、EZアプリ（BREW®）起動中のカメラ使用（バーコードリーダーなど）、EZアプリ通信などもご利用になれません。
- エクステンションモード中でも待受EZアプリは起動されますが、ご利用時間が短くなります。
- エクステンションモード中は、消音となり、音量の調節を行っても消音のままになります。
- 通話中／通信中にエクステンションモードになった場合は、約30秒間通話が可能です。約30秒間経過すると、自動的に通話を終了します。
- エクステンションモード中は、「機能リセット(M461)」「オールリセット(M464)」「エクステンションモード(M534)」「電波OFFモード(M55)」を実行できません。
- エクステンションモード中は、電池レベルアイコンが のように表示されます。
- 充電すると、エクステンションモードは解除されます。ただし、「エクステンションモード（M534）」の設定は解除されません。

ホットキー設定（M535）

待受中に 0 を1秒以上長押しするだけで、あらかじめ登録しておいた電話番号に電話をかけたりホットブザーを鳴らすことができます。

1 待受中に● 5 3 5

2

ホットダイヤル	0 を1秒以上長押しすると登録した特定の電話番号へ電話をかける ロックNo.を入力→●→電話番号入力→●（登録） ・電話番号入力画面で(田)（サブメニュー）を押すと、「アドレス帳」「発信履歴」「着信履歴」から電話番号を選択して登録できます。 ・電話番号を入力せずに登録すると、ホットキー設定は「OFF」になります。
ホットブザー	0 を1秒以上長押しすると、大音量で鳴動 ロックNo.を入力→●
OFF	ホットキーの設定をOFF

■ ホットブザーを止める

ホットブザーは、ロックNo.を入力するか、電池残量がなくなるまで鳴動し続けます。
鳴動中のホットブザーを止めるには、ロックNo.を入力してください。ホットブザーの鳴動中は、電源を切ったり、その他の操作はできません。

■ お知らせ

- ホットブザーを耳元で鳴らさないでください。耳に障害が起こることがあります。
- 待受EZアプリ起動中は、ホットダイヤルおよびホットブザーは動作しない場合があります。
- カシオ平型ステレオイヤホン03／平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続時でも、ホットブザーはスピーカーから鳴動します。
- 「ホットキー設定（M535）」に電話番号を登録していない状態で、待受中に[0]を1秒以上長押しすると、ホットダイヤルに電話番号を登録して「設定する」に変更できます。
- ホットダイヤル入力画面で、番号を入力した後に(田)（サブメニュー）を押すと、「184（発信者番号非通知）」「186（発信者番号通知）」「1401（ぷりペイド特番）」「131（分計特番）」「1612（ボイスメール特番）」を番号の前に追加できます。
- アドレス帳のメモリNo.000～099に登録している電話番号は、メモリNo.の下1桁（0～9）または下2桁（00～99）を入力しても登録できます。
- 「ホットブザー」はマナーモードの設定にかかわらず、鳴動します。

クローズ終話（M536）

通話中に、W42Hを閉じると電話が切れるかどうかを設定できます。

1 待受中に● [5] [3] [6] →［終話する］／［終話しない］

■ お知らせ

- カシオ平型ステレオイヤホン03／平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続時は、クローズ終話は機能しません。

時刻補正（M54）

ネットワークから通知される日付・時刻情報を元にW42Hの時間設定と時刻補正を自動で行うことができます。

1 待受中に● [5] [4]

2

自動補正	ネットワークへ接続して、自動的に時刻補正することを設定
手動時計	現在の日付・時刻を入力して補正 **表示されている日付／時刻をそれぞれ選択→●（編集）→日付／時刻を入力→●→(田)（登録）** • 日付を選択して(田)（カレンダー）を押すと、カレンダーで日付を選択して登録できます。

電波OFFモード（M55）

電波を送受信できないようにします。
着信やメール受信に割り込まれることなく、カメラやムービーなど他の機能が利用できます。

1 待受中に● [5] [5] →［電波OFFする］／［電波OFFしない］

「電波OFFする」に設定すると、待受画面に が表示されます。

■ お知らせ

- 携帯電話の使用が禁止されている場所(航空機内、医療機器や電子機器のそばなど)では、電波OFFではなく、電源をOFFにしてください。
「電波OFFする」に設定すると、電話をかけることができません。
ただし、110番(警察)、118番(海上保安本部)、119番(消防・救急)には、電話をかけることができます。
※電話をかけた後は、自動的に「電波OFFしない」に設定されます。
- 「電波OFFする」に設定すると、電話を受けることはできません。また、Eメールの送受信、Cメールの送受信、EZweb、EZナビ、EZアプリ通信などもご利用になれません。

データ転送モード（M562）

外部接続した機器（パソコンなど）をシリアル接続してデータの送受信ができます。

お知らせ

- 以降の操作をする前に、外部機器をW42Hの外部接続端子に接続してください。
- 接続方法などは、外部機器の説明書をご覧ください。

■ 通常モードでの外部機器へのデータ送信

通常モードで外部機器に接続して、データフォルダ内のデータを送信する方法を説明します。

1 待受中に● 5 6 2 →［通常モード］→［送信］

データフォルダのフォルダ一覧が表示されます。

2 フォルダを選択→●（詳細）

データフォルダ内に保存されているデータの一覧が表示されます。
ここで㊞（全送信）を押すと、表示しているデータの一覧のうち、送信可能なデータをすべて送信します。

3 送信するデータを選択→●（選択）

選択方法については、「データの複数選択」（▶P.35）をご参照ください。

4 ㊞（送信）

選択したデータを送信します。送信を終了する場合は「終了する」を選択します。
続けて別のデータを送信する場合は「継続する」を選択すると、データの一覧に戻ります。

お知らせ

- 全送信が完了した場合でも、「送信可能なデータを全件送信しました 8／10件送信しました」などのように表示されることがあります。これは、フォルダに保存されているデータが10件あり、送信可能なデータが8件ある場合、そのすべての送信が完了したことを意味します。

■ 通常モードでの外部機器からのデータ受信

通常モードで外部機器に接続して、データフォルダ内にデータを受信する方法を説明します。

1 待受中に● 5 6 2 →［通常モード］→［受信］

外部機器からファイル名の一覧を取得します。
接続した外部機器に保存されているファイル名の一覧が表示されます。
ここで㊞（全受信）を押すと、接続している外部機器に保存されているデータを全受信します。

2 受信するデータを選択→●（選択）

選択方法については、「データの複数選択」（▶P.35）をご参照ください。

3 ㊞（受信）

選択したデータを受信します。受信を終了する場合は「終了する」を選択します。
続けて別のデータを受信する場合は「継続する」を選択すると、ファイル名の一覧に戻ります。

■ PIMモードでのアドレス帳／スケジュール／タスクリストの全件送信

1 待受中に● 5 6 2 →［PIMモード］→［送信］

2 ［アドレス帳］／［スケジュール］／［タスクリスト］→［送信する］

お知らせ

- 繰り返しパターンが設定されているスケジュールデータを送信する場合、繰り返しパターンの設定が破棄されて送信されます。

■ PIMモードでのアドレス帳／スケジュール／タスクリストの全件受信

1 待受中に● 5 6 2 →［PIMモード］→［受信］

2 ［アドレス帳］／［スケジュール］／［タスクリスト］→［受信する］

お知らせ

- 繰り返しパターンが設定されているスケジュールデータを受信する場合、繰り返しパターンの設定は破棄されて受信されます。

USB接続設定（M564）

待受画面でUSBケーブル（試供品）を接続した場合に、自動的にどの転送モードに移行するかを設定します。

1 待受中に● [5] [6] [4]

2

データ転送	データ転送モードに移行　▶**P.308**「データ転送モード（M562）」
マスストレージ	マスストレージモードに移行　▶**P.161**「マスストレージモード（M563）」
接続時確認	USBケーブル（試供品）を接続した時にモードを選択

イヤホン設定（M57）

イヤホン接続時の「イヤホン種類（M571）」「音出力先（M572）」「オート着信（M573）」の設定を行います。

1 待受中に● [5] [7]

2

イヤホン種類（M571）	[マイクつき]／[マイクなし] • 「マイクつき」を選択するとイヤホンマイクで集音します。マイク付イヤホンを接続する場合は「マイクつき」に設定してください。 • 「マイクなし」を選択すると本体マイクで集音します。マイクなしイヤホンを接続する場合は「マイクなし」に設定してください。
音出力先（M572）	[イヤホン＋スピーカー]／[イヤホンのみ] • 「イヤホン+スピーカー」を選択すると、「イヤホン効果(M291)」によるイヤホン装着時の再生効果は無効になります。
オート着信（M573）	ON／OFF設定：イヤホン接続時、着信に対して自動応答するかどうかを設定 [設定する]／[解除する] 起動時間：自動応答するまでの時間を1～16秒の間で設定 起動時間を入力→●

ケータイアップデート（M58）

■ ケータイアップデートについて

W42Hは、ケータイアップデートに対応しています。

ケータイアップデートとは、au電話のソフトウェアを更新する機能です。ソフトウェアの更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認できます。

- 更新が必要な場合：ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します。
- 更新が不要な場合：そのまま引き続きご利用いただけます。

なお、更新する方法には次の2通りがあります。

自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新	
	自動更新型	お知らせを受信したときに自動的に更新 ※ 自動設定(▶P.311)を「解除する」にすると、お知らせを受信したときに、更新の実行／中止を選択することができます。
	ユーザー承認型	お知らせを受信したときに確認画面を表示 ※ 更新の実行／中止を選択することができます。
手動更新	ソフトウェアを更新する必要があるかチェックして更新	

■ ご利用上の注意

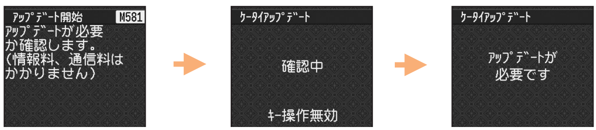
- ソフトウェアの更新にかかる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター(157／通話料無料)までお問い合わせください。また、au電話をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なau電話をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。

- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、118番（海上保安本部）、119番（消防・救急）へ電話をかけることもできません。また、アラーム（▶P.278）なども動作しません。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。
- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新に失敗すると、W42Hが使用できなくなる場合があります。W42Hが使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit（一部ショップを除く）にお持ちください。
- ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ（アドレス帳、Eメール・Cメール、フォト、楽曲データ、EZアプリなど）や設定情報は変更されません。ただし、お客様の携帯電話の状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをお勧めします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合は、ケータイアップデートに失敗します。また、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態を確認してください。電波の受信状況が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、「アップデート開始（M581）」によりケータイアップデートを実行し直してください。
- EZアプリの中断中またはBGM再生中／中断中は、ケータイアップデートをご利用になれません。EZアプリ、BGM再生を終了して、「アップデート開始（M581）」によりケータイアップデートを実行してください。
- ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります。（連続更新）
- PIN1コードの入力要否設定が入力必要となっている場合、PIN1コードを入力するまでソフトウェア更新が完了しません。ソフトウェア更新が完了するまでは音声着信など、すべての電話機能をご利用できません。また、ケータイアップデートの自動設定を「設定する」にしておくと、ソフトウェア更新が完了しないままの状態になりますのでご注意ください。

■ ケータイアップデート開始（M581）

W42Hのソフトウェア更新が必要か確認して、更新が必要な場合はソフトウェアをダウンロードし、そのまま更新するか、または時刻を設定して更新するかを選択できます。

1 待受中に● 5 8 1 →●

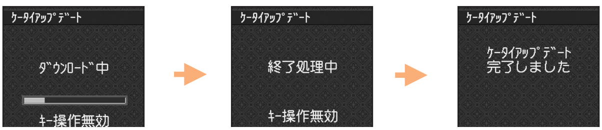


W42Hのソフトウェア更新が必要かどうかを確認します。

続けてダウンロードして更新する場合

2 ●（実行）

ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始されます。



- ダウンロードが完了すると、次の流れでソフトウェアが更新されます。

電源が切れる ▶ 電源が入る ▶ W42Hのソフトウェアが更新される ▶ 電源が切れる ▶ 電源が入る

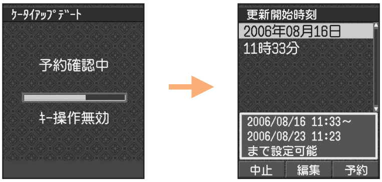
3 ●

ケータイアップデートが完了します。

機能設定

更新日時を予約して更新する場合

2 📖（予約）



予約確認画面が表示され、ソフトウェアがダウンロードされます。
ダウンロード後に予約更新の日時を設定する画面が表示されます。

3 ●（編集）

設定可能な日時が表示されますので、その範囲内で予約更新日時を入力します。

- 日付入力の画面で📖（カレンダー）を押して、日付を設定できます。

4 日付、時刻を入力→📖（予約）

予約が完了し、予約日時にソフトウェアが更新されます。
予約更新日時は変更することができます。

お知らせ

- 予約更新で設定できる日時は、現在時刻の10分後～更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後までです。
- EZアプリが中断中の状態や、BGM再生中／中断中の状態で更新開始日時になると、動作中または中断中のアプリを終了する確認画面が表示されます。動作中または中断中のアプリを終了すると、自動的に更新が開始されます。
- 予約更新をした後で、「時刻補正（M54）」の設定を変更すると予約更新が解除されます。更新するときは、「アップデート開始（M581）」よりケータイアップデートを実行してください。

■ 予約更新日時を変更する

1 待受中に● 5 8 3

設定されている更新開始日時が表示されます。

2 ●（編集）

- 📖（解除）を押すと、予約更新は解除されます。

3 日時、時刻を入力→📖（予約）

■ 自動設定（M582）

W42Hが更新のお知らせを受信したときに、自動的にW42Hのソフトウェアを更新できます。

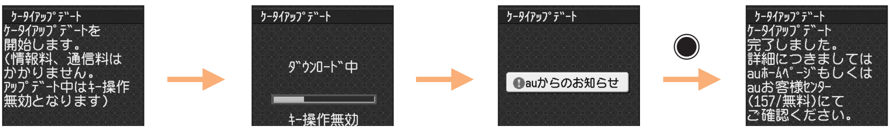
1 待受中に● 5 8 2

2

設定する	auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、自動的に更新を開始
解除する	auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、更新の実行／中止を選択

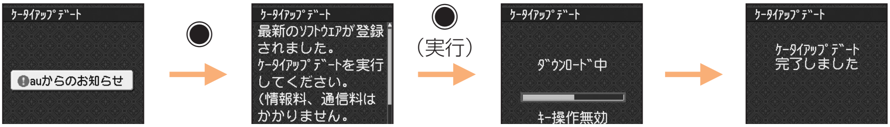
■ 更新のお知らせ（自動更新型）が来ると

「設定する」の場合



auからのお知らせが届くと、自動的にダウンロード・更新されます。

「解除する」の場合



auからのお知らせが届くと、確認画面で●（実行）を押してダウンロード･更新を実行するか、(ｱﾌﾟﾘ)（中止）を押して中止するかを選択できます。

■ お 知 ら せ

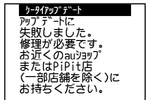
- 「入力要否設定（M472）」でPIN1コードを「入力必要」に設定している場合は「自動設定（M582）」が「設定する」の場合でも、「解除する」の場合と同様の操作になります。
- 操作中に更新のお知らせを受信した場合は、待受画面に戻った後にケータイアップデートの画面が表示されます。

■ 更新のお知らせ（ユーザー承認型）が来ると

auから更新のお知らせ（ユーザー承認型）を受信したときの操作は、「更新のお知らせ（自動更新型）が来ると（「解除する」の場合）」と同様です。

■ ケータイアップデートに失敗したときは

ケータイアップデートを行い、失敗したときにはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。



ガイド（M#）

操作方法の簡単なガイドを表示します。

1 待受中に● [#] →見たいキー操作の項目を選択→●（表示）

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

	サービス	参照先
標準サービス	Cメール	P.91
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.313
	着信転送サービス	P.319
	発信番号表示サービス	P.325
	番号通知リクエストサービス	P.326
	データ通信サービス	P.330
	割込通話サービス	P.323
有料オプションサービス	三者通話サービス	P.324
	EZ待ちうた	P.327
	迷惑電話撃退サービス	P.328
	通話明細分計サービス	P.329

■ **お知らせ**
- オプションサービスは別途ご契約が必要になります。
  お申し込み／お問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービス（M61）（標準サービス）

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスをご利用になる前に

- au電話ご購入時、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスはON（サービス開始）になっておりますので、お客様による開始の操作は不要ですぐにご利用いただけます。
- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間(約20秒間)は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話の「簡易留守メモ」(▶ P.260)が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。
- お留守番サービスと「着信転送サービス（M62）」は同時に開始できません。
  お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと「番号通知リクエストサービス（M63）」を同時に開始すると、非通知着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 「ダイヤル発信制限（M432）」が設定されているときは、W42Hからお留守番サービスを利用できません。設定を解除してください。

■ お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する（▶ P.314） → 伝言を再生する（▶ P.316） → お留守番サービスを停止する（▶ P.315）

■ お留守番サービスでお預かりする伝言

お留守番サービスでは、次の通りに伝言をお預かりします。

お預かり(保存)する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この件数にはボイスメール(▶ P.318)の伝言も含まれます。

お留守番サービス総合案内(141)について

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 1 4 1 → [発信]

2 **ガイダンスに従って操作**

■ 総合案内 1 4 1 で利用できる機能

サービス内容	番号
伝言の再生	1417
応答メッセージの設定(録音/確認/変更)	1414
英語ガイダンスの設定/解除	14191/14190
不在通知の設定/解除	1610/1611
伝言お知らせの選択/変更	—
着信お知らせの開始/停止	—

■ お知らせ

- 「伝言を聞く(M611)」~「日本語ガイダンスへの切り替え(M617)」を利用して発信した場合、発信履歴にサービス名が表示されます。

お留守番サービスの開始(M612/M613)

留守番開始1(通話中にかかってきた電話も転送する場合)

1 ● 6 1 2 → [発信] または 1 4 1 1 → [発信]

お留守番サービスに接続すると、サービスの開始をお知らせするガイダンスが流れて、お留守番サービスが開始されます。

2 [電源]

留守番開始2(通話中にかかってきた電話は転送しない場合)

1 ● 6 1 3 → [発信] または 1 4 1 3 → [発信]

お留守番サービスに接続すると、サービスの開始をお知らせするガイダンスが流れて、お留守番サービスが開始されます。

2 [電源]

■お留守番サービスでの留守応答

電話がかかってきたとき、au電話の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- 無応答転送:電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間(約20秒間)呼び出しても電話に出なかった場合
- 話中転送:通話中にかかってきた場合(留守番開始1で設定した場合のみ)
- 選択転送:着信中に●(メニュー)→[転送開始]/ # を押した場合

■ お知らせ

- 「着信転送サービス（M62）」と異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。
- お留守番サービスを開始しているとき電話がかかってきても、電源がONの状態であれば、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。

お留守番サービスの停止（M614）

1 ● 6 1 4 → 発信 または 1 4 1 0 → 発信

お留守番サービスに接続すると、サービスの停止をお知らせするガイダンスが流れて、お留守番サービスが停止されます。

2 電源

■ お知らせ

- お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
- お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。
  また、伝言お知らせ、および着信お知らせの設定変更の操作も可能です。

お留守番サービス中に電話がかかってくると

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをお勧めします。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、お客様が設定された応答メッセージで留守応答します。

▶「応答メッセージの録音／確認／変更（M615）」

・ 電話をかけてきた相手は # を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)操作 2 に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合(▶ P.317)は、# を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は3分以内です。

・ 伝言を録音した後、操作 3 へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 # を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次のキー操作ができます。

1：録音した伝言を再生して、内容を確認

2：録音した伝言を「至急扱い」にする

・「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。

9：録音した伝言を消去して、取り消す

＊：録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る

■ お知らせ

- お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

伝言お知らせ

お留守番サービスセンターで伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。

伝言お知らせは「着信履歴」（▶ P.44）で確認できます。



伝言お知らせが通知されるタイミング

伝言お預かり後、通知されます。

※ ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

お知らせ

- 伝言お知らせには「発番情報なし」(伝言の未聴／総件数のみのお知らせ)、「発番情報あり」(伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の電話番号などのお知らせ)の2種類があります。
- 「発番情報なし」と「発番情報あり」の保持期間は共に48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。
  発番情報なし：1件
  発番情報あり：20件
- ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内(▶ P.314)で「発番情報なし」に設定変更できます。
- 伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

伝言を聞く(M611)

1 ●[6][1][1]→[ペア]または[1][4][1][7]→[ペア]

お留守番サービスに接続すると、伝言が再生され、その後ガイダンスが流れます。

2 伝言を聞く

3 ガイダンスに従ってキー操作

[1]：同じ伝言をもう一度聞く
[2]：伝言を保存
[4]：5秒間巻き戻して聞き直す
[5]：伝言を一時停止(20秒間)※1
[6]：5秒間早送りして聞く
[9]：伝言を消去
[0]：伝言再生中の操作方法を聞く
[#]：次の伝言を聞く※2
[*]：前の伝言を聞く※2

※1 [電源]以外のキーを押すと、再開します。
※2 再生中の伝言は保存されません。

4 [電源]

お知らせ

- 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
- 伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
- 伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合も、ボイスメール(▶ P.318)でお預かりした場合も同じものとして扱われます。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは「着信履歴」(▶ P.44)で確認できます。



着信お知らせが通知されるタイミング

相手の方が伝言を残さず電話を切った後、通知されます。

※ ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

お知らせ

- 着信お知らせは、電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間、相手の方の電話番号をお知らせします。
- 電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
- 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
- ご契約時は、「着信お知らせあり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内(▶ P.314)で「着信お知らせなし」に設定変更できます。

応答メッセージの録音／確認／変更（M615）

現在設定されている応答メッセージの内容を録音／確認／変更／スキップ禁止などの設定を行うことができます。

1 ● 6 1 5 → 発信 または 1 4 1 4 → 発信
- お留守番サービスに接続するとガイダンスが流れます。

2 **ガイダンスに従ってキー操作**
- すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
  1 →3分以内で応答メッセージを録音→ # → # → 電源
- 名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
  2 →10秒以内で名前を録音→ # → # → 電源
- 設定されている応答メッセージを確認する
  3 →応答メッセージを確認→ 電源

お知らせ
- 録音できる応答メッセージは、各1件です。
- 応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。
- ご契約時は既製タイプの応答メッセージに設定されています。
- 通常は、電話をかけてきた方が # を押すと応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。

不在通知の設定

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答するものです。
なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 ● 6 1 5 → 発信 または 1 4 1 4 → 発信
お留守番サービスに接続するとガイダンスが流れます。

2 **ガイダンスに従って操作**
蓄積停止メッセージを録音する
7 →3分以内で応答メッセージを録音→ # → #

3 電源

4 1 6 1 0 → 発信

5 **お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を停止したガイダンスを確認**

6 電源

不在通知の解除

1 1 6 1 1 → 発信

2 **お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を開始したガイダンスを確認**

3 電源

お知らせ
- 本機能を設定後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知機能は解除できません。
  この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、もう一度不在通知機能が設定されます。
  通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」を入力して不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090−4444−XXXXに電話をかける

上記XXXXは、サービスの使用目的によって下記のようになります。

サービス内容	番号
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2 ご利用のW42Hの電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶ P.11)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

■ お知らせ

- 遠隔操作を行う際、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。
  プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

W42Hからのボイスメールの送信

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手の方がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

1 1 6 1 2

2 送信先のau電話番号を入力

3 [発信キー]

4 ガイダンスに従って伝言を録音

■ ボイスメールでお預かりする伝言

ボイスメールでは、次の通りに伝言をお預かりします。

お預かり(保存)する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。
この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

■ お知らせ

- ボイスメールを送信したときに相手の方が電話に出ることはありません。

ボイスメールの再生

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの伝言お知らせと同様に、通知音と文字でお知らせします。 ▶P.315 「伝言お知らせ」

ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く（M611）」と同じ方法で再生してください。

ボイスメールの遠隔操作(遠隔操作サービス)

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言の再生ができます。
ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスの遠隔操作」(▶P.318)と同じ手順で操作してください。

英語ガイダンスへの切り替え(M616)

[ご契約時:日本語ガイダンス]
お留守番サービスの操作ガイダンスや、応答メッセージを英語に変更できます。

1 ● 6 1 6 → [ペア] または 1 4 1 9 1 → [ペア]
英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 [電源]

日本語ガイダンスへの切り替え(M617)

お留守番サービスの操作ガイダンスや、応答メッセージを英語から日本語に変更できます。

1 ● 6 1 7 → [ペア] または 1 4 1 9 0 → [ペア]
日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 [電源]

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料がかかります。伝言がないときなど、伝言を聞かなかった場合は通話料はかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言の録音	伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料がかかります。 (お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。)

着信転送サービス(M62)(標準サービス)

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択することができます。
着信転送サービスをご利用になるには、「サービス特番+転送先電話番号」を入力し、アナウンスに従って各操作を行いますが、W42Hでは、このサービス特番を機能設定で簡単に呼び出すことができます。あらかじめ「転送先の電話番号の登録(転送先登録)(M626)」で設定した転送先電話番号を付加して入力します。

■ お知らせ

- 海外へ電話を転送することもできます。
  ▶**P.321**「海外の電話への転送」
- 緊急電話(110/119/118)、時報/天気予報(117/177)など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できないようになっています。
- 着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、無応答転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間(約20秒間)は、電話に出ることができます。
  このとき「簡易留守メモ」(▶P.260)または「イヤホン設定(M57)」の「オート着信」(▶P.309)が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間(約20秒間)は変更できません。
- 着信転送サービスと「お留守番サービス(M61)」は同時に開始することはできません。
  着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。

- 着信転送サービスと「番号通知リクエストサービス(M63)」を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
- 「ダイヤル発信制限（M432）」が設定されている場合は、ロックNo.の入力が必要です。もしくは設定を解除してください。
- 転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。

■ 着信転送サービスのサービス内容

● 無応答転送
W42Hの電源がOFFのとき、電波が届かない地域にいるとき、またはかかってきた電話に出られないときに、かかってきた電話を転送します。

● 話中転送
他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。

● フル転送
かかってきた電話をすべて転送します。

● 選択転送
電話がかかってきたとき、その電話に出られない場合に手動で転送します。
着信時に ●（メニュー）→[転送開始]／ [#] と操作して転送します。

● 転送停止
着信転送サービスを停止します。

■ 着信転送サービスのサービス特番

サービス内容	操作
無応答転送	「1422＋転送先電話番号→[発信]」または ● [6] [2] [1] → [発信]
話中転送	「1423＋転送先電話番号→[発信]」または ● [6] [2] [2] → [発信]
フル転送	「1424＋転送先電話番号→[発信]」または ● [6] [2] [3] → [発信]
選択転送	「1425＋転送先電話番号→[発信]」または ● [6] [2] [4] → [発信]
転送停止	「1420→[発信]」または ● [6] [2] [5] → [発信]

転送先の電話番号の登録（転送先登録）（M626）

着信転送サービスで転送する先の電話番号を登録します。

1 ● [6] [2] [6]
転送先入力画面が表示されます。

2 **転送先の電話番号を入力→●（登録）**

■ **お知らせ**
- 転送先電話番号に「184」や「186」を付けて登録しないでください。着信転送サービスが設定できなくなります。
- 転送先が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- 転送先が登録されていない状態で「無応答転送（M621）」～「選択転送（M624）」の各操作を行うと「転送先が未登録です。転送先登録（M626）で転送先を登録してください。」と表示されます。
- 転送先の登録を変更しても、すでに設定されている着信転送サービスの転送先は変わりません。もう一度、設定し直してください。

応答できない電話の転送（無応答転送）（M621）

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

1 ● [6] [2] [1] → [発信]
設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
「1422 ＋ 転送先電話番号」を入力→[発信]を押しても設定できます。
前回と同じ転送先へ設定する場合には、14212 ＋[発信]で再設定できます。

2 [電源]

通話中にかかってきた電話の転送（話中転送）（M622）

通話中にかかってきた電話を転送します。

1 ● [6] [2] [2] → [ペア]
設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
「1423 + 転送先電話番号」を入力→[ペア]を押しても設定できます。
前回と同じ転送先へ設定する場合には、14213 + [ペア]で再設定できます。

2 [電源]

お知らせ

- 話中転送と「割込通話サービス（M64）」を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきたすべての電話を転送（フル転送）（M623）

かかってきたすべての電話を転送します。

1 ● [6] [2] [3] → [ペア]
設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
「1424 + 転送先電話番号」を入力→[ペア]を押しても設定できます。
前回と同じ転送先へ設定する場合には、14214 + [ペア]で再設定できます。

2 [電源]

お知らせ

- フル転送を設定している場合は、お客様のW42Hは呼び出されません。

手動での転送（選択転送）（M624）

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します。

1 ● [6] [2] [4] → [ペア]
設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
「1425 + 転送先電話番号」を入力→[ペア]を押しても設定できます。
前回と同じ転送先へ設定する場合には、14215 + [ペア]で再設定できます。

2 [電源]
着信時に●（メニュー）→［転送開始］／[#]と操作して転送します。

同時に開始している場合の優先順位

①フル転送　②話中転送　③選択転送　④無応答転送

海外の電話への転送（注）

KDDI(001)の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話に転送できます。

例：アメリカの「212−123−XXXX」に転送する場合

1 転送の種類によって、それぞれの番号を入力

[1] [4] [2] [2]：無応答転送　[1] [4] [2] [4]：フル転送
[1] [4] [2] [3]：話中転送　[1] [4] [2] [5]：選択転送

2 [ペア]→転送先電話番号を入力

KDDI国際アクセスコードから入力します。

KDDI国際アクセスコード				国番号(アメリカ)		市外局番		転送先電話番号
001	—	010	—	1	—	212	—	123-XXXX

3 [電源]

KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせについては、下記にて受け付けております。
一般電話・au電話から
0120−786−001(通話料無料)
受付時間　毎日9:00〜20:00

(注) KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。また、au国際電話サービス(005345)での転送はご利用いただけません。

着信転送サービスの停止(転送停止)(M625)

1 ● [6] [2] [5] → [ペア]
設定を解除したことを伝えるガイダンスが流れて、着信転送サービスが停止されます。
「1420」→[ペア]でも転送を停止できます。

2 [電源]

着信転送サービスの遠隔操作(遠隔操作サービス)

お客様のW42H以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始(無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送)、転送停止ができます。

1 **090−4444−XXXXに電話をかける**
上記のXXXXは、サービスの使用目的によって次のようになります。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 **ご利用のW42Hの電話番号を入力**

3 **暗証番号(4桁)を入力**
暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶ P.11)をご参照ください。

4 **ガイダンスに従って操作**

お知らせ

- 遠隔操作を行う際、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。
  プッシュトーンを送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

■ ご利用料金について

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始「1422」〜「1425」	無料
	サービス停止「1420」	無料
	電話が転送されたとき、相手からW42Hまでの通話料 ※電話をかけてきた相手のご負担となります。	有料
	電話が転送されたとき、W42Hから転送先までの通話料 ※お客様のご負担となります。(注)	有料

(注) 海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

割込通話サービス（M64）（標準サービス）

通話中に別の方から電話がかかってきたとき、現在通話中の電話を一時的に保留にして、あとからかけてきた相手の方と通話できます。開始／停止を切り替えることができます。
新規にご加入いただいた際には、サービスは「開始」に設定されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

割込通話を受ける

Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる

「プップッ…プップッ…」という音が繰り返し鳴り、Bさんの電話番号などが画面に表示されます。

2 [ペア]

Bさんと通話できます。
この間Aさんとの通話は保留となり、Aさんには「プルルルップーッ」という音が聞こえます。
[ペア]を押すたびに通話の相手が切り替わります。

3 [電源]

両者との通話が同時に終了します。
約5秒後に待受画面に戻ります。

お知らせ

- 通話中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- 割込通話時の着信は着信履歴に記録されます。
  ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1 [1][4][5][2]

2 相手先電話番号を入力→[ペア]

相手先電話番号は、発信履歴、着信履歴、アドレス帳から呼び出すこともできます。

お知らせ

- 発信の際に、発信者番号を通知する／しないを設定できます。
  その場合、「184／186」を先に入力してください。
  184+1452+相手先電話番号　→「発信者番号を通知しない」
  186+1452+相手先電話番号　→「発信者番号を通知する」
  ・1452+184+相手先電話番号の順では相手につながりません。186についても同じです。
  ・「1452」の前に「184」や「186」を付けた場合は、発信履歴、着信履歴、アドレス帳を呼び出せません。
  ・割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。

割込通話サービスの開始／停止（M641／M642）

割り込みされたくないデータ通信を行う場合などは、割込通話サービスを停止することもできます。

割込通話サービスを開始する場合

1 ●[6][4][1]→[ペア]または[1][4][5][1]→[ペア]

設定を完了した旨のガイダンスが流れます。

2 [電源]

割込通話サービスを停止する場合

1 ● 6 4 2 → [ペア] または 1 4 5 0 → [ペア]
設定を解除した旨のガイダンスが流れます。

2 [電源]

■ お 知 ら せ

- 割込通話サービスと「番号通知リクエストサービス(M63)」を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 割込通話サービスと「迷惑電話撃退サービス」(▶ P.328)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際(特に有料データをダウンロード中など)やEメール送受信中、割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービス停止の設定後、ご利用ください。
- 割込通話サービスを「停止」に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
- 「最大2.4Mbpsエリア」でPacket通信されている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定どおりに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定どおりに動作します。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります。)

三者通話サービス(オプションサービス)

※別途お申し込みが必要です。
通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

三人での通話

Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力

2 [ペア]
Bさんを呼び出します。
この間Aさんとの通話は保留となり、Aさんには「プルルルップーッ」という音が聞こえます。

3 Bさんと通話

4 [ペア]
3人で通話できます。

5 [ペア]
Bさんとの通話を終了して、Aさんとの通話に戻ります。

■ お 知 ら せ

- 三者通話中に[電源]を押すと、すべての通話が終了します。
- 三者通話ではAさんとの通話・Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。通話料は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 三者通話では、Cメールを送ることはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
- 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご契約のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。
- Bさんが電話に出ないときは、[ペア]を2回押すとAさんとの通話に戻ります。
通話している相手の方が電話を切ったときは、もう一人の相手との通話になります。

三者通話開始後の操作

操作	概要
自分で[ペア]を押す	Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
Bさんが電話を切る	Aさんとの二者通話に戻ります。
Aさんが電話を切る	Bさんとの二者通話になります。
自分で[電源]を押す	Aさんとの電話もBさんとの電話も切れます。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

発信番号表示サービス(標準サービス)

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号がお客様のW42Hのディスプレイに表示されるサービスです。

■ お客様の電話番号の通知について

「発信者番号通知(M42)」の設定や、発信番号表示サービスのご契約の有無にかかわらず、お客様の電話番号を相手の方に通知する/しないを、通話ごとに選択することができます。
「184(発信者番号非通知)」または「186(発信者番号通知)」を付加して入力することにより選択できます。

電話番号を通知する場合	相手先電話番号→[ペア]※ 186+相手先電話番号→[ペア]
電話番号を通知しない場合	184+相手先電話番号→[ペア]

※「発信者番号通知(M42)」が「通知する」に設定されている場合。

発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知の設定を「通知する」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■ 相手の電話番号の表示について

相手の方が電話番号を通知していると、電話がかかってきたときに相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方から発信者番号が通知されない場合には、その理由が表示されます。

表示	詳細
「非通知設定」	相手の方が通知を拒否している場合
「公衆電話」	相手の方が公衆電話からかけている場合
「通知不可能」	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合

お知らせ

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- 電話番号を通知しても、相手方のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。
- 三者通話(▶P.324)を行う場合でも、電話番号を通知する/しないを指定できます。
- 「発信者番号通知(M42)」を「通知しない」に設定しても、Cメール送信時は発信者番号が通知されます。
- 電話をかけてきた相手の方の名前と電話番号がアドレス帳に登録されていて、「着信表示(M315)」が「表示する」に設定していた場合、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。
- アドレス帳の着信画像が「着信表示する」に設定されている場合、画像が表示されます。
- 割込通話に対しても発信者番号の表示ができます。
- 「184」または「186」を入力した後に、発信履歴・着信履歴・アドレス帳の電話番号を呼び出して電話をかけることもできます。
- 「発信者番号通知(M42)」により、「184/186」を自動付加することもできます。

「184」／「186」の自動付加の設定（発信者番号通知）（M42）

「184(発信者番号非通知)」または「186(発信者番号通知)」を自動的に付加して、電話をかけることができます。

1 ● 4 2

2

通知する	お客様の電話番号が通知される
通知しない	相手の方の電話番号に自動的に「184」を追加して入力され、お客様の電話番号は通知されない

■ **お知らせ**

- 電話をかけるとき、「184」または「186」を相手の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知（M42）」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
- 自動付加した「184」または「186」は、電話をかけたときや発信履歴には表示されません。

番号通知リクエストサービス（M63）（標準サービス）

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

■ **お知らせ**

- 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- 「お留守番サービス（M61）」「着信転送サービス（M62）」「割込通話サービス（M64）」「三者通話サービス」のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと「迷惑電話撃退サービス」を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスを開始すると、電話をかけてきた相手の方が、意図的に電話番号を通知してこない場合は相手の方に、「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください」とガイダンスが流れます。
- サービスの開始･停止の際の通話料はかかりません。
- 電話をかけてきた相手の方にガイダンスが流れると相手の方に通話料がかかります。
- 次の条件からの着信時には、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
  - ･公衆電話、国際電話
  - ･Cメール
  - ･その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスの開始（M631）

1 ● 6 3 1 → ペア または 1 4 8 1 → ペア

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 電源

番号通知リクエストサービスの停止（M632）

1 ● 6 3 2 → ペア または 1 4 8 0 → ペア

設定を解除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 電源

EZ待ちうた（オプションサービス） EZweb契約要

※別途お申し込みが必要です。

EZ待ちうたとは、発信相手への呼出音の代わりに、お気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげられるサービスです。
指定した発信者や日時・時間帯によって、それぞれ違った音楽を選ぶこともできます。

楽曲を設定登録する

1 EZトップメニュー（▶P.165）→[EZサービスで探す]→[EZ待ちうた]

2 カテゴリを選択→●→サイトを選択→●

3 楽曲設定登録画面で待ちうたを設定登録

お知らせ

- 設定登録した待ちうたは、待ちうたMyリストに登録されます。
- 購入した楽曲は最大20曲まで保存できます。また、設定する曲を入れ替えることもできます。
- 最大5グループ（1グループあたり10人）まで設定することができます。
- 相手（発信者）には音楽やボイスが呼び出し音である旨のアナウンスが流れます。

楽曲を聴かせる

全員に聴かせる場合（楽曲を設定登録した場合の操作となります。）

1 EZトップメニュー（▶P.165）→[EZサービスで探す]→[EZ待ちうた]→[EZ待ちうた設定メニュー]

2 [待ちうたMy設定]→[1.みんなに聴かせる]

3 画面の指示に従って操作→完了

お知らせ

- 相手から電話番号の通知がない着信に対しては「みんなに聴かせる」に設定した楽曲が流れます。
- 楽曲設定登録時に「特定の人達に聴かせる」「決まった日時・曜日に聴かせる」を設定することもできます。

待ちうた情報お知らせサービス

090−4444−1460→（通話料有料）

EZ待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうた情報をCメールで通知するサービスです。
ここで説明するのは、電話をかけてきた方が利用できる操作です。

1 待ちうたを聴いてから60分以内に090−4444−1460へ電話をかける

2 最後に聴いた待ちうたの「曲名&アーティスト名」がCメールで送信される

お知らせ

- 待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのはauのお客様のみとなります。
- Cメールで通知するのは、直前の1曲のみとなります。
- 待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
- 楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合、待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません（090−4444−1460への通話料は発生します）。
- Cメール非対応のau電話をご利用のお客様は、待ちうた情報お知らせサービスはご利用になれません。

■ EZ待ちうたに関するご注意

- au電話においてEZ待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの「継続利用確認」では最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューのMyリストおよびMy設定では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
- 権利上の理由その他KDDI（株）および沖縄セルラー電話（株）の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供（Myリストに設定済みの楽曲も含む）を終了させていただく場合があります。
- 改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲と再度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
- 混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
- EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
- 楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、EZ待ちうた設定メニューのMyリストなどの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様のご負担となりますので、ご留意ください。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料

迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」と入力すると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」に接続するサービスです。

お知らせ

- 「お留守番サービス（M61）」「着信転送サービス（M62）」「割込通話サービス（M64）」「三者通話サービス」「番号通知リクエストサービス（M63）」のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- 次の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
  - ･警察、消防、救急、海上保安本部
  - ･公衆電話、国際電話
  - ･Cメール
- 通話をせずに、着信のみ残された電話番号は登録できません。
- 受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。お断りガイダンスの内容：「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」
- 電話をかけてきた相手の方にお断りガイダンスが流れると、相手の方に通話料がかかります。
- 受信拒否リストに登録した相手でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
  - ･Cメール
  - ･国際ローミング中のau電話からの着信

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1 1 4 4 2 → [ペア]

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [電源]

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除

1 1 4 4 8 → [ペア]

最後に登録した電話番号を削除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [電源]

お知らせ

- 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に1件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録した電話番号の全件削除

1 [1] [4] [4] [9] → [発信]

受信拒否リストに登録した電話番号をすべて削除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [電源]

■ ご利用料金について

月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録「1442」	無料
	最後の登録を削除「1448」	無料
	すべての登録を削除「1449」	無料

通話明細分計サービス（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けて入力すると、通常の通話明細書に加えて、分計入力した通話分について分計明細書を発行するサービスです（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます）。

請求書発行イメージ



通話明細分計サービスの利用

1 [1] [3] [1]

2 相手先電話番号を入力→[発信]

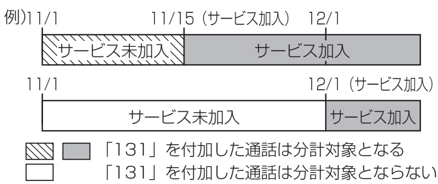
■ お知らせ

- 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けて入力する必要※があります。
  ※簡単な発信方法については「電話番号メニュー」（▶P.41）をご参照ください。
- 次のように入力することにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定できます。

電話番号を通知して分計する場合	131＋相手先電話番号→[発信]※ 186＋131＋相手先電話番号→[発信]
電話番号を通知しないで分計する場合	184＋131＋相手先電話番号→[発信]

※「発信者番号通知（M42）」が「通知する」に設定されている場合。

- フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けて入力した場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
- 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けて入力されていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載致します。



データ通信サービス（標準サービス）

PacketWIN

PacketWINとはPacket通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。
W42Hは「au.NET（エーユードットネット）」などのPacketWIN対応プロバイダ（別途、プロバイダとの契約が必要となります）のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続しPacket通信を行うことができます。

■ パケット通信ご利用上の注意

画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
また、ワーム型のコンピューターウイルスなどの影響により、常時携帯電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生する恐れがあります。ご利用にあたりましては、ウイルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料）を照会いただけます。
パソコンから ⇒ http://my.kddi.com/（MyKDDI）
※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。
au電話から ⇒ Ⓔ→［トップメニュー］→［料金・申込・インフォ］
W42Hではパソコンと接続機器を使って、最大通信速度2.4Mbps対応エリアでは、受信2.4Mbps／送信144kbpsのPacket通信がご利用いただけます。
ただし、対応エリア以外では、最大通信速度が受信144kbps、送信64kbpsとなります。
※通信速度については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

お知らせ

- auパケットデータ通信サービスでは、ダイヤルアップ接続におけるログインIDのドメイン部分（@以降）に大文字を使用しての接続はできません。小文字で設定のうえ、接続してください。
- ご利用には、USBケーブル（試供品）またはUSBケーブルWIN（別売）などの接続機器が必要です。
- 別途ご契約により、PacketWIN対応プロバイダ※による接続もできます。
- Packet通信中は、音声通話の割り込みができない場合があります。
- Packet通信でのデータ送信は、「時間／料金目安（M12）」の通話時間に記録されません。また、送受信の記録も発信履歴や着信履歴に残りません。
- パソコンなどからの接続の方法、Packet通信の方法は、パソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- W42Hは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信できない場合があります。
- 実効速度(スループット)は、接続する機器の種類やお使いになる環境(天候、電波状況やネットワークの混雑状況)により、「通信環境確認（M561）」で表示された通信速度にならない場合があります。
- Packet通信をしながら充電することもできます。その場合には卓上ホルダを使用した充電方法で充電してください。

※ 対応プロバイダについては、auホームページをご覧ください。また、設定方法は通信ソフトにより異なりますので、各対応プロバイダの設定手順をご覧ください。

通信環境確認（M561）

現在地でのご利用可能な通信速度を確認します。

1 ● 5 6 1
ご利用可能なPacket通信の最大速度、または電波状態によっては「電波状態の良いところでリトライしてください」と表示されます。

PacketWINの利用〈利用するための準備〉

PacketWINをご利用になるには、USBケーブル（試供品）などのドライバの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）の設定が必要です。
USBケーブル（試供品）のドライバは、あらかじめ付属のCD-ROMのインストールガイドをご参照のうえインストールするか、ダウンロードしてください。また、最新のインストールガイドとダウンロードについては、下記ホームページからご参照いただけます。
auのホームページ
http://www.au.kddi.com/usbwin
株式会社 日立製作所のホームページ
http://www.hitachi.co.jp/mobilephone/download/

1 接続機器（USBケーブル（試供品）など）をパソコンに接続

2 接続機器のモデムを設定

3 ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）を設定

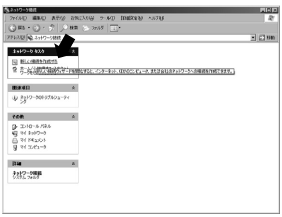
- au.NETご利用の場合の設定

項目	設定（値）
ユーザー名※1	「au@au-win.ne.jp」：全ユーザー共通
パスワード※1	「au」：全ユーザー共通
電話番号※2	＊99＊＊24#
DNSアドレス	• プライマリDNS：210.196.3.183　• セカンダリDNS：210.141.112.163

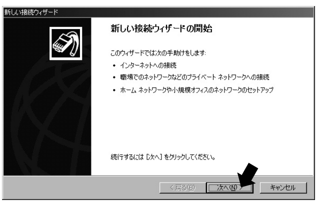
※1 ユーザー名、パスワードは半角小文字にて入力してください。
※2 Packet通信サービスをご利用になる場合、「ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）」の『電話番号』項目欄には「*99**24#」と設定してください。

Windows®XPでのau.NETご利用の設定

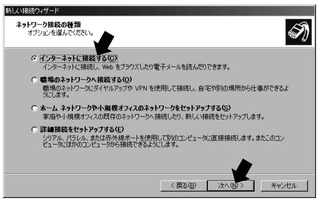
1. Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開く→ネットワークタスク中の「新しい接続を作成する」をダブルクリック
   ※ パソコンの機能設定により、シングルクリックの場合があります。



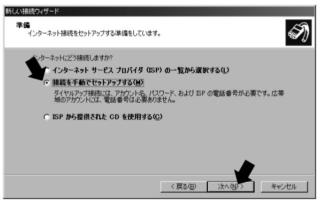
2. 「次へ」をクリック



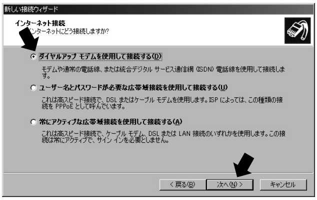
3. 「インターネットに接続する」をチェック→「次へ」をクリック



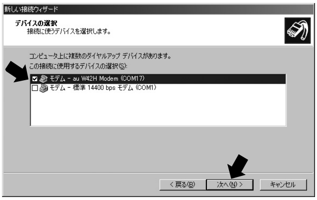
4. 「接続を手動でセットアップする」をチェック→「次へ」をクリック



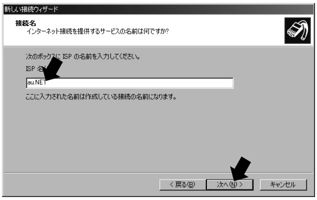
5.「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェック→「次へ」をクリック



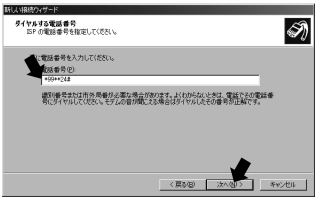
6. 使用するモデムを選択→「次へ」をクリック



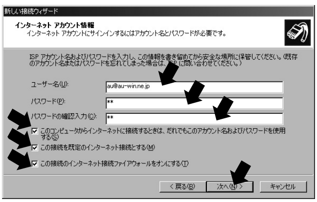
7.「ISP名」に任意の名前(例:au.NET)を入力→「次へ」をクリック



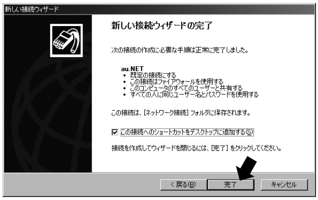
8.「電話番号」に「*99**24#」を入力→「次へ」をクリック



9.「ユーザー名」に「au@au-win.ne.jp」、「パスワード」と「パスワードの確認入力」に「au」と入力→「次へ」をクリック
※「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境に合わせて選択してください。



10.「完了」をクリック



11.Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開く→任意の名前(例:au.NET)のアイコンを選択→右クリックしてプロパティを開く



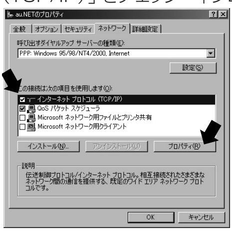
12.プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選択→「設定」をクリック



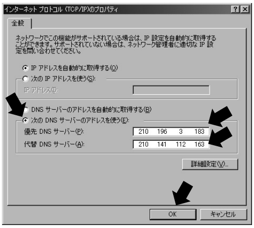
13.「PPP設定」ですべてのチェックを外す→「OK」をクリック



14.プロパティ画面で「インターネットプロトコル(TCP/IP)」をチェック→「プロパティ」をクリック



15.「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェック→「優先DNSサーバー」・「代替DNSサーバー」に次のような値を入力→「OK」をクリック
・「優先DNSサーバー」：210.196.3.183
・「代替DNSサーバー」：210.141.112.163



16.プロパティ画面で「OK」をクリック



17.Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開く→任意の名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリック



18.「ダイヤル」をクリック



■ お知らせ

- 電波状態が悪いときなどは、通信速度が最大2.4Mbpsから最大144kbpsに落ちたり、通信できない場合があります。
- W42Hは、ASYNC／FAX通信は非対応です。

■ PacketWINのご利用料金について

月額使用料	無料
通信料	有料

■ au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料	有料

※通信料については、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。

Packet通信の表示

Packet通信中は右のように表示されます。



《Packet送信中》



《Packet受信中》



《Packet送受信中》

■ お知らせ

- 「ダイヤル発信制限（M432）」が設定されている場合、ダイヤル発信を利用するための発信はできません。設定を解除してください。
- 「データ通信制限（M430）」が設定されている場合、データ通信サービスを利用するための発信はできません。設定を解除してください。
- Packet通信中に◉（確認）を押すと、現在の通信環境がポップアップ表示されます。
- Packet通信中にEメールを受信した場合は、通信中の画面でが表示されて、「お知らせ受信（M23）」で設定された通知音が鳴ります。
Packet通信を終了した後、Eメールを受信します。
- Packet通信中にCメールを受信した場合は、通信中の画面でが表示されて、「Cメール受信（M24）」で設定された受信音が鳴ります。
Packet通信を終了した後、受信したCメールの内容を確認することができます。

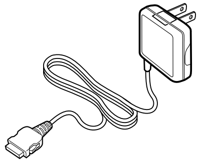
付録

周辺機器のご紹介

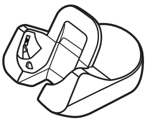
■ 電池パック(42HIUAA)



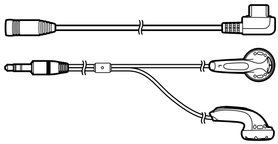
■ 共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)



■ 卓上ホルダ(42HIPUA)



■ カシオ平型ステレオイヤホン03(03CAQPA)



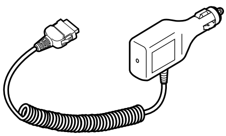
■ カスタムバングル

お買い上げ時に装着されているカスタムバングルを含め、3種類用意されています。

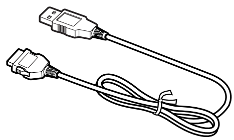
■ W42H付属CD-ROM

- au Music Port
- USBドライバ
- パケットカウンター
- パケット通信最適化ツール
- 2次元コードメーカー
- W42H取扱説明書

■ 共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)



■ USBケーブル(試供品)



■ 日立マイク付きリモコン01(32HIQFA)(別売)

■ USBケーブルWIN(0201HVA)(別売)

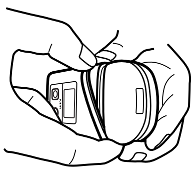
■ 平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)

■ 平型ステレオイヤホンマイク(別売)

カスタムバングルを交換する

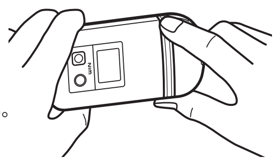
■ 取り外しかた

1 指先をサイドの溝に入れて取り外す



■ 取り付けかた

1 カスタムバングルを本体の溝に置き、カチッと音がするまではめ込む



お知らせ

- カスタムバングルを取り外す際は十分にご注意ください。
- 先の尖ったもの、堅いもの(マイナスドライバーなど)で取り外しを行った場合、本体及びカスタムバングルに傷がつく恐れがありますので行わないでください。
- カスタムバングルは正しく取り付けてください。
正しく取り付けないとカスタムバングルが飛び出し傷害の原因となります。
- 付属のカスタムバングル以外を取り付けますと無線性能に影響を与える可能性があります。

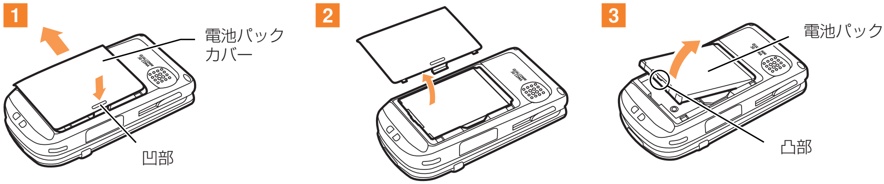
電池パックを交換する

■ 取り外しかた

1 電池パックカバーを凹部を下に押しながら矢印の方向に引く

2 電池パックカバーを持ち上げて取り外す

3 電池パック上部の凸部を上に引き、取り出す



■ **お知らせ**

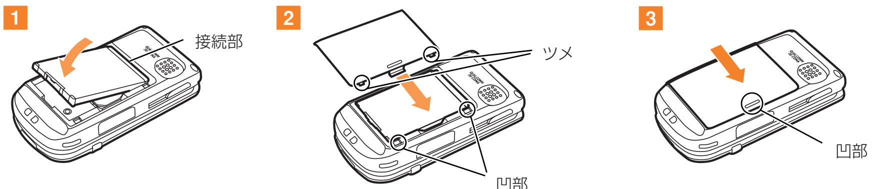
- 電池パックを取り外すときは、凸部を上に引くようにしてください。凸部以外の方向から持ち上げようとすると、コネクタを破損する恐れがあります。

■ 取り付けかた

1 電池の接続部の位置を確かめて、電池パックをはめ込む

2 電池パックカバーのツメと本体の凹部を合わせるように、カバーを置く

3 電池パックカバー本体の凹部の方向に押し、カバーをはめる



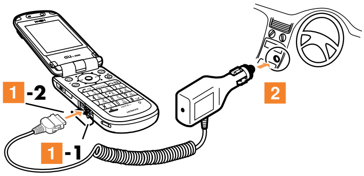
■ **お知らせ**

- 取り付け時に指定以外の取り付けかたをしますと、電池パックおよび電池パックカバー破損の原因となります。
- 電池パックを取り外すときは、本体の電源をOFFにしてください。
- 電池パックは、専用のものをご使用ください。
- 高温･低温下では、電池パックの性能を十分発揮できません。できるだけ常温でご使用ください。
  また、車の中や炎天下などの高温環境や低温環境では、電池パックの容量が低下し、使用できる時間が短くなります。寿命も短くなりますので放置しないでください。
- 電池パックには寿命があります。正しく充電しても使用時間が著しく短くなったときは、新しい電池パックをお買い求めください。
- 環境保護のため、寿命がきた電池パックを普通のゴミと一緒に捨てないでください。auショップなどへお持ちください。
- 使用しない場合は、温度が上がらない乾燥した場所に保管してください。
- 長時間放置しますと自己放電をしていることがありますので、ご使用になる前に電池レベル（▶ P.26）をご確認ください。

共通DCアダプタ01(別売)を使用して充電する

電池パックをW42Hに取り付けた状態で充電してください。

1 W42Hに共通DCアダプタ01(別売)を接続する



W42Hを開いて、側面にある外部接続端子キャップ(1-1)を開け、共通DCアダプタ01(別売)のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます(1-2)。

2 共通DCアダプタ01(別売)のプラグをシガーライタソケットに差し込む

W42HのLEDランプが赤色に点灯し、電池レベルアイコンが → → → と繰り返し表示されます。

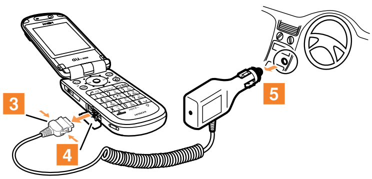
充電時間は約170分です

W42Hの電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
充電が完了すると が表示されます。
赤色に点灯していたLEDランプが消灯します。

3 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながら引き抜く

4 W42Hの外部接続端子キャップを閉じる

5 共通DCアダプタ01(別売)のプラグをシガーライタソケットから抜く



カシオ平型ステレオイヤホン03を使用する

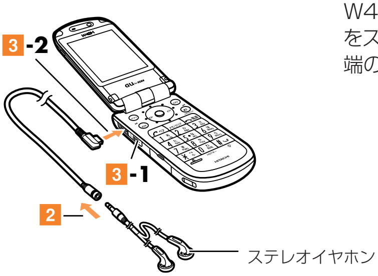
カシオ平型ステレオイヤホン03は、ステレオイヤホンと丸型3.5イヤホンジャック変換アダプタを接続して使用します。

1 待受中に● [5] [7] [1] →[マイクなし]

▶「イヤホン設定(M57)」

2 ステレオイヤホンと丸型3.5イヤホンジャック変換アダプタを接続する

3 W42Hにカシオ平型ステレオイヤホン03を接続する



W42Hを開いて、側面にあるスライド式イヤホンカバー(3-1)をスライドさせ、カシオ平型ステレオイヤホン03のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます(3-2)。

付録／索引

故障とお考えになる前に

こんなときは	ご確認ください	参照
[電源]を押しても電源が入らない	電池パックは充電されていますか?	P.23 P.335
	電池パックは正しく取り付けられていますか?	P.335
	電池パックの端子が汚れていませんか?	P.23
	[電源]を1.5秒以上長押ししていますか?	P.25
電話がかけられない	電源は入っていますか?	P.25
	au ICカードが挿入されていますか?	P.37
	電話番号が間違っていませんか?(市外局番から入力していますか?)	P.40
	電話番号入力後、[ペア]を押していますか?	P.40
	「ダイヤル発信制限(M432)」で発信が制限されていませんか?	P.298
	「アドレス帳制限(M433)」で発信が制限されていませんか?	P.298
	「電波OFFモード(M55)」が設定されていませんか?	P.307
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか?	P.26
	サービスエリア外にいませんか?	P.26
	電源は入っていますか?	P.25
	au ICカードが挿入されていますか?	P.37
	「着信制限(M44)」が設定されていませんか?	P.299
	「電波OFFモード(M55)」が設定されていませんか?	P.307
	着信転送サービスが設定されていませんか?	P.319
	エクステンションモード中ではありませんか?	P.306
圏外アイコンが表示される	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか?	P.26
	内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか?	P.21
LEDランプは点滅するが着信音が鳴らない	「音量(M211～M241)」が消音に設定されていませんか?	P.290
	マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」になっているか「オリジナル」の音量が消音になっていませんか?	P.259
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか?	P.23
	電池パックは正しく取り付けられていますか?	P.335
	卓上ホルダや充電端子などが汚れていませんか?	P.23
キー操作ができない	電源は入っていますか?	P.25
	本体を閉じた状態でのサイドキーのキー操作が無効になっていませんか?	P.43
	「オートロック(M413)」をかけていませんか?	P.296
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか?	P.23 P.335
EZ FeliCa機能が使えない	電池が切れていませんか?	P.23 P.335
	「オートロック(M413)」「遠隔オートロック(M414)」「FeliCaロック(M415)」が設定されていませんか?	P.228 P.296 P.297
au ICカード(UIM)エラーと表示される	au ICカードが挿入されていますか?	P.37
	異なるau ICカードを挿入していませんか?	P.36 P.37
充電してください、電池切れ、などと表示されて警告音が鳴った	電池残量がほとんどありません。	P.23 P.335
電話が勝手に応答する	簡易留守メモが設定されていませんか?	P.260
電池パックを利用できる時間が短い	電池パックが寿命となっていませんか?	—
	「圏外」が表示される場所での使用が多くありませんか?	P.26
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか?	P.26
	無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が話し中ですのでおかけ直しください。	—
ディスプレイの照明がすぐに消える	「照明(M316)」の点灯時間が少なく設定されていませんか?	P.294
電源を入れて、耳にあてても音がしない	[ペア]を押しましたか?電話番号を入力して[ペア]を押してください。	P.40
相手の声が聞こえない	受話音量が音量1に設定されていませんか?	P.290
	受話口を耳でふさいでいませんか?	P.21
イヤホンマイクのマイクが使えない	「イヤホン設定(M57)」が「マイクなし」に設定されていませんか?	P.309

さらに詳しい内容をお知りになりたい場合は、次の株式会社 日立製作所のホームページでご案内しております。
・W42Hからは→ http://www.hitachi.co.jp/ez/faq/ (日立携帯電話Q&A)
・パソコンからは→ http://www.hitachi.co.jp/mobilephone/faq/ (日立携帯電話Q&A)

アフターサービスについて

1. 修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

■ **お知らせ**

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、お控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

2. 補修用性能部品について

当社はこのW42H本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3. 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

4. アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター(故障案内)

EZwebからは　55756またはEZ→トップメニュー→料金・申込・インフォ→お問い合わせ
※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

一般電話からは　0077−7−113(通話料無料)

au電話からは　局番なしの113番(通話料無料)

5. auあんしんサービスについて

盗難、紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりもお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後1年間(補償は1回限りとなります。)
補償内容	同一機種／同一色のau電話(携帯電話本体および電池パック) ※在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※盗難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
※以前、ご利用されていたau電話をお持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は、「auあんしんサービス」が受けられません。
※補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
※お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象とはなりません。
※充電器類は補償対象に含まれません。
※契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者ご本人の負担になります。
※「auあんしんサービス」にて変更されたau電話のご利用期間は0からとなります。(au電話ご加入年数は継続されます。)
※auショップ、PiPitでのサービスとなります。
※販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

auあんしんサービスお問い合わせ先

一般電話からは　0077−7−111(通話料無料)

au電話からは　局番なしの157番(通話料無料)

6. au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

文字入力の詳細情報

記号(全角)／(半角)一覧

入力できる記号(全角)一覧(表示順)

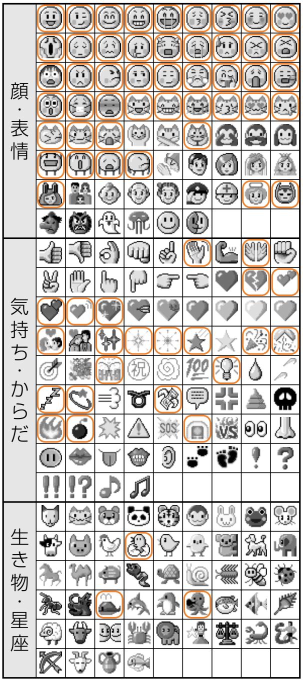
空白(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±
×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎
◇	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓	∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	∠
⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶	◯	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ
Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф
Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	о	п	р	с	т
у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я	─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣
┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
㎞	㎎	㎏	㏄	㎡	㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	∮	∑	∟	⊿	↲(改行)				

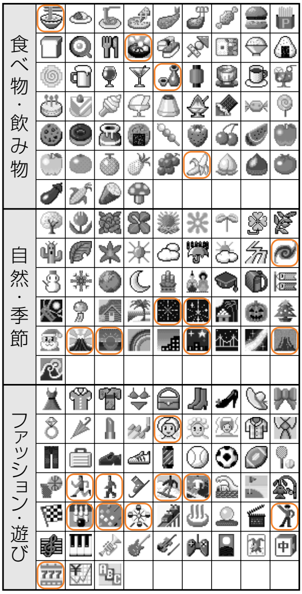
入力できる記号(半角)一覧(表示順)

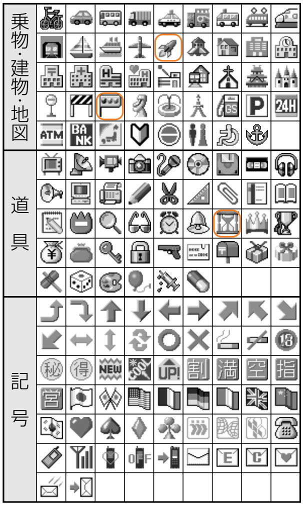
.	@	-	_	/	:	!	?	~	(	)	*	#	+	,	^	;	<	=	>	$	¥	%	&	[	]	'	`	{	|	}
"	､	｡	ｰ	･	｢	｣	空白(スペース)																							

絵文字一覧

入力できる絵文字一覧(表示順)







●異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

●マルが付いた絵文字は動きます。ただし、入力箇所によっては動かない場合があります。

顔文字一覧

No.	内　容	No.	内　容	No.	内　容	No.	内　容	No.	内　容
00	(^-^)/	20	(＾ ε ＾)	40	(-_☆)	60	(｀・ω・´)	80	o(_ _*)o
01	(^0^)/	21	(＾～＾)	41	(-.-;)	61	Σ(￣□￣)	81	m(_ _)m
02	('-^*)/	22	(^o^;)	42	(^_^)v	62	(￣O￣;)	82	m(u_u)m
03	(・ω・)/	23	v(^-^)v	43	(^3^)-☆chu!!	63	(￣□￣；)!!	83	m(. .)m
04	o(^-^)o	24	(*^o^*)	44	(//▽//)	64	(☆o☆)	84	(T_T)
05	o(^▽^)o	25	(≧▽≦)	45	(・_・)エッ....?	65	(+_+)	85	(T_T)
06	(^0^)	26	(≧▽≦)ゞ	46	(-o-;)	66	(*_*)	86	(|||_|||)
07	＼(^_^)／	27	ヾ(≧▽≦*)ゝ	47	(-з-)	67	(@_@)	87	(>_<)
08	(^-^)ノ~~	28	(^ε^)♪	48	(*´Д｀)=з	68	(＞＜；)	88	Y(>_<、)Y
09	(*^-^)b	29	(´∀｀)	49	┐(´ー｀)┌	69	(→o←)ゞ	89	(/_;)/~~
10	♪(*^ ・^)ノ⌒☆	30	f^_^;	50	φ(. .)	70	(((° д° ;)))	90	(;_;)
11	(b^-°)	31	(＾＾ゞ	51	(^o^)v-~~~	71	(#｀ε´#)	91	(ノ_・。)
12	(=^▽^=)	32	三 (/ ^^)/	52	(*^o^)乂(^-^*)	72	(￣＾￣)	92	(?_?)
13	(*^ー^)ノ	33	p(^-^)q	53	o(°▽°*o)(o*°▽°)o～♪	73	(-_-#)	93	☆彡
14	ヾ(´ー｀)	34	(^人^)	54	(σ・∀・)σ	74	(-_-メ	94	(-.-)zzZ
15	♪(*'-^)-☆	35	(*° ▽° ノノ゛☆	55	(｀∀´)	75	(｀ε´)	95	(*v_v*)zzZ
16	(^_-)☆	36	(・_・;)	56	(￣ー￣)	76	(-"-;)	96	(*u_u)
17	(*^_^*)	37	(ノ^^)八(^^)ノ	57	:*:・(￣∀￣)・:*:	77	(｀へ´)	97	(ρ_-)o
18	(^_^;)	38	o(^^o)(o^^)o	58	(´・ω・｀)	78	)｀ε´(	98	(θ_θ)
19	(#^-^#)	39	σ(^-^;)	59	ヽ(° ▽、°)ノ	79	＼(° □°)／	99	ZZzz....

●登録されている顔文字は、「顔文字（M523）」ですべて編集や削除することができます。
●番号で選択する場合、00～09には先頭に0を付けて入力してください。

定型文一覧

No.	内容	No.	内容	No.	内容	No.	内容
00	TEL(自局電話番号)	12	お疲れ様です	26	すぐ行きます	40	いつもお世話になっております。
01	EZweb@mailで取得したアドレス(マイアドレス)	13	お久しぶりです	27	待ってます	41	至急電話ください。
		14	こんにちは	28	迎えに来て！	42	電車遅延のため、遅れます。
02	@ezweb.ne.jp	15	こんばんは	29	がんばって！！	43	申し訳ありません。
03	http://www.	16	おやすみなさい	30	Thank you!	44	よろしくお願いいたします。
04	.ne.jp	17	Happy birthday!	31	ありがとう	45	後ほどご連絡いたします。
05	.co.jp	18	A HAPPY NEW YEAR!	32	ごめんなさい	46	変更します。
06	.com	19	Merry Christmas!	33	OK!	47	中止します。
07	.or.jp	20	連絡ください	34	NG!	48	延期します。
08	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player	21	携帯に電話して	35	了解！	49	至急
		22	メールして	36	ゴメン！	50～60	
09	.dion.ne.jp	23	あとで電話するね	37	大丈夫！		
10	ありがとうございました	24	またメールするね	38	もう少し待ってて！		
11	おはようございます	25	遅れます	39	今電話できない		

●番号で選択する場合、00～09には先頭に0を付けて入力してください。
●No.00には、お手持ちのW42Hの電話番号が表示されます。
●No.01には、Eメールアドレスを取得するとEメールアドレス（マイアドレス）が表示されます。
●プロフィールの簡易ロックを設定すると、No.00とNo.01を表示する際にロックNo.の入力が必要になります。
▶**P.46**「プロフィールの編集」
●No.50～60には、お買い上げ時、定型文は登録されていません。
●No.03～60の定型文は、編集や削除することができます。▶「定型文（M522）」

編集できる画像の一覧

画像種類	画像サイズ		アイコン	画像効果					画像変換						
				フレーム	スタンプ	絵文字スタンプ	文字スタンプ	特殊効果	回転	切り出し	リサイズ	スタンプ作成	フレーム作成	合成画像作成	ビジネス補正
JPEG	ケータイ	横120×縦160		○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○
		横160×縦120		○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
	壁紙	横240×縦320		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		横320×縦240		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×
	VGA	横640×縦480		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
		横480×縦640		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	SXGA	横1280×縦960		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
		横960×縦1280		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	UXGA	横1600×縦1200		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
		横1200×縦1600		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	au対応	横132×縦176		○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×
		横176×縦132		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
	上記以外	横120～240 × 縦120～320		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
PNG		横120×縦160		○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×
		横160×縦120		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×

○：編集可能　　×：編集不可

W42Hで撮影できるサイズ以上の画像は、編集できません。

表示／再生できる画像・ムービーの最大サイズ

データの種類	拡張子	サイズ（横×縦、ドット）
画像	bmp／png	480×640（640×480）
	gif	256×320
	jpg／jpeg	480×480 ただし、1600×1200（1200×1600）、1280×960（960×1280）、640×480（480×640）は可
アニメ	mmf／m3f／mqf	240×266
	gif	256×320
ムービー／EZムービー	amc／3g2／3gp	96×80、128×96、176×144、240×180、320×240

切り出しメニュー

画像サイズ ＼ 切り出しメニュー項目	ケータイ (120×160)	壁紙 (240×320)	VGA (640×480) (480×640)	SXGA (1280×960) (960×1280)	UXGA (1600×1200) (1200×1600)
ケータイ (120×160)	×	○	○	○	○
壁紙 (240×320)	×	×	○	○	○
VGA (640×480)	×	×	×	○	○
SXGA (1280×960)	×	×	×	×	○※

○：編集可能　　×：編集不可

※ UXGA（1200×1600）をSXGA（1280×960）に切り出すことはできません。

リサイズメニュー

画像サイズ ＼ リサイズメニュー項目	ケータイ (120×160)	壁紙 (240×320)	VGA (640×480) (480×640)	SXGA (1280×960) (960×1280)	UXGA (1600×1200) (1200×1600)
ケータイ (120×160)	×	○	○	○	○
壁紙 (240×320)	○	×	○	○	○
VGA (640×480)	×	×	×	○	○
SXGA (1280×960)	×	×	×	×	○

○：編集可能　　×：編集不可

データフォルダ内の登録先一覧

登録先選択メニュー ＼ 選択データの種類		VGA／SXGA／UXGA画像	画像	画像のみのムービー※2※3	QVGAのムービー※3	ムービー※2※3	アニメ&メロディ／フォトミキサー作品／着Flash	ボイス／メロディ／着うた®※2	メニュー用Flash®	アニメ／アニメのみのフォトミキサー作品	テキスト(TXT)	テキスト&メロディ／テキスト&アニメ&メロディ／テキスト&アニメ／フォトミキサーのテンプレート／フレーム／スタンプ／テキスト(MMF)／番組データ※1※3／プレイリスト／PCドキュメント／CD読み込みデータ／録音データ	スケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)	アドレス帳(vCardデータ)	辞書	Flash®	着うたフル®／LISMO Music Storeで購入した着うたフル®※5
着信音関連	通常着信音					○	○	△									
	Eメール受信音							△									
	お知らせ受信音							△									
	Cメール受信音							△									
アドレス帳関連	個別着信音					○	○	△									
	個別Eメール音							△									
	個別Cメール音							△									
	個別画像		○	○		●											
	グループ着信音					○	○	△									
	グループEメール音							△									
	グループCメール音							△									
	グループ画像		○	○		●											
アラーム関連	アラーム音					○	○	△									○
	スケジュールアラーム音					○	○	△									
	タスクリストアラーム音					○	○	△									
	カウントダウンアラーム音					○	○	△									
	アラーム画像		○	○		●											
	スケジュール画像		○	○		●											
	タスクリスト画像		○	○		●											
	カウントダウンアラーム画像		○	○		●											
画像関連	待受画面	○	○													○	
	通常着信画面※6		○	○		●				▲							
	Eメール送信画面		○							○							
	Eメール受信画面		○							○							
	オープンエミーロ		○	○		●				○						○	
	プロフィール画像		○	○		●											
	記念日画像		○	○		●											
GPS情報のみ	アドレス帳	◎	◎	◎	◎	◎											
	プロフィール	◎	◎	◎	◎	◎											
データ＋GPS情報	アドレス帳		◎	◎		◉											
	プロフィール		◎	◎		◉											
待受ショートカット※4		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
メインメニュー									○								
メモ帳											○						
アドレス帳一件登録														○			
アドレス帳一括登録														○			
カレンダー一件登録													○				
カレンダー一括登録													○				
ダウンロード辞書															○		

○：登録できます。
◎：GPS情報が付加されたデータを選択した場合のみ選択できます。
●：著作権が設定されているムービーは登録できません。
◉：GPS情報が付加されたデータを選択した場合のみ選択できます。また著作権が設定されているムービーは登録できません。
△：ボイス(amc／3gp／3g2)は登録できません。
▲：GIFアニメは登録できません。

※1　「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」内の番組データ。
※2　512KBを超えたムービー／着うた®は再生専用となります。再生専用ムービー／着うた®の登録先は「待受ショートカット」のみです。
※3　再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限のあるムービー、番組データは「待受ショートカット」に登録できません。
※4　再生専用のデータは「待受ショートカット」にのみ登録できます。
※5　LISMO Music Storeで購入した着うたフル®の中でアラーム音に登録できないものもあります。
※6　画像付きの音が通常着信音に登録されている場合は、登録できません。

Eメールの詳細情報

Eメールで送信可能なデータ一覧

データの種類		拡張子	アイコン
ピクチャ（GIFファイルのアニメも含む。）		.png	
		.gif	
		.jpg／.jpeg	
アニメ／メロディ／テキスト／アニメ&メロディ／テキスト&メロディ／テキスト&アニメ&メロディ／テキスト&アニメ		.mmf※1	
		.m3f※1	
		.mqf※1	
ボイス		.qcp※1	
		.hvs※1	
プレイリスト		.kpl※2	
ムービー	Sサイズ	.amc	
	Mサイズ	.amc	
		.3gp	
		.3g2	
	Lサイズ	.3gp	
		.3g2	
アドレス帳データ(vCard)		.vcf	
スケジュールデータ(vCalendar) タスクリストデータ(vCalendar)		.vcs	
テキスト(TXT)		.txt	
装飾データ（送信可能なデータは約4KBまでです。）		.ntl	

- BMP画像／Flash®／着Flash／PCドキュメントは、受信のみで送信はできません。
- 容量が500KBを超えるデータは、送信できません。
- 著作権が設定されているデータは、送信できません。

※1：このデータの場合、容量が150KBを超えるデータは、送信できません。

※2：容量が300KBを超えるプレイリストは送信できません。

Eメールで受信可能なデータ一覧

データの種類		拡張子	アイコン
ピクチャ（GIFファイルのアニメも含む。）		.png	
		.gif	
		.jpg／.jpeg	
		.bmp	
Flash®		.swf	
アニメ／メロディ／テキスト／アニメ&メロディ／テキスト&メロディ／テキスト&アニメ&メロディ／テキスト&アニメ		.mmf※1	
		.m3f※1	
		.mqf※1	
ボイス		.qcp※1	
		.hvs※1	
		.3g2	
プレイリスト		.kpl※2	
ムービー	Sサイズ	.amc	
	Mサイズ Lサイズ	.amc	
		.3gp	
		.3g2	
	LLサイズ	.3gp	
	QVGAサイズ	.3gp	
		.3g2	
アドレス帳データ(vCard)		.vcf	
スケジュールデータ(vCalendar) タスクリストデータ(vCalendar)		.vcs	
テキスト(TXT)		.txt	
PCドキュメント	Wordデータ	.doc	
	Excelデータ	.xls	
	PowerPoint®データ	.ppt	
	PDFデータ	.pdf	
	HTMLデータ	.htm	
	mHTMLデータ	.mht	
装飾データ（受信可能なデータは約14KBまでです。）		.ntl	

- 受信できるデータの容量は、約685KBまでです。685KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約500KBになります。
- Flash®の場合、受信できるデータの容量は約137KBです。137KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約100KBになります。

※1：このデータの受信可能な容量は、約206KBまでです。206KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約150KBになります。

※2：受信できるプレイリストの容量は約411KBです。411KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約300KBになります。

リセット一覧

機能設定

—:リセットされないことを示します。

リセット対象				機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態
M11	料金照会(▶ P.288)			—	—
M12	時間／料金目安(▶ P.288)			—	—
M13	通話料金表示(▶ P.289)			解除する	—
M14	通話料金レート(▶ P.289)			1.0倍	—
M15	PCサイトビューアー通信量目安(▶ P.289)			—	—
M16	各種申込(▶ P.289)			—	—
M21	通常着信(▶ P.290)	音量		音量3	—
		メロディ		固定音1	
		バイブレータ	設定	OFF	
			振動設定	パターン1	
		LED設定	色	全色	
			点灯パターン設定	フラッシュ1	
M22	Eメール受信(▶ P.290)	音量		音量3	—
		メロディ		サウンド1	
		バイブレータ	設定	OFF	
			振動設定	パターン1	
		LED設定	色	LED4	
			点灯パターン設定	フェード1	
		時間	設定	秒数指定	
			鳴動秒数	5秒	
M23	お知らせ受信(▶ P.290)	音量		音量3	—
		メロディ		サウンド2	
		バイブレータ	設定	OFF	
			振動設定	パターン1	
		LED設定	色	LED5	
			点灯パターン設定	フェード1	
		時間	設定	秒数指定	
			鳴動秒数	5秒	
M24	Cメール受信(▶ P.290)	音量		音量3	—
		メロディ		サウンド3	
		バイブレータ	設定	OFF	
			振動設定	パターン1	
		LED設定	色	LED1	
			点灯パターン設定	フェード1	
		時間	設定	秒数指定	
			鳴動秒数	5秒	
M25	アラーム(▶ P.290)	音量		音量3	—
		バイブレータ	設定	OFF	
			振動設定	パターン1	
		LED設定	色	LED3	
			点灯パターン設定	フラッシュ1	
M26	スケジュールアラーム(▶ P.290)	音量		音量3	—
		バイブレータ	設定	OFF	
			振動設定	パターン1	
		LED設定	色	LED3	
			点灯パターン設定	フラッシュ1	
M27	カウントダウンタイマー(▶ P.290)	音量		音量3	—
		バイブレータ	設定	OFF	
			振動設定	パターン1	
		LED設定	色	LED4	
			点灯パターン設定	フラッシュ1	
M28	操作音(▶ P.291)	キー操作音		消音	—
		オープン音	音量	音量3	
			メロディ	オープン音1	
		クローズ音	音量	音量3	
			メロディ	クローズ音1	
		充電開始音	音量	音量3	
		充電終了音	音量	音量3	

リセット対象				機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態
M29	効果音 (▶P.291)	イヤホン効果		Normal	—
		3D効果		設定する	
M20	LED設定(▶P.292)	通話中／通信中		解除する	—
		新着お知らせ		解除する	
		FeliCaお知らせ		設定する	
M31	メインディスプレイ設定(▶P.292)	待受画面	設定	シーン1　黒時計 シーン2　白時計	シーン1　黒時計 シーン2　白時計
			固定壁紙の時計	時計／カレンダーなし	時計／カレンダーなし※1
		通常着信画面		固定着信画像	固定着信画像
		Eメール送信画面		固定送信画像	固定送信画像
		Eメール受信画面		固定受信画像	固定受信画像
		着信表示	設定	表示する	—
		照明	通常照明	10秒	—
			メール／EZ照明	20秒	
			微灯設定	20秒	
			明るさ設定	光センサー	
M32	サブディスプレイ設定 (▶P.295)	着信表示		表示する	—
		点灯時間設定		5秒	
		明るさ設定		明るさ3	
M33	文字サイズ設定 (▶P.295)	一括設定		中	—
		アドレス帳文字			
		文字入力			
		メール文字			
		EZweb文字		小	
		データフォルダ文字		中	
		テキストメモ再生文字			
M34	配色設定(▶P.295)			フォーマルブラック	—
M35	Set Language(バイリンガル)(▶P.295)			日本語	—
M36	オープンエミーロ (▶P.296)	ON／OFF設定		解除する	解除する
		画面設定		ランダム	ランダム
		表示時間設定		3秒	—
M37	ピクト日付表示(▶P.296)			表示する	—
M38	キー照明(▶P.296)			点灯する	—
M41	セキュリティロック (▶P.296)	ロックNo.変更		—	—
		ティーンズロックNo.変更		—	
		オートロック		解除する	
		遠隔オートロック	ON／OFF設定	解除する	
			指定時間	3分	
			着信回数	5回	
			データ消去	消去しない	
			本体ロック解除	有効	
			発信元番号一覧	登録なし	
		FeliCaロック	ON／OFF設定	解除する	
			クイック解除時間	5分	
M42	発信者番号通知(▶P.325)			通知する	—
M43	アクセス制限 (▶P.298)	シークレット		表示しない	—
		ダイヤル発信制限		解除する	
		アドレス帳制限			
		メール制限			
		EZweb制限			
		EZアプリ制限			
		ハロー制限			
		PCサイトビューアー制限			
		スケジュール制限			
		データ通信制限			
		ティーンズ制限			
M44	着信制限(▶P.299)	指定番号	ON／OFF設定	解除する	—
			拒否設定	着信拒否	
			指定番号一覧	登録なし	
			着信履歴登録	設定する	

リセット対象				機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態
M44	着信制限(▶P.299)	非通知	ON／OFF設定	解除する	—
			拒否設定	着信拒否	
		公衆電話	ON／OFF設定	解除する	
			拒否設定	着信拒否	
		アドレス帳登録外	ON／OFF設定	解除する	
			拒否設定	着信拒否	
		通知不可能	ON／OFF設定	解除する	
			拒否設定	着信拒否	
M45	ハロー着信制限(▶P.301)			設定する	—
M46	リセット(▶P.301)			—	—
M47	PINコード設定(▶P.302)			—	—
M48	証明書設定(▶P.303)	送出確認設定		確認画面ON	—
		ルート認証局		すべて有効	
M51	設定状況確認(▶P.303)			—	—
M52	文字入力補助(▶P.304)	単語登録		—	登録なし
		定型文		—	お買い上げ時の内容
		顔文字		—	お買い上げ時の内容
		入力方式設定		かな入力	—
		予測変換設定		設定する	—
		メールサポート辞書		解除する	—
		ダウンロード辞書		登録なし	登録なし
M531	エニーキーアンサー(▶P.305)			解除する	—
M532	市外局番メモリ(▶P.306)		ON／OFF設定	解除する	—
			局番入力	登録なし	
M533	モード設定(▶P.252)			通常モード	—
M534	エクステンションモード(▶P.306)			解除する	—
M535	ホットキー設定(▶P.306)	設定		OFF	—
		ホットダイヤル	電話番号	登録なし	
M536	クローズ終話(▶P.307)			終話する	—
M54	時刻補正(▶P.307)			自動補正	—
M55	電波OFFモード(▶P.307)			電波OFFしない	—
M56	データ通信	USB接続設定(▶P.309)		接続時確認	—
M57	イヤホン設定(▶P.309)	イヤホン種類		マイクなし	—
		音出力先		イヤホン+スピーカー	
		オート着信	ON／OFF設定	解除する	
			起動時間	5秒	
M58	ケータイアップデート(▶P.309)		自動設定	設定する	—
M61	お留守番サービス(▶P.313)			—	—
M62	着信転送サービス(▶P.319)		転送先登録	登録なし	—
M63	番号通知リクエスト(▶P.326)			—	—
M64	割込通話サービス(▶P.323)			—	—
M0	プロフィール(▶P.46)			—	お買い上げ時の内容
M＃	ガイド(▶P.312)			—	—

その他の機能

リセット対象			機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態
メインメニュー(▶P.32)	アイコン		クリスタル	お買い上げ時の内容
待受ショートカット	アイコン	ユーザー設定アイコン(▶P.30)	—	「電卓」「モバイル辞典」「電波OFFモード」「モード設定」「エクステンションモード」「メモ帳01」「メモ帳02」
		通知アイコン(▶P.29)	—※3	通知なし※2
発信履歴	フォト／リスト表示切替(▶P.45)		リスト表示	メモリなし
着信履歴	フォト／リスト表示切替(▶P.45)			
アドレス帳	検索(▶P.57)		名前ヨミ検索	—
	フォト／リスト表示切替(▶P.59)		リスト表示	
	文字サイズ設定(▶P.59)		中	
	アドレス(▶P.53)		—	登録なし
	グループ名(▶P.55)		—	お買い上げ時の内容
ペア機能(▶P.60)			—	登録なし

リセット対象				機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態
シーン表示設定(▶P.58)		表示キーワード切替		キーワード1	—
		切替パターン設定		パターン1	
		キーワード名編集		キーワード1／キーワード2	
貼り付けリストデータ(▶P.51)				—	メモリなし
漢字変換の確定履歴(▶P.49)				—	メモリなし
絵文字／記号の利用履歴(▶P.51)				—	メモリなし
予測変換の確定履歴(▶P.49)				—	メモリなし
アドレス帳編集中／スケジュール･タスクリスト編集中に一時的に保存された内容				—	メモリなし
Wシーン設定(▶P.267)		アドレス帳／スケジュール		キーワード1を表示／キーワード2を表示	—
		名称編集		シーン1／シーン2	
時計／カレンダー	アラーム	アラーム設定(▶P.278)		OFF	—
		繰返し指定(▶P.278)		毎日	
		アラーム時刻(▶P.278)		0時00分	
		アラーム音種(▶P.278)		アラーム音1	
		アラーム画像(▶P.278)		アラーム画像	
		スヌーズ設定(▶P.278)		スヌーズ設定OFF	
		アラーム優先(▶P.278)		アラーム優先OFF	
		メモ(▶P.278)		登録なし	
	カウントダウンタイマー	時間設定(▶P.280)		1分／3分／5分	1分／3分／5分
		タイマーアラーム音(▶P.280)		アラーム音3	アラーム音3
		タイマーアラーム画像(▶P.280)		固定画像	固定画像
		計測中のカウントダウンタイマー(▶P.280)		破棄	破棄
	ストップウォッチ	計測中の記録(▶P.280)		破棄	破棄
	カレンダー／スケジュール	休日設定(▶P.276)		土日、祝日が休日	—
		表示切替(▶P.277)		1ヶ月表示	
		記念日･誕生日(▶P.277)		表示する	
		フォト／リスト表示切替(▶P.277)		リスト表示	
		スケジュール･記念日(▶P.272～▶P.274)		—	登録なし
		タスクリスト(▶P.274)			
	タスクリスト	フォト／リスト表示切替(▶P.275)		リスト表示	—
簡単メモ帳(▶P.266)				—	登録なし
	文字サイズ設定(▶P.266)			中	—
メモ帳(▶P.266)				—	お買い上げ時の内容
	文字サイズ設定(▶P.267)			中	—
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定	設定(▶P.261)		解除する	—
		応答メッセージ(▶P.261)		固定応答	固定応答※4 自作応答:登録なし
	応答時間設定(▶P.261)			16秒	—
	簡易留守メモリスト(▶P.261)			—	登録なし
通話録音リスト(▶P.263)				—	登録なし
マナー	ON／OFF設定(▶P.259)			解除する	—
	設定(▶P.259)			通常マナー	
	オリジナル(▶P.259)	音量	通常着信	消音	
			Eメール受信		
			お知らせ受信		
			Cメール受信		
			アラーム		
			スケジュールアラーム		
			カウントダウンタイマー		
		バイブレータ	通常着信	V1	
			Eメール受信		
			お知らせ受信		
			Cメール受信		
			アラーム		
			スケジュールアラーム		
			カウントダウンタイマー		
		キー操作音		消音	
		オープン音			
		クローズ音			
		充電開始音			
		充電終了音			
		簡易留守メモ		解除する	

リセット対象				機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態
フォト	撮影シーン(▶P.117)	種類		人物	―
	撮影モード設定(▶P.116)			通常撮影	
	撮影サイズ設定(▶P.116)			壁紙 240X320	
	撮影補助	オートフォーカス設定(▶P.111)		設定する	
		フォト画質設定(▶P.109)		ノーマルモード	
	撮影環境設定	日付スタンプ(▶P.118)	設定	解除する	
			色	黒	
		シャッター音選択(▶P.122)		パシャ	
		セルフタイマー時間(▶P.122)		10秒	
		情報表示(▶P.122)		表示する	
		撮影補正(▶P.122)		自動補正	
ムービー	録画モード(▶P.118)			メールモード	―
	録画サイズ(▶P.118)			高品質L	
	シャッター音選択(▶P.122)			ピッ	
	セルフタイマー時間(▶P.122)			10秒	
	情報表示(▶P.122)			表示する	
	撮影補正(▶P.122)			自動補正	
データフォルダ	画像表示設定(▶P.134)			サムネイル	―
	情報表示(▶P.134)			表示する	
	ムービー表示設定(▶P.134)		S／M／L／LLムービー	縦再生	
			QVGAムービー	横再生	
	文字サイズ設定(データフォルダ文字)(▶P.134)			中	
	テキスト文字サイズ設定(テキストメモ再生文字)(▶P.295)				
	ソート(▶P.144)			登録日付	
	保存データ			―	登録なし
	フォルダ				全データ/ユーザーフォルダ
SDオーディオプレイヤー	音量設定(▶P.269)			音量10	―
	イヤホン効果設定(▶P.269)			Normal	
	リピート設定(▶P.269)			なし	
	ランダム再生設定(▶P.269)			通常	
	スキン設定(▶P.269)			ベーシック	
	視覚エフェクト設定(▶P.269)			キューブ	
	プレイリスト	タイトル		―	SDオーディオリスト、プレイリスト1～プレイリスト10
		トラック		―	登録なし
モバイル辞典	ヒストリー			―	なし
	設定	文字サイズ設定(▶P.283)		中	―
		利用辞書を保持(▶P.283)		しない	
ICレコーダー	マイク感度(▶P.265)			会議	―
	録音モード(▶P.265)			容量節約	
EZweb	ブラウザ履歴(▶P.163)			データなし	メモリなし
	画像サイズ設定(▶P.173)			標準	―
	文字サイズ設定(▶P.173)			小	
	添付データ再生設定(▶P.173)			再生する	
	スクロール設定(▶P.173)			行スクロール	
	タイトル表示設定(▶P.173)			表示しない	
	ブラウザ履歴クリア設定(▶P.173)			自動設定しない	
	タイムアウト設定(▶P.173)			30秒	
	一発ジャンプ設定(▶P.173)			日立ケイタイFanサイト	日立ケイタイFanサイト
	お気に入りリスト(▶P.169)			―	お買い上げ時の内容
	画面メモリスト(▶P.172)			―	登録なし
	カンタンアクセス設定 (▶P.173)			―	http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=
EZチャンネル	自動更新チェック設定(▶P.182)			設定する	―
EZナビ	EZナビウォーク	Myスポット(▶P.194)		―	登録なし※5
	GPS情報通知設定(▶P.207)			ON(確認あり)	―
	ナビパスワード変更(▶P.207)			「0000」	
	プライバシーフィルター(▶P.207)	指定番号	設定	解除する	―
			指定番号一覧	登録なし	登録なし
		アドレス帳登録外		設定する	―

リセット対象					機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態
EZナビ	GPSメールURL(▶P.207)				http://walk.eznavi.jp/map/	
	安心ナビ位置確認	いつでも位置確認	パートナーリスト(▶P.197)		—	登録なし
			許可ユーザーリスト(▶P.198)		登録なし	登録なし
			確認した履歴(▶P.200)		—	登録なし
			確認された履歴(▶P.200)			
			設定(▶P.201)	応答設定	自動(確認なし)	—
				登録情報受信	受信する	—
				音／バイブ設定	—	音＋バイブ
		位置確認メール	起動設定		毎回確認する	—
			受信履歴(▶P.203)		—	登録なし
			送信履歴(▶P.203)			
			音／バイブ設定(▶P.201)		—	音＋バイブ
	安心ナビエリア通知	設定	起動設定		毎回確認する	—
			音／バイブ設定(▶P.206)		—	音＋バイブ
		エリア通知リスト(▶P.205)			—	登録なし
		受信履歴(▶P.206)				
EZアプリ(BREW®)	待受EZアプリ設定(▶P.221)				設定OFF	—
	待受EZアプリ起動時間(▶P.221)				2秒	
	一発起動設定(▶P.221)				設定OFF	
	メニュー表示切替(▶P.222)				アイコン表示大	
Eメール	自動受信設定(▶P.84)				自動受信する	送信履歴／受信履歴:履歴なし 振り分け設定:登録なし フォルダ名:メインフォルダ・フォルダ1～3 フォルダロック:解除
	メール受信方法(▶P.84)				全受信	
	バックグラウンド受信(▶P.85)				受信する	
	添付自動受信(▶P.85)				自動受信する	
	受信ボックス設定(▶P.85)				フォルダ表示	
	返信先アドレス／差出人名称／冒頭文設定／署名設定(▶P.86)				付加しない	
	返信メッセージ引用(▶P.86)				引用する	
	アドレス自動変更(▶P.86)		送信時変更表示		表示する	
			変更内容編集		お買い上げ時の内容	
	宛先件数制限(▶P.87)				ON	
	インライン再生設定／メロディ再生設定(▶P.87)				再生する	
	スクロール設定(▶P.87)				行スクロール	
	文字サイズ設定(▶P.87)				中	
	受信ボックス／送信ボックス／なかよしボックス／インフォボックス(▶P.70～P.84)				—	お買い上げ時の内容
Cメール	署名設定(▶P.98)	設定			付加しない	付加しない
		内容			登録なし	登録なし
	蓄積機能(▶P.98)				選択して蓄積	—
	受信フィルター設定(▶P.98)	指定番号	設定		解除する	解除する
			指定番号一覧		登録なし	登録なし
		非通知			解除する	—
		アドレス帳登録外			解除する	—
		Eメールお知らせ			解除する	—
	文字サイズ設定(▶P.98)				中	—
	受信ボックス／送信ボックス				—	メールなし
	送信履歴／受信履歴				—	履歴なし
Hello Messenger	ハロー着信音	着信音量(▶P.106)			レベル3	レベル3
		バイブレータ(▶P.106)			OFF	OFF
	フォト受信(▶P.106)				ON	ON
	着信モード(▶P.106)				手動応答モード	手動応答モード
	スピーカー切替				スピーカー	スピーカー
	受話音量				レベル3	レベル3

※1 「固定壁紙」「壁紙なし」に設定されている場合はリセットされません。
※2 Eメールお知らせアイコンは、リセットされません。
※3 「機能リセット(M461)」をするとスヌーズお知らせアイコンはリセットされます。
※4 「メモリリセット(M462)」を行うと、「自作応答メッセージを録音」(▶P.261)で録音した内容が削除されるため、「メモリリセット(M462)」前に「簡易留守メモの設定／解除」(▶P.261)で自作応答が選択されていた場合は、設定が固定応答になります。
※5 01のタイトル「自宅」は変更できません。

■ お知らせ

- microSDメモリカードの内容は、「メモリリセット(M462)」を実行してもリセットされません。

EZナビ「声de入力」話しかたパターン

1. EZナビウォーク「声で乗換検索」話しかたパターン

(1) 現在日時で検索する場合

現在日時で乗換検索をします。
時間とアクションは省略可能です(時間のみ省略はできません)。時間とアクションの両方を省略すると、出発駅から到着駅まで現在日時に出発する条件で乗換検索をします。

【例】飯田橋を今これから出発して、舞浜まで行く場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで」「飯田橋から舞浜まで今すぐ出発」など

出発駅・到着駅	時間	アクション
出発駅名[駅] から 到着駅名[駅] [まで]	[今 今から すぐ すぐに 今すぐ 今すぐに これから 今日これから]	[出発 発 到着 着]

[ ]:省略可能

(2) 日時を指定して検索する場合

日時を指定して、乗換検索をします。日にち、時間、アクションはそれぞれ省略可能です。日にちを省略した場合には現在の日付が、時間を省略した場合には現在の時刻が、アクションを省略した場合は「出発」が条件として設定されます。

【例】飯田橋を出発して、午前9時までに舞浜に着きたい場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで午前9時に到着」「飯田橋から舞浜、朝9時着」など

出発駅・到着駅	日にち	時間	アクション
出発駅名[駅] から 到着駅名[駅] [まで]	[今日 明日 明後日 ~月[の]~日 今月[の]~日 来月[の]~日 再来月[の]~日] [の]	[午前 午後 朝[の] 昼[の] 夕方[の] 夜[の]] ~時※1 [~分 ちょうど 半] [に 頃 頃に から までに]	[出発 発 到着 着]
		正午 [に 頃 頃に から までに]	
		~分後 ~時間後 ~時間~分後 ~時間半後 [に の]	

[ ]:省略可能

※1 時刻(~時)を指定しないで「~分」「ちょうど」「半」を入力することはできません。

(3) 始発電車/最終電車を検索する場合

目的地からの始発電車や目的地への最終電車を利用する場合の乗換検索をします。
日にちを省略した場合には、現在の日付が条件として設定されます。

【例】舞浜を出発して、最終電車で飯田橋に着きたい場合の乗換検索
「舞浜から飯田橋、最終」「舞浜から飯田橋まで今日の終電」など

出発駅・到着駅	日にち	アクション
出発駅名[駅] から 到着駅名[駅] [まで]	[今日 明日 明後日 ~月[の]~日 今月[の]~日 来月[の]~日 再来月[の]~日] [の]	始発 終電 最終

[ ]:省略可能

2. EZナビウォーク「声で目的地検索」話しかたパターン

(1) 住所で探す

住所を発声してください(全国の住所に対応しています)。
※ 都道府県名から番地まで通して発声できます(例:東京都千代田区飯田橋3-10-10)。
※ 市区町村名から発声することや、番地を指定しなくても検索できます(例:千代田区飯田橋)。

(2) 電話番号で探す

電話番号を市外局番から発声してください。

(3) 店名/施設名で探す

店名や施設名を発声してください。
※ 正式名称でなくても認識可能な場合があります。(例:ディズニーランド(正式名称は東京ディズニーランド))

※ 所在地域/最寄り駅を指定した発声もできます。次のいずれかの方法で発声してください。
【例】飯田橋にあるコンビニを検索する場合
①飯田橋のコンビニ
②飯田橋にあるコンビニ
③飯田橋 コンビニ

(4) 駅/空港で探す

駅名や空港名を発声してください(全国の駅名に対応しています)。
※ 路線名は付けないで発声してください(JR新宿駅は認識されません)。
※ 末尾に「駅」を付けるか、付けないかは自由です(新宿、新宿駅、いずれも可)。
※ 空港名を発声する場合は、末尾に「空港」を付けてください。

※ 本内容は、将来的に予告なく変更される場合があります。

主な仕様

質量	約120g(電池パック含む)
連続通話時間	約200分
連続待受時間	約270時間
サイズ(幅×高さ×厚さ)	約50mm×100mm×25mm(閉じた状態)

■ **お知らせ**

- 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種W42Hの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)について、これが2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機W42HのSARは0.631W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ:http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会のホームページ:http://www.arib-emf.org/index02.html

auのホームページ:http://www.au.kddi.com

株式会社　日立製作所のホームページ:http://www.hitachi.co.jp

※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

Eメール

新規作成	宛先	5件(To、Cc、Bccを含め合計半角640文字以内)※4
	件名	全角50文字、半角100文字
	本文	全角5,000文字、半角10,000文字(ただし、転送の引用文はサーバが後づけをして送信するので本文の文字数には含まれません)
	添付データ※1	添付データ名(半角40文字以内)※2 5データまで添付可 5データを合計して最大約500KB(符号化して約685KBまで)
受信	差出人	日時、差出人、宛先(To、Ccを含め半角640文字以内)※3
	件名	全角50文字、半角100文字
	本文	全角5,000文字、半角10,000文字
	添付データ※1	添付データ名(半角128文字以内)※2 5データまで受信可 データサイズ最大約685KB(1データ当り)
受信ボックス(+インフォボックス)	保存容量	約3.9MBまたは最大1,000件
	保存期間	無期限
	保護数	受信ボックスの全容量の50%分または最大500件まで
送信ボックス	保存容量	約1.9MBまたは最大500件
	保存期間	無期限
	保護数	送信ボックスの全容量の50%分または最大250件まで
サーバ	保存容量	3MB
	保存期間	30日

※1　添付データは、送受信時には符号化されて、データフォルダに表示されている値より大きなデータとなります。
データフォルダでおよそ500KBと表示されているものまでは、添付することができます。
約685KBのデータを受信した場合は、受信後データフォルダに保存すると約500KBになります。
送受信できる最大データサイズは、データの種類によって異なります。 ▶**P.344**「Eメールの詳細情報」

※2　添付データのファイル名は、データフォルダでは半角40文字までが表示されます。

※3　認識できる差出人、宛先のアドレスはそれぞれ半角64文字以内です。

※4　Eメール設定の宛先件数制限が「OFF」の場合、「To、Cc、Bccを含め合計半角640文字以内」となります。

- Eメール送信数は1日最大1,000通(宛先数含む)までです。

EZweb

お気に入りリスト	最大フォルダ数	9個
	フォルダ名	全角14文字、半角28文字
	URLの最大入力数	全角512文字、半角1,024文字
	お気に入りタイトル	全角50文字、半角100文字
	最大登録件数	100件
URLダイレクト入力	URLの最大入力数	全角･半角共に1,000文字
一発ジャンプ設定	URLの最大入力数	半角240文字
データフォルダ※1へ保存	ファイル名	全角20文字、半角40文字
	最大登録数	最大1,000件(EZチャンネルを除く)、約50MB(12,900クラスタ※2)
画面メモリスト	タイトル	全角、半角共に50文字
	最大登録件数	20件
	最大データ量	150KB

※1　お買い上げ時に用意されている着信メロディ、壁紙などのデータは含みません。

※2　1クラスタは、約4KBのデータ容量を表します。
1KBのデータであっても1クラスタ使用します。

au Music Player

プレイリスト名	全角／半角各20文字
1プレイリストのトラック登録件数	30件
スピーカーでの連続再生時間(目安)	約13時間
イヤホンでの連続再生時間(目安)	約16時間
フォトアルバム総件数	約30件
フォトアルバム画像登録件数	約90件

EZチャンネル

番組タイトル	全角20文字、半角40文字
全登録可能数	3件
最大番組サイズ	5MB(1番組あたり)
番組ガイドサーバURL	半角256文字
コントロールサーバURL	半角256文字

EZナビウォーク

Myスポット	登録可能件数	最大30件
	確認レベル	3段階表示(確認レベルA～C&画像表示)
	タイトル	全角40文字、半角80文字
GPSメールURL	登録可能件数	1件
	URLの最大入力数	半角256文字
プライバシーフィルター	指定番号	10件
	指定番号入力の文字数	全角18文字、半角36文字
安心ナビ位置確認メール	メッセージ文字数	全角／半角共に38文字
	受信履歴登録可能件数	最大30件
	送信履歴登録可能件数	最大30件
	受信履歴保護可能件数	最大10件
	送信履歴保護可能件数	最大10件
安心ナビいつでも位置確認	パートナーリスト登録可能件数	最大3件
	パートナーリスト名前の文字数	全角／半角共に12文字
	許可ユーザーリスト登録可能件数(未許可のユーザーリスト含む)	最大5件
	許可ユーザーリスト名前の文字数	全角／半角共に12文字
	確認した履歴の保存可能件数	最大30件
	確認された履歴の保存可能件数	最大30件
	確認した履歴の保護可能件数	最大10件
	確認された履歴の保護可能件数	最大10件
安心ナビエリア通知	登録可能件数	最大10件
	エリア名称文字数	全角／半角共に12文字
	通知先メッセージ文字数	全角／半角共に38文字
	タイトル文字数	全角／半角共に12文字
	受信履歴	最大30件

Cメール

新規作成	本文	全角50文字、半角100文字
受信	本文	全角50文字、半角100文字
受信フィルター	指定番号	10件
受信ボックス	保存件数	500件
	保存期間	無期限
	保護数	250件
送信ボックス	保存件数	300件
	保存期間	無期限
	保護数	150件
Cメールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで

EZアプリ(BREW®)

保存容量	最大約50MB※1

※1 EZアプリ(BREW®)とデータフォルダで領域を共有しているため、EZアプリ(BREW®)の保存容量はデータフォルダの使用容量により減少します。

カメラ

画素数	有効画素数	約207万画素	
フォト	撮影サイズ設定	ケータイ 120×160 壁紙 240×320※1 VGA 640×480 SXGA 1280×960 UXGA 1600×1200	10倍ズーム　25段階 5倍ズーム　21段階 2.5倍ズーム　16段階 1.25倍ズーム　6段階 標準のみ
	撮影可能枚数	最大1,000枚※2(ケータイサイズの場合)	
ムービー	メールモード	標準S(横96×縦80) 標準M(横128×縦96) 高品質M(横128×縦96) 高品質L(横176×縦144)	3.2倍ズーム　18段階 3.2倍ズーム　18段階 3.2倍ズーム　18段階 3.2倍ズーム　18段階
	ビデオモード	QVGA(横320×縦240)	1.8倍ズーム　12段階
	録画時間	メールモード　最大15秒 ビデオモード　最大30秒(データフォルダに保存) ビデオモード　最大80分※3(microSDメモリカードに保存)	
	録画可能件数	最大1,000件※4	

※1 撮影モードが「カップリング撮影」「アップダウン撮影」「連続撮影」の場合は、「壁紙 240×320」と同様です。
※2 撮影(保存)可能枚数は、データの保存形式やデータフォルダに保存しているその他のデータの容量などにより変わります。
※3 市販品のmicroSDメモリカード(256MB〜512MB)をセットした場合の録画可能時間です。ただし、microSDメモリカードの容量により録画時間は異なります。また録画条件、保存している他のデータ容量などによっても録画可能時間は変わります。
※4 録画(保存)可能件数は、撮影条件やデータフォルダに保存しているその他のデータの容量などによって変わります。

データフォルダ

全データ※1	保存可能件数	最大1,000件、約50MB※2(12,900クラスタ)※3	
	フォルダ名	14byte	
	ファイル名	タイトル部:40byte+拡張子部:5byte	
フォトフォルダ	保存可能枚数(目安)	ケータイ 120×160	約1,000枚(12KB以下)
		壁紙 240×320	約1,000枚(32KB以下)
		VGA 640×480	約513枚(100KB以下)
		SXGA 1280×960(ファインモード)	約102枚(500KB以下)
		SXGA 1280×960(ノーマルモード)	約203枚(252KB以下)
		SXGA 1280×960(メールモード)	約513枚(100KB以下)
		UXGA 1600×1200(ファインモード)	約64枚(800KB以下)
		UXGA 1600×1200(ノーマルモード)	約128枚(400KB以下)
ムービーフォルダ	保存可能件数(目安)	標準S(15秒)	約856件(60KB以下)
		標準M(15秒)	約676件(76KB以下)
		高品質M(15秒)	約356件(144KB以下)
		高品質L(15秒)	約356件(144KB以下)
		QVGA(ビデオモード)(30秒)	約34件(1,500KB以下)
ユーザーフォルダ	登録フォルダ件数	30件	
	フォルダ名	14byte	
Eメールフォルダ	受信ボックス	最大1,000件	
	送信ボックス	最大500件	

- データフォルダに他に保存されているデータがあると、保存できるフォトの枚数は少なくなります。
- 容量は目安です。被写体の種類や明るさなどにより変わります。
- 画像データのサイズにより、保存できる枚数は異なります。

※1 お買い上げ時に用意されている着信メロディ、壁紙などのデータは含みません。
※2 データフォルダとEZアプリ(BREW®)で保存領域を共有しているため、データフォルダの保存可能容量はEZアプリ(BREW®)の使用容量により減少します。
※3 1クラスタは、約4KBのデータ容量を表します。1KBのデータであっても1クラスタ使用します。

microSDメモリカード

PCフォルダ	1データ最大サイズ	制限なし
	データ名	255byte(フルパスファイル名)
データフォルダ	登録可能データ件数(1フォルダ)	1,000件
	ユーザーサブフォルダ件数	100件
	1データ最大サイズ	制限なし
	フォルダ名(ユーザーフォルダ)	14byte
	実フォルダ名(ユーザーフォルダ)	8byte
	ファイル名	タイトル部:40byte+拡張子部:4byte
	実データ名	12byte
デジカメフォルダ	登録可能データ件数(1フォルダ)	9,999件
	登録可能フォルダ件数	900件
	フォルダ名	8byte
	ファイル名	12byte
SDビデオフォルダ	登録件数(1フォルダ)	4,095件
	1データ最大サイズ	制限なし
	ファイル名	10byte
SDオーディオフォルダ	登録件数	999件
	1データ最大サイズ	制限なし
	ファイル名	10byte

microSDメモリカードのフォト保存可能枚数

サイズ	512MB	256MB	128MB	64MB	保存サイズ/枚
ケータイサイズ	30,950	15,430	7,680	3,801	16KB以下
壁紙サイズ	15,475	7,715	3,840	1,900	32KB以下
VGA	4,421	2,204	1,097	543	112KB以下
SXGA(ファインモード換算)	967	482	240	118	512KB以下
SXGA(ノーマルモード換算)	1,934	964	480	237	256KB以下
SXGA(メールモード換算)	4,421	2,204	1,097	543	112KB以下
UXGA(ファインモード換算)	619	308	153	76	800KB以下
UXGA(ノーマルモード換算)	1,238	617	307	152	400KB以下

- 保存可能枚数は目安です。保存するフォルダの上限値による制約もありますので、各フォルダの登録可能データ枚数もご確認ください。
- microSDメモリカードに他に保存されているデータがあると、保存できるフォトの枚数は少なくなります。

microSDメモリカードのムービー保存可能件数

サイズ	512MB	256MB	128MB	64MB	保存サイズ/件
Sムービー(15秒)	7,737	3,857	1,920	950	64KB以下
Mムービー(15秒)	6,190	3,086	1,536	760	80KB以下
M高品質ムービー(15秒)	3,438	1,714	853	422	144KB以下
L高品質ムービー(15秒)	3,438	1,714	853	422	144KB以下
QVGA(ビデオモード)ムービー(30秒)	329	164	81	40	1504KB以下

- ムービーは15秒間(ただし、QVGA(ビデオモード)ムービーは30秒間)の録画データで換算しています。
- 保存可能件数は目安です。保存するフォルダの上限値による制約もありますので、各フォルダの登録可能データ件数もご確認ください。
- microSDメモリカードに他に保存されているデータがあると、保存できるムービーの件数は少なくなります。

■ フォト・ムービーを保存した場合の拡張子について

保存したフォトの拡張子はすべての撮影サイズで「.jpg」となります。
保存したムービーの拡張子は録画サイズにより次のようになります。

- 「標準S」「標準M」の場合「.amc」 • 「高品質M」「高品質L」の場合「.3gp」 • 「QVGA(ビデオモード)」の場合「.3g2」

索引

か

さ

た

安心ナビ 利用規約

■ サービス内容

KDDI株式会社(以下「弊社」といいます。)は、この「安心ナビ利用規約」(以下「本規約」といいます。)に従って安心ナビを提供します。なお、本規約で使用する用語の意味は、本規約で別段の定めがない限り、弊社及び沖縄セルラー株式会社(以下併せて「弊社等」といいます。)が定めるau通信サービス契約約款(以下「au約款」といいます。)で使用する用語の意味に従います。

1. 安心ナビとは、全地球測位システム(GPS)を利用して、弊社等が提供するau通信サービスの提供を受けるための端末のうち弊社が別に指定する種類に属するもの(以下「au端末」といいます。)から、弊社が別に定める条件に従って、他のau端末のおおよその位置(以下「位置情報」といいます。)を検索することなどができる弊社のサービスです。
2. 安心ナビには、次の種類があります。

(1) 安心ナビ位置確認:次の2つの機能を利用することができます。

① いつでも位置確認:あるau端末の位置情報を検索するお客様(以下「検索者」といいます。)が、そのau端末(以下「被検索端末」といいます。)の利用者(au契約者以外の者が被検索端末を所持している場合は、その所持者を指します。以下「被検索者」といいます。)に対して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパートナーリストに検索者が位置情報を検索するために使用するau端末(但し、有料プレミアムEZの利用に関する契約が締結されているものに限ります。以下「検索端末」といいます。)の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、いつでも検索端末から被検索端末の位置情報を検索することができる機能

② 位置確認メール:検索者が被検索者に対して被検索端末の位置情報の通知を求め、被検索者が被検索端末の位置情報を通知することを許諾することにより、被検索端末の位置情報が検索端末に自動的に通知される機能

(2) 安心ナビエリア通知:被検索端末に時間帯、エリア及び検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、被検索端末が当該時間帯に当該エリア内に入り又は当該エリア外に出たことが検索端末に自動的に通知される機能を利用することができます。

3. 検索者は、いつでも位置確認機能を利用する場合には、いつでも位置確認機能を弊社にお申し込みいただいた日の属する月の翌月から、いつでも位置確認機能を解約する日の属する月までの間に発生する月額315円(これに対する消費税及び地方消費税を含みます。)の利用料(以下、単に「利用料」といいます。)を弊社にお支払いいただきます。なお、検索者は、いつでも位置確認機能を暦月の途中で解約した場合であっても、当月の利用料として1ヶ月分の額を弊社にお支払いいただきます。
4. 利用料について、弊社等が定めるau通信サービス契約約款に基づき回収することを承諾していただきます。尚、お客さまが弊社等の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

■ 利用契約の締結等

1. お客様が安心ナビを利用するにあたっては、本規約を承諾のうえ、弊社が別に定める手続きに従って安心ナビの利用を弊社にお申し込みいただきます。弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当する場合を除き、お客様による安心ナビの利用申し込みを承諾するものとし、お客様のお申し込みと同時に弊社とお客様との間で安心ナビの利用に関する契約(以下「利用契約」といいます。)が成立するものとします。

(1) 安心ナビの利用申し込みの内容に虚偽若しくは不備があり、又はその虞がある場合
(2) 本規約若しくはau約款に違反したことがあり、又は違反する虞がある場合
(3) 他のau契約者のau端末について安心ナビの利用を申し込み、又はその虞がある場合
(4) 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの利用申し込みを承諾することが適切でないと判断するにつき特段の事由がある場合

2. お客様(前項に基づき弊社との間で利用契約を締結したお客様をいいます。以下、同様とします。)は、弊社が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するために必要となるパスワード(以下「ナビパスワード」といいます。)を設定していただきます。弊社は、お客様が設定したナビパスワードと弊社に申告されたナビパスワードとが一致した場合には、お客様本人とみなして取り扱うものとします。お客様は、ナビパスワードを適切に使用及び保管する責任を負うものとし、万一、お客様のナビパスワードが第三者に不正使用されたとしても、弊社の責めに帰すべき事由による場合を除き、弊社はその責任を一切負いません。
3. お客様が本利用契約を解約される場合は、弊社が別に定める手続に従って、利用契約の解約を弊社にお申し出下さい。
4. 弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当するときは、何らの通知または催告なくお客様に対する安心ナビの提供を停止し、又はお客様との間で締結している全ての利用契約を解除することができるものとします。

(1) au通信サービスの通信料若しくは利用料が支払われず、又はその虞がある場合
(2) 【注意事項・お客様の義務】第2項の第1号、第2号、第4号又は第5号に定める許諾が得られていないことが判明し、又はその虞がある場合
(3) 本規約又はau約款に違反し、又はその虞がある場合
(4) 安心ナビの提供に支障を生じ、又はその虞がある場合
(5) 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの提供を停止し又は利用契約を継続することを適当と判断するにつき特段の事由がある場合

5. 安心ナビを利用しているau端末について、お客様と弊社等との間で締結しているau通信サービスの提供を受けるための契約が終了した場合は、何ら意思表示を要することなく当然に当該au端末に係る利用契約も終了するものとします。

■ 知的財産権／個人情報

1. お客様は、弊社が別に定める手続に従って、au端末に搭載されている安心ナビを利用するためのソフトウェア(以下「本ソフト」といいます。)の設定を行っていただきます。なお、本ソフトの著作権及びその他の権利は弊社又は第三者に帰属し、お客様は、本ソフトを利用するにあたっては、次の各号で定める義務を遵守していただきます。

(1) 安心ナビを利用する目的以外に本ソフトを使用しないこと。

(2) 弊社に無断で本ソフトを複製、改変、翻案、貸与、公衆送信又はその他弊社若しくは第三者の著作権等を侵害する一切の行為を行わないこと。

2. 弊社は、弊社が別に公表するプライバシーポリシーに従って、お客様の個人情報を取り扱います。

■ 注意事項・お客様の義務

1. お客様は、弊社が別に定める利用マニュアルに従って安心ナビをご利用いただきます。

2. お客様は、安心ナビを利用するにあたり、次の各号で定める義務を遵守いただきます。万一、お客様が次の各号で定める義務に違反し、第三者との間で紛争が生じた場合は、お客様の責任と費用負担で当該紛争を処理、解決するものとします。

(1) 検索者は、安心ナビのうち安心ナビ位置検索を利用して被検索端末の位置情報を検索するにあたっては、必ず、事前に被検索者の許諾を得ること。

(2) 被検索者は、被検索端末を第三者に所持させる場合は、予め、その旨を検索者に通知し、かつ、検索端末から位置情報を検索されることについて当該第三者から許諾を得て当該第三者に本規約を遵守させること。

(3) 検索者及び披検索者は、前二号に基づく許諾を得るにあたり欺罔又は脅迫など不適正な方法を用いてはならないこと。

(4) 被検索者は、安心ナビのうち安心ナビエリア通知を利用する場合には、被検索端末の位置情報を検索端末に通知することについて、必ず、事前に検索者から許諾を得ること。

(5) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、検索端末を第三者に使用させないこと。(なお、検索者は、被検索者の許諾を得て検索端末を第三者に使用させる場合には、当該第三者に本規約を遵守させること。)

(6) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、安心ナビを利用して取得した位置情報を第三者に漏洩若しくは開示し、又は自ら被検索端末の位置を確認する目的以外で利用しないこと。

(7) 検索者及び被検索者は、au端末(検索端末及び被検索端末を指します。以下、同様とします。)において位置情報を検索される機能が搭載され又は位置情報が検索されていることを示す標章その他の表示を故意に破損し、又は表示されないようにしないこと。

(8) 検索者及び被検索者は、位置情報を検索若しくは通知し、又は位置情報を検索される設定を随時解除できる機能を利用できないようにしないこと。

(9) 検索者及び被検索者は、他人のau端末において無断で安心ナビに係る設定を行い又はそれを変更しないこと。

(10) その他、検索者及び被検索者は、相手方又は第三者のプライバシー並びにその他の権利及び利益を侵害し、又はその虞がある態様で安心ナビを利用しないこと。

(11) 安心ナビの運営を妨げ、又はその虞がある行為を行わないこと。

(12) 法令若しくは公序良俗に違反し、又はその虞がある行為を行わないこと。

(13) 安心ナビを営利目的で利用しないこと。

(14) 利用契約上の地位若しくは利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は担保の用に供しないこと

3. お客様は、次の各号に該当する場合には、安心ナビが利用できないことがあります。

(1) 悪天候、地下、サービス提供区域外等のau端末の利用環境等により正常な電波の送受信に支障がある場合。

(2) 被検索端末の電源が入っていない場合(バッテリー切れを含みます。)。

(3) 被検索端末に関して安心ナビを利用するために必要な設定が行われておらず、又は被検索端末から本ソフトが削除されている場合。

(4) 被検索端末が安心ナビ以外の用途で使用されている場合。

■ サービスの中止及び中断

1. 弊社は、保守作業、システム復旧、停電や天災などの不可抗力、又はその他のやむをえない理由により安心ナビの提供を中止又は中断することがあります。その場合は、事前にその旨を告知しますが、緊急を要しやむをえない場合は、この限りではありません。

■ 免責事項

1. 安心ナビのご利用にあたり弊社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、1か月分の利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

■ 通信料

1. 安心ナビを利用するにあたり発生する通信料(au端末に本ソフトをダウンロードする場合は、そのダウンロードを行うにあたり発生する通信料を含みます。)は、お客様が負担するものとします。

■ 変更

1. 弊社は、本規約を予告なく改訂、追加、変更または廃止することができるものとします。また、弊社は常に最新の規約に従って安心ナビを提供するものとします。

—以　上—

■「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取ることができません。
  - ① お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。
    - ・電源が入っていない
    - ・圏外または電波の届かない場所にある
    - ・通話中やEZwebご利用中等、待受け以外の状態
- お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。
- お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。

■「安心ナビ位置確認」（いつでも位置確認）をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  - ① 他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。
    但し、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません（パートナーリストへの登録情報を受けとれません）。
  - ② 許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。
- お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナーリストへの登録要求を受けとることができません。
- お客様が「いつでも位置確認」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動（確認画面なし）」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます（お買い上げ時には「自動（確認画面なし）」に設定されています）。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  - ① お客様が位置確認を依頼した相手au電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。
    削除後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  - ② お客様が位置確認を依頼した相手au電話のナビパスワードが変更された場合。
    変更後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  - ③ お客様が位置確認を依頼した相手au電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動（確認あり）」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合。
- 「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認することができなくなります。
  - ① お客様がパートナーリストから相手au電話を削除した場合。
    （削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります）
  - ② お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
    削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります。
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

■「安心ナビ位置確認」（位置確認メール）をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  - ① 他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  - ① お客様が位置確認メールを送ったau電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合。
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

■「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。
  - ① お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。
    尚、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。また、設定された時刻に待受画面が表示されていない場合には、待受画面に戻ってから約5分以内に自動起動されます。
  - ② お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。
- 「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から2時間後に自動的に終了します。
- 「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。
  - ① お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合。
    （削除前の条件での位置確認および通知は行われません）
- お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

■ お知らせ

- 「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項・利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

EZナビウォーク 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au電話から157>(以下「当社」といいます)が提供する『EZナビウォーク』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
(9) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。
(10) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

EZ・FM 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au電話から157>(以下「当社」といいます)が提供する『EZ･FM』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) 当社は、本サービスに関してお客様が被ることのある特別事情に基づく損害、逸失利益又は間接損害につき、一切責任を負わないものとし、事前にかかる損害が発生するおそれがある旨お客様から知らされている場合でも同様とします。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以　上ー

EZテレビ 番組ガイド 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au電話から157>(以下「当社」といいます)が提供する『EZテレビ 番組ガイド』(以下「本サービス」といいます)を利用するためのアプリケーション(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するに当たっては、本使用許諾契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロード及び本サービスのご利用には、通信料がかかります。
(2) 本アプリケーションは、本サービスをご利用いただくためにEZアプリ(BREW®)対応端末機器から、Eメールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(3) 本アプリケーションを用いて、本サービスのサンプルページの閲覧等、本サービスの一部をご試用いただけますが、本サービスのご利用のためには、別途有料会員登録が必要になります。
(4) 本アプリケーションに関する著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(5) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・リバースエンジニアリング・リバースコンパイル・蓄積又は転送等してはいけません。
(6) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(7) 当社は、お客さまが本使用許諾契約に違反した場合、何らの催告等を要せず直ちに本使用許諾契約を解除することができるものとし、当該解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(8) 当社は、本アプリケーション及び本使用許諾契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(9) お客さまは、本使用許諾契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(10) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(11) 本アプリケーション又は本使用許諾契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以　上ー

「桃太郎電鉄JAPAN 特別編」利用契約書

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまが株式会社ハドソン(03-3542-2003)(support@momoa.hudson.co.jp)(以下「当社」といいます)が提供する『桃太郎電鉄JAPAN 特別編』(以下「本サービス」といいます)を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本サービスに関する著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本サービスの内容を当社に無断でお客様の端末機器「W42H」以外に、転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本サービスに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行為を一切行ってはならないものとします。
(4) お客様は本アプリケーションをインストールした「W42H」端末機器上のみでお使いいただけます。
(5) 本アプリケーションは、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ接続する場合があり、その場合別途通信料がかかります。
(6) お客さまとKDDI又は沖縄セルラー電話との間の携帯電話サービスのご利用に係る契約等の、本サービスを利用する上で必要となる契約が解除、解約等により終了した場合、本利用契約も当該終了の日をもって自動的に終了するものとします。但し、本条及び(1) (2) (3) (10) (11)は、本利用規約終了後も有効と致します。
(7) 当社がKDDI又は沖縄セルラー電話に本サービス利用料の回収の代行を委託した場合でも、本サービス利用料に係る疑義又は争いについてはお客さまと当社の間で解決し、お客さまはKDDI及び沖縄セルラー電話に対して何らの請求又は苦情の申し立てを行わないものとします。
(8) 当社は、本サービス及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(9) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(10) 本サービスのご利用にあたり当社の責に帰する事由によりお客さまが損害を被った場合は、当社は、お客さまがKDDI又は沖縄セルラー電話へお支払いされた本サービスの通信料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
(11) 本サービス又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を第一審の専属的管轄裁判所とします。

ー以　上ー

聴かせて検索 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『聴かせて検索』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、音楽認識結果をお客様へ送付するために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、電話番号、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、沖縄セルラー電話(株)は一切賠償の責任を負いません。
(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

バーコードリーダー&メーカー 利用許諾契約

ご使用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI 株式会社<お問い合わせ先:au 電話から157 >（以下「当社」といいます）が提供する「バーコードリーダー&メーカー」（以下「本アプリケーション」といいます）をダウンロード、インストール又は使用した場合、お客様がこの利用許諾契約書（以下「本利用契約」）の全ての条項に同意されたものとします。これらの条項に同意しない場合は、当社はお客様に本アプリケーションのダウンロード、インストール又は使用のいずれも許諾できません。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は当社が本アプリケーションの利用に関する許諾を受けた第三者（以下「本アプリケーションの権利者」といいます）に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみで使用いただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び本アプリケーションの権利者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを使用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社（本アプリケーションの権利者及び沖縄セルラー電話株式会社を含みます。以下、第（12）条まで同じ。）は、お客様に対し、本アプリケーションの動作、機能、使用目的への適合性、商業性、使用結果の的確性や信頼性、又は第三者の権利侵害の不存在その他について、明示又は黙示を問わず、一切保証するものではありません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) お客様は、本アプリケーションを用いてお客様又は第三者の氏名、電話番号、Eメールアドレスその他の個人情報をQRコード化する場合は、内容について十分確認するものとし、かかる個人情報に関する管理、使用、公開その他一切の取扱いについては、お客様の責任のもとで行うものとします。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
(14) 第（8）条から第（13）条及び本条の定めは、本利用許諾契約の終了後もなお有効に存続します。

ー以　上ー

電子マネー「Edy」利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがビットワレット株式会社<お問い合わせ先:0570-081-999>（以下「当社」といいます）が、KDDI株式会社が発売する携帯電話向けに提供する『電子マネー「Edy」』アプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションは、当社が提供する電子マネー「Edy」をEZアプリ（BREW®）対応端末機器上でご利用頂く際、メールアドレス等のプロフィール情報を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社に帰属します。

(3) お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされたEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(4) お客さまは、プリインストールされた本アプリケーションをEZアプリ（BREW®）対応端末機器から削除した場合、KDDI株式会社の提供するコンテンツサーバからダウンロードし直すことができます。なお、本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(5) お客さまは本アプリケーションに関する当社の権利を侵害したり、又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

（10） 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI(株)及び沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。

（11） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

うたとも™ 利用規約

■ 利用規約

お客さまがKDDI株式会社（以下「当社」といいます。）がソニー株式会社との協業により提供する『うたとも』（以下「本サービス」といいます。）を利用するに当たっては、本利用規約の内容を承諾していただきます。

（1） 本サービスは、当社及び沖縄セルラー電話株式会社（以下「沖縄セルラー」といいます。）が提供する携帯電話向けインターネット接続サービスEZweb（以下「EZweb」といいます。）の利用者に対して、当社が別に定めるWebページ、マニュアル等の定めに従い、楽曲に関する各種情報提供や他の利用者とのコミュニティ形成の支援などを行うサービスです。
なお、本サービスには「有料メニュー」と「無料メニュー」とがあり、「有料メニュー」をご利用のお客さまは本サービスの全てをご利用いただけますが、「無料メニュー」をご利用のお客さまは本サービスの一部のみのご利用とさせていただきます。

（2） 本サービスの「有料メニュー」のご利用には、EZwebに係るパケット通信料の他に、本サービスの利用料（以下「本サービス利用料」といいます。）が必要になります。
なお、「無料メニュー」をご利用の場合には、本サービス利用料は無料ですが、EZwebに係るパケット通信料はかかります。

（3） ① 本サービスの「有料メニュー」をご利用のお客さまは、所定のページにアクセスして必要事項及びお客さまの有するプレミアムEZパスワードを入力して下さい。
② 「無料メニュー」をご利用のお客さまは、当社所定の別に指定する手続きを行ってください。
当社がかかる入力、又は手続きを認証した時点で、お客さまと当社との間の本サービスの利用に係る契約（以下「本利用契約」といいます。）が締結され、お客さまは本サービスを利用することができるようになります。また、「有料メニュー」をご利用のお客さまについては、かかる本利用契約の締結の時点をもって本サービス利用料が課金されます。なお、当社は、お客さまが過去に本利用契約が解除されたことがある場合又はその他当社が別に定める事由に該当する場合には、本利用契約を締結しないことがあります。

（4） お客さまは、前項に従い入力した事項を変更する場合、自己の責任において、速やかに当社の定める変更手続きを行うものとします。

（5） お客さまが当社が別に指定するWebページ（以下「会員ページ」といいます。）において公開した自己のプロフィール、楽曲の視聴情報等（以下「会員情報等」といいます。）や本サービス所定のWebページや他のお客さまの会員ページに発信するコメント等（以下「コメント等」といいます。）の内容は、お客さまの意思と責任の下に公開、発信されるものであり、お客さまは、公開、発信した情報等及びコメント等（以下併せて「情報等」といいます。）について一切の責任を有するものとします。当社は、情報等について何らの保証もするものではなく、また、これを監視する義務を負うものではありません。

（6） お客さまは、当社が当社所定のWebページにてお客さまの情報等を公開し、会員ページへのリンクを設定することを承諾するものとします。

（7） お客さまは、本サービスに係るアプリケーションを起動した時に、お客さまが利用するau携帯端末において再生された楽曲の再生履歴及びEZ番号がEZwebを通じて当社のシステムに送信され（かかる送信のためのEZwebに係るパケット通信料はお客さまの負担となります。）、当社が、当該再生履歴及びEZ番号を、本サービスにおいてお客さまに提供する各種情報の作成やお客さまに他のお客さまを紹介する目的で利用することを承諾するものとします。

(8) お客さまは、お客さまが他のお客さまの会員ページにアクセスした場合、当該会員ページに会員情報等が表示され、自己の会員ページへのリンクが設定されることを承諾するものとします。

(9) 情報等の著作権（但し、公開、発信の時点で第三者に帰属するものを除きます。）はそれを公開、発信されたお客さまに帰属するものとします。但し、お客さまは、当社による本サービス又はこれに関連するサービスの宣伝、利用促進、出版等を目的とした情報等の使用について、当該情報等を無償かつ無期限で利用することができる非独占的な権利を許諾し、かつ当社及び当社の指定する者に対し著作者人格権を行使しないものとします。

(10) 本サービス利用料は、本利用契約の締結の際に入力されたプレミアムEZパスワードを有するau携帯電話契約者に請求されます（au携帯電話契約者以外の方がプレミアムEZパスワードを入力された場合も同じです。）。

(11) 本サービス利用料は、本利用契約を締結された日の属する月の翌月から、本利用契約が解約等により終了した日の属する月まで、その月数に応じてお支払いいただきます。但し、本利用契約を締結された日の属する月に当該契約が解約等により終了した場合は、1ヶ月分の本サービス利用料をお支払いいただきます。また、本利用契約が解約等により終了した後、再度契約を締結された場合は、再度契約を締結された日の属する月を含む利用月数に応じて本サービス利用料をお支払いいただきます。

(12) お客さまが沖縄セルラーと携帯電話サービスのご利用に係る契約をされている場合は、
① 本サービス利用料に係る債権を当社が沖縄セルラーに譲渡することを予め承諾していただきます。なお、当社は、当該譲渡について、お客さまへの個別の通知又は譲渡承諾の請求は行いません。
② 本サービス利用料は、沖縄セルラーの定める「契約約款」に基づき、同社が請求します。

(13) お客さまは、本サービスのご利用にあたり、以下の行為及びその虞のある行為を行わないものとします。
① 当社が事前に書面で許可した場合を除き、本サービスを商用目的で利用する行為
② 他人の身体、生命、自由、名誉、財産等に対して害悪を加える行為
③ 不倫･援助交際･売春･買春等の勧誘行為
④ 氏名、住所、電話番号、メールアドレスその他の個人情報を掲載する行為
⑤ 青少年の性的感情を著しく刺激する等、その健全な育成を阻害すると判断される行為
⑥ 第三者の特許権、商標権等、著作権、企業秘密等の知的財産権を侵害する行為
⑦ 第三者の信用若しくは名誉を侵害し、又は第三者のプライバシー権、肖像権その他一切の権利を侵害する行為
⑧ 虚偽の又は誤解を招くような情報等を掲載する行為
⑨ 犯罪行為をすること又はこれを助長する行為
⑩ 選挙の事前運動、選挙活動又はこれらに類似する行為のために本サービスを利用する行為
⑪ 本サービスの運営又は他のお客さまによる本サービスの利用を妨害し、若しくはそれらに支障をきたす行為
⑫ 公序良俗又は法令に反する行為
⑬ 他人に不当に不利益を与える行為
⑭ 特定の個人又は団体を誹謗中傷する行為
⑮ 自己又は第三者の営業に関する宣伝を主たる目的とする行為
⑯ 物品の売買又は譲渡を目的とする行為
⑰ 金銭の貸借等を目的とする行為
⑱ その他当社が合理的な理由に基づき不適切と判断する行為

(14) 当社は、情報等が前項各号のいずれかに該当すると判断する場合は、お客さまの承諾なく当該情報等を削除することができるものとします。

(15) お客さまは、自己の会員ページにおいて、第13項各号のいずれかに該当する情報等が公開、発信されていないかどうかを適宜確認するものとし、万一、当該情報等を発見したときは、当該情報等を削除するなど適切な対応を行うものとします。

(16) お客さまが本利用契約を解約される場合は、お客さまの利用するau携帯端末から所定のページにアクセスして手続きを行ってください。これ以外の方法による解約手続きは行えません。

(17) お客さまの携帯電話端末を通じての本利用契約に関わる手続きは、全てau携帯電話契約者からの手続きとして取り扱うものとします。

(18) お客さまと当社との間の携帯電話サービスのご利用に係る契約等の、本サービスを利用する上で必要となる契約が解除、解約等により終了した場合、本利用契約も当該終了の日をもって自動的に終了するものとします。

(19) 当社は、本サービスの提供にあたり取得するお客さまに係る情報については、本利用規約に定めるほか、当社が別に公表するプライバシーポリシーに従って取り扱います。

(20) 当社は、お客さまが支払うべき本サービス利用料を支払わない場合、その他本利用契約に違反した場合は、何ら通知又は催告なしに、お客さまに対する本サービスの提供を停止し、又は本利用契約を解除することができます。

(21) 本利用契約が解除された場合、当社は、お客さまの情報等を全て消去できるものとします。

(22) 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合は、お客さまの承諾なく、本サービスの提供を一時中断することがあります。
① 本サービスで使用する設備の保守点検又は修理を行う場合。
② 火災、停電、不可抗力その他やむを得ない事由が発生した場合。
③ その他、当社が本サービスの提供を一時中断する必要があると判断した場合。

(23) 本サービスの利用にあたり当社の責に帰すべき事由によりお客さまが損害を被った場合は、当社は、1ヶ月分の本サービス利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

(24) 当社は、本サービス及び本利用規約を予告なく改定、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(25) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡し、又は自己若しくは第三者のために担保に供することはできません。

(26) 本サービス又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング・逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。（米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。（2006年４月現在）キューバ、イラン、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）
U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries-Cuba, Iran, Libya, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)

本製品には、日本語変換のための機能として、株式会社ジャストシステムのATOK for au + AI推測変換「APOT」（関西弁対応）を搭載しています。

本製品はインターネットメール機能として、株式会社ACCESSのNetFront v3.1 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。

本製品はSMILプレーヤとして、株式会社ACCESSのNetFront SMIL Playerを搭載しています。

本製品は Macromedia, Inc. が開発した Macromedia® Flash Lite™ テクノロジーを搭載しています。

This wireless device ("Device") contains BREW software owned by QUALCOMM Incorporated ("Software"). OEM hereby grants to each recipient of this Device ("User") a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or use any other means to discover the source code of the Software or any component of the Software. QUALCOMM Incorporated is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to the Software. QUALCOMM Incorporated, and to the extent that the Software contains material or code of a third party such third party, shall be intended third party beneficiaries of these terms.

Operaは、Opera Software ASAの商標または登録商標です。
Operaに関する詳細については、http://jp.opera.comをご覧ください。

※「PCドキュメントビューアー」はPicsel Technologiesにより実現しています。
※ Picsel, Picsel Powered, Picsel Viewer, Picsel File Viewer, Picsel Document Viewer,またPicselキューブロゴはPicsel Technologiesの商標、または登録商標です。
※ Microsoft®, Microsoft® PowerPoint®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
※ Microsoft® Word, Microsoft® Excel, Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
※ Adobe, Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
※ 対応しているアプリケーションで作成したドキュメントであっても、内容により表示できない場合があります。

「PCドキュメントビューアー」で表示できるドキュメントはパソコン等と完全に同一ではありません。
「PCドキュメントビューアー」でドキュメントが正しく表示されない場合があっても、上記Microsoft Corporation, Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）のソフトウェアの問題ではありません。

FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「Edy（エディ）」および「Edy」ロゴはビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。
Copyright © 2006 bitWallet.Inc

Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

うたとも™はソニー株式会社の商標です。

IrDA Protocol Stack「DeepCore®3.0」© ITX E-Globaledge Corp. All Right Reserved.

本製品はYamashita Kohei/mountain mountainの所有するキャラクターや画像を搭載しています。
Copyright © Yamashita Kohei/mountain mountain

SanDiskはサンディスク社の登録商標です。

QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

この製品は、下記米国特許またはその対応外国特許に基づきQUALCOMM社よりライセンスされています。
4,901,307　5,056,109　5,101,501　5,109,390　5,228,054　5,267,261　5,267,262
5,337,338　5,414,796　5,416,797　5,490,165　5,504,773　5,506,865　5,511,073
5,535,239　5,544,196　5,568,483　5,600,754　5,657,420　5,659,569　5,710,784
5,778,338　その他については、特許出願中

OpenSSL License

【OpenSSL License】
Copyright © 1998-2003 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】
Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young
(eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

au by KDDI

W42H

クイックガイド

お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）
一般電話からは
フリーコール **0077-7-111**
（通話料無料）

au電話からは
局番なしの
157番
（通話料無料）

※クイックガイドは、一部機能を抜粋して記載しています。詳細は本書の「取扱説明書」をご覧ください。

アドレス帳から電話をかける

1. [アドレス帳]
2. [方向キー]でアドレス帳を選択→●（表示）
3. 電話番号を選択→[発信]

■アドレス帳に登録する

1. [アドレス帳]を1秒以上長押し
2. 項目を選択→●（編集）
3. アドレス帳の内容を入力
4. [アドレス帳]（登録）

1

Eメールを送信する

1. [メール]→「新規作成」を選択→●
2. 「宛先」を選択→●（編集）
3. 宛先入力メニューで項目を選択→●→宛先を入力→●
4. 「件名」／「本文」を選択→●（編集）→内容を入力→●
5. [アプリ]（送信）／[発信]→「送信」を選択→●

■データを添付する

1. 新規作成画面で「添付」を選択→●（編集）
2. データを選択→●

■受信メールを見る

1. [メール]→「受信ボックス」を選択→●
2. フォルダを選択→●
3. メールを選択→●（表示）

2

Cメールを送信する

1. [メール]を1秒以上長押し
2. 「新規作成」を選択→●
3. 「宛先」を選択→●（編集）
4. 宛先入力メニューで項目を選択→●→宛先を入力→●
5. 「本文」を選択→●（編集）→内容を入力→●
6. [アプリ]（送信）／[発信]

■受信メールを見る

1. [メール]を1秒以上長押し
2. 「受信ボックス」を選択→●
3. メールを選択→●（表示）

3

フォトを撮影する

1. ●→「カメラ」を選択→●
2. 「フォト」を選択→●
3. ●（シャッター）
4. ●（保存）

ムービーを録画する

1. ●→「カメラ」を選択→●
2. 「ムービー」を選択→●
3. ●（録画）
4. ●（終了）
5. ●（保存）

4

カレンダーを表示する

1. [カレンダー]
2. [方向キー]で日付を選択→●（内容）

スケジュールを登録する

1. [カレンダー]
2. [方向キー]で日付を選択
3. [アドレス帳]（サブメニュー）→「新規登録」を選択→●
4. 「スケジュール」を選択→●
5. 項目を選択→●（編集）→内容を入力
6. [アドレス帳]（登録）

5

マナーモードを設定する

1. [マナー]→「設定する」を選択→●
2. モードを選択→●

通常マナー：消音、バイブあり
ドライブモード：消音、バイブなし
サイレントマナー：消音、バイブなし
オリジナル：オリジナル設定
アウトドア：最大音量、バイブあり

■マナーモードを解除する

1. [マナー]を1秒以上長押し

6

EZナビを利用する

1. [EZ]→「EZサービスメニュー」を選択→●
2. 「EZナビ」を選択→●

■現在地の地図を表示する

3. 「EZナビウォーク」を選択→●
4. 「現在地」を選択→●
5. 「現在地マップ」を選択→●

■安心ナビ位置確認を利用する

3. 「安心ナビ位置確認」を選択→●

■安心ナビエリア通知を利用する

3. 「安心ナビエリア通知」を選択→●

7

キリトリ線

EZ「着うたフル®」

■着うたフル®をダウンロードする

1 Ⓔ→「EZサービスメニュー」を選択→●
2 「au Music」を選択→●→「EZ Music!へ接続」を選択→●
3 画面の指示に従って操作

■着うたフル®を再生する

1 Ⓔ→「EZサービスメニュー」を選択→●
2 「au Music」を選択→●→「ミュージックフォルダ」を選択→●
3 「データフォルダ（本体）」／「microSD」を選択→●→「着うたフル」を選択→●（詳細）
4 データを選択→●（再生）

au Music Player

1 ●→「音楽／ラジオ」を選択→●
2 「au Music Player」を選択→●
3 「ライブラリ」を選択→●（選択）→「全曲一覧」を選択→●（選択）
4 曲目を選択→●

■BGM再生

1 再生中に[電源]
2 「BGMへ移行」を選択→●

EZ･FMを聴く

1 ●→「音楽／ラジオ」を選択→●
2 「EZ・FM」を選択→●
3 [メモ/クリア]→◀▶で周波数エリアを選択→●

[#]：選局中のサイトへ接続

■音量調節

1 聴いているときに▲▼を押して調節

■曲名情報を表示する

1 EZ･FM画面→●（曲名表示）→「はい」を選択→●（曲名表示）

[*]：聴いている曲の着うた®／着うたフル®を検索

待受画面の壁紙を変更する

1 ●[3][1][1]
2 「固定壁紙」を選択→●
3 壁紙を選択→●
4 「黒時計」～「キルティング」を選択した場合は、時計／カレンダーを設定

■フォトなどを壁紙にするには

1 ●[3][1][1]
2 「データフォルダ」を選択→●
3 フォルダを選択→●（詳細）
4 データを選択→●→●
5 壁紙の上に表示する時計／カレンダーを設定

EZ FeliCa を使う

1 ●→「EZ FeliCa」を選択→●
2 「アプリ一覧」を選択→●
3 アプリを選択→●

■FeliCaロックをかける

1 ●[4][1][5]
2 「ON／OFF設定」を選択→●→「設定する」を選択→●→ロックNo.を入力→●

■FeliCaロックのクイック解除

1 ▶を1秒以上長押し
2 ロックNo.を入力→●

PCサイトビューアー

1 ●→「PCサイトビューアー」を選択→●→㊐（OK）
2 「トップページ」を選択→●（選択）

PCドキュメントビューアー

1 ●→「データフォルダ」を選択→●
2 「PCドキュメント」を選択→●（詳細）
3 データを選択→●（再生）

バーコードリーダー

1 [アプリ]→◀▶で「バーコードリーダー&メーカー」を選択→●（起動）
2 「バーコード読込み」を選択→●（選択）

ホットダイヤル･ホットブザー

■ホットダイヤルを設定する

1 ●[5][3][5][1]
2 ロックNo.を入力→●
3 電話番号を入力→●（登録）

■ホットダイヤルに電話をかける

1 待受中に[0]を1秒以上長押し

■ホットブザーを設定する

1 ●[5][3][5][2]
2 ロックNo.を入力→●

■ホットブザーを鳴らす

1 待受中に[0]を1秒以上長押し

■ホットブザーを切る

1 ホットブザー鳴動中→ロックNo.を入力→●

エクステンションモードを設定する

1 ●[5][3][4]
2 「設定する」を選択→●

詳細機能およびその他機能について知りたい方は、

EZwebからauオンラインマニュアルをご利用いただけます。
<アクセス方法>
EZトップメニュー
→料金・申込・インフォ
→auオンラインマニュアル

キリトリ線

漢字コード一覧

■ お知らせ

- 本機が扱う文字について
  - ・本機では、以下の「区点コード表」と「絵文字一覧」の文字の入力や表示ができます。
  - ・他機種やパソコンから、Eメールやケーブル接続で受信した場合などに、本機に無い文字(一部の漢字など)があると、その箇所が空白など別の文字になります。

区点コード表

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010			、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138				∮	∑				∟	⊿
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
せ										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
そ										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
ち										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と										
373									兎	吐

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
な										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
に										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ～の										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
は										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
ふ										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
ほ										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴

区点コード表

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る～れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

お問い合わせ先番号
au お客様センター（総合案内）

EZwebからは

アクセス方法 55756 または

EZ→トップメニュー→料金・申込・インフォ→お問い合わせ
※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

一般電話からは

0077-7-111
（通話料無料）

au 電話からは

局番なしの157番
（通話料無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：株式会社 日立製作所

古紙パルプ配合率100％再生紙を使用

auオンラインマニュアル
へのアクセスはこちら

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

MN6210YAB-1
2006年6月 第1版